

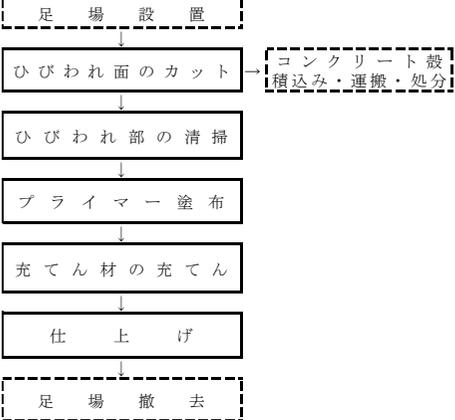
土木工事標準歩掛の一部改定  
 橋梁補修工 断面修復工

工種名	現 行	改 定						
橋梁補修工 断面修復工 左官工法		<p>橋梁補修工 断面修復工 (左官工法)</p> <p>1. 適用範囲                      本資料は、橋梁の断面修復における1橋当りの左官作業 (体積1.5m<sup>3</sup>以下) に適用する。</p> <p>2. 施工概要                      施工フローは、下記を標準とする。</p> <pre>                     graph TD                         A[足場設置] --&gt; B[コンクリートはつり (カッター工含む)]                         B --&gt; C[鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理 (必要に応じ計上)]                         C --&gt; D[断面修復 (左官) (プライマー含む)]                         D --&gt; E[足場撤去]                     </pre> <p>(注) 実線部分が適用範囲である。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> <p>3. 編成人員                      断面修復工 (左官工法) の編成人員は、次表を標準とする。</p> <p>表3.1 編成人員 (人/橋)</p> <table border="1" data-bbox="1272 914 1738 979"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 施工歩掛</p> <p>4-1 1橋当り施工日数 (鉄筋ケレン・防錆処理を含む)                      コンクリートはつり (カッター工含む)、左官 (プライマー・仕上げ含む)、鉄筋ケレン・防錆処理を含む1橋当りの施工日数Dは次による。</p> $D = 18.92 \times V + 1.48$ <p>D : 1橋当り施工日数 (日/橋)                      V : 1橋当りの延べ施工量 (m<sup>3</sup>/橋)</p> <p>4-2 1橋当り施工日数 (鉄筋ケレン・防錆処理を含まない)                      鉄筋ケレン・防錆処理を含まない、コンクリートはつり (カッター工含む)、左官 (プライマー・仕上げ含む) の1橋当りの施工日数Dは次による。</p> $D = 16.16 \times V + 1.28$ <p>D : 1橋当り施工日数 (日/橋)                      V : 1橋当りの延べ施工量 (m<sup>3</sup>/橋)</p>	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	2	1
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員						
1	2	1						

土木工事標準歩掛の一部改定  
橋梁補修工 断面修復工

工種名	現 行	改 定																																									
		<p>(注) 1. 施工日数Dは少数第2位を四捨五入し、少数第1位止めとする。 2. 歩掛は、全ての施工方向に適用できる。 3. 現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。 4. コンクリート殻の積込み・運搬及び処分費は別途計上する。 5. 足場等については、現場条件を考慮の上、別途計上する。</p> <p>4-3 材料の使用量 断面修復材の使用量は、次式による。 使用量＝設計数量×(1+K) (m<sup>3</sup>) …… 式4.1 K：ロス率 表4.1 ロス率(K)</p> <table border="1" data-bbox="1272 560 1592 596"> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td>+0.18</td> </tr> </table> <p>4-4 諸雑費 諸雑費は、カッター、はつり及び鉄筋ケレン作業に必要な器具(電動ピック、サンダー)、替え刃、防錆処理・プライマー塗布作業に必要な器具・材料、左官作業に必要な器具、材料攪拌に関わる器具等及び電力に関する費用等であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた額を上限として計上する。</p> <p>表4.2 諸 雑 費 率 (%)</p> <table border="1" data-bbox="1272 815 1738 930"> <tr> <td>鉄筋ケレン・防錆処理を含む</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>鉄筋ケレン・防錆処理を含まない</td> <td>15</td> </tr> </table> <p>5. 単 価 表 (1) 断面修復工(左官工法) 1橋当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1238 1054 1986 1310"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×D</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×D</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×D</td> <td></td> </tr> <tr> <td>断 面 修 復 材</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>D：1橋当り施工日数(日/橋)</p>	ロ ス 率	+0.18	鉄筋ケレン・防錆処理を含む	18	鉄筋ケレン・防錆処理を含まない	15	名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	土 木 一 般 世 話 役		人	1×D		特 殊 作 業 員		〃	2×D		普 通 作 業 員		〃	1×D		断 面 修 復 材		m <sup>3</sup>		式4.1	諸 雑 費		式	1	表4.2	計				
ロ ス 率	+0.18																																										
鉄筋ケレン・防錆処理を含む	18																																										
鉄筋ケレン・防錆処理を含まない	15																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考																																							
土 木 一 般 世 話 役		人	1×D																																								
特 殊 作 業 員		〃	2×D																																								
普 通 作 業 員		〃	1×D																																								
断 面 修 復 材		m <sup>3</sup>		式4.1																																							
諸 雑 費		式	1	表4.2																																							
計																																											

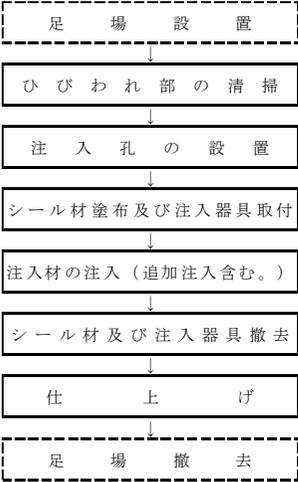
土木工事標準歩掛の一部改定  
 橋梁補修工 ひび割れ補修工

工種名	現 行	改 定						
橋梁補修工 ひび割れ補修工 充てん工法		<p>橋梁補修工 ひび割れ補修工 (充てん工法)</p> <p>1. 適用範囲                      本資料は、橋梁のひび割れ補修における1橋当りの充てん作業（ひび割れ延長300m以下）に適用する。</p> <p>2. 施工概要                      施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 実線部分が適用範囲である。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> <p>3. 編成人員                      ひび割れ補修工 (充てん工法) の編成人員は、次表を標準とする。</p> <p>表3.1 編成人員 (人/橋)</p> <table border="1" data-bbox="1272 1018 1738 1082"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 施工歩掛                      4-1 1橋当り施工日数 [ひび割れ補修工 (充てん工法)]                      ひび割れ補修工 (充てん工法) の1橋当り施工日数Dは次による。  <math display="block">D = 0.035 \times L + 0.63</math>                     D : 1橋当り施工日数 (日/橋)                      L : 1橋当りの延べ施工量 (m/橋)</p> <p>(注) 1. 施工日数Dは少数第3位を四捨五入し、少数第2位止めとする。                      2. 歩掛は、全ての施工方向に適用できる。                      3. 現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。                      4. コンクリート殻の積込み・運搬及び処分費は別途計上する。                      5. 足場等については、現場条件を考慮の上、別途計上する。</p>	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	2	1
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員						
1	2	1						

土木工事標準歩掛の一部改定  
橋梁補修工 ひび割れ補修工

工種名	現 行	改 定																																					
		<p>4-2 諸雑費</p> <p>諸雑費は、各作業に必要な器具（サンダー等）、替え刃、プライマー材料費及び電力に関する費用等であり、労務費の合計額に上表率を上限として計上する。</p> <p>表4.1 諸 雑 費 率 (%)</p> <table border="1" data-bbox="1272 384 1630 421"> <tr> <td>諸雑费率</td> <td>25</td> </tr> </table> <p>5. 単 価 表</p> <p>(1) ひび割れ補修（充てん工法）1橋当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1272 557 2092 855"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×D</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×D</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×D</td> <td></td> </tr> <tr> <td>充 て ん 材 材 料 費</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>必要量計上(注)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D：1橋当り施工日数（日／橋） 2. 必要量とは、材料ロス分を含む。</p>	諸雑费率	25	名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	土 木 一 般 世 話 役		人	1×D		特 殊 作 業 員		〃	2×D		普 通 作 業 員		〃	1×D		充 て ん 材 材 料 費		kg		必要量計上(注)	諸 雑 費		式	1	表4.1	計				
諸雑费率	25																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考																																			
土 木 一 般 世 話 役		人	1×D																																				
特 殊 作 業 員		〃	2×D																																				
普 通 作 業 員		〃	1×D																																				
充 て ん 材 材 料 費		kg		必要量計上(注)																																			
諸 雑 費		式	1	表4.1																																			
計																																							

土木工事標準歩掛の一部改定  
 橋梁補修工 ひび割れ補修工

工種名	現 行	改 定						
橋梁補修工 ひび割れ補修工 低圧注入工法		橋梁補修工 ひび割れ補修工 (低圧注入工法) 1. 適 用 範 囲 本資料は、橋梁のひび割れ補修における1橋当りの低圧注入作業（ひび割れ延長300m以下、注入圧力0.4MPa以下）を行う場合に適用する。  2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。  <p>(注) 1. 実線部分が適用範囲である。                      2. 注入器具の種類によって作業の順序が前後しても適用することができる。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> 3. 編 成 人 員 ひび割れ補修工 (低圧注入工法) の編成人員は、次表を標準とする。 表3.1 編 成 人 員 (人/橋) <table border="1" data-bbox="1272 1155 1738 1222"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> 4. 施 工 歩 掛 4-1 1橋当り施工日数 [ひび割れ補修工 (低圧注入工法)] ひび割れ補修工 (低圧注入工法) の1橋当り施工日数Dは次による。 $D = 0.060 \times L + 0.71$ D : 1橋当り施工日数 (日/橋) L : 1橋当りの延べ施工量 (m/橋)	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	2	1
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員						
1	2	1						

土木工事標準歩掛の一部改定  
橋梁補修工 ひび割れ補修工

工種名	現 行	改 定																																															
		<p>(注) 1. 施工日数Dは少数第3位を四捨五入し、少数第2位止めとする。 2. 歩掛は、全ての施工方向に適用できる。 3. 現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。 4. コンクリート殻の積込み・運搬及び処分費は別途計上する。 5. 足場等については、現場条件を考慮の上、別途計上する。</p> <p>4-2 諸雑費 諸雑費は、清掃、注入器具設置・撤去、シール材塗布及び撤去、注入材の注入及び仕上げに必要な器具等及び電力に関する費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた額を上限として計上する。</p> <p>表4.1 諸 雑 費 率 (%)</p> <table border="1" data-bbox="1272 555 1720 603"> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>11</td> </tr> </table> <p>5. 単 価 表 (1) ひび割れ補修（低圧注入工法）1橋当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1272 695 2096 1043"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×D</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×D</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×D</td> <td></td> </tr> <tr> <td>注 入 材</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>必要量計上(注)</td> </tr> <tr> <td>シ ー ル 材</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>必要量計上(注)</td> </tr> <tr> <td>低 圧 注 入 器 具</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>必要量計上(注)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D：1橋当り施工日数（日／橋） 2. 必要量とは、材料ロス分を含む。</p>	諸 雑 費 率	11	名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	土 木 一 般 世 話 役		人	1×D		特 殊 作 業 員		〃	2×D		普 通 作 業 員		〃	1×D		注 入 材		kg		必要量計上(注)	シ ー ル 材		〃		必要量計上(注)	低 圧 注 入 器 具		個		必要量計上(注)	諸 雑 費		式		表4.1	計				
諸 雑 費 率	11																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考																																													
土 木 一 般 世 話 役		人	1×D																																														
特 殊 作 業 員		〃	2×D																																														
普 通 作 業 員		〃	1×D																																														
注 入 材		kg		必要量計上(注)																																													
シ ー ル 材		〃		必要量計上(注)																																													
低 圧 注 入 器 具		個		必要量計上(注)																																													
諸 雑 費		式		表4.1																																													
計																																																	

土木工事標準歩掛の一部改定  
橋梁補修工 表面被覆工

工種名	現 行	改 定						
橋梁補修工 表面被覆工 塗装工法		<p>橋梁補修工 表面被覆工 (塗装工法)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、橋梁補修のコンクリート面の表面被覆工 (塗装工法) における1橋当りの塗装作業 (仕上げ面積2,000 m<sup>2</sup>以下) に適用する。ただし、新設時の塗装には適用しない。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <pre>                     graph TD                         A[足場設置] --&gt; B[下地処理]                         B --&gt; C[プライマー塗布]                         C --&gt; D[下塗り (パテ塗布)]                         D --&gt; E[中塗り]                         E --&gt; F[上塗り]                         F --&gt; G[足場撤去]                     </pre> <p>(注) 実線部分が適用範囲である。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> <p>3. 編成人員 表面被覆工 (塗装工法) の編成人員は、次表を標準とする。</p> <p>表3.1 編成人員 (人/橋)</p> <table border="1" data-bbox="1272 1070 1738 1137"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 施工歩掛</p> <p>4-1 1橋当り施工日数 (下地処理) 下地処理1橋当りの施工日数Dは次による。  <math display="block">D = 0.0047 \times A + 0.37 \dots \dots \text{式} 4.1</math>                     D : 1橋当り施工日数 (日/橋)                      A : 1橋当りの延べ施工量 (m<sup>2</sup>/橋)</p> <p>4-2 1橋当り施工日数 (プライマー塗布) プライマー塗布1橋当りの施工日数Dは次による。  <math display="block">D = 0.0024 \times A + 0.25 \dots \dots \text{式} 4.2</math>                     D : 1橋当り施工日数 (日/橋)                      A : 1橋当りの延べ施工量 (m<sup>2</sup>/橋)</p>	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	2	1
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員						
1	2	1						

土木工事標準歩掛の一部改定  
橋梁補修工 表面被覆工

工種名	現 行	改 定																																						
		<p>4-3 1橋当り施工日数〔下塗り（パテ塗布）〕 下塗り（パテ）塗布1橋当りの施工日数Dは次による。  <math>D=0.0052 \times A + 0.53</math> ……式4.3            D：1橋当り施工日数（日/橋）            A：1橋当りの延べ施工量（m<sup>2</sup>/橋）</p> <p>4-4 1橋当り施工日数（中塗り材塗布・上塗り材塗布） 中塗り材塗布・上塗り材塗布1層・1橋当りの施工日数Dは次による。  <math>D=0.0096 \times A + 0.52</math> ……式4.4            D：1橋当り施工日数（日/橋）            A：1橋当りの延べ施工量（m<sup>2</sup>/橋）</p> <p>(注) 1. 施工日数Dは少数第3位を四捨五入し、少数第2位止めとする。            2. 歩掛は、全ての施工方向に適用できる。            3. 現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。            4. コンクリート殻の積込み・運搬及び処分費は別途計上する。            5. 足場等については、現場条件を考慮の上、別途計上する。            6. 中塗り材・上塗り材を複数回塗布する場合は、回数分を計上する。</p> <p>4-5 諸雑費 諸雑費は、各作業に必要な器具（サンダー、刷毛、コテ等）、替え刃、材料攪拌に関わる器具等及び電力に関する費用等であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた額を上限として計上する。</p> <p>表4.1 諸 雑 費 率 (%)</p> <table border="1" data-bbox="1288 917 1765 1045"> <tr><td>下 地 処 理</td><td>22</td></tr> <tr><td>プ ラ イ マ ー 塗 布</td><td>6</td></tr> <tr><td>下 塗 り ( パ テ ) 塗 布</td><td>6</td></tr> <tr><td>中 ・ 上 塗 り 材 塗 布</td><td>6</td></tr> </table> <p>5. 単 価 表 (1) 表面被覆工（塗装工法） 下地処理 1橋当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1272 1145 2069 1362"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×D</td> <td>式4.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：1橋当り施工日数（日/橋）</p>	下 地 処 理	22	プ ラ イ マ ー 塗 布	6	下 塗 り ( パ テ ) 塗 布	6	中 ・ 上 塗 り 材 塗 布	6	名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	土 木 一 般 世 話 役		人	1×D	式4.1	特 殊 作 業 員		〃	2×D	〃	普 通 作 業 員		〃	1×D	〃	諸 雑 費		式		表4.1	計				
下 地 処 理	22																																							
プ ラ イ マ ー 塗 布	6																																							
下 塗 り ( パ テ ) 塗 布	6																																							
中 ・ 上 塗 り 材 塗 布	6																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考																																				
土 木 一 般 世 話 役		人	1×D	式4.1																																				
特 殊 作 業 員		〃	2×D	〃																																				
普 通 作 業 員		〃	1×D	〃																																				
諸 雑 費		式		表4.1																																				
計																																								

土木工事標準歩掛の一部改定  
橋梁補修工 表面被覆工

工種名	現 行	改 定																																																																																																									
		<p>(2) 表面被覆（塗装工法） プライマー塗布 1橋当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×D</td> <td>式4. 2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>材 料 費</td> <td>プライマー</td> <td>kg</td> <td></td> <td>必要量計上(注)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td>表4. 1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D：1橋当り施工日数（日／橋） 2. 必要量とは、材料ロス分を含む。</p> <p>(3) 表面被覆（塗装工法） 下塗り（パテ塗布） 1橋当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×D</td> <td>式4. 3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>材 料 費</td> <td>パテ材</td> <td>kg</td> <td></td> <td>必要量計上(注)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td>表4. 1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D：1橋当り施工日数（日／橋） 2. 必要量とは、材料ロス分を含む。</p> <p>(4) 表面被覆工（塗装工法） 中塗り材塗布 1層・1橋当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×D</td> <td>式4. 4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>材 料 費</td> <td>中塗り材</td> <td>kg</td> <td></td> <td>必要量計上(注)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td>表4. 1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D：1橋当り施工日数（日／橋） 2. 必要量とは、材料ロス分を含む。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	土 木 一 般 世 話 役		人	1×D	式4. 2	特 殊 作 業 員		〃	2×D	〃	普 通 作 業 員		〃	1×D	〃	材 料 費	プライマー	kg		必要量計上(注)	諸 雑 費		式		表4. 1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	土 木 一 般 世 話 役		人	1×D	式4. 3	特 殊 作 業 員		〃	2×D	〃	普 通 作 業 員		〃	1×D	〃	材 料 費	パテ材	kg		必要量計上(注)	諸 雑 費		式		表4. 1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	土 木 一 般 世 話 役		人	1×D	式4. 4	特 殊 作 業 員		〃	2×D	〃	普 通 作 業 員		〃	1×D	〃	材 料 費	中塗り材	kg		必要量計上(注)	諸 雑 費		式		表4. 1	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人	1×D	式4. 2																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃	2×D	〃																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃	1×D	〃																																																																																																							
材 料 費	プライマー	kg		必要量計上(注)																																																																																																							
諸 雑 費		式		表4. 1																																																																																																							
計																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人	1×D	式4. 3																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃	2×D	〃																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃	1×D	〃																																																																																																							
材 料 費	パテ材	kg		必要量計上(注)																																																																																																							
諸 雑 費		式		表4. 1																																																																																																							
計																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人	1×D	式4. 4																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃	2×D	〃																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃	1×D	〃																																																																																																							
材 料 費	中塗り材	kg		必要量計上(注)																																																																																																							
諸 雑 費		式		表4. 1																																																																																																							
計																																																																																																											

土木工事標準歩掛の一部改定  
 橋梁補修工 表面被覆工

工種名	現 行	改 定																																			
		<p>(5) 表面被覆工(塗装工法) 上塗り材塗布 1層・1橋当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1272 295 1498 336">名 称</th> <th data-bbox="1498 295 1653 336">規 格</th> <th data-bbox="1653 295 1722 336">単 位</th> <th data-bbox="1722 295 1872 336">数 量</th> <th data-bbox="1872 295 2067 336">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1272 336 1498 373">土 木 一 般 世 話 役</td> <td data-bbox="1498 336 1653 373"></td> <td data-bbox="1653 336 1722 373">人</td> <td data-bbox="1722 336 1872 373">1×D</td> <td data-bbox="1872 336 2067 373">式4.4</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1272 373 1498 410">特 殊 作 業 員</td> <td data-bbox="1498 373 1653 410"></td> <td data-bbox="1653 373 1722 410">〃</td> <td data-bbox="1722 373 1872 410">2×D</td> <td data-bbox="1872 373 2067 410">〃</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1272 410 1498 446">普 通 作 業 員</td> <td data-bbox="1498 410 1653 446"></td> <td data-bbox="1653 410 1722 446">〃</td> <td data-bbox="1722 410 1872 446">1×D</td> <td data-bbox="1872 410 2067 446">〃</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1272 446 1498 483">材 料 費</td> <td data-bbox="1498 446 1653 483">上塗り材</td> <td data-bbox="1653 446 1722 483">kg</td> <td data-bbox="1722 446 1872 483"></td> <td data-bbox="1872 446 2067 483">必要量計上(注)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1272 483 1498 520">諸 雑 費</td> <td data-bbox="1498 483 1653 520"></td> <td data-bbox="1653 483 1722 520">式</td> <td data-bbox="1722 483 1872 520"></td> <td data-bbox="1872 483 2067 520">表4.1</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1272 520 1498 557">計</td> <td data-bbox="1498 520 1653 557"></td> <td data-bbox="1653 520 1722 557"></td> <td data-bbox="1722 520 1872 557"></td> <td data-bbox="1872 520 2067 557"></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D : 1橋当り施工日数(日/橋)                  2. 必要量とは、材料ロス分を含む。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	土 木 一 般 世 話 役		人	1×D	式4.4	特 殊 作 業 員		〃	2×D	〃	普 通 作 業 員		〃	1×D	〃	材 料 費	上塗り材	kg		必要量計上(注)	諸 雑 費		式		表4.1	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考																																	
土 木 一 般 世 話 役		人	1×D	式4.4																																	
特 殊 作 業 員		〃	2×D	〃																																	
普 通 作 業 員		〃	1×D	〃																																	
材 料 費	上塗り材	kg		必要量計上(注)																																	
諸 雑 費		式		表4.1																																	
計																																					

# 土木工事標準歩掛の一部改定 堤防除草工

工種名	現 行	改 定
河川維持 堤防除草工	<h3 style="text-align: center;">堤 防 除 草 工</h3> <p>1. 適用範囲 本資料は、河川堤防及び高水敷等の除草及び集草に適用する。 芝育成を目的とした芝刈除草（芝刈）、芝養生（抜取り）、薬剤散布は含まない。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 工法の選定 除草工法の選定は、図3-1による。</p> <div style="text-align: center;"> </div>	<div style="text-align: center; margin-bottom: 20px;"> <p>現行どおり</p> </div> <p>3. 工法の選定 除草工法の選定は、図3-1による。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 工法の選定は、現場条件及び機械の普及度、保有状況により選定出来るものとする。</p> <p style="text-align: center;">図3-1 工法の選定</p>

土木工事標準歩掛の一部改定  
堤防除草工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																												
河川維持 堤防除草工	<p>4. 機 械 除 草</p> <p>4-1 施 工 歩 掛</p> <p>機械除草の1,000m<sup>2</sup>当り歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 機械除草の歩掛 (1,000m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="273 352 1155 639"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="5">機 械 名 ・ 規 格</th> </tr> <tr> <th colspan="2">大 型 自 走 式</th> <th rowspan="2">遠隔操縦式 (刈幅185cm)</th> <th rowspan="2">ハンドガイド式 笹・ヨシ等用 (刈幅150cm)</th> <th rowspan="2">遠隔操縦式 (刈幅120cm)</th> <th rowspan="2">肩掛式 (刈幅カッタ径 255mm)</th> </tr> <tr> <th>ロングリーチ式</th> <th>履帯式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.029</td> <td>0.021</td> <td>0.029</td> <td>0.038</td> <td>0.066</td> </tr> <tr> <td>運転手 (特殊)</td> <td>〃</td> <td>0.095</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.095</td> <td>0.10</td> <td>0.14</td> <td>0.18</td> <td>1.10</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.045</td> <td>0.036</td> <td>0.070</td> <td>0.075</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>運転時間又は日数</td> <td>h又は日</td> <td>0.75h</td> <td>0.70h</td> <td>0.16日</td> <td>0.21日</td> <td>1.3日</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>2 (7)</td> <td>3 (8)</td> <td>8 (23)</td> <td>19</td> <td>5 (9)</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 補助刈は、上表歩掛に含まれている。 2. 諸雑費は、燃料費、補助刈に使用する機械経費等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計を上表の率を乗じた金額を上限として計上し、無償貸付機械を使用する場合は、( )内の率とする。 3. 危険物、空き缶、ビニール、流木、石等の除去は、別途計上する。 4. 飛散防止措置が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5. 人 力 除 草</p> <p>5-1 施 工 歩 掛</p> <p>人力除草の1,000m<sup>2</sup>当り歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 人力除草の歩掛 (1,000m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="517 971 911 1099"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.13</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>3.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、鎌、砥石等の費用であり、労務費の合計を上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 危険物、空き缶、ビニール、流木、石等の除去は、別途計上する。</p>	名 称	単 位	機 械 名 ・ 規 格					大 型 自 走 式		遠隔操縦式 (刈幅185cm)	ハンドガイド式 笹・ヨシ等用 (刈幅150cm)	遠隔操縦式 (刈幅120cm)	肩掛式 (刈幅カッタ径 255mm)	ロングリーチ式	履帯式	世 話 役	人	0.029	0.021	0.029	0.038	0.066	運転手 (特殊)	〃	0.095	—	—	—	—	特 殊 作 業 員	〃	0.095	0.10	0.14	0.18	1.10	普 通 作 業 員	〃	0.045	0.036	0.070	0.075	—	運転時間又は日数	h又は日	0.75h	0.70h	0.16日	0.21日	1.3日	諸 雑 費 率	%	2 (7)	3 (8)	8 (23)	19	5 (9)	4	名 称	単 位	数 量	世 話 役	人	0.13	普 通 作 業 員	〃	3.5	諸 雑 費 率	%	5	<p>4. 機 械 除 草</p> <p>4-1 施 工 歩 掛</p> <p>機械除草の1,000m<sup>2</sup>当り歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 機械除草の歩掛 (1,000m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="1218 352 2101 639"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="5">機 械 名 ・ 規 格</th> </tr> <tr> <th colspan="2">大 型 自 走 式</th> <th rowspan="2">遠隔操縦式 (刈幅185cm)</th> <th rowspan="2">ハンドガイド式 笹・ヨシ等用 (刈幅150cm)</th> <th rowspan="2">遠隔操縦式 (刈幅120cm)</th> <th rowspan="2">肩掛式 (カッタ径 255mm)</th> </tr> <tr> <th>ロングリーチ式</th> <th>履帯式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><u>土木一般世話役</u></td> <td>人</td> <td>0.029</td> <td>0.021</td> <td>0.029</td> <td>0.038</td> <td>0.066</td> </tr> <tr> <td>運転手 (特殊)</td> <td>〃</td> <td>0.095</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.095</td> <td>0.10</td> <td><u>0.17</u></td> <td>0.18</td> <td><u>1.30</u></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.045</td> <td>0.036</td> <td>0.070</td> <td>0.075</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>運転時間又は日数</td> <td>h又は日</td> <td>0.75h</td> <td>0.70h</td> <td><u>0.15日</u></td> <td>0.21日</td> <td>1.3日</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td><u>4 (9)</u></td> <td><u>11 (20)</u></td> <td><u>13 (32)</u></td> <td><u>12</u></td> <td><u>8 (14)</u></td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 補助刈は、上表歩掛に含まれている。 2. 諸雑費は、燃料費、補助刈に使用する機械経費等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額を上表の率を乗じた金額を上限として計上し、無償貸付機械を使用する場合は、( )内の率とする。 3. 危険物、空き缶、ビニール、流木、石等の除去は、別途計上する。 4. 飛散防止措置が必要な場合は、<u>肩掛式(カッタ径255mm)は1,000m<sup>2</sup>当り普通作業員を0.33人追加計上し、その他の機種については別途計上する。</u></p> <p>5. 人 力 除 草</p> <p>5-1 施 工 歩 掛</p> <p>人力除草の1,000m<sup>2</sup>当り歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 人力除草の歩掛 (1,000m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="1462 1007 1856 1134"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><u>土木一般世話役</u></td> <td>人</td> <td>0.13</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>3.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、鎌、砥石等の費用であり、労務費の合計額を上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 危険物、空き缶、ビニール、流木、石等の除去は、別途計上する。</p>	名 称	単 位	機 械 名 ・ 規 格					大 型 自 走 式		遠隔操縦式 (刈幅185cm)	ハンドガイド式 笹・ヨシ等用 (刈幅150cm)	遠隔操縦式 (刈幅120cm)	肩掛式 (カッタ径 255mm)	ロングリーチ式	履帯式	<u>土木一般世話役</u>	人	0.029	0.021	0.029	0.038	0.066	運転手 (特殊)	〃	0.095	—	—	—	—	特 殊 作 業 員	〃	0.095	0.10	<u>0.17</u>	0.18	<u>1.30</u>	普 通 作 業 員	〃	0.045	0.036	0.070	0.075	—	運転時間又は日数	h又は日	0.75h	0.70h	<u>0.15日</u>	0.21日	1.3日	諸 雑 費 率	%	<u>4 (9)</u>	<u>11 (20)</u>	<u>13 (32)</u>	<u>12</u>	<u>8 (14)</u>	4	名 称	単 位	数 量	<u>土木一般世話役</u>	人	0.13	普 通 作 業 員	〃	3.5	諸 雑 費 率	%	5
名 称	単 位			機 械 名 ・ 規 格																																																																																																																																										
				大 型 自 走 式		遠隔操縦式 (刈幅185cm)	ハンドガイド式 笹・ヨシ等用 (刈幅150cm)	遠隔操縦式 (刈幅120cm)	肩掛式 (刈幅カッタ径 255mm)																																																																																																																																					
		ロングリーチ式	履帯式																																																																																																																																											
世 話 役	人	0.029	0.021	0.029	0.038	0.066																																																																																																																																								
運転手 (特殊)	〃	0.095	—	—	—	—																																																																																																																																								
特 殊 作 業 員	〃	0.095	0.10	0.14	0.18	1.10																																																																																																																																								
普 通 作 業 員	〃	0.045	0.036	0.070	0.075	—																																																																																																																																								
運転時間又は日数	h又は日	0.75h	0.70h	0.16日	0.21日	1.3日																																																																																																																																								
諸 雑 費 率	%	2 (7)	3 (8)	8 (23)	19	5 (9)	4																																																																																																																																							
名 称	単 位	数 量																																																																																																																																												
世 話 役	人	0.13																																																																																																																																												
普 通 作 業 員	〃	3.5																																																																																																																																												
諸 雑 費 率	%	5																																																																																																																																												
名 称	単 位	機 械 名 ・ 規 格																																																																																																																																												
		大 型 自 走 式		遠隔操縦式 (刈幅185cm)	ハンドガイド式 笹・ヨシ等用 (刈幅150cm)	遠隔操縦式 (刈幅120cm)	肩掛式 (カッタ径 255mm)																																																																																																																																							
		ロングリーチ式	履帯式																																																																																																																																											
<u>土木一般世話役</u>	人	0.029	0.021	0.029	0.038	0.066																																																																																																																																								
運転手 (特殊)	〃	0.095	—	—	—	—																																																																																																																																								
特 殊 作 業 員	〃	0.095	0.10	<u>0.17</u>	0.18	<u>1.30</u>																																																																																																																																								
普 通 作 業 員	〃	0.045	0.036	0.070	0.075	—																																																																																																																																								
運転時間又は日数	h又は日	0.75h	0.70h	<u>0.15日</u>	0.21日	1.3日																																																																																																																																								
諸 雑 費 率	%	<u>4 (9)</u>	<u>11 (20)</u>	<u>13 (32)</u>	<u>12</u>	<u>8 (14)</u>	4																																																																																																																																							
名 称	単 位	数 量																																																																																																																																												
<u>土木一般世話役</u>	人	0.13																																																																																																																																												
普 通 作 業 員	〃	3.5																																																																																																																																												
諸 雑 費 率	%	5																																																																																																																																												

# 土木工事標準歩掛の一部改定 堤防除草工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
河川維持 堤防除草工	<p>6. 集草、梱包、積込・荷卸、運搬</p> <p>6-1 施 工 歩 掛</p> <p>集草、梱包、積込・荷卸、運搬の1,000㎡当りの歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 集草、梱包、積込・荷卸 (1,000㎡当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="5">集 草</th> <th rowspan="3">梱包 刈草梱包 機械</th> <th colspan="3">積込・荷卸</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">大型自走式 〔履帯式〕</th> <th rowspan="2">遠隔操縦式 (集草幅80cm)</th> <th rowspan="2">ハンド ガイド 式</th> <th rowspan="2">遠隔操縦式 (集草幅160cm)</th> <th rowspan="2">人力</th> <th colspan="2">ダンプトラック 2 t 積級</th> <th rowspan="2">バックカー車 8m<sup>3</sup></th> </tr> <tr> <th>梱包なし</th> <th>梱包あり</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.019</td> <td>0.019</td> <td>0.019</td> <td>—</td> <td>0.014</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.10</td> <td>0.081</td> <td>0.10</td> <td>—</td> <td>0.087</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.11</td> <td>0.073</td> <td>0.11</td> <td>0.74</td> <td>—</td> <td>0.51</td> <td>0.16</td> <td>0.18</td> </tr> <tr> <td>集草機運転時間 又は日数</td> <td>h又は日</td> <td>0.73h</td> <td>0.11日</td> <td>0.13日</td> <td>—</td> <td>—</td> <td colspan="3">—</td> </tr> <tr> <td>刈草梱包機運転 日</td> <td>日</td> <td colspan="5">—</td> <td>0.13</td> <td colspan="3">—</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>4(6)</td> <td>6(18)</td> <td>4(6)</td> <td>—</td> <td>4(6)</td> <td colspan="3">—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 集草・梱包・積込・荷卸は、必要な工種のみ計上する。                  2. 機械集草及び梱包は、機械の普及度・現場条件により使用出来る場合に行う。                  3. 集草機械は、大型自走式〔履帯式〕、遠隔操縦式(刈幅185cm)、遠隔操縦式(刈幅120cm)、ハンドガイド式草刈機(刈幅150cm)の各除草機械のアタッチメント〔レーキ式(タイン式)]を標準とする。                  なお、遠隔操縦式の集草幅80cmは刈幅185cm、集草幅160cmは刈幅120cmの除草機械アタッチメントである。                  4. 諸雑費は、燃料費、梱包材料の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上し、無償貸付機械を使用する場合は( )内の率とする。                  5. 刈草梱包機械は、ハンドガイド式(梱包φ50cm×70cm)を標準とする。                  6. 運搬機械はダンプトラックを標準とし、処分場等受入れ側の指定機械がバックカー車のみに限られる場合には、バックカー車を選定する。                  7. 廃棄、処分費用等が必要な場合は、別途計上する。                  8. 危険物、空き缶、ビニール、流木、石等の除去は、別途計上する。                  9. 運搬機械が現地(天端や法尻等)に入れない場合の積込みは、別途考慮する。</p> <p>6-2 運 搬</p> <p>(1) ダンプトラックによる運搬(梱包なし)</p> <p>ダンプトラック(2 t 積級)による、除草1,000㎡当り運転時間は、次表による。</p> <p style="text-align: center;">表6.2 1,000㎡当り運転時間</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>運 搬 機 種</th> <th colspan="8">ダンプトラック2 t 積級</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td colspan="8">D I D 区間：無し</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>1.0以下</td> <td>2.5以下</td> <td>4.0以下</td> <td>6.0以下</td> <td>7.5以下</td> <td>9.5以下</td> <td colspan="2">11.0以下</td> </tr> <tr> <td>運転時間(h)</td> <td>0.6</td> <td>0.7</td> <td>0.8</td> <td>0.9</td> <td>1.0</td> <td>1.1</td> <td colspan="2">1.2</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>13.0以下</td> <td>17.0以下</td> <td>22.0以下</td> <td>25.0以下</td> <td>32.5以下</td> <td colspan="3">40.0以下</td> </tr> <tr> <td>運転時間(h)</td> <td>1.3</td> <td>1.5</td> <td>1.7</td> <td>1.8</td> <td>2.0</td> <td colspan="3">2.2</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="8">D I D 区間：有り</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>1.0以下</td> <td>2.5以下</td> <td>4.0以下</td> <td>5.5以下</td> <td>7.0以下</td> <td>8.5以下</td> <td colspan="2">10.0以下</td> </tr> <tr> <td>運転時間(h)</td> <td>0.6</td> <td>0.7</td> <td>0.8</td> <td>0.9</td> <td>1.0</td> <td>1.1</td> <td colspan="2">1.2</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>12.0以下</td> <td>15.5以下</td> <td>19.0以下</td> <td>21.5以下</td> <td>26.0以下</td> <td colspan="3">40.0以下</td> </tr> <tr> <td>運転時間(h)</td> <td>1.3</td> <td>1.5</td> <td>1.7</td> <td>1.8</td> <td>2.0</td> <td colspan="3">2.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なる場合は、平均値とする。                  2. D I D (人口集中地区)は、総務省統計局の国勢調査報告資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。                  3. 自動車専用道路を利用する場合は、別途考慮する。                  4. 運搬距離が40kmを超える場合は、別途考慮する。                  5. 集積物の処分費は、別途計上する。</p>	名 称	単 位	集 草					梱包 刈草梱包 機械	積込・荷卸			大型自走式 〔履帯式〕	遠隔操縦式 (集草幅80cm)	ハンド ガイド 式	遠隔操縦式 (集草幅160cm)	人力	ダンプトラック 2 t 積級		バックカー車 8m <sup>3</sup>	梱包なし	梱包あり	世 話 役	人	0.019	0.019	0.019	—	0.014	—	—	—	特 殊 作 業 員	〃	0.10	0.081	0.10	—	0.087	—	—	—	普 通 作 業 員	〃	0.11	0.073	0.11	0.74	—	0.51	0.16	0.18	集草機運転時間 又は日数	h又は日	0.73h	0.11日	0.13日	—	—	—			刈草梱包機運転 日	日	—					0.13	—			諸 雑 費 率	%	4(6)	6(18)	4(6)	—	4(6)	—			運 搬 機 種	ダンプトラック2 t 積級									D I D 区間：無し								運搬距離(km)	1.0以下	2.5以下	4.0以下	6.0以下	7.5以下	9.5以下	11.0以下		運転時間(h)	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	1.2		運搬距離(km)	13.0以下	17.0以下	22.0以下	25.0以下	32.5以下	40.0以下			運転時間(h)	1.3	1.5	1.7	1.8	2.0	2.2				D I D 区間：有り								運搬距離(km)	1.0以下	2.5以下	4.0以下	5.5以下	7.0以下	8.5以下	10.0以下		運転時間(h)	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	1.2		運搬距離(km)	12.0以下	15.5以下	19.0以下	21.5以下	26.0以下	40.0以下			運転時間(h)	1.3	1.5	1.7	1.8	2.0	2.2			<p>6. 集草、梱包、積込・荷卸、運搬</p> <p>6-1 施 工 歩 掛</p> <p>集草、梱包、積込・荷卸、運搬の1,000㎡当りの歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 集草、梱包、積込・荷卸 (1,000㎡当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="5">集 草</th> <th rowspan="3">梱包 刈草梱包 機械</th> <th colspan="3">積込・荷卸</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">大型自走式 〔履帯式〕</th> <th rowspan="2">遠隔操縦式 (集草幅80cm)</th> <th rowspan="2">ハンド ガイド 式</th> <th rowspan="2">遠隔操縦式 (集草幅160cm)</th> <th rowspan="2">人力</th> <th colspan="2">ダンプトラック 2 t 積級</th> <th rowspan="2">バックカー車 8m<sup>3</sup></th> </tr> <tr> <th>梱包なし</th> <th>梱包あり</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><u>土木一般世話役</u></td> <td>人</td> <td>0.019</td> <td>0.019</td> <td>0.019</td> <td>—</td> <td>0.014</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.10</td> <td>0.081</td> <td>0.10</td> <td>—</td> <td>0.087</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.11</td> <td>0.073</td> <td>0.11</td> <td>0.74</td> <td>—</td> <td>0.51</td> <td>0.16</td> <td>0.18</td> </tr> <tr> <td>集草機運転時間 又は日数</td> <td>h又は日</td> <td>0.73h</td> <td>0.11日</td> <td>0.13日</td> <td>—</td> <td>—</td> <td colspan="3">—</td> </tr> <tr> <td>刈草梱包機運転 日</td> <td>日</td> <td colspan="5">—</td> <td>0.13</td> <td colspan="3">—</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td><u>8(14)</u></td> <td><u>9(26)</u></td> <td><u>7</u></td> <td><u>5(9)</u></td> <td>—</td> <td><u>6(8)</u></td> <td colspan="2">—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 集草・梱包・積込・荷卸は、必要な工種のみ計上する。                  2. 機械集草及び梱包は、機械の普及度・現場条件により使用出来る場合に行う。                  3. 集草機械は、大型自走式〔履帯式〕、遠隔操縦式(刈幅185cm)、遠隔操縦式(刈幅120cm)、ハンドガイド式草刈機(刈幅150cm)の各除草機械のアタッチメント〔レーキ式(タイン式)]を標準とする。                  なお、遠隔操縦式の集草幅80cmは刈幅185cm、集草幅160cmは刈幅120cmの除草機械のアタッチメントである。                  4. 諸雑費は、燃料費、梱包材料の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上し、無償貸付機械を使用する場合は( )内の率とする。                  5. 刈草梱包機械は、ハンドガイド式(梱包φ50cm×70cm)を標準とする。                  6. 運搬機械はダンプトラックを標準とし、処分場等受入れ側の指定機械がバックカー車のみに限られる場合には、バックカー車を選定する。                  7. 廃棄、処分費用等が必要な場合は、別途計上する。                  8. 危険物、空き缶、ビニール、流木、石等の除去は、別途計上する。                  9. 運搬機械が現地(天端や法尻等)に入れない場合の積込みは、別途考慮する。</p> <p>6-2 運 搬</p> <p>(1) ダンプトラックによる運搬(梱包なし)</p> <p>ダンプトラック(オンロード・ディーゼル・2 t 積級)による、除草1,000㎡当り運転時間は、次表による。</p> <p style="text-align: center;">表6.2 1,000㎡当り運転時間</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>運 搬 機 種</th> <th colspan="8">ダンプトラック(オンロード・ディーゼル・2 t 積級)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td colspan="8">D I D 区間：無し</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>1.0以下</td> <td>2.5以下</td> <td>4.0以下</td> <td>6.0以下</td> <td>7.5以下</td> <td>9.5以下</td> <td colspan="2">11.0以下</td> </tr> <tr> <td>運転時間(h)</td> <td>0.6</td> <td>0.7</td> <td>0.8</td> <td>0.9</td> <td>1.0</td> <td>1.1</td> <td colspan="2">1.2</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>13.0以下</td> <td>17.0以下</td> <td>22.0以下</td> <td>25.0以下</td> <td>32.5以下</td> <td colspan="3">40.0以下</td> </tr> <tr> <td>運転時間(h)</td> <td>1.3</td> <td>1.5</td> <td>1.7</td> <td>1.8</td> <td>2.0</td> <td colspan="3">2.2</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="8">D I D 区間：有り</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>1.0以下</td> <td>2.5以下</td> <td>4.0以下</td> <td>5.5以下</td> <td>7.0以下</td> <td>8.5以下</td> <td colspan="2">10.0以下</td> </tr> <tr> <td>運転時間(h)</td> <td>0.6</td> <td>0.7</td> <td>0.8</td> <td>0.9</td> <td>1.0</td> <td>1.1</td> <td colspan="2">1.2</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>12.0以下</td> <td>15.5以下</td> <td>19.0以下</td> <td>21.5以下</td> <td>26.0以下</td> <td colspan="3">40.0以下</td> </tr> <tr> <td>運転時間(h)</td> <td>1.3</td> <td>1.5</td> <td>1.7</td> <td>1.8</td> <td>2.0</td> <td colspan="3">2.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なる場合は、平均値とする。                  2. D I D (人口集中地区)は、総務省統計局の国勢調査報告資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。                  3. 自動車専用道路を利用する場合は、別途考慮する。                  4. 運搬距離が40kmを超える場合は、別途考慮する。                  5. 集積物の処分費は、別途計上する。</p>	名 称	単 位	集 草					梱包 刈草梱包 機械	積込・荷卸			大型自走式 〔履帯式〕	遠隔操縦式 (集草幅80cm)	ハンド ガイド 式	遠隔操縦式 (集草幅160cm)	人力	ダンプトラック 2 t 積級		バックカー車 8m <sup>3</sup>	梱包なし	梱包あり	<u>土木一般世話役</u>	人	0.019	0.019	0.019	—	0.014	—	—	—	特 殊 作 業 員	〃	0.10	0.081	0.10	—	0.087	—	—	—	普 通 作 業 員	〃	0.11	0.073	0.11	0.74	—	0.51	0.16	0.18	集草機運転時間 又は日数	h又は日	0.73h	0.11日	0.13日	—	—	—			刈草梱包機運転 日	日	—					0.13	—			諸 雑 費 率	%	<u>8(14)</u>	<u>9(26)</u>	<u>7</u>	<u>5(9)</u>	—	<u>6(8)</u>	—		運 搬 機 種	ダンプトラック(オンロード・ディーゼル・2 t 積級)									D I D 区間：無し								運搬距離(km)	1.0以下	2.5以下	4.0以下	6.0以下	7.5以下	9.5以下	11.0以下		運転時間(h)	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	1.2		運搬距離(km)	13.0以下	17.0以下	22.0以下	25.0以下	32.5以下	40.0以下			運転時間(h)	1.3	1.5	1.7	1.8	2.0	2.2				D I D 区間：有り								運搬距離(km)	1.0以下	2.5以下	4.0以下	5.5以下	7.0以下	8.5以下	10.0以下		運転時間(h)	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	1.2		運搬距離(km)	12.0以下	15.5以下	19.0以下	21.5以下	26.0以下	40.0以下			運転時間(h)	1.3	1.5	1.7	1.8	2.0	2.2		
	名 称			単 位	集 草					梱包 刈草梱包 機械	積込・荷卸																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
					大型自走式 〔履帯式〕	遠隔操縦式 (集草幅80cm)	ハンド ガイド 式	遠隔操縦式 (集草幅160cm)			人力	ダンプトラック 2 t 積級		バックカー車 8m <sup>3</sup>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		梱包なし	梱包あり																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	世 話 役	人	0.019	0.019	0.019	—	0.014	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	特 殊 作 業 員	〃	0.10	0.081	0.10	—	0.087	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	普 通 作 業 員	〃	0.11	0.073	0.11	0.74	—	0.51	0.16	0.18																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	集草機運転時間 又は日数	h又は日	0.73h	0.11日	0.13日	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	刈草梱包機運転 日	日	—					0.13	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	諸 雑 費 率	%	4(6)	6(18)	4(6)	—	4(6)	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
運 搬 機 種	ダンプトラック2 t 積級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	D I D 区間：無し																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
運搬距離(km)	1.0以下	2.5以下	4.0以下	6.0以下	7.5以下	9.5以下	11.0以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
運転時間(h)	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	1.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
運搬距離(km)	13.0以下	17.0以下	22.0以下	25.0以下	32.5以下	40.0以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
運転時間(h)	1.3	1.5	1.7	1.8	2.0	2.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	D I D 区間：有り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
運搬距離(km)	1.0以下	2.5以下	4.0以下	5.5以下	7.0以下	8.5以下	10.0以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
運転時間(h)	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	1.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
運搬距離(km)	12.0以下	15.5以下	19.0以下	21.5以下	26.0以下	40.0以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
運転時間(h)	1.3	1.5	1.7	1.8	2.0	2.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
名 称	単 位	集 草					梱包 刈草梱包 機械	積込・荷卸																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		大型自走式 〔履帯式〕	遠隔操縦式 (集草幅80cm)	ハンド ガイド 式	遠隔操縦式 (集草幅160cm)	人力		ダンプトラック 2 t 積級		バックカー車 8m <sup>3</sup>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
								梱包なし	梱包あり																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
<u>土木一般世話役</u>	人	0.019	0.019	0.019	—	0.014	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
特 殊 作 業 員	〃	0.10	0.081	0.10	—	0.087	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
普 通 作 業 員	〃	0.11	0.073	0.11	0.74	—	0.51	0.16	0.18																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
集草機運転時間 又は日数	h又は日	0.73h	0.11日	0.13日	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
刈草梱包機運転 日	日	—					0.13	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
諸 雑 費 率	%	<u>8(14)</u>	<u>9(26)</u>	<u>7</u>	<u>5(9)</u>	—	<u>6(8)</u>	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
運 搬 機 種	ダンプトラック(オンロード・ディーゼル・2 t 積級)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	D I D 区間：無し																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
運搬距離(km)	1.0以下	2.5以下	4.0以下	6.0以下	7.5以下	9.5以下	11.0以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
運転時間(h)	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	1.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
運搬距離(km)	13.0以下	17.0以下	22.0以下	25.0以下	32.5以下	40.0以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
運転時間(h)	1.3	1.5	1.7	1.8	2.0	2.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	D I D 区間：有り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
運搬距離(km)	1.0以下	2.5以下	4.0以下	5.5以下	7.0以下	8.5以下	10.0以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
運転時間(h)	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	1.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
運搬距離(km)	12.0以下	15.5以下	19.0以下	21.5以下	26.0以下	40.0以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
運転時間(h)	1.3	1.5	1.7	1.8	2.0	2.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						

# 土木工事標準歩掛の一部改定 堤防除草工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
河川維持 堤防除草工	<p>(2) ダンプトラックによる運搬 (梱包あり) ダンプトラック (2 t 積級) による、除草1,000m<sup>2</sup>当り運転時間は、次表による。</p> <p style="text-align: center;">表6.3 1,000m<sup>2</sup>当り運転時間</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>運 搬 機 種</th> <th colspan="7">ダンプトラック2 t 積級</th> </tr> <tr> <th colspan="8">D I D 区間:無し</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>1.0以下</td> <td>2.5以下</td> <td>4.0以下</td> <td>6.0以下</td> <td>7.5以下</td> <td>9.5以下</td> <td>11.0以下</td> </tr> <tr> <td>運転時間(h)</td> <td>0.23</td> <td>0.26</td> <td>0.29</td> <td>0.33</td> <td>0.37</td> <td>0.41</td> <td>0.44</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>13.0以下</td> <td>17.0以下</td> <td>22.0以下</td> <td>25.0以下</td> <td>32.5以下</td> <td>40.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>運転時間(h)</td> <td>0.48</td> <td>0.53</td> <td>0.60</td> <td>0.65</td> <td>0.71</td> <td>0.76</td> <td></td> </tr> <tr> <th colspan="8">D I D 区間:有り</th> </tr> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>1.0以下</td> <td>2.5以下</td> <td>4.0以下</td> <td>5.5以下</td> <td>7.0以下</td> <td>8.5以下</td> <td>10.0以下</td> </tr> <tr> <td>運転時間(h)</td> <td>0.23</td> <td>0.26</td> <td>0.30</td> <td>0.34</td> <td>0.37</td> <td>0.41</td> <td>0.44</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>12.0以下</td> <td>15.5以下</td> <td>19.0以下</td> <td>21.5以下</td> <td>26.0以下</td> <td>40.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>運転時間(h)</td> <td>0.48</td> <td>0.53</td> <td>0.60</td> <td>0.65</td> <td>0.71</td> <td>0.83</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なる場合は、平均値とする。 2. D I D (人口集中地区) は、総務省統計局の国勢調査報告資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。 3. 自動車専用道路を利用する場合は、別途考慮する。 4. 運搬距離が40kmを超える場合は、別途考慮する。 5. 集積物の処分費は、別途計上する。</p> <p>(3) バックカー車による運搬 バックカー車8m<sup>3</sup>による、除草1,000m<sup>2</sup>当り運転時間は、次表による。</p> <p style="text-align: center;">表6.4 1,000m<sup>2</sup>当り運転時間</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>運 搬 機 種</th> <th colspan="7">バックカー車 回転式8m<sup>3</sup></th> </tr> <tr> <th colspan="8">D I D 区間:無し</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>5.0以下</td> <td>6.5以下</td> <td>8.0以下</td> <td>10.0以下</td> <td>12.0以下</td> <td>14.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>運転時間(h)</td> <td>0.4</td> <td>0.6</td> <td>0.7</td> <td>0.8</td> <td>0.9</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>16.0以下</td> <td>18.0以下</td> <td>20.5以下</td> <td>26.5以下</td> <td>35.0以下</td> <td>40.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>運転時間(h)</td> <td>1.1</td> <td>1.2</td> <td>1.3</td> <td>1.5</td> <td>1.7</td> <td>1.9</td> <td></td> </tr> <tr> <th colspan="8">D I D 区間:有り</th> </tr> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>5.0以下</td> <td>6.0以下</td> <td>7.5以下</td> <td>9.0以下</td> <td>11.0以下</td> <td>12.5以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>運転時間(h)</td> <td>0.4</td> <td>0.6</td> <td>0.7</td> <td>0.8</td> <td>0.9</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>14.5以下</td> <td>16.0以下</td> <td>18.0以下</td> <td>22.0以下</td> <td>27.0以下</td> <td>40.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>運転時間(h)</td> <td>1.1</td> <td>1.2</td> <td>1.3</td> <td>1.5</td> <td>1.7</td> <td>1.9</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なる場合は、平均値とする。 2. D I D (人口集中地区) は、総務省統計局の国勢調査報告資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。 3. 自動車専用道路を利用する場合は、別途考慮する。 4. 運搬距離が40kmを超える場合は、別途考慮する。 5. 集積物の処分費は、別途計上する。</p>	運 搬 機 種	ダンプトラック2 t 積級							D I D 区間:無し								運搬距離(km)	1.0以下	2.5以下	4.0以下	6.0以下	7.5以下	9.5以下	11.0以下	運転時間(h)	0.23	0.26	0.29	0.33	0.37	0.41	0.44	運搬距離(km)	13.0以下	17.0以下	22.0以下	25.0以下	32.5以下	40.0以下		運転時間(h)	0.48	0.53	0.60	0.65	0.71	0.76		D I D 区間:有り								運搬距離(km)	1.0以下	2.5以下	4.0以下	5.5以下	7.0以下	8.5以下	10.0以下	運転時間(h)	0.23	0.26	0.30	0.34	0.37	0.41	0.44	運搬距離(km)	12.0以下	15.5以下	19.0以下	21.5以下	26.0以下	40.0以下		運転時間(h)	0.48	0.53	0.60	0.65	0.71	0.83		運 搬 機 種	バックカー車 回転式8m <sup>3</sup>							D I D 区間:無し								運搬距離(km)	5.0以下	6.5以下	8.0以下	10.0以下	12.0以下	14.0以下		運転時間(h)	0.4	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0		運搬距離(km)	16.0以下	18.0以下	20.5以下	26.5以下	35.0以下	40.0以下		運転時間(h)	1.1	1.2	1.3	1.5	1.7	1.9		D I D 区間:有り								運搬距離(km)	5.0以下	6.0以下	7.5以下	9.0以下	11.0以下	12.5以下		運転時間(h)	0.4	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0		運搬距離(km)	14.5以下	16.0以下	18.0以下	22.0以下	27.0以下	40.0以下		運転時間(h)	1.1	1.2	1.3	1.5	1.7	1.9		<p>(2) ダンプトラックによる運搬 (梱包あり) ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級) による、除草1,000m<sup>2</sup>当り運転時間は、次表による。</p> <p style="text-align: center;">表6.3 1,000m<sup>2</sup>当り運転時間</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>運 搬 機 種</th> <th colspan="7">ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)</th> </tr> <tr> <th colspan="8">D I D 区間:無し</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>1.0以下</td> <td>2.5以下</td> <td>4.0以下</td> <td>6.0以下</td> <td>7.5以下</td> <td>9.5以下</td> <td>11.0以下</td> </tr> <tr> <td>運転時間(h)</td> <td>0.23</td> <td>0.26</td> <td>0.29</td> <td>0.33</td> <td>0.37</td> <td>0.41</td> <td>0.44</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>13.0以下</td> <td>17.0以下</td> <td>22.0以下</td> <td>25.0以下</td> <td>32.5以下</td> <td>40.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>運転時間(h)</td> <td>0.48</td> <td>0.53</td> <td>0.60</td> <td>0.65</td> <td>0.71</td> <td>0.76</td> <td></td> </tr> <tr> <th colspan="8">D I D 区間:有り</th> </tr> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>1.0以下</td> <td>2.5以下</td> <td>4.0以下</td> <td>5.5以下</td> <td>7.0以下</td> <td>8.5以下</td> <td>10.0以下</td> </tr> <tr> <td>運転時間(h)</td> <td>0.23</td> <td>0.26</td> <td>0.30</td> <td>0.34</td> <td>0.37</td> <td>0.41</td> <td>0.44</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>12.0以下</td> <td>15.5以下</td> <td>19.0以下</td> <td>21.5以下</td> <td>26.0以下</td> <td>40.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>運転時間(h)</td> <td>0.48</td> <td>0.53</td> <td>0.60</td> <td>0.65</td> <td>0.71</td> <td>0.83</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なる場合は、平均値とする。 2. D I D (人口集中地区) は、総務省統計局の国勢調査報告資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。 3. 自動車専用道路を利用する場合は、別途考慮する。 4. 運搬距離が40kmを超える場合は、別途考慮する。 5. 集積物の処分費は、別途計上する。</p> <p>(3) バックカー車による運搬 バックカー車 (回転式・8m<sup>3</sup>) による、除草1,000m<sup>2</sup>当り運転時間は、次表による。</p> <p style="text-align: center;">表6.4 1,000m<sup>2</sup>当り運転時間</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>運 搬 機 種</th> <th colspan="7">バックカー車 (回転式・8m<sup>3</sup>)</th> </tr> <tr> <th colspan="8">D I D 区間:無し</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>5.0以下</td> <td>6.5以下</td> <td>8.0以下</td> <td>10.0以下</td> <td>12.0以下</td> <td>14.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>運転時間(h)</td> <td>0.4</td> <td>0.6</td> <td>0.7</td> <td>0.8</td> <td>0.9</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>16.0以下</td> <td>18.0以下</td> <td>20.5以下</td> <td>26.5以下</td> <td>35.0以下</td> <td>40.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>運転時間(h)</td> <td>1.1</td> <td>1.2</td> <td>1.3</td> <td>1.5</td> <td>1.7</td> <td>1.9</td> <td></td> </tr> <tr> <th colspan="8">D I D 区間:有り</th> </tr> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>5.0以下</td> <td>6.0以下</td> <td>7.5以下</td> <td>9.0以下</td> <td>11.0以下</td> <td>12.5以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>運転時間(h)</td> <td>0.4</td> <td>0.6</td> <td>0.7</td> <td>0.8</td> <td>0.9</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>14.5以下</td> <td>16.0以下</td> <td>18.0以下</td> <td>22.0以下</td> <td>27.0以下</td> <td>40.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>運転時間(h)</td> <td>1.1</td> <td>1.2</td> <td>1.3</td> <td>1.5</td> <td>1.7</td> <td>1.9</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なる場合は、平均値とする。 2. D I D (人口集中地区) は、総務省統計局の国勢調査報告資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。 3. 自動車専用道路を利用する場合は、別途考慮する。 4. 運搬距離が40kmを超える場合は、別途考慮する。 5. 集積物の処分費は、別途計上する。</p>	運 搬 機 種	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)							D I D 区間:無し								運搬距離(km)	1.0以下	2.5以下	4.0以下	6.0以下	7.5以下	9.5以下	11.0以下	運転時間(h)	0.23	0.26	0.29	0.33	0.37	0.41	0.44	運搬距離(km)	13.0以下	17.0以下	22.0以下	25.0以下	32.5以下	40.0以下		運転時間(h)	0.48	0.53	0.60	0.65	0.71	0.76		D I D 区間:有り								運搬距離(km)	1.0以下	2.5以下	4.0以下	5.5以下	7.0以下	8.5以下	10.0以下	運転時間(h)	0.23	0.26	0.30	0.34	0.37	0.41	0.44	運搬距離(km)	12.0以下	15.5以下	19.0以下	21.5以下	26.0以下	40.0以下		運転時間(h)	0.48	0.53	0.60	0.65	0.71	0.83		運 搬 機 種	バックカー車 (回転式・8m <sup>3</sup> )							D I D 区間:無し								運搬距離(km)	5.0以下	6.5以下	8.0以下	10.0以下	12.0以下	14.0以下		運転時間(h)	0.4	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0		運搬距離(km)	16.0以下	18.0以下	20.5以下	26.5以下	35.0以下	40.0以下		運転時間(h)	1.1	1.2	1.3	1.5	1.7	1.9		D I D 区間:有り								運搬距離(km)	5.0以下	6.0以下	7.5以下	9.0以下	11.0以下	12.5以下		運転時間(h)	0.4	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0		運搬距離(km)	14.5以下	16.0以下	18.0以下	22.0以下	27.0以下	40.0以下		運転時間(h)	1.1	1.2	1.3	1.5	1.7	1.9	
運 搬 機 種	ダンプトラック2 t 積級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
D I D 区間:無し																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
運搬距離(km)	1.0以下	2.5以下	4.0以下	6.0以下	7.5以下	9.5以下	11.0以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
運転時間(h)	0.23	0.26	0.29	0.33	0.37	0.41	0.44																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
運搬距離(km)	13.0以下	17.0以下	22.0以下	25.0以下	32.5以下	40.0以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
運転時間(h)	0.48	0.53	0.60	0.65	0.71	0.76																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
D I D 区間:有り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
運搬距離(km)	1.0以下	2.5以下	4.0以下	5.5以下	7.0以下	8.5以下	10.0以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
運転時間(h)	0.23	0.26	0.30	0.34	0.37	0.41	0.44																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
運搬距離(km)	12.0以下	15.5以下	19.0以下	21.5以下	26.0以下	40.0以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
運転時間(h)	0.48	0.53	0.60	0.65	0.71	0.83																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
運 搬 機 種	バックカー車 回転式8m <sup>3</sup>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
D I D 区間:無し																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
運搬距離(km)	5.0以下	6.5以下	8.0以下	10.0以下	12.0以下	14.0以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
運転時間(h)	0.4	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
運搬距離(km)	16.0以下	18.0以下	20.5以下	26.5以下	35.0以下	40.0以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
運転時間(h)	1.1	1.2	1.3	1.5	1.7	1.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
D I D 区間:有り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
運搬距離(km)	5.0以下	6.0以下	7.5以下	9.0以下	11.0以下	12.5以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
運転時間(h)	0.4	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
運搬距離(km)	14.5以下	16.0以下	18.0以下	22.0以下	27.0以下	40.0以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
運転時間(h)	1.1	1.2	1.3	1.5	1.7	1.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
運 搬 機 種	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2 t 積級)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
D I D 区間:無し																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
運搬距離(km)	1.0以下	2.5以下	4.0以下	6.0以下	7.5以下	9.5以下	11.0以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
運転時間(h)	0.23	0.26	0.29	0.33	0.37	0.41	0.44																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
運搬距離(km)	13.0以下	17.0以下	22.0以下	25.0以下	32.5以下	40.0以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
運転時間(h)	0.48	0.53	0.60	0.65	0.71	0.76																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
D I D 区間:有り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
運搬距離(km)	1.0以下	2.5以下	4.0以下	5.5以下	7.0以下	8.5以下	10.0以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
運転時間(h)	0.23	0.26	0.30	0.34	0.37	0.41	0.44																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
運搬距離(km)	12.0以下	15.5以下	19.0以下	21.5以下	26.0以下	40.0以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
運転時間(h)	0.48	0.53	0.60	0.65	0.71	0.83																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
運 搬 機 種	バックカー車 (回転式・8m <sup>3</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
D I D 区間:無し																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
運搬距離(km)	5.0以下	6.5以下	8.0以下	10.0以下	12.0以下	14.0以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
運転時間(h)	0.4	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
運搬距離(km)	16.0以下	18.0以下	20.5以下	26.5以下	35.0以下	40.0以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
運転時間(h)	1.1	1.2	1.3	1.5	1.7	1.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
D I D 区間:有り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
運搬距離(km)	5.0以下	6.0以下	7.5以下	9.0以下	11.0以下	12.5以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
運転時間(h)	0.4	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
運搬距離(km)	14.5以下	16.0以下	18.0以下	22.0以下	27.0以下	40.0以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
運転時間(h)	1.1	1.2	1.3	1.5	1.7	1.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												

# 土木工事標準歩掛の一部改定 堤防除草工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																																																																												
河川維持 堤防除草工	<p>7. 総 合 歩 掛</p> <p>7-1 総合歩掛 (除草, 集草 (人力), 積込・荷卸) 除草から積込・荷卸 (梱包なし) までを一連の作業として行う場合の歩掛は, 次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 総合歩掛 (除草, 集草 (人力), 積込・荷卸) (1,000㎡当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="6">機 械 名 ・ 規 格</th> <th rowspan="3">人 力</th> </tr> <tr> <th colspan="2">大 型 自 走 式</th> <th rowspan="2">遠隔操縦式 (刈幅185cm)</th> <th rowspan="2">ハンドガイド式 笹・ヨシ等用 (刈幅150cm)</th> <th rowspan="2">遠隔操縦式 (刈幅120cm)</th> <th rowspan="2">肩掛式 (刈幅カッタ 径255mm)</th> </tr> <tr> <th>ロングリーチ式</th> <th>履帯式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>世 話 役</td><td>人</td><td>0.029</td><td>0.021</td><td>0.029</td><td>0.038</td><td>0.066</td><td>0.13</td></tr> <tr><td>運転手 (特殊)</td><td>〃</td><td>0.095</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>特殊作業員</td><td>〃</td><td>0.095</td><td>0.10</td><td>0.14</td><td>0.18</td><td>1.10</td><td>—</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td>〃</td><td>1.3 [0.97]</td><td>1.3 [0.96]</td><td>1.3 [0.99]</td><td>1.3 [1.0]</td><td>1.3 [0.92]</td><td>4.8 [4.4]</td></tr> <tr><td>運転時間又は日数</td><td>h又は日</td><td>0.75h</td><td>0.70h</td><td>0.16日</td><td>0.21日</td><td>1.3日</td><td>—</td></tr> <tr><td>諸 雑 費 率</td><td>%</td><td>1(2) [1(2)]</td><td>1(1) [1(1)]</td><td>3(3) [3(4)]</td><td>5 [6]</td><td>2(2) [2(3)]</td><td>2 [2]</td><td>4 [4]</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 補助刈は, 上表に含まれている。 2. 諸雑費は, 燃料費, 補助刈に使用する機械経費等の費用であり, 労務費, 機械損料及び運転経費の合計に上表の率を乗じた金額を上限とし, 無償貸付機械を使用する場合は, ( ) 内の率とする。 3. 危険物, 空き缶, ビニール, 流木, 石等の除去は, 別途計上する。 4. 運搬機械はダンプトラックを標準とし, 処分場等受入れ側の指定機械がバックカー車のみに限られる場合には, バックカー車を選定する。 5. 普通作業員・諸雑費については, バックカー車を使用する場合は, [ ] 内の数値とする。 6. 運搬機械が現地 (天端や法尻等) に入れない場合の積込みは, 別途考慮する。 7. 飛散防止措置が必要な場合は, 別途計上する。</p> <p>7-2 総合歩掛 (除草, 集草 (機械), 積込・荷卸) 除草から積込・荷卸 (梱包なし) までを一連作業として行う場合の歩掛は, 次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.2 総合歩掛 (除草, 集草 (機械), 積込・荷卸) (1,000㎡当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="4">機 械 名 ・ 規 格</th> </tr> <tr> <th>大 型 自 走 式 履 帯 式</th> <th>遠 隔 操 縦 式 ( 刈 幅 1 8 5 c m )</th> <th>ハ ン ド ガ イ ド 式 笹 ・ ヨ シ 等 用 (刈幅150cm)</th> <th>遠 隔 操 縦 式 ( 刈 幅 1 2 0 c m )</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>世 話 役</td><td>人</td><td>0.040</td><td>0.040</td><td>0.048</td><td>0.057</td></tr> <tr><td>運転手 (特殊)</td><td>〃</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>特殊作業員</td><td>〃</td><td>0.20</td><td>0.18</td><td>0.24</td><td>0.28</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td>〃</td><td>0.66 [0.33]</td><td>0.62[0.29]</td><td>0.69 [0.36]</td><td>0.70 [0.37]</td></tr> <tr><td>集草機運転時間 又は日数</td><td>h又は日</td><td>0.70h</td><td>0.70h</td><td>0.16日</td><td>0.21日</td></tr> <tr><td>集草機運転</td><td>〃</td><td>0.73h</td><td>0.11日</td><td>0.13日</td><td>0.13日</td></tr> <tr><td>諸 雑 費 率</td><td>%</td><td>2(3) [3(5)]</td><td>5(9) [6(14)]</td><td>7[10]</td><td>3(4) [4(6)]</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 補助刈は, 上表に含まれている。 2. 諸雑費は, 燃料費, 補助刈に使用する機械経費等の費用であり, 労務費, 機械損料及び運転経費の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上し, 無償貸付機械を使用する場合は, ( ) 内の率とする。 3. 集草機械は, 各々の除草機械のアタッチメント [レーキ式 (タイン式)] とする。 4. 危険物, 空き缶, ビニール, 流木, 石等の除去は, 別途計上する。 5. 運搬機械はダンプトラックを標準とし, 処分場等受入れ側の指定機械がバックカー車のみに限られる場合には, バックカー車を選定する。 6. 普通作業員・諸雑費については, バックカー車を使用する場合は, [ ] 内の数値とする。 7. 運搬機械が現地 (天端や法尻等) に入れない場合の積込みは, 別途考慮する。 8. 飛散防止措置が必要な場合は, 別途計上する。</p>	名 称	単 位	機 械 名 ・ 規 格						人 力	大 型 自 走 式		遠隔操縦式 (刈幅185cm)	ハンドガイド式 笹・ヨシ等用 (刈幅150cm)	遠隔操縦式 (刈幅120cm)	肩掛式 (刈幅カッタ 径255mm)	ロングリーチ式	履帯式	世 話 役	人	0.029	0.021	0.029	0.038	0.066	0.13	運転手 (特殊)	〃	0.095	—	—	—	—	—	特殊作業員	〃	0.095	0.10	0.14	0.18	1.10	—	普通作業員	〃	1.3 [0.97]	1.3 [0.96]	1.3 [0.99]	1.3 [1.0]	1.3 [0.92]	4.8 [4.4]	運転時間又は日数	h又は日	0.75h	0.70h	0.16日	0.21日	1.3日	—	諸 雑 費 率	%	1(2) [1(2)]	1(1) [1(1)]	3(3) [3(4)]	5 [6]	2(2) [2(3)]	2 [2]	4 [4]	名 称	単 位	機 械 名 ・ 規 格				大 型 自 走 式 履 帯 式	遠 隔 操 縦 式 ( 刈 幅 1 8 5 c m )	ハ ン ド ガ イ ド 式 笹 ・ ヨ シ 等 用 (刈幅150cm)	遠 隔 操 縦 式 ( 刈 幅 1 2 0 c m )	世 話 役	人	0.040	0.040	0.048	0.057	運転手 (特殊)	〃	—	—	—	—	特殊作業員	〃	0.20	0.18	0.24	0.28	普通作業員	〃	0.66 [0.33]	0.62[0.29]	0.69 [0.36]	0.70 [0.37]	集草機運転時間 又は日数	h又は日	0.70h	0.70h	0.16日	0.21日	集草機運転	〃	0.73h	0.11日	0.13日	0.13日	諸 雑 費 率	%	2(3) [3(5)]	5(9) [6(14)]	7[10]	3(4) [4(6)]	<p>7. 総 合 歩 掛</p> <p>7-1 総合歩掛 (除草, 集草 (人力), 積込・荷卸) 除草から積込・荷卸 (梱包なし) までを一連の作業として行う場合の歩掛は, 次表を<b>標準</b>とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 総合歩掛 (除草, 集草 (人力), 積込・荷卸) (1,000㎡当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="6">機 械 名 ・ 規 格</th> <th rowspan="3">人 力</th> </tr> <tr> <th colspan="2">大 型 自 走 式</th> <th rowspan="2">遠隔操縦式 (刈幅185cm)</th> <th rowspan="2">ハンドガイド式 笹・ヨシ等用 (刈幅150cm)</th> <th rowspan="2">遠隔操縦式 (刈幅120cm)</th> <th rowspan="2">肩掛式 (カッタ径 255mm)</th> </tr> <tr> <th>ロングリーチ式</th> <th>履帯式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td><b>土木一般世話役</b></td><td>人</td><td>0.029</td><td>0.021</td><td>0.029</td><td>0.038</td><td>0.066</td><td>0.13</td></tr> <tr><td>運転手 (特殊)</td><td>〃</td><td>0.095</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>特殊作業員</td><td>〃</td><td>0.095</td><td>0.10</td><td><b>0.17</b></td><td>0.18</td><td><b>1.30</b></td><td>—</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td>〃</td><td>1.3 [0.97]</td><td>1.3 [0.96]</td><td>1.3 [0.99]</td><td>1.3 [1.0]</td><td>1.3 [0.92]</td><td>4.8 [4.4]</td></tr> <tr><td>運転時間又は日数</td><td>h又は日</td><td>0.75h</td><td>0.70h</td><td><b>0.15日</b></td><td>0.21日</td><td>1.3日</td><td>—</td></tr> <tr><td>諸 雑 費 率</td><td>%</td><td><b>2(2) [2(3)]</b></td><td>1(1) [1(2)]</td><td><b>4(5) [5(6)]</b></td><td><b>3 [4]</b></td><td><b>3(3) [3(4)]</b></td><td>2 [2]</td><td>4 [5]</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 補助刈は, 上表に含まれている。 2. 諸雑費は, 燃料費, 補助刈に使用する機械経費等の費用であり, 労務費, 機械損料及び運転経費の<b>合計額</b>に上表の率を乗じた金額を上限として<b>計上し</b>, 無償貸付機械を使用する場合は, ( ) 内の率とする。 3. 危険物, 空き缶, ビニール, 流木, 石等の除去は, 別途計上する。 4. 運搬機械はダンプトラックを標準とし, 処分場等受入れ側の指定機械がバックカー車のみに限られる場合には, バックカー車を選定する。 5. 普通作業員・諸雑費については, バックカー車を使用する場合は, [ ] 内の数値とする。 6. 運搬機械が現地 (天端や法尻等) に入れない場合の積込みは, 別途考慮する。 7. 飛散防止措置が必要な場合は, <b>肩掛式 (カッタ径255mm) は1,000㎡当り普通作業員を0.33人追加計上し, その他の機種については別途計上する。</b></p> <p>7-2 総合歩掛 (除草, 集草 (機械), 積込・荷卸) 除草から積込・荷卸 (梱包なし) までを一連作業として行う場合の歩掛は, 次表を<b>標準</b>とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.2 総合歩掛 (除草, 集草 (機械), 積込・荷卸) (1,000㎡当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="4">機 械 名 ・ 規 格</th> </tr> <tr> <th>大 型 自 走 式 履 帯 式</th> <th>遠 隔 操 縦 式 ( 刈 幅 1 8 5 c m )</th> <th>ハ ン ド ガ イ ド 式 笹 ・ ヨ シ 等 用 (刈幅150cm)</th> <th>遠 隔 操 縦 式 ( 刈 幅 1 2 0 c m )</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td><b>土木一般世話役</b></td><td>人</td><td>0.040</td><td>0.040</td><td>0.048</td><td>0.057</td></tr> <tr><td>運転手 (特殊)</td><td>〃</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>特殊作業員</td><td>〃</td><td>0.20</td><td>0.18</td><td><b>0.27</b></td><td>0.28</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td>〃</td><td>0.66 [0.33]</td><td>0.62[0.29]</td><td>0.69 [0.36]</td><td>0.70 [0.37]</td></tr> <tr><td>集草機運転時間 又は日数</td><td>h又は日</td><td>0.70h</td><td>0.70h</td><td><b>0.15日</b></td><td>0.21日</td></tr> <tr><td>集草機運転</td><td>〃</td><td>0.73h</td><td>0.11日</td><td>0.13日</td><td>0.13日</td></tr> <tr><td>諸 雑 費 率</td><td>%</td><td><b>4(5) [5(7)]</b></td><td><b>8(13) [10(20)]</b></td><td><b>6[8]</b></td><td><b>5(6) [6(9)]</b></td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 補助刈は, 上表に含まれている。 2. 諸雑費は, 燃料費, 補助刈に使用する機械経費等の費用であり, 労務費, 機械損料及び運転経費の<b>合計額</b>に上表の率を乗じた金額を上限として計上し, 無償貸付機械を使用する場合は, ( ) 内の率とする。 3. 集草機械は, 各々の除草機械のアタッチメント [レーキ式 (タイン式)] とする。 4. 危険物, 空き缶, ビニール, 流木, 石等の除去は, 別途計上する。 5. 運搬機械はダンプトラックを標準とし, 処分場等受入れ側の指定機械がバックカー車のみに限られる場合には, バックカー車を選定する。 6. 普通作業員・諸雑費については, バックカー車を使用する場合は, [ ] 内の数値とする。 7. 運搬機械が現地 (天端や法尻等) に入れない場合の積込みは, 別途考慮する。 8. 飛散防止措置が必要な場合は, 別途計上する。</p>	名 称	単 位	機 械 名 ・ 規 格						人 力	大 型 自 走 式		遠隔操縦式 (刈幅185cm)	ハンドガイド式 笹・ヨシ等用 (刈幅150cm)	遠隔操縦式 (刈幅120cm)	肩掛式 (カッタ径 255mm)	ロングリーチ式	履帯式	<b>土木一般世話役</b>	人	0.029	0.021	0.029	0.038	0.066	0.13	運転手 (特殊)	〃	0.095	—	—	—	—	—	特殊作業員	〃	0.095	0.10	<b>0.17</b>	0.18	<b>1.30</b>	—	普通作業員	〃	1.3 [0.97]	1.3 [0.96]	1.3 [0.99]	1.3 [1.0]	1.3 [0.92]	4.8 [4.4]	運転時間又は日数	h又は日	0.75h	0.70h	<b>0.15日</b>	0.21日	1.3日	—	諸 雑 費 率	%	<b>2(2) [2(3)]</b>	1(1) [1(2)]	<b>4(5) [5(6)]</b>	<b>3 [4]</b>	<b>3(3) [3(4)]</b>	2 [2]	4 [5]	名 称	単 位	機 械 名 ・ 規 格				大 型 自 走 式 履 帯 式	遠 隔 操 縦 式 ( 刈 幅 1 8 5 c m )	ハ ン ド ガ イ ド 式 笹 ・ ヨ シ 等 用 (刈幅150cm)	遠 隔 操 縦 式 ( 刈 幅 1 2 0 c m )	<b>土木一般世話役</b>	人	0.040	0.040	0.048	0.057	運転手 (特殊)	〃	—	—	—	—	特殊作業員	〃	0.20	0.18	<b>0.27</b>	0.28	普通作業員	〃	0.66 [0.33]	0.62[0.29]	0.69 [0.36]	0.70 [0.37]	集草機運転時間 又は日数	h又は日	0.70h	0.70h	<b>0.15日</b>	0.21日	集草機運転	〃	0.73h	0.11日	0.13日	0.13日	諸 雑 費 率	%	<b>4(5) [5(7)]</b>	<b>8(13) [10(20)]</b>	<b>6[8]</b>	<b>5(6) [6(9)]</b>
	名 称			単 位	機 械 名 ・ 規 格						人 力																																																																																																																																																																																																																																			
大 型 自 走 式					遠隔操縦式 (刈幅185cm)	ハンドガイド式 笹・ヨシ等用 (刈幅150cm)	遠隔操縦式 (刈幅120cm)	肩掛式 (刈幅カッタ 径255mm)																																																																																																																																																																																																																																						
ロングリーチ式		履帯式																																																																																																																																																																																																																																												
世 話 役	人	0.029	0.021	0.029	0.038	0.066	0.13																																																																																																																																																																																																																																							
運転手 (特殊)	〃	0.095	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																							
特殊作業員	〃	0.095	0.10	0.14	0.18	1.10	—																																																																																																																																																																																																																																							
普通作業員	〃	1.3 [0.97]	1.3 [0.96]	1.3 [0.99]	1.3 [1.0]	1.3 [0.92]	4.8 [4.4]																																																																																																																																																																																																																																							
運転時間又は日数	h又は日	0.75h	0.70h	0.16日	0.21日	1.3日	—																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費 率	%	1(2) [1(2)]	1(1) [1(1)]	3(3) [3(4)]	5 [6]	2(2) [2(3)]	2 [2]	4 [4]																																																																																																																																																																																																																																						
名 称	単 位	機 械 名 ・ 規 格																																																																																																																																																																																																																																												
		大 型 自 走 式 履 帯 式	遠 隔 操 縦 式 ( 刈 幅 1 8 5 c m )	ハ ン ド ガ イ ド 式 笹 ・ ヨ シ 等 用 (刈幅150cm)	遠 隔 操 縦 式 ( 刈 幅 1 2 0 c m )																																																																																																																																																																																																																																									
世 話 役	人	0.040	0.040	0.048	0.057																																																																																																																																																																																																																																									
運転手 (特殊)	〃	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																									
特殊作業員	〃	0.20	0.18	0.24	0.28																																																																																																																																																																																																																																									
普通作業員	〃	0.66 [0.33]	0.62[0.29]	0.69 [0.36]	0.70 [0.37]																																																																																																																																																																																																																																									
集草機運転時間 又は日数	h又は日	0.70h	0.70h	0.16日	0.21日																																																																																																																																																																																																																																									
集草機運転	〃	0.73h	0.11日	0.13日	0.13日																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費 率	%	2(3) [3(5)]	5(9) [6(14)]	7[10]	3(4) [4(6)]																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	単 位	機 械 名 ・ 規 格						人 力																																																																																																																																																																																																																																						
		大 型 自 走 式		遠隔操縦式 (刈幅185cm)	ハンドガイド式 笹・ヨシ等用 (刈幅150cm)	遠隔操縦式 (刈幅120cm)	肩掛式 (カッタ径 255mm)																																																																																																																																																																																																																																							
		ロングリーチ式	履帯式																																																																																																																																																																																																																																											
<b>土木一般世話役</b>	人	0.029	0.021	0.029	0.038	0.066	0.13																																																																																																																																																																																																																																							
運転手 (特殊)	〃	0.095	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																							
特殊作業員	〃	0.095	0.10	<b>0.17</b>	0.18	<b>1.30</b>	—																																																																																																																																																																																																																																							
普通作業員	〃	1.3 [0.97]	1.3 [0.96]	1.3 [0.99]	1.3 [1.0]	1.3 [0.92]	4.8 [4.4]																																																																																																																																																																																																																																							
運転時間又は日数	h又は日	0.75h	0.70h	<b>0.15日</b>	0.21日	1.3日	—																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費 率	%	<b>2(2) [2(3)]</b>	1(1) [1(2)]	<b>4(5) [5(6)]</b>	<b>3 [4]</b>	<b>3(3) [3(4)]</b>	2 [2]	4 [5]																																																																																																																																																																																																																																						
名 称	単 位	機 械 名 ・ 規 格																																																																																																																																																																																																																																												
		大 型 自 走 式 履 帯 式	遠 隔 操 縦 式 ( 刈 幅 1 8 5 c m )	ハ ン ド ガ イ ド 式 笹 ・ ヨ シ 等 用 (刈幅150cm)	遠 隔 操 縦 式 ( 刈 幅 1 2 0 c m )																																																																																																																																																																																																																																									
<b>土木一般世話役</b>	人	0.040	0.040	0.048	0.057																																																																																																																																																																																																																																									
運転手 (特殊)	〃	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																									
特殊作業員	〃	0.20	0.18	<b>0.27</b>	0.28																																																																																																																																																																																																																																									
普通作業員	〃	0.66 [0.33]	0.62[0.29]	0.69 [0.36]	0.70 [0.37]																																																																																																																																																																																																																																									
集草機運転時間 又は日数	h又は日	0.70h	0.70h	<b>0.15日</b>	0.21日																																																																																																																																																																																																																																									
集草機運転	〃	0.73h	0.11日	0.13日	0.13日																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費 率	%	<b>4(5) [5(7)]</b>	<b>8(13) [10(20)]</b>	<b>6[8]</b>	<b>5(6) [6(9)]</b>																																																																																																																																																																																																																																									

土木工事標準歩掛の一部改定  
堤防除草工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																																																																																																										
河川維持 堤防除草工	<p>7-3 総合歩掛 (除草, 集草 (人力), 梱包, 積込・荷卸) 除草から積込・荷卸 (梱包あり) までを一連作業として行う場合の歩掛は, 次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.3 総合歩掛 (除草, 集草 (人力), 梱包, 積込・荷卸) (1,000㎡当り)</p> <table border="1" data-bbox="277 288 1155 647"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名称</th> <th rowspan="3">単位</th> <th colspan="6">機械名・規格</th> <th rowspan="3">人</th> <th rowspan="3">力</th> </tr> <tr> <th colspan="2">大型自走式</th> <th rowspan="2">遠隔操縦式 (刈幅85cm)</th> <th rowspan="2">ハンドガイド式 笹・ヨシ等用 (刈幅150cm)</th> <th rowspan="2">遠隔操縦式 (刈幅20cm)</th> <th rowspan="2">肩掛式 (刈幅カッタ 径255mm)</th> </tr> <tr> <th>ロングリーチ式</th> <th>履帯式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.043</td> <td>0.035</td> <td>0.043</td> <td>0.052</td> <td>0.080</td> <td>0.14</td> </tr> <tr> <td>運 転 手 ( 特 殊 )</td> <td>〃</td> <td>0.095</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.18</td> <td>0.19</td> <td>0.23</td> <td>0.27</td> <td>1.2</td> <td>0.087</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.95</td> <td>0.94</td> <td>0.97</td> <td>0.98</td> <td>0.90</td> <td>4.4</td> </tr> <tr> <td>運転時間又は日数</td> <td>h又は日</td> <td>0.75h</td> <td>0.70h</td> <td>0.16日</td> <td>0.21日</td> <td>1.3日</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>刈草梱包機械運転</td> <td>日</td> <td>0.13</td> <td>0.13</td> <td>0.13</td> <td>0.13</td> <td>0.13</td> <td>0.13</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>2(2)</td> <td>1(2)</td> <td>3(5)</td> <td>6(7)</td> <td>2(3)</td> <td>2(2)</td> <td>4(4)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 補助刈は, 上表に含まれている。 2. 諸雑費は, 燃料費, 補助刈に使用する機械経費等の費用であり, 労務費, 機械損料及び運転経費の合計に上表の率を乗じた金額を上限とし, 無償貸付機械を使用する場合は, ( ) 内の率とする。 3. 刈草梱包機械は, ハンドガイド式 (梱包φ50cm×70cm) を標準とする。 4. 危険物, 空き缶, ビニール, 流木, 石等の除去は, 別途計上する。 5. 運搬機械が現地 (天端や法尻等) に入れない場合の積込みは, 別途考慮する。 6. 飛散防止措置が必要な場合は, 別途計上する。</p> <p>7-4 総合歩掛 (除草, 集草 (機械), 梱包, 積込・荷卸) 除草から積込・荷卸 (梱包あり) までを一連の作業として行う場合の歩掛は, 次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.4 総合歩掛 (除草, 集草 (機械), 梱包, 積込・荷卸) (1,000㎡当り)</p> <table border="1" data-bbox="313 948 1120 1297"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="4">機械名・規格</th> </tr> <tr> <th>大型自走式 履帯式</th> <th>遠隔操縦式 (刈幅185cm)</th> <th>ハンドガイド式 笹・ヨシ等用 (刈幅150cm)</th> <th>遠隔操縦式 (刈幅120cm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.054</td> <td>0.054</td> <td>0.062</td> <td>0.071</td> </tr> <tr> <td>運 転 手 ( 特 殊 )</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.29</td> <td>0.27</td> <td>0.33</td> <td>0.37</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.31</td> <td>0.27</td> <td>0.34</td> <td>0.35</td> </tr> <tr> <td>運転時間又は日数</td> <td>h又は日</td> <td>0.70h</td> <td>0.70h</td> <td>0.16日</td> <td>0.21日</td> </tr> <tr> <td>集草機運転時間 又は日数</td> <td>〃</td> <td>0.73h</td> <td>0.11日</td> <td>0.13日</td> <td>0.13日</td> </tr> <tr> <td>刈草梱包機械運転</td> <td>日</td> <td>0.13</td> <td>0.13</td> <td>0.13</td> <td>0.13</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>3(5)</td> <td>6(13)</td> <td>9(9)</td> <td>4(6)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 補助刈は, 上表に含まれている。 2. 諸雑費は, 燃料費, 補助刈に使用する機械経費等の費用であり, 労務費, 機械損料及び運転経費の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上し, 無償貸付機械を使用する場合は, ( ) 内の率とする。 3. 集草機械は, 各々の除草機械のアタッチメント[レーキ式 (タイン式)]とする。 4. 刈草梱包機械は, ハンドガイド式 (梱包φ50cm×70cm) を標準とする。 5. 危険物, 空き缶, ビニール, 流木, 石等の除去は, 別途計上する。 6. 運搬機械が現地 (天端や法尻等) に入れない場合の積込みは, 別途考慮する。 7. 飛散防止措置が必要な場合は, 別途計上する。</p>	名称	単位	機械名・規格						人	力	大型自走式		遠隔操縦式 (刈幅85cm)	ハンドガイド式 笹・ヨシ等用 (刈幅150cm)	遠隔操縦式 (刈幅20cm)	肩掛式 (刈幅カッタ 径255mm)	ロングリーチ式	履帯式	世 話 役	人	0.043	0.035	0.043	0.052	0.080	0.14	運 転 手 ( 特 殊 )	〃	0.095	—	—	—	—	—	特 殊 作 業 員	〃	0.18	0.19	0.23	0.27	1.2	0.087	普 通 作 業 員	〃	0.95	0.94	0.97	0.98	0.90	4.4	運転時間又は日数	h又は日	0.75h	0.70h	0.16日	0.21日	1.3日	—	刈草梱包機械運転	日	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	諸 雑 費 率	%	2(2)	1(2)	3(5)	6(7)	2(3)	2(2)	4(4)	名称	単位	機械名・規格				大型自走式 履帯式	遠隔操縦式 (刈幅185cm)	ハンドガイド式 笹・ヨシ等用 (刈幅150cm)	遠隔操縦式 (刈幅120cm)	世 話 役	人	0.054	0.054	0.062	0.071	運 転 手 ( 特 殊 )	〃	—	—	—	—	特 殊 作 業 員	〃	0.29	0.27	0.33	0.37	普 通 作 業 員	〃	0.31	0.27	0.34	0.35	運転時間又は日数	h又は日	0.70h	0.70h	0.16日	0.21日	集草機運転時間 又は日数	〃	0.73h	0.11日	0.13日	0.13日	刈草梱包機械運転	日	0.13	0.13	0.13	0.13	諸 雑 費 率	%	3(5)	6(13)	9(9)	4(6)	<p>7-3 総合歩掛 (除草, 集草 (人力), 梱包, 積込・荷卸) 除草から積込・荷卸 (梱包あり) までを一連作業として行う場合の歩掛は, 次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.3 総合歩掛 (除草, 集草 (人力), 梱包, 積込・荷卸) (1,000㎡当り)</p> <table border="1" data-bbox="1225 288 2103 647"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名称</th> <th rowspan="3">単位</th> <th colspan="6">機械名・規格</th> <th rowspan="3">人</th> <th rowspan="3">力</th> </tr> <tr> <th colspan="2">大型自走式</th> <th rowspan="2">遠隔操縦式 (刈幅85cm)</th> <th rowspan="2">ハンドガイド式 笹・ヨシ等用 (刈幅150cm)</th> <th rowspan="2">遠隔操縦式 (刈幅20cm)</th> <th rowspan="2">肩掛式 (カッタ径 255mm)</th> </tr> <tr> <th>ロングリーチ式</th> <th>履帯式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.043</td> <td>0.035</td> <td>0.043</td> <td>0.052</td> <td>0.080</td> <td>0.14</td> </tr> <tr> <td>運 転 手 ( 特 殊 )</td> <td>〃</td> <td>0.095</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.18</td> <td>0.19</td> <td>0.26</td> <td>0.27</td> <td>1.4</td> <td>0.087</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.95</td> <td>0.94</td> <td>0.97</td> <td>0.98</td> <td>0.90</td> <td>4.4</td> </tr> <tr> <td>運転時間又は日数</td> <td>h又は日</td> <td>0.75h</td> <td>0.70h</td> <td>0.15日</td> <td>0.21日</td> <td>1.3日</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>刈草梱包機械運転</td> <td>日</td> <td>0.13</td> <td>0.13</td> <td>0.13</td> <td>0.13</td> <td>0.13</td> <td>0.13</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>2(3)</td> <td>2(2)</td> <td>5(6)</td> <td>4(5)</td> <td>4(4)</td> <td>3(3)</td> <td>5(5)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 補助刈は, 上表に含まれている。 2. 諸雑費は, 燃料費, 補助刈に使用する機械経費等の費用であり, 労務費, 機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限とし, 無償貸付機械を使用する場合は, ( ) 内の率とする。 3. 刈草梱包機械は, ハンドガイド式 (梱包φ50cm×70cm) を標準とする。 4. 危険物, 空き缶, ビニール, 流木, 石等の除去は, 別途計上する。 5. 運搬機械が現地 (天端や法尻等) に入れない場合の積込みは, 別途考慮する。 6. 飛散防止措置が必要な場合は, 肩掛式 (カッタ径255mm) は1,000㎡当り普通作業員を0.33人追加計上し, その他の機種については別途計上する。</p> <p>7-4 総合歩掛 (除草, 集草 (機械), 梱包, 積込・荷卸) 除草から積込・荷卸 (梱包あり) までを一連の作業として行う場合の歩掛は, 次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.4 総合歩掛 (除草, 集草 (機械), 梱包, 積込・荷卸) (1,000㎡当り)</p> <table border="1" data-bbox="1261 948 2067 1297"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="4">機械名・規格</th> </tr> <tr> <th>大型自走式 履帯式</th> <th>遠隔操縦式 (刈幅185cm)</th> <th>ハンドガイド式 笹・ヨシ等用 (刈幅150cm)</th> <th>遠隔操縦式 (刈幅120cm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.054</td> <td>0.054</td> <td>0.062</td> <td>0.071</td> </tr> <tr> <td>運 転 手 ( 特 殊 )</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.29</td> <td>0.27</td> <td>0.36</td> <td>0.37</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.31</td> <td>0.27</td> <td>0.34</td> <td>0.35</td> </tr> <tr> <td>運転時間又は日数</td> <td>h又は日</td> <td>0.70h</td> <td>0.70h</td> <td>0.15日</td> <td>0.21日</td> </tr> <tr> <td>集草機運転時間 又は日数</td> <td>〃</td> <td>0.73h</td> <td>0.11日</td> <td>0.13日</td> <td>0.13日</td> </tr> <tr> <td>刈草梱包機械運転</td> <td>日</td> <td>0.13</td> <td>0.13</td> <td>0.13</td> <td>0.13</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>5(8)</td> <td>9(19)</td> <td>8(8)</td> <td>6(9)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 補助刈は, 上表に含まれている。 2. 諸雑費は, 燃料費, 補助刈に使用する機械経費等の費用であり, 労務費, 機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上し, 無償貸付機械を使用する場合は, ( ) 内の率とする。 3. 集草機械は, 各々の除草機械のアタッチメント[レーキ式 (タイン式)]とする。 4. 刈草梱包機械は, ハンドガイド式 (梱包φ50cm×70cm) を標準とする。 5. 危険物, 空き缶, ビニール, 流木, 石等の除去は, 別途計上する。 6. 運搬機械が現地 (天端や法尻等) に入れない場合の積込みは, 別途考慮する。 7. 飛散防止措置が必要な場合は, 別途計上する。</p>	名称	単位	機械名・規格						人	力	大型自走式		遠隔操縦式 (刈幅85cm)	ハンドガイド式 笹・ヨシ等用 (刈幅150cm)	遠隔操縦式 (刈幅20cm)	肩掛式 (カッタ径 255mm)	ロングリーチ式	履帯式	土木一般世話役	人	0.043	0.035	0.043	0.052	0.080	0.14	運 転 手 ( 特 殊 )	〃	0.095	—	—	—	—	—	特 殊 作 業 員	〃	0.18	0.19	0.26	0.27	1.4	0.087	普 通 作 業 員	〃	0.95	0.94	0.97	0.98	0.90	4.4	運転時間又は日数	h又は日	0.75h	0.70h	0.15日	0.21日	1.3日	—	刈草梱包機械運転	日	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	諸 雑 費 率	%	2(3)	2(2)	5(6)	4(5)	4(4)	3(3)	5(5)	名称	単位	機械名・規格				大型自走式 履帯式	遠隔操縦式 (刈幅185cm)	ハンドガイド式 笹・ヨシ等用 (刈幅150cm)	遠隔操縦式 (刈幅120cm)	土木一般世話役	人	0.054	0.054	0.062	0.071	運 転 手 ( 特 殊 )	〃	—	—	—	—	特 殊 作 業 員	〃	0.29	0.27	0.36	0.37	普 通 作 業 員	〃	0.31	0.27	0.34	0.35	運転時間又は日数	h又は日	0.70h	0.70h	0.15日	0.21日	集草機運転時間 又は日数	〃	0.73h	0.11日	0.13日	0.13日	刈草梱包機械運転	日	0.13	0.13	0.13	0.13	諸 雑 費 率	%	5(8)	9(19)	8(8)	6(9)
	名称			単位	機械名・規格							人	力																																																																																																																																																																																																																																																															
大型自走式					遠隔操縦式 (刈幅85cm)	ハンドガイド式 笹・ヨシ等用 (刈幅150cm)	遠隔操縦式 (刈幅20cm)	肩掛式 (刈幅カッタ 径255mm)																																																																																																																																																																																																																																																																				
ロングリーチ式		履帯式																																																																																																																																																																																																																																																																										
世 話 役	人	0.043	0.035	0.043	0.052	0.080	0.14																																																																																																																																																																																																																																																																					
運 転 手 ( 特 殊 )	〃	0.095	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																					
特 殊 作 業 員	〃	0.18	0.19	0.23	0.27	1.2	0.087																																																																																																																																																																																																																																																																					
普 通 作 業 員	〃	0.95	0.94	0.97	0.98	0.90	4.4																																																																																																																																																																																																																																																																					
運転時間又は日数	h又は日	0.75h	0.70h	0.16日	0.21日	1.3日	—																																																																																																																																																																																																																																																																					
刈草梱包機械運転	日	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13																																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費 率	%	2(2)	1(2)	3(5)	6(7)	2(3)	2(2)	4(4)																																																																																																																																																																																																																																																																				
名称	単位	機械名・規格																																																																																																																																																																																																																																																																										
		大型自走式 履帯式	遠隔操縦式 (刈幅185cm)	ハンドガイド式 笹・ヨシ等用 (刈幅150cm)	遠隔操縦式 (刈幅120cm)																																																																																																																																																																																																																																																																							
世 話 役	人	0.054	0.054	0.062	0.071																																																																																																																																																																																																																																																																							
運 転 手 ( 特 殊 )	〃	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																							
特 殊 作 業 員	〃	0.29	0.27	0.33	0.37																																																																																																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員	〃	0.31	0.27	0.34	0.35																																																																																																																																																																																																																																																																							
運転時間又は日数	h又は日	0.70h	0.70h	0.16日	0.21日																																																																																																																																																																																																																																																																							
集草機運転時間 又は日数	〃	0.73h	0.11日	0.13日	0.13日																																																																																																																																																																																																																																																																							
刈草梱包機械運転	日	0.13	0.13	0.13	0.13																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費 率	%	3(5)	6(13)	9(9)	4(6)																																																																																																																																																																																																																																																																							
名称	単位	機械名・規格						人	力																																																																																																																																																																																																																																																																			
		大型自走式		遠隔操縦式 (刈幅85cm)	ハンドガイド式 笹・ヨシ等用 (刈幅150cm)	遠隔操縦式 (刈幅20cm)	肩掛式 (カッタ径 255mm)																																																																																																																																																																																																																																																																					
		ロングリーチ式	履帯式																																																																																																																																																																																																																																																																									
土木一般世話役	人	0.043	0.035	0.043	0.052	0.080	0.14																																																																																																																																																																																																																																																																					
運 転 手 ( 特 殊 )	〃	0.095	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																					
特 殊 作 業 員	〃	0.18	0.19	0.26	0.27	1.4	0.087																																																																																																																																																																																																																																																																					
普 通 作 業 員	〃	0.95	0.94	0.97	0.98	0.90	4.4																																																																																																																																																																																																																																																																					
運転時間又は日数	h又は日	0.75h	0.70h	0.15日	0.21日	1.3日	—																																																																																																																																																																																																																																																																					
刈草梱包機械運転	日	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13																																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費 率	%	2(3)	2(2)	5(6)	4(5)	4(4)	3(3)	5(5)																																																																																																																																																																																																																																																																				
名称	単位	機械名・規格																																																																																																																																																																																																																																																																										
		大型自走式 履帯式	遠隔操縦式 (刈幅185cm)	ハンドガイド式 笹・ヨシ等用 (刈幅150cm)	遠隔操縦式 (刈幅120cm)																																																																																																																																																																																																																																																																							
土木一般世話役	人	0.054	0.054	0.062	0.071																																																																																																																																																																																																																																																																							
運 転 手 ( 特 殊 )	〃	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																							
特 殊 作 業 員	〃	0.29	0.27	0.36	0.37																																																																																																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員	〃	0.31	0.27	0.34	0.35																																																																																																																																																																																																																																																																							
運転時間又は日数	h又は日	0.70h	0.70h	0.15日	0.21日																																																																																																																																																																																																																																																																							
集草機運転時間 又は日数	〃	0.73h	0.11日	0.13日	0.13日																																																																																																																																																																																																																																																																							
刈草梱包機械運転	日	0.13	0.13	0.13	0.13																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費 率	%	5(8)	9(19)	8(8)	6(9)																																																																																																																																																																																																																																																																							

土木工事標準歩掛の一部改定  
堤防除草工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																									
河川維持 堤防除草工	<p>8. 単 価 表</p> <p>(1) 大型自走式(ロングリーチ式) 1,000m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="365 264 1066 525"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>運 転 手 ( 特 殊 )</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>機 械 損 料</td> <td>大型自走式(ロングリーチ式)</td> <td>h</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 大型自走式(履帯式)又は遠隔操縦式(刈幅185cm) 1,000m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="365 588 1066 849"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>機 械 損 料</td> <td>大型自走式(履帯式)又は遠隔操縦式(刈幅185cm)</td> <td>h</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) ハンドガイド式1,000m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="365 908 1066 1123"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>機 械 損 料</td> <td>ハンドガイド式</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 遠隔操縦式(刈幅120cm) 1,000m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="365 1174 1066 1434"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>機 械 損 料</td> <td>遠隔操縦式(刈幅120cm)</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表4.1	運 転 手 ( 特 殊 )		〃		〃	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	機 械 損 料	大型自走式(ロングリーチ式)	h		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表4.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	機 械 損 料	大型自走式(履帯式)又は遠隔操縦式(刈幅185cm)	h		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表4.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	機 械 損 料	ハンドガイド式	日		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表4.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	機 械 損 料	遠隔操縦式(刈幅120cm)	日		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<p>8. 単 価 表</p> <p>(1) 機械除草1,000m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1308 264 2009 504"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>運 転 手 ( 特 殊 )</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>草刈車・草刈機損料</td> <td></td> <td>h又は日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>削除・・・ 「(1) 機械除草1,000m<sup>2</sup>当り単価表」に統合</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.1	運 転 手 ( 特 殊 )		〃		〃	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	草刈車・草刈機損料		h又は日		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																							
世 話 役		人		表4.1																																																																																																																																																																																							
運 転 手 ( 特 殊 )		〃		〃																																																																																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																							
機 械 損 料	大型自走式(ロングリーチ式)	h		〃																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																							
世 話 役		人		表4.1																																																																																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																							
機 械 損 料	大型自走式(履帯式)又は遠隔操縦式(刈幅185cm)	h		〃																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																							
世 話 役		人		表4.1																																																																																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																							
機 械 損 料	ハンドガイド式	日		〃																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																							
世 話 役		人		表4.1																																																																																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																							
機 械 損 料	遠隔操縦式(刈幅120cm)	日		〃																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																							
土木一般世話役		人		表4.1																																																																																																																																																																																							
運 転 手 ( 特 殊 )		〃		〃																																																																																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																							
草刈車・草刈機損料		h又は日		〃																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																											

土木工事標準歩掛の一部改定  
堤防除草工

工種名	現 行	改 定																																																																					
河川維持 堤防除草工	<p>(5) 肩掛式1,000m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>機 械 損 料</td> <td>肩掛式</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表4.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	機 械 損 料	肩掛式	日		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<p>削除・・・ 「(1) 機械除草1,000m<sup>2</sup>当り単価表」に統合</p>																																							
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																		
	世 話 役		人		表4.1																																																																		
	特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																		
	機 械 損 料	肩掛式	日		〃																																																																		
	諸 雑 費		式	1	〃																																																																		
	計																																																																						
	<p>(6) 人力除草1,000m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表5.1	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<p>(2) 人力除草1,000m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表5.1	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計																							
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																		
	世 話 役		人		表5.1																																																																		
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																			
諸 雑 費		式	1	〃																																																																			
計																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																			
土木一般世話役		人		表5.1																																																																			
普通作業員		〃		〃																																																																			
諸 雑 費		式	1	〃																																																																			
計																																																																							
<p>(7) 集草(機械)1,000m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>機 械 損 料</td> <td>集草機械</td> <td>h又は日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表6.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	機 械 損 料	集草機械	h又は日		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<p>(3) 集草1,000m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>集草機損料</td> <td></td> <td>h又は日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表6.1	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	集草機損料		h又は日		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																			
世 話 役		人		表6.1																																																																			
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																			
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																			
機 械 損 料	集草機械	h又は日		〃																																																																			
諸 雑 費		式	1	〃																																																																			
計																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																			
土木一般世話役		人		表6.1																																																																			
特殊作業員		〃		〃																																																																			
普通作業員		〃		〃																																																																			
集草機損料		h又は日		〃																																																																			
諸 雑 費		式	1	〃																																																																			
計																																																																							
<p>(8) 集草(人力)1,000m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人		表6.1	諸 雑 費		式	1	〃	計					<p>削除・・・ 「(3) 集草1,000m<sup>2</sup>当り単価表」に統合</p>																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																			
普 通 作 業 員		人		表6.1																																																																			
諸 雑 費		式	1	〃																																																																			
計																																																																							
<p>(9) 梱包1,000m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>機 械 損 料</td> <td>刈草梱包機械</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表6.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	機 械 損 料	刈草梱包機械	日		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<p>(4) 梱包1,000m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>刈草梱包機損料</td> <td>ハンドガイド式</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表6.1	特殊作業員		〃		〃	刈草梱包機損料	ハンドガイド式	日		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																			
世 話 役		人		表6.1																																																																			
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																			
機 械 損 料	刈草梱包機械	日		〃																																																																			
諸 雑 費		式	1	〃																																																																			
計																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																			
土木一般世話役		人		表6.1																																																																			
特殊作業員		〃		〃																																																																			
刈草梱包機損料	ハンドガイド式	日		〃																																																																			
諸 雑 費		式	1	〃																																																																			
計																																																																							
<p>(10) 積込・荷卸1,000m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人		表6.1	諸 雑 費		式	1	〃	計					<p>(5) 積込・荷卸1,000m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人		表6.1	諸 雑 費		式	1	〃	計																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																			
普 通 作 業 員		人		表6.1																																																																			
諸 雑 費		式	1	〃																																																																			
計																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																			
普通作業員		人		表6.1																																																																			
諸 雑 費		式	1	〃																																																																			
計																																																																							

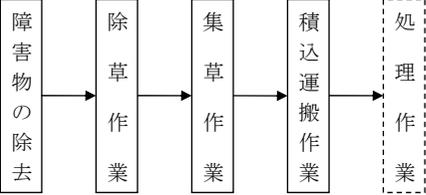
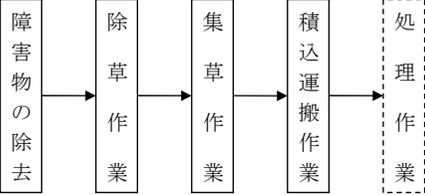
土木工事標準歩掛の一部改定  
堤防除草工

工種名	現 行	改 定																																																																																													
河川維持 堤防除草工	<p>(11) ダンプトラック運転1,000m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック運転</td> <td>2 t 積級</td> <td>h</td> <td></td> <td>表6.2, 6.3</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ダンプトラック運転	2 t 積級	h		表6.2, 6.3	諸 雑 費		式	1		計					<p><u>(6)</u> ダンプトラック運転1,000m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック運転</td> <td><u>ホロト・デ・イゼル</u> 2 t 積級</td> <td>h</td> <td></td> <td>表6.2, 6.3</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ダンプトラック運転	<u>ホロト・デ・イゼル</u> 2 t 積級	h		表6.2, 6.3	諸 雑 費		式	1		計																																																									
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																										
	ダンプトラック運転	2 t 積級	h		表6.2, 6.3																																																																																										
	諸 雑 費		式	1																																																																																											
	計																																																																																														
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																										
	ダンプトラック運転	<u>ホロト・デ・イゼル</u> 2 t 積級	h		表6.2, 6.3																																																																																										
	諸 雑 費		式	1																																																																																											
	計																																																																																														
	<p>(12) バッカー車運転1,000m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バッカー車運転</td> <td>回転式8m<sup>3</sup></td> <td>h</td> <td></td> <td>表6.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	バッカー車運転	回転式8m <sup>3</sup>	h		表6.4	諸 雑 費		式	1		計					<p><u>(7)</u> バッカー車運転1,000m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バッカー車運転</td> <td>回転式・8m<sup>3</sup></td> <td>h</td> <td></td> <td>表6.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	バッカー車運転	回転式・8m <sup>3</sup>	h		表6.4	諸 雑 費		式	1		計																																																									
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																										
	バッカー車運転	回転式8m <sup>3</sup>	h		表6.4																																																																																										
	諸 雑 費		式	1																																																																																											
	計																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																											
バッカー車運転	回転式・8m <sup>3</sup>	h		表6.4																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																												
計																																																																																															
<p>(13) 総合歩掛1,000m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td rowspan="7">表7.1, 表7.2 表7.3, 表7.4</td> </tr> <tr> <td>運 転 手 ( 特 殊 )</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>機 械 損 料</td> <td>除草機械</td> <td>h又は日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>集草機械</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>刈草梱包機械</td> <td>日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表7.1, 表7.2 表7.3, 表7.4	運 転 手 ( 特 殊 )		〃		特 殊 作 業 員		〃		普 通 作 業 員		〃		機 械 損 料	除草機械	h又は日		〃	集草機械	〃		〃	刈草梱包機械	日		諸 雑 費		式	1		計					<p><u>(8)</u> 総合歩掛1,000m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><u>土木一般世話役</u></td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1~表7.4</td> </tr> <tr> <td>運 転 手 ( 特 殊 )</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>機 械 損 料</td> <td><u>草刈車・草刈機</u></td> <td>h又は日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td><u>集草機</u></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td><u>刈草梱包機</u></td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	<u>土木一般世話役</u>		人		表7.1~表7.4	運 転 手 ( 特 殊 )		〃		〃	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	機 械 損 料	<u>草刈車・草刈機</u>	h又は日		〃	〃	<u>集草機</u>	〃		〃	〃	<u>刈草梱包機</u>	日		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																											
世 話 役		人		表7.1, 表7.2 表7.3, 表7.4																																																																																											
運 転 手 ( 特 殊 )		〃																																																																																													
特 殊 作 業 員		〃																																																																																													
普 通 作 業 員		〃																																																																																													
機 械 損 料	除草機械	h又は日																																																																																													
〃	集草機械	〃																																																																																													
〃	刈草梱包機械	日																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																												
計																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																											
<u>土木一般世話役</u>		人		表7.1~表7.4																																																																																											
運 転 手 ( 特 殊 )		〃		〃																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																											
機 械 損 料	<u>草刈車・草刈機</u>	h又は日		〃																																																																																											
〃	<u>集草機</u>	〃		〃																																																																																											
〃	<u>刈草梱包機</u>	日		〃																																																																																											
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																											
計																																																																																															
<p>(14) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック</td> <td>2 t 積級</td> <td>機-7</td> <td>運転労務数量→0.14</td> </tr> <tr> <td>バ ッ カ ー 車</td> <td>回転式8m<sup>3</sup></td> <td>機-6</td> <td>運転労務数量→0.22 燃料消費量→9.2</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	ダンプトラック	2 t 積級	機-7	運転労務数量→0.14	バ ッ カ ー 車	回転式8m <sup>3</sup>	機-6	運転労務数量→0.22 燃料消費量→9.2	<p><u>(9)</u> 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック</td> <td><u>ホロト・デ・イゼル</u> 2 t 積級</td> <td>機-7</td> <td>運転労務数量→0.14</td> </tr> <tr> <td>バ ッ カ ー 車</td> <td>回転式・8m<sup>3</sup></td> <td>機-6</td> <td>運転労務数量→0.22 燃料消費量→9.2</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	ダンプトラック	<u>ホロト・デ・イゼル</u> 2 t 積級	機-7	運転労務数量→0.14	バ ッ カ ー 車	回転式・8m <sup>3</sup>	機-6	運転労務数量→0.22 燃料消費量→9.2																																																																						
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																												
ダンプトラック	2 t 積級	機-7	運転労務数量→0.14																																																																																												
バ ッ カ ー 車	回転式8m <sup>3</sup>	機-6	運転労務数量→0.22 燃料消費量→9.2																																																																																												
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																												
ダンプトラック	<u>ホロト・デ・イゼル</u> 2 t 積級	機-7	運転労務数量→0.14																																																																																												
バ ッ カ ー 車	回転式・8m <sup>3</sup>	機-6	運転労務数量→0.22 燃料消費量→9.2																																																																																												

土木工事標準歩掛の一部改定  
堤防除草工

工種名	現 行				改 定																																																																																																																																
河川維持 堤防除草工	作業日当たり標準作業量				作業日当たり標準作業量																																																																																																																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">作 業 名</th> <th>作業日当たり標準作業量 ㎡/日</th> <th colspan="2">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">除 草 作 業</td> <td rowspan="2">大 型 自走式</td> <td>ロングリーチ式</td> <td>6,670</td> <td>編成人員 世 話 役1人 特殊運転手1人 特殊作業員1人 普通作業員1人</td> </tr> <tr> <td>履帯式</td> <td>7,690</td> <td rowspan="3">編成人員 世 話 役1人 特殊作業員1人 普通作業員1人</td> </tr> <tr> <td>遠隔操縦式 (刈幅185 cm)</td> <td>7,690</td> </tr> <tr> <td>ハンドガイド式</td> <td>6,250</td> </tr> <tr> <td></td> <td>遠隔操縦式 (刈幅120 cm)</td> <td>4,760</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">業</td> <td>肩 掛 式</td> <td>770</td> <td>編成人員 世 話 役1人 特殊作業員1人</td> </tr> <tr> <td>人 力</td> <td>290</td> <td>編成人員 世 話 役1人 普通作業員1人</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">集 草 作 業</td> <td>遠隔操縦式 (集草幅 180 cm)</td> <td>8,640</td> <td rowspan="4">編成人員 世 話 役1人 特殊作業員1人 普通作業員1人</td> </tr> <tr> <td>大型自走式 (履 帯 式)</td> <td>7,690</td> </tr> <tr> <td>ハ ン ド ガ イ ド 式</td> <td>7,690</td> </tr> <tr> <td>遠隔操縦式 (集草幅 160 cm)</td> <td>7,690</td> </tr> <tr> <td></td> <td>集 草 (人力)</td> <td>1,350</td> <td>編成人員 普通作業員1人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>梱 包</td> <td>7,570</td> <td>編成人員 世 話 役1人 特殊作業員1人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>積込・荷卸(梱包無し)(ダンプトラック)</td> <td>1,960</td> <td rowspan="3">編成人員 普通作業員1人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>積込・荷卸(梱包有り)(ダンプトラック)</td> <td>6,500</td> </tr> <tr> <td></td> <td>積込・荷卸 (パ ッ カ ー 車 )</td> <td>5,560</td> </tr> </tbody> </table>				作 業 名		作業日当たり標準作業量 ㎡/日	摘 要		除 草 作 業	大 型 自走式	ロングリーチ式	6,670	編成人員 世 話 役1人 特殊運転手1人 特殊作業員1人 普通作業員1人	履帯式	7,690	編成人員 世 話 役1人 特殊作業員1人 普通作業員1人	遠隔操縦式 (刈幅185 cm)	7,690	ハンドガイド式	6,250		遠隔操縦式 (刈幅120 cm)	4,760	業	肩 掛 式	770	編成人員 世 話 役1人 特殊作業員1人	人 力	290	編成人員 世 話 役1人 普通作業員1人	集 草 作 業	遠隔操縦式 (集草幅 180 cm)	8,640	編成人員 世 話 役1人 特殊作業員1人 普通作業員1人	大型自走式 (履 帯 式)	7,690	ハ ン ド ガ イ ド 式	7,690	遠隔操縦式 (集草幅 160 cm)	7,690		集 草 (人力)	1,350	編成人員 普通作業員1人		梱 包	7,570	編成人員 世 話 役1人 特殊作業員1人		積込・荷卸(梱包無し)(ダンプトラック)	1,960	編成人員 普通作業員1人		積込・荷卸(梱包有り)(ダンプトラック)	6,500		積込・荷卸 (パ ッ カ ー 車 )	5,560	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">作 業 名</th> <th>作業日当たり標準作業量 ㎡/日</th> <th colspan="2">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">除 草 作 業</td> <td rowspan="2">大 型 自走式</td> <td>ロングリーチ式</td> <td>6,670</td> <td></td> </tr> <tr> <td>履 帯 式</td> <td>7,690</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>遠隔操縦式 (刈幅 185 cm)</td> <td>7,690</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>ハ ン ド ガ イ ド 式</td> <td>6,670</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>遠隔操縦式 (刈幅 120 cm)</td> <td>4,760</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>肩 掛 式</td> <td>770</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">集 草 作 業</td> <td></td> <td>人 力</td> <td>290</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>遠隔操縦式 (集草幅 180 cm)</td> <td>8,640</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>大型自走式 (履 帯 式)</td> <td>7,690</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>ハ ン ド ガ イ ド 式</td> <td>7,690</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>遠隔操縦式 (集草幅 160 cm)</td> <td>7,690</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>集 草 (人力)</td> <td>1,350</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>梱 包</td> <td>7,570</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>積込・荷卸(梱包無し)(ダンプトラック)</td> <td>1,960</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>積込・荷卸(梱包有り)(ダンプトラック)</td> <td>6,500</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>積込・荷卸 (パ ッ カ ー 車 )</td> <td>5,560</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				作 業 名		作業日当たり標準作業量 ㎡/日	摘 要		除 草 作 業	大 型 自走式	ロングリーチ式	6,670		履 帯 式	7,690			遠隔操縦式 (刈幅 185 cm)	7,690			ハ ン ド ガ イ ド 式	6,670			遠隔操縦式 (刈幅 120 cm)	4,760			肩 掛 式	770		集 草 作 業		人 力	290			遠隔操縦式 (集草幅 180 cm)	8,640			大型自走式 (履 帯 式)	7,690			ハ ン ド ガ イ ド 式	7,690			遠隔操縦式 (集草幅 160 cm)	7,690			集 草 (人力)	1,350			梱 包	7,570			積込・荷卸(梱包無し)(ダンプトラック)	1,960			積込・荷卸(梱包有り)(ダンプトラック)	6,500			積込・荷卸 (パ ッ カ ー 車 )	5,560	
	作 業 名		作業日当たり標準作業量 ㎡/日	摘 要																																																																																																																																	
	除 草 作 業	大 型 自走式	ロングリーチ式	6,670	編成人員 世 話 役1人 特殊運転手1人 特殊作業員1人 普通作業員1人																																																																																																																																
			履帯式	7,690	編成人員 世 話 役1人 特殊作業員1人 普通作業員1人																																																																																																																																
		遠隔操縦式 (刈幅185 cm)	7,690																																																																																																																																		
		ハンドガイド式	6,250																																																																																																																																		
			遠隔操縦式 (刈幅120 cm)	4,760																																																																																																																																	
	業	肩 掛 式	770	編成人員 世 話 役1人 特殊作業員1人																																																																																																																																	
		人 力	290	編成人員 世 話 役1人 普通作業員1人																																																																																																																																	
	集 草 作 業	遠隔操縦式 (集草幅 180 cm)	8,640	編成人員 世 話 役1人 特殊作業員1人 普通作業員1人																																																																																																																																	
		大型自走式 (履 帯 式)	7,690																																																																																																																																		
		ハ ン ド ガ イ ド 式	7,690																																																																																																																																		
		遠隔操縦式 (集草幅 160 cm)	7,690																																																																																																																																		
		集 草 (人力)	1,350	編成人員 普通作業員1人																																																																																																																																	
		梱 包	7,570	編成人員 世 話 役1人 特殊作業員1人																																																																																																																																	
		積込・荷卸(梱包無し)(ダンプトラック)	1,960	編成人員 普通作業員1人																																																																																																																																	
		積込・荷卸(梱包有り)(ダンプトラック)	6,500																																																																																																																																		
		積込・荷卸 (パ ッ カ ー 車 )	5,560																																																																																																																																		
	作 業 名		作業日当たり標準作業量 ㎡/日	摘 要																																																																																																																																	
	除 草 作 業	大 型 自走式	ロングリーチ式	6,670																																																																																																																																	
			履 帯 式	7,690																																																																																																																																	
			遠隔操縦式 (刈幅 185 cm)	7,690																																																																																																																																	
			ハ ン ド ガ イ ド 式	6,670																																																																																																																																	
		遠隔操縦式 (刈幅 120 cm)	4,760																																																																																																																																		
		肩 掛 式	770																																																																																																																																		
集 草 作 業		人 力	290																																																																																																																																		
		遠隔操縦式 (集草幅 180 cm)	8,640																																																																																																																																		
		大型自走式 (履 帯 式)	7,690																																																																																																																																		
		ハ ン ド ガ イ ド 式	7,690																																																																																																																																		
	遠隔操縦式 (集草幅 160 cm)	7,690																																																																																																																																			
	集 草 (人力)	1,350																																																																																																																																			
	梱 包	7,570																																																																																																																																			
	積込・荷卸(梱包無し)(ダンプトラック)	1,960																																																																																																																																			
	積込・荷卸(梱包有り)(ダンプトラック)	6,500																																																																																																																																			
	積込・荷卸 (パ ッ カ ー 車 )	5,560																																																																																																																																			
(注) 機械の投入台数は、1台としている。				(注) 機械の投入台数は、1台としている。																																																																																																																																	

土木工事標準歩掛の一部改定  
道路除草工

工種名	現 行	改 定
道路維持修繕 道路除草工	<p><b>道 路 除 草 工</b></p> <p>1. 適用範囲 本資料は、現道及び道路予定地の除草・集草・積込運搬の作業に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <pre>           graph LR             A[障害物の除去] --&gt; B[除草作業]             B --&gt; C[集草作業]             C --&gt; D[積込運搬作業]             D --&gt; E[処理作業]             style E stroke-dasharray: 5 5           </pre> <p>(注) 1. フロー中にある「障害物の除去」とは、空き缶等を人力で取除くことである。 2. 養生工は必要に応じて計上する。</p>	<p><b>道 路 除 草 工</b></p> <p>1. 適用範囲 本資料は、現道及び道路予定地の除草・集草・積込運搬の作業に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <pre>           graph LR             A[障害物の除去] --&gt; B[除草作業]             B --&gt; C[集草作業]             C --&gt; D[積込運搬作業]             D --&gt; E[処理作業]             style E stroke-dasharray: 5 5           </pre> <p>(注) 1. フロー中にある「障害物の除去」とは、空き缶等を人力で取除くことである。 2. 養生工は必要に応じて計上する。</p> <p style="text-align: center; color: red;">図2-1 施工フロー</p>

土木工事標準歩掛の一部改定  
道路除草工

工種名	現 行	改 定
	<p>3. 工法の選定 除草工法の選定は、図3-1による。</p> <pre> graph TD     D1{法勾配 1:1.5※1} -- 未満 --&gt; S1[肩掛式]     D1 -- 以上 --&gt; D2{不陸 (ハンドガイド式の作業)}     D2 -- 不可能 --&gt; S1     D2 -- 可能 --&gt; D3{地盤の硬さ (ハンドガイド式の乗入)}     D3 -- 不可能 --&gt; S1     D3 -- 可能 --&gt; D4{雑木・浮石}     D4 -- B --&gt; S1     D4 -- A --&gt; D5{地形・構造物等の条件により ハンドガイド式を使用して危}     D5 -- ある --&gt; S1     D5 -- ない --&gt; D6{ハンドガイド式作業可能 総面積 (4,000m²)}     D6 -- 未満 --&gt; S1     D6 -- 以上 --&gt; D7{道路付属施設等が頻繁に あり肩掛式を使用して危険}     D7 -- ある --&gt; S1     D7 -- ない --&gt; S2[ハンドガイド式]     S1 --&gt; S3[人力除草]     S2 --&gt; S4[機械除草]     </pre> <p>(注) A : ほとんどないか、又は少しあるがハンドガイド式で除草可能 B : 頻繁にあり、ハンドガイド式で除草不可能 ※1 法勾配については、現地の状況を確認の上適用するものとする。</p> <p>図3-1 工法の選定フロー</p>	<p>3. 工法の選定 除草工法の選定は、図3-1による。</p> <pre> graph TD     D1{法勾配 1:1.5※1} -- 未満 --&gt; S1[肩掛式]     D1 -- 以上 --&gt; D2{不陸 (ハンドガイド式の作業)}     D2 -- 不可能 --&gt; S1     D2 -- 可能 --&gt; D3{地盤の硬さ (ハンドガイド式の乗入)}     D3 -- 不可能 --&gt; S1     D3 -- 可能 --&gt; D4{雑木・浮石}     D4 -- B --&gt; S1     D4 -- A --&gt; D5{地形・構造物等の条件により ハンドガイド式を使用して危険}     D5 -- ある --&gt; S1     D5 -- ない --&gt; D6{ハンドガイド式作業可能面積 (1箇所当り1,000m²)}     D6 -- 未満 --&gt; S1     D6 -- 以上 --&gt; D7{道路付属施設等が頻繁に あり肩掛式を使用して危険}     D7 -- ある --&gt; S1     D7 -- ない --&gt; S2[ハンドガイド式]     S1 --&gt; S3[人力除草]     S2 --&gt; S4[機械除草]     </pre> <p>(注) A : ほとんどないか、又は少しあるがハンドガイド式で除草可能 B : 頻繁にあり、ハンドガイド式で除草不可能 ※1 法勾配については、現地の状況を確認の上適用するものとする。</p> <p>図3-1 工法の選定フロー</p>

土木工事標準歩掛の一部改定  
道路除草工

工種名	現 行	改 定																																																																																														
	<p><b>4. 機械除草</b> 4-1 施工歩掛 機械除草の1,000m<sup>2</sup>当りの歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 機械除草の歩掛</b> (1,000m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="322 331 1115 686"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="2">機 械 名</th> </tr> <tr> <th colspan="2">肩 掛 式 (カッタ径255mm)</th> </tr> <tr> <th>飛び石防護有り</th> <th>飛び石防護無し</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td>人</td> <td colspan="2">0.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td colspan="2">1.7</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.0</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>機 械 損 料</td> <td>日</td> <td colspan="2">1.7</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、補助刈り（機械除草にかかわる人力による仕上げ除草）が含まれる。 2. 諸雑費は、燃料・かま・飛び石防護材（飛び石防護有りの場合のみ）等の費用であり、労務費と機械損料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 空き缶等の障害物除去を含む。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 機械除草の歩掛</b> (1,000m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="322 928 1115 1238"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="1">機 械 名</th> </tr> <tr> <th>ハンドガイド式 笹、ヨシ等用 (刈幅150cm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.05</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.24</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.20</td> </tr> <tr> <td>機 械 損 料</td> <td>日</td> <td>0.24</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、補助刈り（機械除草にかかわる人力による仕上げ除草）が含まれる。 2. 諸雑費は、燃料・かま等の費用であり、労務費と機械損料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 空き缶等の障害物除去を含む。</p>	名 称	単 位	機 械 名		肩 掛 式 (カッタ径255mm)		飛び石防護有り	飛び石防護無し	世 話 役	人	0.3		特 殊 作 業 員	〃	1.7		普 通 作 業 員	〃	1.0	0.2	機 械 損 料	日	1.7		諸 雑 費 率	%	3	4	名 称	単 位	機 械 名	ハンドガイド式 笹、ヨシ等用 (刈幅150cm)	世 話 役	人	0.05	特 殊 作 業 員	〃	0.24	普 通 作 業 員	〃	0.20	機 械 損 料	日	0.24	諸 雑 費 率	%	17	<p><b>4. 機械除草</b> 4-1 施工歩掛 機械除草の1,000m<sup>2</sup>当りの歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 機械除草の歩掛</b> (1,000m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="1218 331 2083 686"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="2">機 械 名</th> </tr> <tr> <th colspan="2">肩 掛 式 (カッタ径255mm)</th> </tr> <tr> <th>飛び石防護有り</th> <th>飛び石防護無し</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><b>土 木 一 般</b> 世 話 役</td> <td>人</td> <td colspan="2"><b>0.4</b></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td colspan="2"><b>1.8</b></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td><b>0.9</b></td> <td><b>0.4</b></td> </tr> <tr> <td><b>草 刈 機</b> 損 料</td> <td>日</td> <td colspan="2"><b>1.8</b></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>3</td> <td><b>3</b></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、補助刈り（機械除草にかかわる人力による仕上げ除草）が含まれる。 2. 諸雑費は、燃料・かま・飛び石防護材（飛び石防護有りの場合のみ）等の費用であり、労務費<b>及び</b>機械損料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 空き缶等の障害物除去を含む。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 機械除草の歩掛</b> (1,000m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="1218 919 2083 1228"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="1">機 械 名</th> </tr> <tr> <th>ハンドガイド式 (<b>笹/ヨシ等用</b>) (刈幅150cm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><b>土 木 一 般</b> 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.05</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.24</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.20</td> </tr> <tr> <td><b>草 刈 機</b> 損 料</td> <td>日</td> <td>0.24</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td><b>11</b></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、補助刈り（機械除草にかかわる人力による仕上げ除草）が含まれる。 2. 諸雑費は、燃料・かま等の費用であり、労務費<b>及び</b>機械損料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 空き缶等の障害物除去を含む。</p>	名 称	単 位	機 械 名		肩 掛 式 (カッタ径255mm)		飛び石防護有り	飛び石防護無し	<b>土 木 一 般</b> 世 話 役	人	<b>0.4</b>		特 殊 作 業 員	〃	<b>1.8</b>		普 通 作 業 員	〃	<b>0.9</b>	<b>0.4</b>	<b>草 刈 機</b> 損 料	日	<b>1.8</b>		諸 雑 費 率	%	3	<b>3</b>	名 称	単 位	機 械 名	ハンドガイド式 ( <b>笹/ヨシ等用</b> ) (刈幅150cm)	<b>土 木 一 般</b> 世 話 役	人	0.05	特 殊 作 業 員	〃	0.24	普 通 作 業 員	〃	0.20	<b>草 刈 機</b> 損 料	日	0.24	諸 雑 費 率	%	<b>11</b>
名 称	単 位			機 械 名																																																																																												
				肩 掛 式 (カッタ径255mm)																																																																																												
		飛び石防護有り	飛び石防護無し																																																																																													
世 話 役	人	0.3																																																																																														
特 殊 作 業 員	〃	1.7																																																																																														
普 通 作 業 員	〃	1.0	0.2																																																																																													
機 械 損 料	日	1.7																																																																																														
諸 雑 費 率	%	3	4																																																																																													
名 称	単 位	機 械 名																																																																																														
		ハンドガイド式 笹、ヨシ等用 (刈幅150cm)																																																																																														
世 話 役	人	0.05																																																																																														
特 殊 作 業 員	〃	0.24																																																																																														
普 通 作 業 員	〃	0.20																																																																																														
機 械 損 料	日	0.24																																																																																														
諸 雑 費 率	%	17																																																																																														
名 称	単 位	機 械 名																																																																																														
		肩 掛 式 (カッタ径255mm)																																																																																														
		飛び石防護有り	飛び石防護無し																																																																																													
<b>土 木 一 般</b> 世 話 役	人	<b>0.4</b>																																																																																														
特 殊 作 業 員	〃	<b>1.8</b>																																																																																														
普 通 作 業 員	〃	<b>0.9</b>	<b>0.4</b>																																																																																													
<b>草 刈 機</b> 損 料	日	<b>1.8</b>																																																																																														
諸 雑 費 率	%	3	<b>3</b>																																																																																													
名 称	単 位	機 械 名																																																																																														
		ハンドガイド式 ( <b>笹/ヨシ等用</b> ) (刈幅150cm)																																																																																														
<b>土 木 一 般</b> 世 話 役	人	0.05																																																																																														
特 殊 作 業 員	〃	0.24																																																																																														
普 通 作 業 員	〃	0.20																																																																																														
<b>草 刈 機</b> 損 料	日	0.24																																																																																														
諸 雑 費 率	%	<b>11</b>																																																																																														

土木工事標準歩掛の一部改定  
道路除草工

工種名	現 行	改 定																																																																				
	<p>5. 人 力 除 草</p> <p>5-1 施 工 歩 掛</p> <p>障害物があり、肩掛式が使用出来ない人力除草の作業を行う場合は、次表とする</p> <p style="text-align: center;">表5.1 人力除草の歩掛 (1,000m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="376 331 1061 504"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>3.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 草丈0.3～1.0mの雑草等を対象とする。 2. 諸雑費は、かま等の費用であり、労務費に上表の率を乗じた額を上限として計上する。 3. 空き缶等の障害物除去を含む。</p> <p>6. 集草・積込運搬歩掛</p> <p>歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 集草・積込運搬歩掛 (除草面積1,000m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="331 820 1106 1046"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">工 種</th> </tr> <tr> <th>集 草</th> <th>積込運搬</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック運転 (パッカー車運転)</td> <td>2 t積級 (4 m<sup>3</sup>)</td> <td>h (h)</td> <td>— —</td> <td>表6.2 (表6.3)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 集草・積込運搬は、必要な工種のみ計上する。 2. ダンプトラック及びパッカー車の運転労務は、「第2編1章①建設機械運転労務」による。 3. ダンプトラックの運転時間は、表6.2による。 4. パッカー車の運転時間は、表6.3による。 運搬機械はダンプトラックを標準とし、処分場等の受入側の指定機械がパッカー車のみに限られる場合には、パッカー車を選定する。 5. 諸雑費は、くまで・竹ぼうき・フォーク等の費用であり、労務費に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 6. 廃棄、処分費用等が必要な場合は、別途計上する。</p>	名 称	単 位	数 量	世 話 役	人	0.4	普 通 作 業 員	〃	3.2	諸 雑 費 率	%	5	名 称	規 格	単 位	工 種		集 草	積込運搬	普 通 作 業 員		人	1.0	0.9	ダンプトラック運転 (パッカー車運転)	2 t積級 (4 m <sup>3</sup> )	h (h)	— —	表6.2 (表6.3)	諸 雑 費 率		%	2	3	<p>5. 人 力 除 草</p> <p>5-1 施 工 歩 掛</p> <p>障害物があり、肩掛式が使用出来ない人力除草の作業を行う場合は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 人力除草の歩掛 (1,000m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="1308 331 1993 504"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><b>土 木 一 般</b> 世 話 役</td> <td>人</td> <td><b>0.6</b></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td><b>3.0</b></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 草丈0.3～1.0mの雑草等を対象とする。 2. 諸雑費は、かま等の費用であり、労務費の<b>合計額</b>に上表の率を乗じた<b>金額</b>を上限として計上する。 3. 空き缶等の障害物除去を含む。</p> <p>6. 集草・積込運搬歩掛</p> <p>歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 集草・積込運搬歩掛 (除草面積1,000m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="1263 820 2038 1062"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">工 種</th> </tr> <tr> <th>集 草</th> <th>積込運搬</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td><b>1.1</b></td> <td><b>1.0</b></td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック運転 (パッカー車運転)</td> <td><b>ホロード・ディーゼル</b>2t積級 <b>(回転式積載容量4 m<sup>3</sup>)</b></td> <td>h (h)</td> <td>— —</td> <td>表6.2 (表6.3)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td><b>5</b></td> <td><b>1</b></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 集草・積込運搬は、必要な工種のみ計上する。 2. ダンプトラック及びパッカー車の運転労務は、「第2編1章①建設機械運転労務」による。 3. ダンプトラックの運転時間は、表6.2による。 4. パッカー車の運転時間は、表6.3による。 運搬機械はダンプトラックを標準とし、処分場等の受入側の指定機械がパッカー車のみに限られる場合には、パッカー車を選定する。 5. 諸雑費は、<b>プロウ</b>、くまで・竹ぼうき・フォーク等の費用であり、労務費の<b>合計額</b>に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 6. 廃棄、処分費用等が必要な場合は、別途計上する。</p>	名 称	単 位	数 量	<b>土 木 一 般</b> 世 話 役	人	<b>0.6</b>	普 通 作 業 員	〃	<b>3.0</b>	諸 雑 費 率	%	5	名 称	規 格	単 位	工 種		集 草	積込運搬	普 通 作 業 員		人	<b>1.1</b>	<b>1.0</b>	ダンプトラック運転 (パッカー車運転)	<b>ホロード・ディーゼル</b> 2t積級 <b>(回転式積載容量4 m<sup>3</sup>)</b>	h (h)	— —	表6.2 (表6.3)	諸 雑 費 率		%	<b>5</b>	<b>1</b>
名 称	単 位	数 量																																																																				
世 話 役	人	0.4																																																																				
普 通 作 業 員	〃	3.2																																																																				
諸 雑 費 率	%	5																																																																				
名 称	規 格	単 位	工 種																																																																			
			集 草	積込運搬																																																																		
普 通 作 業 員		人	1.0	0.9																																																																		
ダンプトラック運転 (パッカー車運転)	2 t積級 (4 m <sup>3</sup> )	h (h)	— —	表6.2 (表6.3)																																																																		
諸 雑 費 率		%	2	3																																																																		
名 称	単 位	数 量																																																																				
<b>土 木 一 般</b> 世 話 役	人	<b>0.6</b>																																																																				
普 通 作 業 員	〃	<b>3.0</b>																																																																				
諸 雑 費 率	%	5																																																																				
名 称	規 格	単 位	工 種																																																																			
			集 草	積込運搬																																																																		
普 通 作 業 員		人	<b>1.1</b>	<b>1.0</b>																																																																		
ダンプトラック運転 (パッカー車運転)	<b>ホロード・ディーゼル</b> 2t積級 <b>(回転式積載容量4 m<sup>3</sup>)</b>	h (h)	— —	表6.2 (表6.3)																																																																		
諸 雑 費 率		%	<b>5</b>	<b>1</b>																																																																		

土木工事標準歩掛の一部改定  
道路除草工

工種名	現 行					改 定								
	<b>表6.2 ダンプトラック2 t 積級</b> 1,000m <sup>2</sup> 当り運転時間 (h)					<b>表6.2 ダンプトラック【オンロード・ディーゼル】2 t 積級</b> 1,000m <sup>2</sup> 当り運転時間 (h)								
	運搬距離 (km)		6.5以下	11.5以下	14.5以下	17.5以下	19.5以下	運搬距離 (km)		6.5以下	11.5以下	14.5以下	17.5以下	19.5以下
	運搬時間 (h)		1.2	1.4	1.6	1.8	2.0	運搬時間 (h)		1.2	1.4	1.6	1.8	2.0
	運搬距離 (km)		21.5以下	23.5以下	26.0以下	28.0以下	30.0以下	運搬距離 (km)		21.5以下	23.5以下	26.0以下	28.0以下	30.0以下
	運搬時間 (h)		2.2	2.4	2.7	3.0	3.3	運搬時間 (h)		2.2	2.4	2.7	3.0	3.3
	運搬距離 (km)		32.0以下	34.5以下	35.0以下		運搬距離 (km)		32.0以下	34.5以下	35.0以下			
	運搬時間 (h)		3.6	4.0	4.4		運搬時間 (h)		3.6	4.0	4.4			
	<p>(注) 1. 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なる場合は平均値とする。</p> <p>2. 自動車専用道路を利用する場合には、別途考慮する。</p> <p>3. 運搬距離が35kmを超える場合は、別途考慮する。</p> <p>4. DID区間の有無に関係なく適用出来る。</p> <p>5. DID (人口集中地区) は、総務省統計局の国勢調査報告資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。</p>													
	<b>表6.3 パッカー車4 m<sup>3</sup></b> 1,000m <sup>2</sup> 当り運転時間 (h)					<b>表6.3 パッカー車【回転式】積載容量4 m<sup>3</sup></b> 1,000m <sup>2</sup> 当り運転時間 (h)								
	運搬距離 (km)		4.0以下	7.0以下	10.0以下	14.0以下	17.5以下	運搬距離 (km)		4.0以下	7.0以下	10.0以下	14.0以下	17.5以下
運搬時間 (h)		2.0	2.2	2.4	2.7	3.0	運搬時間 (h)		2.0	2.2	2.4	2.7	3.0	
運搬距離 (km)		21.0以下	25.0以下	29.0以下	33.0以下	35.0以下	運搬距離 (km)		21.0以下	25.0以下	29.0以下	33.0以下	35.0以下	
運搬時間 (h)		3.3	3.7	4.1	4.6	5.1	運搬時間 (h)		3.3	3.7	4.1	4.6	5.1	
<p>(注) 1. 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なる場合は平均値とする。</p> <p>2. 自動車専用道路を利用する場合には、別途考慮する。</p> <p>3. 運搬距離が35kmを超える場合は、別途考慮すること。</p> <p>4. DID区間の有無に関係なく適用出来る。</p> <p>5. DID (人口集中地区) は、総務省統計局の国勢調査報告資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。</p>														

土木工事標準歩掛の一部改定  
道路除草工

工種名	現 行	改 定																																																																										
	<p>7. 総合歩掛</p> <p>7-1 総合歩掛（除草（肩掛け式）、集草・積込運搬） 除草（肩掛け式）から積込運搬までを作業形態別に総合した歩掛は次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 総合歩掛 (除草面積1,000m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="327 371 1113 724"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">肩掛式（飛び石防護有り）</th> </tr> <tr> <th>除草, 集草・積込運搬</th> <th>除草, 集草</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td colspan="2">0.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td colspan="2">1.7</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.9</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>機 械 損 料</td> <td>カッター径255mm</td> <td>日</td> <td colspan="2">1.7</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック運転 （バクカー車運転）</td> <td>2 t 積級 （4 m<sup>3</sup>）</td> <td>h （h）</td> <td>表6.2 （表6.3）</td> <td>— —</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 集草・積込運搬は作業形態により計上する。 2. ダンプトラックの運転労務は、「第2編1章①建設機械運転労務」による。 3. ダンプトラックの運転時間は、表6.2による。 4. バクカー車の運転時間は、表6.3による。 運搬機械はダンプトラックを標準とし、処分場等の受入側の指定機械がバクカー車のみに限られる場合には、バクカー車を選定する。 5. 上表には補助刈り（機械除草にかかわる人力による仕上げ除草）が含まれる。 6. 空き缶等の障害物除去を含む。 7. 諸雑費は、燃料・かま・飛び石防護材・くまで・竹ぼうき・フォーク等の費用であり、労務費と、草刈機の機械損料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 8. 廃棄、処分費用等が必要な場合は、別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	肩掛式（飛び石防護有り）		除草, 集草・積込運搬	除草, 集草	世 話 役		人	0.3		特 殊 作 業 員		〃	1.7		普 通 作 業 員		〃	2.9	2.0	機 械 損 料	カッター径255mm	日	1.7		ダンプトラック運転 （バクカー車運転）	2 t 積級 （4 m <sup>3</sup> ）	h （h）	表6.2 （表6.3）	— —	諸 雑 費 率		%	3	3	<p>7. 総合歩掛</p> <p>7-1 総合歩掛（除草（肩掛け式）、集草・積込運搬） 除草（肩掛け式）から積込運搬までを作業形態別に総合した歩掛は次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 総合歩掛 (除草面積1,000m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="1234 371 2069 730"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">肩掛式（飛び石防護有り）</th> </tr> <tr> <th>除草, 集草・積込運搬</th> <th>除草, 集草</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><b>土木一般</b>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td colspan="2"><b>0.4</b></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td colspan="2"><b>1.8</b></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><b>3.0</b></td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td><b>草刈機</b> 損 料</td> <td>カッター径255mm</td> <td>日</td> <td colspan="2"><b>1.8</b></td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック運転 （バクカー車運転）</td> <td>2 t 積級 （4 m<sup>3</sup>）</td> <td>h （h）</td> <td>表6.2 （表6.3）</td> <td>— —</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>3</td> <td><b>4</b></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 集草・積込運搬は作業形態により計上する。 2. ダンプトラックの運転労務は、「第2編1章①建設機械運転労務」による。 3. ダンプトラックの運転時間は、表6.2による。 4. バクカー車の運転時間は、表6.3による。 運搬機械はダンプトラックを標準とし、処分場等の受入側の指定機械がバクカー車のみに限られる場合には、バクカー車を選定する。 5. 上表には補助刈り（機械除草にかかわる人力による仕上げ除草）が含まれる。 6. 空き缶等の障害物除去を含む。 7. 諸雑費は、<b>プロウ</b>、燃料・かま・飛び石防護材・くまで・竹ぼうき・フォーク等の費用であり、労務費<b>及び</b>草刈機の機械損料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 8. 廃棄、処分費用等が必要な場合は、別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	肩掛式（飛び石防護有り）		除草, 集草・積込運搬	除草, 集草	<b>土木一般</b> 世話役		人	<b>0.4</b>		特 殊 作 業 員		〃	<b>1.8</b>		普 通 作 業 員		〃	<b>3.0</b>	2.0	<b>草刈機</b> 損 料	カッター径255mm	日	<b>1.8</b>		ダンプトラック運転 （バクカー車運転）	2 t 積級 （4 m <sup>3</sup> ）	h （h）	表6.2 （表6.3）	— —	諸 雑 費 率		%	3	<b>4</b>
名 称	規 格				単 位	肩掛式（飛び石防護有り）																																																																						
		除草, 集草・積込運搬	除草, 集草																																																																									
世 話 役		人	0.3																																																																									
特 殊 作 業 員		〃	1.7																																																																									
普 通 作 業 員		〃	2.9	2.0																																																																								
機 械 損 料	カッター径255mm	日	1.7																																																																									
ダンプトラック運転 （バクカー車運転）	2 t 積級 （4 m <sup>3</sup> ）	h （h）	表6.2 （表6.3）	— —																																																																								
諸 雑 費 率		%	3	3																																																																								
名 称	規 格	単 位	肩掛式（飛び石防護有り）																																																																									
			除草, 集草・積込運搬	除草, 集草																																																																								
<b>土木一般</b> 世話役		人	<b>0.4</b>																																																																									
特 殊 作 業 員		〃	<b>1.8</b>																																																																									
普 通 作 業 員		〃	<b>3.0</b>	2.0																																																																								
<b>草刈機</b> 損 料	カッター径255mm	日	<b>1.8</b>																																																																									
ダンプトラック運転 （バクカー車運転）	2 t 積級 （4 m <sup>3</sup> ）	h （h）	表6.2 （表6.3）	— —																																																																								
諸 雑 費 率		%	3	<b>4</b>																																																																								

土木工事標準歩掛の一部改定  
道路除草工

工種名	現 行					改 定																																																																														
	<p style="text-align: center;">表7.2 総合歩掛 (除草面積1,000㎡当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="width: 20%;">名 称</th> <th rowspan="2" style="width: 10%;">規 格</th> <th rowspan="2" style="width: 5%;">単位</th> <th colspan="2" style="width: 65%;">肩掛式 (飛び石防護無し)</th> </tr> <tr> <th style="width: 30%;">除草, 集草, 積込運搬</th> <th style="width: 35%;">除草, 集草</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">0.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">1.7</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td style="text-align: center;">2.1</td> <td style="text-align: center;">1.2</td> </tr> <tr> <td>機 械 損 料</td> <td>径255mm</td> <td>日</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">1.7</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック運転 (パッカー車運転)</td> <td>2 t 積級 (4 m³)</td> <td>h (h)</td> <td style="text-align: center;">表6.2 (表6.3)</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 集草・積込運搬は作業形態により計上する。                  2. ダンプトラックの運転労務は「第2編1章①建設機械運転労務」による。                  3. ダンプトラックの運転時間は、表6.2による。                  4. パッカー車の運転時間は、表6.3による。                  運搬機械はダンプトラックを標準とし、処分場等の受入側の指定機械がパッカー車のみに限られる場合には、パッカー車を選定する。                  5. 上表には補助刈り (機械除草にかかわる人力による仕上げ除草) が含まれる。                  6. 空き缶等の障害物除去を含む。                  7. 諸雑費は、燃料・かま・くまで・竹ぼうき・フォーク等の費用であり、労務費と草刈機の機械損料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  8. 廃棄、処分費用等が必要な場合は、別途計上する。</p>					名 称	規 格	単位	肩掛式 (飛び石防護無し)		除草, 集草, 積込運搬	除草, 集草	世 話 役		人	0.3		特 殊 作 業 員		〃	1.7		普 通 作 業 員		〃	2.1	1.2	機 械 損 料	径255mm	日	1.7		ダンプトラック運転 (パッカー車運転)	2 t 積級 (4 m³)	h (h)	表6.2 (表6.3)	—	諸 雑 費 率		%	3	3	<p style="text-align: center;">表7.2 総合歩掛 (除草面積1,000㎡当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="width: 20%;">名 称</th> <th rowspan="2" style="width: 10%;">規 格</th> <th rowspan="2" style="width: 5%;">単位</th> <th colspan="2" style="width: 65%;">肩掛式 (飛び石防護無し)</th> </tr> <tr> <th style="width: 30%;">除草, 集草, 積込運搬</th> <th style="width: 35%;">除草, 集草</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><b>土木一般</b>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td colspan="2" style="text-align: center;"><b>0.4</b></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td colspan="2" style="text-align: center;"><b>1.8</b></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td style="text-align: center;"><b>2.5</b></td> <td style="text-align: center;"><b>1.5</b></td> </tr> <tr> <td><b>草刈機</b> 損 料</td> <td>カット径255mm</td> <td>日</td> <td colspan="2" style="text-align: center;"><b>1.8</b></td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック運転 (パッカー車運転)</td> <td>2 t 積級 (4 m³)</td> <td>h (h)</td> <td style="text-align: center;">表6.2 (表6.3)</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;"><b>4</b></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 集草・積込運搬は作業形態により計上する。                  2. ダンプトラックの運転労務は「第2編1章①建設機械運転労務」による。                  3. ダンプトラックの運転時間は、表6.2による。                  4. パッカー車の運転時間は、表6.3による。                  運搬機械はダンプトラックを標準とし、処分場等の受入側の指定機械がパッカー車のみに限られる場合には、パッカー車を選定する。                  5. 上表には補助刈り (機械除草にかかわる人力による仕上げ除草) が含まれる。                  6. 空き缶等の障害物除去を含む。                  7. 諸雑費は、<b>プロワ</b>、燃料・かま・くまで・竹ぼうき・フォーク等の費用であり、<b>労務費及び草刈機</b>の機械損料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  8. 廃棄、処分費用等が必要な場合は、別途計上する。</p>					名 称	規 格	単位	肩掛式 (飛び石防護無し)		除草, 集草, 積込運搬	除草, 集草	<b>土木一般</b> 世話役		人	<b>0.4</b>		特 殊 作 業 員		〃	<b>1.8</b>		普 通 作 業 員		〃	<b>2.5</b>	<b>1.5</b>	<b>草刈機</b> 損 料	カット径255mm	日	<b>1.8</b>		ダンプトラック運転 (パッカー車運転)	2 t 積級 (4 m³)	h (h)	表6.2 (表6.3)	—	諸 雑 費 率		%	3	<b>4</b>
名 称	規 格	単位	肩掛式 (飛び石防護無し)																																																																																	
			除草, 集草, 積込運搬	除草, 集草																																																																																
世 話 役		人	0.3																																																																																	
特 殊 作 業 員		〃	1.7																																																																																	
普 通 作 業 員		〃	2.1	1.2																																																																																
機 械 損 料	径255mm	日	1.7																																																																																	
ダンプトラック運転 (パッカー車運転)	2 t 積級 (4 m³)	h (h)	表6.2 (表6.3)	—																																																																																
諸 雑 費 率		%	3	3																																																																																
名 称	規 格	単位	肩掛式 (飛び石防護無し)																																																																																	
			除草, 集草, 積込運搬	除草, 集草																																																																																
<b>土木一般</b> 世話役		人	<b>0.4</b>																																																																																	
特 殊 作 業 員		〃	<b>1.8</b>																																																																																	
普 通 作 業 員		〃	<b>2.5</b>	<b>1.5</b>																																																																																
<b>草刈機</b> 損 料	カット径255mm	日	<b>1.8</b>																																																																																	
ダンプトラック運転 (パッカー車運転)	2 t 積級 (4 m³)	h (h)	表6.2 (表6.3)	—																																																																																
諸 雑 費 率		%	3	<b>4</b>																																																																																

土木工事標準歩掛の一部改定  
道路除草工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																
	<p>7-2 総合歩掛（除草（ハンドガイド式）、集草・積込運搬） 除草（ハンドガイド式）から積込運搬までを作業形態別に総合した歩掛は次表とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表7.3 総合歩掛</b> (除草面積1,000m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="331 331 1106 686"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">ハンドガイド式</th> </tr> <tr> <th>除草, 集草・積込運搬</th> <th>除草, 集草</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td colspan="2">0.05</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td colspan="2">0.24</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.10</td> <td>1.20</td> </tr> <tr> <td>機 械 損 料</td> <td>刈幅150cm</td> <td>日</td> <td colspan="2">0.24</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック運転 (パッカー車運転)</td> <td>2 t 積級 (4 m<sup>3</sup>)</td> <td>h (h)</td> <td>表6.2 (表6.3)</td> <td>— —</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>7</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 集草・積込運搬は作業形態により計上する。 2. ダンプトラックの運転労務は、「第2編1章①建設機械運転労務」による。 3. ダンプトラックの運転時間は、表6.2による。 4. パッカー車の運転時間は、表6.3による。 運搬機械はダンプトラックを標準とし、処分場等の受入側の指定機械がパッカー車のみに限られる場合には、パッカー車を選定する。 5. 上表には補助刈り（機械除草にかかわる人力による仕上げ除草）が含まれる。 6. 空き缶等の障害物除去を含む。 7. 諸雑費は、燃料・かま・くまで・竹ぼうき・フォーク等の費用であり、労務費と草刈機の機械損料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 8. 廃棄、処分費用等が必要な場合は、別途計上する。</p> <p><b>8. 単 価 表</b> (1) 機械除草 肩掛式、又はハンドガイド式 除草面積 1,000m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="331 1171 1106 1471"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1, 表4.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>機 械 損 料</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	ハンドガイド式		除草, 集草・積込運搬	除草, 集草	世 話 役		人	0.05		特 殊 作 業 員		〃	0.24		普 通 作 業 員		〃	2.10	1.20	機 械 損 料	刈幅150cm	日	0.24		ダンプトラック運転 (パッカー車運転)	2 t 積級 (4 m <sup>3</sup> )	h (h)	表6.2 (表6.3)	— —	諸 雑 費 率		%	7	9	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表4.1, 表4.2	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	機 械 損 料		日		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<p>7-2 総合歩掛（除草（ハンドガイド式）、集草・積込運搬） 除草（ハンドガイド式）から積込運搬までを作業形態別に総合した歩掛は次表とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表7.3 総合歩掛</b> (除草面積1,000m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="1240 331 2060 692"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">ハンドガイド式 (笹/ヨシ等用) (刈幅150cm)</th> </tr> <tr> <th>除草, 集草・積込運搬</th> <th>除草, 集草</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><b>土木一般</b>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td colspan="2">0.05</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td colspan="2">0.24</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><b>2.30</b></td> <td><b>1.30</b></td> </tr> <tr> <td><b>草刈機</b> 損 料</td> <td>刈幅150cm</td> <td>日</td> <td colspan="2">0.24</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック運転 (パッカー車運転)</td> <td>2 t 積級 (4 m<sup>3</sup>)</td> <td>h (h)</td> <td>表6.2 (表6.3)</td> <td>— —</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td><b>5</b></td> <td><b>7</b></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 集草・積込運搬は作業形態により計上する。 2. ダンプトラックの運転労務は、「第2編1章①建設機械運転労務」による。 3. ダンプトラックの運転時間は、表6.2による。 4. パッカー車の運転時間は、表6.3による。 運搬機械はダンプトラックを標準とし、処分場等の受入側の指定機械がパッカー車のみに限られる場合には、パッカー車を選定する。 5. 上表には補助刈り（機械除草にかかわる人力による仕上げ除草）が含まれる。 6. 空き缶等の障害物除去を含む。 7. 諸雑費は、<b>プロウ</b>、燃料・かま・くまで・竹ぼうき・フォーク等の費用であり、労務費<b>及び</b>草刈機の機械損料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 8. 廃棄、処分費用等が必要な場合は、別途計上する。</p> <p><b>8. 単 価 表</b> (1) 機械除草 肩掛式、又はハンドガイド式 除草面積 1,000m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1240 1171 2060 1471"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><b>土木一般</b>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1, 表4.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td><b>草刈機</b> 損 料</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	ハンドガイド式 (笹/ヨシ等用) (刈幅150cm)		除草, 集草・積込運搬	除草, 集草	<b>土木一般</b> 世話役		人	0.05		特 殊 作 業 員		〃	0.24		普 通 作 業 員		〃	<b>2.30</b>	<b>1.30</b>	<b>草刈機</b> 損 料	刈幅150cm	日	0.24		ダンプトラック運転 (パッカー車運転)	2 t 積級 (4 m <sup>3</sup> )	h (h)	表6.2 (表6.3)	— —	諸 雑 費 率		%	<b>5</b>	<b>7</b>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	<b>土木一般</b> 世話役		人		表4.1, 表4.2	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	<b>草刈機</b> 損 料		日		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計				
名 称	規 格				単 位	ハンドガイド式																																																																																																																																												
		除草, 集草・積込運搬	除草, 集草																																																																																																																																															
世 話 役		人	0.05																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃	0.24																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃	2.10	1.20																																																																																																																																														
機 械 損 料	刈幅150cm	日	0.24																																																																																																																																															
ダンプトラック運転 (パッカー車運転)	2 t 積級 (4 m <sup>3</sup> )	h (h)	表6.2 (表6.3)	— —																																																																																																																																														
諸 雑 費 率		%	7	9																																																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																														
世 話 役		人		表4.1, 表4.2																																																																																																																																														
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																														
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																														
機 械 損 料		日		〃																																																																																																																																														
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	ハンドガイド式 (笹/ヨシ等用) (刈幅150cm)																																																																																																																																															
			除草, 集草・積込運搬	除草, 集草																																																																																																																																														
<b>土木一般</b> 世話役		人	0.05																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃	0.24																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃	<b>2.30</b>	<b>1.30</b>																																																																																																																																														
<b>草刈機</b> 損 料	刈幅150cm	日	0.24																																																																																																																																															
ダンプトラック運転 (パッカー車運転)	2 t 積級 (4 m <sup>3</sup> )	h (h)	表6.2 (表6.3)	— —																																																																																																																																														
諸 雑 費 率		%	<b>5</b>	<b>7</b>																																																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																														
<b>土木一般</b> 世話役		人		表4.1, 表4.2																																																																																																																																														
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																														
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																														
<b>草刈機</b> 損 料		日		〃																																																																																																																																														
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																		

土木工事標準歩掛の一部改定  
道路除草工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																																												
	<p>(2) 人力除草 除草面積 1,000m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 集草・積込運搬 除草面積 1,000m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック運転 (バッカー車運転)</td> <td>2 t 積級 (4 m<sup>3</sup>)</td> <td>h (h)</td> <td></td> <td>表6.2 (表6.3) 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 総合歩掛 除草面積 1,000m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1, 表7.2, 表7.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃, 〃, 〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃, 〃, 〃</td> </tr> <tr> <td>機 械 損 料</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>〃, 〃, 〃</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック運転 (バッカー車運転)</td> <td>2 t 積級 (4 m<sup>3</sup>)</td> <td>h (h)</td> <td></td> <td>表6.2 (表6.3) 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.1, 表7.2, 表7.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック</td> <td>2 t 積級</td> <td>機-7</td> <td>運転労務数量→0.16</td> </tr> <tr> <td>パ ッ カ ー 車</td> <td>4 m<sup>3</sup></td> <td>機-6</td> <td>運転労務数量→0.13 燃料消費量→5.9</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表5.1	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人		表6.1	ダンプトラック運転 (バッカー車運転)	2 t 積級 (4 m <sup>3</sup> )	h (h)		表6.2 (表6.3) 必要に応じて計上	諸 雑 費		式	1	表6.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表7.1, 表7.2, 表7.3	特 殊 作 業 員		〃		〃, 〃, 〃	普 通 作 業 員		〃		〃, 〃, 〃	機 械 損 料		日		〃, 〃, 〃	ダンプトラック運転 (バッカー車運転)	2 t 積級 (4 m <sup>3</sup> )	h (h)		表6.2 (表6.3) 必要に応じて計上	諸 雑 費		式	1	表7.1, 表7.2, 表7.3	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	ダンプトラック	2 t 積級	機-7	運転労務数量→0.16	パ ッ カ ー 車	4 m <sup>3</sup>	機-6	運転労務数量→0.13 燃料消費量→5.9	<p>(2) 人力除草 除草面積 1,000m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><b>土木一般</b>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 集草・積込運搬 除草面積 1,000m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック運転 (バッカー車運転)</td> <td><b>オロード・ディーゼル</b> 2t積級 <b>(回転式 積載容量4m<sup>3</sup>)</b></td> <td>h (h)</td> <td></td> <td>表6.2 (表6.3) 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 総合歩掛 除草面積 1,000m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><b>土木一般</b>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1, 表7.2, 表7.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃, 〃, 〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃, 〃, 〃</td> </tr> <tr> <td><b>草刈機</b> 損料</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>〃, 〃, 〃</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック運転 (バッカー車運転)</td> <td><b>オロード・ディーゼル</b> 2t積級 <b>(回転式 積載容量4m<sup>3</sup>)</b></td> <td>h (h)</td> <td></td> <td>表6.2 (表6.3) 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.1, 表7.2, 表7.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック</td> <td><b>オロード・ディーゼル</b> 2t積級</td> <td>機-7</td> <td>運転労務数量→0.16</td> </tr> <tr> <td>パ ッ カ ー 車</td> <td><b>回転式 積載容量4m<sup>3</sup></b></td> <td>機-6</td> <td>運転労務数量→0.13 燃料消費量→5.9</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	<b>土木一般</b> 世話役		人		表5.1	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人		表6.1	ダンプトラック運転 (バッカー車運転)	<b>オロード・ディーゼル</b> 2t積級 <b>(回転式 積載容量4m<sup>3</sup>)</b>	h (h)		表6.2 (表6.3) 必要に応じて計上	諸 雑 費		式	1	表6.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	<b>土木一般</b> 世話役		人		表7.1, 表7.2, 表7.3	特 殊 作 業 員		〃		〃, 〃, 〃	普 通 作 業 員		〃		〃, 〃, 〃	<b>草刈機</b> 損料		日		〃, 〃, 〃	ダンプトラック運転 (バッカー車運転)	<b>オロード・ディーゼル</b> 2t積級 <b>(回転式 積載容量4m<sup>3</sup>)</b>	h (h)		表6.2 (表6.3) 必要に応じて計上	諸 雑 費		式	1	表7.1, 表7.2, 表7.3	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	ダンプトラック	<b>オロード・ディーゼル</b> 2t積級	機-7	運転労務数量→0.16	パ ッ カ ー 車	<b>回転式 積載容量4m<sup>3</sup></b>	機-6	運転労務数量→0.13 燃料消費量→5.9
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																										
世 話 役		人		表5.1																																																																																																																																																																																																										
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																										
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																										
普 通 作 業 員		人		表6.1																																																																																																																																																																																																										
ダンプトラック運転 (バッカー車運転)	2 t 積級 (4 m <sup>3</sup> )	h (h)		表6.2 (表6.3) 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表6.1																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																										
世 話 役		人		表7.1, 表7.2, 表7.3																																																																																																																																																																																																										
特 殊 作 業 員		〃		〃, 〃, 〃																																																																																																																																																																																																										
普 通 作 業 員		〃		〃, 〃, 〃																																																																																																																																																																																																										
機 械 損 料		日		〃, 〃, 〃																																																																																																																																																																																																										
ダンプトラック運転 (バッカー車運転)	2 t 積級 (4 m <sup>3</sup> )	h (h)		表6.2 (表6.3) 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表7.1, 表7.2, 表7.3																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																														
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																											
ダンプトラック	2 t 積級	機-7	運転労務数量→0.16																																																																																																																																																																																																											
パ ッ カ ー 車	4 m <sup>3</sup>	機-6	運転労務数量→0.13 燃料消費量→5.9																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																										
<b>土木一般</b> 世話役		人		表5.1																																																																																																																																																																																																										
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																										
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																										
普 通 作 業 員		人		表6.1																																																																																																																																																																																																										
ダンプトラック運転 (バッカー車運転)	<b>オロード・ディーゼル</b> 2t積級 <b>(回転式 積載容量4m<sup>3</sup>)</b>	h (h)		表6.2 (表6.3) 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表6.1																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																										
<b>土木一般</b> 世話役		人		表7.1, 表7.2, 表7.3																																																																																																																																																																																																										
特 殊 作 業 員		〃		〃, 〃, 〃																																																																																																																																																																																																										
普 通 作 業 員		〃		〃, 〃, 〃																																																																																																																																																																																																										
<b>草刈機</b> 損料		日		〃, 〃, 〃																																																																																																																																																																																																										
ダンプトラック運転 (バッカー車運転)	<b>オロード・ディーゼル</b> 2t積級 <b>(回転式 積載容量4m<sup>3</sup>)</b>	h (h)		表6.2 (表6.3) 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表7.1, 表7.2, 表7.3																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																														
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																											
ダンプトラック	<b>オロード・ディーゼル</b> 2t積級	機-7	運転労務数量→0.16																																																																																																																																																																																																											
パ ッ カ ー 車	<b>回転式 積載容量4m<sup>3</sup></b>	機-6	運転労務数量→0.13 燃料消費量→5.9																																																																																																																																																																																																											

土木工事標準歩掛の一部改定  
道路除草工

工種名	現 行	改 定																																											
	<div data-bbox="315 252 1126 360" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">道路除草工</div> <table border="1" data-bbox="414 387 1025 528" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">作 業 名</th> <th style="width: 50%;">作 業 日 当 り 標 準 作 業 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>除 草 作 業 集 草 作 業 積 込 作 業</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">} 編成人員 ÷ m<sup>2</sup>当り施工歩掛</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="439 539 1025 643">(注) 編成人員は、機械除草（肩掛式・飛び石防護有り）8人、機械除草（肩掛式・飛び石防護無し）7人、機械除草（ハンドガイド式）3人、人力除草6人を標準とするが、これにより難しい場合は別途考慮する。</p> <p data-bbox="389 679 920 727">(参考) 上記、編成人員による作業日当り標準作業量は、次のとおりである。</p> <table border="1" data-bbox="414 767 1025 991" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">工 種</th> <th style="width: 50%;">作 業 日 当 り 標 準 作 業 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械除草</td> <td></td> </tr> <tr> <td>肩 掛 式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>  防護有り</td> <td style="text-align: center;">2,670m<sup>2</sup>/日</td> </tr> <tr> <td>  防護無し</td> <td style="text-align: center;">3,180m<sup>2</sup>/日</td> </tr> <tr> <td>ハンドガイド式</td> <td style="text-align: center;">6,120m<sup>2</sup>/日</td> </tr> <tr> <td>人力除草</td> <td style="text-align: center;">1,670m<sup>2</sup>/日</td> </tr> </tbody> </table>	作 業 名	作 業 日 当 り 標 準 作 業 量	除 草 作 業 集 草 作 業 積 込 作 業	} 編成人員 ÷ m <sup>2</sup> 当り施工歩掛	工 種	作 業 日 当 り 標 準 作 業 量	機械除草		肩 掛 式		防護有り	2,670m <sup>2</sup> /日	防護無し	3,180m <sup>2</sup> /日	ハンドガイド式	6,120m <sup>2</sup> /日	人力除草	1,670m <sup>2</sup> /日	<div data-bbox="1247 252 2058 360" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">道路除草工</div> <table border="1" data-bbox="1299 387 2002 1058" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3" style="width: 70%;">作 業 名</th> <th style="width: 30%;">作 業 日 当 り 標 準 作 業 量 m<sup>2</sup>/日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">除 草</td> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">肩 掛 式</td> <td style="text-align: center;">防 護 有 り</td> <td style="text-align: center;">2,250</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">防 護 無 し</td> <td style="text-align: center;">2,250</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">作 業</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">ハ ン ド ガ イ ド 式</td> <td style="text-align: center;">6,120</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">人</td> <td style="text-align: center;">力</td> <td style="text-align: center;">1,670</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">集 草 作 業（人力）</td> <td style="text-align: center;">2,760</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">積 込 作 業（人力）</td> <td style="text-align: center;">2,050</td> </tr> </tbody> </table>	作 業 名			作 業 日 当 り 標 準 作 業 量 m <sup>2</sup> /日	除 草	肩 掛 式	防 護 有 り	2,250	防 護 無 し	2,250	作 業	ハ ン ド ガ イ ド 式		6,120	人	力	1,670	集 草 作 業（人力）			2,760	積 込 作 業（人力）			2,050
作 業 名	作 業 日 当 り 標 準 作 業 量																																												
除 草 作 業 集 草 作 業 積 込 作 業	} 編成人員 ÷ m <sup>2</sup> 当り施工歩掛																																												
工 種		作 業 日 当 り 標 準 作 業 量																																											
機械除草																																													
肩 掛 式																																													
防護有り	2,670m <sup>2</sup> /日																																												
防護無し	3,180m <sup>2</sup> /日																																												
ハンドガイド式	6,120m <sup>2</sup> /日																																												
人力除草	1,670m <sup>2</sup> /日																																												
作 業 名			作 業 日 当 り 標 準 作 業 量 m <sup>2</sup> /日																																										
除 草	肩 掛 式	防 護 有 り	2,250																																										
		防 護 無 し	2,250																																										
作 業	ハ ン ド ガ イ ド 式		6,120																																										
	人	力	1,670																																										
集 草 作 業（人力）			2,760																																										
積 込 作 業（人力）			2,050																																										

# 土木工事標準歩掛の一部改定 切削オーバーレイ工

工種名	現 行	改 定																																																																																		
道路維持修繕 路面切削工	<p><b>切削オーバーレイ工</b></p> <p><b>2-1 適用範囲</b> 本資料は、路面切削機によるアスファルト舗装路面の切削作業（複数の路面切削機による並列切削作業を除く）から舗装までを即日で急速施工する作業に適用する。 ただし、特殊結合材（エポキシ樹脂）及び特殊骨材（エメリー）を含むアスファルト舗装路面の切削作業を除く。 アスファルト混合物の積算は購入方式を標準とし、プラント方式の場合は別途考慮する。 また、橋面防水工を同時に施工する場合の橋面舗装、排水性舗装、シックリフト工法、QR P工法等並びに、路面切削機を使用しない道路打換え工のための舗装版とりこわしには適用しない。</p> <p><b>2-2 施工概要</b> 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p><b>2-3 機種を選定</b> 切削オーバーレイ工に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表2.1 機種を選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>路面切削</td> <td>路面切削機</td> <td>ホイール式2m級 廃材積込装置付</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>廃材運搬</td> <td>ダンプトラック</td> <td>10 t 積級</td> <td>〃</td> <td>必要数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>路面清掃</td> <td>路面清掃車</td> <td>ブラシ式2.5～3.1m<sup>3</sup> 四輪式</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合材敷均し</td> <td>アスファルト フィニッシャ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) ホイール型2.4～6.0m</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">合材締固め</td> <td>ロードローラ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) マカダム 10～12 t</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 8～20 t</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機械名	規 格	単 位	数 量	摘要	路面切削	路面切削機	ホイール式2m級 廃材積込装置付	台	1		廃材運搬	ダンプトラック	10 t 積級	〃	必要数		路面清掃	路面清掃車	ブラシ式2.5～3.1m <sup>3</sup> 四輪式	〃	1		合材敷均し	アスファルト フィニッシャ	排出ガス対策型(第1次基準値) ホイール型2.4～6.0m	〃	1		合材締固め	ロードローラ	排出ガス対策型(第1次基準値) マカダム 10～12 t	〃	1		タイヤローラ	排出ガス対策型(第1次基準値) 8～20 t	〃	1		<p><b>切削オーバーレイ工</b></p> <p><b>1. 適用範囲</b> 本資料は、路面切削機によるアスファルト舗装路面の切削作業（複数の路面切削機による並列切削作業を除く）から舗装までを即日で急速施工する作業に適用する。 ただし、特殊結合材（エポキシ樹脂）及び特殊骨材（エメリー）を含むアスファルト舗装路面の切削作業を除く。 アスファルト混合物の積算は購入方式を標準とし、プラント方式の場合は別途考慮する。 また、橋面防水工を同時に施工する場合の橋面舗装、排水性舗装、シックリフト工法、QR P工法等並びに、路面切削機を使用しない道路打換え工のための舗装版とりこわしには適用しない。</p> <p><b>2. 施工概要</b> 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center; color: red;">図2-1 施工フロー</p> <p><b>3. 機種を選定</b> 切削オーバーレイ工に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center; color: red;"><b>表3.1 機種を選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>路面切削</td> <td>路面切削機</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) ホイール式廃材積込装置付2.0m×23cm</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>廃材運搬</td> <td>ダンプトラック</td> <td>オンロード・ディーゼル10 t 積級</td> <td>〃</td> <td>必要数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>路面清掃</td> <td>路面清掃車</td> <td>ブラシ・四輪式1.5m<sup>3</sup></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合材敷均し</td> <td>アスファルト フィニッシャ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) ホイール型2.4～6.0m</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">合材締固め</td> <td>ロードローラ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) マカダム 10～12 t</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) 普通型 8～20 t</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) タイヤローラは、賃料とする。</p>	作業種別	機械名	規 格	単 位	数 量	摘要	路面切削	路面切削機	排出ガス対策型(第2次基準値) ホイール式廃材積込装置付2.0m×23cm	台	1		廃材運搬	ダンプトラック	オンロード・ディーゼル10 t 積級	〃	必要数		路面清掃	路面清掃車	ブラシ・四輪式1.5m <sup>3</sup>	〃	1		合材敷均し	アスファルト フィニッシャ	排出ガス対策型(第2次基準値) ホイール型2.4～6.0m	〃	1		合材締固め	ロードローラ	排出ガス対策型(第1次基準値) マカダム 10～12 t	〃	1		タイヤローラ	排出ガス対策型(第2次基準値) 普通型 8～20 t	〃	1	
作業種別	機械名	規 格	単 位	数 量	摘要																																																																															
路面切削	路面切削機	ホイール式2m級 廃材積込装置付	台	1																																																																																
廃材運搬	ダンプトラック	10 t 積級	〃	必要数																																																																																
路面清掃	路面清掃車	ブラシ式2.5～3.1m <sup>3</sup> 四輪式	〃	1																																																																																
合材敷均し	アスファルト フィニッシャ	排出ガス対策型(第1次基準値) ホイール型2.4～6.0m	〃	1																																																																																
合材締固め	ロードローラ	排出ガス対策型(第1次基準値) マカダム 10～12 t	〃	1																																																																																
	タイヤローラ	排出ガス対策型(第1次基準値) 8～20 t	〃	1																																																																																
作業種別	機械名	規 格	単 位	数 量	摘要																																																																															
路面切削	路面切削機	排出ガス対策型(第2次基準値) ホイール式廃材積込装置付2.0m×23cm	台	1																																																																																
廃材運搬	ダンプトラック	オンロード・ディーゼル10 t 積級	〃	必要数																																																																																
路面清掃	路面清掃車	ブラシ・四輪式1.5m <sup>3</sup>	〃	1																																																																																
合材敷均し	アスファルト フィニッシャ	排出ガス対策型(第2次基準値) ホイール型2.4～6.0m	〃	1																																																																																
合材締固め	ロードローラ	排出ガス対策型(第1次基準値) マカダム 10～12 t	〃	1																																																																																
	タイヤローラ	排出ガス対策型(第2次基準値) 普通型 8～20 t	〃	1																																																																																

土木工事標準歩掛の一部改定  
切削オーバーレイ工

工種名	現 行	改 定																																											
	<p>2-4 編 成 人 員 切削オーバーレイ工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.2 日当り編成人員 (人)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>世 話 役</td> <td>特殊作業員</td> <td>普通作業員</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> </table> <p>2-5 施 工 歩 掛 2-5-1 日当り施工量 切削オーバーレイ工の標準的な日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.3 日当り施工量 (m<sup>2</sup>/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>平 均 切 削 深 さ</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">6 cm以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">即 日 舗 設</td> <td style="text-align: center;">一層</td> <td style="text-align: center;">1,050</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">二層</td> <td style="text-align: center;">710</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 切削深さが6 cmを超える場合は、別途考慮する。 2. 多層舗設の場合、他日に表層のみを施工する場合の表層は、別途計上する。 3. 上表には清掃作業を含む。 4. 平均切削深さは、次式を標準とする。</p> $H = \frac{Av}{W} \times 100$ <p>H : 1現場の平均切削深さ (cm) Av : 1現場の平均切削断面積 (m<sup>2</sup>) W : 平均切削幅員 (m)</p> <p>2-5-2 廃材運搬工 廃材運搬工は、「第2編 13 章道路維持修繕①路面切削工1-5-2廃材運搬工」による。</p>	世 話 役	特殊作業員	普通作業員	1	3	5	平 均 切 削 深 さ	6 cm以下		即 日 舗 設	一層	1,050	二層	710	<p>4. 編 成 人 員 切削オーバーレイ工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>特殊作業員</td> <td>普通作業員</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> </table> <p>5. 施 工 歩 掛 5-1 日当り施工量 切削オーバーレイ工の標準的な日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 日当り施工量 (m<sup>2</sup>/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2" style="text-align: center;">4,000m<sup>2</sup>以下</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">4,000m<sup>2</sup>を超え</td> </tr> <tr> <td colspan="2">平 均 切 削 深</td> <td style="text-align: center;">7cm以下</td> <td style="text-align: center;">7cmを超え 12cm以下</td> <td style="text-align: center;">7cm以下</td> <td style="text-align: center;">7cmを超え 12cm以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">即 日 舗 設</td> <td style="text-align: center;">一層</td> <td style="text-align: center;">850</td> <td style="text-align: center;">730</td> <td style="text-align: center;">940</td> <td style="text-align: center;">810</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">二層</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">590</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">650</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 上表には、施工箇所間及び機械待避場所と施工箇所間の自走による移動を含むが、運搬車両による移動は別途計上する。 2. 多層舗設の場合、他日に表層のみを施工する場合の表層は、別途計上する。 3. 上表には清掃作業を含む。 4. 平均切削深は、次式を標準とする。</p> $H = \frac{Av}{W} \times 100$ <p>H : 1現場の平均切削深 (cm) Av : 1現場の平均切削断面積 (m<sup>2</sup>) W : 平均切削幅員 (m)</p> <p>5-2 廃材運搬工 廃材運搬工は、「第5編 9章道路維持修繕①路面切削工」による。</p>	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	3	5			4,000m <sup>2</sup> 以下		4,000m <sup>2</sup> を超え		平 均 切 削 深		7cm以下	7cmを超え 12cm以下	7cm以下	7cmを超え 12cm以下	即 日 舗 設	一層	850	730	940	810	二層	—	590	—	650
世 話 役	特殊作業員	普通作業員																																											
1	3	5																																											
平 均 切 削 深 さ	6 cm以下																																												
即 日 舗 設	一層	1,050																																											
	二層	710																																											
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																											
1	3	5																																											
		4,000m <sup>2</sup> 以下		4,000m <sup>2</sup> を超え																																									
平 均 切 削 深		7cm以下	7cmを超え 12cm以下	7cm以下	7cmを超え 12cm以下																																								
即 日 舗 設	一層	850	730	940	810																																								
	二層	—	590	—	650																																								

土木工事標準歩掛の一部改定  
切削オーバーレイ工

工種名	現 行	改 定																																																																					
	<p>2-5-3 舗装工材料 (1) アスファルト混合物のロス率は、次表による。</p> <p style="text-align: center;"><b>表2.4 ロス率</b></p> <table border="1" data-bbox="300 296 1131 472"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>歩 車 道 区 分</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">ア ス フ ァ ル ト 混 合 物</td> <td>車 道 及 び 路 肩</td> <td>+0.07</td> </tr> <tr> <td>歩 道</td> <td>+0.10</td> </tr> <tr> <td>ア ス カ ー ブ</td> <td>+0.09</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ロス率は、材料ロスに対する材料補正である。 2. すりつけに使用する混合物は、ロス率に含まないので別途計上する。</p> <p>(2) 瀝青材料の散布量は、次表による。</p> <p style="text-align: center;"><b>表2.5 瀝青材料の散布量</b> (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="300 639 1131 770"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タ ッ ク コ ー ト</td> <td>ℓ</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>プ ラ イ ム コ ー ト</td> <td>〃</td> <td>126</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 基層にグースアスファルト混合物を使用する場合の瀝青材料は、タックコート(ゴム入り)を使用する。 2. 上記の散布量には、材料ロス分を含む。</p> <p>2-6 諸 雑 費 諸雑費は下記事項の費用であり、労務費と組合せ機械(路面切削機、路面清掃車、アスファルトフィニッシャ、ロードローラ、タイヤローラ)の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>(1) 切削作業に使用する雑器具(スコップ、ホウキ等)の費用 (2) 路面切削機のビットの損耗費 (3) 路面清掃車のブラシの損耗費 (4) 瀝青材料の散布費用 (5) 舗装用器具及び加熱燃料等の費用 (6) 切削に伴う段差すりつけ設置、撤去にかかる費用(必要な場合)</p> <p style="text-align: center;"><b>表2.6 諸雑费率</b> (%)</p> <table border="1" data-bbox="389 1246 1041 1390"> <thead> <tr> <th colspan="2">平 均 切 削 深 さ</th> <th>6 cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">即 日 舗 設</td> <td>一 層</td> <td>23 (設置のみ29, 設置撤去30)</td> </tr> <tr> <td>二 層</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 路面清掃車は、業者持ち込みとする。 2. 段差すりつけが必要な場合は、( )内の率を計上する。 3. 切削深さが6cmを超える場合は、別途考慮する。</p>	種 別	歩 車 道 区 分	ロ ス 率	ア ス フ ァ ル ト 混 合 物	車 道 及 び 路 肩	+0.07	歩 道	+0.10	ア ス カ ー ブ	+0.09	種 別	単 位	数 量	タ ッ ク コ ー ト	ℓ	43	プ ラ イ ム コ ー ト	〃	126	平 均 切 削 深 さ		6 cm以下	即 日 舗 設	一 層	23 (設置のみ29, 設置撤去30)	二 層	18	<p>5-3 舗装工材料 (1) アスファルト混合物のロス率(K)は、次表による。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.2 ロス率 (K)</b></p> <table border="1" data-bbox="1243 296 2074 472"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>歩 車 道 区 分</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">ア ス フ ァ ル ト 混 合 物</td> <td>車 道 及 び 路 肩</td> <td>+0.07</td> </tr> <tr> <td>歩 道</td> <td>+0.10</td> </tr> <tr> <td>ア ス カ ー ブ</td> <td>+0.09</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ロス率は、材料ロスに対する材料補正である。 2. すりつけに使用する混合物は、ロス率に含まないので別途計上する。</p> <p>(2) 瀝青材料の散布量は、次表による。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.3 瀝青材料の散布量</b> (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="1243 639 2074 770"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タ ッ ク コ ー ト</td> <td>ℓ</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>プ ラ イ ム コ ー ト</td> <td>〃</td> <td>126</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 基層にグースアスファルト混合物を使用する場合の瀝青材料は、タックコート(ゴム入り)を使用する。 2. 上記の散布量には、材料ロス分を含む。</p> <p>6. 諸 雑 費 諸雑費は、切削作業に使用する雑器具(スコップ、ホウキ等)の費用、路面切削機のビットの損耗費、路面清掃車のブラシの損耗費、瀝青材料の散布費用、舗装用器具及び加熱燃料等の費用、切削に伴う段差すりつけ設置、撤去にかかる費用(必要な場合)であり、労務費と組合せ機械(路面切削機、路面清掃車、アスファルトフィニッシャ、ロードローラ、タイヤローラ)の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.1 諸雑费率</b> (%)</p> <table border="1" data-bbox="1223 1110 2094 1347"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="2">4,000m<sup>2</sup>以下</th> <th colspan="2">4,000m<sup>2</sup>を超え</th> </tr> <tr> <th colspan="2">平 均 切 削 深</th> <th>7cm以下</th> <th>7cmを超え12cm以下</th> <th>7cm以下</th> <th>7cmを超え12cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">即 日 舗 設</td> <td>一 層</td> <td>15 (設置のみ20, 設置撤去21)</td> <td>12 (設置のみ16, 設置撤去17)</td> <td>17 (設置のみ22, 設置撤去23)</td> <td>14 (設置のみ18, 設置撤去19)</td> </tr> <tr> <td>二 層</td> <td>—</td> <td>10</td> <td>—</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 路面清掃車は、業者持ち込みとする。 2. 段差すりつけが必要な場合は、( )内の率を計上する。</p>	種 別	歩 車 道 区 分	ロ ス 率	ア ス フ ァ ル ト 混 合 物	車 道 及 び 路 肩	+0.07	歩 道	+0.10	ア ス カ ー ブ	+0.09	種 別	単 位	数 量	タ ッ ク コ ー ト	ℓ	43	プ ラ イ ム コ ー ト	〃	126			4,000m <sup>2</sup> 以下		4,000m <sup>2</sup> を超え		平 均 切 削 深		7cm以下	7cmを超え12cm以下	7cm以下	7cmを超え12cm以下	即 日 舗 設	一 層	15 (設置のみ20, 設置撤去21)	12 (設置のみ16, 設置撤去17)	17 (設置のみ22, 設置撤去23)	14 (設置のみ18, 設置撤去19)	二 層	—	10	—	12
種 別	歩 車 道 区 分	ロ ス 率																																																																					
ア ス フ ァ ル ト 混 合 物	車 道 及 び 路 肩	+0.07																																																																					
	歩 道	+0.10																																																																					
	ア ス カ ー ブ	+0.09																																																																					
種 別	単 位	数 量																																																																					
タ ッ ク コ ー ト	ℓ	43																																																																					
プ ラ イ ム コ ー ト	〃	126																																																																					
平 均 切 削 深 さ		6 cm以下																																																																					
即 日 舗 設	一 層	23 (設置のみ29, 設置撤去30)																																																																					
	二 層	18																																																																					
種 別	歩 車 道 区 分	ロ ス 率																																																																					
ア ス フ ァ ル ト 混 合 物	車 道 及 び 路 肩	+0.07																																																																					
	歩 道	+0.10																																																																					
	ア ス カ ー ブ	+0.09																																																																					
種 別	単 位	数 量																																																																					
タ ッ ク コ ー ト	ℓ	43																																																																					
プ ラ イ ム コ ー ト	〃	126																																																																					
		4,000m <sup>2</sup> 以下		4,000m <sup>2</sup> を超え																																																																			
平 均 切 削 深		7cm以下	7cmを超え12cm以下	7cm以下	7cmを超え12cm以下																																																																		
即 日 舗 設	一 層	15 (設置のみ20, 設置撤去21)	12 (設置のみ16, 設置撤去17)	17 (設置のみ22, 設置撤去23)	14 (設置のみ18, 設置撤去19)																																																																		
	二 層	—	10	—	12																																																																		

土木工事標準歩掛の一部改定  
切削オーバーレイ工

工種名	現 行					改 定									
	2-7 単 価 表 (1) 切削オーバーレイ 100m <sup>2</sup> 当り単価表					7. 単 価 表 (1) 切削オーバーレイ 100m <sup>2</sup> 当り単価表									
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
	世 話 役		人	1×100/D	表2.2, 表2.3	<b>土木一般</b> 世話役		人	1×100/D	<b>表4.1, 表5.1</b>					
	特 殊 作 業 員		〃	3×100/D	〃	特 殊 作 業 員		〃	3×100/D	〃					
	普 通 作 業 員		〃	5×100/D	〃	普 通 作 業 員		〃	5×100/D	〃					
	アスファルト混合物		t		(注) 1, 表2.4	アスファルト混合物		t		(注) 1, <b>表5.2</b>					
	瀝 青 材 料		ℓ		表2.5	瀝 青 材 料		ℓ		<b>表5.3</b>					
	路面切削機運転	ホイール式2m級 廃材積込装置付	日	100/D	表2.3	路面切削機運転	<b>排出ガス対策型(第2次基準値) ホイール式 廃材積込装置付2.0m×23cm</b>	日	100/D	<b>表5.1</b>					
	路面清掃車運転	ブラシ式2.5~3.1m <sup>3</sup> 四輪式	〃	100/D	〃	路面清掃車運転	<b>ブラシ・四輪式1.5m<sup>3</sup></b>	〃	100/D	〃					
	アスファルトフィニッシュ運転	排出ガス対策型(第1次基準値) ホイール型2.4~6.0m	〃	100/D	〃	アスファルトフィニッシュ運転	排出ガス対策型( <b>第2次基準値</b> ) ホイール型2.4~6.0m	〃	100/D	〃					
	ロードローラ運転	排出ガス対策型(第1次基準値) マカダム 10~12 t	〃	100/D	〃	ロードローラ運転	排出ガス対策型(第1次基準値) マカダム 10~12 t	〃	100/D	〃					
	タイヤローラ運転	排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20 t	〃	100/D	〃	タイヤローラ運転	排出ガス対策型( <b>第2次基準値</b> ) <b>普通型</b> 8~20 t	〃	100/D	〃					
	諸 雑 費		式	1	表2.6	諸 雑 費		式	1	<b>表6.1</b>					
	計					計									
	主) 1. 100×厚さ(m)×締固め後密度(t/m <sup>3</sup> )×(1+ロス率) 2. D:日当り施工量					(注) 1. 100×厚さ(m)×締固め後密度(t/m <sup>3</sup> )×(1+ <b>K</b> ) 2. D:日当り施工量									
	(2) 機械運転単価表					(2) 機械運転単価表									
	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	即 一 層 舗 設	即 二 層 舗 設	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	7cm以下 一層舗設	7cmを超え12cm以下 一層舗設	二層舗設		
	路面切削機	ホイール式2m級 廃材積込装置付	機-18	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00 139 0.85	1.00 90 0.55	路面切削機	<b>排出ガス対策型(第2次基準値) ホイール式廃材積込装 置付2.0m×23cm</b>	機-18	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00 144 1.17	1.00 144 1.32	1.00 131 1.18		
	路面清掃車	ブラシ式 2.5~3.1m <sup>3</sup> 四輪式	機-19	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	0.93 41 1.14	0.6 26 0.73	路面清掃車	<b>ブラシ・四輪式1.5m<sup>3</sup></b>	機-19	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	<b>0.76 32 1.00</b>	<b>0.99 41 1.27</b>	<b>0.61 26 1.00</b>		
	アスファルトフィニッシュ	排出ガス対策型(第1次基準値) ホイール型 2.4~6.0m	機-18	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00 37 1.23	1.00 59 1.96	アスファルト フィニッシュ	排出ガス対策型( <b>第2次基準値</b> ) ホイール型 2.4~6.0m	機-18	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00 41 1.23	1.00 39 1.27	1.00 48 1.32		
	ロードローラ	排出ガス対策型(第1次基準値) マカダム 10~12 t	機-18	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00 20 0.93	1.00 32 1.48	ロードローラ	排出ガス対策型(第1次基準値) マカダム 10~12 t	機-18	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00 23 1.25	1.00 20 1.27	1.00 26 1.31		
	タイヤローラ	排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20 t	機-18	運転労務数量 燃料消費量 機械損料数量	1.00 23 1.31	1.00 39 2.18	タイヤローラ	排出ガス対策型( <b>第2次基準値</b> ) <b>普通型</b> 8~20 t	<b>機-28</b>	運転労務数量 燃料消費量 <b>賃料数量</b>	1.00 26 1.22	1.00 23 1.26	1.00 30 1.32		

土木工事標準歩掛の一部改定  
中層混合処理工

工種名	現 行	改 定																																											
共通工 軟弱地盤処理工 中層混合処理工		<p><b>中層混合処理工</b></p> <p>1. 適用範囲            本資料は、粘性土、砂質土、シルト及び有機質土等の軟弱地盤を対象として行う中層混合処理工に適用する。            施工方式はスラリー噴射方式の機械攪拌混合とする。            改良形式は全面改良とし、改良深度2mを超え13m以下の陸上施工に適用する。</p> <p>2. 施工概要            施工フローは、下記を標準とする。</p> <div data-bbox="1774 520 2567 945" data-label="Diagram"> </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種の選定            機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p>表3.1 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="1724 1234 2742 1917"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="4">数 量</th> </tr> <tr> <th>改良深(L) 2m&lt;L≤5m</th> <th>改良深(L) 5m&lt;L≤8m</th> <th>改良深(L) 8m&lt;L≤10m</th> <th>改良深(L) 10m&lt;L≤13m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">中層混合処理機 トレンチャ式</td> <td>[ベースマシン] 改造バックホ 0.8m3級 [攪拌混合装置] L=5m [施工管理装置] 1ビースペース用</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>[ベースマシン] 改造バックホ 1.4m3級 [攪拌混合装置] L=8m [施工管理装置] 1ビースペース用</td> <td>”</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>[ベースマシン] 改造バックホ 1.9m3級 [攪拌混合装置] L=10m [施工管理装置] 1ビースペース用</td> <td>”</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>[ベースマシン] 改造バックホ 1.9m3級 (ツビースペース) [攪拌混合装置] L=13m [施工管理装置] 2ビースペース用</td> <td>”</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>スラリープラント (全自動)</td> <td>20m3/h</td> <td>”</td> <td colspan="4">1</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	単 位	数 量				改良深(L) 2m<L≤5m	改良深(L) 5m<L≤8m	改良深(L) 8m<L≤10m	改良深(L) 10m<L≤13m	中層混合処理機 トレンチャ式	[ベースマシン] 改造バックホ 0.8m3級 [攪拌混合装置] L=5m [施工管理装置] 1ビースペース用	台	1	—	—	—	[ベースマシン] 改造バックホ 1.4m3級 [攪拌混合装置] L=8m [施工管理装置] 1ビースペース用	”	—	1	—	—	[ベースマシン] 改造バックホ 1.9m3級 [攪拌混合装置] L=10m [施工管理装置] 1ビースペース用	”	—	—	1	—	[ベースマシン] 改造バックホ 1.9m3級 (ツビースペース) [攪拌混合装置] L=13m [施工管理装置] 2ビースペース用	”	—	—	—	1	スラリープラント (全自動)	20m3/h	”	1			
機 械 名	規 格	単 位				数 量																																							
			改良深(L) 2m<L≤5m	改良深(L) 5m<L≤8m	改良深(L) 8m<L≤10m	改良深(L) 10m<L≤13m																																							
中層混合処理機 トレンチャ式	[ベースマシン] 改造バックホ 0.8m3級 [攪拌混合装置] L=5m [施工管理装置] 1ビースペース用	台	1	—	—	—																																							
	[ベースマシン] 改造バックホ 1.4m3級 [攪拌混合装置] L=8m [施工管理装置] 1ビースペース用	”	—	1	—	—																																							
	[ベースマシン] 改造バックホ 1.9m3級 [攪拌混合装置] L=10m [施工管理装置] 1ビースペース用	”	—	—	1	—																																							
	[ベースマシン] 改造バックホ 1.9m3級 (ツビースペース) [攪拌混合装置] L=13m [施工管理装置] 2ビースペース用	”	—	—	—	1																																							
スラリープラント (全自動)	20m3/h	”	1																																										

土木工事標準歩掛の一部改定  
中層混合処理工

工種名	現 行	改 定																						
		<p>4. 編成人員 中層混合処理工の日当たり編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 4.1 編成人員 (人)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>工 法</th> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中層混合処理工</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 編成人員には、スラリープラントの管理運転労務を含む。</p> <p>5. 施工歩掛</p> <p>5-1 日当たり作業量 一日当たり作業量は次表を標準とする</p> <p style="text-align: center;">表 5.1 標準日当たり作業量</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>改 良 深 度 (L) m</th> <th>日当たり作業量 (m<sup>3</sup>/日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2 m&lt;L≤ 5 m</td> <td style="text-align: center;">2 2 5</td> </tr> <tr> <td>5 m&lt;L≤ 8 m</td> <td style="text-align: center;">2 7 4</td> </tr> <tr> <td>8 m&lt;L≤ 1 0 m</td> <td style="text-align: center;">3 1 4</td> </tr> <tr> <td>1 0 m&lt;L≤ 1 3 m</td> <td style="text-align: center;">3 5 4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 日当たり作業量は、中層混合処理機の移動 (敷鉄板の設置・撤去含む)、位置決め、スラリー噴射攪拌、仮転圧・整正までの一連の作業のものである。 2. 1 工事当りの施工規模が 1,000m<sup>3</sup> 未満の場合は、標準日当たり作業量に下記補正係数を乗じるものとする。</p> <p style="text-align: center;">表 5.2 日当たり作業量の補正係数</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tbody> <tr> <td>施工規模 1,000m<sup>3</sup> 未満</td> <td style="text-align: center;">0. 8</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-2 改良材使用量 改良材はセメント系固化剤を標準とし、現場条件により決定する。なお、使用量は次式による。</p> $V = v \times (1 + k) / 1000 \quad \dots \dots \text{(式 5.1)}$ <p>V : 1 m<sup>3</sup> 当りの改良材使用量 (t/m<sup>3</sup>) v : 1 m<sup>3</sup> 当りの改良材添付量 (kg/m<sup>3</sup>) k : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表 5.3 ロス率 (k)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tbody> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">0. 0 6</td> </tr> </tbody> </table>	工 法	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	中層混合処理工	1	1	2	改 良 深 度 (L) m	日当たり作業量 (m <sup>3</sup> /日)	2 m<L≤ 5 m	2 2 5	5 m<L≤ 8 m	2 7 4	8 m<L≤ 1 0 m	3 1 4	1 0 m<L≤ 1 3 m	3 5 4	施工規模 1,000m <sup>3</sup> 未満	0. 8	ロ ス 率	0. 0 6
工 法	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																					
中層混合処理工	1	1	2																					
改 良 深 度 (L) m	日当たり作業量 (m <sup>3</sup> /日)																							
2 m<L≤ 5 m	2 2 5																							
5 m<L≤ 8 m	2 7 4																							
8 m<L≤ 1 0 m	3 1 4																							
1 0 m<L≤ 1 3 m	3 5 4																							
施工規模 1,000m <sup>3</sup> 未満	0. 8																							
ロ ス 率	0. 0 6																							

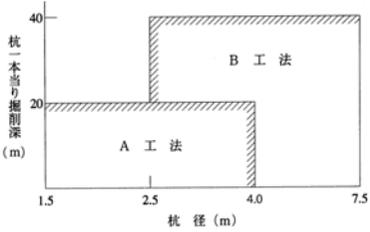
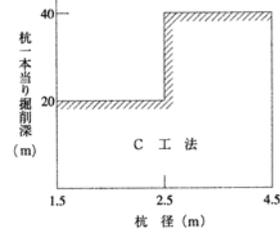
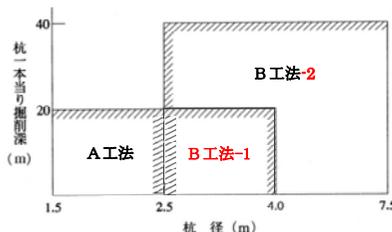
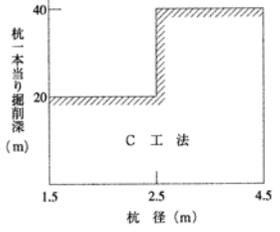
土木工事標準歩掛の一部改定  
中層混合処理工

工種名	現 行	改 定										
		<p>5-3 諸 雑 費</p> <p>諸雑費は、足場材（敷鉄板）の賃料及び設置・撤去・移設に要する費用（バックホウ運転費用）、攪拌混合装置の損耗材料費（チェーン、攪拌翼、切削刃、ガイドローラ、スプロケット、アイドラーの各部品費）、空気圧縮機の賃料及び運転経費、電力に関する経費等の費用及び改良後の整地に要する費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表 5.4 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>改良深度L (m)</th> <th>諸雑费率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2 m&lt;L≤ 5 m</td> <td>3 4</td> </tr> <tr> <td>5 m&lt;L≤ 8 m</td> <td>2 2</td> </tr> <tr> <td>8 m&lt;L≤ 1 0 m</td> <td>2 1</td> </tr> <tr> <td>1 0 m&lt;L≤ 1 3 m</td> <td>1 9</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-4 そ の 他</p> <p>(1) 次の条件等により攪拌翼が貫入できない場合は、バックホウによる先掘りを行うものとし、「第5編1章土工②土工」による。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 表層に転石等が多い地盤</li> <li>2) 表層に障害物等のある地盤</li> </ol> <p>(2) 中層混合処理工は、特許を有する工法の場合もあるので、特許料が必要な場合は別途計上する。</p> <p>(3) 中層混合処理機及びスラリープラントの分解・組立については、第2編1章一般事項③重建設機械分解・組立の地盤改良機械（60 t以下）を適用する。</p> <p>(4) スラリープラントを中心に半径約200mを超える場合、揚程が5mを超える場合、又は同一現場内に施工箇所が2箇所以上あり、スラリープラントを移設しなければならない場合は、「第2編3章共通工⑦-1スラリー攪拌工」の「5-4 スラリープラント現場内移設歩掛」を適用する。</p>	改良深度L (m)	諸雑费率	2 m<L≤ 5 m	3 4	5 m<L≤ 8 m	2 2	8 m<L≤ 1 0 m	2 1	1 0 m<L≤ 1 3 m	1 9
改良深度L (m)	諸雑费率											
2 m<L≤ 5 m	3 4											
5 m<L≤ 8 m	2 2											
8 m<L≤ 1 0 m	2 1											
1 0 m<L≤ 1 3 m	1 9											

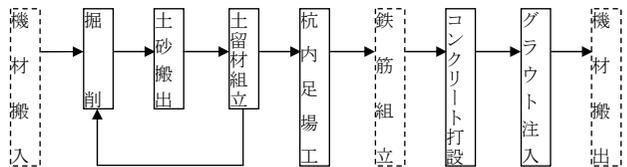
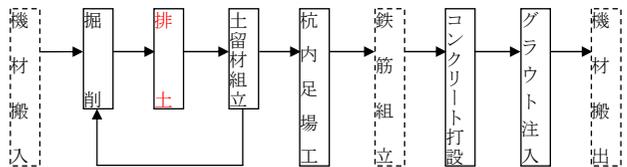
土木工事標準歩掛の一部改定  
中層混合処理工

工種名	現 行	改 定																																																																										
		<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) 中層混合処理工 100m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1774 340 2689 898"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{100}{D} \times 1</math></td> <td>表4.1 表5.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{100}{D} \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{100}{D} \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>改良材</td> <td></td> <td>t</td> <td>V × 100</td> <td>式5.1</td> </tr> <tr> <td>中層混合処理機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>\frac{100}{D}</math></td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>スラリープラント運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>\frac{100}{D}</math></td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D: 1日当り作業量 (m<sup>3</sup>/日) V: 1m<sup>3</sup>当りの改良材使用量 (t/m<sup>3</sup>)</p> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="1733 1087 2733 1976"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中層混合処理機 トレンチャ式</td> <td>ベ-スミン0.8m<sup>3</sup>級 攪拌混合装置 L=5m 施工管理装置1ビ-スプ-ム用</td> <td>機-20</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→135 機械損料数量1 (ベ-スミン) →1.53 機械損料数量2 (攪拌混合装置) →1.53 機械損料数量3 (施工管理装置) →1.53</td> </tr> <tr> <td>中層混合処理機 トレンチャ式</td> <td>ベ-スミン1.4m<sup>3</sup>級 攪拌混合装置 L=8m 施工管理装置1ビ-スプ-ム用</td> <td>機-20</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→223 機械損料数量1 (ベ-スミン) →1.53 機械損料数量2 (攪拌混合装置) →1.53 機械損料数量3 (施工管理装置) →1.53</td> </tr> <tr> <td>中層混合処理機 トレンチャ式</td> <td>ベ-スミン1.9m<sup>3</sup>級 攪拌混合装置 L=10m 施工管理装置1ビ-スプ-ム用</td> <td>機-20</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→287 機械損料数量1 (ベ-スミン) →1.53 機械損料数量2 (攪拌混合装置) →1.53 機械損料数量3 (施工管理装置) →1.53</td> </tr> <tr> <td>中層混合処理機 トレンチャ式</td> <td>ベ-スミン1.9m<sup>3</sup>級 (ウ-ビ-スプ-ム) 攪拌混合装置 L=13m 施工管理装置2ビ-スプ-ム用</td> <td>機-20</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→287 機械損料数量1 (ベ-スミン) →1.53 機械損料数量2 (攪拌混合装置) →1.53 機械損料数量3 (施工管理装置) →1.53</td> </tr> <tr> <td>スラリープラント (全自動)</td> <td>20m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量→1.53</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$\frac{100}{D} \times 1$	表4.1 表5.1	特殊作業員		〃	$\frac{100}{D} \times 1$	〃	普通作業員		〃	$\frac{100}{D} \times 2$	〃	改良材		t	V × 100	式5.1	中層混合処理機運転		日	$\frac{100}{D}$	表5.1 機械損料	スラリープラント運転		日	$\frac{100}{D}$	表5.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.4	特 許 料 金		式	1	必要に応じて計上	計		式	1		機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	中層混合処理機 トレンチャ式	ベ-スミン0.8m <sup>3</sup> 級 攪拌混合装置 L=5m 施工管理装置1ビ-スプ-ム用	機-20	運転労務数量→1.00 燃料消費量→135 機械損料数量1 (ベ-スミン) →1.53 機械損料数量2 (攪拌混合装置) →1.53 機械損料数量3 (施工管理装置) →1.53	中層混合処理機 トレンチャ式	ベ-スミン1.4m <sup>3</sup> 級 攪拌混合装置 L=8m 施工管理装置1ビ-スプ-ム用	機-20	運転労務数量→1.00 燃料消費量→223 機械損料数量1 (ベ-スミン) →1.53 機械損料数量2 (攪拌混合装置) →1.53 機械損料数量3 (施工管理装置) →1.53	中層混合処理機 トレンチャ式	ベ-スミン1.9m <sup>3</sup> 級 攪拌混合装置 L=10m 施工管理装置1ビ-スプ-ム用	機-20	運転労務数量→1.00 燃料消費量→287 機械損料数量1 (ベ-スミン) →1.53 機械損料数量2 (攪拌混合装置) →1.53 機械損料数量3 (施工管理装置) →1.53	中層混合処理機 トレンチャ式	ベ-スミン1.9m <sup>3</sup> 級 (ウ-ビ-スプ-ム) 攪拌混合装置 L=13m 施工管理装置2ビ-スプ-ム用	機-20	運転労務数量→1.00 燃料消費量→287 機械損料数量1 (ベ-スミン) →1.53 機械損料数量2 (攪拌混合装置) →1.53 機械損料数量3 (施工管理装置) →1.53	スラリープラント (全自動)	20m <sup>3</sup> /h	機-25	機械損料数量→1.53
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																								
土木一般世話役		人	$\frac{100}{D} \times 1$	表4.1 表5.1																																																																								
特殊作業員		〃	$\frac{100}{D} \times 1$	〃																																																																								
普通作業員		〃	$\frac{100}{D} \times 2$	〃																																																																								
改良材		t	V × 100	式5.1																																																																								
中層混合処理機運転		日	$\frac{100}{D}$	表5.1 機械損料																																																																								
スラリープラント運転		日	$\frac{100}{D}$	表5.1 機械損料																																																																								
諸 雑 費		式	1	表5.4																																																																								
特 許 料 金		式	1	必要に応じて計上																																																																								
計		式	1																																																																									
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																									
中層混合処理機 トレンチャ式	ベ-スミン0.8m <sup>3</sup> 級 攪拌混合装置 L=5m 施工管理装置1ビ-スプ-ム用	機-20	運転労務数量→1.00 燃料消費量→135 機械損料数量1 (ベ-スミン) →1.53 機械損料数量2 (攪拌混合装置) →1.53 機械損料数量3 (施工管理装置) →1.53																																																																									
中層混合処理機 トレンチャ式	ベ-スミン1.4m <sup>3</sup> 級 攪拌混合装置 L=8m 施工管理装置1ビ-スプ-ム用	機-20	運転労務数量→1.00 燃料消費量→223 機械損料数量1 (ベ-スミン) →1.53 機械損料数量2 (攪拌混合装置) →1.53 機械損料数量3 (施工管理装置) →1.53																																																																									
中層混合処理機 トレンチャ式	ベ-スミン1.9m <sup>3</sup> 級 攪拌混合装置 L=10m 施工管理装置1ビ-スプ-ム用	機-20	運転労務数量→1.00 燃料消費量→287 機械損料数量1 (ベ-スミン) →1.53 機械損料数量2 (攪拌混合装置) →1.53 機械損料数量3 (施工管理装置) →1.53																																																																									
中層混合処理機 トレンチャ式	ベ-スミン1.9m <sup>3</sup> 級 (ウ-ビ-スプ-ム) 攪拌混合装置 L=13m 施工管理装置2ビ-スプ-ム用	機-20	運転労務数量→1.00 燃料消費量→287 機械損料数量1 (ベ-スミン) →1.53 機械損料数量2 (攪拌混合装置) →1.53 機械損料数量3 (施工管理装置) →1.53																																																																									
スラリープラント (全自動)	20m <sup>3</sup> /h	機-25	機械損料数量→1.53																																																																									

# 土木工事標準歩掛の一部改定 深礎工

工種名	現 行	改 定																					
基礎工 深礎工	<p>深礎工 1. 適用範囲 (1) 本資料は、人力及び人力併用機械掘削・機械排土、ライナープレート土留工法による図1-1、図1-2に示す範囲の深礎杭の施工に適用する。 なお、本資料での杭径とはライナープレートの公称径（ボルト穴間の径）とし、土質区分は、表1. 1とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>A工法：人力掘削・機械排土 B工法：人力併用機械掘削・機械排土</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>図1-1 適用杭径及び掘削深（標準）</p> <p>(注) 杭径2.5～4.0mのとき、杭1本当りの掘削深さが20mを超える場合は、掘削深さ20m以下を掘削する場合でもB工法を選定するものとする。</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>C工法：人力掘削後、簡易やぐらで搬出</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>図1-2 適用杭径及び掘削深（掘削機が現場に搬入出来ない場合）</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> <p>表1. 1 土質区分</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>名 称</th> <th>適 用 土 質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">土</td> <td>砂・砂質土・粘性土</td> <td>粘土及び粘性土、砂及び砂質土</td> </tr> <tr> <td>レキ質土</td> <td>レキ及びレキ質土</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">岩</td> <td>岩塊・玉石混り土</td> <td>岩塊、玉石及びこれらが砂、砂質土、粘性土、レキ質土と混合した土</td> </tr> <tr> <td>軟 岩</td> <td>軟岩（Ⅰ）、（Ⅱ）</td> </tr> <tr> <td>中 硬 岩</td> <td>中硬岩</td> </tr> </tbody> </table> </div>	区分	名 称	適 用 土 質	土	砂・砂質土・粘性土	粘土及び粘性土、砂及び砂質土	レキ質土	レキ及びレキ質土	岩	岩塊・玉石混り土	岩塊、玉石及びこれらが砂、砂質土、粘性土、レキ質土と混合した土	軟 岩	軟岩（Ⅰ）、（Ⅱ）	中 硬 岩	中硬岩	<p>深礎工 1. 適用範囲 (1) 本資料は、人力及び人力併用機械掘削、機械排土、ライナープレート土留工法による図1-1、図1-2に示す範囲の深礎杭の施工に適用する。 なお、本資料での杭径とはライナープレートの公称径（ボルト穴間の径）とし、土質区分は、表1. 1とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>A工法：人力掘削、機械排土 B工法：人力併用機械掘削、機械排土 (B工法-1, B工法-2)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>図1-1 適用杭径及び掘削深（標準）</p> <p>(注) 杭径2.5～4.0mのとき、杭1本当りの深さが20mを超える場合は、深さ20m以下を掘削する場合でもB工法-2を選定するものとする。</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>C工法：人力掘削、やぐら装置排土</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>図1-2 適用杭径及び掘削深（掘削機が現場に搬入出来ない場合）</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> <p>表1. 1 土質</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土質</th> <th>適 用 土 質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土</td> <td>粘土及び粘性土、砂及び砂質土、レキ及びレキ質土</td> </tr> <tr> <td>岩</td> <td>岩塊、玉石及びこれらが砂、砂質土、粘性土、レキ質土と混合した土、軟岩（Ⅰ）、（Ⅱ）、中硬岩、硬岩（Ⅰ）</td> </tr> </tbody> </table> </div>	土質	適 用 土 質	土	粘土及び粘性土、砂及び砂質土、レキ及びレキ質土	岩	岩塊、玉石及びこれらが砂、砂質土、粘性土、レキ質土と混合した土、軟岩（Ⅰ）、（Ⅱ）、中硬岩、硬岩（Ⅰ）
区分	名 称	適 用 土 質																					
土	砂・砂質土・粘性土	粘土及び粘性土、砂及び砂質土																					
	レキ質土	レキ及びレキ質土																					
岩	岩塊・玉石混り土	岩塊、玉石及びこれらが砂、砂質土、粘性土、レキ質土と混合した土																					
	軟 岩	軟岩（Ⅰ）、（Ⅱ）																					
	中 硬 岩	中硬岩																					
土質	適 用 土 質																						
土	粘土及び粘性土、砂及び砂質土、レキ及びレキ質土																						
岩	岩塊、玉石及びこれらが砂、砂質土、粘性土、レキ質土と混合した土、軟岩（Ⅰ）、（Ⅱ）、中硬岩、硬岩（Ⅰ）																						

土木工事標準歩掛の一部改定  
深礎工

工種名	現 行	改 定																																																																																																												
	<p>2. 施工概要 2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>3. 機種を選定 (1) 掘削土留作業に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1" data-bbox="224 710 1131 1173"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業種別</th> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">数量</th> <th colspan="3">工法</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>排 土</td> <td>クラムシェル</td> <td>油圧クラムシェル テレスコピック式 クローラ型 平積0.4㎡</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">排土及び土留材の吊込み</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>簡易やぐら</td> <td>鋼管φ70×5m×4本 0.5t吊 3.9kW モータウインチ付</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>杭径4.5m以下に使用</td> </tr> <tr> <td>掘 削</td> <td>小型バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 超小旋回型・クローラ型 山積0.11㎡(平積0.08㎡)</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の設備は、掘削土を杭端近隣に仮置きする場合である。 2. 排土運搬にベルトコンベヤを使用する場合は、別途計上する。 3. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 4. B工法のラフテレーンクレーン作業は、バックホウの杭内搬入・搬出を含む。</p> <p>(2) 土留材 土留材は、ライナープレートを使用し、全ての土質について掘削深全長を施工し、土留材は撤去しない埋設を原則とする。また、使用規格は土圧計算等によって決定する。</p>	作業種別	機 械 名	規 格	単位	数量	工法			摘 要	A	B	C	排 土	クラムシェル	油圧クラムシェル テレスコピック式 クローラ型 平積0.4㎡	台	1	○				排土及び土留材の吊込み	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	〃	1	○	○			簡易やぐら	鋼管φ70×5m×4本 0.5t吊 3.9kW モータウインチ付	〃	1			○	杭径4.5m以下に使用	掘 削	小型バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値) 超小旋回型・クローラ型 山積0.11㎡(平積0.08㎡)	〃	1		○			<p>2. 施工概要 2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>3. 機種を選定 (1) 掘削土留作業に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1" data-bbox="1176 710 1971 1173"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業種別</th> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">数量</th> <th colspan="4">工法</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B-1</th> <th>B-2</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>排 土</td> <td>クラムシェル</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧クラムシェル テレスコピック式 クローラ型 平積0.4㎡</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">排土及び土留材の吊込み</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>やぐら装置</td> <td>簡易やぐら(モータウインチ付)0.5t</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>杭径4.5m以下に使用</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">掘 削</td> <td rowspan="2">小型バックホウ</td> <td>電動式 クローラ型 山積0.03㎡(平積0.021㎡)</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 超小旋回型 クローラ型 山積0.11㎡(平積0.08㎡)</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の設備は、掘削土を杭端近隣に仮置きする場合である。 2. 排土運搬にベルトコンベヤを使用する場合は、別途計上する。 3. B工法のラフテレーンクレーン作業は、バックホウの杭内搬入・搬出を含む。 4. ラフテレーンクレーン・小型バックホウ(山積0.11㎡)は、賃料とする。</p>	作業種別	機 械 名	規 格	単位	数量	工法				摘 要	A	B-1	B-2	C	排 土	クラムシェル	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧クラムシェル テレスコピック式 クローラ型 平積0.4㎡	台	1	○					排土及び土留材の吊込み	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	〃	1	○	○	○			やぐら装置	簡易やぐら(モータウインチ付)0.5t	〃	1				○	杭径4.5m以下に使用	掘 削	小型バックホウ	電動式 クローラ型 山積0.03㎡(平積0.021㎡)	〃	1		○				排出ガス対策型(第1次基準値) 超小旋回型 クローラ型 山積0.11㎡(平積0.08㎡)	〃	1			○		
作業種別	機 械 名						規 格	単位	数量		工法			摘 要																																																																																																
		A	B	C																																																																																																										
排 土	クラムシェル	油圧クラムシェル テレスコピック式 クローラ型 平積0.4㎡	台	1	○																																																																																																									
排土及び土留材の吊込み	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	〃	1	○	○																																																																																																								
	簡易やぐら	鋼管φ70×5m×4本 0.5t吊 3.9kW モータウインチ付	〃	1			○	杭径4.5m以下に使用																																																																																																						
掘 削	小型バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値) 超小旋回型・クローラ型 山積0.11㎡(平積0.08㎡)	〃	1		○																																																																																																								
作業種別	機 械 名	規 格	単位	数量	工法				摘 要																																																																																																					
					A	B-1	B-2	C																																																																																																						
排 土	クラムシェル	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧クラムシェル テレスコピック式 クローラ型 平積0.4㎡	台	1	○																																																																																																									
排土及び土留材の吊込み	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	〃	1	○	○	○																																																																																																							
	やぐら装置	簡易やぐら(モータウインチ付)0.5t	〃	1				○	杭径4.5m以下に使用																																																																																																					
掘 削	小型バックホウ	電動式 クローラ型 山積0.03㎡(平積0.021㎡)	〃	1		○																																																																																																								
		排出ガス対策型(第1次基準値) 超小旋回型 クローラ型 山積0.11㎡(平積0.08㎡)	〃	1			○																																																																																																							

現行どおり

土木工事標準歩掛の一部改定  
深礎工

工種名	現 行	改 定																																																																																																
	<p>4. 編成人員 掘削土留作業編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 掘削土留作業編成人員 (人)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">職種</th> <th>工法</th> <th>A工法</th> <th>B工法</th> <th colspan="2">C 工 法</th> </tr> <tr> <th>杭径(m)</th> <th>1.5以上4.0以下</th> <th>2.5以上7.5以下</th> <th>1.5以上2.5以下</th> <th>2.5を超え4.5以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>2</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>5. 施工歩掛 5-1 深礎杭1本当り施工日数 深礎杭1本当り施工歩掛は、次式による。  <math>d = \alpha \cdot d_1 \cdot l</math> (日/本)  <math>d</math> : 深礎杭1本当り施工日数 (日/本)  <math>\alpha</math> : 土質係数  <math>d_1</math> : 掘削1m当り施工日数 (日/m)  <math>l</math> : 深礎杭1本当り掘削長 (m/本)</p> <p>(1) 土質係数 (<math>\alpha</math>) 土質係数は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 土質係数 (<math>\alpha</math>)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>砂及び砂質土, 粘性土, レキ質土</th> <th>岩塊・玉石混り土, 軟岩, 中硬岩</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.57</td> <td>1.12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 杭1本当り土質区分が異なる場合は、次式により加重平均<math>\alpha</math>を算出する。  <math display="block">\alpha = \frac{\alpha_1 \times l_1 + \alpha_2 \times l_2 + \alpha_3 \times l_3 + \alpha_4 \times l_4 + \dots}{l_1 + l_2 + l_3 + l_4 + \dots}</math> <math>\alpha_n</math> : 各土質の土質係数  <math>l_n</math> : 各土質の掘削長</p>	職種	工法	A工法	B工法	C 工 法		杭径(m)	1.5以上4.0以下	2.5以上7.5以下	1.5以上2.5以下	2.5を超え4.5以下	世 話 役		1	1	1	1	トンネル特殊工		2	4	2	4	特殊作業員		1	1	1	1	普通作業員		1	1	1	1	砂及び砂質土, 粘性土, レキ質土	岩塊・玉石混り土, 軟岩, 中硬岩	0.57	1.12	<p>(3) 機械損料補正 深礎工に使用する掘削機械 (小型バックホウ), 排土機械 (クラムシエル) の損料については、岩石割増 (中硬岩・硬岩 (I)) として運転1時間当り損料に対し損料補正を行うものとし、補正係数は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 補正係数</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機械名</th> <th>岩分類</th> <th>中硬岩・硬岩 (I)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クラムシエル</td> <td></td> <td>+0.1</td> <td>A工法</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ (電動式 山積0.03m<sup>3</sup>)</td> <td></td> <td>+0.1</td> <td>B工法-1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 編成人員 掘削土留作業編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 掘削土留作業編成人員 (人)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">職種</th> <th>工法</th> <th>A工法</th> <th>B工法-1</th> <th>B工法-2</th> <th colspan="2">C 工 法</th> </tr> <tr> <th>杭径(m)</th> <th>1.5以上2.5以下</th> <th>2.5を超え4.0以下</th> <th>2.5以上7.5以下</th> <th>1.5以上2.5以下</th> <th>2.5を超え4.5以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>2</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) 土質係数 (<math>\alpha</math>) 土質係数は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 土質係数 (<math>\alpha</math>)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>砂及び砂質土, 粘性土, レキ質土 (土)</th> <th>岩塊・玉石混り土, 軟岩~硬岩 (岩)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.57</td> <td>1.12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 杭1本当り土質区分が異なる場合は、次式により加重平均<math>\alpha</math>を算出する。  <math display="block">\alpha = \frac{\alpha_1 \times l_1 + \alpha_2 \times l_2}{l_1 + l_2}</math> <math>\alpha_1</math> : 土質係数 (土)  <math>l_1</math> : 掘削長 (土)  <math>\alpha_2</math> : 土質係数 (岩)  <math>l_2</math> : 掘削長 (岩)</p>	機械名	岩分類	中硬岩・硬岩 (I)	摘 要	クラムシエル		+0.1	A工法	小型バックホウ (電動式 山積0.03m <sup>3</sup> )		+0.1	B工法-1	職種	工法	A工法	B工法-1	B工法-2	C 工 法		杭径(m)	1.5以上2.5以下	2.5を超え4.0以下	2.5以上7.5以下	1.5以上2.5以下	2.5を超え4.5以下	土木一般世話役		1	1	1	1	1	トンネル特殊工		2	2	4	2	4	特殊作業員		1	1	1	1	1	普通作業員		1	1	1	1	1	砂及び砂質土, 粘性土, レキ質土 (土)	岩塊・玉石混り土, 軟岩~硬岩 (岩)	0.57	1.12
職種	工法		A工法	B工法	C 工 法																																																																																													
	杭径(m)	1.5以上4.0以下	2.5以上7.5以下	1.5以上2.5以下	2.5を超え4.5以下																																																																																													
世 話 役		1	1	1	1																																																																																													
トンネル特殊工		2	4	2	4																																																																																													
特殊作業員		1	1	1	1																																																																																													
普通作業員		1	1	1	1																																																																																													
砂及び砂質土, 粘性土, レキ質土	岩塊・玉石混り土, 軟岩, 中硬岩																																																																																																	
0.57	1.12																																																																																																	
機械名	岩分類	中硬岩・硬岩 (I)	摘 要																																																																																															
	クラムシエル		+0.1	A工法																																																																																														
小型バックホウ (電動式 山積0.03m <sup>3</sup> )		+0.1	B工法-1																																																																																															
職種	工法	A工法	B工法-1	B工法-2	C 工 法																																																																																													
	杭径(m)	1.5以上2.5以下	2.5を超え4.0以下	2.5以上7.5以下	1.5以上2.5以下	2.5を超え4.5以下																																																																																												
土木一般世話役		1	1	1	1	1																																																																																												
トンネル特殊工		2	2	4	2	4																																																																																												
特殊作業員		1	1	1	1	1																																																																																												
普通作業員		1	1	1	1	1																																																																																												
砂及び砂質土, 粘性土, レキ質土 (土)	岩塊・玉石混り土, 軟岩~硬岩 (岩)																																																																																																	
0.57	1.12																																																																																																	

現行どおり

土木工事標準歩掛の一部改定  
深礎工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	<p>(2) 掘削1m当り施工日数 (d<sub>i</sub>) 掘削1m当り施工日数は、次表とする。 なお、岩掘削は火薬によるものとする。</p> <p style="text-align: center;">表5. 2 掘削1m当り施工日数 (d<sub>i</sub>) (A工法) (日/m)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>杭径 (m) \ 掘削深さ (m)</th> <th>1.5以上 2.0以下</th> <th>2.0を超え 2.5以下</th> <th>2.5を超え 3.0以下</th> <th>3.0を超え 3.5以下</th> <th>3.5を超え 4.0以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5 以下</td> <td>0.34</td> <td>0.41</td> <td>0.48</td> <td>0.54</td> <td>0.60</td> </tr> <tr> <td>5を超え10以下</td> <td>0.45</td> <td>0.54</td> <td>0.63</td> <td>0.71</td> <td>0.79</td> </tr> <tr> <td>10を超え15以下</td> <td>0.56</td> <td>0.67</td> <td>0.78</td> <td>0.88</td> <td>0.98</td> </tr> <tr> <td>15を超え20以下</td> <td>0.67</td> <td>0.80</td> <td>0.93</td> <td>1.06</td> <td>1.17</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5. 3 掘削1m当り施工日数 (d<sub>i</sub>) (B工法) (日/m)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>杭径(m) \ 掘削深さ(m)</th> <th>2.5以上 3.0以下</th> <th>3.0を超え 3.5以下</th> <th>3.5を超え 4.0以下</th> <th>4.0を超え 4.5以下</th> <th>4.5を超え 5.0以下</th> <th>5.0を超え 5.5以下</th> <th>5.5を超え 6.0以下</th> <th>6.0を超え 6.5以下</th> <th>6.5を超え 7.0以下</th> <th>7.0を超え 7.5以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5 以下</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.06</td> <td>1.13</td> <td>1.23</td> <td>1.32</td> <td>1.45</td> <td>1.60</td> <td>1.76</td> </tr> <tr> <td>5を超え10以下</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.16</td> <td>1.23</td> <td>1.33</td> <td>1.43</td> <td>1.57</td> <td>1.74</td> <td>1.91</td> </tr> <tr> <td>10を超え15以下</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.20</td> <td>1.28</td> <td>1.38</td> <td>1.49</td> <td>1.63</td> <td>1.81</td> <td>1.99</td> </tr> <tr> <td>15を超え20以下</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.23</td> <td>1.31</td> <td>1.42</td> <td>1.52</td> <td>1.67</td> <td>1.86</td> <td>2.04</td> </tr> <tr> <td>20を超え25以下</td> <td>1.04</td> <td>1.11</td> <td>1.17</td> <td>1.25</td> <td>1.33</td> <td>1.45</td> <td>1.55</td> <td>1.71</td> <td>1.89</td> <td>2.08</td> </tr> <tr> <td>25を超え30以下</td> <td>1.06</td> <td>1.13</td> <td>1.19</td> <td>1.27</td> <td>1.36</td> <td>1.47</td> <td>1.58</td> <td>1.73</td> <td>1.92</td> <td>2.11</td> </tr> <tr> <td>30を超え35以下</td> <td>1.07</td> <td>1.14</td> <td>1.20</td> <td>1.29</td> <td>1.37</td> <td>1.49</td> <td>1.60</td> <td>1.75</td> <td>1.94</td> <td>2.14</td> </tr> <tr> <td>35を超え40以下</td> <td>1.08</td> <td>1.15</td> <td>1.22</td> <td>1.30</td> <td>1.39</td> <td>1.50</td> <td>1.61</td> <td>1.77</td> <td>1.97</td> <td>2.16</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5. 4 掘削1m当り施工日数 (d<sub>i</sub>) (C工法) (日/m)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>杭径 (m) \ 掘削深さ (m)</th> <th>1.5以上 2.5以下</th> <th>2.5を超え 3.0以下</th> <th>3.0を超え 3.5以下</th> <th>3.5を超え 4.0以下</th> <th>4.0を超え 4.5以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5 以下</td> <td>0.98</td> <td>0.98</td> <td>1.36</td> <td>1.65</td> <td>2.10</td> </tr> <tr> <td>5を超え10以下</td> <td>1.15</td> <td>1.15</td> <td>1.52</td> <td>1.86</td> <td>2.36</td> </tr> <tr> <td>10を超え15以下</td> <td>1.33</td> <td>1.33</td> <td>1.68</td> <td>2.07</td> <td>2.68</td> </tr> <tr> <td>15を超え20以下</td> <td>1.50</td> <td>1.50</td> <td>1.84</td> <td>2.28</td> <td>2.89</td> </tr> <tr> <td>20を超え25以下</td> <td>—</td> <td>1.67</td> <td>2.00</td> <td>2.49</td> <td>3.16</td> </tr> <tr> <td>25を超え30以下</td> <td>—</td> <td>1.85</td> <td>2.16</td> <td>2.70</td> <td>3.42</td> </tr> <tr> <td>30を超え35以下</td> <td>—</td> <td>2.02</td> <td>2.32</td> <td>2.91</td> <td>3.69</td> </tr> <tr> <td>35を超え40以下</td> <td>—</td> <td>2.19</td> <td>2.48</td> <td>3.12</td> <td>3.95</td> </tr> </tbody> </table>	杭径 (m) \ 掘削深さ (m)	1.5以上 2.0以下	2.0を超え 2.5以下	2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	5 以下	0.34	0.41	0.48	0.54	0.60	5を超え10以下	0.45	0.54	0.63	0.71	0.79	10を超え15以下	0.56	0.67	0.78	0.88	0.98	15を超え20以下	0.67	0.80	0.93	1.06	1.17	杭径(m) \ 掘削深さ(m)	2.5以上 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下	4.5を超え 5.0以下	5.0を超え 5.5以下	5.5を超え 6.0以下	6.0を超え 6.5以下	6.5を超え 7.0以下	7.0を超え 7.5以下	5 以下	—	—	—	1.06	1.13	1.23	1.32	1.45	1.60	1.76	5を超え10以下	—	—	—	1.16	1.23	1.33	1.43	1.57	1.74	1.91	10を超え15以下	—	—	—	1.20	1.28	1.38	1.49	1.63	1.81	1.99	15を超え20以下	—	—	—	1.23	1.31	1.42	1.52	1.67	1.86	2.04	20を超え25以下	1.04	1.11	1.17	1.25	1.33	1.45	1.55	1.71	1.89	2.08	25を超え30以下	1.06	1.13	1.19	1.27	1.36	1.47	1.58	1.73	1.92	2.11	30を超え35以下	1.07	1.14	1.20	1.29	1.37	1.49	1.60	1.75	1.94	2.14	35を超え40以下	1.08	1.15	1.22	1.30	1.39	1.50	1.61	1.77	1.97	2.16	杭径 (m) \ 掘削深さ (m)	1.5以上 2.5以下	2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下	5 以下	0.98	0.98	1.36	1.65	2.10	5を超え10以下	1.15	1.15	1.52	1.86	2.36	10を超え15以下	1.33	1.33	1.68	2.07	2.68	15を超え20以下	1.50	1.50	1.84	2.28	2.89	20を超え25以下	—	1.67	2.00	2.49	3.16	25を超え30以下	—	1.85	2.16	2.70	3.42	30を超え35以下	—	2.02	2.32	2.91	3.69	35を超え40以下	—	2.19	2.48	3.12	3.95	<p>(2) 掘削1m当り施工日数 (d<sub>i</sub>) 掘削1m当り施工日数は、次表とする。 なお、岩掘削は火薬によるものとする。</p> <p style="text-align: center;">表5. 2 掘削1m当り施工日数 (d<sub>i</sub>) (A工法) (日/m)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>杭径 (m) \ 掘削深さ (m)</th> <th>1.5以上 2.0以下</th> <th>2.0を超え 2.5以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5 以下</td> <td>0.34</td> <td>0.41</td> </tr> <tr> <td>5を超え10以下</td> <td>0.45</td> <td>0.54</td> </tr> <tr> <td>10を超え15以下</td> <td>0.56</td> <td>0.67</td> </tr> <tr> <td>15を超え20以下</td> <td>0.67</td> <td>0.80</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5. 3. 1 掘削1m当り施工日数 (d<sub>i</sub>) (B工法-1) (日/m)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分 \ 掘削深さ (m)</th> <th colspan="3">B工法-1</th> </tr> <tr> <th>2.5を超え 3.0以下</th> <th>3.0を超え 3.5以下</th> <th>3.5を超え 4.0以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5 以下</td> <td>0.73</td> <td>0.77</td> <td>0.82</td> </tr> <tr> <td>5を超え10以下</td> <td>0.85</td> <td>0.90</td> <td>0.95</td> </tr> <tr> <td>10を超え15以下</td> <td>0.97</td> <td>1.03</td> <td>1.09</td> </tr> <tr> <td>15を超え20以下</td> <td>1.09</td> <td>1.16</td> <td>1.22</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5. 3. 2 掘削1m当り施工日数 (d<sub>i</sub>) (B工法-2) (日/m)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分 \ 掘削深さ (m)</th> <th colspan="11">B工法-2</th> </tr> <tr> <th>2.5以上 3.0以下</th> <th>3.0を超え 3.5以下</th> <th>3.5を超え 4.0以下</th> <th>4.0を超え 4.5以下</th> <th>4.5を超え 5.0以下</th> <th>5.0を超え 5.5以下</th> <th>5.5を超え 6.0以下</th> <th>6.0を超え 6.5以下</th> <th>6.5を超え 7.0以下</th> <th>7.0を超え 7.5以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5 以下</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.06</td> <td>1.13</td> <td>1.23</td> <td>1.32</td> <td>1.45</td> <td>1.60</td> <td>1.76</td> </tr> <tr> <td>5を超え10以下</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.16</td> <td>1.23</td> <td>1.33</td> <td>1.43</td> <td>1.57</td> <td>1.74</td> <td>1.91</td> </tr> <tr> <td>10を超え15以下</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.20</td> <td>1.28</td> <td>1.38</td> <td>1.49</td> <td>1.63</td> <td>1.81</td> <td>1.99</td> </tr> <tr> <td>15を超え20以下</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.23</td> <td>1.31</td> <td>1.42</td> <td>1.52</td> <td>1.67</td> <td>1.86</td> <td>2.04</td> </tr> <tr> <td>20を超え25以下</td> <td>1.04</td> <td>1.11</td> <td>1.17</td> <td>1.25</td> <td>1.33</td> <td>1.45</td> <td>1.55</td> <td>1.71</td> <td>1.89</td> <td>2.08</td> </tr> <tr> <td>25を超え30以下</td> <td>1.06</td> <td>1.13</td> <td>1.19</td> <td>1.27</td> <td>1.36</td> <td>1.47</td> <td>1.58</td> <td>1.73</td> <td>1.92</td> <td>2.11</td> </tr> <tr> <td>30を超え35以下</td> <td>1.07</td> <td>1.14</td> <td>1.20</td> <td>1.29</td> <td>1.37</td> <td>1.49</td> <td>1.60</td> <td>1.75</td> <td>1.94</td> <td>2.14</td> </tr> <tr> <td>35を超え40以下</td> <td>1.08</td> <td>1.15</td> <td>1.22</td> <td>1.30</td> <td>1.39</td> <td>1.50</td> <td>1.61</td> <td>1.77</td> <td>1.97</td> <td>2.16</td> </tr> </tbody> </table>	杭径 (m) \ 掘削深さ (m)	1.5以上 2.0以下	2.0を超え 2.5以下	5 以下	0.34	0.41	5を超え10以下	0.45	0.54	10を超え15以下	0.56	0.67	15を超え20以下	0.67	0.80	区 分 \ 掘削深さ (m)	B工法-1			2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	5 以下	0.73	0.77	0.82	5を超え10以下	0.85	0.90	0.95	10を超え15以下	0.97	1.03	1.09	15を超え20以下	1.09	1.16	1.22	区 分 \ 掘削深さ (m)	B工法-2											2.5以上 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下	4.5を超え 5.0以下	5.0を超え 5.5以下	5.5を超え 6.0以下	6.0を超え 6.5以下	6.5を超え 7.0以下	7.0を超え 7.5以下	5 以下	—	—	—	1.06	1.13	1.23	1.32	1.45	1.60	1.76	5を超え10以下	—	—	—	1.16	1.23	1.33	1.43	1.57	1.74	1.91	10を超え15以下	—	—	—	1.20	1.28	1.38	1.49	1.63	1.81	1.99	15を超え20以下	—	—	—	1.23	1.31	1.42	1.52	1.67	1.86	2.04	20を超え25以下	1.04	1.11	1.17	1.25	1.33	1.45	1.55	1.71	1.89	2.08	25を超え30以下	1.06	1.13	1.19	1.27	1.36	1.47	1.58	1.73	1.92	2.11	30を超え35以下	1.07	1.14	1.20	1.29	1.37	1.49	1.60	1.75	1.94	2.14	35を超え40以下	1.08	1.15	1.22	1.30	1.39	1.50	1.61	1.77	1.97	2.16
杭径 (m) \ 掘削深さ (m)	1.5以上 2.0以下	2.0を超え 2.5以下	2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
5 以下	0.34	0.41	0.48	0.54	0.60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
5を超え10以下	0.45	0.54	0.63	0.71	0.79																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
10を超え15以下	0.56	0.67	0.78	0.88	0.98																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
15を超え20以下	0.67	0.80	0.93	1.06	1.17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
杭径(m) \ 掘削深さ(m)	2.5以上 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下	4.5を超え 5.0以下	5.0を超え 5.5以下	5.5を超え 6.0以下	6.0を超え 6.5以下	6.5を超え 7.0以下	7.0を超え 7.5以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
5 以下	—	—	—	1.06	1.13	1.23	1.32	1.45	1.60	1.76																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
5を超え10以下	—	—	—	1.16	1.23	1.33	1.43	1.57	1.74	1.91																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
10を超え15以下	—	—	—	1.20	1.28	1.38	1.49	1.63	1.81	1.99																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
15を超え20以下	—	—	—	1.23	1.31	1.42	1.52	1.67	1.86	2.04																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
20を超え25以下	1.04	1.11	1.17	1.25	1.33	1.45	1.55	1.71	1.89	2.08																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
25を超え30以下	1.06	1.13	1.19	1.27	1.36	1.47	1.58	1.73	1.92	2.11																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
30を超え35以下	1.07	1.14	1.20	1.29	1.37	1.49	1.60	1.75	1.94	2.14																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
35を超え40以下	1.08	1.15	1.22	1.30	1.39	1.50	1.61	1.77	1.97	2.16																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
杭径 (m) \ 掘削深さ (m)	1.5以上 2.5以下	2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
5 以下	0.98	0.98	1.36	1.65	2.10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
5を超え10以下	1.15	1.15	1.52	1.86	2.36																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
10を超え15以下	1.33	1.33	1.68	2.07	2.68																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
15を超え20以下	1.50	1.50	1.84	2.28	2.89																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
20を超え25以下	—	1.67	2.00	2.49	3.16																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
25を超え30以下	—	1.85	2.16	2.70	3.42																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
30を超え35以下	—	2.02	2.32	2.91	3.69																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
35を超え40以下	—	2.19	2.48	3.12	3.95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
杭径 (m) \ 掘削深さ (m)	1.5以上 2.0以下	2.0を超え 2.5以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
5 以下	0.34	0.41																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
5を超え10以下	0.45	0.54																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
10を超え15以下	0.56	0.67																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
15を超え20以下	0.67	0.80																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
区 分 \ 掘削深さ (m)	B工法-1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
5 以下	0.73	0.77	0.82																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
5を超え10以下	0.85	0.90	0.95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
10を超え15以下	0.97	1.03	1.09																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
15を超え20以下	1.09	1.16	1.22																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
区 分 \ 掘削深さ (m)	B工法-2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	2.5以上 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下	4.5を超え 5.0以下	5.0を超え 5.5以下	5.5を超え 6.0以下	6.0を超え 6.5以下	6.5を超え 7.0以下	7.0を超え 7.5以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
5 以下	—	—	—	1.06	1.13	1.23	1.32	1.45	1.60	1.76																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
5を超え10以下	—	—	—	1.16	1.23	1.33	1.43	1.57	1.74	1.91																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
10を超え15以下	—	—	—	1.20	1.28	1.38	1.49	1.63	1.81	1.99																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
15を超え20以下	—	—	—	1.23	1.31	1.42	1.52	1.67	1.86	2.04																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
20を超え25以下	1.04	1.11	1.17	1.25	1.33	1.45	1.55	1.71	1.89	2.08																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
25を超え30以下	1.06	1.13	1.19	1.27	1.36	1.47	1.58	1.73	1.92	2.11																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
30を超え35以下	1.07	1.14	1.20	1.29	1.37	1.49	1.60	1.75	1.94	2.14																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
35を超え40以下	1.08	1.15	1.22	1.30	1.39	1.50	1.61	1.77	1.97	2.16																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			

現行どおり

土木工事標準歩掛の一部改定  
深礎工

工種名	現 行	改 定																			
	<p>(3) 諸雑費 諸雑費は、ファン（軸流式）・潜水ポンプ・ビックハンマ・ブレーカ・排土バケット・昇降用梯子・空気圧縮機（排出ガス対策型）・火薬・雷管・電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を上限として計上する。なお、潜水ポンプの有無及び土質の種類に関係なく同率とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.5 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">19</td> </tr> </table>	諸 雑 費 率	19	<p>(3) 諸雑費 (β) 諸雑費は、<b>施工機械足場用の敷鉄板・軸流ファン・工事中水中モータポンプ・ビックハンマ・コンクリートブレーカ・排土バケット・昇降用梯子・空気圧縮機・火薬・雷管・電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、工事中モータポンプの有無に関係なく同率とする。</b></p> <p style="text-align: center;">表5.5 諸雑費率 (β) (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>土質区分</th> <th>A工法</th> <th>B工法-1</th> <th>B工法-2</th> <th>C工法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">諸雑費率</td> <td>砂及び砂質土、粘性土、レキ質土 (土)</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">16</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">11</td> </tr> <tr> <td>岩塊・玉石混り土、軟岩～硬岩 (岩)</td> <td style="text-align: center;">27</td> <td style="text-align: center;">34</td> <td style="text-align: center;">27</td> <td style="text-align: center;">16</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 岩掘削は火薬を標準としており、火薬による施工が困難な場合は、別途考慮する。 2. 杭1本当りの土質区分が異なる場合は、次式により加重平均βを算出する。</p> $\beta = \frac{\alpha_1 \times \beta_1 \times \ell_1 + \alpha_2 \times \beta_2 \times \ell_2}{\alpha_1 \times \ell_1 + \alpha_2 \times \ell_2}$ <p style="margin-left: 40px;">α<sub>1</sub>: 土質係数 (土) β<sub>1</sub>: 諸雑費率 (土) ℓ<sub>1</sub>: 掘削長 (土) α<sub>2</sub>: 土質係数 (岩) β<sub>2</sub>: 諸雑費率 (岩) ℓ<sub>2</sub>: 掘削長 (岩)</p>		土質区分	A工法	B工法-1	B工法-2	C工法	諸雑費率	砂及び砂質土、粘性土、レキ質土 (土)	13	16	10	11	岩塊・玉石混り土、軟岩～硬岩 (岩)	27	34	27	16
諸 雑 費 率	19																				
	土質区分	A工法	B工法-1	B工法-2	C工法																
諸雑費率	砂及び砂質土、粘性土、レキ質土 (土)	13	16	10	11																
	岩塊・玉石混り土、軟岩～硬岩 (岩)	27	34	27	16																

土木工事標準歩掛の一部改定  
深礎工

工種名	現 行	改 定																																																								
	<p>5-2 杭内足場工 (1) 足場の種類及び数量 足場の種類は、枠組足場を標準とする。 掛面積は、次式による。 掛面積 (㎡) = 掘削1m当り掛面積 (㎡) × 掘削深 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.6 掘削1m当り掛面積 (㎡)</p> <table border="1" data-bbox="217 469 1140 643"> <tr> <td>杭 径 (m)</td> <td>1.5 以上 2.0 以下</td> <td>2.0 を超え 2.5 以下</td> <td>2.5 を超え 3.0 以下</td> <td>3.0 を超え 3.5 以下</td> <td>3.5 を超え 4.0 以下</td> <td>4.0 を超え 4.5 以下</td> </tr> <tr> <td>掛面積 (㎡)</td> <td>1.2</td> <td>1.5</td> <td>3.6</td> <td>3.6</td> <td>5.0</td> <td>6.6</td> </tr> <tr> <td>杭 径 (m)</td> <td>4.5 を超え 5.0 以下</td> <td>5.0 を超え 5.5 以下</td> <td>5.5 を超え 6.0 以下</td> <td>6.0 を超え 6.5 以下</td> <td>6.5 を超え 7.0 以下</td> <td>7.0 を超え 7.5 以下</td> </tr> <tr> <td>掛面積 (㎡)</td> <td>8.2</td> <td>9.7</td> <td>11.3</td> <td>12.9</td> <td>14.4</td> <td>16.0</td> </tr> </table> <p>(2) 設置・撤去歩掛 足場設置・撤去歩掛は、「第2編6章仮設工⑤足場工」による。ただし、ラフテレーンクレーンが使用出来ない場合は、別途考慮する。</p> <p>5-3 鉄筋工 鉄筋工は、市場単価により別途計上する。</p> <p>5-4 コンクリート工 (1) コンクリート使用量 コンクリート使用量は、次式による。 <math display="block">V = \frac{\pi}{4} \times D^2 \times l_1 \times 1.02 \quad (\text{m}^3/\text{本})</math> V : 杭1本当りコンクリート使用量 (m<sup>3</sup>/本) D : 杭径 (公称径) (m) l<sub>1</sub> : 打設長 (m)</p> <p>(2) 打設歩掛 打設歩掛は「第2編5章コンクリート工①コンクリート工」による。</p>	杭 径 (m)	1.5 以上 2.0 以下	2.0 を超え 2.5 以下	2.5 を超え 3.0 以下	3.0 を超え 3.5 以下	3.5 を超え 4.0 以下	4.0 を超え 4.5 以下	掛面積 (㎡)	1.2	1.5	3.6	3.6	5.0	6.6	杭 径 (m)	4.5 を超え 5.0 以下	5.0 を超え 5.5 以下	5.5 を超え 6.0 以下	6.0 を超え 6.5 以下	6.5 を超え 7.0 以下	7.0 を超え 7.5 以下	掛面積 (㎡)	8.2	9.7	11.3	12.9	14.4	16.0	<p>5-2 杭内足場工 (1) 足場の種類及び数量 足場の種類は、<b>手摺先行型</b>枠組足場を標準とする。 掛面積は、次式による。 掛面積 (㎡) = 掘削1m当り掛面積 (㎡) × 掘削深 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.6 掘削1m当り掛面積 (㎡)</p> <table border="1" data-bbox="1196 469 2007 643"> <tr> <td>杭 径 (m)</td> <td>1.5 以上 2.0 以下</td> <td>2.0 を超え 2.5 以下</td> <td>2.5 を超え 3.0 以下</td> <td>3.0 を超え 3.5 以下</td> <td>3.5 を超え 4.0 以下</td> <td>4.0 を超え 4.5 以下</td> </tr> <tr> <td>掛面積 (㎡)</td> <td>1.2</td> <td>1.5</td> <td>3.6</td> <td>3.6</td> <td>5.0</td> <td>6.6</td> </tr> <tr> <td>杭 径 (m)</td> <td>4.5 を超え 5.0 以下</td> <td>5.0 を超え 5.5 以下</td> <td>5.5 を超え 6.0 以下</td> <td>6.0 を超え 6.5 以下</td> <td>6.5 を超え 7.0 以下</td> <td>7.0 を超え 7.5 以下</td> </tr> <tr> <td>掛面積 (㎡)</td> <td>8.2</td> <td>9.7</td> <td>11.3</td> <td>12.9</td> <td>14.4</td> <td>16.0</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">(㎡)</p> <p>(2) 打設歩掛 打設歩掛は「第5編3章コンクリート工①コンクリート工」による。</p>	杭 径 (m)	1.5 以上 2.0 以下	2.0 を超え 2.5 以下	2.5 を超え 3.0 以下	3.0 を超え 3.5 以下	3.5 を超え 4.0 以下	4.0 を超え 4.5 以下	掛面積 (㎡)	1.2	1.5	3.6	3.6	5.0	6.6	杭 径 (m)	4.5 を超え 5.0 以下	5.0 を超え 5.5 以下	5.5 を超え 6.0 以下	6.0 を超え 6.5 以下	6.5 を超え 7.0 以下	7.0 を超え 7.5 以下	掛面積 (㎡)	8.2	9.7	11.3	12.9	14.4	16.0
杭 径 (m)	1.5 以上 2.0 以下	2.0 を超え 2.5 以下	2.5 を超え 3.0 以下	3.0 を超え 3.5 以下	3.5 を超え 4.0 以下	4.0 を超え 4.5 以下																																																				
掛面積 (㎡)	1.2	1.5	3.6	3.6	5.0	6.6																																																				
杭 径 (m)	4.5 を超え 5.0 以下	5.0 を超え 5.5 以下	5.5 を超え 6.0 以下	6.0 を超え 6.5 以下	6.5 を超え 7.0 以下	7.0 を超え 7.5 以下																																																				
掛面積 (㎡)	8.2	9.7	11.3	12.9	14.4	16.0																																																				
杭 径 (m)	1.5 以上 2.0 以下	2.0 を超え 2.5 以下	2.5 を超え 3.0 以下	3.0 を超え 3.5 以下	3.5 を超え 4.0 以下	4.0 を超え 4.5 以下																																																				
掛面積 (㎡)	1.2	1.5	3.6	3.6	5.0	6.6																																																				
杭 径 (m)	4.5 を超え 5.0 以下	5.0 を超え 5.5 以下	5.5 を超え 6.0 以下	6.0 を超え 6.5 以下	6.5 を超え 7.0 以下	7.0 を超え 7.5 以下																																																				
掛面積 (㎡)	8.2	9.7	11.3	12.9	14.4	16.0																																																				

現行どおり

土木工事標準歩掛の一部改定  
深礎工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																		
	<p>5-5 グラウト工 (1) 注入歩掛 グラウト材は、混合済みグラウト材の現場持込みを標準とする。 土留材と地山の隙間をグラウトにより間詰する場合は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5. 7 グラウト注入歩掛 (注入力10 m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.35</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.35</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. グラウト用パイプが必要な場合は、別途計上する。 2. 諸雑費は、グラウトポンプ、グラウトホース、グラウト流量・圧力測定装置、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>(2) グラウト使用量 次式を標準とするが、現場条件により次式が適用出来ない場合、別途考慮する。  <math>G=0.08\pi(D+0.08)l_2 \times 1.14</math>            G : 杭1本当りグラウト使用量 (m<sup>3</sup>/本)            D : 杭径 (公称径) (m)            l<sub>2</sub> : 杭1本当りグラウト必要長 (m)</p> <p>5-6 掘削作業設備組立解体工 (C工法に適用) 深礎杭1本当り簡易やぐら、作業用足場等の組立・解体は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5. 8 組立・解体歩掛 (深礎杭1本当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="3">杭 径(m)</th> </tr> <tr> <th>1.5以上 2.5未満</th> <th>2.5以上 3.0未満</th> <th>3.0以上 4.5以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.6</td> <td>0.9</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.9</td> <td>1.1</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.3</td> <td>1.5</td> <td>1.7</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.1</td> <td>1.6</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9 t吊</td> <td>日</td> <td colspan="3">0.6</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="3">3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 上表は、組立と解体を合計した歩掛である。 2. 諸雑費は、作業用足場等の材料費であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. トラッククレーンは、賃料とする。 4. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	世 話 役		人	0.35	特 殊 作 業 員		〃	0.7	普 通 作 業 員		〃	0.35	諸 雑 費 率		%	21	名 称	規 格	単 位	杭 径(m)			1.5以上 2.5未満	2.5以上 3.0未満	3.0以上 4.5以下	世 話 役		人	0.6	0.9	1.2	と び 工		〃	0.9	1.1	1.3	特 殊 作 業 員		〃	1.3	1.5	1.7	普 通 作 業 員		〃	1.1	1.6	2.1	トラッククレーン 運 転	油圧伸縮ジブ型 4.9 t吊	日	0.6			諸 雑 費 率		%	3			<p>5-5 グラウト工 (1) 注入歩掛 グラウト材は、混合済みグラウト材の現場持込みを標準とする。 土留材と地山の隙間をグラウトにより間詰する場合は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5. 7 グラウト注入歩掛 (注入力10 m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="color: red;">土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td style="color: red;">0.49</td> </tr> <tr> <td style="color: red;">特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td style="color: red;">0.98</td> </tr> <tr> <td style="color: red;">普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td style="color: red;">0.49</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. グラウト用パイプが必要な場合は、別途計上する。 2. 諸雑費は、グラウトポンプ、グラウトホース、グラウト流量・圧力測定装置、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="font-size: 2em; margin-left: 20px;">}</p> <p style="margin-left: 20px;">現行どおり</p> <p>5-6 掘削作業設備組立解体工 (C工法に適用) 杭1本当りのやぐら装置、作業用足場等の組立・解体は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5. 8 組立・解体歩掛 (杭1本当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="3">杭 径(m)</th> </tr> <tr> <th>1.5以上 2.5未満</th> <th>2.5以上 3.0未満</th> <th>3.0以上 4.5以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="color: red;">土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td style="color: red;">0.6</td> <td style="color: red;">0.9</td> <td style="color: red;">1.2</td> </tr> <tr> <td style="color: red;">と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td style="color: red;">0.9</td> <td style="color: red;">1.1</td> <td style="color: red;">1.3</td> </tr> <tr> <td style="color: red;">特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td style="color: red;">1.3</td> <td style="color: red;">1.5</td> <td style="color: red;">1.7</td> </tr> <tr> <td style="color: red;">普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td style="color: red;">1.1</td> <td style="color: red;">1.6</td> <td style="color: red;">2.1</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9 t吊</td> <td>日</td> <td colspan="3">0.6</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="3">3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 上表は、組立と解体を合計した歩掛である。 2. 諸雑費は、作業用足場等の材料費であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. トラッククレーンは、賃料とする。 4. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	0.49	特殊作業員		〃	0.98	普通作業員		〃	0.49	諸 雑 費 率		%	21	名 称	規 格	単 位	杭 径(m)			1.5以上 2.5未満	2.5以上 3.0未満	3.0以上 4.5以下	土木一般世話役		人	0.6	0.9	1.2	と び 工		〃	0.9	1.1	1.3	特 殊 作 業 員		〃	1.3	1.5	1.7	普 通 作 業 員		〃	1.1	1.6	2.1	トラッククレーン 運 転	油圧伸縮ジブ型 4.9 t吊	日	0.6			諸 雑 費 率		%	3		
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																	
世 話 役		人	0.35																																																																																																																																	
特 殊 作 業 員		〃	0.7																																																																																																																																	
普 通 作 業 員		〃	0.35																																																																																																																																	
諸 雑 費 率		%	21																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	杭 径(m)																																																																																																																																	
			1.5以上 2.5未満	2.5以上 3.0未満	3.0以上 4.5以下																																																																																																																															
世 話 役		人	0.6	0.9	1.2																																																																																																																															
と び 工		〃	0.9	1.1	1.3																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃	1.3	1.5	1.7																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃	1.1	1.6	2.1																																																																																																																															
トラッククレーン 運 転	油圧伸縮ジブ型 4.9 t吊	日	0.6																																																																																																																																	
諸 雑 費 率		%	3																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																	
土木一般世話役		人	0.49																																																																																																																																	
特殊作業員		〃	0.98																																																																																																																																	
普通作業員		〃	0.49																																																																																																																																	
諸 雑 費 率		%	21																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	杭 径(m)																																																																																																																																	
			1.5以上 2.5未満	2.5以上 3.0未満	3.0以上 4.5以下																																																																																																																															
土木一般世話役		人	0.6	0.9	1.2																																																																																																																															
と び 工		〃	0.9	1.1	1.3																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃	1.3	1.5	1.7																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃	1.1	1.6	2.1																																																																																																																															
トラッククレーン 運 転	油圧伸縮ジブ型 4.9 t吊	日	0.6																																																																																																																																	
諸 雑 費 率		%	3																																																																																																																																	

土木工事標準歩掛の一部改定  
深礎工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																																							
	<p>6. 単価表 (1) 深礎杭1本当り内訳書</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掘 削 土 留</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>単価表(2)</td> </tr> <tr> <td>掘削作業設備組立解体工</td> <td>簡易やぐら</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>※C工法のみ計上・単価表(3)</td> </tr> <tr> <td>杭 内 足 場 工</td> <td>枠組足場</td> <td>掛㎡</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト 工</td> <td></td> <td>㎥</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>グ ラ ウ ト 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>単価表(4)</td> </tr> <tr> <td>土 留 材</td> <td>ライナープレート</td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 掘削土留1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>M×d</td> <td rowspan="4">(d)×表4.1の人数(M) d:深礎杭1本当り施工日数</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 特 殊 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル 運 転</td> <td>油圧クラムシエル テレスコピック式クローラ型 平積0.4㎡</td> <td>日</td> <td>d</td> <td>※A工法のみ計上</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)・ 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td>※A, B工法のみ計上</td> </tr> <tr> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ 運 転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)・ 超小旋回型・クローラ型 山積0.11㎡(平積0.08㎡)</td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td>※B工法のみ計上</td> </tr> <tr> <td>簡 易 や ぐ ら 損 料</td> <td>鋼管φ70×5m×4本 0.5t吊 3.9kW モータウインチ付</td> <td>〃</td> <td>d'</td> <td>※C工法のみ計上 d' =1.5×d d':深礎杭1本当り供用日数</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	掘 削 土 留		本		単価表(2)	掘削作業設備組立解体工	簡易やぐら	式	1	※C工法のみ計上・単価表(3)	杭 内 足 場 工	枠組足場	掛㎡			鉄 筋 工		t			コ ン ク リ ー ト 工		㎥			グ ラ ウ ト 工		〃		単価表(4)	土 留 材	ライナープレート	m			計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	M×d	(d)×表4.1の人数(M) d:深礎杭1本当り施工日数	ト ン ネ ル 特 殊 工		〃	〃	特 殊 作 業 員		〃	〃	普 通 作 業 員		〃	〃	ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧クラムシエル テレスコピック式クローラ型 平積0.4㎡	日	d	※A工法のみ計上	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第1次基準値)・ 油圧伸縮ジブ型25t吊	〃	〃	※A, B工法のみ計上	小 型 バ ッ ク ホ ウ 運 転	排出ガス対策型(第1次基準値)・ 超小旋回型・クローラ型 山積0.11㎡(平積0.08㎡)	〃	〃	※B工法のみ計上	簡 易 や ぐ ら 損 料	鋼管φ70×5m×4本 0.5t吊 3.9kW モータウインチ付	〃	d'	※C工法のみ計上 d' =1.5×d d':深礎杭1本当り供用日数	諸 雑 費		式	1	表5.5	計					<p>6. 単価表 (1) 深礎杭1本当り内訳書</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掘 削 土 留</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>単価表(2)</td> </tr> <tr> <td>掘削作業設備組立解体工</td> <td>やぐら装置</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>※C工法のみ計上・単価表(3)</td> </tr> <tr> <td>杭 内 足 場 工</td> <td>手摺先行型枠組足場</td> <td>掛㎡</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト 工</td> <td></td> <td>㎥</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>グ ラ ウ ト 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>単価表(4)</td> </tr> <tr> <td>土 留 材</td> <td>ライナープレート</td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 掘削土留1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>d×M</td> <td rowspan="4">(d)×表4.1の人数(M) d:深礎杭1本当り施工日数</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 特 殊 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル 運 転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧クラムシエル テレスコピック式 クローラ型 平積0.4㎡</td> <td>日</td> <td>d</td> <td>※A工法のみ計上</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td>※A, B工法のみ計上</td> </tr> <tr> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ 運 転</td> <td>電動式 クローラ型 山積0.03㎡(平積0.021㎡)</td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td>※B工法-1のみ計上</td> </tr> <tr> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ 運 転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 超小旋回型 クローラ型 山積0.11㎡(平積0.08㎡)</td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td>※B工法-2のみ計上</td> </tr> <tr> <td>や ぐ ら 装 置 損 料</td> <td>簡易やぐら(モータウインチ付) 0.5t</td> <td>〃</td> <td>d'</td> <td>※C工法のみ計上 d' =1.5×d d':深礎杭1本当り供用日数</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	掘 削 土 留		本		単価表(2)	掘削作業設備組立解体工	やぐら装置	式	1	※C工法のみ計上・単価表(3)	杭 内 足 場 工	手摺先行型枠組足場	掛㎡			鉄 筋 工		t			コ ン ク リ ー ト 工		㎥			グ ラ ウ ト 工		〃		単価表(4)	土 留 材	ライナープレート	m			計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	d×M	(d)×表4.1の人数(M) d:深礎杭1本当り施工日数	ト ン ネ ル 特 殊 工		〃	〃	特 殊 作 業 員		〃	〃	普 通 作 業 員		〃	〃	ク ラ ム シ ェ ル 運 転	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧クラムシエル テレスコピック式 クローラ型 平積0.4㎡	日	d	※A工法のみ計上	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	〃	〃	※A, B工法のみ計上	小 型 バ ッ ク ホ ウ 運 転	電動式 クローラ型 山積0.03㎡(平積0.021㎡)	〃	〃	※B工法-1のみ計上	小 型 バ ッ ク ホ ウ 運 転	排出ガス対策型(第1次基準値) 超小旋回型 クローラ型 山積0.11㎡(平積0.08㎡)	〃	〃	※B工法-2のみ計上	や ぐ ら 装 置 損 料	簡易やぐら(モータウインチ付) 0.5t	〃	d'	※C工法のみ計上 d' =1.5×d d':深礎杭1本当り供用日数	諸 雑 費		式	1	表5.5	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																					
掘 削 土 留		本		単価表(2)																																																																																																																																																																																																					
掘削作業設備組立解体工	簡易やぐら	式	1	※C工法のみ計上・単価表(3)																																																																																																																																																																																																					
杭 内 足 場 工	枠組足場	掛㎡																																																																																																																																																																																																							
鉄 筋 工		t																																																																																																																																																																																																							
コ ン ク リ ー ト 工		㎥																																																																																																																																																																																																							
グ ラ ウ ト 工		〃		単価表(4)																																																																																																																																																																																																					
土 留 材	ライナープレート	m																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																					
世 話 役		人	M×d	(d)×表4.1の人数(M) d:深礎杭1本当り施工日数																																																																																																																																																																																																					
ト ン ネ ル 特 殊 工		〃	〃																																																																																																																																																																																																						
特 殊 作 業 員		〃	〃																																																																																																																																																																																																						
普 通 作 業 員		〃	〃																																																																																																																																																																																																						
ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧クラムシエル テレスコピック式クローラ型 平積0.4㎡	日	d	※A工法のみ計上																																																																																																																																																																																																					
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第1次基準値)・ 油圧伸縮ジブ型25t吊	〃	〃	※A, B工法のみ計上																																																																																																																																																																																																					
小 型 バ ッ ク ホ ウ 運 転	排出ガス対策型(第1次基準値)・ 超小旋回型・クローラ型 山積0.11㎡(平積0.08㎡)	〃	〃	※B工法のみ計上																																																																																																																																																																																																					
簡 易 や ぐ ら 損 料	鋼管φ70×5m×4本 0.5t吊 3.9kW モータウインチ付	〃	d'	※C工法のみ計上 d' =1.5×d d':深礎杭1本当り供用日数																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表5.5																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																					
掘 削 土 留		本		単価表(2)																																																																																																																																																																																																					
掘削作業設備組立解体工	やぐら装置	式	1	※C工法のみ計上・単価表(3)																																																																																																																																																																																																					
杭 内 足 場 工	手摺先行型枠組足場	掛㎡																																																																																																																																																																																																							
鉄 筋 工		t																																																																																																																																																																																																							
コ ン ク リ ー ト 工		㎥																																																																																																																																																																																																							
グ ラ ウ ト 工		〃		単価表(4)																																																																																																																																																																																																					
土 留 材	ライナープレート	m																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人	d×M	(d)×表4.1の人数(M) d:深礎杭1本当り施工日数																																																																																																																																																																																																					
ト ン ネ ル 特 殊 工		〃	〃																																																																																																																																																																																																						
特 殊 作 業 員		〃	〃																																																																																																																																																																																																						
普 通 作 業 員		〃	〃																																																																																																																																																																																																						
ク ラ ム シ ェ ル 運 転	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧クラムシエル テレスコピック式 クローラ型 平積0.4㎡	日	d	※A工法のみ計上																																																																																																																																																																																																					
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	〃	〃	※A, B工法のみ計上																																																																																																																																																																																																					
小 型 バ ッ ク ホ ウ 運 転	電動式 クローラ型 山積0.03㎡(平積0.021㎡)	〃	〃	※B工法-1のみ計上																																																																																																																																																																																																					
小 型 バ ッ ク ホ ウ 運 転	排出ガス対策型(第1次基準値) 超小旋回型 クローラ型 山積0.11㎡(平積0.08㎡)	〃	〃	※B工法-2のみ計上																																																																																																																																																																																																					
や ぐ ら 装 置 損 料	簡易やぐら(モータウインチ付) 0.5t	〃	d'	※C工法のみ計上 d' =1.5×d d':深礎杭1本当り供用日数																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表5.5																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																									

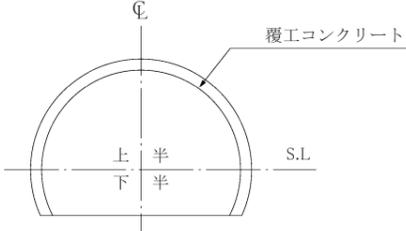
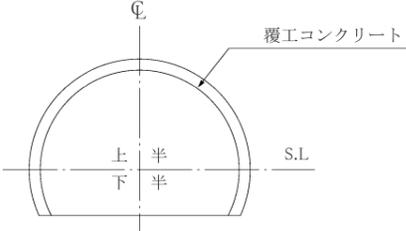
土木工事標準歩掛の一部改定  
深礎工

工種名	現 行					改 定																																																																																				
	<p>(3) 掘削作業設備組立解体工 深礎杭1本当り単価表 (C工法のみ計上)</p> <table border="1" data-bbox="215 316 1142 601"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.8</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン賃料</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表5.8	と び 工		〃		〃	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	トラッククレーン賃料	油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊	日		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<p>(3) 掘削作業設備組立解体工 杭1本当り単価表 (C工法のみ計上)</p> <table border="1" data-bbox="1164 316 2027 601"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.8</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン賃料</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表5.8	と び 工		〃		〃	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	トラッククレーン賃料	油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊	日		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																						
世 話 役		人		表5.8																																																																																						
と び 工		〃		〃																																																																																						
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																						
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																						
トラッククレーン賃料	油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊	日		〃																																																																																						
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																						
計																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																						
土木一般世話役		人		表5.8																																																																																						
と び 工		〃		〃																																																																																						
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																						
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																						
トラッククレーン賃料	油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊	日		〃																																																																																						
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																						
計																																																																																										
	<p>(4) グラウト注入10 m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="215 654 1142 901"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.7</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>グ ラ ウ ト 材</td> <td>注入用モルタル</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>11.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.7</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表5.7	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	グ ラ ウ ト 材	注入用モルタル	m <sup>3</sup>	11.4		諸 雑 費		式	1	表5.7	計					<p>(4) グラウト注入10 m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1164 654 2027 901"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.7</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>グ ラ ウ ト 材</td> <td>注入用モルタル</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>11.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.7</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表5.7	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	グ ラ ウ ト 材	注入用モルタル	m <sup>3</sup>	11.4		諸 雑 費		式	1	表5.7	計														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																						
世 話 役		人		表5.7																																																																																						
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																						
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																						
グ ラ ウ ト 材	注入用モルタル	m <sup>3</sup>	11.4																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表5.7																																																																																						
計																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																						
土木一般世話役		人		表5.7																																																																																						
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																						
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																						
グ ラ ウ ト 材	注入用モルタル	m <sup>3</sup>	11.4																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表5.7																																																																																						
計																																																																																										
	<p>(5) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="215 954 1142 1141"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル</td> <td>油圧クラムシェル テレスコピック式クローラ型 平積0.4 m<sup>3</sup></td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量 →50 機械損料数量→1.42</td> </tr> <tr> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値)・超小旋回型・クローラ型 山積0.11 m<sup>3</sup> (平積0.08 m<sup>3</sup>)</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 →10 機械損料数量→1.67</td> </tr> </tbody> </table>					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	ク ラ ム シ ェ ル	油圧クラムシェル テレスコピック式クローラ型 平積0.4 m <sup>3</sup>	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量 →50 機械損料数量→1.42	小 型 バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型 (第1次基準値)・超小旋回型・クローラ型 山積0.11 m <sup>3</sup> (平積0.08 m <sup>3</sup> )	機-24	燃料消費量 →10 機械損料数量→1.67	<p>(5) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="1164 954 2027 1316"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧クラムシェル テレスコピック式 クローラ型 平積 0.4 m<sup>3</sup></td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→50 機械損料数量→1.42</td> </tr> <tr> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ</td> <td>電動式 クローラ型 山積 0.03 m<sup>3</sup> (平積 0.021 m<sup>3</sup>)</td> <td>機-25</td> <td>(B工法-1) 電源→発動発電機(電力に関する経費) 機械損料数量→1.39</td> </tr> <tr> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 超小旋回型 クローラ型 山積 0.11 m<sup>3</sup> (平積 0.08 m<sup>3</sup>)</td> <td>機-16</td> <td>(B工法-2) 燃料消費量→10 機械賃料数量→1.39</td> </tr> </tbody> </table>					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	ク ラ ム シ ェ ル	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧クラムシェル テレスコピック式 クローラ型 平積 0.4 m <sup>3</sup>	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→50 機械損料数量→1.42	小 型 バ ッ ク ホ ウ	電動式 クローラ型 山積 0.03 m <sup>3</sup> (平積 0.021 m <sup>3</sup> )	機-25	(B工法-1) 電源→発動発電機(電力に関する経費) 機械損料数量→1.39	小 型 バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型 (第1次基準値) 超小旋回型 クローラ型 山積 0.11 m <sup>3</sup> (平積 0.08 m <sup>3</sup> )	機-16	(B工法-2) 燃料消費量→10 機械賃料数量→1.39																																																				
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																							
ク ラ ム シ ェ ル	油圧クラムシェル テレスコピック式クローラ型 平積0.4 m <sup>3</sup>	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量 →50 機械損料数量→1.42																																																																																							
小 型 バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型 (第1次基準値)・超小旋回型・クローラ型 山積0.11 m <sup>3</sup> (平積0.08 m <sup>3</sup> )	機-24	燃料消費量 →10 機械損料数量→1.67																																																																																							
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																							
ク ラ ム シ ェ ル	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧クラムシェル テレスコピック式 クローラ型 平積 0.4 m <sup>3</sup>	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→50 機械損料数量→1.42																																																																																							
小 型 バ ッ ク ホ ウ	電動式 クローラ型 山積 0.03 m <sup>3</sup> (平積 0.021 m <sup>3</sup> )	機-25	(B工法-1) 電源→発動発電機(電力に関する経費) 機械損料数量→1.39																																																																																							
小 型 バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型 (第1次基準値) 超小旋回型 クローラ型 山積 0.11 m <sup>3</sup> (平積 0.08 m <sup>3</sup> )	機-16	(B工法-2) 燃料消費量→10 機械賃料数量→1.39																																																																																							

土木工事標準歩掛の一部改定  
深礎工

工種名	現 行	改 定									
	<p>5. 施工歩掛 (4・③) 5-1 火薬・雷管使用量 岩掘削の場合の火薬及び雷管の使用量は、次表を参考とする。</p> <p style="text-align: center;">表1 掘削土量1 m<sup>3</sup>当り使用量</p> <table border="1" data-bbox="304 432 1050 549"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>岩塊・玉石混り土, 軟岩, 中硬岩</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>火 薬</td> <td>kg</td> <td>0.58</td> </tr> <tr> <td>雷 管</td> <td>本</td> <td>2.9</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 掘削対象土量は、掘削面積×岩掘削深とする。 2. 掘削径は、次式による。 掘削径(D<sup>〃</sup>)=杭径(公称径)+(0.08×2)(m)</p> <p>⑥ 深礎工の施工機械の損料補正 深礎工に使用する掘削機械(バックホウ)、排土機械(クラムシエル)の損料については岩石割増(中硬岩)として運転1時間当り損料に対し一率+0.10 損料補正を行うものとする。</p>	名 称	単 位	岩塊・玉石混り土, 軟岩, 中硬岩	火 薬	kg	0.58	雷 管	本	2.9	<p style="text-align: center;">削 除</p> <p style="text-align: center;">記 載 場 所 移 動</p>
名 称	単 位	岩塊・玉石混り土, 軟岩, 中硬岩									
火 薬	kg	0.58									
雷 管	本	2.9									

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工（NATM）〔機械掘削工法〕

工種名	現 行	改 定
トンネル工 トンネル工（NATM）	<p style="text-align: center;"><b>トンネル工（NATM）〔機械掘削工法〕</b></p> <p>1. 適用範囲</p> <p>本資料は、施工計画編と施工歩掛編に分かれている。</p> <p>なお、本資料は、トンネル工（NATM）における片押し延長2,500m以下、設計掘削断面積50m<sup>2</sup>以上95m<sup>2</sup>以下のトンネルに適用するものとし、適用にあたっては下記事項に留意し実施するものとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 掘削工法は、機械掘削方式（自由断面掘削機）に適用する。</li> <li>② 機械掘削工法は、岩石の一軸圧縮強度が、49N/mm<sup>2</sup>（500kfg/cm<sup>2</sup>）程度以下とする。</li> <li>③ 隣接トンネルや住居近接トンネルで標準の工法が採用できない場合は、別途考慮する。</li> <li>④ 片押し延長が2,500mを超えるもの、掘削断面積50m<sup>2</sup>未満のものは、別途考慮する。また、掘削断面積95m<sup>2</sup>を超える大断面トンネルについても、支保工及び覆工等について検討し、本基準により難しい場合は、別途考慮する。</li> <li>⑤ ずり搬出方式は、タイヤ方式とする。</li> <li>⑥ 掘削区分A、CⅡ-a、DⅠ-a、Eについては、別途考慮する。</li> <li>⑦ 標準的な加背割りは、下図のとおりとする。</li> </ol> <div style="text-align: center;">  <p>図1-1 加背割図</p> </div>	<p style="text-align: center;"><b>トンネル工（NATM）〔機械掘削工法〕</b></p> <p>1. 適用範囲</p> <p>本資料は、施工計画編と施工歩掛編に分かれている。</p> <p>なお、本資料は、トンネル工（NATM）における片押し延長2,500m以下、設計掘削断面積50m<sup>2</sup>以上95m<sup>2</sup>以下のトンネルに適用するものとし、適用にあたっては下記事項に留意し実施するものとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 掘削工法は、機械掘削方式（自由断面掘削機）に適用する。</li> <li>② 機械掘削工法は、岩石の一軸圧縮強度が、49N/mm<sup>2</sup>（500kfg/cm<sup>2</sup>）程度以下とする。</li> <li>③ 隣接トンネルや住居近接トンネルで標準の工法が採用できない場合は、別途考慮する。</li> <li>④ 片押し延長が2,500mを超えるもの、掘削断面積50m<sup>2</sup>未満のものは、別途考慮する。また、掘削断面積95m<sup>2</sup>を超える大断面トンネルについても、支保工及び覆工等について検討し、本基準により難しい場合は、別途考慮する。</li> <li>⑤ ずり搬出方式は、タイヤ方式とする。</li> <li>⑥ 掘削区分A、<b>B</b>、CⅡ-a、DⅠ-a、Eについては、別途考慮する。</li> <li>⑦ 標準的な加背割りは、下図のとおりとする。</li> </ol> <div style="text-align: center;">  <p>図1-1 加背割図</p> </div>

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工（NATM）〔機械掘削工法〕

工種名	現 行	改 定												
	<p>2. 施 工 概 要</p> <p>(1) 機械掘削工法施工フロー</p> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは実線部分のみである。</p> <p>3. 施 工 計 画</p> <p>3-1 掘削区分、掘削方式及び掘削工法は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 掘削区分、掘削方式及び掘削工法</p> <table border="1" data-bbox="507 1419 1344 1524"> <thead> <tr> <th>掘削区分</th> <th>掘 削 方 式</th> <th>掘 削 工 法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C, D</td> <td>上半先進ベンチカット工法(ショートベンチカット工法)</td> <td>上下半同時併進工法</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 地山条件等により切羽の安定性の確立や地上の崩落防止等のために必要に応じて適切な補助工法を計上するものとする。</p> <p>3-2 掘削分類</p> <p>掘削分類は、第15章①-1 トンネル工(NATM)〔発破工法〕の表3.1.1 地山分類表による。</p>	掘削区分	掘 削 方 式	掘 削 工 法	C, D	上半先進ベンチカット工法(ショートベンチカット工法)	上下半同時併進工法	<p style="text-align: center;">現 行 通 り</p> <p>3. 施 工 計 画</p> <p>3-1 掘削区分、掘削方式及び掘削工法は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 掘削区分、掘削方式及び掘削工法</p> <table border="1" data-bbox="1798 1419 2635 1524"> <thead> <tr> <th>掘削区分</th> <th>掘 削 方 式</th> <th>掘 削 工 法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C, D</td> <td>上半先進ベンチカット工法(ショートベンチカット工法)</td> <td>上下半同時併進工法</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 地山条件等により切羽の安定性の確立や地上の崩落防止等のために必要に応じて適切な補助工法を別途考慮する。</p> <p>3-2 掘削分類</p> <p>掘削分類は、第15章①-1 トンネル工(NATM)〔発破工法〕の表3.1.1 地山分類表による。</p>	掘削区分	掘 削 方 式	掘 削 工 法	C, D	上半先進ベンチカット工法(ショートベンチカット工法)	上下半同時併進工法
掘削区分	掘 削 方 式	掘 削 工 法												
C, D	上半先進ベンチカット工法(ショートベンチカット工法)	上下半同時併進工法												
掘削区分	掘 削 方 式	掘 削 工 法												
C, D	上半先進ベンチカット工法(ショートベンチカット工法)	上下半同時併進工法												

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工（NATM）〔機械掘削工法〕

工種名	現 行	改 定																																														
	<p>3-3 工事工程 3-3-1 工事工程表 工程表の決定にあたっては、トンネル延長、地質、地形、掘削方式及び掘削工法等を考慮して決定する。</p> <p>3-4 作業内容 作業内容は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 作業内容</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">作業の区分</th> <th style="width: 60%;">作業内容</th> <th style="width: 30%;">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">坑内</td> <td>掘削作業 支保作業 ずり運搬 (直送方式)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>覆工作業</td> <td>型 枠 工 コンクリート工</td> </tr> <tr> <td>インバート工 防 水 工</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">坑外</td> <td>空気圧縮機運転 仮 設 備 保 守</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 支保作業とは、吹付、金網、ロックボルト、鋼製支保工の総称である。 2. 「明り」の作業は、下記のものとする。 ・地下排水工、路盤工、舗装工、側溝工 ・坑門工、吹付プラント設備組立・解体、ずり出し（積替方式の場合の坑外運搬） ・スライドセントル組立・解体、防水作業台車組立・解体 ・空気圧縮機設備組立・解体、ストックヤード設置・撤去、給排水設備設置・撤去 ・濁水処理設備設置・撤去、坑外電力設備、坑外送気管敷設・撤去</p> <p>3-5 余掘、余巻及び余吹 トンネル工事では、設計断面どおり掘削することは困難であり、設計巻厚を確保するには、設計断面積より大きく掘削しなければならない。これを余掘といい、覆工及び吹付コンクリートで充填する。これをそれぞれ余巻及び余吹という。 この余掘を考慮した断面積の外周を支払線（ペイライン）といい、当初から掘削と覆工及び吹付コンクリートの設計数量に見込むものとする。 又、変形余裕を設計図面に明示した場合の設計掘削断面積は、変形余裕厚さを加算した面積とする。 なお、余掘、余巻、余吹及び設計吹付厚は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 余掘、余巻及び余吹厚 (cm)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">掘削区分</th> <th style="width: 20%;">余掘厚</th> <th style="width: 20%;">余巻厚</th> <th style="width: 45%;">余吹厚 (N<sub>1</sub>)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">C I</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">C II</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">D I</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">D II</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 設計巻厚、設計吹付コンクリート厚及び設計掘削断面に対する割増し厚さである。 2. 非常駐車帯、避難連絡坑等についても上表を適用する。 3. 変形余裕量を見込む場合は余掘、余巻は上表より5cm減じ、掘削断面に変形余裕量を加えるものとする。 4. 設計値と支払線の関係は、次図を標準とする。</p>	作業の区分	作業内容	摘要	坑内	掘削作業 支保作業 ずり運搬 (直送方式)		覆工作業	型 枠 工 コンクリート工	インバート工 防 水 工		坑外	空気圧縮機運転 仮 設 備 保 守		掘削区分	余掘厚	余巻厚	余吹厚 (N <sub>1</sub> )	C I	13	8	5	C II	13	8	5	D I	13	8	5	D II	13	8	5	<p style="font-size: 2em;">}</p> <p>現 行 通 り</p> <p>3-4 作業内容 作業内容は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 作業内容</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">作業の区分</th> <th style="width: 60%;">作業内容</th> <th style="width: 30%;">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">坑内</td> <td>掘削作業 支保作業 ずり運搬 (直送方式)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>覆工作業</td> <td>型 枠 工 コンクリート工</td> </tr> <tr> <td>インバート工 防 水 工</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">坑外</td> <td><del>空気圧縮機運転</del> 仮 設 備 保 守</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 支保作業とは、吹付、金網、ロックボルト、鋼製支保工の総称である。 2. 「明り」の作業は、下記のものとする。 ・地下排水工、路盤工、舗装工、側溝工 ・坑門工、吹付プラント設備組立・解体、ずり出し（積替方式の場合の坑外運搬） ・スライドセントル組立・解体、防水作業台車組立・解体 ・<del>空気圧縮機設備組立・解体</del>、ストックヤード設置・撤去、給排水設備設置・撤去 ・濁水処理設備設置・撤去、坑外電力設備、<del>坑外送気管敷設</del>・撤去</p> <p style="font-size: 2em;">}</p> <p>現 行 通 り</p>	作業の区分	作業内容	摘要	坑内	掘削作業 支保作業 ずり運搬 (直送方式)		覆工作業	型 枠 工 コンクリート工	インバート工 防 水 工		坑外	<del>空気圧縮機運転</del> 仮 設 備 保 守	
作業の区分	作業内容	摘要																																														
坑内	掘削作業 支保作業 ずり運搬 (直送方式)																																															
	覆工作業	型 枠 工 コンクリート工																																														
	インバート工 防 水 工																																															
坑外	空気圧縮機運転 仮 設 備 保 守																																															
掘削区分	余掘厚	余巻厚	余吹厚 (N <sub>1</sub> )																																													
C I	13	8	5																																													
C II	13	8	5																																													
D I	13	8	5																																													
D II	13	8	5																																													
作業の区分	作業内容	摘要																																														
坑内	掘削作業 支保作業 ずり運搬 (直送方式)																																															
	覆工作業	型 枠 工 コンクリート工																																														
	インバート工 防 水 工																																															
坑外	<del>空気圧縮機運転</del> 仮 設 備 保 守																																															

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工 (NATM) [機械掘削工法]

工種名	現 行	改 定
	<div data-bbox="617 310 1240 735" data-label="Diagram"> </div> <div data-bbox="771 756 1068 787" data-label="Caption"> <p>図3-1 変形余裕を見込まない場合</p> </div> <div data-bbox="400 819 1454 955" data-label="Text"> <p>設計掘削半径=設計内空半径 (R<sub>i</sub>) + 覆工コンクリート厚 (t<sub>1</sub>) + 吹付コンクリート厚 (t<sub>3</sub>)          支払掘削半径=〔設計内空半径 (R<sub>i</sub>) + 覆工コンクリート厚 (t<sub>1</sub>) + 吹付コンクリート厚 (t<sub>3</sub>)〕 + 余掘          余掘=設計掘削半径+余掘          余掘=余巻コンクリート (t<sub>2</sub>) + 余吹コンクリート (t<sub>4</sub>)</p> </div> <div data-bbox="617 966 1240 1354" data-label="Diagram"> </div> <div data-bbox="771 1375 1068 1407" data-label="Caption"> <p>図3-2 変形余裕を見込む場合</p> </div> <div data-bbox="400 1438 1558 1606" data-label="Text"> <p>設計掘削半径=設計内空半径 (R<sub>i</sub>) + 覆工コンクリート厚 (t<sub>1</sub>) + 吹付コンクリート厚 (t<sub>3</sub>) + 変形余裕量 (t<sub>5</sub>)          支払掘削半径=〔設計内空半径 (R<sub>i</sub>) + 覆工コンクリート厚 (t<sub>1</sub>) + 吹付コンクリート厚 (t<sub>3</sub>) + 変形余裕量 (t<sub>5</sub>)〕          + 余掘          =設計掘削半径+余掘          余掘=余巻コンクリート (t<sub>2</sub>) + 余吹コンクリート (t<sub>4</sub>)</p> </div>	<div data-bbox="1736 1071 1914 1102" data-label="Text"> <p>現 行 通 り</p> </div>

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工（NATM）〔機械掘削工法〕

工種名	現 行	改 定																																
	<p>3-6 トンネル工事の機械器具経費積算 トンネル工事の機械器具損料の算定は、「請負工事機械経費積算要領」に基づき行い、内燃機関付機械（ダンプトラック、コンクリートポンプ車、トラックミキサ等）を使用する場合は、黒煙浄化装置付を標準とし、そのうちドリルジャンボ、バックホウ、ホイールローダを使用する場合は、トンネル工事中用排出ガス対策型を標準とする。ただし、道路運送車両の保安基準に排ガス基準が定められている自動車の種別で、有効な自動車検査証の交付を受けているものは除く。</p> <p>3-7 工事用仮設備 3-7-1 吹付プラント設備 吹付プラント設備の機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.4 機種の選定</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 種</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>セメントサイロ</td> <td>30 t</td> <td>基</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>骨材ホッパ</td> <td>15m<sup>3</sup>×3</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>コンクリートプラント</td> <td>(パッチ型) 定置式25m<sup>3</sup>/h</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 吹付プラント設備は、坑外に設置する。 2. 現場条件等により適合しない場合は、現場条件に見合った機種・規格を使用する。</p> <p>3-7-2 電力設備 (1) 施工に必要な負荷設備に対応できる必要電力を決定する。 (2) 電力会社の供給設備を調査し、負荷設備容量に応じて受電設備を設ける。 (3) 受電設備、変電設備を経て負荷設備までの線路を決める。</p> <p>3-7-3 照明設備 坑内照明は、40W蛍光灯を5m間隔に片側のみ設置するのを標準とする。 又、切羽照明は500W投光器とし、切羽部6個（上半4個、下半2個）、覆工4個を標準とする。</p> <p>3-7-4 換気設備 (1) 換気設備の設置 坑内の換気は、掘削断面、長さ、自然条件等を考慮して、自然換気に期待し得る場合でもこれに依存することなく換気設備を設置することを標準とする。 (2) 送風機 換気に使用する送風機は、反転軸流式ファンを標準とする。 (3) 換気方式 掘削断面、掘削延長、現場条件等を考慮し、必要な換気方式及び換気装置を計上するものとする。 (4) 所要換気量 所要換気量は、ディーゼル機関から排出される排出ガス、作業者の呼気による炭酸ガス等を考慮し、適切に定めるものとする。 (5) 風 管 風管は、不燃性ビニル風管を標準とする。</p>	機 種	規 格	単 位	数 量	セメントサイロ	30 t	基	1	骨材ホッパ	15m <sup>3</sup> ×3	〃	1	コンクリートプラント	(パッチ型) 定置式25m <sup>3</sup> /h	〃	1	<p style="text-align: center;">表3.4 機種の選定</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 種</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>セメントサイロ</td> <td>30 t</td> <td>基</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>骨材ホッパ</td> <td>15m<sup>3</sup>×3</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>コンクリートプラント</td> <td>(パッチ型・定置式) 25m<sup>3</sup>/h</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 吹付プラント設備は、坑外に設置する。 2. 現場条件等により適合しない場合は、現場条件に見合った機種・規格を別途考慮する</p>	機 種	規 格	単 位	数 量	セメントサイロ	30 t	基	1	骨材ホッパ	15m <sup>3</sup> ×3	〃	1	コンクリートプラント	(パッチ型・定置式) 25m <sup>3</sup> /h	〃	1
機 種	規 格	単 位	数 量																															
セメントサイロ	30 t	基	1																															
骨材ホッパ	15m <sup>3</sup> ×3	〃	1																															
コンクリートプラント	(パッチ型) 定置式25m <sup>3</sup> /h	〃	1																															
機 種	規 格	単 位	数 量																															
セメントサイロ	30 t	基	1																															
骨材ホッパ	15m <sup>3</sup> ×3	〃	1																															
コンクリートプラント	(パッチ型・定置式) 25m <sup>3</sup> /h	〃	1																															

現 行 通 り

現 行 通 り

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工（NATM）〔機械掘削工法〕

工種名	現 行	改 定																												
	<p>3-7-5 給排水設備</p> <p>(1) 給排水設備は、水槽、釜場等の設置・解体及びポンプの運転経費を計上する。ただし、ポンプの運転労務は計上しない。</p> <p>(2) 給水設備の機種・規格は次表を標準とし、設置期間は掘削期間とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.5 機種の選定</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 種</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小型多段遠心ポンプ</td> <td>65mm×45m</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>水 槽</td> <td>鋼板製20m<sup>3</sup></td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 排水設備の機種・規格は次表を標準とし、縦断勾配が0.3%以下、又は逆勾配の場合等で、ポンプ排水を必要とする場合に設置する。</p> <p style="text-align: center;">表3.6 機種の選定</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 種</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事中水中ポンプ</td> <td>50mm×20m×2.2kW</td> <td>台</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>	機 種	規 格	単 位	数 量	小型多段遠心ポンプ	65mm×45m	台	1	水 槽	鋼板製20m <sup>3</sup>	〃	1	機 種	規 格	単 位	数 量	工事中水中ポンプ	50mm×20m×2.2kW	台	4	<p style="text-align: center;">表3.6 機種の選定</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 種</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事中水中ポンプ</td> <td>50mm×20m×<del>2.2kW</del></td> <td>台</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>	機 種	規 格	単 位	数 量	工事中水中ポンプ	50mm×20m× <del>2.2kW</del>	台	4
機 種	規 格	単 位	数 量																											
小型多段遠心ポンプ	65mm×45m	台	1																											
水 槽	鋼板製20m <sup>3</sup>	〃	1																											
機 種	規 格	単 位	数 量																											
工事中水中ポンプ	50mm×20m×2.2kW	台	4																											
機 種	規 格	単 位	数 量																											
工事中水中ポンプ	50mm×20m× <del>2.2kW</del>	台	4																											
	<p>3-7-6 濁水処理設備</p> <p>坑内及び坑外設備により発生する濁水は、必要に応じ濁水処理を行う。</p> <p>3-7-7 ずりストックヤード</p> <p>ずり出しがタイヤ方式で坑口からずり捨場まで遠距離の場合等、必要に応じてストックヤードを設ける。</p> <p>3-7-8 粉塵発生源に係る措置</p> <p>下記項目について、必要に応じ設ける。</p> <p>(1) 土砂及び岩石を湿潤な状態に保つための設備</p> <p>(2) 建設機械等の走行による二次粉塵発散防止のための簡易舗装や散水等設備</p> <p>(3) 粉塵の拡散防止のためのエアカーテン等設備</p> <p>3-8 工事用仮設備の計上</p> <p>3-8-1 設計書において仮設費として計上するもので主なもの。</p> <p>(1) 電力設備 受電・変電・配電設備等に要する設置・解体、保守並びに損料等</p> <p>(2) 吹付プラント設備 組立・解体、運転費及び損料</p> <p>(3) スライドセントル 組立（現地仮組立を含む）・解体</p> <p>(4) スtockヤード 設置・撤去、損料</p> <p>(5) 空気圧縮機設備 組立・解体、運転費及び損料、基礎の設置・撤去、送気管敷設・撤去及び損料</p> <p>(6) 運搬路 工事用道路、仮橋設置・撤去、既設橋の補強</p> <p>(7) 照明設備 設置・撤去、機器費（全損）、電気料</p> <p>(8) 換気設備 解体、運転費及び損料</p> <p>(9) 防水工 防水工作業台車組立・解体及び損料</p> <p>(10) 給排水設備 設置・撤去、運転費及び損料</p> <p>(11) 工事用連絡設備 無線又は有線電話</p>	<p style="text-align: center;">現 行 通 り</p> <p style="text-align: center;">現 行 通 り</p> <p>3-8 工事用仮設備の計上</p> <p>3-8-1 設計書において仮設費として計上するもので主なもの。</p> <p>(1) 電力設備 受電・変電・配電設備等に要する設置・解体、保守並びに損料等</p> <p>(2) 吹付プラント設備 組立・解体、運転費及び損料</p> <p>(3) スライドセントル 組立（現地仮組立を含む）・解体</p> <p>(4) スtockヤード 設置・撤去、損料</p> <p><del>(5) 空気圧縮機設備 組立・解体、運転費及び損料、基礎の設置・撤去、送気管敷設・撤去及び損料</del></p> <p>(5) 運搬路 工事用道路、仮橋設置・撤去、既設橋の補強</p> <p>(6) 照明設備 設置・撤去、機器費（全損）、電気料</p> <p>(7) 換気設備 解体、運転費及び損料</p> <p>(8) 防水工 防水工作業台車組立・解体及び損料</p> <p>(9) 給排水設備 設置・撤去、運転費及び損料</p> <p>(10) 工事用連絡設備 無線又は有線電話</p>																												

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工（NATM）〔機械掘削工法〕

工種名	現 行	改 定
	<p>(12) 坑口処理 捨導坑, 捨枠, 捨巻等</p> <p>(13) 仮設備保守費</p> <p>(14) 濁水処理設備 設置・撤去, 運転費, 損料及び維持費</p> <p>(15) 粉塵発散防止設備等</p> <p>(16) その他</p> <p>3-8-2 設計書において共通仮設費の営繕費として計上するもので主なもの。</p> <p>(1) 共通仮設費率には, 次のものが含まれている。 事務所, 倉庫, 労務宿舎, 試験室, 鍛冶場及び修理工場, 製材所, 空気圧縮機室, 労務者休憩室, その他</p> <p>(2) 共通仮設費率に含まれていないもの。 火薬庫類の設備及び監督員詰所等</p> <p>3-9 計測工 計測は, 計測Aを標準とする。ただし, 現地条件によって計測Bが必要な場合は, 別途考慮する。なお, 計測Bは, 共通仮設費の技術管理費に計上する。</p> <p>3-10 呼吸用保護具 有効な呼吸用保護具(電動ファン付粉塵用呼吸用保護具等)費用を共通仮設費に別途計上する。</p>	<p>(11) 坑口処理 捨導坑, 捨枠, 捨巻等</p> <p>(12) 仮設備保守費</p> <p>(13) 濁水処理設備 設置・撤去, 運転費, 損料及び維持費</p> <p>(14) 粉塵発散防止設備等</p> <p>(15) その他</p> <p>3-8-2 設計書において共通仮設費の営繕費として計上するもので主なもの。</p> <p>(1) 共通仮設費率には, 次のものが含まれている。 事務所, 倉庫, 労務宿舎, 試験室, 鍛冶場及び修理工場, 製材所, <del>空気圧縮機室</del>, 労務者休憩室, その他</p> <p>(2) 共通仮設費率に含まれていないもの。 火薬庫類の設備及び監督員詰所等</p> <p style="text-align: center;">} 現 行 通 り</p>

**土木工事標準歩掛の一部改定**  
**トンネル工 (NATM) [機械掘削工法]**

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	<p><b>4. 施工歩掛</b> 4-1 掘削工等 4-1-1 機械掘削工法 (1) 掘削工等の労務歩掛 掘削等作業における労務歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 (掘削等) 施工歩掛</b> 人/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th> <th>45</th> <th>50</th> <th>55</th> <th>60</th> <th>65</th> <th>70</th> <th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="24" style="text-align: center;">上下半同時併進工法</td> <td rowspan="6">C I</td> <td rowspan="3">上半</td> <td>0.43</td><td>0.46</td><td>0.50</td><td>0.54</td><td>0.57</td><td>0.61</td><td>0.64</td><td>0.67</td> <td rowspan="24" style="text-align: center; vertical-align: middle;">下半は上半の掘削断面積で読み替える。</td> </tr> <tr> <td>2.14</td><td>2.30</td><td>2.48</td><td>2.68</td><td>2.84</td><td>3.02</td><td>3.18</td><td>3.36</td> </tr> <tr> <td>0.43</td><td>0.46</td><td>0.50</td><td>0.54</td><td>0.57</td><td>0.61</td><td>0.64</td><td>0.67</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">下半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>0.43</td><td>0.46</td><td>0.50</td><td>0.54</td><td>0.57</td><td>0.61</td><td>0.64</td><td>0.67</td> </tr> <tr> <td>1.71</td><td>1.85</td><td>1.99</td><td>2.14</td><td>2.27</td><td>2.42</td><td>2.54</td><td>2.68</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">C II</td> <td rowspan="3">上半</td> <td>0.43</td><td>0.46</td><td>0.50</td><td>0.54</td><td>0.57</td><td>0.61</td><td>0.64</td><td>0.67</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>0.46</td><td>0.49</td><td>0.52</td><td>0.55</td><td>0.58</td><td>0.61</td><td>0.63</td><td>0.66</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">下半</td> <td>2.32</td><td>2.45</td><td>2.60</td><td>2.74</td><td>2.88</td><td>3.02</td><td>3.17</td><td>3.31</td> </tr> <tr> <td>0.46</td><td>0.49</td><td>0.52</td><td>0.55</td><td>0.58</td><td>0.61</td><td>0.63</td><td>0.66</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">D I</td> <td rowspan="3">上半</td> <td>0.46</td><td>0.49</td><td>0.52</td><td>0.55</td><td>0.58</td><td>0.61</td><td>0.63</td><td>0.66</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>1.85</td><td>1.96</td><td>2.08</td><td>2.19</td><td>2.30</td><td>2.42</td><td>2.53</td><td>2.65</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">下半</td> <td>0.46</td><td>0.49</td><td>0.52</td><td>0.55</td><td>0.58</td><td>0.61</td><td>0.63</td><td>0.66</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>0.58</td><td>0.62</td><td>0.64</td><td>0.67</td><td>0.70</td><td>0.72</td><td>0.75</td><td>0.78</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">D II</td> <td rowspan="3">上半</td> <td>2.93</td><td>3.07</td><td>3.21</td><td>3.35</td><td>3.49</td><td>3.63</td><td>3.77</td><td>3.91</td> </tr> <tr> <td>0.58</td><td>0.62</td><td>0.64</td><td>0.67</td><td>0.70</td><td>0.72</td><td>0.75</td><td>0.78</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">下半</td> <td>0.58</td><td>0.62</td><td>0.64</td><td>0.67</td><td>0.70</td><td>0.72</td><td>0.75</td><td>0.78</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>0.61</td><td>0.64</td><td>0.66</td><td>0.68</td><td>0.71</td><td>0.73</td><td>0.75</td><td>0.78</td> </tr> </tbody> </table>	掘削方法	岩区分	掘削断面積 (㎡)								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	上下半同時併進工法	C I	上半	0.43	0.46	0.50	0.54	0.57	0.61	0.64	0.67	下半は上半の掘削断面積で読み替える。	2.14	2.30	2.48	2.68	2.84	3.02	3.18	3.36	0.43	0.46	0.50	0.54	0.57	0.61	0.64	0.67	下半	40	45	50	55	60	65	70	75	0.43	0.46	0.50	0.54	0.57	0.61	0.64	0.67	1.71	1.85	1.99	2.14	2.27	2.42	2.54	2.68	C II	上半	0.43	0.46	0.50	0.54	0.57	0.61	0.64	0.67	40	45	50	55	60	65	70	75	0.46	0.49	0.52	0.55	0.58	0.61	0.63	0.66	下半	2.32	2.45	2.60	2.74	2.88	3.02	3.17	3.31	0.46	0.49	0.52	0.55	0.58	0.61	0.63	0.66	40	45	50	55	60	65	70	75	D I	上半	0.46	0.49	0.52	0.55	0.58	0.61	0.63	0.66	40	45	50	55	60	65	70	75	1.85	1.96	2.08	2.19	2.30	2.42	2.53	2.65	下半	0.46	0.49	0.52	0.55	0.58	0.61	0.63	0.66	40	45	50	55	60	65	70	75	0.58	0.62	0.64	0.67	0.70	0.72	0.75	0.78	D II	上半	2.93	3.07	3.21	3.35	3.49	3.63	3.77	3.91	0.58	0.62	0.64	0.67	0.70	0.72	0.75	0.78	40	45	50	55	60	65	70	75	下半	0.58	0.62	0.64	0.67	0.70	0.72	0.75	0.78	40	45	50	55	60	65	70	75	0.61	0.64	0.66	0.68	0.71	0.73	0.75	0.78	<p><b>4. 施工歩掛</b> 4-1 掘削工等 4-1-1 機械掘削工法 (1) 掘削工等の労務歩掛 掘削等作業における労務歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 (掘削等) 施工歩掛</b> 人/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th> <th>45</th> <th>50</th> <th>55</th> <th>60</th> <th>65</th> <th>70</th> <th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="24" style="text-align: center;">上下半同時併進工法</td> <td rowspan="6">C I</td> <td rowspan="3">上半</td> <td>0.39</td><td>0.42</td><td>0.46</td><td>0.50</td><td>0.53</td><td>0.57</td><td>0.60</td><td>0.63</td> <td rowspan="24" style="text-align: center; vertical-align: middle;">下半は上半の掘削断面積で読み替える。</td> </tr> <tr> <td>1.94</td><td>2.09</td><td>2.28</td><td>2.48</td><td>2.63</td><td>2.83</td><td>2.98</td><td>3.16</td> </tr> <tr> <td>0.39</td><td>0.42</td><td>0.46</td><td>0.50</td><td>0.53</td><td>0.57</td><td>0.60</td><td>0.63</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">下半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>0.39</td><td>0.42</td><td>0.46</td><td>0.50</td><td>0.53</td><td>0.57</td><td>0.60</td><td>0.63</td> </tr> <tr> <td>1.55</td><td>1.67</td><td>1.83</td><td>1.98</td><td>2.11</td><td>2.26</td><td>2.39</td><td>2.52</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">C II</td> <td rowspan="3">上半</td> <td>0.39</td><td>0.42</td><td>0.46</td><td>0.50</td><td>0.53</td><td>0.57</td><td>0.60</td><td>0.63</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>0.42</td><td>0.44</td><td>0.48</td><td>0.51</td><td>0.53</td><td>0.57</td><td>0.59</td><td>0.62</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">下半</td> <td>2.09</td><td>2.22</td><td>2.38</td><td>2.53</td><td>2.67</td><td>2.83</td><td>2.96</td><td>3.11</td> </tr> <tr> <td>0.42</td><td>0.44</td><td>0.48</td><td>0.51</td><td>0.53</td><td>0.57</td><td>0.59</td><td>0.62</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">D I</td> <td rowspan="3">上半</td> <td>0.42</td><td>0.44</td><td>0.48</td><td>0.51</td><td>0.53</td><td>0.57</td><td>0.59</td><td>0.62</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>1.67</td><td>1.78</td><td>1.91</td><td>2.02</td><td>2.14</td><td>2.26</td><td>2.37</td><td>2.49</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">下半</td> <td>0.42</td><td>0.44</td><td>0.48</td><td>0.51</td><td>0.53</td><td>0.57</td><td>0.59</td><td>0.62</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>0.52</td><td>0.54</td><td>0.57</td><td>0.60</td><td>0.63</td><td>0.66</td><td>0.69</td><td>0.72</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">D II</td> <td rowspan="3">上半</td> <td>2.58</td><td>2.72</td><td>2.87</td><td>3.02</td><td>3.16</td><td>3.31</td><td>3.46</td><td>3.60</td> </tr> <tr> <td>0.52</td><td>0.54</td><td>0.57</td><td>0.60</td><td>0.63</td><td>0.66</td><td>0.69</td><td>0.72</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">下半</td> <td>0.52</td><td>0.54</td><td>0.57</td><td>0.60</td><td>0.63</td><td>0.66</td><td>0.69</td><td>0.72</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>0.57</td><td>0.59</td><td>0.62</td><td>0.64</td><td>0.67</td><td>0.70</td><td>0.72</td><td>0.75</td> </tr> </tbody> </table>	掘削方法	岩区分	掘削断面積 (㎡)								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	上下半同時併進工法	C I	上半	0.39	0.42	0.46	0.50	0.53	0.57	0.60	0.63	下半は上半の掘削断面積で読み替える。	1.94	2.09	2.28	2.48	2.63	2.83	2.98	3.16	0.39	0.42	0.46	0.50	0.53	0.57	0.60	0.63	下半	40	45	50	55	60	65	70	75	0.39	0.42	0.46	0.50	0.53	0.57	0.60	0.63	1.55	1.67	1.83	1.98	2.11	2.26	2.39	2.52	C II	上半	0.39	0.42	0.46	0.50	0.53	0.57	0.60	0.63	40	45	50	55	60	65	70	75	0.42	0.44	0.48	0.51	0.53	0.57	0.59	0.62	下半	2.09	2.22	2.38	2.53	2.67	2.83	2.96	3.11	0.42	0.44	0.48	0.51	0.53	0.57	0.59	0.62	40	45	50	55	60	65	70	75	D I	上半	0.42	0.44	0.48	0.51	0.53	0.57	0.59	0.62	40	45	50	55	60	65	70	75	1.67	1.78	1.91	2.02	2.14	2.26	2.37	2.49	下半	0.42	0.44	0.48	0.51	0.53	0.57	0.59	0.62	40	45	50	55	60	65	70	75	0.52	0.54	0.57	0.60	0.63	0.66	0.69	0.72	D II	上半	2.58	2.72	2.87	3.02	3.16	3.31	3.46	3.60	0.52	0.54	0.57	0.60	0.63	0.66	0.69	0.72	40	45	50	55	60	65	70	75	下半	0.52	0.54	0.57	0.60	0.63	0.66	0.69	0.72	40	45	50	55	60	65	70	75	0.57	0.59	0.62	0.64	0.67	0.70	0.72	0.75
掘削方法	岩区分			掘削断面積 (㎡)									摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
上下半同時併進工法	C I	上半	0.43	0.46	0.50	0.54	0.57	0.61	0.64	0.67	下半は上半の掘削断面積で読み替える。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			2.14	2.30	2.48	2.68	2.84	3.02	3.18	3.36																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			0.43	0.46	0.50	0.54	0.57	0.61	0.64	0.67																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		下半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			0.43	0.46	0.50	0.54	0.57	0.61	0.64	0.67																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			1.71	1.85	1.99	2.14	2.27	2.42	2.54	2.68																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	C II	上半	0.43	0.46	0.50	0.54	0.57	0.61	0.64	0.67																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			0.46	0.49	0.52	0.55	0.58	0.61	0.63	0.66																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		下半	2.32	2.45	2.60	2.74	2.88	3.02	3.17	3.31																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			0.46	0.49	0.52	0.55	0.58	0.61	0.63	0.66																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	D I	上半	0.46	0.49	0.52	0.55	0.58	0.61	0.63	0.66																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			1.85	1.96	2.08	2.19	2.30	2.42	2.53	2.65																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		下半	0.46	0.49	0.52	0.55	0.58	0.61	0.63	0.66																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			0.58	0.62	0.64	0.67	0.70	0.72	0.75	0.78																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	D II	上半	2.93	3.07	3.21	3.35	3.49	3.63	3.77	3.91																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			0.58	0.62	0.64	0.67	0.70	0.72	0.75	0.78																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		下半	0.58	0.62	0.64	0.67	0.70	0.72	0.75	0.78																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			0.61	0.64	0.66	0.68	0.71	0.73	0.75	0.78																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
掘削方法	岩区分	掘削断面積 (㎡)								摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
上下半同時併進工法	C I	上半	0.39	0.42	0.46	0.50	0.53	0.57	0.60	0.63	下半は上半の掘削断面積で読み替える。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			1.94	2.09	2.28	2.48	2.63	2.83	2.98	3.16																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			0.39	0.42	0.46	0.50	0.53	0.57	0.60	0.63																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		下半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			0.39	0.42	0.46	0.50	0.53	0.57	0.60	0.63																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			1.55	1.67	1.83	1.98	2.11	2.26	2.39	2.52																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	C II	上半	0.39	0.42	0.46	0.50	0.53	0.57	0.60	0.63																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			0.42	0.44	0.48	0.51	0.53	0.57	0.59	0.62																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		下半	2.09	2.22	2.38	2.53	2.67	2.83	2.96	3.11																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			0.42	0.44	0.48	0.51	0.53	0.57	0.59	0.62																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	D I	上半	0.42	0.44	0.48	0.51	0.53	0.57	0.59	0.62																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			1.67	1.78	1.91	2.02	2.14	2.26	2.37	2.49																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		下半	0.42	0.44	0.48	0.51	0.53	0.57	0.59	0.62																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			0.52	0.54	0.57	0.60	0.63	0.66	0.69	0.72																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	D II	上半	2.58	2.72	2.87	3.02	3.16	3.31	3.46	3.60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			0.52	0.54	0.57	0.60	0.63	0.66	0.69	0.72																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		下半	0.52	0.54	0.57	0.60	0.63	0.66	0.69	0.72																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			0.57	0.59	0.62	0.64	0.67	0.70	0.72	0.75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	<p>上段 トンネル世話役 中段 トンネル特殊工 下段 トンネル作業員</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>歩掛の設定範囲 例) 50㎡ ≤ A1 = 上半 + 下半 ≤ 95㎡ 中間断面 (70㎡) の場合 → 67.5㎡ 以上 72.5㎡ 未満 上半の上端 (75㎡) の場合 → 72.5㎡ 以上 75㎡ 以下 下半の下端 (40㎡) の場合 → 40㎡ 以上 42.5㎡ 未満</p> </div> <p>(注) 1. 掘削機械の運転手は、上記歩掛に含まれる。 2. ずり出しにおいて運搬距離(片押し延長+坑外片道運搬距離)が1.7kmを超える場合は、1.7kmを超える部分に対し上表のトンネル特殊工(中段)の施工歩掛を1m当りとして、1/5の値を追加する。(下半は除く) 3. 掘削作業の編成人員は、次の作業を行うものとする。 ①削岩 ②ずり出し ③吹付 ④金網 ⑤ロックボルト ⑥鋼製支保工 ⑦坑内送気管設置・撤去 ⑧坑内換気設備・設置・運転・撤去 ⑨集塵機運転 ⑩坑内送水管設置・撤去 ⑪給排水設備保守 ⑫坑内排水設備設置・運転・撤去 ⑬坑内運搬路等の保守 ⑭掘削の進行にともなう切羽照明・坑内照明・坑内排水設備・坑内換気設備・集塵機等の設置・撤去及び電気配管、配線</p>	<p>上段 トンネル世話役 中段 トンネル特殊工 下段 トンネル作業員</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>歩掛の設定範囲 例) 50㎡ ≤ A1 = 上半 + 下半 ≤ 95㎡ 中間断面 (70㎡) の場合 → 67.5㎡ 以上 72.5㎡ 未満 上半の上端 (75㎡) の場合 → 72.5㎡ 以上 75㎡ 以下 下半の下端 (40㎡) の場合 → 40㎡ 以上 42.5㎡ 未満</p> </div> <p>(注) 1. 掘削機械の運転手は、上記歩掛に含まれる。 2. ずり出しにおいて運搬距離(片押し延長+坑外片道運搬距離)が1.7kmを超える場合は、1.7kmを超える部分に対し上表のトンネル特殊工(中段)の施工歩掛を1m当りとして、1/5の値を追加する。(下半は除く) 3. 掘削作業の編成人員は、次の作業を行うものとする。 ①削岩 ②ずり出し ③吹付 ④金網 ⑤ロックボルト ⑥鋼製支保工 <del>⑦坑内送気管設置・撤去</del> ⑦坑内換気設備・設置・運転・撤去 ⑧集塵機運転 ⑨坑内送水管設置・撤去 ⑩給排水設備保守 ⑪坑内排水設備設置・運転・撤去 ⑫坑内運搬路等の保守 ⑬掘削の進行にともなう切羽照明・坑内照明・坑内排水設備・坑内換気設備・集塵機等の設置・撤去及び電気配管、配線</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工（NATM）〔機械掘削工法〕

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	<p>(2) 掘削機械の機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="468 321 1377 783"> <thead> <tr> <th>施工区分</th> <th>加背</th> <th>機 種</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">掘 削 ずり出し</td> <td rowspan="2">上半</td> <td>自由断面 トンネル掘削機</td> <td>最大掘削高 6.0m 掘削幅 6.4m カッターヘッド出力200~240kW</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ホイールローダ</td> <td>トンネル工専用排出ガス対策型 サイドダンプ式 山積2.3m<sup>3</sup></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>ずり積込</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td>大型ブレーカ</td> <td>トンネル工専用油圧式1,300kg級</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ</td> <td>トンネル工専用排出ガス対策型 ・クローラ型 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>ずり積込</td> </tr> <tr> <td>上半 下半</td> <td>ダンプトラック</td> <td>坑内用普通ディーゼル 10 t 積級</td> <td>〃</td> <td>n</td> <td>ずり運搬</td> </tr> <tr> <td>吹付</td> <td>上半 下半</td> <td>コンクリート吹付機</td> <td>トンネル工専用排出ガス対策型 湿式 一体型 吹付範囲7m級</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 大型ブレーカのベースマシンは、トンネル工専用排出ガス対策型のバックホウ・クローラ型山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)とする。 2. 上半・下半各々でダンプトラックの使用台数を算出する。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 自由断面トンネル掘削機</p> <p>規格：最大掘削高6.0m 掘削幅6.4m カッターヘッド出力200~240kw</p> <p style="text-align: right;">週/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" data-bbox="376 1077 1338 1323"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘 削 方 法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">設計断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>40</th> <th>45</th> <th>50</th> <th>55</th> <th>60</th> <th>65</th> <th>70</th> <th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">上下半同時併進工法</td> <td>C I</td> <td rowspan="4">上半</td> <td>0.048</td> <td>0.050</td> <td>0.054</td> <td>0.059</td> <td>0.063</td> <td>0.067</td> <td>0.072</td> <td>0.074</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.044</td> <td>0.054</td> <td>0.059</td> <td>0.061</td> <td>0.063</td> <td>0.067</td> <td>0.070</td> <td>0.074</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.050</td> <td>0.052</td> <td>0.059</td> <td>0.061</td> <td>0.065</td> <td>0.070</td> <td>0.085</td> <td>0.087</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.048</td> <td>0.052</td> <td>0.057</td> <td>0.059</td> <td>0.061</td> <td>0.063</td> <td>0.070</td> <td>0.072</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表4.4 大型ブレーカ</p> <p>規格：トンネル工専用 油圧式1,300kg級</p> <p style="text-align: right;">週/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" data-bbox="376 1472 1338 1717"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘 削 方 法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="6">設計断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>10</th> <th>15</th> <th>20</th> <th>25</th> <th>30</th> <th>35</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">上下半同時併進工法</td> <td>C I</td> <td rowspan="4">下半</td> <td>0.057</td> <td>0.059</td> <td>0.061</td> <td>0.063</td> <td>0.065</td> <td>0.070</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.057</td> <td>0.059</td> <td>0.061</td> <td>0.063</td> <td>0.065</td> <td>0.070</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.063</td> <td>0.067</td> <td>0.072</td> <td>0.076</td> <td>0.081</td> <td>0.085</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.065</td> <td>0.072</td> <td>0.076</td> <td>0.083</td> <td>0.087</td> <td>0.091</td> </tr> </tbody> </table>	施工区分	加背	機 種	規 格	単 位	数 量	摘 要	掘 削 ずり出し	上半	自由断面 トンネル掘削機	最大掘削高 6.0m 掘削幅 6.4m カッターヘッド出力200~240kW	台	1		ホイールローダ	トンネル工専用排出ガス対策型 サイドダンプ式 山積2.3m <sup>3</sup>	〃	1	ずり積込	下半	大型ブレーカ	トンネル工専用油圧式1,300kg級	〃	1		バックホウ	トンネル工専用排出ガス対策型 ・クローラ型 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	〃	1	ずり積込	上半 下半	ダンプトラック	坑内用普通ディーゼル 10 t 積級	〃	n	ずり運搬	吹付	上半 下半	コンクリート吹付機	トンネル工専用排出ガス対策型 湿式 一体型 吹付範囲7m級	〃	1		掘 削 方 法	岩区分	設計断面積(m <sup>2</sup> )								摘 要	40	45	50	55	60	65	70	75	上下半同時併進工法	C I	上半	0.048	0.050	0.054	0.059	0.063	0.067	0.072	0.074		C II	0.044	0.054	0.059	0.061	0.063	0.067	0.070	0.074	D I	0.050	0.052	0.059	0.061	0.065	0.070	0.085	0.087	D II	0.048	0.052	0.057	0.059	0.061	0.063	0.070	0.072	掘 削 方 法	岩区分	設計断面積(m <sup>2</sup> )						摘 要	10	15	20	25	30	35	上下半同時併進工法	C I	下半	0.057	0.059	0.061	0.063	0.065	0.070		C II	0.057	0.059	0.061	0.063	0.065	0.070	D I	0.063	0.067	0.072	0.076	0.081	0.085	D II	0.065	0.072	0.076	0.083	0.087	0.091	<p>(2) 掘削機械の機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="1754 321 2662 783"> <thead> <tr> <th>施工区分</th> <th>加背</th> <th>機 種</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">掘 削 ずり出し</td> <td rowspan="2">上半</td> <td>自由断面 トンネル掘削機</td> <td>掘削高 6.0m <del>掘削幅 6.4m</del> カッターヘッド出力200~240kW</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ホイールローダ</td> <td>トンネル工専用排出ガス対策型 サイドダンプ式 山積2.3m<sup>3</sup></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>ずり積込</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td>大型ブレーカ (ベースマシン含む)</td> <td>トンネル工専用排出ガス対策型 油圧式1,300kg級</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ</td> <td>トンネル工専用排出ガス対策型 ・クローラ型 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>ずり積込</td> </tr> <tr> <td>上半 下半</td> <td>ダンプトラック</td> <td>トンネル工専用オンロード型 10 t 積級</td> <td>〃</td> <td>n</td> <td>ずり運搬</td> </tr> <tr> <td>吹付</td> <td>上半 下半</td> <td>コンクリート吹付機</td> <td>トンネル工専用排出ガス対策型 湿式吹付・吹付ポット一体型・エアコン フレック搭載・吹付範囲7m級</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) <del>1. 大型ブレーカのベースマシンは、トンネル工専用排出ガス対策型のバックホウ・クローラ型山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)とする。</del> <del>2. 上半・下半各々でダンプトラックの使用台数を算出する。</del></p> <p style="text-align: center;">表4.3 自由断面トンネル掘削機</p> <p>規格：掘削高6.0m <del>掘削幅6.4m</del> カッターヘッド出力200~240kw</p> <p style="text-align: right;">週/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" data-bbox="1665 1083 2626 1329"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘 削 方 法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">設計断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>40</th> <th>45</th> <th>50</th> <th>55</th> <th>60</th> <th>65</th> <th>70</th> <th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">上下半同時併進工法</td> <td>C I</td> <td rowspan="4">上半</td> <td>0.035</td> <td>0.036</td> <td>0.037</td> <td>0.041</td> <td>0.044</td> <td>0.048</td> <td>0.048</td> <td>0.050</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.032</td> <td>0.038</td> <td>0.040</td> <td>0.042</td> <td>0.044</td> <td>0.048</td> <td>0.048</td> <td>0.050</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.044</td> <td>0.048</td> <td>0.051</td> <td>0.055</td> <td>0.058</td> <td>0.062</td> <td>0.065</td> <td>0.069</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.035</td> <td>0.037</td> <td>0.039</td> <td>0.041</td> <td>0.043</td> <td>0.045</td> <td>0.047</td> <td>0.049</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表4.4 大型ブレーカ</p> <p>規格：トンネル工専用排出ガス対策型 油圧式1,300kg級</p> <p style="text-align: right;">週/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" data-bbox="1665 1478 2626 1724"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘 削 方 法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="6">設計断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>10</th> <th>15</th> <th>20</th> <th>25</th> <th>30</th> <th>35</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">上下半同時併進工法</td> <td>C I</td> <td rowspan="4">下半</td> <td>0.040</td> <td>0.041</td> <td>0.043</td> <td>0.044</td> <td>0.045</td> <td>0.049</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.040</td> <td>0.041</td> <td>0.043</td> <td>0.044</td> <td>0.045</td> <td>0.049</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.044</td> <td>0.047</td> <td>0.050</td> <td>0.053</td> <td>0.057</td> <td>0.059</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.045</td> <td>0.050</td> <td>0.053</td> <td>0.058</td> <td>0.061</td> <td>0.064</td> </tr> </tbody> </table>	施工区分	加背	機 種	規 格	単 位	数 量	摘 要	掘 削 ずり出し	上半	自由断面 トンネル掘削機	掘削高 6.0m <del>掘削幅 6.4m</del> カッターヘッド出力200~240kW	台	1		ホイールローダ	トンネル工専用排出ガス対策型 サイドダンプ式 山積2.3m <sup>3</sup>	〃	1	ずり積込	下半	大型ブレーカ (ベースマシン含む)	トンネル工専用排出ガス対策型 油圧式1,300kg級	〃	1		バックホウ	トンネル工専用排出ガス対策型 ・クローラ型 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	〃	1	ずり積込	上半 下半	ダンプトラック	トンネル工専用オンロード型 10 t 積級	〃	n	ずり運搬	吹付	上半 下半	コンクリート吹付機	トンネル工専用排出ガス対策型 湿式吹付・吹付ポット一体型・エアコン フレック搭載・吹付範囲7m級	〃	1		掘 削 方 法	岩区分	設計断面積(m <sup>2</sup> )								摘 要	40	45	50	55	60	65	70	75	上下半同時併進工法	C I	上半	0.035	0.036	0.037	0.041	0.044	0.048	0.048	0.050		C II	0.032	0.038	0.040	0.042	0.044	0.048	0.048	0.050	D I	0.044	0.048	0.051	0.055	0.058	0.062	0.065	0.069	D II	0.035	0.037	0.039	0.041	0.043	0.045	0.047	0.049	掘 削 方 法	岩区分	設計断面積(m <sup>2</sup> )						摘 要	10	15	20	25	30	35	上下半同時併進工法	C I	下半	0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.049		C II	0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.049	D I	0.044	0.047	0.050	0.053	0.057	0.059	D II	0.045	0.050	0.053	0.058	0.061	0.064
施工区分	加背	機 種	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
掘 削 ずり出し	上半	自由断面 トンネル掘削機	最大掘削高 6.0m 掘削幅 6.4m カッターヘッド出力200~240kW	台	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		ホイールローダ	トンネル工専用排出ガス対策型 サイドダンプ式 山積2.3m <sup>3</sup>	〃	1	ずり積込																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	下半	大型ブレーカ	トンネル工専用油圧式1,300kg級	〃	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		バックホウ	トンネル工専用排出ガス対策型 ・クローラ型 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	〃	1	ずり積込																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	上半 下半	ダンプトラック	坑内用普通ディーゼル 10 t 積級	〃	n	ずり運搬																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	吹付	上半 下半	コンクリート吹付機	トンネル工専用排出ガス対策型 湿式 一体型 吹付範囲7m級	〃	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
掘 削 方 法	岩区分	設計断面積(m <sup>2</sup> )								摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																															
上下半同時併進工法	C I	上半	0.048	0.050	0.054	0.059	0.063	0.067	0.072	0.074																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	C II		0.044	0.054	0.059	0.061	0.063	0.067	0.070	0.074																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	D I		0.050	0.052	0.059	0.061	0.065	0.070	0.085	0.087																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	D II		0.048	0.052	0.057	0.059	0.061	0.063	0.070	0.072																																																																																																																																																																																																																																																																																														
掘 削 方 法	岩区分	設計断面積(m <sup>2</sup> )						摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
上下半同時併進工法	C I	下半	0.057	0.059	0.061	0.063	0.065	0.070																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	C II		0.057	0.059	0.061	0.063	0.065	0.070																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	D I		0.063	0.067	0.072	0.076	0.081	0.085																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	D II		0.065	0.072	0.076	0.083	0.087	0.091																																																																																																																																																																																																																																																																																																
施工区分	加背	機 種	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
掘 削 ずり出し	上半	自由断面 トンネル掘削機	掘削高 6.0m <del>掘削幅 6.4m</del> カッターヘッド出力200~240kW	台	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		ホイールローダ	トンネル工専用排出ガス対策型 サイドダンプ式 山積2.3m <sup>3</sup>	〃	1	ずり積込																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	下半	大型ブレーカ (ベースマシン含む)	トンネル工専用排出ガス対策型 油圧式1,300kg級	〃	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		バックホウ	トンネル工専用排出ガス対策型 ・クローラ型 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	〃	1	ずり積込																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	上半 下半	ダンプトラック	トンネル工専用オンロード型 10 t 積級	〃	n	ずり運搬																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	吹付	上半 下半	コンクリート吹付機	トンネル工専用排出ガス対策型 湿式吹付・吹付ポット一体型・エアコン フレック搭載・吹付範囲7m級	〃	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
掘 削 方 法	岩区分	設計断面積(m <sup>2</sup> )								摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																															
上下半同時併進工法	C I	上半	0.035	0.036	0.037	0.041	0.044	0.048	0.048	0.050																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	C II		0.032	0.038	0.040	0.042	0.044	0.048	0.048	0.050																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	D I		0.044	0.048	0.051	0.055	0.058	0.062	0.065	0.069																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	D II		0.035	0.037	0.039	0.041	0.043	0.045	0.047	0.049																																																																																																																																																																																																																																																																																														
掘 削 方 法	岩区分	設計断面積(m <sup>2</sup> )						摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
上下半同時併進工法	C I	下半	0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.049																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	C II		0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.049																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	D I		0.044	0.047	0.050	0.053	0.057	0.059																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	D II		0.045	0.050	0.053	0.058	0.061	0.064																																																																																																																																																																																																																																																																																																

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工（NATM）〔機械掘削工法〕

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	<p>(3) 材料等歩掛</p> <p>① カッタービット</p> <p style="text-align: center;">表4.5 カッタービット 個/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th colspan="2" rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="7">掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">上下半同時併進工法</td> <td>C I</td> <td rowspan="4">上半</td> <td>6.75</td><td>7.57</td><td>8.38</td><td>9.20</td><td>10.00</td><td>10.81</td><td>11.59</td><td>12.38</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>5.03</td><td>5.65</td><td>6.26</td><td>6.88</td><td>7.49</td><td>8.10</td><td>8.70</td><td>9.31</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>3.37</td><td>3.78</td><td>4.19</td><td>4.60</td><td>5.01</td><td>5.42</td><td>5.82</td><td>6.23</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>1.67</td><td>1.87</td><td>2.08</td><td>2.28</td><td>2.48</td><td>2.68</td><td>2.87</td><td>3.07</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 諸雑費</p> <p>1) 機械の諸雑費</p> <p>諸雑費は、ロックボルト打設用のドリルジャンボのビット、ロッド、シャンクスクリュロッド、ジョイントスリーブ、および掘削用の大型ブレードのチゼル損耗料等の費用および、トラック、トラックミキサおよびアジテータトラック、モルタル注入機の損料および燃料費であり、掘削等労務費の合計額に下表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.6 (掘削等) 諸雑費 (その他機械) %/ (トンネル延長) 1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th colspan="2" rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="7">掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">上下半同時併進工法</td> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td> <td rowspan="12">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>5</td><td>5</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>7</td><td>7</td><td>8</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>6</td><td>7</td><td>7</td><td>8</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>10</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>8</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	掘削方法	岩区分		掘削断面積(m <sup>2</sup> )							摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	上下半同時併進工法	C I	上半	6.75	7.57	8.38	9.20	10.00	10.81	11.59	12.38		C II	5.03	5.65	6.26	6.88	7.49	8.10	8.70	9.31	D I	3.37	3.78	4.19	4.60	5.01	5.42	5.82	6.23	D II	1.67	1.87	2.08	2.28	2.48	2.68	2.87	3.07	掘削方法	岩区分		掘削断面積(m <sup>2</sup> )							摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	上下半同時併進工法	C I	上半	4	4	4	4	4	4	4	4	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半			10	15	20	25	30	35	C II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75	下半	4	4	4	4	4	4	4	4	D I	上半	40	45	50	55	60	65	70	75	下半	5	5	6	6	6	7	7	8	D II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75	下半	6	7	7	8	8	9	10	10			10	15	20	25	30	35			8	7	6	5	4	3			<p style="text-align: center;">現 行 通 り</p> <p>② 諸雑費</p> <p>1) 機械の諸雑費</p> <p>諸雑費は、ロックボルト打設用のドリルジャンボのビット、ロッド、シャンクスクリュロッド、ジョイントスリーブ、および掘削用の大型ブレードのチゼル損耗料等の費用および、トラック、トラックミキサおよびアジテータトラック、モルタル注入機の損料および燃料費であり、掘削等労務費の合計額に下表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.6 (掘削等) 諸雑費 (その他機械) %/ (トンネル延長) 1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th colspan="2" rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="7">掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">上下半同時併進工法</td> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td> <td rowspan="12">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>8</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>6</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>6</td><td>6</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td></td> </tr> </tbody> </table>	掘削方法	岩区分		掘削断面積(m <sup>2</sup> )							摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	上下半同時併進工法	C I	上半	5	5	5	5	5	4	4	4	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半			10	15	20	25	30	35	C II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75	下半	6	6	6	6	5	5	5	5	D I	上半	40	45	50	55	60	65	70	75	下半	8	7	7	7	7	7	7	6	D II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75	下半	7	7	7	7	7	7	6	6			10	15	20	25	30	35			5	5	5	5	4	4	4	
掘削方法	岩区分				掘削断面積(m <sup>2</sup> )								摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																								
上下半同時併進工法	C I	上半	6.75	7.57	8.38	9.20	10.00	10.81	11.59	12.38																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	C II		5.03	5.65	6.26	6.88	7.49	8.10	8.70	9.31																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	D I		3.37	3.78	4.19	4.60	5.01	5.42	5.82	6.23																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	D II		1.67	1.87	2.08	2.28	2.48	2.68	2.87	3.07																																																																																																																																																																																																																																																																																								
掘削方法	岩区分		掘削断面積(m <sup>2</sup> )							摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			40	45	50	55	60	65	70		75																																																																																																																																																																																																																																																																																							
上下半同時併進工法	C I	上半	4	4	4	4	4	4	4	4	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		下半			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	C II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		下半	4	4	4	4	4	4	4	4																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	D I	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		下半	5	5	6	6	6	7	7	8																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	D II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		下半	6	7	7	8	8	9	10	10																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			8	7	6	5	4	3																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	掘削方法	岩区分		掘削断面積(m <sup>2</sup> )								摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																						
				40	45	50	55	60	65	70			75																																																																																																																																																																																																																																																																																					
上下半同時併進工法	C I	上半	5	5	5	5	5	4	4	4	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		下半			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	C II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		下半	6	6	6	6	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	D I	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		下半	8	7	7	7	7	7	7	6																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	D II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		下半	7	7	7	7	7	7	6	6																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			5	5	5	5	4	4	4																																																																																																																																																																																																																																																																																									

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工（NATM）〔機械掘削工法〕

工種名	現 行	改 定																																																																																																																									
	<p>2) 材料の諸雑費 諸雑費は、金網工における金網（JIS G 3551（溶接金網）150×150×φ5，2.13kg/m<sup>2</sup>），ラップロス，止め金具等の費用，鋼製支保工におけるH形鋼（R止まり・基数エキストラ），継手板・底版，およびボルト・ナット，継材，さや管，加工費（溶接・穴開け）等の費用であり，材料費の合計額に下表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.7（掘削等）諸雑費（その他材料） %/（トンネル延長）1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th colspan="2" rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">掘削断面積（m<sup>2</sup>）</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">上下半同時併進工法</td> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td> <td rowspan="12">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>14</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>16</td><td>16</td><td>16</td><td>16</td><td>16</td><td>16</td><td>16</td><td>16</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>9</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	掘削方法	岩区分		掘削断面積（m <sup>2</sup> ）								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	上下半同時併進工法	C I	上半	2	2	2	2	2	2	2	2	2	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半			10	15	20	25	30	35	C II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75	下半	8	8	8	8	8	8	8	8	D I	上半	40	45	50	55	60	65	70	75	下半	14	14	14	14	14	14	14	14	D II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75	下半	16	16	16	16	16	16	16	16					10	15	20	25	30	35						9	9	9	9	9	9		現 行 通 り
掘削方法	岩区分				掘削断面積（m <sup>2</sup> ）									摘要																																																																																																													
			40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																	
上下半同時併進工法	C I	上半	2	2	2	2	2	2	2	2	2	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																															
		下半			10	15	20	25	30	35																																																																																																																	
	C II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																	
		下半	8	8	8	8	8	8	8	8																																																																																																																	
	D I	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																	
		下半	14	14	14	14	14	14	14	14																																																																																																																	
	D II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																	
		下半	16	16	16	16	16	16	16	16																																																																																																																	
					10	15	20	25	30	35																																																																																																																	
					9	9	9	9	9	9																																																																																																																	
		<p>4-1-2 ずり出し工 (1) ずり出し方式 ずり出しは、直送方式を標準とし、積替方式の場合の積替場所から捨て場までは、一般の運搬工で積算する。なお、直送方式と積替方式の範囲は、運搬距離（片押し延長+坑外片道運搬距離）が3.0km程度が標準である。 (2) ずり積込工 ずり積込み用ホイールローダの歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.8 ホイールローダ 規格：トンネル工専用 排出ガス対策型 サイドダンプ式，山積2.3m<sup>3</sup>級 週/（トンネル延長）1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th colspan="2" rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">掘削断面積（m<sup>2</sup>）</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">上下半同時併進工法</td> <td>C I</td> <td rowspan="4">上半</td> <td>0.048</td><td>0.054</td><td>0.059</td><td>0.063</td><td>0.070</td><td>0.076</td><td>0.081</td><td>0.085</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.052</td><td>0.054</td><td>0.059</td><td>0.061</td><td>0.067</td><td>0.074</td><td>0.078</td><td>0.085</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.065</td><td>0.067</td><td>0.072</td><td>0.074</td><td>0.078</td><td>0.081</td><td>0.085</td><td>0.087</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.057</td><td>0.063</td><td>0.065</td><td>0.076</td><td>0.078</td><td>0.081</td><td>0.085</td><td>0.087</td> </tr> </tbody> </table>	掘削方法	岩区分		掘削断面積（m <sup>2</sup> ）								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	上下半同時併進工法	C I	上半	0.048	0.054	0.059	0.063	0.070	0.076	0.081	0.085		C II	0.052	0.054	0.059	0.061	0.067	0.074	0.078	0.085	D I	0.065	0.067	0.072	0.074	0.078	0.081	0.085	0.087	D II	0.057	0.063	0.065	0.076	0.078	0.081	0.085	0.087	<p>4-1-2 ずり出し工 (1) ずり出し方式 ずり出しは、直送方式を標準とし、積替方式の場合の積替場所から捨て場までは、一般の運搬工で積算する。なお、直送方式と積替方式の範囲は、運搬距離（片押し延長+坑外片道運搬距離）が3.0km程度が標準である。 (2) ずり積込工 ずり積込み用ホイールローダの歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.8 ホイールローダ 規格：トンネル工専用 排出ガス対策型 サイドダンプ式，山積2.3m<sup>3</sup>級 週/（トンネル延長）1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th colspan="2" rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">掘削断面積（m<sup>2</sup>）</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">上下半同時併進工法</td> <td>C I</td> <td rowspan="4">上半</td> <td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.041</td><td>0.044</td><td>0.048</td><td>0.048</td><td>0.050</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.032</td><td>0.038</td><td>0.040</td><td>0.042</td><td>0.044</td><td>0.048</td><td>0.048</td><td>0.050</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.044</td><td>0.048</td><td>0.051</td><td>0.055</td><td>0.058</td><td>0.062</td><td>0.065</td><td>0.069</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.035</td><td>0.037</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.047</td><td>0.049</td> </tr> </tbody> </table>	掘削方法	岩区分		掘削断面積（m <sup>2</sup> ）								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	上下半同時併進工法	C I	上半	0.035	0.036	0.037	0.041	0.044	0.048	0.048	0.050		C II	0.032	0.038	0.040	0.042	0.044	0.048	0.048	0.050	D I	0.044	0.048	0.051	0.055	0.058	0.062	0.065	0.069	D II	0.035	0.037	0.039	0.041	0.043	0.045	0.047	0.049		
	掘削方法	岩区分				掘削断面積（m <sup>2</sup> ）									摘要																																																																																																												
40				45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																	
上下半同時併進工法	C I	上半	0.048	0.054	0.059	0.063	0.070	0.076	0.081	0.085																																																																																																																	
	C II		0.052	0.054	0.059	0.061	0.067	0.074	0.078	0.085																																																																																																																	
	D I		0.065	0.067	0.072	0.074	0.078	0.081	0.085	0.087																																																																																																																	
	D II		0.057	0.063	0.065	0.076	0.078	0.081	0.085	0.087																																																																																																																	
掘削方法	岩区分		掘削断面積（m <sup>2</sup> ）								摘要																																																																																																																
			40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																	
上下半同時併進工法	C I	上半	0.035	0.036	0.037	0.041	0.044	0.048	0.048	0.050																																																																																																																	
	C II		0.032	0.038	0.040	0.042	0.044	0.048	0.048	0.050																																																																																																																	
	D I		0.044	0.048	0.051	0.055	0.058	0.062	0.065	0.069																																																																																																																	
	D II		0.035	0.037	0.039	0.041	0.043	0.045	0.047	0.049																																																																																																																	

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工（NATM）〔機械掘削工法〕

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	<p style="text-align: center;"><b>表4.9 バックホウ</b></p> <p>規格：トンネル工専用 排出ガス対策型 クローラ型山積0.8m<sup>3</sup>（平積0.6m<sup>3</sup>）</p> <p style="text-align: right;">週/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" data-bbox="373 405 1338 604"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="6">掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>10</th> <th>15</th> <th>20</th> <th>25</th> <th>30</th> <th>35</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">上下半同時併進工法</td> <td>C I</td> <td rowspan="4">下半</td> <td>0.046</td> <td>0.059</td> <td>0.061</td> <td>0.072</td> <td>0.081</td> <td>0.091</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.041</td> <td>0.050</td> <td>0.061</td> <td>0.063</td> <td>0.074</td> <td>0.085</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.046</td> <td>0.057</td> <td>0.072</td> <td>0.076</td> <td>0.081</td> <td>0.094</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.048</td> <td>0.059</td> <td>0.076</td> <td>0.083</td> <td>0.087</td> <td>0.091</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) ずり運搬工</p> <p>① ダンプトラックの規格及び使用台数 ダンプトラックの規格及び使用台数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.10 ダンプトラックの規格及び使用台数</b></p> <table border="1" data-bbox="460 795 1389 984"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機械掘削 上半</th> <th rowspan="2">坑内用普通ディーゼル ダンプトラック 10t積級</th> <th>L ≤ 0.8km</th> <th>0.8 &lt; L ≤ 1.7km</th> <th>1.7 &lt; L ≤ 2.7km</th> <th>2.7 &lt; L ≤ 3.0km</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2台</td> <td>3台</td> <td>3台</td> <td>4台</td> </tr> <tr> <th rowspan="2">機械掘削 下半</th> <th rowspan="2">坑内用普通ディーゼル ダンプトラック 10t積級</th> <td colspan="3">L ≤ 2.3km</td> <td>2.3 &lt; L ≤ 3.0km</td> </tr> <tr> <td colspan="3">2台</td> <td>3台</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. Lは運搬距離(片押し延長+坑外片道運搬距離)とする。 2. 機種を選定に当たっては、十分検討を行うこと。</p> <p>③ ダンプトラックの歩掛 ずり積み用ダンプトラックの歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.11 ダンプトラック</b></p> <p>規格：坑内用普通ディーゼル10t積級</p> <p style="text-align: right;">2台当り L ≤ 0.8km 週/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" data-bbox="373 1312 1338 1512"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th> <th>45</th> <th>50</th> <th>55</th> <th>60</th> <th>65</th> <th>70</th> <th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">上下半同時併進工法</td> <td>C I</td> <td rowspan="4">上半</td> <td>0.078</td> <td>0.083</td> <td>0.091</td> <td>0.096</td> <td>0.104</td> <td>0.113</td> <td>0.122</td> <td>0.126</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.087</td> <td>0.096</td> <td>0.104</td> <td>0.122</td> <td>0.126</td> <td>0.135</td> <td>0.139</td> <td>0.148</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.109</td> <td>0.113</td> <td>0.126</td> <td>0.148</td> <td>0.157</td> <td>0.161</td> <td>0.170</td> <td>0.174</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.104</td> <td>0.113</td> <td>0.122</td> <td>0.126</td> <td>0.131</td> <td>0.139</td> <td>0.148</td> <td>0.174</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.12 ダンプトラック</b></p> <p>規格：坑内用普通ディーゼル10t積級</p> <p style="text-align: right;">3台当り 0.8 &lt; L ≤ 1.7km 1.7 &lt; L ≤ 2.7km 週/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" data-bbox="373 1711 1338 1911"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th> <th>45</th> <th>50</th> <th>55</th> <th>60</th> <th>65</th> <th>70</th> <th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">上下半同時併進工法</td> <td>C I</td> <td rowspan="4">上半</td> <td>0.117</td> <td>0.124</td> <td>0.137</td> <td>0.144</td> <td>0.157</td> <td>0.170</td> <td>0.183</td> <td>0.189</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.131</td> <td>0.144</td> <td>0.157</td> <td>0.183</td> <td>0.189</td> <td>0.202</td> <td>0.209</td> <td>0.222</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.163</td> <td>0.170</td> <td>0.189</td> <td>0.222</td> <td>0.235</td> <td>0.242</td> <td>0.255</td> <td>0.261</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.157</td> <td>0.170</td> <td>0.183</td> <td>0.189</td> <td>0.196</td> <td>0.209</td> <td>0.222</td> <td>0.261</td> </tr> </tbody> </table>	掘削方法	岩区分	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )						摘要	10	15	20	25	30	35	上下半同時併進工法	C I	下半	0.046	0.059	0.061	0.072	0.081	0.091		C II	0.041	0.050	0.061	0.063	0.074	0.085	D I	0.046	0.057	0.072	0.076	0.081	0.094	D II	0.048	0.059	0.076	0.083	0.087	0.091	機械掘削 上半	坑内用普通ディーゼル ダンプトラック 10t積級	L ≤ 0.8km	0.8 < L ≤ 1.7km	1.7 < L ≤ 2.7km	2.7 < L ≤ 3.0km	2台	3台	3台	4台	機械掘削 下半	坑内用普通ディーゼル ダンプトラック 10t積級	L ≤ 2.3km			2.3 < L ≤ 3.0km	2台			3台	掘削方法	岩区分	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	上下半同時併進工法	C I	上半	0.078	0.083	0.091	0.096	0.104	0.113	0.122	0.126		C II	0.087	0.096	0.104	0.122	0.126	0.135	0.139	0.148	D I	0.109	0.113	0.126	0.148	0.157	0.161	0.170	0.174	D II	0.104	0.113	0.122	0.126	0.131	0.139	0.148	0.174	掘削方法	岩区分	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	上下半同時併進工法	C I	上半	0.117	0.124	0.137	0.144	0.157	0.170	0.183	0.189		C II	0.131	0.144	0.157	0.183	0.189	0.202	0.209	0.222	D I	0.163	0.170	0.189	0.222	0.235	0.242	0.255	0.261	D II	0.157	0.170	0.183	0.189	0.196	0.209	0.222	0.261	<p style="text-align: center;"><b>表4.9 バックホウ</b></p> <p>規格：トンネル工専用 排出ガス対策型 クローラ型山積0.8m<sup>3</sup>（平積0.6m<sup>3</sup>）</p> <p style="text-align: right;">週/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" data-bbox="1665 405 2629 604"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="6">掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>10</th> <th>15</th> <th>20</th> <th>25</th> <th>30</th> <th>35</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">上下半同時併進工法</td> <td>C I</td> <td rowspan="4">下半</td> <td>0.040</td> <td>0.041</td> <td>0.043</td> <td>0.044</td> <td>0.045</td> <td>0.049</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.040</td> <td>0.041</td> <td>0.043</td> <td>0.044</td> <td>0.045</td> <td>0.049</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.044</td> <td>0.047</td> <td>0.050</td> <td>0.053</td> <td>0.057</td> <td>0.059</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.045</td> <td>0.050</td> <td>0.053</td> <td>0.058</td> <td>0.061</td> <td>0.064</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) ずり運搬工</p> <p>① ダンプトラックの規格及び使用台数 ダンプトラックの規格及び使用台数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.10 ダンプトラックの規格及び使用台数</b></p> <table border="1" data-bbox="1751 795 2680 984"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機械掘削 上半</th> <th rowspan="2">トンネル工専用 オンロード型10 t積級</th> <th>L ≤ 0.8km</th> <th>0.8 &lt; L ≤ 1.7km</th> <th>1.7 &lt; L ≤ 2.7km</th> <th>2.7 &lt; L ≤ 3.0km</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2台</td> <td>3台</td> <td>3台</td> <td>4台</td> </tr> <tr> <th rowspan="2">機械掘削 下半</th> <th rowspan="2">トンネル工専用 オンロード型10 t積級</th> <td colspan="3">L ≤ 2.3km</td> <td>2.3 &lt; L ≤ 3.0km</td> </tr> <tr> <td colspan="3">2台</td> <td>3台</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. Lは運搬距離(片押し延長+坑外片道運搬距離)とする。 2. 機種を選定に当たっては、十分検討を行うこと。</p> <p>③ ダンプトラックの歩掛 ずり積み用ダンプトラックの歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.11 ダンプトラック</b></p> <p>規格：トンネル工専用オンロード型10t積級</p> <p style="text-align: right;">2台当り L ≤ 0.8km 週/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" data-bbox="1665 1312 2629 1512"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th> <th>45</th> <th>50</th> <th>55</th> <th>60</th> <th>65</th> <th>70</th> <th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">上下半同時併進工法</td> <td>C I</td> <td rowspan="4">上半</td> <td>0.070</td> <td>0.072</td> <td>0.074</td> <td>0.082</td> <td>0.088</td> <td>0.096</td> <td>0.096</td> <td>0.100</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.064</td> <td>0.076</td> <td>0.080</td> <td>0.084</td> <td>0.088</td> <td>0.096</td> <td>0.096</td> <td>0.100</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.088</td> <td>0.096</td> <td>0.102</td> <td>0.110</td> <td>0.116</td> <td>0.124</td> <td>0.130</td> <td>0.138</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.070</td> <td>0.074</td> <td>0.078</td> <td>0.082</td> <td>0.086</td> <td>0.090</td> <td>0.094</td> <td>0.098</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.12 ダンプトラック</b></p> <p>規格：トンネル工専用オンロード型10t積級</p> <p style="text-align: right;">3台当り 0.8 &lt; L ≤ 1.7km 1.7 &lt; L ≤ 2.7km 週/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" data-bbox="1665 1711 2629 1911"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th> <th>45</th> <th>50</th> <th>55</th> <th>60</th> <th>65</th> <th>70</th> <th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">上下半同時併進工法</td> <td>C I</td> <td rowspan="4">上半</td> <td>0.105</td> <td>0.108</td> <td>0.111</td> <td>0.123</td> <td>0.132</td> <td>0.144</td> <td>0.144</td> <td>0.150</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.096</td> <td>0.114</td> <td>0.120</td> <td>0.126</td> <td>0.132</td> <td>0.144</td> <td>0.144</td> <td>0.150</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.132</td> <td>0.144</td> <td>0.153</td> <td>0.165</td> <td>0.174</td> <td>0.186</td> <td>0.195</td> <td>0.207</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.105</td> <td>0.111</td> <td>0.117</td> <td>0.123</td> <td>0.129</td> <td>0.135</td> <td>0.141</td> <td>0.147</td> </tr> </tbody> </table>	掘削方法	岩区分	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )						摘要	10	15	20	25	30	35	上下半同時併進工法	C I	下半	0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.049		C II	0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.049	D I	0.044	0.047	0.050	0.053	0.057	0.059	D II	0.045	0.050	0.053	0.058	0.061	0.064	機械掘削 上半	トンネル工専用 オンロード型10 t積級	L ≤ 0.8km	0.8 < L ≤ 1.7km	1.7 < L ≤ 2.7km	2.7 < L ≤ 3.0km	2台	3台	3台	4台	機械掘削 下半	トンネル工専用 オンロード型10 t積級	L ≤ 2.3km			2.3 < L ≤ 3.0km	2台			3台	掘削方法	岩区分	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	上下半同時併進工法	C I	上半	0.070	0.072	0.074	0.082	0.088	0.096	0.096	0.100		C II	0.064	0.076	0.080	0.084	0.088	0.096	0.096	0.100	D I	0.088	0.096	0.102	0.110	0.116	0.124	0.130	0.138	D II	0.070	0.074	0.078	0.082	0.086	0.090	0.094	0.098	掘削方法	岩区分	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	上下半同時併進工法	C I	上半	0.105	0.108	0.111	0.123	0.132	0.144	0.144	0.150		C II	0.096	0.114	0.120	0.126	0.132	0.144	0.144	0.150	D I	0.132	0.144	0.153	0.165	0.174	0.186	0.195	0.207	D II	0.105	0.111	0.117	0.123	0.129	0.135	0.141	0.147
掘削方法	岩区分			掘削断面積 (m <sup>2</sup> )							摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
上下半同時併進工法	C I	下半	0.046	0.059	0.061	0.072	0.081	0.091																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	C II		0.041	0.050	0.061	0.063	0.074	0.085																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	D I		0.046	0.057	0.072	0.076	0.081	0.094																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	D II		0.048	0.059	0.076	0.083	0.087	0.091																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
機械掘削 上半	坑内用普通ディーゼル ダンプトラック 10t積級	L ≤ 0.8km	0.8 < L ≤ 1.7km	1.7 < L ≤ 2.7km	2.7 < L ≤ 3.0km																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		2台	3台	3台	4台																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
機械掘削 下半	坑内用普通ディーゼル ダンプトラック 10t積級	L ≤ 2.3km			2.3 < L ≤ 3.0km																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		2台			3台																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
掘削方法	岩区分	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
上下半同時併進工法	C I	上半	0.078	0.083	0.091	0.096	0.104	0.113	0.122	0.126																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	C II		0.087	0.096	0.104	0.122	0.126	0.135	0.139	0.148																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	D I		0.109	0.113	0.126	0.148	0.157	0.161	0.170	0.174																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	D II		0.104	0.113	0.122	0.126	0.131	0.139	0.148	0.174																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
掘削方法	岩区分	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
上下半同時併進工法	C I	上半	0.117	0.124	0.137	0.144	0.157	0.170	0.183	0.189																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	C II		0.131	0.144	0.157	0.183	0.189	0.202	0.209	0.222																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	D I		0.163	0.170	0.189	0.222	0.235	0.242	0.255	0.261																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	D II		0.157	0.170	0.183	0.189	0.196	0.209	0.222	0.261																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
掘削方法	岩区分	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )						摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
上下半同時併進工法	C I	下半	0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.049																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	C II		0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.049																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	D I		0.044	0.047	0.050	0.053	0.057	0.059																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	D II		0.045	0.050	0.053	0.058	0.061	0.064																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
機械掘削 上半	トンネル工専用 オンロード型10 t積級	L ≤ 0.8km	0.8 < L ≤ 1.7km	1.7 < L ≤ 2.7km	2.7 < L ≤ 3.0km																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		2台	3台	3台	4台																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
機械掘削 下半	トンネル工専用 オンロード型10 t積級	L ≤ 2.3km			2.3 < L ≤ 3.0km																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		2台			3台																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
掘削方法	岩区分	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
上下半同時併進工法	C I	上半	0.070	0.072	0.074	0.082	0.088	0.096	0.096	0.100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	C II		0.064	0.076	0.080	0.084	0.088	0.096	0.096	0.100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	D I		0.088	0.096	0.102	0.110	0.116	0.124	0.130	0.138																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	D II		0.070	0.074	0.078	0.082	0.086	0.090	0.094	0.098																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
掘削方法	岩区分	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
上下半同時併進工法	C I	上半	0.105	0.108	0.111	0.123	0.132	0.144	0.144	0.150																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	C II		0.096	0.114	0.120	0.126	0.132	0.144	0.144	0.150																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	D I		0.132	0.144	0.153	0.165	0.174	0.186	0.195	0.207																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	D II		0.105	0.111	0.117	0.123	0.129	0.135	0.141	0.147																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工（NATM）〔機械掘削工法〕

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	<p style="text-align: center;">表4.13 ダンプトラック</p> <p>規格：坑内用普通ディーゼル10t積級</p> <p style="text-align: right;">4台当り 2.7&lt;L≤3.0km 週/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" data-bbox="373 390 1341 590"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th colspan="2" rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">上下半同時併進工法</td> <td>C I</td> <td rowspan="4">上半</td> <td>0.157</td><td>0.165</td><td>0.183</td><td>0.191</td><td>0.209</td><td>0.226</td><td>0.244</td><td>0.252</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.174</td><td>0.191</td><td>0.209</td><td>0.244</td><td>0.252</td><td>0.270</td><td>0.279</td><td>0.296</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.218</td><td>0.226</td><td>0.252</td><td>0.296</td><td>0.313</td><td>0.322</td><td>0.339</td><td>0.348</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.209</td><td>0.226</td><td>0.244</td><td>0.252</td><td>0.261</td><td>0.279</td><td>0.296</td><td>0.348</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表4.14 ダンプトラック</p> <p>規格：坑内用普通ディーゼル10t積級</p> <p style="text-align: right;">2台当り L≤2.3km 週/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" data-bbox="373 764 1341 963"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th colspan="2" rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="6">掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>10</th><th>15</th><th>20</th><th>25</th><th>30</th><th>35</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">上下半同時併進工法</td> <td>C I</td> <td rowspan="4">下半</td> <td>0.065</td><td>0.074</td><td>0.083</td><td>0.087</td><td>0.096</td><td>0.104</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.070</td><td>0.078</td><td>0.087</td><td>0.096</td><td>0.104</td><td>0.117</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.078</td><td>0.096</td><td>0.104</td><td>0.122</td><td>0.131</td><td>0.144</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.083</td><td>0.100</td><td>0.109</td><td>0.126</td><td>0.139</td><td>0.152</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表4.15 ダンプトラック</p> <p>規格：坑内用普通ディーゼル10t積級</p> <p style="text-align: right;">3台当り 2.3&lt;L≤3.0km 週/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" data-bbox="373 1138 1341 1337"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th colspan="2" rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="6">掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>10</th><th>15</th><th>20</th><th>25</th><th>30</th><th>35</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">上下半同時併進工法</td> <td>C I</td> <td rowspan="4">下半</td> <td>0.098</td><td>0.111</td><td>0.124</td><td>0.131</td><td>0.144</td><td>0.157</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.104</td><td>0.117</td><td>0.131</td><td>0.144</td><td>0.157</td><td>0.176</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.117</td><td>0.144</td><td>0.157</td><td>0.183</td><td>0.196</td><td>0.215</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.124</td><td>0.150</td><td>0.163</td><td>0.189</td><td>0.209</td><td>0.228</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-1-3 その他 (1) 明り作業の掘削 明り作業の掘削は、「第2章②機械土工（土砂）及び③機械土工（岩石）」による。</p>	掘削方法	岩区分		掘削断面積 (㎡)								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	上下半同時併進工法	C I	上半	0.157	0.165	0.183	0.191	0.209	0.226	0.244	0.252		C II	0.174	0.191	0.209	0.244	0.252	0.270	0.279	0.296	D I	0.218	0.226	0.252	0.296	0.313	0.322	0.339	0.348	D II	0.209	0.226	0.244	0.252	0.261	0.279	0.296	0.348	掘削方法	岩区分		掘削断面積 (㎡)						摘要	10	15	20	25	30	35	上下半同時併進工法	C I	下半	0.065	0.074	0.083	0.087	0.096	0.104		C II	0.070	0.078	0.087	0.096	0.104	0.117	D I	0.078	0.096	0.104	0.122	0.131	0.144	D II	0.083	0.100	0.109	0.126	0.139	0.152	掘削方法	岩区分		掘削断面積 (㎡)						摘要	10	15	20	25	30	35	上下半同時併進工法	C I	下半	0.098	0.111	0.124	0.131	0.144	0.157		C II	0.104	0.117	0.131	0.144	0.157	0.176	D I	0.117	0.144	0.157	0.183	0.196	0.215	D II	0.124	0.150	0.163	0.189	0.209	0.228	<p style="text-align: center;">表4.13 ダンプトラック</p> <p>規格：<del>トンネル工</del>用オンロード型10t積級</p> <p style="text-align: right;">4台当り 2.7&lt;L≤3.0km 週/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" data-bbox="1665 390 2632 590"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th colspan="2" rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">上下半同時併進工法</td> <td>C I</td> <td rowspan="4">上半</td> <td>0.140</td><td>0.144</td><td>0.148</td><td>0.164</td><td>0.176</td><td>0.192</td><td>0.192</td><td>0.200</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.128</td><td>0.152</td><td>0.160</td><td>0.168</td><td>0.176</td><td>0.192</td><td>0.192</td><td>0.200</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.176</td><td>0.192</td><td>0.204</td><td>0.220</td><td>0.232</td><td>0.248</td><td>0.260</td><td>0.276</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.140</td><td>0.148</td><td>0.156</td><td>0.164</td><td>0.172</td><td>0.180</td><td>0.188</td><td>0.196</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表4.14 ダンプトラック</p> <p>規格：<del>トンネル工</del>用オンロード型10t積級</p> <p style="text-align: right;">2台当り L≤2.3km 週/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" data-bbox="1665 764 2632 963"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th colspan="2" rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="6">掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>10</th><th>15</th><th>20</th><th>25</th><th>30</th><th>35</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">上下半同時併進工法</td> <td>C I</td> <td rowspan="4">下半</td> <td>0.080</td><td>0.082</td><td>0.086</td><td>0.088</td><td>0.090</td><td>0.098</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.080</td><td>0.082</td><td>0.086</td><td>0.088</td><td>0.090</td><td>0.098</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.088</td><td>0.094</td><td>0.100</td><td>0.106</td><td>0.114</td><td>0.118</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.090</td><td>0.100</td><td>0.106</td><td>0.116</td><td>0.122</td><td>0.128</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表4.15 ダンプトラック</p> <p>規格：<del>トンネル工</del>用オンロード型10t積級</p> <p style="text-align: right;">3台当り 2.3&lt;L≤3.0km 週/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" data-bbox="1665 1138 2632 1337"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th colspan="2" rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="6">掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>10</th><th>15</th><th>20</th><th>25</th><th>30</th><th>35</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">上下半同時併進工法</td> <td>C I</td> <td rowspan="4">下半</td> <td>0.120</td><td>0.123</td><td>0.129</td><td>0.132</td><td>0.135</td><td>0.147</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.120</td><td>0.123</td><td>0.129</td><td>0.132</td><td>0.135</td><td>0.147</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.132</td><td>0.141</td><td>0.150</td><td>0.159</td><td>0.171</td><td>0.177</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.135</td><td>0.150</td><td>0.159</td><td>0.174</td><td>0.183</td><td>0.192</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">現 行 通 り</p>	掘削方法	岩区分		掘削断面積 (㎡)								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	上下半同時併進工法	C I	上半	0.140	0.144	0.148	0.164	0.176	0.192	0.192	0.200		C II	0.128	0.152	0.160	0.168	0.176	0.192	0.192	0.200	D I	0.176	0.192	0.204	0.220	0.232	0.248	0.260	0.276	D II	0.140	0.148	0.156	0.164	0.172	0.180	0.188	0.196	掘削方法	岩区分		掘削断面積 (㎡)						摘要	10	15	20	25	30	35	上下半同時併進工法	C I	下半	0.080	0.082	0.086	0.088	0.090	0.098		C II	0.080	0.082	0.086	0.088	0.090	0.098	D I	0.088	0.094	0.100	0.106	0.114	0.118	D II	0.090	0.100	0.106	0.116	0.122	0.128	掘削方法	岩区分		掘削断面積 (㎡)						摘要	10	15	20	25	30	35	上下半同時併進工法	C I	下半	0.120	0.123	0.129	0.132	0.135	0.147		C II	0.120	0.123	0.129	0.132	0.135	0.147	D I	0.132	0.141	0.150	0.159	0.171	0.177	D II	0.135	0.150	0.159	0.174	0.183	0.192
掘削方法	岩区分				掘削断面積 (㎡)									摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
上下半同時併進工法	C I	上半	0.157	0.165	0.183	0.191	0.209	0.226	0.244	0.252																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	C II		0.174	0.191	0.209	0.244	0.252	0.270	0.279	0.296																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	D I		0.218	0.226	0.252	0.296	0.313	0.322	0.339	0.348																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	D II		0.209	0.226	0.244	0.252	0.261	0.279	0.296	0.348																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
掘削方法	岩区分		掘削断面積 (㎡)						摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
上下半同時併進工法	C I	下半	0.065	0.074	0.083	0.087	0.096	0.104																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	C II		0.070	0.078	0.087	0.096	0.104	0.117																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	D I		0.078	0.096	0.104	0.122	0.131	0.144																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	D II		0.083	0.100	0.109	0.126	0.139	0.152																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
掘削方法	岩区分		掘削断面積 (㎡)						摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
上下半同時併進工法	C I	下半	0.098	0.111	0.124	0.131	0.144	0.157																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	C II		0.104	0.117	0.131	0.144	0.157	0.176																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	D I		0.117	0.144	0.157	0.183	0.196	0.215																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	D II		0.124	0.150	0.163	0.189	0.209	0.228																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
掘削方法	岩区分		掘削断面積 (㎡)								摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
上下半同時併進工法	C I	上半	0.140	0.144	0.148	0.164	0.176	0.192	0.192	0.200																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	C II		0.128	0.152	0.160	0.168	0.176	0.192	0.192	0.200																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	D I		0.176	0.192	0.204	0.220	0.232	0.248	0.260	0.276																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	D II		0.140	0.148	0.156	0.164	0.172	0.180	0.188	0.196																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
掘削方法	岩区分		掘削断面積 (㎡)						摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
上下半同時併進工法	C I	下半	0.080	0.082	0.086	0.088	0.090	0.098																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	C II		0.080	0.082	0.086	0.088	0.090	0.098																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	D I		0.088	0.094	0.100	0.106	0.114	0.118																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	D II		0.090	0.100	0.106	0.116	0.122	0.128																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
掘削方法	岩区分		掘削断面積 (㎡)						摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
上下半同時併進工法	C I	下半	0.120	0.123	0.129	0.132	0.135	0.147																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	C II		0.120	0.123	0.129	0.132	0.135	0.147																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	D I		0.132	0.141	0.150	0.159	0.171	0.177																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	D II		0.135	0.150	0.159	0.174	0.183	0.192																																																																																																																																																																																																																																																																																																												

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工 (NATM) [機械掘削工法]

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																												
	<p>4-2 支保工 4-2-1 コンクリート吹付工 (1) 吹付工法 吹付工法は、湿式工法を標準とする。 (2) 吹付コンクリート量 掘削1m当り吹付コンクリート量は、次表を標準とする。 表4.16 吹付コンクリート</p> <p style="text-align: right; margin-right: 20px;">m<sup>3</sup>/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th> <th>45</th> <th>50</th> <th>55</th> <th>60</th> <th>65</th> <th>70</th> <th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">上下半同時併進工法</td> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td>3.25</td> <td>3.44</td> <td>3.62</td> <td>3.81</td> <td>3.99</td> <td>4.18</td> <td>4.36</td> <td>4.55</td> <td rowspan="12" style="vertical-align: middle;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td> <td></td> <td>10</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>25</td> <td>30</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td>40</td> <td>45</td> <td>50</td> <td>55</td> <td>60</td> <td>65</td> <td>70</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>3.25</td> <td>3.44</td> <td>3.62</td> <td>3.81</td> <td>3.99</td> <td>4.18</td> <td>4.36</td> <td>4.55</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td>4.45</td> <td>4.69</td> <td>4.94</td> <td>5.19</td> <td>5.44</td> <td>5.69</td> <td>5.94</td> <td>6.19</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td> <td></td> <td>10</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>25</td> <td>30</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td>5.62</td> <td>5.93</td> <td>6.25</td> <td>6.56</td> <td>6.88</td> <td>7.19</td> <td>7.51</td> <td>7.82</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td> <td></td> <td>10</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>25</td> <td>30</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.66</td> <td>0.87</td> <td>1.08</td> <td>1.29</td> <td>1.50</td> <td>1.71</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 設計吹付厚及びロス率 設計吹付厚及びロス率は、次表を標準とする。 表4.17 設計吹付厚及びロス率</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>加背名</th> <th>掘削区分</th> <th>設計吹付厚 (cm)</th> <th>余吹厚 (cm)</th> <th>はね返り率</th> <th>ロス率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">上半</td> <td>C I</td> <td>10</td> <td>5</td> <td>30%</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>10</td> <td>5</td> <td>30%</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>15</td> <td>5</td> <td>30%</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>20</td> <td>5</td> <td>30%</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">下半</td> <td>C I</td> <td>10</td> <td>5</td> <td>20%</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>10</td> <td>5</td> <td>20%</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>15</td> <td>5</td> <td>20%</td> <td>1.7</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>20</td> <td>5</td> <td>20%</td> <td>1.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ロス率には、材料ロス、はねかえり損失、余吹等によるロスを含む。 2. 坑口部、大断面等で標準と異なる場合のロス率については、次式によるものとする。 ロス率(K) = (設計吹付厚 + 余吹厚) / (設計吹付厚 × (1 - はね返り率))</p>	掘削方法	岩区分	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	上下半同時併進工法	C I	上半	3.25	3.44	3.62	3.81	3.99	4.18	4.36	4.55	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半			10	15	20	25	30	35	C II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75	下半	3.25	3.44	3.62	3.81	3.99	4.18	4.36	4.55	D I	上半	4.45	4.69	4.94	5.19	5.44	5.69	5.94	6.19	下半			10	15	20	25	30	35	D II	上半	5.62	5.93	6.25	6.56	6.88	7.19	7.51	7.82	下半			10	15	20	25	30	35					0.66	0.87	1.08	1.29	1.50	1.71	加背名	掘削区分	設計吹付厚 (cm)	余吹厚 (cm)	はね返り率	ロス率	上半	C I	10	5	30%	2.1	C II	10	5	30%	2.1	D I	15	5	30%	1.9	D II	20	5	30%	1.8	下半	C I	10	5	20%	1.9	C II	10	5	20%	1.9	D I	15	5	20%	1.7	D II	20	5	20%	1.6	}	現 行 通 り
掘削方法	岩区分			掘削断面積 (m <sup>2</sup> )									摘要																																																																																																																																																	
		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																					
上下半同時併進工法	C I	上半	3.25	3.44	3.62	3.81	3.99	4.18	4.36	4.55	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																			
		下半			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																				
	C II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																				
		下半	3.25	3.44	3.62	3.81	3.99	4.18	4.36	4.55																																																																																																																																																				
	D I	上半	4.45	4.69	4.94	5.19	5.44	5.69	5.94	6.19																																																																																																																																																				
		下半			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																				
	D II	上半	5.62	5.93	6.25	6.56	6.88	7.19	7.51	7.82																																																																																																																																																				
		下半			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																				
					0.66	0.87	1.08	1.29	1.50	1.71																																																																																																																																																				
	加背名	掘削区分	設計吹付厚 (cm)	余吹厚 (cm)	はね返り率	ロス率																																																																																																																																																								
	上半	C I	10	5	30%	2.1																																																																																																																																																								
		C II	10	5	30%	2.1																																																																																																																																																								
D I		15	5	30%	1.9																																																																																																																																																									
D II		20	5	30%	1.8																																																																																																																																																									
下半	C I	10	5	20%	1.9																																																																																																																																																									
	C II	10	5	20%	1.9																																																																																																																																																									
	D I	15	5	20%	1.7																																																																																																																																																									
	D II	20	5	20%	1.6																																																																																																																																																									

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工（NATM）〔機械掘削工法〕

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																																																										
	<p>(4) コンクリート吹付機の運転時間 掘削1m当りのコンクリート吹付機運転時間は、次表を標準とする。</p> <p>表4.18 コンクリート吹付機</p> <p>規格：トンネル工専用 排出ガス対策型 湿式ホイール型 吹付半径7m級 吐出量6~20m<sup>3</sup>/級</p> <p style="text-align: right;">週/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" data-bbox="376 443 1347 1010"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">上下半同時併進工法</td> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td>0.026</td><td>0.026</td><td>0.028</td><td>0.030</td><td>0.033</td><td>0.035</td><td>0.037</td><td>0.037</td> <td rowspan="12">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td>0.030</td><td>0.033</td><td>0.035</td><td>0.035</td><td>0.037</td><td>0.039</td><td>0.039</td><td>0.041</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td>0.044</td><td>0.044</td><td>0.048</td><td>0.048</td><td>0.052</td><td>0.052</td><td>0.054</td><td>0.057</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td>0.048</td><td>0.050</td><td>0.052</td><td>0.052</td><td>0.054</td><td>0.057</td><td>0.059</td><td>0.061</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td><td></td><td>0.035</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.044</td><td>0.046</td><td>0.048</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	掘削方法	岩区分	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	上下半同時併進工法	C I	上半	0.026	0.026	0.028	0.030	0.033	0.035	0.037	0.037	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半			10	15	20	25	30	35	C II	上半	0.030	0.033	0.035	0.035	0.037	0.039	0.039	0.041	下半			10	15	20	25	30	35	D I	上半	0.044	0.044	0.048	0.048	0.052	0.052	0.054	0.057	下半			10	15	20	25	30	35	D II	上半	0.048	0.050	0.052	0.052	0.054	0.057	0.059	0.061	下半			10	15	20	25	30	35					0.035	0.039	0.041	0.044	0.046	0.048		<p>(4) コンクリート吹付機の運転時間 掘削1m当りのコンクリート吹付機運転時間は、次表を標準とする。</p> <p>表4.18 コンクリート吹付機</p> <p>規格：トンネル工専用 排出ガス対策型 湿式吹付・吹付ポット一体型・エアコンプレッサ搭載・吹付範囲7m級 <del>吐出量6~20m<sup>3</sup>/級</del></p> <p style="text-align: right;">週/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" data-bbox="1665 443 2635 1010"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">上下半同時併進工法</td> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.041</td><td>0.044</td><td>0.048</td><td>0.048</td><td>0.050</td> <td rowspan="12">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td>0.032</td><td>0.038</td><td>0.040</td><td>0.042</td><td>0.044</td><td>0.048</td><td>0.048</td><td>0.050</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td>0.044</td><td>0.048</td><td>0.051</td><td>0.055</td><td>0.058</td><td>0.062</td><td>0.065</td><td>0.069</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td>0.035</td><td>0.037</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.047</td><td>0.049</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td><td></td><td>0.045</td><td>0.050</td><td>0.053</td><td>0.058</td><td>0.061</td><td>0.064</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	掘削方法	岩区分	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	上下半同時併進工法	C I	上半	0.035	0.036	0.037	0.041	0.044	0.048	0.048	0.050	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半			10	15	20	25	30	35	C II	上半	0.032	0.038	0.040	0.042	0.044	0.048	0.048	0.050	下半			10	15	20	25	30	35	D I	上半	0.044	0.048	0.051	0.055	0.058	0.062	0.065	0.069	下半			10	15	20	25	30	35	D II	上半	0.035	0.037	0.039	0.041	0.043	0.045	0.047	0.049	下半			10	15	20	25	30	35					0.045	0.050	0.053	0.058	0.061	0.064			
掘削方法	岩区分			掘削断面積 (m <sup>2</sup> )									摘要																																																																																																																																																																																																															
		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																			
上下半同時併進工法	C I	上半	0.026	0.026	0.028	0.030	0.033	0.035	0.037	0.037	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																	
		下半			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																		
	C II	上半	0.030	0.033	0.035	0.035	0.037	0.039	0.039	0.041																																																																																																																																																																																																																		
		下半			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																		
	D I	上半	0.044	0.044	0.048	0.048	0.052	0.052	0.054	0.057																																																																																																																																																																																																																		
		下半			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																		
	D II	上半	0.048	0.050	0.052	0.052	0.054	0.057	0.059	0.061																																																																																																																																																																																																																		
		下半			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																		
					0.035	0.039	0.041	0.044	0.046	0.048																																																																																																																																																																																																																		
	掘削方法	岩区分	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )									摘要																																																																																																																																																																																																																
			40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																		
	上下半同時併進工法	C I	上半	0.035	0.036	0.037	0.041	0.044	0.048	0.048		0.050	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																															
下半					10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																		
C II		上半	0.032	0.038	0.040	0.042	0.044	0.048	0.048	0.050																																																																																																																																																																																																																		
		下半			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																		
D I		上半	0.044	0.048	0.051	0.055	0.058	0.062	0.065	0.069																																																																																																																																																																																																																		
		下半			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																		
D II		上半	0.035	0.037	0.039	0.041	0.043	0.045	0.047	0.049																																																																																																																																																																																																																		
		下半			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																		
				0.045	0.050	0.053	0.058	0.061	0.064																																																																																																																																																																																																																			
		<p>(5) 吹付プラント設備の運転時間 掘削1m当りの吹付プラント設備運転時間は、次表を標準とする。</p> <p>表4.19 吹付プラント設備</p> <p>規格：定置式25m<sup>3</sup>/h</p> <p style="text-align: right;">週/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" data-bbox="376 1249 1347 1816"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">上下半同時併進工法</td> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td>0.039</td><td>0.039</td><td>0.044</td><td>0.044</td><td>0.048</td><td>0.048</td><td>0.052</td><td>0.052</td> <td rowspan="12">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td>0.052</td><td>0.054</td><td>0.059</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.065</td><td>0.067</td><td>0.070</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td>0.065</td><td>0.067</td><td>0.072</td><td>0.074</td><td>0.078</td><td>0.081</td><td>0.085</td><td>0.087</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td>0.067</td><td>0.072</td><td>0.074</td><td>0.076</td><td>0.078</td><td>0.081</td><td>0.085</td><td>0.087</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td><td></td><td>0.065</td><td>0.072</td><td>0.076</td><td>0.083</td><td>0.087</td><td>0.091</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	掘削方法	岩区分	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )									摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	上下半同時併進工法	C I	上半	0.039	0.039	0.044	0.044	0.048	0.048	0.052	0.052	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半			10	15	20	25	30	35	C II	上半	0.052	0.054	0.059	0.061	0.063	0.065	0.067	0.070	下半			10	15	20	25	30	35	D I	上半	0.065	0.067	0.072	0.074	0.078	0.081	0.085	0.087	下半			10	15	20	25	30	35	D II	上半	0.067	0.072	0.074	0.076	0.078	0.081	0.085	0.087	下半			10	15	20	25	30	35					0.065	0.072	0.076	0.083	0.087	0.091		<p>(5) 吹付プラント設備の運転時間 掘削1m当りの吹付プラント設備運転時間は、次表を標準とする。</p> <p>表4.19 吹付プラント設備</p> <p>規格：パッチ型・定置式25m<sup>3</sup>/h</p> <p style="text-align: right;">週/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" data-bbox="1665 1249 2635 1816"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">上下半同時併進工法</td> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.041</td><td>0.044</td><td>0.048</td><td>0.048</td><td>0.050</td> <td rowspan="12">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td>0.032</td><td>0.038</td><td>0.040</td><td>0.042</td><td>0.044</td><td>0.048</td><td>0.048</td><td>0.050</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td>0.044</td><td>0.048</td><td>0.051</td><td>0.055</td><td>0.058</td><td>0.062</td><td>0.065</td><td>0.069</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td>0.035</td><td>0.037</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.047</td><td>0.049</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td><td></td><td>0.045</td><td>0.050</td><td>0.053</td><td>0.058</td><td>0.061</td><td>0.064</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	掘削方法	岩区分	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	上下半同時併進工法	C I	上半	0.035	0.036	0.037	0.041	0.044	0.048	0.048	0.050	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半			10	15	20	25	30	35	C II	上半	0.032	0.038	0.040	0.042	0.044	0.048	0.048	0.050	下半			10	15	20	25	30	35	D I	上半	0.044	0.048	0.051	0.055	0.058	0.062	0.065	0.069	下半			10	15	20	25	30	35	D II	上半	0.035	0.037	0.039	0.041	0.043	0.045	0.047	0.049	下半			10	15	20	25	30	35					0.045	0.050	0.053	0.058	0.061	0.064	
掘削方法		岩区分			掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要																																																																																																																																																																																																													
			40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																		
上下半同時併進工法	C I	上半	0.039	0.039	0.044	0.044	0.048	0.048	0.052	0.052	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																	
		下半			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																		
	C II	上半	0.052	0.054	0.059	0.061	0.063	0.065	0.067	0.070																																																																																																																																																																																																																		
		下半			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																		
	D I	上半	0.065	0.067	0.072	0.074	0.078	0.081	0.085	0.087																																																																																																																																																																																																																		
		下半			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																		
	D II	上半	0.067	0.072	0.074	0.076	0.078	0.081	0.085	0.087																																																																																																																																																																																																																		
		下半			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																		
					0.065	0.072	0.076	0.083	0.087	0.091																																																																																																																																																																																																																		
	掘削方法	岩区分	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )									摘要																																																																																																																																																																																																																
			40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																		
	上下半同時併進工法	C I	上半	0.035	0.036	0.037	0.041	0.044	0.048	0.048		0.050	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																															
下半					10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																		
C II		上半	0.032	0.038	0.040	0.042	0.044	0.048	0.048	0.050																																																																																																																																																																																																																		
		下半			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																		
D I		上半	0.044	0.048	0.051	0.055	0.058	0.062	0.065	0.069																																																																																																																																																																																																																		
		下半			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																		
D II		上半	0.035	0.037	0.039	0.041	0.043	0.045	0.047	0.049																																																																																																																																																																																																																		
		下半			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																		
				0.045	0.050	0.053	0.058	0.061	0.064																																																																																																																																																																																																																			
		<p>(6) 粉塵抑制剤 粉塵抑制剤は必要に応じて、別途計上する。</p>	<p>現 行 通 り</p>																																																																																																																																																																																																																									

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工 (NATM) [機械掘削工法]

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																																		
	<p>(7) 集塵機</p> <p>① 吹付時の粉塵対策として、集塵機を使用することを標準とする。</p> <p>② 集塵機の機種を選定 集塵機は、作業環境を考慮し必要となる機種規格を選定する。</p> <p>③ 集塵機の運転時間 掘削1m当りの集塵機運転時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.20 集塵機装置</p> <p>規格：○○○式、定格風量○○○m<sup>3</sup>/min級</p> <p style="text-align: right;">週/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">上下半同時併進工法</td> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td>0.048</td><td>0.052</td><td>0.057</td><td>0.061</td><td>0.065</td><td>0.067</td><td>0.072</td><td>0.076</td> <td rowspan="12">必要な断面積を計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>0.052</td><td>0.057</td><td>0.059</td><td>0.061</td><td>0.065</td><td>0.067</td><td>0.072</td><td>0.074</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>0.065</td><td>0.070</td><td>0.072</td><td>0.076</td><td>0.078</td><td>0.083</td><td>0.085</td><td>0.089</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>0.070</td><td>0.072</td><td>0.074</td><td>0.076</td><td>0.081</td><td>0.083</td><td>0.085</td><td>0.087</td> </tr> </tbody> </table>	掘削方法	岩区分	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	上下半同時併進工法	C I	上半	0.048	0.052	0.057	0.061	0.065	0.067	0.072	0.076	必要な断面積を計上する。	下半			10	15	20	25	30	35	C II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75	下半	0.052	0.057	0.059	0.061	0.065	0.067	0.072	0.074	D I	上半	40	45	50	55	60	65	70	75	下半	0.065	0.070	0.072	0.076	0.078	0.083	0.085	0.089	D II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75	下半	0.070	0.072	0.074	0.076	0.081	0.083	0.085	0.087	<p>(7) 集塵機</p> <p>① 吹付時の粉塵対策として、集塵機を使用することを標準とする。</p> <p>② 集塵機の機種を選定 集塵機は、作業環境を考慮し必要となる機種規格を選定する。</p> <p>③ 集塵機の運転時間 掘削1m当りの集塵機運転時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.20 集塵機装置</p> <p>規格：○○○式、定格風量○○○m<sup>3</sup>/min級</p> <p style="text-align: right;">週/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">上下半同時併進工法</td> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.041</td><td>0.044</td><td>0.048</td><td>0.048</td><td>0.050</td> <td rowspan="12">必要な断面積を計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>0.032</td><td>0.038</td><td>0.040</td><td>0.042</td><td>0.044</td><td>0.048</td><td>0.048</td><td>0.050</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>0.044</td><td>0.048</td><td>0.051</td><td>0.055</td><td>0.058</td><td>0.062</td><td>0.065</td><td>0.069</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>0.035</td><td>0.037</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.047</td><td>0.049</td> </tr> </tbody> </table>	掘削方法	岩区分	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	上下半同時併進工法	C I	上半	0.035	0.036	0.037	0.041	0.044	0.048	0.048	0.050	必要な断面積を計上する。	下半			10	15	20	25	30	35	C II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75	下半	0.032	0.038	0.040	0.042	0.044	0.048	0.048	0.050	D I	上半	40	45	50	55	60	65	70	75	下半	0.044	0.048	0.051	0.055	0.058	0.062	0.065	0.069	D II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75	下半	0.035	0.037	0.039	0.041	0.043	0.045	0.047	0.049
掘削方法	岩区分			掘削断面積 (m <sup>2</sup> )									摘要																																																																																																																																																																																							
		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																											
上下半同時併進工法	C I	上半	0.048	0.052	0.057	0.061	0.065	0.067	0.072	0.076	必要な断面積を計上する。																																																																																																																																																																																									
		下半			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																										
	C II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																										
		下半	0.052	0.057	0.059	0.061	0.065	0.067	0.072	0.074																																																																																																																																																																																										
	D I	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																										
		下半	0.065	0.070	0.072	0.076	0.078	0.083	0.085	0.089																																																																																																																																																																																										
	D II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																										
		下半	0.070	0.072	0.074	0.076	0.081	0.083	0.085	0.087																																																																																																																																																																																										
	掘削方法	岩区分	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )									摘要																																																																																																																																																																																								
			40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																										
	上下半同時併進工法	C I	上半	0.035	0.036	0.037	0.041	0.044	0.048	0.048		0.050	必要な断面積を計上する。																																																																																																																																																																																							
			下半			10	15	20	25	30		35																																																																																																																																																																																								
C II		上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																										
		下半	0.032	0.038	0.040	0.042	0.044	0.048	0.048	0.050																																																																																																																																																																																										
D I		上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																										
		下半	0.044	0.048	0.051	0.055	0.058	0.062	0.065	0.069																																																																																																																																																																																										
D II		上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																										
		下半	0.035	0.037	0.039	0.041	0.043	0.045	0.047	0.049																																																																																																																																																																																										
		<p>4-2-2 ロックボルト工</p> <p>(1) ロックボルトの使用区分</p> <p>ロックボルトの使用区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.21 ロックボルトの使用区分</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>掘削区分</th> <th>ロックボルトの長さ×周方向間隔×延長方向間隔</th> <th>材 質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>3.0×1.5×1.5</td> <td>異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN(12t)以上)</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>3.0×1.5×1.2</td> <td>ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN(18t)以上)</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>4.0×1.2×1.0</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>4.0×1.2×1.0以下</td> <td>〃</td> </tr> </tbody> </table>	掘削区分	ロックボルトの長さ×周方向間隔×延長方向間隔	材 質	C I	3.0×1.5×1.5	異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN(12t)以上)	C II	3.0×1.5×1.2	ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN(18t)以上)	D I		4.0×1.2×1.0	〃	D II	4.0×1.2×1.0以下	〃	<p>現 行 通 り</p>																																																																																																																																																																																	
掘削区分		ロックボルトの長さ×周方向間隔×延長方向間隔	材 質																																																																																																																																																																																																	
C I		3.0×1.5×1.5	異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN(12t)以上)																																																																																																																																																																																																	
C II		3.0×1.5×1.2	ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN(18t)以上)																																																																																																																																																																																																	
D I	4.0×1.2×1.0	〃																																																																																																																																																																																																		
D II	4.0×1.2×1.0以下	〃																																																																																																																																																																																																		

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工 (NATM) [機械掘削工法]

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	<p>(2) ドリルジャンボの運転時間 ドリルジャンボ運転時間は、次表を標準とする。</p> <p>表4.22 ドリルジャンボ</p> <p>規格：トンネル工事用 排出ガス対策型 ホイール式 2ブーム, ドリフタ質量150kg級</p> <p style="text-align: right;">週/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" data-bbox="371 445 1347 1010"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">上下半同時併進工法</td> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td>0.028</td><td>0.030</td><td>0.033</td><td>0.035</td><td>0.037</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.044</td> <td rowspan="12">必要な断面積を上下半各々に計上する</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td><td></td><td>0.026</td><td>0.026</td><td>0.030</td><td>0.030</td><td>0.033</td><td>0.035</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.041</td><td>0.044</td><td>0.046</td><td>0.048</td><td>0.048</td><td>0.054</td><td>0.054</td><td>0.057</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td><td></td><td>0.028</td><td>0.028</td><td>0.030</td><td>0.033</td><td>0.033</td><td>0.035</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.078</td><td>0.078</td><td>0.081</td><td>0.083</td><td>0.087</td><td>0.089</td><td>0.094</td><td>0.098</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td><td></td><td>0.037</td><td>0.037</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.044</td><td>0.046</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.074</td><td>0.081</td><td>0.083</td><td>0.085</td><td>0.087</td><td>0.089</td><td>0.094</td><td>0.098</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td><td></td><td>0.037</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.046</td><td>0.048</td><td>0.050</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) ロックボルトの使用数量 ロックボルトは、ドライモルタルを含むものとし、その使用量は次表を標準とする。</p> <p>表4.23 ロックボルト</p> <p>規格：耐力117.7KN以上(12t)付属品含む L = 3 m</p> <p style="text-align: right;">本/(トンネル延長) 1 m当り</p> <table border="1" data-bbox="371 1249 1347 1415"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">上下半同時併進工法</td> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td>7.30</td><td>7.30</td><td>8.00</td><td>8.70</td><td>8.70</td><td>9.33</td><td>9.33</td><td>10.00</td> <td rowspan="2">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td><td></td><td>1.30</td><td>1.30</td><td>2.67</td><td>2.67</td><td>2.67</td><td>4.00</td> </tr> </tbody> </table> <p>表4.24 ロックボルト</p> <p>規格：耐力176.5KN以上(18t)付属品含む L = 3 m</p> <p style="text-align: right;">本/(トンネル延長) 1 m当り</p> <table border="1" data-bbox="371 1562 1347 1728"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">上下半同時併進工法</td> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td>8.33</td><td>8.33</td><td>9.17</td><td>10.00</td><td>10.00</td><td>11.67</td><td>11.67</td><td>11.67</td> <td rowspan="2">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td><td></td><td>1.67</td><td>1.67</td><td>1.67</td><td>3.33</td><td>3.33</td><td>3.33</td> </tr> </tbody> </table>	掘削方法	岩区分	掘削断面積 (㎡)								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	上下半同時併進工法	C I	上半	0.028	0.030	0.033	0.035	0.037	0.039	0.041	0.044	必要な断面積を上下半各々に計上する	下半			10	15	20	25	30	35				0.026	0.026	0.030	0.030	0.033	0.035	C II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75		0.041	0.044	0.046	0.048	0.048	0.054	0.054	0.057				10	15	20	25	30	35				0.028	0.028	0.030	0.033	0.033	0.035	D I	上半	40	45	50	55	60	65	70	75		0.078	0.078	0.081	0.083	0.087	0.089	0.094	0.098				10	15	20	25	30	35				0.037	0.037	0.039	0.041	0.044	0.046	D II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75		0.074	0.081	0.083	0.085	0.087	0.089	0.094	0.098				10	15	20	25	30	35				0.037	0.039	0.041	0.046	0.048	0.050	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	上下半同時併進工法	C I	上半	7.30	7.30	8.00	8.70	8.70	9.33	9.33	10.00	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半			10	15	20	25	30	35					1.30	1.30	2.67	2.67	2.67	4.00	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	上下半同時併進工法	C II	上半	8.33	8.33	9.17	10.00	10.00	11.67	11.67	11.67	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半			10	15	20	25	30	35					1.67	1.67	1.67	3.33	3.33	3.33	<p>(2) ドリルジャンボの運転時間 ドリルジャンボ運転時間は、次表を標準とする。</p> <p>表4.22 ドリルジャンボ</p> <p>規格：トンネル工事用 排出ガス対策型 ホイール式 2ブーム, <b>2バケット</b> ドリフタ質量150kg級</p> <p style="text-align: right;">週/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" data-bbox="1662 445 2638 1010"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">上下半同時併進工法</td> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.041</td><td>0.044</td><td>0.048</td><td>0.048</td><td>0.050</td> <td rowspan="12">必要な断面積を上下半各々に計上する</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td><td></td><td>0.040</td><td>0.041</td><td>0.043</td><td>0.044</td><td>0.045</td><td>0.049</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.032</td><td>0.038</td><td>0.040</td><td>0.042</td><td>0.044</td><td>0.048</td><td>0.048</td><td>0.050</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td><td></td><td>0.040</td><td>0.041</td><td>0.043</td><td>0.044</td><td>0.045</td><td>0.049</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.044</td><td>0.048</td><td>0.051</td><td>0.055</td><td>0.058</td><td>0.062</td><td>0.065</td><td>0.069</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td><td></td><td>0.044</td><td>0.047</td><td>0.050</td><td>0.053</td><td>0.057</td><td>0.059</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.035</td><td>0.037</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.047</td><td>0.049</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td><td></td><td>0.045</td><td>0.050</td><td>0.053</td><td>0.058</td><td>0.061</td><td>0.06</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">現 行 通 り</p>	掘削方法	岩区分	掘削断面積 (㎡)								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	上下半同時併進工法	C I	上半	0.035	0.036	0.037	0.041	0.044	0.048	0.048	0.050	必要な断面積を上下半各々に計上する	下半			10	15	20	25	30	35				0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.049	C II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75		0.032	0.038	0.040	0.042	0.044	0.048	0.048	0.050				10	15	20	25	30	35				0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.049	D I	上半	40	45	50	55	60	65	70	75		0.044	0.048	0.051	0.055	0.058	0.062	0.065	0.069				10	15	20	25	30	35				0.044	0.047	0.050	0.053	0.057	0.059	D II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75		0.035	0.037	0.039	0.041	0.043	0.045	0.047	0.049				10	15	20	25	30	35				0.045	0.050	0.053	0.058	0.061	0.06
掘削方法	岩区分			掘削断面積 (㎡)									摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
上下半同時併進工法	C I	上半	0.028	0.030	0.033	0.035	0.037	0.039	0.041	0.044	必要な断面積を上下半各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		下半			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
				0.026	0.026	0.030	0.030	0.033	0.035																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	C II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
			0.041	0.044	0.046	0.048	0.048	0.054	0.054	0.057																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
				10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				0.028	0.028	0.030	0.033	0.033	0.035																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	D I	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
			0.078	0.078	0.081	0.083	0.087	0.089	0.094	0.098																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
				10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				0.037	0.037	0.039	0.041	0.044	0.046																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	D II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		0.074	0.081	0.083	0.085	0.087	0.089	0.094	0.098																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			0.037	0.039	0.041	0.046	0.048	0.050																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
掘削方法	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)								摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
上下半同時併進工法	C I	上半	7.30	7.30	8.00	8.70	8.70	9.33	9.33	10.00	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		下半			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
				1.30	1.30	2.67	2.67	2.67	4.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
掘削方法	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)								摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
上下半同時併進工法	C II	上半	8.33	8.33	9.17	10.00	10.00	11.67	11.67	11.67	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		下半			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
				1.67	1.67	1.67	3.33	3.33	3.33																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
掘削方法	岩区分	掘削断面積 (㎡)								摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
上下半同時併進工法	C I	上半	0.035	0.036	0.037	0.041	0.044	0.048	0.048	0.050	必要な断面積を上下半各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		下半			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
				0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.049																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	C II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
			0.032	0.038	0.040	0.042	0.044	0.048	0.048	0.050																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
				10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				0.040	0.041	0.043	0.044	0.045	0.049																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	D I	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
			0.044	0.048	0.051	0.055	0.058	0.062	0.065	0.069																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
				10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				0.044	0.047	0.050	0.053	0.057	0.059																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	D II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		0.035	0.037	0.039	0.041	0.043	0.045	0.047	0.049																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			0.045	0.050	0.053	0.058	0.061	0.06																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工（NATM）〔機械掘削工法〕

工種名	現 行	改 定																																																																																																											
	<p style="text-align: center;">表4.25 ロックボルト</p> <p>規格：耐力176.5KN以上(18t)付属品含むL=4m 本/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">上下半同時併進工法</td> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td>14.00</td><td>14.00</td><td>14.00</td><td>15.00</td><td>15.00</td><td>16.00</td><td>17.00</td><td>19.00</td> <td rowspan="6">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <td rowspan="2">上半</td> <td></td><td></td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) ロックボルト工のモルタル材料及び使用量 ロックボルト工のモルタル材料はドライモルタルを標準とし、使用量は次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.26 ロックボルト工のモルタル材料使用量 (100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>使 用 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>モルタル</td> <td>ドライモルタル</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>0.22</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ロスを含む。</p> <p>(5) 注入急結剤 注入急結剤（無収縮混和剤）の使用は、湧水がある場合、1本/孔を標準とする。 ただし、現場条件によっては、別途考慮することができる。</p> <p>4-2-3 鋼製支保工</p> <p>(1) 鋼製支保工の使用材料 鋼製支保工の使用材料は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.27 鋼製支保工の使用材料</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>掘削区分 名 称</th> <th>C II @1.2m</th> <th>D I @1.0m</th> <th>D II @1.0m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H 形 鋼 ( 上 半 )</td> <td>H-125×125×6.5×9 n=2</td> <td>H-125×125×6.5×9 n=2</td> <td>H-150×150×7×10 n=2</td> </tr> <tr> <td>継 手 板 ( 天 端 )</td> <td>PL-155×180×9 n=2</td> <td>PL-155×180×9 n=2</td> <td>PL-180×180×9 n=2</td> </tr> <tr> <td>継 手 板</td> <td>-</td> <td>PL-155×180×9 n=4</td> <td>PL-180×180×9 n=4</td> </tr> <tr> <td>H 形 鋼 ( 下 半 )</td> <td>-</td> <td>H-125×125×6.5×9 n=2</td> <td>H-150×150×7×10 n=2</td> </tr> <tr> <td>底 板</td> <td>PL-230×180×16 n=2</td> <td>PL-230×230×16 n=2</td> <td>PL-250×250×16 n=2</td> </tr> </tbody> </table>	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	上下半同時併進工法	D I	上半	14.00	14.00	14.00	15.00	15.00	16.00	17.00	19.00	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半			10	15	20	25	30	35	D II	上半			4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	40	45	50	55	60	65	70	75	下半			10	15	20	25	30	35	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	名 称	規 格	単 位	使 用 量	モルタル	ドライモルタル	m <sup>3</sup>	0.22	掘削区分 名 称	C II @1.2m	D I @1.0m	D II @1.0m	H 形 鋼 ( 上 半 )	H-125×125×6.5×9 n=2	H-125×125×6.5×9 n=2	H-150×150×7×10 n=2	継 手 板 ( 天 端 )	PL-155×180×9 n=2	PL-155×180×9 n=2	PL-180×180×9 n=2	継 手 板	-	PL-155×180×9 n=4	PL-180×180×9 n=4	H 形 鋼 ( 下 半 )	-	H-125×125×6.5×9 n=2	H-150×150×7×10 n=2	底 板	PL-230×180×16 n=2	PL-230×230×16 n=2	PL-250×250×16 n=2	現 行 通 り
掘削方法	岩区分			設計掘削断面積 (㎡)									摘要																																																																																																
		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																				
上下半同時併進工法	D I	上半	14.00	14.00	14.00	15.00	15.00	16.00	17.00	19.00	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																		
		下半			10	15	20	25	30	35																																																																																																			
	D II	上半			4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00																																																																																																			
			40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																			
		下半			10	15	20	25	30	35																																																																																																			
			4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	使 用 量																																																																																																										
モルタル	ドライモルタル	m <sup>3</sup>	0.22																																																																																																										
掘削区分 名 称	C II @1.2m	D I @1.0m	D II @1.0m																																																																																																										
H 形 鋼 ( 上 半 )	H-125×125×6.5×9 n=2	H-125×125×6.5×9 n=2	H-150×150×7×10 n=2																																																																																																										
継 手 板 ( 天 端 )	PL-155×180×9 n=2	PL-155×180×9 n=2	PL-180×180×9 n=2																																																																																																										
継 手 板	-	PL-155×180×9 n=4	PL-180×180×9 n=4																																																																																																										
H 形 鋼 ( 下 半 )	-	H-125×125×6.5×9 n=2	H-150×150×7×10 n=2																																																																																																										
底 板	PL-230×180×16 n=2	PL-230×230×16 n=2	PL-250×250×16 n=2																																																																																																										

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工（NATM）〔機械掘削工法〕

工種名	現 行	改 定																																																																																																													
	<p>(2) 鋼製支保工の使用量は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.28 H形鋼支保工</p> <p>規格：S S 400 H-125</p> <p style="text-align: right;">t/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th> <th>45</th> <th>50</th> <th>55</th> <th>60</th> <th>65</th> <th>70</th> <th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">上下半同時併進工法</td> <td>C II</td> <td>0.307</td> <td>0.324</td> <td>0.341</td> <td>0.358</td> <td>0.375</td> <td>0.392</td> <td>0.409</td> <td>0.426</td> <td rowspan="4">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td>0.365</td> <td>0.386</td> <td>0.406</td> <td>0.427</td> <td>0.447</td> <td>0.468</td> <td>0.488</td> <td>0.509</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td> <td></td> <td>10</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>25</td> <td>30</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>0.046</td> <td>0.061</td> <td>0.077</td> <td>0.092</td> <td>0.108</td> <td>0.123</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表4.29 H形鋼支保工</p> <p>規格：S S 400 H-150</p> <p style="text-align: right;">t/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th> <th>45</th> <th>50</th> <th>55</th> <th>60</th> <th>65</th> <th>70</th> <th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">上下半同時併進工法</td> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td>0.481</td> <td>0.509</td> <td>0.537</td> <td>0.565</td> <td>0.593</td> <td>0.621</td> <td>0.649</td> <td>0.677</td> <td rowspan="3">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td> <td></td> <td>10</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>25</td> <td>30</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>0.081</td> <td>0.103</td> <td>0.126</td> <td>0.148</td> <td>0.171</td> <td>0.193</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>4-3 補助工法 補助工法については、別途考慮。</p> <p>4-4 インバート工 インバート工については「①-1 トンネル工（NATM）〔発破工法〕 4.施工歩掛 4-4 インバート工」による。</p>	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	上下半同時併進工法	C II	0.307	0.324	0.341	0.358	0.375	0.392	0.409	0.426	必要な断面積を上下半各々に計上する。	D I	上半	0.365	0.386	0.406	0.427	0.447	0.468	0.488	0.509	下半			10	15	20	25	30	35			0.046	0.061	0.077	0.092	0.108	0.123			掘削方法	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	上下半同時併進工法	D II	上半	0.481	0.509	0.537	0.565	0.593	0.621	0.649	0.677	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半			10	15	20	25	30	35			0.081	0.103	0.126	0.148	0.171	0.193			<p>現 行 通 り</p>
掘削方法	岩区分			設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )									摘要																																																																																																		
		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																						
上下半同時併進工法	C II	0.307	0.324	0.341	0.358	0.375	0.392	0.409	0.426	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																					
	D I	上半	0.365	0.386	0.406	0.427	0.447	0.468	0.488		0.509																																																																																																				
		下半			10	15	20	25	30		35																																																																																																				
			0.046	0.061	0.077	0.092	0.108	0.123																																																																																																							
掘削方法	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )								摘要																																																																																																					
		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																						
上下半同時併進工法	D II	上半	0.481	0.509	0.537	0.565	0.593	0.621	0.649	0.677	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																				
		下半			10	15	20	25	30	35																																																																																																					
			0.081	0.103	0.126	0.148	0.171	0.193																																																																																																							

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工（NATM）〔機械掘削工法〕

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																																																																																																								
	<p>4-5 覆工工 (1) 防水工施工歩掛 防水工の施工歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.30 防水工施工歩掛 (10m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>職 種</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>人</td> <td>0.06</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>〃</td> <td>0.17</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>〃</td> <td>0.12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は、裏面排水設置労務を含む。ただし、裏面排水材料は別途計上する。</p> <p>(2) 覆工，防水工機械の機種を選定および機械歩掛 覆工，防水機械の機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.31 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 種</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防水作業台車</td> <td>長さ4.5m</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>スライドセントル</td> <td>L=10.5m</td> <td>基</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>黒煙浄化装置付 配管式圧送能力90~100m<sup>3</sup>/h</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. スライドセントルは、線形及び現場条件等により標準外になる場合は、別途考慮するものとする。 2. コンクリートポンプ車の作業能力は、17m<sup>3</sup>/hとする。</p> <p style="text-align: center;">表4.32 コンクリートポンプ車</p> <p>規格：黒煙浄化装置付 配管式圧送能力90~100m<sup>3</sup>/h</p> <p style="text-align: right;">週/(トンネル延長)10m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">上下半同時併進工法</td> <td>C I</td> <td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表4.33 スライドセントル</p> <p>規格：L=10.5m</p> <p style="text-align: right;">m/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">上下半同時併進工法</td> <td>C I</td> <td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td> </tr> </tbody> </table>	職 種	単 位	数 量	トンネル世話役	人	0.06	トンネル特殊工	〃	0.17	トンネル作業員	〃	0.12	機 種	規 格	単 位	数 量	防水作業台車	長さ4.5m	台	1	スライドセントル	L=10.5m	基	1	コンクリートポンプ車	黒煙浄化装置付 配管式圧送能力90~100m <sup>3</sup> /h	台	1	掘削方法	岩区分	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	上下半同時併進工法	C I	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065		C II	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	D I	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	D II	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	掘削方法	岩区分	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	上下半同時併進工法	C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	<p>4-5 覆工工 (1) 防水工施工歩掛 防水工の施工歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.30 防水工施工歩掛 (10m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>職 種</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>人</td> <td>0.08</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>〃</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>〃</td> <td>0.08</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は、裏面排水設置労務を含む。ただし、裏面排水材料は別途計上する。</p> <p>(2) 覆工，防水工機械の機種を選定および機械歩掛 覆工，防水機械の機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.31 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 種</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防水作業台車</td> <td>長さ6.0m</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>スライドセントル</td> <td>L=10.5m</td> <td>基</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>(トンネル工事対応) 配管式圧送能力90~100m<sup>3</sup>/h</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. スライドセントルは、線形及び現場条件等により標準外になる場合は、別途考慮するものとする。 2. コンクリートポンプ車の作業能力は、17m<sup>3</sup>/hとする。</p> <p style="text-align: center;">表4.32 コンクリートポンプ車</p> <p>規格：(トンネル工事対応) 配管式圧送能力90~100m<sup>3</sup>/h</p> <p style="text-align: right;">週/(トンネル延長)10m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">上下半同時併進工法</td> <td>C I</td> <td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td><td>0.065</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">現 行 通 り</p>	職 種	単 位	数 量	トンネル世話役	人	0.08	トンネル特殊工	〃	0.15	トンネル作業員	〃	0.08	機 種	規 格	単 位	数 量	防水作業台車	長さ6.0m	台	1	スライドセントル	L=10.5m	基	1	コンクリートポンプ車	(トンネル工事対応) 配管式圧送能力90~100m <sup>3</sup> /h	台	1	掘削方法	岩区分	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	上下半同時併進工法	C I	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065		C II	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	D I	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	D II	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065
職 種	単 位	数 量																																																																																																																																																																																																																																																																								
トンネル世話役	人	0.06																																																																																																																																																																																																																																																																								
トンネル特殊工	〃	0.17																																																																																																																																																																																																																																																																								
トンネル作業員	〃	0.12																																																																																																																																																																																																																																																																								
機 種	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																																																																																																																																							
防水作業台車	長さ4.5m	台	1																																																																																																																																																																																																																																																																							
スライドセントル	L=10.5m	基	1																																																																																																																																																																																																																																																																							
コンクリートポンプ車	黒煙浄化装置付 配管式圧送能力90~100m <sup>3</sup> /h	台	1																																																																																																																																																																																																																																																																							
掘削方法	岩区分	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要																																																																																																																																																																																																																																																														
		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																															
上下半同時併進工法	C I	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065																																																																																																																																																																																																																																																														
	C II	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065																																																																																																																																																																																																																																																															
	D I	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065																																																																																																																																																																																																																																																															
	D II	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065																																																																																																																																																																																																																																																															
掘削方法	岩区分	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要																																																																																																																																																																																																																																																														
		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																															
上下半同時併進工法	C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																																																															
	C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																																																															
	D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																																																															
	D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																																																															
職 種	単 位	数 量																																																																																																																																																																																																																																																																								
トンネル世話役	人	0.08																																																																																																																																																																																																																																																																								
トンネル特殊工	〃	0.15																																																																																																																																																																																																																																																																								
トンネル作業員	〃	0.08																																																																																																																																																																																																																																																																								
機 種	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																																																																																																																																							
防水作業台車	長さ6.0m	台	1																																																																																																																																																																																																																																																																							
スライドセントル	L=10.5m	基	1																																																																																																																																																																																																																																																																							
コンクリートポンプ車	(トンネル工事対応) 配管式圧送能力90~100m <sup>3</sup> /h	台	1																																																																																																																																																																																																																																																																							
掘削方法	岩区分	掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要																																																																																																																																																																																																																																																														
		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																															
上下半同時併進工法	C I	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065																																																																																																																																																																																																																																																															
	C II	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065																																																																																																																																																																																																																																																															
	D I	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065																																																																																																																																																																																																																																																															
	D II	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065	0.065																																																																																																																																																																																																																																																															

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工（NATM）〔機械掘削工法〕

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	<p style="text-align: center;">表4.34 防水作業台車</p> <p>規格：長さ4.5m</p> <p style="text-align: right;">m/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">上下半同時併進工法</td> <td>C I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td> </tr> <tr> <td>C II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td> </tr> <tr> <td>D I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td> </tr> <tr> <td>D II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 材料等歩掛</p> <p>① 防水シート 防水シートの使用量は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.35 防水シート</p> <p style="text-align: right;">㎡/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">上下半同時併進工法</td> <td>C I</td><td>18.01</td><td>18.80</td><td>19.59</td><td>20.38</td><td>21.17</td><td>21.95</td><td>22.74</td><td>23.53</td><td>24.32</td><td>25.11</td><td></td> </tr> <tr> <td>C II</td><td>18.01</td><td>18.80</td><td>19.59</td><td>20.38</td><td>21.17</td><td>21.95</td><td>22.74</td><td>23.53</td><td>24.32</td><td>25.11</td><td></td> </tr> <tr> <td>D I</td><td>18.11</td><td>18.83</td><td>19.56</td><td>20.29</td><td>21.02</td><td>21.75</td><td>22.48</td><td>23.21</td><td>23.94</td><td>24.67</td><td></td> </tr> <tr> <td>D II</td><td>18.22</td><td>18.98</td><td>19.74</td><td>20.49</td><td>21.25</td><td>22.01</td><td>22.77</td><td>23.53</td><td>24.29</td><td>25.04</td><td></td> </tr> </tbody> </table> <p>② 覆工コンクリート 覆工コンクリートの使用量は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.36 生コンクリート(余巻を含む)</p> <p style="text-align: right;">m³/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">上下半同時併進工法</td> <td>C I</td><td>6.71</td><td>7.00</td><td>7.30</td><td>7.59</td><td>7.89</td><td>8.18</td><td>8.47</td><td>8.77</td><td>9.06</td><td>9.35</td><td></td> </tr> <tr> <td>C II</td><td>6.71</td><td>7.00</td><td>7.30</td><td>7.59</td><td>7.89</td><td>8.18</td><td>8.47</td><td>8.77</td><td>9.06</td><td>9.35</td><td></td> </tr> <tr> <td>D I</td><td>6.75</td><td>7.02</td><td>7.29</td><td>7.56</td><td>7.83</td><td>8.10</td><td>8.38</td><td>8.65</td><td>8.92</td><td>9.19</td><td></td> </tr> <tr> <td>D II</td><td>6.79</td><td>7.07</td><td>7.35</td><td>7.63</td><td>7.92</td><td>8.20</td><td>8.48</td><td>8.77</td><td>9.05</td><td>9.33</td><td></td> </tr> </tbody> </table> <p>③ 諸雑費</p> <p>1) 機械の諸雑費 諸雑費は、パイプレータの損料および燃料費であり、機械損料および運転の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.37 (覆工+防水) 諸雑費 (その他機械)</p> <p style="text-align: right;">%/ (トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">上下半同時併進工法</td> <td>C I</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td> </tr> <tr> <td>C II</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td> </tr> <tr> <td>D I</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td> </tr> <tr> <td>D II</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td> </tr> </tbody> </table>	掘削方法	岩区分	掘削断面積 (㎡)										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	上下半同時併進工法	C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		掘削方法	岩区分	掘削断面積 (㎡)										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	上下半同時併進工法	C I	18.01	18.80	19.59	20.38	21.17	21.95	22.74	23.53	24.32	25.11		C II	18.01	18.80	19.59	20.38	21.17	21.95	22.74	23.53	24.32	25.11		D I	18.11	18.83	19.56	20.29	21.02	21.75	22.48	23.21	23.94	24.67		D II	18.22	18.98	19.74	20.49	21.25	22.01	22.77	23.53	24.29	25.04		掘削方法	岩区分	掘削断面積 (㎡)										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	上下半同時併進工法	C I	6.71	7.00	7.30	7.59	7.89	8.18	8.47	8.77	9.06	9.35		C II	6.71	7.00	7.30	7.59	7.89	8.18	8.47	8.77	9.06	9.35		D I	6.75	7.02	7.29	7.56	7.83	8.10	8.38	8.65	8.92	9.19		D II	6.79	7.07	7.35	7.63	7.92	8.20	8.48	8.77	9.05	9.33		掘削方法	岩区分	掘削断面積 (㎡)										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	上下半同時併進工法	C I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		C II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		D I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		D II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		<p style="text-align: center;">表4.34 防水作業台車</p> <p>規格：長さ6.0m</p> <p style="text-align: right;">m/(トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">上下半同時併進工法</td> <td>C I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td> </tr> <tr> <td>C II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td> </tr> <tr> <td>D I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td> </tr> <tr> <td>D II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center; margin-top: 100px;">現 行 通 り</p>	掘削方法	岩区分	掘削断面積 (㎡)										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	上下半同時併進工法	C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
掘削方法	岩区分			掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
上下半同時併進工法	C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
掘削方法	岩区分	掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
上下半同時併進工法	C I	18.01	18.80	19.59	20.38	21.17	21.95	22.74	23.53	24.32	25.11																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	C II	18.01	18.80	19.59	20.38	21.17	21.95	22.74	23.53	24.32	25.11																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	D I	18.11	18.83	19.56	20.29	21.02	21.75	22.48	23.21	23.94	24.67																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	D II	18.22	18.98	19.74	20.49	21.25	22.01	22.77	23.53	24.29	25.04																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
掘削方法	岩区分	掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
上下半同時併進工法	C I	6.71	7.00	7.30	7.59	7.89	8.18	8.47	8.77	9.06	9.35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	C II	6.71	7.00	7.30	7.59	7.89	8.18	8.47	8.77	9.06	9.35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	D I	6.75	7.02	7.29	7.56	7.83	8.10	8.38	8.65	8.92	9.19																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	D II	6.79	7.07	7.35	7.63	7.92	8.20	8.48	8.77	9.05	9.33																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
掘削方法	岩区分	掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
上下半同時併進工法	C I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	C II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	D I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	D II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
掘削方法	岩区分	掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
上下半同時併進工法	C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工（NATM）〔機械掘削工法〕

工種名	現 行	改 定																																																																																																																								
	<p>2) 材料の諸雑費 諸雑費は、防水シート設置器具の損料および妻板、土台、はく離剤等の費用であり、材料費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.38 (覆工+防水) 諸雑費 (その他材料)</p> <p style="text-align: right;">%/ (トンネル延長) 1m 当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">上下半同時併進工法</td> <td>C I</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td> </tr> <tr> <td>C II</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td> </tr> <tr> <td>D I</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td> </tr> <tr> <td>D II</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 型枠工歩掛 型枠の移動・据付・脱型作業の編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.39 型枠の移動・据付・脱型作業の編成人員</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>職 種</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>人</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>〃</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>〃</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 移動用レール及び枕木の移動、据付も含む。 2. 移動用レール及び枕木の損料は、スライドセントル損料に含まれている。</p> <p>(5) 覆工コンクリート打設歩掛 覆工コンクリート打設時の編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.40 覆工コンクリート打設作業の編成人員</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>職 種</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>人</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>〃</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>〃</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>	掘削方法	岩区分	掘削断面積 (㎡)										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	上下半同時併進工法	C I	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	C II	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	D I	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	D II	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	職 種	単 位	数 量	トンネル世話役	人	1	トンネル特殊工	〃	6	トンネル作業員	〃	2	職 種	単 位	数 量	トンネル世話役	人	1	トンネル特殊工	〃	6	トンネル作業員	〃	2	<p style="text-align: center; font-size: 2em;">}</p> <p style="text-align: center;">現 行 通 り</p> <p>(4) 型枠工歩掛 型枠の移動・据付・脱型作業の施工歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.39 型枠の移動・据付・脱型作業 施工歩掛 (トンネル延長) 1m 当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>職 種</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>人</td> <td>0.12</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>〃</td> <td>0.70</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>〃</td> <td>0.23</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 移動用レール及び枕木の移動、据付も含む。 2. 移動用レール及び枕木の損料は、スライドセントル損料に含まれている。</p> <p>(5) 覆工コンクリート打設歩掛 覆工コンクリート打設時の施工歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.40 覆工コンクリート打設作業 施工歩掛 (トンネル延長) 1m 当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>職 種</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>人</td> <td>0.11</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>〃</td> <td>0.68</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>〃</td> <td>0.23</td> </tr> </tbody> </table>	職 種	単 位	数 量	トンネル世話役	人	0.12	トンネル特殊工	〃	0.70	トンネル作業員	〃	0.23	職 種	単 位	数 量	トンネル世話役	人	0.11	トンネル特殊工	〃	0.68	トンネル作業員	〃	0.23
掘削方法	岩区分			掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																											
		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																															
上下半同時併進工法	C I	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2																																																																																																														
	C II	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2																																																																																																														
	D I	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2																																																																																																														
	D II	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2																																																																																																														
職 種	単 位	数 量																																																																																																																								
トンネル世話役	人	1																																																																																																																								
トンネル特殊工	〃	6																																																																																																																								
トンネル作業員	〃	2																																																																																																																								
職 種	単 位	数 量																																																																																																																								
トンネル世話役	人	1																																																																																																																								
トンネル特殊工	〃	6																																																																																																																								
トンネル作業員	〃	2																																																																																																																								
職 種	単 位	数 量																																																																																																																								
トンネル世話役	人	0.12																																																																																																																								
トンネル特殊工	〃	0.70																																																																																																																								
トンネル作業員	〃	0.23																																																																																																																								
職 種	単 位	数 量																																																																																																																								
トンネル世話役	人	0.11																																																																																																																								
トンネル特殊工	〃	0.68																																																																																																																								
トンネル作業員	〃	0.23																																																																																																																								

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工（NATM）〔機械掘削工法〕

工種名	現 行	改 定																																																															
	<p>4-6 工事用仮設備 4-6-1 空気圧縮機 (1) 空気圧縮機容量 空気圧縮機の容量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.41 空気圧縮機容量</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 種</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>台 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>定置式スクリュ型 11.0~12.4m<sup>3</sup>/min×0.7~0.85MPa×75kW</td> <td>台</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 空気圧縮機の設置期間 空気圧縮機の設置期間は、掘削期間とする。</p> <p>(3) 空気圧縮機運転 ① 空気圧縮機の1月当り運転歩掛 空気圧縮機の1月当り運転歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.42 空気圧縮機運転歩掛 (1月当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>n×41.8</td> <td>nは編成人員(1人)</td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機 運 転</td> <td></td> <td>h</td> <td>234.2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>② 空気圧縮機の電力消費量 空気圧縮機の電力消費量は、次のとおり。 空気圧縮機の電力消費量=7,771kWh/月</p> <p>(4) 空気圧縮機設備組立・解体 空気圧縮機設備の組立・解体歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.43 空気圧縮機設備組立・解体歩掛 (2台当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>組 立</th> <th>解 体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>機 械 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.5</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.5</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.5</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転</td> <td>排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 25t吊</td> <td>日</td> <td>1.5</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛には基礎、建物は含まない。 2. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p>	機 種	規 格	単 位	台 数	空 気 圧 縮 機	定置式スクリュ型 11.0~12.4m <sup>3</sup> /min×0.7~0.85MPa×75kW	台	2	名 称	規格	単 位	数 量	摘 要	特 殊 作 業 員		人	n×41.8	nは編成人員(1人)	空 気 圧 縮 機 運 転		h	234.2		名 称	規 格	単 位	組 立	解 体	世 話 役		人	3	1	普 通 作 業 員		〃	4	2.5	機 械 工		〃	3.5	1.5	と び 工		〃	1.5	—	電 工		〃	2.5	0.5	特 殊 作 業 員		〃	1	1	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転	排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 25t吊	日	1.5	1	<p>4-6 工事用仮設備 工事用仮設備については「①-1 トンネル工（NATM）〔発破工法〕 4.施工歩掛 4-6 工事用仮設備」による。</p> <p style="text-align: center; color: red; font-size: 2em;">削除</p>
機 種	規 格	単 位	台 数																																																														
空 気 圧 縮 機	定置式スクリュ型 11.0~12.4m <sup>3</sup> /min×0.7~0.85MPa×75kW	台	2																																																														
名 称	規格	単 位	数 量	摘 要																																																													
特 殊 作 業 員		人	n×41.8	nは編成人員(1人)																																																													
空 気 圧 縮 機 運 転		h	234.2																																																														
名 称	規 格	単 位	組 立	解 体																																																													
世 話 役		人	3	1																																																													
普 通 作 業 員		〃	4	2.5																																																													
機 械 工		〃	3.5	1.5																																																													
と び 工		〃	1.5	—																																																													
電 工		〃	2.5	0.5																																																													
特 殊 作 業 員		〃	1	1																																																													
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転	排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 25t吊	日	1.5	1																																																													

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工（NATM）〔機械掘削工法〕

工種名	現 行	改 定																																																																																																																													
	<p>4-6-2 吹付プラント設備組立・解体 吹付プラント設備組立・解体歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.44 吹付プラント設備組立・解体歩掛 (1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>組 立</th> <th>解 体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>世 話 役</td><td></td><td>人</td><td>9</td><td>5</td></tr> <tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>9.5</td><td>3</td></tr> <tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>8</td><td>2</td></tr> <tr><td>機 械 工</td><td></td><td>〃</td><td>6.5</td><td>2.5</td></tr> <tr><td>と び 工</td><td></td><td>〃</td><td>20.5</td><td>14.5</td></tr> <tr><td>溶 接 工</td><td></td><td>〃</td><td>3.5</td><td>1.5</td></tr> <tr><td>電 工</td><td></td><td>〃</td><td>5.5</td><td>2.5</td></tr> <tr><td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転</td><td>排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 25 t 吊</td><td>日</td><td>4.0</td><td>3.5</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 基礎コンクリートは、別途計上する。 2. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>4-6-3 スライドセントル組立・解体 スライドセントル組立・解体歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.45 スライドセントル組立・解体歩掛 (1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>組 立</th> <th>解 体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>世 話 役</td><td></td><td>人</td><td>8.5</td><td>6</td></tr> <tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>7</td><td>2</td></tr> <tr><td>機 械 工</td><td></td><td>〃</td><td>7</td><td>5</td></tr> <tr><td>と び 工</td><td></td><td>〃</td><td>17.5</td><td>13.5</td></tr> <tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>40.5</td><td>20</td></tr> <tr><td>電 工</td><td></td><td>〃</td><td>5</td><td>1.5</td></tr> <tr><td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転</td><td>排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 25 t 吊</td><td>日</td><td>7</td><td>5.5</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 移動用レール及び枕木の設置・撤去を含む。 2. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>4-6-4 防水作業台車組立・解体 防水作業台車組立・解体歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.46 防水作業台車組立・解体歩掛 (1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>組 立</th> <th>解 体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>世 話 役</td><td></td><td>人</td><td>2.5</td><td>1.5</td></tr> <tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>1.5</td><td>1</td></tr> <tr><td>機 械 工</td><td></td><td>〃</td><td>2</td><td>0.5</td></tr> <tr><td>と び 工</td><td></td><td>〃</td><td>2.5</td><td>2</td></tr> <tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>10.5</td><td>3.5</td></tr> <tr><td>電 工</td><td></td><td>〃</td><td>1.5</td><td>—</td></tr> <tr><td>トラッククレーン運転</td><td>油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊</td><td>日</td><td>1.5</td><td>1</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 移動用レール及び枕木の設置・撤去は、スライドセントルの組立・解体歩掛に含む。 2. トラッククレーンは、賃料とする。</p>	名 称	規 格	単 位	組 立	解 体	世 話 役		人	9	5	特 殊 作 業 員		〃	9.5	3	普 通 作 業 員		〃	8	2	機 械 工		〃	6.5	2.5	と び 工		〃	20.5	14.5	溶 接 工		〃	3.5	1.5	電 工		〃	5.5	2.5	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転	排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 25 t 吊	日	4.0	3.5	名 称	規 格	単 位	組 立	解 体	世 話 役		人	8.5	6	普 通 作 業 員		〃	7	2	機 械 工		〃	7	5	と び 工		〃	17.5	13.5	特 殊 作 業 員		〃	40.5	20	電 工		〃	5	1.5	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転	排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 25 t 吊	日	7	5.5	名 称	規 格	単 位	組 立	解 体	世 話 役		人	2.5	1.5	普 通 作 業 員		〃	1.5	1	機 械 工		〃	2	0.5	と び 工		〃	2.5	2	特 殊 作 業 員		〃	10.5	3.5	電 工		〃	1.5	—	トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊	日	1.5	1	<p>削 除 〔トンネル工（NATM）〔発破工法〕 4. 施工歩掛 4-6 工事用仮設備〕による。〕</p>
名 称	規 格	単 位	組 立	解 体																																																																																																																											
世 話 役		人	9	5																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃	9.5	3																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃	8	2																																																																																																																											
機 械 工		〃	6.5	2.5																																																																																																																											
と び 工		〃	20.5	14.5																																																																																																																											
溶 接 工		〃	3.5	1.5																																																																																																																											
電 工		〃	5.5	2.5																																																																																																																											
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転	排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 25 t 吊	日	4.0	3.5																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	組 立	解 体																																																																																																																											
世 話 役		人	8.5	6																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃	7	2																																																																																																																											
機 械 工		〃	7	5																																																																																																																											
と び 工		〃	17.5	13.5																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃	40.5	20																																																																																																																											
電 工		〃	5	1.5																																																																																																																											
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転	排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 25 t 吊	日	7	5.5																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	組 立	解 体																																																																																																																											
世 話 役		人	2.5	1.5																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃	1.5	1																																																																																																																											
機 械 工		〃	2	0.5																																																																																																																											
と び 工		〃	2.5	2																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃	10.5	3.5																																																																																																																											
電 工		〃	1.5	—																																																																																																																											
トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊	日	1.5	1																																																																																																																											

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工（NATM）〔機械掘削工法〕

工種名	現 行	改 定																																				
	<p>4-6-5 工事用換気設備                      (1) 換気装置の坑内配置で、切羽の掘進に伴い、送風機を増設する場合の送風機間隔は100m以上を標準とする。                      (2) 切羽からの控え長さは、40mを標準とする。</p> <p>4-6-6 送気管                      (1) 送気管（トンネル用）材料は、つる巻鋼管φ150mmを標準とする。                      (2) 坑外送気管敷設・撤去                      坑外送気管敷設・撤去歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.47 坑外送気管敷設・撤去歩掛 (m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>職 種</th> <th>単 位</th> <th>敷 設</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配 管 工</td> <td>人</td> <td>0.05</td> <td>0.03</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 坑内の敷設・撤去労務は、掘削労務に含む。</p> <p>4-6-7 仮設備保守                      (1) 仮設備保守編成人員                      仮設備保守の要員として、次表の編成人員を計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.48 仮設備保守編成人員</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>職 種</th> <th>単 位</th> <th>編 成 人 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>機 械 工</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 仮設備保守編成人員は、次の坑外設備の保守管理を行うものとする。                      ①電力設備 ②吹付プラント設備 ③換気設備 ④空気圧縮機設備                      ⑤給排水設備等(濁水処理設備は除く)</p> <p>(2) 仮設備保守歩掛                      仮設備保守歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.49 仮設備保守歩掛 (1月当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>職 種</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>n×41.8</td> <td>n=編成人員</td> </tr> <tr> <td>機 械 工</td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 坑内作業において、支保作業後は、上表の数量を「n×41.8×1/2」とする。</p>	職 種	単 位	敷 設	撤 去	配 管 工	人	0.05	0.03	職 種	単 位	編 成 人 員	普 通 作 業 員	人	1	機 械 工	〃	1	電 工	〃	1	職 種	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員	人	n×41.8	n=編成人員	機 械 工	〃	〃		電 工	〃	〃		<p>削 除                      (「トンネル工（NATM）〔発破工法〕 4. 施工歩掛 4-6 工事用仮設備」による。)</p>
職 種	単 位	敷 設	撤 去																																			
配 管 工	人	0.05	0.03																																			
職 種	単 位	編 成 人 員																																				
普 通 作 業 員	人	1																																				
機 械 工	〃	1																																				
電 工	〃	1																																				
職 種	単 位	数 量	摘 要																																			
普 通 作 業 員	人	n×41.8	n=編成人員																																			
機 械 工	〃	〃																																				
電 工	〃	〃																																				

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工（NATM）〔機械掘削工法〕

工種名	現 行	改 定																																																																																										
	<p>5. 単 価 表</p> <p>① ショートベンチ方式上半掘削 1 m（トンネル延長）当り単価表</p> <p>(1) 掘削等&lt;掘削, 吹付, ロックボルト, 金網, 鋼製支保工&gt;</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>トンネル世話役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表4.1</td></tr> <tr><td>トンネル特殊工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>表4.1</td></tr> <tr><td>トンネル作業員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>表4.1</td></tr> <tr><td>自由断面トンネル掘削機 運 転</td><td></td><td>週</td><td></td><td>表4.3 機械運転単価表×5</td></tr> <tr><td>ドリルジャンボ運転</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>表4.22 機械運転単価表×5</td></tr> <tr><td>コンクリート吹付機 運 転</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>表4.18 機械運転単価表×5</td></tr> <tr><td>ホイールローダ運転</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>表4.8 機械運転単価表×5</td></tr> <tr><td>吹付プラント設備運転</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>表4.19 機械運転単価表×5</td></tr> <tr><td>諸雑費(その他機械)</td><td></td><td>式</td><td></td><td>表4.6</td></tr> <tr><td>カッタービット</td><td></td><td>個</td><td></td><td>表4.5</td></tr> <tr><td>H形鋼支保工</td><td></td><td>t</td><td></td><td>表4.28~29</td></tr> <tr><td>ロックボルト</td><td></td><td>本</td><td></td><td>※ 表4.23~25</td></tr> <tr><td>吹付コンクリート</td><td></td><td>m<sup>3</sup></td><td></td><td>表4.16</td></tr> <tr><td>諸雑費(その他材料)</td><td></td><td>式</td><td></td><td>表4.7</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>※ロックボルトの本数については表4.23~25による。 但し、別表値と一致しないものについては、1m当りの増減本数を計上する。</p> <p>(2) ざり出し工(ダンプトラック運転) 1 m（トンネル延長）当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック運転</td> <td>坑内用普通ディーゼル10 t 積級</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.11~13 機械運転単価表×5</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.1	トンネル特殊工		〃		表4.1	トンネル作業員		〃		表4.1	自由断面トンネル掘削機 運 転		週		表4.3 機械運転単価表×5	ドリルジャンボ運転		〃		表4.22 機械運転単価表×5	コンクリート吹付機 運 転		〃		表4.18 機械運転単価表×5	ホイールローダ運転		〃		表4.8 機械運転単価表×5	吹付プラント設備運転		〃		表4.19 機械運転単価表×5	諸雑費(その他機械)		式		表4.6	カッタービット		個		表4.5	H形鋼支保工		t		表4.28~29	ロックボルト		本		※ 表4.23~25	吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.16	諸雑費(その他材料)		式		表4.7	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ダンプトラック運転	坑内用普通ディーゼル10 t 積級	週		表4.11~13 機械運転単価表×5	<p>現 行 通 り</p>
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
トンネル世話役		人		表4.1																																																																																								
トンネル特殊工		〃		表4.1																																																																																								
トンネル作業員		〃		表4.1																																																																																								
自由断面トンネル掘削機 運 転		週		表4.3 機械運転単価表×5																																																																																								
ドリルジャンボ運転		〃		表4.22 機械運転単価表×5																																																																																								
コンクリート吹付機 運 転		〃		表4.18 機械運転単価表×5																																																																																								
ホイールローダ運転		〃		表4.8 機械運転単価表×5																																																																																								
吹付プラント設備運転		〃		表4.19 機械運転単価表×5																																																																																								
諸雑費(その他機械)		式		表4.6																																																																																								
カッタービット		個		表4.5																																																																																								
H形鋼支保工		t		表4.28~29																																																																																								
ロックボルト		本		※ 表4.23~25																																																																																								
吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.16																																																																																								
諸雑費(その他材料)		式		表4.7																																																																																								
計																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
ダンプトラック運転	坑内用普通ディーゼル10 t 積級	週		表4.11~13 機械運転単価表×5																																																																																								
	<p>(2) ざり出し工(ダンプトラック運転) 1 m（トンネル延長）当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック運転</td> <td>トンネル工用オンロード型10 t 積級</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.11~13 機械運転単価表×5</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ダンプトラック運転	トンネル工用オンロード型10 t 積級	週		表4.11~13 機械運転単価表×5																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
ダンプトラック運転	トンネル工用オンロード型10 t 積級	週		表4.11~13 機械運転単価表×5																																																																																								

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工（NATM）〔機械掘削工法〕

工種名	現 行	改 定																																																																																					
	<p>② ショートベンチ方式下半掘削1m（トンネル延長）当り単価表 (3) 掘削等&lt;掘削, 吹付, ロックボルト, 金網, 鋼製支保工&gt;</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>トンネル世話役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表4.1</td></tr> <tr><td>トンネル特殊工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>表4.1</td></tr> <tr><td>トンネル作業員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>表4.1</td></tr> <tr><td>バックホウ運転</td><td></td><td>週</td><td></td><td>表4.9 機械運転単価表×5</td></tr> <tr><td>ドリルジャンボ運転</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>表4.22 機械運転単価表×5</td></tr> <tr><td>コンクリート吹付機 運 転</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>表4.18 機械運転単価表×5</td></tr> <tr><td>吹付プラント設備運転</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>表4.19 機械運転単価表×5</td></tr> <tr><td>大型ブレーカ運転</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>表4.4 機械運転単価表×5</td></tr> <tr><td>諸雑費(その他機械)</td><td></td><td>式</td><td></td><td>表4.6</td></tr> <tr><td>H形鋼支保工</td><td></td><td>t</td><td></td><td>表4.28~29</td></tr> <tr><td>ロックボルト</td><td></td><td>本</td><td></td><td>※ 表4.23~25</td></tr> <tr><td>吹付コンクリート</td><td></td><td>m<sup>3</sup></td><td></td><td>表4.16</td></tr> <tr><td>諸雑費(その他材料)</td><td></td><td>式</td><td></td><td>表4.7</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>※ロックボルトの本数については表4.23~25による。 但し、別表値と一致しないものについては、1m当りの増減本数を計上する。</p> <p>(4) ずり出し工（ダンプトラック運転）1m（トンネル延長）当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック運転</td> <td>坑内用普通ディーゼル10t積級</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.14~15 機械運転単価表×5</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.1	トンネル特殊工		〃		表4.1	トンネル作業員		〃		表4.1	バックホウ運転		週		表4.9 機械運転単価表×5	ドリルジャンボ運転		〃		表4.22 機械運転単価表×5	コンクリート吹付機 運 転		〃		表4.18 機械運転単価表×5	吹付プラント設備運転		〃		表4.19 機械運転単価表×5	大型ブレーカ運転		〃		表4.4 機械運転単価表×5	諸雑費(その他機械)		式		表4.6	H形鋼支保工		t		表4.28~29	ロックボルト		本		※ 表4.23~25	吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.16	諸雑費(その他材料)		式		表4.7	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ダンプトラック運転	坑内用普通ディーゼル10t積級	週		表4.14~15 機械運転単価表×5	<p>現 行 通 り</p>
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																			
トンネル世話役		人		表4.1																																																																																			
トンネル特殊工		〃		表4.1																																																																																			
トンネル作業員		〃		表4.1																																																																																			
バックホウ運転		週		表4.9 機械運転単価表×5																																																																																			
ドリルジャンボ運転		〃		表4.22 機械運転単価表×5																																																																																			
コンクリート吹付機 運 転		〃		表4.18 機械運転単価表×5																																																																																			
吹付プラント設備運転		〃		表4.19 機械運転単価表×5																																																																																			
大型ブレーカ運転		〃		表4.4 機械運転単価表×5																																																																																			
諸雑費(その他機械)		式		表4.6																																																																																			
H形鋼支保工		t		表4.28~29																																																																																			
ロックボルト		本		※ 表4.23~25																																																																																			
吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.16																																																																																			
諸雑費(その他材料)		式		表4.7																																																																																			
計																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																			
ダンプトラック運転	坑内用普通ディーゼル10t積級	週		表4.14~15 機械運転単価表×5																																																																																			
		<p>(4) ずり出し工（ダンプトラック運転）1m（トンネル延長）当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック運転</td> <td>トンネル工専用オンロード型 10t積級</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.14~15 機械運転単価表×5</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ダンプトラック運転	トンネル工専用オンロード型 10t積級	週		表4.14~15 機械運転単価表×5																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																			
ダンプトラック運転	トンネル工専用オンロード型 10t積級	週		表4.14~15 機械運転単価表×5																																																																																			

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工（NATM）〔機械掘削工法〕

工種名	現 行	改 定																																																																																															
	<p>(5) 大型ブレーカ運転1日当り単価表（下半掘削用）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃 料 費</td> <td></td> <td>l</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ損料</td> <td>トンネル工事用油圧式 1,300kg級</td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費（まるめ）</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(6) H形鋼支保工1m（トンネル延長）単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H形鋼支保工 曲げ本体</td> <td>SS400 H-〇〇〇</td> <td>t</td> <td></td> <td>※ 表4.28～29</td> </tr> </tbody> </table> <p>※H形鋼支保工の数量，単価は本体のみとする。</p> <p>(7) 吹付コンクリート1m（トンネル延長）単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>吹付コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>※ 表4.16</td> </tr> </tbody> </table> <p>(8) ロックボルト1m（トンネル延長）単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロックボルト (ドライモルタル含む)</td> <td>耐力〇〇KN以上 付属品含む L=〇m</td> <td>組</td> <td></td> <td>※ 表4.23～25</td> </tr> <tr> <td>注 入 急 結 剤</td> <td>無収縮混和剤</td> <td>〃</td> <td></td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">72</p> <p>(9) カッタービット1m（トンネル延長）単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>カッタービット</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>※ 表4.5</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	燃 料 費		l			大型ブレーカ損料	トンネル工事用油圧式 1,300kg級	日	1		諸雑費（まるめ）		式			計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	H形鋼支保工 曲げ本体	SS400 H-〇〇〇	t		※ 表4.28～29	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		※ 表4.16	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ロックボルト (ドライモルタル含む)	耐力〇〇KN以上 付属品含む L=〇m	組		※ 表4.23～25	注 入 急 結 剤	無収縮混和剤	〃		必要に応じて計上	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	カッタービット		個		※ 表4.5	<p>(5) 大型ブレーカ運転1日当り単価表（下半掘削用）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃 料 費</td> <td></td> <td>l</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ（ベ スマシン含む）損料</td> <td>トンネル工事用排出ガス対策型 油圧式 1,300kg級</td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費（まるめ）</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">現 行 通 り</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	燃 料 費		l			大型ブレーカ（ベ スマシン含む）損料	トンネル工事用排出ガス対策型 油圧式 1,300kg級	日	1		諸雑費（まるめ）		式			計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																													
燃 料 費		l																																																																																															
大型ブレーカ損料	トンネル工事用油圧式 1,300kg級	日	1																																																																																														
諸雑費（まるめ）		式																																																																																															
計																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																													
H形鋼支保工 曲げ本体	SS400 H-〇〇〇	t		※ 表4.28～29																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																													
吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		※ 表4.16																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																													
ロックボルト (ドライモルタル含む)	耐力〇〇KN以上 付属品含む L=〇m	組		※ 表4.23～25																																																																																													
注 入 急 結 剤	無収縮混和剤	〃		必要に応じて計上																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																													
カッタービット		個		※ 表4.5																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																													
燃 料 費		l																																																																																															
大型ブレーカ（ベ スマシン含む）損料	トンネル工事用排出ガス対策型 油圧式 1,300kg級	日	1																																																																																														
諸雑費（まるめ）		式																																																																																															
計																																																																																																	

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工（NATM）〔機械掘削工法〕

工種名	現 行	改 定																																																																																																				
	<p>③ 覆工等1m（トンネル延長）当り単価表 (10) 覆工コンクリート等1m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.119</td> <td>表4.40</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.714</td> <td>表4.40</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.238</td> <td>表4.40</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運</td> <td>黒煙浄化装置付 配管式圧送能力90-100m<sup>3</sup>/h</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.32 B/10 機械運転単価表×5</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他機械)</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td>表4.37</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.36</td> </tr> <tr> <td>防水シート</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>表4.35 1.16×A</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他材料)</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td>表4.38</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>A：1m当り防水シート面積 B：コンクリートポンプ車10m当り運転週数</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人	0.119	表4.40	トンネル特殊工		〃	0.714	表4.40	トンネル作業員		〃	0.238	表4.40	コンクリートポンプ車運	黒煙浄化装置付 配管式圧送能力90-100m <sup>3</sup> /h	週		表4.32 B/10 機械運転単価表×5	諸雑費(その他機械)		式		表4.37	生コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.36	防水シート		m <sup>2</sup>		表4.35 1.16×A	諸雑費(その他材料)		式		表4.38	計					<p>③ 覆工等1m（トンネル延長）当り単価表 (10) 覆工コンクリート等1m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><del>0.119</del></td> <td>表4.40</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><del>0.714</del></td> <td>表4.40</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><del>0.238</del></td> <td>表4.40</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運</td> <td>(トンネル工事対応) 配管式圧送能力90-100m<sup>3</sup>/h</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.32 B/10 機械運転単価表×5</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他機械)</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td>表4.37</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.45</td> </tr> <tr> <td>防水シート</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>表4.44 1.16×A</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他材料)</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td>表4.47</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>A：1m当り防水シート面積（防水シート数量はラップ及び施工面の凹凸を含めたロス16%を加算する。） B：コンクリートポンプ車10m当り運転週数</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人	<del>0.119</del>	表4.40	トンネル特殊工		〃	<del>0.714</del>	表4.40	トンネル作業員		〃	<del>0.238</del>	表4.40	コンクリートポンプ車運	(トンネル工事対応) 配管式圧送能力90-100m <sup>3</sup> /h	週		表4.32 B/10 機械運転単価表×5	諸雑費(その他機械)		式		表4.37	生コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.45	防水シート		m <sup>2</sup>		表4.44 1.16×A	諸雑費(その他材料)		式		表4.47	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
トンネル世話役		人	0.119	表4.40																																																																																																		
トンネル特殊工		〃	0.714	表4.40																																																																																																		
トンネル作業員		〃	0.238	表4.40																																																																																																		
コンクリートポンプ車運	黒煙浄化装置付 配管式圧送能力90-100m <sup>3</sup> /h	週		表4.32 B/10 機械運転単価表×5																																																																																																		
諸雑費(その他機械)		式		表4.37																																																																																																		
生コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.36																																																																																																		
防水シート		m <sup>2</sup>		表4.35 1.16×A																																																																																																		
諸雑費(その他材料)		式		表4.38																																																																																																		
計																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
トンネル世話役		人	<del>0.119</del>	表4.40																																																																																																		
トンネル特殊工		〃	<del>0.714</del>	表4.40																																																																																																		
トンネル作業員		〃	<del>0.238</del>	表4.40																																																																																																		
コンクリートポンプ車運	(トンネル工事対応) 配管式圧送能力90-100m <sup>3</sup> /h	週		表4.32 B/10 機械運転単価表×5																																																																																																		
諸雑費(その他機械)		式		表4.37																																																																																																		
生コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.45																																																																																																		
防水シート		m <sup>2</sup>		表4.44 1.16×A																																																																																																		
諸雑費(その他材料)		式		表4.47																																																																																																		
計																																																																																																						
	<p>(11) 型枠工（労務と機械）（覆工コンクリート）スライドセントル据付・移動・脱型1m（トンネル延長）当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.119</td> <td>表4.39</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.714</td> <td>表4.39</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.238</td> <td>表4.39</td> </tr> <tr> <td>スライドセントル損料</td> <td></td> <td>m</td> <td>1</td> <td>表4.33</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人	0.119	表4.39	トンネル特殊工		〃	0.714	表4.39	トンネル作業員		〃	0.238	表4.39	スライドセントル損料		m	1	表4.33	諸 雑 費		式			計					<p>(11) 型枠工（労務と機械）（覆工コンクリート）スライドセントル据付・移動・脱型1m（トンネル延長）当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><del>0.119</del></td> <td>表4.39</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><del>0.714</del></td> <td>表4.39</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><del>0.238</del></td> <td>表4.39</td> </tr> <tr> <td>スライドセントル損料</td> <td></td> <td>m</td> <td>1</td> <td>表4.39</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人	<del>0.119</del>	表4.39	トンネル特殊工		〃	<del>0.714</del>	表4.39	トンネル作業員		〃	<del>0.238</del>	表4.39	スライドセントル損料		m	1	表4.39	諸 雑 費		式			計																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
トンネル世話役		人	0.119	表4.39																																																																																																		
トンネル特殊工		〃	0.714	表4.39																																																																																																		
トンネル作業員		〃	0.238	表4.39																																																																																																		
スライドセントル損料		m	1	表4.33																																																																																																		
諸 雑 費		式																																																																																																				
計																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
トンネル世話役		人	<del>0.119</del>	表4.39																																																																																																		
トンネル特殊工		〃	<del>0.714</del>	表4.39																																																																																																		
トンネル作業員		〃	<del>0.238</del>	表4.39																																																																																																		
スライドセントル損料		m	1	表4.39																																																																																																		
諸 雑 費		式																																																																																																				
計																																																																																																						
	<p>(12) 防水工（労務と機械）1m（トンネル延長）当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.30 0.06×A/10</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.30 0.17×A/10</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.30 0.12×A/10</td> </tr> <tr> <td>防水工作業台車</td> <td>長さ4.5m</td> <td>m</td> <td>1</td> <td>表4.34</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>A：1m当り防水シート面積</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.30 0.06×A/10	トンネル特殊工		〃		表4.30 0.17×A/10	トンネル作業員		〃		表4.30 0.12×A/10	防水工作業台車	長さ4.5m	m	1	表4.34	諸 雑 費		式			計					<p>(12) 防水工（労務と機械）1m（トンネル延長）当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.30 <del>0.06×A/10</del> 0.08×A/10</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.30 <del>0.17×A/10</del> 0.15×A/10</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.30 <del>0.12×A/10</del> 0.08×A/10</td> </tr> <tr> <td>防水工作業台車</td> <td>長さ6.0m</td> <td>m</td> <td>1</td> <td>表4.34</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>A：1m当り防水シート面積</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.30 <del>0.06×A/10</del> 0.08×A/10	トンネル特殊工		〃		表4.30 <del>0.17×A/10</del> 0.15×A/10	トンネル作業員		〃		表4.30 <del>0.12×A/10</del> 0.08×A/10	防水工作業台車	長さ6.0m	m	1	表4.34	諸 雑 費		式			計																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
トンネル世話役		人		表4.30 0.06×A/10																																																																																																		
トンネル特殊工		〃		表4.30 0.17×A/10																																																																																																		
トンネル作業員		〃		表4.30 0.12×A/10																																																																																																		
防水工作業台車	長さ4.5m	m	1	表4.34																																																																																																		
諸 雑 費		式																																																																																																				
計																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
トンネル世話役		人		表4.30 <del>0.06×A/10</del> 0.08×A/10																																																																																																		
トンネル特殊工		〃		表4.30 <del>0.17×A/10</del> 0.15×A/10																																																																																																		
トンネル作業員		〃		表4.30 <del>0.12×A/10</del> 0.08×A/10																																																																																																		
防水工作業台車	長さ6.0m	m	1	表4.34																																																																																																		
諸 雑 費		式																																																																																																				
計																																																																																																						

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工（NATM）〔機械掘削工法〕

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																					
	<p>4 直接工事費，仮設工，トンネル仮設備工</p> <p>(13) ○○○式集塵機運転 1 m（トンネル延長）当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○○○式集塵機運転</td> <td>定格風量○○m<sup>3</sup>/min級</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.20 機械運転単価表×5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(14) 空気圧縮機設備運転 1 月当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電 力 料</td> <td></td> <td>kWh</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.42</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機設備損料</td> <td>定置式スクリュ型 11.0~12.4m<sup>3</sup>/min</td> <td>h</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(15) 空気圧縮機設備組立・解体 1 基当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.43</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>機 械 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(16) 吹付プラント組立・解体 1 基当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.44</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>機 械 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	○○○式集塵機運転	定格風量○○m <sup>3</sup> /min級	週		表4.20 機械運転単価表×5	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	電 力 料		kWh			特 殊 作 業 員		人		表4.42	空気圧縮機設備損料	定置式スクリュ型 11.0~12.4m <sup>3</sup> /min	h		〃	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表4.43	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	機 械 工		〃		〃	と び 工		〃		〃	電 工		〃		〃	ラフテレーン クレーン賃料	排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表4.44	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	機 械 工		〃		〃	と び 工		〃		〃	溶 接 工		〃		〃	電 工		〃		〃	ラフテレーン クレーン賃料	排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃	諸 雑 費		式	1		計					<p>4 直接工事費，仮設工，<del>トンネル仮設備工</del></p> <p>(13) ○○○式集塵機運転 1 m（トンネル延長）当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○○○式集塵機運転</td> <td>定格風量○○m<sup>3</sup>/min級</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.20 機械運転単価表×5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center; color: red; font-size: 2em;">削 除</p> <p style="text-align: center; color: red; font-size: 1.2em;">削 除 （「トンネル工（NATM）〔発破工法〕 4. 施工歩掛 4-6 工事用仮設備」による。）</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	○○○式集塵機運転	定格風量○○m <sup>3</sup> /min級	週		表4.20 機械運転単価表×5	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																			
○○○式集塵機運転	定格風量○○m <sup>3</sup> /min級	週		表4.20 機械運転単価表×5																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																			
電 力 料		kWh																																																																																																																																																																					
特 殊 作 業 員		人		表4.42																																																																																																																																																																			
空気圧縮機設備損料	定置式スクリュ型 11.0~12.4m <sup>3</sup> /min	h		〃																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																				
計																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																			
世 話 役		人		表4.43																																																																																																																																																																			
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																			
機 械 工		〃		〃																																																																																																																																																																			
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																			
電 工		〃		〃																																																																																																																																																																			
ラフテレーン クレーン賃料	排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																				
計																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																			
世 話 役		人		表4.44																																																																																																																																																																			
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																			
機 械 工		〃		〃																																																																																																																																																																			
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																			
溶 接 工		〃		〃																																																																																																																																																																			
電 工		〃		〃																																																																																																																																																																			
ラフテレーン クレーン賃料	排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																				
計																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																			
○○○式集塵機運転	定格風量○○m <sup>3</sup> /min級	週		表4.20 機械運転単価表×5																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																							

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工（NATM）〔機械掘削工法〕

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																						
	<p>(17) スライドセントル組立・解体1基当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.45</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>機 械 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 賃 料</td> <td>排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(18) 防水作業台車組立・解体1基当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.46</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>機 械 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク ク レ ー ン 賃 料</td> <td>油圧伸縮ジブ型4.9 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">77</p> <p>(19) 坑外送気管敷設・撤去1m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配 管 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.47</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(20) 仮設備保守費1月当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.48, 表4.49</td> </tr> <tr> <td>機 械 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃 〃</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃 〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表4.45	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	機 械 工		〃		〃	と び 工		〃		〃	電 工		〃		〃	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 賃 料	排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表4.46	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	機 械 工		〃		〃	と び 工		〃		〃	電 工		〃		〃	ト ラ ッ ク ク レ ー ン 賃 料	油圧伸縮ジブ型4.9 t 吊	日		〃	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	配 管 工		人		表4.47	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人		表4.48, 表4.49	機 械 工		〃		〃 〃	電 工		〃		〃 〃	諸 雑 費		式	1		計					<p>削 除                      (「トンネル工（NATM）〔発破工法〕 4.施工歩掛 4-6 工事用仮設備」による。)</p>
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																				
世 話 役		人		表4.45																																																																																																																																																				
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																				
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																				
機 械 工		〃		〃																																																																																																																																																				
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																				
電 工		〃		〃																																																																																																																																																				
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 賃 料	排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃																																																																																																																																																				
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																				
世 話 役		人		表4.46																																																																																																																																																				
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																				
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																				
機 械 工		〃		〃																																																																																																																																																				
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																				
電 工		〃		〃																																																																																																																																																				
ト ラ ッ ク ク レ ー ン 賃 料	油圧伸縮ジブ型4.9 t 吊	日		〃																																																																																																																																																				
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																				
配 管 工		人		表4.47																																																																																																																																																				
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																				
普 通 作 業 員		人		表4.48, 表4.49																																																																																																																																																				
機 械 工		〃		〃 〃																																																																																																																																																				
電 工		〃		〃 〃																																																																																																																																																				
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																								

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工 (NATM) [機械掘削工法]

工種名	現 行	改 定																																																																																								
	<p>(21) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自由断面トンネル掘削機</td> <td>カッターヘッド出力200～240kW</td> <td>機-25</td> <td>燃料消費量 →617 機械損料数量→ 1.40</td> </tr> <tr> <td>ドリルジャンボ</td> <td>トンネル工事用排出ガス対策型 ホイール式2ブーム ドリフタ質量150kg級</td> <td>機-25</td> <td>燃料消費量 →201 機械損料数量→ 1.40</td> </tr> <tr> <td>コンクリート吹付機</td> <td>トンネル工事用排出ガス対策型 湿式 一体型 吐出量6～20m<sup>3</sup>/h 半径7m</td> <td>機-25</td> <td>燃料消費量 → 63 機械損料数量→ 1.40</td> </tr> <tr> <td>ホイールローダ</td> <td>トンネル工事用排出ガス対策型 サイドダンプ式 山積2.3m<sup>3</sup></td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 → 68 機械損料数量→ 1.40</td> </tr> <tr> <td>バックホウ</td> <td>トンネル工事用排出ガス対策型・クローラ型 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 → 40 機械損料数量→ 1.40</td> </tr> <tr> <td>吹付プラント設備</td> <td>(バッチ型) 定置式25m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-25</td> <td>燃料消費量 → 19 機械損料数量→ 1.40</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ</td> <td>トンネル工事用油圧式1,300kg級</td> <td>機-12</td> <td>燃料消費量 → 40</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック</td> <td>坑内用普通ディーゼル10 t 積級</td> <td>機-32</td> <td>燃料消費量 →121 機械損料数量→ 1.40 タイヤの損耗費も計上</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>黒煙浄化装置付 配管式圧送能力90～100m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 → 57 機械損料数量→ 1.40</td> </tr> <tr> <td>集 塵 機</td> <td>定格風量○○○m<sup>3</sup>/min級</td> <td>機-14</td> <td>燃料消費量 →必要分計上する 機械損料数量→ 1.00</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	自由断面トンネル掘削機	カッターヘッド出力200～240kW	機-25	燃料消費量 →617 機械損料数量→ 1.40	ドリルジャンボ	トンネル工事用排出ガス対策型 ホイール式2ブーム ドリフタ質量150kg級	機-25	燃料消費量 →201 機械損料数量→ 1.40	コンクリート吹付機	トンネル工事用排出ガス対策型 湿式 一体型 吐出量6～20m <sup>3</sup> /h 半径7m	機-25	燃料消費量 → 63 機械損料数量→ 1.40	ホイールローダ	トンネル工事用排出ガス対策型 サイドダンプ式 山積2.3m <sup>3</sup>	機-24	燃料消費量 → 68 機械損料数量→ 1.40	バックホウ	トンネル工事用排出ガス対策型・クローラ型 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	機-24	燃料消費量 → 40 機械損料数量→ 1.40	吹付プラント設備	(バッチ型) 定置式25m <sup>3</sup> /h	機-25	燃料消費量 → 19 機械損料数量→ 1.40	大型ブレーカ	トンネル工事用油圧式1,300kg級	機-12	燃料消費量 → 40	ダンプトラック	坑内用普通ディーゼル10 t 積級	機-32	燃料消費量 →121 機械損料数量→ 1.40 タイヤの損耗費も計上	コンクリートポンプ車	黒煙浄化装置付 配管式圧送能力90～100m <sup>3</sup> /h	機-24	燃料消費量 → 57 機械損料数量→ 1.40	集 塵 機	定格風量○○○m <sup>3</sup> /min級	機-14	燃料消費量 →必要分計上する 機械損料数量→ 1.00	<p>(21) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自由断面トンネル掘削機</td> <td>カッターヘッド出力200～240kW</td> <td>機-25</td> <td>燃料消費量 →<b>817</b> 機械損料数量→ 1.40</td> </tr> <tr> <td>ドリルジャンボ</td> <td>トンネル工事用排出ガス対策型 ホイール式2ブーム<b>2バスケット</b> ドリフタ質量150kg級</td> <td>機-25</td> <td>燃料消費量 →<b>267</b> 機械損料数量→ 1.40</td> </tr> <tr> <td>コンクリート吹付機</td> <td>トンネル工事用排出ガス対策型 湿式吹付・吹付ロボット一体・<b>エアコンプレッサ搭載</b> 吹付範囲半径7m級</td> <td>機-25</td> <td>燃料消費量 →<b>370</b> 機械損料数量→ 1.40</td> </tr> <tr> <td>ホイールローダ</td> <td>トンネル工事用排出ガス対策型 サイドダンプ式 山積2.3m<sup>3</sup></td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 → <b>92</b> 機械損料数量→ 1.40</td> </tr> <tr> <td>バックホウ</td> <td>トンネル工事用排出ガス対策型・クローラ型 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 → <b>58</b> 機械損料数量→ 1.40</td> </tr> <tr> <td>吹付プラント設備</td> <td>(<b>バッチ型・定置式</b>) 25m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-25</td> <td>燃料消費量 → <b>24</b> 機械損料数量→ 1.40</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ (ベースマシン含む)</td> <td>トンネル工事用<b>排出ガス対策型</b> 油圧式1,300kg級</td> <td>機-12</td> <td>燃料消費量 → <b>72</b></td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック</td> <td><b>トンネル工事用オンロード型</b> 10 t 積<b>機</b></td> <td>機-32</td> <td>燃料消費量 → <b>85</b> 機械損料数量→ 1.40 タイヤの損耗費も計上</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>(<b>トンネル工事対応</b>) 配管式圧送能力90～100m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 → <b>79</b> 機械損料数量→ 1.40</td> </tr> <tr> <td>集 塵 機</td> <td>定格風量○○○m<sup>3</sup>/min級</td> <td>機-14</td> <td>燃料消費量 →必要分計上する 機械損料数量→ 1.00</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	自由断面トンネル掘削機	カッターヘッド出力200～240kW	機-25	燃料消費量 → <b>817</b> 機械損料数量→ 1.40	ドリルジャンボ	トンネル工事用排出ガス対策型 ホイール式2ブーム <b>2バスケット</b> ドリフタ質量150kg級	機-25	燃料消費量 → <b>267</b> 機械損料数量→ 1.40	コンクリート吹付機	トンネル工事用排出ガス対策型 湿式吹付・吹付ロボット一体・ <b>エアコンプレッサ搭載</b> 吹付範囲半径7m級	機-25	燃料消費量 → <b>370</b> 機械損料数量→ 1.40	ホイールローダ	トンネル工事用排出ガス対策型 サイドダンプ式 山積2.3m <sup>3</sup>	機-24	燃料消費量 → <b>92</b> 機械損料数量→ 1.40	バックホウ	トンネル工事用排出ガス対策型・クローラ型 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	機-24	燃料消費量 → <b>58</b> 機械損料数量→ 1.40	吹付プラント設備	( <b>バッチ型・定置式</b> ) 25m <sup>3</sup> /h	機-25	燃料消費量 → <b>24</b> 機械損料数量→ 1.40	大型ブレーカ (ベースマシン含む)	トンネル工事用 <b>排出ガス対策型</b> 油圧式1,300kg級	機-12	燃料消費量 → <b>72</b>	ダンプトラック	<b>トンネル工事用オンロード型</b> 10 t 積 <b>機</b>	機-32	燃料消費量 → <b>85</b> 機械損料数量→ 1.40 タイヤの損耗費も計上	コンクリートポンプ車	( <b>トンネル工事対応</b> ) 配管式圧送能力90～100m <sup>3</sup> /h	機-24	燃料消費量 → <b>79</b> 機械損料数量→ 1.40	集 塵 機	定格風量○○○m <sup>3</sup> /min級	機-14	燃料消費量 →必要分計上する 機械損料数量→ 1.00
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																							
自由断面トンネル掘削機	カッターヘッド出力200～240kW	機-25	燃料消費量 →617 機械損料数量→ 1.40																																																																																							
ドリルジャンボ	トンネル工事用排出ガス対策型 ホイール式2ブーム ドリフタ質量150kg級	機-25	燃料消費量 →201 機械損料数量→ 1.40																																																																																							
コンクリート吹付機	トンネル工事用排出ガス対策型 湿式 一体型 吐出量6～20m <sup>3</sup> /h 半径7m	機-25	燃料消費量 → 63 機械損料数量→ 1.40																																																																																							
ホイールローダ	トンネル工事用排出ガス対策型 サイドダンプ式 山積2.3m <sup>3</sup>	機-24	燃料消費量 → 68 機械損料数量→ 1.40																																																																																							
バックホウ	トンネル工事用排出ガス対策型・クローラ型 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	機-24	燃料消費量 → 40 機械損料数量→ 1.40																																																																																							
吹付プラント設備	(バッチ型) 定置式25m <sup>3</sup> /h	機-25	燃料消費量 → 19 機械損料数量→ 1.40																																																																																							
大型ブレーカ	トンネル工事用油圧式1,300kg級	機-12	燃料消費量 → 40																																																																																							
ダンプトラック	坑内用普通ディーゼル10 t 積級	機-32	燃料消費量 →121 機械損料数量→ 1.40 タイヤの損耗費も計上																																																																																							
コンクリートポンプ車	黒煙浄化装置付 配管式圧送能力90～100m <sup>3</sup> /h	機-24	燃料消費量 → 57 機械損料数量→ 1.40																																																																																							
集 塵 機	定格風量○○○m <sup>3</sup> /min級	機-14	燃料消費量 →必要分計上する 機械損料数量→ 1.00																																																																																							
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																							
自由断面トンネル掘削機	カッターヘッド出力200～240kW	機-25	燃料消費量 → <b>817</b> 機械損料数量→ 1.40																																																																																							
ドリルジャンボ	トンネル工事用排出ガス対策型 ホイール式2ブーム <b>2バスケット</b> ドリフタ質量150kg級	機-25	燃料消費量 → <b>267</b> 機械損料数量→ 1.40																																																																																							
コンクリート吹付機	トンネル工事用排出ガス対策型 湿式吹付・吹付ロボット一体・ <b>エアコンプレッサ搭載</b> 吹付範囲半径7m級	機-25	燃料消費量 → <b>370</b> 機械損料数量→ 1.40																																																																																							
ホイールローダ	トンネル工事用排出ガス対策型 サイドダンプ式 山積2.3m <sup>3</sup>	機-24	燃料消費量 → <b>92</b> 機械損料数量→ 1.40																																																																																							
バックホウ	トンネル工事用排出ガス対策型・クローラ型 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	機-24	燃料消費量 → <b>58</b> 機械損料数量→ 1.40																																																																																							
吹付プラント設備	( <b>バッチ型・定置式</b> ) 25m <sup>3</sup> /h	機-25	燃料消費量 → <b>24</b> 機械損料数量→ 1.40																																																																																							
大型ブレーカ (ベースマシン含む)	トンネル工事用 <b>排出ガス対策型</b> 油圧式1,300kg級	機-12	燃料消費量 → <b>72</b>																																																																																							
ダンプトラック	<b>トンネル工事用オンロード型</b> 10 t 積 <b>機</b>	機-32	燃料消費量 → <b>85</b> 機械損料数量→ 1.40 タイヤの損耗費も計上																																																																																							
コンクリートポンプ車	( <b>トンネル工事対応</b> ) 配管式圧送能力90～100m <sup>3</sup> /h	機-24	燃料消費量 → <b>79</b> 機械損料数量→ 1.40																																																																																							
集 塵 機	定格風量○○○m <sup>3</sup> /min級	機-14	燃料消費量 →必要分計上する 機械損料数量→ 1.00																																																																																							

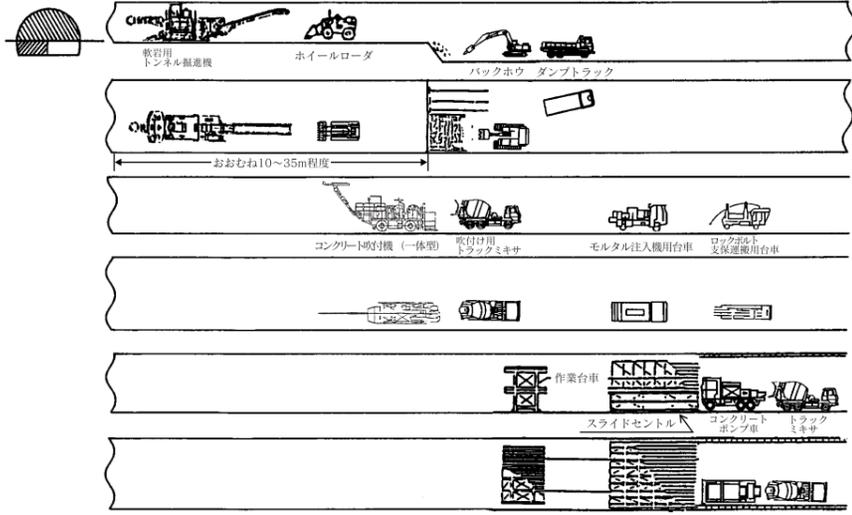
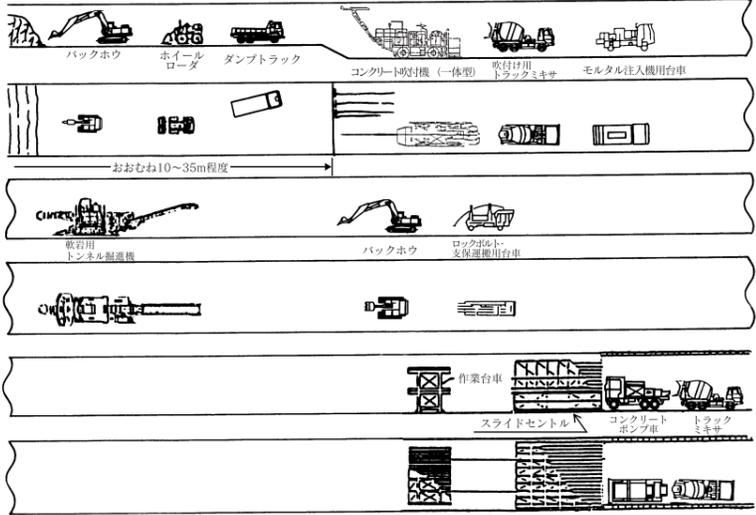
土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工 (NATM) [機械掘削工法]

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">トンネル工 (NATM)</div> <p>1. 発破工法 (掘削工～支保工)</p> <p style="text-align: right;">((トンネル延長)m/時間当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">補助ベンチ付 全断面工法</td> <td>C I</td> <td>0.340</td><td>0.313</td><td>0.316</td><td>0.292</td><td>0.293</td><td>0.280</td><td>0.262</td><td>0.260</td><td>0.250</td><td>0.241</td> <td rowspan="8">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.265</td><td>0.258</td><td>0.251</td><td>0.244</td><td>0.237</td><td>0.230</td><td>0.223</td><td>0.216</td><td>0.209</td><td>0.202</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">上下半交互 併進工法</td> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td></td><td></td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>0.237</td><td>0.231</td><td>0.226</td><td>0.220</td><td>0.215</td><td>0.209</td><td>0.204</td><td>0.198</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td></td><td></td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>0.237</td><td>0.231</td><td>0.219</td><td>0.220</td><td>0.215</td><td>0.203</td><td>0.204</td><td>0.198</td> </tr> <tr> <td colspan="12" style="text-align: center;">※例 C II 50㎡の場合 16時間当り掘進長=4.24m</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 機械掘削工法 (掘削工～支保工)</p> <p style="text-align: right;">((トンネル延長)m/週当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">上下半同時 併進工法</td> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td>22.98</td><td>21.98</td><td>20.22</td><td>18.72</td><td>17.43</td><td>16.31</td><td>15.32</td><td>14.87</td> <td rowspan="12">下半は、上半の設計掘削断面積で読み替える</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>21.06</td><td>20.22</td><td>18.72</td><td>18.06</td><td>17.43</td><td>16.31</td><td>15.80</td><td>14.87</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>16.85</td><td>16.31</td><td>15.32</td><td>14.87</td><td>14.04</td><td>13.66</td><td>12.96</td><td>12.64</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>16.31</td><td>15.32</td><td>14.87</td><td>14.44</td><td>14.04</td><td>13.66</td><td>12.96</td><td>12.64</td> </tr> <tr> <td colspan="11" style="text-align: center;">※例 D I 60㎡の場合 16時間当り掘進長=3.504m</td> </tr> </tbody> </table>	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	補助ベンチ付 全断面工法	C I	0.340	0.313	0.316	0.292	0.293	0.280	0.262	0.260	0.250	0.241	必要な断面積を上下半各々に計上する。	C II	0.265	0.258	0.251	0.244	0.237	0.230	0.223	0.216	0.209	0.202	上下半交互 併進工法	D I	上半			40	45	50	55	60	65	70	75	下半			0.237	0.231	0.226	0.220	0.215	0.209	0.204	0.198	D II	上半			40	45	50	55	60	65	70	75	下半			0.237	0.231	0.219	0.220	0.215	0.203	0.204	0.198	※例 C II 50㎡の場合 16時間当り掘進長=4.24m												掘削方法	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	上下半同時 併進工法	C I	上半	22.98	21.98	20.22	18.72	17.43	16.31	15.32	14.87	下半は、上半の設計掘削断面積で読み替える	下半			10	15	20	25	30	35	C II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75	下半	21.06	20.22	18.72	18.06	17.43	16.31	15.80	14.87	D I	上半	40	45	50	55	60	65	70	75	下半	16.85	16.31	15.32	14.87	14.04	13.66	12.96	12.64	D II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75	下半	16.31	15.32	14.87	14.44	14.04	13.66	12.96	12.64	※例 D I 60㎡の場合 16時間当り掘進長=3.504m											<p style="text-align: center; font-size: 2em;">} 現 行 通 り</p> <p>2. 機械掘削工法 (掘削工～支保工)</p> <p style="text-align: right;">((トンネル延長)m/時間当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="8">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">上下半同時 併進工法</td> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td>0.352</td><td>0.336</td><td>0.310</td><td>0.287</td><td>0.267</td><td>0.250</td><td>0.235</td><td>0.228</td> <td rowspan="12">掘進長は、上半の設計掘削断面積による</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>0.322</td><td>0.310</td><td>0.287</td><td>0.276</td><td>0.267</td><td>0.250</td><td>0.242</td><td>0.228</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>0.261</td><td>0.250</td><td>0.240</td><td>0.229</td><td>0.219</td><td>0.208</td><td>0.198</td><td>0.187</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>0.256</td><td>0.246</td><td>0.236</td><td>0.226</td><td>0.216</td><td>0.206</td><td>0.196</td><td>0.186</td> </tr> <tr> <td colspan="11" style="text-align: center;">※例 D I 60㎡の場合 16時間当り掘進長=3.504m</td> </tr> </tbody> </table>	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)								摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	上下半同時 併進工法	C I	上半	0.352	0.336	0.310	0.287	0.267	0.250	0.235	0.228	掘進長は、上半の設計掘削断面積による	下半			10	15	20	25	30	35	C II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75	下半	0.322	0.310	0.287	0.276	0.267	0.250	0.242	0.228	D I	上半	40	45	50	55	60	65	70	75	下半	0.261	0.250	0.240	0.229	0.219	0.208	0.198	0.187	D II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75	下半	0.256	0.246	0.236	0.226	0.216	0.206	0.196	0.186	※例 D I 60㎡の場合 16時間当り掘進長=3.504m										
掘削方法	岩区分			設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
補助ベンチ付 全断面工法	C I	0.340	0.313	0.316	0.292	0.293	0.280	0.262	0.260	0.250	0.241	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	C II	0.265	0.258	0.251	0.244	0.237	0.230	0.223	0.216	0.209	0.202																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
上下半交互 併進工法	D I	上半			40	45	50	55	60	65	70		75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		下半			0.237	0.231	0.226	0.220	0.215	0.209	0.204		0.198																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	D II	上半			40	45	50	55	60	65	70		75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		下半			0.237	0.231	0.219	0.220	0.215	0.203	0.204		0.198																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
※例 C II 50㎡の場合 16時間当り掘進長=4.24m																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
掘削方法	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)								摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
上下半同時 併進工法	C I	上半	22.98	21.98	20.22	18.72	17.43	16.31	15.32	14.87	下半は、上半の設計掘削断面積で読み替える																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		下半			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	C II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		下半	21.06	20.22	18.72	18.06	17.43	16.31	15.80	14.87																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	D I	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		下半	16.85	16.31	15.32	14.87	14.04	13.66	12.96	12.64																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	D II	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		下半	16.31	15.32	14.87	14.44	14.04	13.66	12.96	12.64																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	※例 D I 60㎡の場合 16時間当り掘進長=3.504m																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)									摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	上下半同時 併進工法	C I	上半	0.352	0.336	0.310	0.287	0.267	0.250	0.235		0.228	掘進長は、上半の設計掘削断面積による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
下半					10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C II		上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		下半	0.322	0.310	0.287	0.276	0.267	0.250	0.242	0.228																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D I		上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		下半	0.261	0.250	0.240	0.229	0.219	0.208	0.198	0.187																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D II		上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		下半	0.256	0.246	0.236	0.226	0.216	0.206	0.196	0.186																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
※例 D I 60㎡の場合 16時間当り掘進長=3.504m																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工（NATM）〔機械掘削工法〕

工種名	現 行	改 定
	<p>トンネル工（機械掘削工法）</p> <div data-bbox="368 380 1484 478" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>1. 適用範囲</p> </div> <p>工法の選定フロー (参考)</p> <p>掘削方法の選定は、下図を標準とするが、適用にあたっては、ボーリング調査等の事前調査により、トンネルの地山条件（一軸圧縮強度、亀裂係数、地質、湧水量等）や環境条件等を総合的に判断し、これにより難しい場合は、別途選定するものとする。</p> <pre> graph TD     Start[工法の選定] --&gt; D1{騒振動等の環境対策が必要か?}     D1 -- YES --&gt; D2{D区分が大半で&lt;math&gt;q_u = 49 \text{ N/mm}^2&lt;/math&gt; (500 kgf/cm&lt;sup&gt;2&lt;/sup&gt;) 以下か}     D1 -- NO --&gt; D3{D区分が大半で&lt;math&gt;q_u = 49 \text{ N/mm}^2&lt;/math&gt; (500 kgf/cm&lt;sup&gt;2&lt;/sup&gt;) 以下か}     D2 -- YES --&gt; M[機械掘削工法 (自由断面掘削機)]     D2 -- NO --&gt; O[その他工法]     D3 -- YES --&gt; M     D3 -- NO --&gt; B[発破工法]     </pre> <p>(注) 大半の区分は90%程度を目安とする。</p>	<p>現 行 通 り</p>

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工（NATM）〔機械掘削工法〕

工種名	現 行	改 定
	<div data-bbox="371 268 1484 382" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>3. 施工計画 3-1 掘削区分、掘削方式及び掘削工法</p> </div> <p>トンネル掘削機械配置例 各掘削方式（工法）による掘削機械配置例を以下に示す。</p> <p>(1) 機械掘削工法（上半先進ショートベンチカット工法・上下半同時併進工法）</p>  <p>図3.1 上半先進ベンチカット工法（上下半同時併進工法） 掘削機械配置例(1)（上半削岩作業時）</p>  <p>図3.2 上半先進ベンチカット工法（上下半同時併進工法） 掘削機械配置例(2)（上半ずり出し作業時）</p>	<p>現 行 通 り</p>

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工 (NATM) [機械掘削工法]

工種名	現 行	改 定
	<p>図3.3 上半先進ベンチカット工法 (上下半同時併進工法) 掘削機械配置例(3) (上半吹付コンクリート作業時)</p>	<p>現 行 通 り</p>
	<p>図3.4 上半先進ベンチカット工法 (上下半同時併進工法) 掘削機械配置例(4) (上半ロックボルト作業時)</p>	

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工 (NATM) [機械掘削工法]

工種名	現 行	改 定
-----	-----	-----

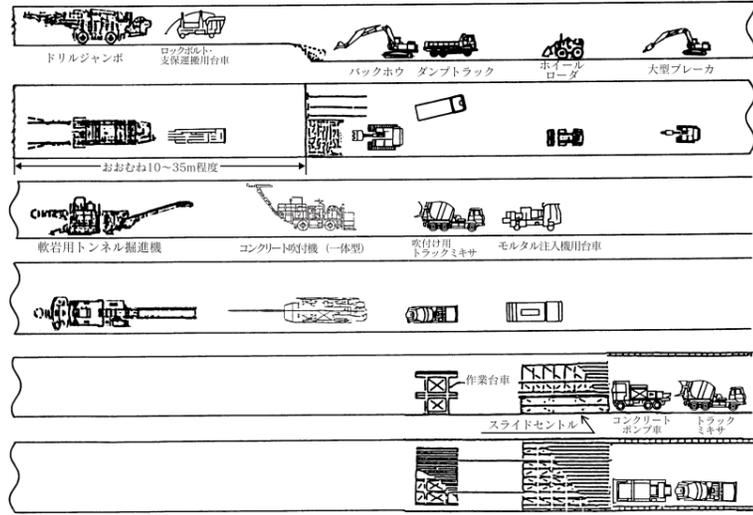
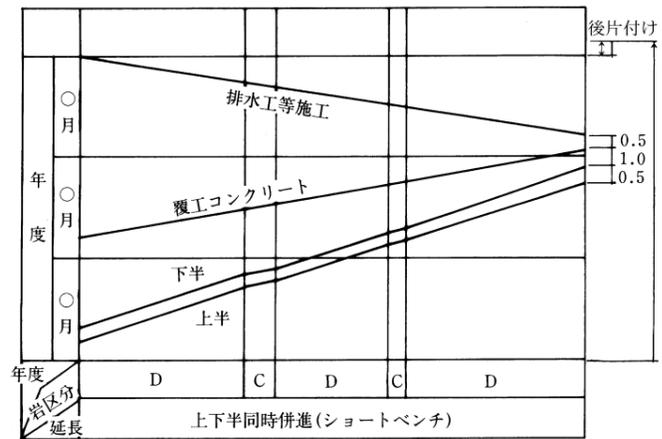


図3.5 上半先進ベンチカット工法（上下半同時併進工法）  
掘削機械配置例(5)（上半鋼製支保工建込時）

3. 施工計画  
3-3-1 工事工程表

(1) 機械掘削工法

必要工期=上半掘削期間+2箇月（特別な場合は別）+排水工等雑工期間+準備及び後片付け  
+土曜・日曜，祝祭日，夏・冬休み



標準的な工程表作成の考え方（参考）

現 行 通 り

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工（NATM）〔機械掘削工法〕

工種名	現 行	改 定																																		
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">                     3. 施工計画 3-6 トンネル工事の機械器具経費積算                 </div> <p>(1) トンネル工事の機械器具損料積算 供用日数及び所要台数は、工事工程により算出するが、トンネルの使用機械が工程より上り線又は下り線、施工段階等で転用可能である場合の使用台数は、これを考慮のうえ最少となるよう計画する。また、平均運転時間算定にあたってもこの点注意する。 ※ ダブルウェイトンネルは注意する。 ダンプトラックの使用台数は、小数点以下第1位を四捨五入し、整数止めとする。</p> <p>(2) 機械損料の補正等 トンネル掘削工に使用するホイールローダ・バックホウ・ダンプトラック（トンネル工用及び建設専用は除く）については、機械損料の補正を行うものとし、トンネルの掘削区分による補正割増は、次表とする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">掘削区分</th> <th style="width: 20%;">機械損料割増</th> <th style="width: 60%;">岩 分 類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">B</td> <td style="text-align: center;">25%</td> <td style="text-align: center;">硬岩（硬岩（Ⅰ））</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">CⅠ・CⅡ</td> <td style="text-align: center;">25%</td> <td style="text-align: center;">中硬岩</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">DⅠ</td> <td style="text-align: center;">25%</td> <td style="text-align: center;">軟岩（Ⅱ）</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">DⅡ</td> <td style="text-align: center;">25%</td> <td style="text-align: center;">軟岩（Ⅱ）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">軟岩（Ⅰ）</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 土量変化率は、「第2編2章土工①土量変化率」による。 2. トンネル内における機械損料の割増は上表のとおりとし、掘削土仮置以降の機械損料の割増については、「第2編2章土工②機械土工（土砂）、③機械土工（岩石）」による。 3. 掘削区分DⅡの岩分類の判定にあたっては、岩の性状により決定するものとする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">                     労務賃金                 </div> <p>労務賃金算定例を次に示す。</p> <p>(1) 掘削関係 掘削関係労務単価 = P × (1 + 0.063α)</p> <p>(2) 覆工関係 覆工関係労務単価 = P</p> <p>(3) その他 ① 基準額（P）は、公共工事設計労務単価によるものとする。 α……………構成比 ② 掘削工、インパート工、覆工等の坑内作業分は、トンネル職種の単価とする。 ③ 地下排水、側溝、舗装等の覆工完了後に施行する作業は、一般明り職種の単価とする。</p>	掘削区分	機械損料割増	岩 分 類	B	25%	硬岩（硬岩（Ⅰ））	CⅠ・CⅡ	25%	中硬岩	DⅠ	25%	軟岩（Ⅱ）	DⅡ	25%	軟岩（Ⅱ）	—	軟岩（Ⅰ）	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">                     3. 施工計画 3-6 トンネル工事の機械器具経費積算                 </div> <p>(1) トンネル工事の機械器具損料積算 供用日数及び所要台数は、工事工程により算出するが、トンネルの使用機械が工程より上り線又は下り線、施工段階等で転用可能である場合の使用台数は、これを考慮のうえ最少となるよう計画する。また、平均運転時間算定にあたってもこの点注意する。 ※ ダブルウェイトンネルは注意する。 ダンプトラックの使用台数は、小数点以下第1位を四捨五入し、整数止めとする。</p> <p>(2) 機械損料の補正等 トンネル掘削工に使用するホイールローダ（トンネル専用機は除く）、バックホウ（トンネル専用機は除く）、ダンプトラック（トンネル専用機及び建設専用は除く）については、機械損料の補正を行うものとし、トンネルの掘削区分による補正割増は、次表とする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">掘削区分</th> <th style="width: 20%;">機械損料割増</th> <th style="width: 60%;">岩 分 類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;"><del>B</del></td> <td style="text-align: center;"><del>25%</del></td> <td style="text-align: center;"><del>硬岩（硬岩（Ⅰ））</del></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">CⅠ・CⅡ</td> <td style="text-align: center;">25%</td> <td style="text-align: center;">中硬岩</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">DⅠ</td> <td style="text-align: center;">25%</td> <td style="text-align: center;">軟岩（Ⅱ）</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">DⅡ</td> <td style="text-align: center;">25%</td> <td style="text-align: center;">軟岩（Ⅱ）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">軟岩（Ⅰ）</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 土量変化率は、「第2編2章土工①土量変化率」による。 2. トンネル内における機械損料の割増は上表のとおりとし、掘削土仮置以降の機械損料の割増については、「第2編2章土工②機械土工（土砂）、③機械土工（岩石）」による。 3. 掘削区分DⅡの岩分類の判定にあたっては、岩の性状により決定するものとする。</p> <div style="font-size: 3em; margin-left: 20px; margin-top: 20px;">}</div> <p style="margin-left: 20px;">現 行 通 り</p>	掘削区分	機械損料割増	岩 分 類	<del>B</del>	<del>25%</del>	<del>硬岩（硬岩（Ⅰ））</del>	CⅠ・CⅡ	25%	中硬岩	DⅠ	25%	軟岩（Ⅱ）	DⅡ	25%	軟岩（Ⅱ）	—	軟岩（Ⅰ）
掘削区分	機械損料割増	岩 分 類																																		
B	25%	硬岩（硬岩（Ⅰ））																																		
CⅠ・CⅡ	25%	中硬岩																																		
DⅠ	25%	軟岩（Ⅱ）																																		
DⅡ	25%	軟岩（Ⅱ）																																		
	—	軟岩（Ⅰ）																																		
掘削区分	機械損料割増	岩 分 類																																		
<del>B</del>	<del>25%</del>	<del>硬岩（硬岩（Ⅰ））</del>																																		
CⅠ・CⅡ	25%	中硬岩																																		
DⅠ	25%	軟岩（Ⅱ）																																		
DⅡ	25%	軟岩（Ⅱ）																																		
	—	軟岩（Ⅰ）																																		

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工（NATM）〔機械掘削工法〕

工種名	現 行	改 定
	<div data-bbox="368 289 1484 403" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>3. 施工計画 3-7-1 吹付プラント設備</p> </div> <p data-bbox="311 445 688 472">吹付プラント設備配置例を次に示す。</p> <div data-bbox="430 483 1424 1003"> </div> <div data-bbox="368 1033 1484 1129" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>3-7-4 換気設備</p> </div> <p data-bbox="311 1134 1320 1161">工事用換気設備は、切羽が坑口より30m掘進した時より貫通するまでの期間、設置するものとする。</p> <div data-bbox="368 1192 1484 1289" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>3-9 計測工</p> </div> <p data-bbox="311 1293 825 1320">1-1 計測Bは、実状に応じて、別途計上する。</p> <div data-bbox="368 1352 1484 1449" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>4-2-1 コンクリート吹付工</p> </div> <p data-bbox="311 1486 777 1514">吹付コンクリート施工機械配置例を次に示す。</p> <div data-bbox="460 1543 1246 1764"> </div> <p data-bbox="736 1816 1104 1843">吹付コンクリート施工機械配置例（参考）</p>	<div data-bbox="1647 262 1691 1312" style="font-size: 4em;">}</div> <div data-bbox="1780 766 1944 798" style="text-align: center;">現 行 通 り</div> <div data-bbox="1656 1333 2775 1430" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 20px;"> <p>4-2-1 コンクリート吹付工</p> </div> <p data-bbox="1617 1465 1944 1493">(1) 吹付コンクリート施工機械</p> <p data-bbox="1676 1501 2131 1528">吹付コンクリート施工機械配置例を次に示す。</p> <div data-bbox="1736 1564 2537 1774"> </div> <p data-bbox="2018 1801 2389 1829">吹付コンクリート施工機械配置例（参考）</p> <p data-bbox="1617 1837 1736 1864">(2) 集塵機</p> <p data-bbox="1676 1873 2567 1900">集塵機は、切羽が坑口より30m掘進した時より貫通するまでの期間、設置するものとする。</p>

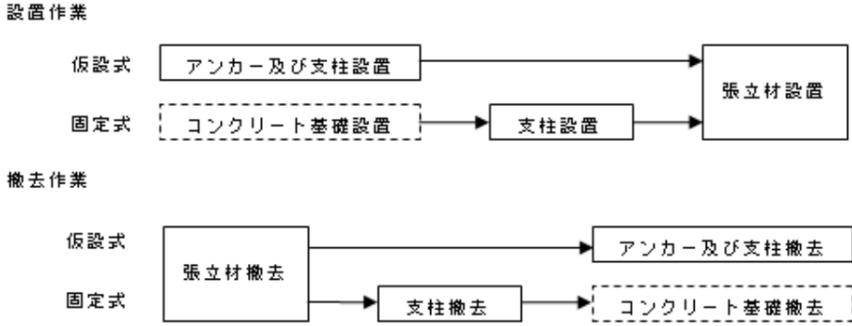
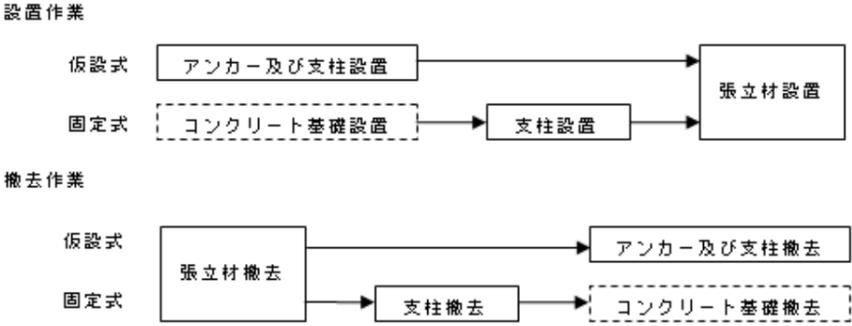
土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工 (NATM) [機械掘削工法]

工種名	現 行	改 定																
	<div data-bbox="371 268 1484 378" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     4. 施工歩掛 4-5-2 覆工                 </div> <p data-bbox="296 388 578 415">1. スライドセントル損率</p> <p data-bbox="341 420 1291 451">スライドセントル損率は、ガントリ（鋼材）・ジャッキ類等の転用部品を考慮し、次表とする。</p> <div data-bbox="786 493 1068 520" style="text-align: center;">表1.1 スライドセントル損率</div> <table border="1" data-bbox="519 525 1335 745"> <thead> <tr> <th>用途</th> <th>延長及び損率</th> <th>巻立施工延長 (m)</th> <th>損率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">本坑用 スライドセントル</td> <td rowspan="2"></td> <td>500</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td>3,000</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">非常駐車帯用 スライドセントル</td> <td rowspan="2"></td> <td>30</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td>150</td> <td>90</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="534 756 1350 861">(注) 1. 巻立施工延長により、損率は、55%から90%とする。 2. 本坑用500m未満、非常駐車帯用30m未満の損率は、55%とする。 3. 本坑用3,000m、非常駐車帯用150mを超えるトンネルについては、別途考慮する。</p> <div data-bbox="638 892 1216 1018" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">スライドセントル損料算定式 <math>P \times y</math></p> <p>P : スライドセントル基礎価格 y : スライドセントル損率</p> </div> <p data-bbox="311 1050 667 1081">(1) スライドセントル損率 (y)</p> <div data-bbox="578 1102 1172 1165" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <math display="block">y = a \times L + b \quad L = \text{巻立施工延長}</math> </div> <p data-bbox="341 1176 1023 1249">巻立施工延長 500m 1現場使用で損率 0.55 3,000m " " 0.90 } として</p> <p data-bbox="356 1260 608 1291">定数 a, b を算出する。</p> <div data-bbox="371 1302 786 1375"> <math display="block">\begin{cases} 0.55 = 500a + b \\ 0.90 = 3,000a + b \end{cases} \Rightarrow \begin{cases} a = 0.00014 \\ b = 0.48 \end{cases}</math> </div> <p data-bbox="356 1396 667 1428">非常駐車帯用も同様に求める。</p> <div data-bbox="371 1438 786 1512"> <math display="block">\begin{cases} 0.55 = 30a + b \\ 0.90 = 150a + b \end{cases} \Rightarrow \begin{cases} a = 0.00292 \\ b = 0.4624 \end{cases}</math> </div> <p data-bbox="311 1522 1053 1554">(2) 本坑用全断面スライドセントル1現場当り損料算定式 (円/1現場)</p> <p data-bbox="400 1564 652 1585"><math>P \times (0.00014L + 0.48)</math></p> <p data-bbox="311 1596 1127 1627">(3) 非常駐車帯用全断面スライドセントル1現場当り損料算定式 (円/1現場)</p> <p data-bbox="400 1638 667 1659"><math>P \times (0.00292L + 0.4624)</math></p> <p data-bbox="311 1669 697 1701">(4) スライドセントル枕木とレール</p> <p data-bbox="371 1711 771 1732">枕木 幅20×厚15×長さ120 間隔50cm</p> <p data-bbox="415 1743 831 1764"><math>n = (10.5 \div 0.5 + 1) \times 3 \times 2 = 132</math>本</p> <p data-bbox="415 1774 875 1795"><math>V = 132 \text{本} \times 1.2 \text{m} \times 0.15 \text{m} \times 0.2 \text{m} = 4.752 \text{m}^3</math></p> <p data-bbox="415 1806 890 1827">レール長=スライドセントル長×3スパン×2</p> <p data-bbox="356 1837 1098 1858">レール供用日数(1回当り) = 全供用日数 ÷ (使用延長 ÷ セントル延長)</p> <p data-bbox="356 1869 1350 1900">ただし、移動用のレール及び枕木の損料はスライドセントル損料に含まれているので計上しない。</p> <p data-bbox="311 1911 1127 1942">(5) 覆工コンクリートの配合は、現場で試験施工を行って現場配合を決定する。</p>	用途	延長及び損率	巻立施工延長 (m)	損率 (%)	本坑用 スライドセントル		500	55	3,000	90	非常駐車帯用 スライドセントル		30	55	150	90	<div data-bbox="1617 273 1676 1879" style="font-size: 4em; vertical-align: middle;">}</div> <p data-bbox="1780 1060 1944 1092" style="text-align: center;">現 行 通 り</p>
用途	延長及び損率	巻立施工延長 (m)	損率 (%)															
本坑用 スライドセントル		500	55															
		3,000	90															
非常駐車帯用 スライドセントル		30	55															
		150	90															

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル工（NATM）〔機械掘削工法〕

工種名	現 行	改 定										
	<p>(6) 覆工コンクリートロス率 覆工コンクリート使用量は、次式による。 使用量=設計量×(1+K) 設計量：覆工コンクリート量+余巻コンクリート量</p> <table border="1" data-bbox="519 409 1329 485"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">ロ ス 率 (K)</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.02</td> </tr> </table> <p>4. 施工歩掛 4-6-1 空気圧縮機</p> <p>空気圧縮機容量決定算出例を、次表に示す。</p> <table border="1" data-bbox="510 724 1338 840"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">空気圧縮機容量決定算出例</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">圧縮空気使用機械名</th> <th style="text-align: center;">圧 縮 空 気 消 費 量</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">コンクリート吹付機</td> <td style="text-align: center;">1台×14.0m<sup>3</sup>/min×1.254=17.56m<sup>3</sup>/min</td> </tr> </table> <p>1.254の係数は、空気圧縮機の漏気及び管長による損失と標高による修正係数を含む。</p> <p>5. 単価表 (7) 吹付コンクリート1m（トンネル延長）単価表</p> <p>吹付コンクリート単価→0.36×普通ポルトランドセメント単価+0.8m<sup>3</sup>×砂単価 +0.47m<sup>3</sup>×碎石単価+19.8kg×急結剤単価</p> <p>5. 単価表 (8) ロックボルト1m（トンネル延長）単価表</p> <p>ロックボルト（ドライモルタル含む）単価→ロックボルト単価+ロックボルト長さ ×0.22/100×ドライモルタル単価（円/m<sup>3</sup>）</p>	ロ ス 率 (K)		ロ ス 率	+0.02	空気圧縮機容量決定算出例		圧縮空気使用機械名	圧 縮 空 気 消 費 量	コンクリート吹付機	1台×14.0m <sup>3</sup> /min×1.254=17.56m <sup>3</sup> /min	<p>現 行 通 り</p> <p>削 除</p> <p>現 行 通 り</p>
ロ ス 率 (K)												
ロ ス 率	+0.02											
空気圧縮機容量決定算出例												
圧縮空気使用機械名	圧 縮 空 気 消 費 量											
コンクリート吹付機	1台×14.0m <sup>3</sup> /min×1.254=17.56m <sup>3</sup> /min											

土木工事標準歩掛の一部改定  
防雪柵設置及び撤去工

工種名	現 行	改 訂																																																																																																																																												
防雪柵設置及び撤去工	<p>防雪柵設置及び撤去工</p> <p>2-1 適用範囲 本資料は、防雪柵の設置及び撤去に適用する。また、種別及び施工方法は、次表を標準とする。</p> <p>表2.1 防雪柵の種別及び施工方法</p> <table border="1" data-bbox="566 512 1285 894"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>取付区分</th> <th>張立材の種類</th> <th>支柱の支持方法</th> <th>柵 高</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">吹溜式</td> <td rowspan="2">仮設式</td> <td rowspan="2">防雪板 又は 防雪網</td> <td>土中に支柱を打込む 又は 土中にアンカーを 打込固定する</td> <td>3.5 m以下 3.5 mを超え 6.0 m以下</td> </tr> <tr> <td>コンクリート基礎 に固定する</td> <td>5.0 m以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">吹払式</td> <td>仮設式</td> <td>防雪板</td> <td>土中にアンカーを 打込固定する</td> <td>4.0 m以下</td> </tr> <tr> <td>固定式</td> <td>防雪板</td> <td>コンクリート基礎に 固定する</td> <td>4.0 m以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>2-2 施工概要 防雪柵の施工フローは、次図を標準とする。</p>  <p>2-3 日当り編成人員及び機種を選定 日当り編成人員及び機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p>表2.2 日当り編成人員及び機種を選定 (1日当り)</p> <table border="1" data-bbox="433 1493 1418 1866"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業種別</th> <th rowspan="2">取付区分</th> <th rowspan="2">柵 高</th> <th colspan="2">職 種(人)</th> <th colspan="3">使用機械(台)</th> </tr> <tr> <th>世話役</th> <th>普通作業員</th> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>台数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">吹溜式</td> <td rowspan="2">仮設式</td> <td>3.5 m以下</td> <td>1</td> <td>10</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>3.5 mを超え 6.0 m以下</td> <td>1</td> <td>10</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>固定式</td> <td>5.0 m以下</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>トラック (クレーン装置付)</td> <td>4t積 2.9t吊</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">吹払式</td> <td>仮設式</td> <td>4.0 m以下</td> <td>1</td> <td>10</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>固定式</td> <td>4.0 m以下</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>トラック (クレーン装置付)</td> <td>4t積 2.9t吊</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	種 別	取付区分	張立材の種類	支柱の支持方法	柵 高	吹溜式	仮設式	防雪板 又は 防雪網	土中に支柱を打込む 又は 土中にアンカーを 打込固定する	3.5 m以下 3.5 mを超え 6.0 m以下	コンクリート基礎 に固定する	5.0 m以下	吹払式	仮設式	防雪板	土中にアンカーを 打込固定する	4.0 m以下	固定式	防雪板	コンクリート基礎に 固定する	4.0 m以下	作業種別	取付区分	柵 高	職 種(人)		使用機械(台)			世話役	普通作業員	名称	規格	台数	吹溜式	仮設式	3.5 m以下	1	10	—	—	—	3.5 mを超え 6.0 m以下	1	10	—	—	—	固定式	5.0 m以下	1	6	トラック (クレーン装置付)	4t積 2.9t吊	1	吹払式	仮設式	4.0 m以下	1	10	—	—	—	固定式	4.0 m以下	1	6	トラック (クレーン装置付)	4t積 2.9t吊	1	<p>防雪柵設置及び撤去工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、防雪柵の設置及び撤去に適用する。また、種別及び施工方法は、次表を標準とする。</p> <p>表1.1 防雪柵の種別及び施工方法</p> <table border="1" data-bbox="1798 512 2516 894"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>取付区分</th> <th>張立材の種類</th> <th>支柱の支持方法</th> <th>柵 高</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">吹溜式</td> <td rowspan="2">仮設式</td> <td rowspan="2">防雪板 又は 防雪網</td> <td>土中に支柱を打込む 又は 土中にアンカーを 打込固定する</td> <td>3.5 m以下 3.5 mを超え 6.0 m以下</td> </tr> <tr> <td>コンクリート基礎 に固定する</td> <td>5.0 m以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">吹払式</td> <td>仮設式</td> <td>防雪板</td> <td>土中にアンカーを 打込固定する</td> <td>4.0 m以下</td> </tr> <tr> <td>固定式</td> <td>防雪板</td> <td>コンクリート基礎に 固定する</td> <td>4.0 m以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 施工概要 防雪柵の施工フローは、次図を標準とする。</p>  <p>3. 日当り編成人員及び機種を選定 日当り編成人員及び機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p>表3.1 日当り編成人員及び機種を選定 (1日当り)</p> <table border="1" data-bbox="1665 1493 2650 1896"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種 別</th> <th rowspan="2">取付区分</th> <th rowspan="2">柵 高</th> <th colspan="2">職 種(人)</th> <th colspan="3">使用機械(台)</th> </tr> <tr> <th>土木一般 世話役</th> <th>普通作業員</th> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>台数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">吹溜式</td> <td rowspan="2">仮設式</td> <td>3.5 m以下</td> <td>1</td> <td>7</td> <td>トラック (クレーン装置付)</td> <td>4t積 2.9t吊</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>3.5 mを超え 6.0 m以下</td> <td>1</td> <td>7</td> <td>トラック (クレーン装置付)</td> <td>4t積 2.9t吊</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>固定式</td> <td>5.0 m以下</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>トラック (クレーン装置付)</td> <td>4t積 2.9t吊</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">吹払式</td> <td>仮設式</td> <td>4.0 m以下</td> <td>1</td> <td>7</td> <td>トラック (クレーン装置付)</td> <td>4t積 2.9t吊</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>固定式</td> <td>4.0 m以下</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>トラック (クレーン装置付)</td> <td>4t積 2.9t吊</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	種 別	取付区分	張立材の種類	支柱の支持方法	柵 高	吹溜式	仮設式	防雪板 又は 防雪網	土中に支柱を打込む 又は 土中にアンカーを 打込固定する	3.5 m以下 3.5 mを超え 6.0 m以下	コンクリート基礎 に固定する	5.0 m以下	吹払式	仮設式	防雪板	土中にアンカーを 打込固定する	4.0 m以下	固定式	防雪板	コンクリート基礎に 固定する	4.0 m以下	種 別	取付区分	柵 高	職 種(人)		使用機械(台)			土木一般 世話役	普通作業員	名称	規格	台数	吹溜式	仮設式	3.5 m以下	1	7	トラック (クレーン装置付)	4t積 2.9t吊	1	3.5 mを超え 6.0 m以下	1	7	トラック (クレーン装置付)	4t積 2.9t吊	1	固定式	5.0 m以下	1	5	トラック (クレーン装置付)	4t積 2.9t吊	1	吹払式	仮設式	4.0 m以下	1	7	トラック (クレーン装置付)	4t積 2.9t吊	1	固定式	4.0 m以下	1	5	トラック (クレーン装置付)	4t積 2.9t吊	1
種 別	取付区分	張立材の種類	支柱の支持方法	柵 高																																																																																																																																										
吹溜式	仮設式	防雪板 又は 防雪網	土中に支柱を打込む 又は 土中にアンカーを 打込固定する	3.5 m以下 3.5 mを超え 6.0 m以下																																																																																																																																										
			コンクリート基礎 に固定する	5.0 m以下																																																																																																																																										
吹払式	仮設式	防雪板	土中にアンカーを 打込固定する	4.0 m以下																																																																																																																																										
	固定式	防雪板	コンクリート基礎に 固定する	4.0 m以下																																																																																																																																										
作業種別	取付区分	柵 高	職 種(人)		使用機械(台)																																																																																																																																									
			世話役	普通作業員	名称	規格	台数																																																																																																																																							
吹溜式	仮設式	3.5 m以下	1	10	—	—	—																																																																																																																																							
		3.5 mを超え 6.0 m以下	1	10	—	—	—																																																																																																																																							
	固定式	5.0 m以下	1	6	トラック (クレーン装置付)	4t積 2.9t吊	1																																																																																																																																							
吹払式	仮設式	4.0 m以下	1	10	—	—	—																																																																																																																																							
	固定式	4.0 m以下	1	6	トラック (クレーン装置付)	4t積 2.9t吊	1																																																																																																																																							
種 別	取付区分	張立材の種類	支柱の支持方法	柵 高																																																																																																																																										
吹溜式	仮設式	防雪板 又は 防雪網	土中に支柱を打込む 又は 土中にアンカーを 打込固定する	3.5 m以下 3.5 mを超え 6.0 m以下																																																																																																																																										
			コンクリート基礎 に固定する	5.0 m以下																																																																																																																																										
吹払式	仮設式	防雪板	土中にアンカーを 打込固定する	4.0 m以下																																																																																																																																										
	固定式	防雪板	コンクリート基礎に 固定する	4.0 m以下																																																																																																																																										
種 別	取付区分	柵 高	職 種(人)		使用機械(台)																																																																																																																																									
			土木一般 世話役	普通作業員	名称	規格	台数																																																																																																																																							
吹溜式	仮設式	3.5 m以下	1	7	トラック (クレーン装置付)	4t積 2.9t吊	1																																																																																																																																							
		3.5 mを超え 6.0 m以下	1	7	トラック (クレーン装置付)	4t積 2.9t吊	1																																																																																																																																							
	固定式	5.0 m以下	1	5	トラック (クレーン装置付)	4t積 2.9t吊	1																																																																																																																																							
吹払式	仮設式	4.0 m以下	1	7	トラック (クレーン装置付)	4t積 2.9t吊	1																																																																																																																																							
	固定式	4.0 m以下	1	5	トラック (クレーン装置付)	4t積 2.9t吊	1																																																																																																																																							

工種名	現 行	改 訂
-----	-----	-----

防雪柵  
設置  
及び  
撤去工

2-4 日当り施工量  
日当り施工量は、次表を標準とする。

表 2.3 日当り施工量 (1日当り)

作業種別	取付区分	柵高	単位	設 置		撤 去	
				支柱+張立柱	張立柱のみ	支柱+張立柱	張立柱のみ
吹溜式	仮設式	3.5 m以下	m	108	251	142	330
		3.5 mを超え 6.0 m以下	"	69	160	91	212
	固定式	5.0 m以下	"	36	84	47	109
吹払式	仮設式	4.0 m以下	"	83	193	109	253
	固定式	4.0 m以下	"	48	112	63	147

(注) 上記歩掛には、現場内小運搬を含む。

2-5 諸雑費  
諸雑費は、脚立及び工具の損料等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。

表 2.4 諸雑费率 (%)

名 称	設 置	撤 去
諸雑费率	0.2	0.2

2-6 単価表  
(1) ○○式防雪柵(仮設式) 設置及び撤去100m当り単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
世 話 役		人	1×100/D	表 2.2、表 2.3
普 通 作 業 員		"	10×100/D	"
○○式防雪柵		m		設置の場合に必要な応じて計上
諸 雑 費		式	1	表 2.4
計				

(注) D:日当り施工量

(2) ○○式防雪柵(固定式) 設置及び撤去100m当り単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
世 話 役		人	1×100/D	表 2.2、表 2.3
普 通 作 業 員		"	6×100/D	"
○○式防雪柵		m		設置の場合に必要な応じて計上
ト ラ ッ ク (クレーン装付)	4t積 2.9t吊	日	1×100/D	表 2.2、表 2.3
諸 雑 費		式	1	表 2.4
計				

(注) D:日当り施工量

(3) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項
トラック(クレーン装置付)	4t積 2.9t吊	機-18	運転労務数量→0.70 燃料消費量→18 機械損料数量→1.06

4. 日当り施工量  
日当り施工量は、次表を標準とする。

表 4.1 日当り施工量 (1日当り)

種 別	取付区分	柵高	単位	設 置		撤 去	
				支柱+張立柱	張立柱のみ	支柱+張立柱	張立柱のみ
吹溜式	仮設式	3.5 m以下	m	87	201	114	264
		3.5 mを超え 6.0 m以下	"	56	128	73	170
	固定式	5.0 m以下	"	29	68	38	88
吹払式	仮設式	4.0 m以下	"	67	155	88	203
	固定式	4.0 m以下	"	39	90	51	118

(注) 上記歩掛には、現場内小運搬を含む。

5. 諸雑費  
諸雑費は、脚立及び工具の損料等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。

表 5.1 諸雑费率 (%)

名 称	設 置	撤 去
諸雑费率	0.6	0.6

6. 単価表  
(1) ○○式防雪柵(仮設式) 設置及び撤去100m当り単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
土木一般世話役		人	1×100/D	表 3.1、表 4.1
普 通 作 業 員		"	7×100/D	"
○○式防雪柵		m		設置の場合に必要な応じて計上
ト ラ ッ ク (クレーン装付)	4t積 2.9t吊	日	1×100/D	表 3.1、表 4.1
諸 雑 費		式	1	表 5.1
計				

(注) D:日当り施工量

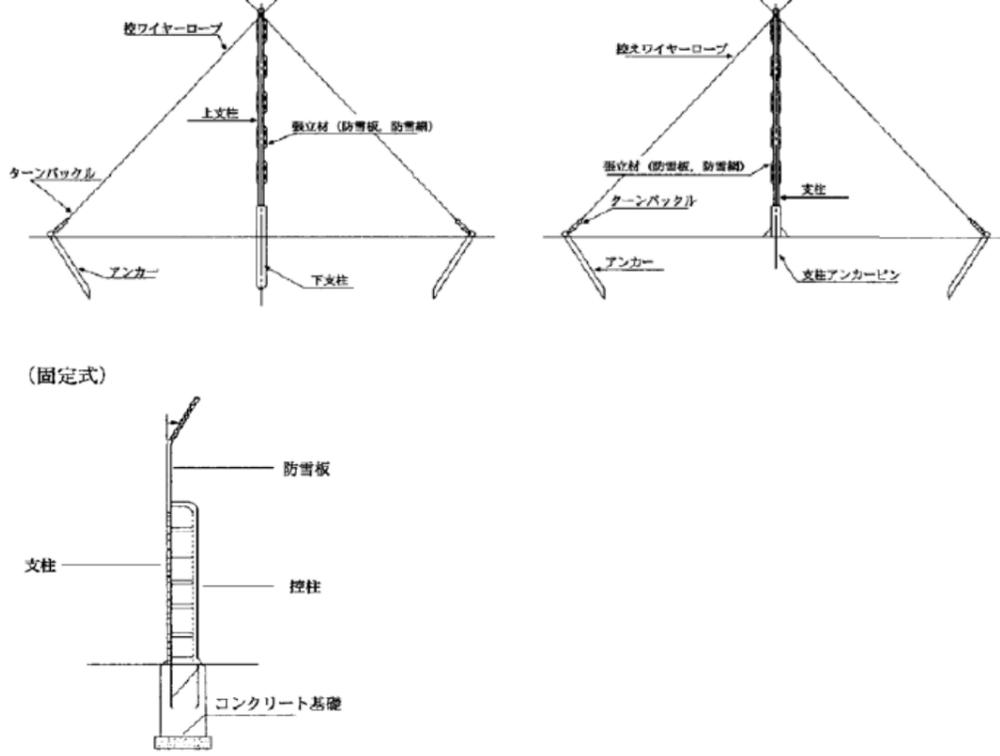
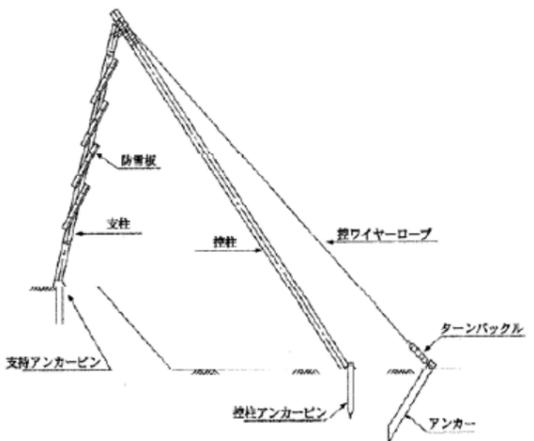
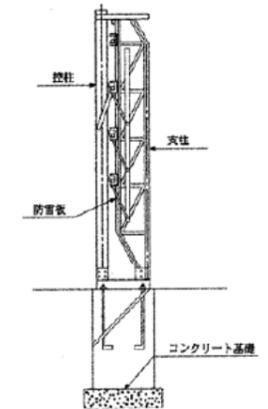
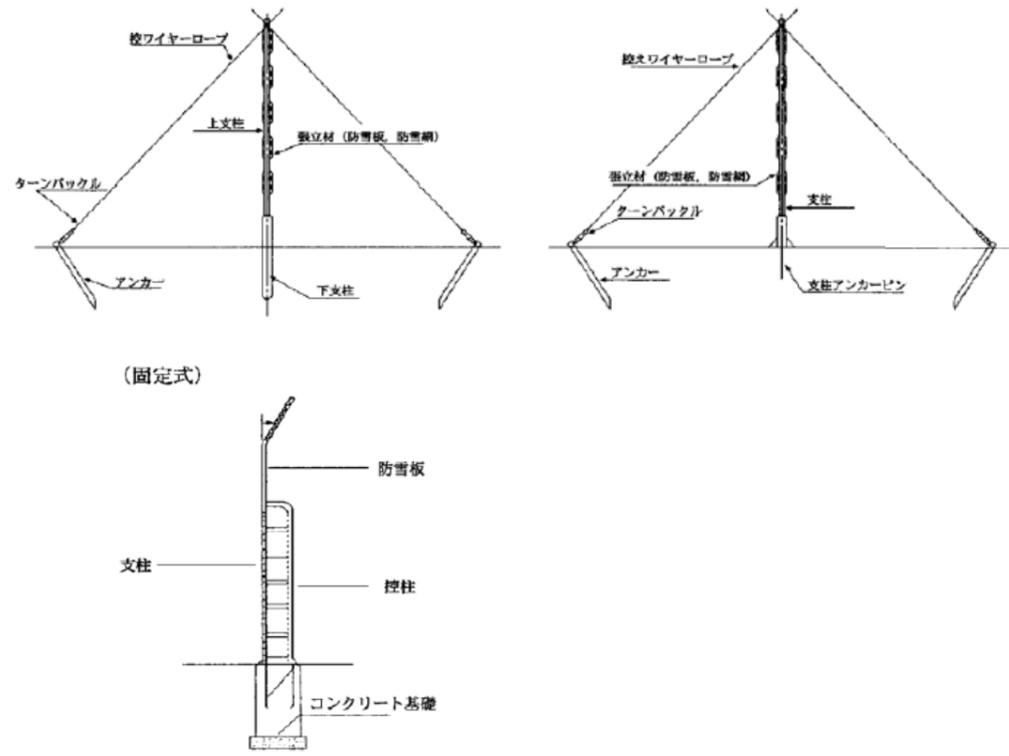
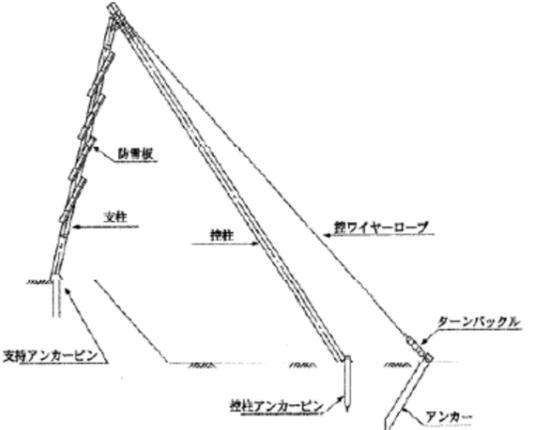
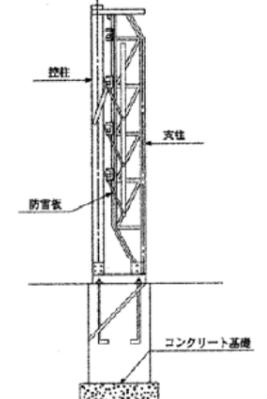
(2) ○○式防雪柵(固定式) 設置及び撤去100m当り単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
土木一般世話役		人	1×100/D	表 3.1、表 4.1
普 通 作 業 員		"	5×100/D	"
○○式防雪柵		m		設置の場合に必要な応じて計上
ト ラ ッ ク (クレーン装付)	4t積 2.9t吊	日	1×100/D	表 3.1、表 4.1
諸 雑 費		式	1	表 5.1
計				

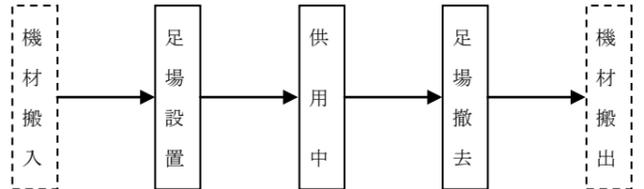
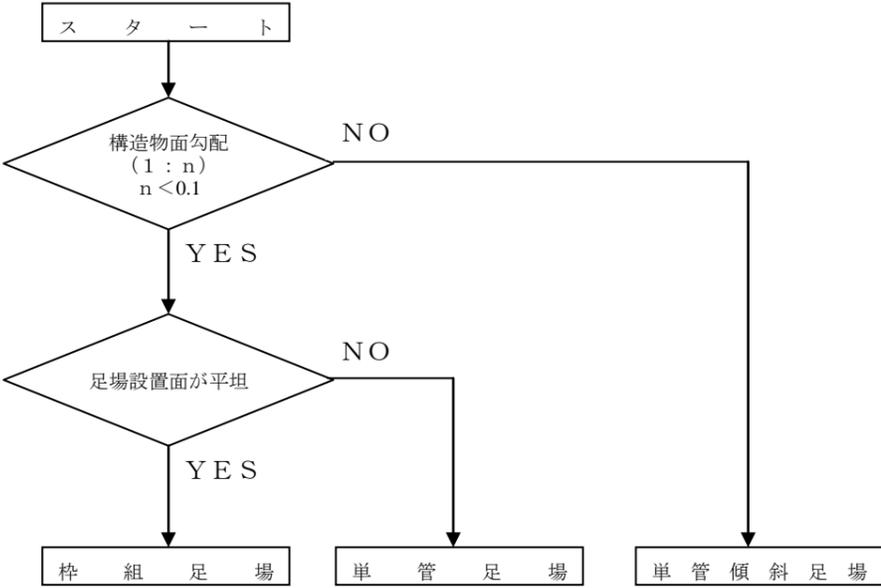
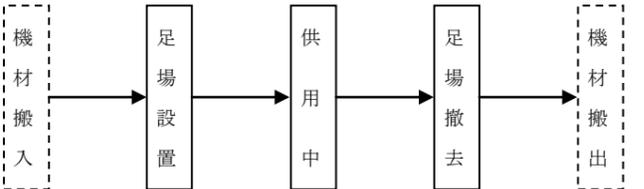
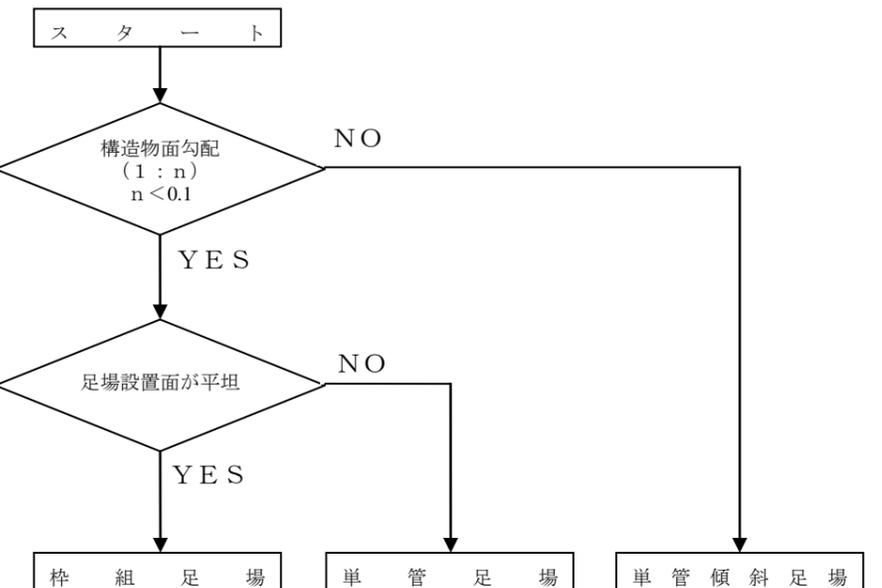
(注) D:日当り施工量

(3) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項
トラック(クレーン装置付)	4t積 2.9t吊	機-18	運転労務数量→0.70 燃料消費量→18 機械損料数量→1.06

工種名	現 行	改 訂
防雪柵 設置 及び 撤去工	<p>2-7 防雪柵の概念図(参考)</p> <p>(1) 吹溜式防雪柵</p> <p>(仮設式)</p>  <p>(2) 吹払式防雪柵</p> <p>(仮設式)</p>  <p>(固定式)</p> 	<p>7. 参考図</p> <p>(1) 吹溜式防雪柵</p> <p>(仮設式)</p>  <p>(2) 吹払式防雪柵</p> <p>(仮設式)</p>  <p>(固定式)</p> 

土木工事標準歩掛の一部改定  
足場工

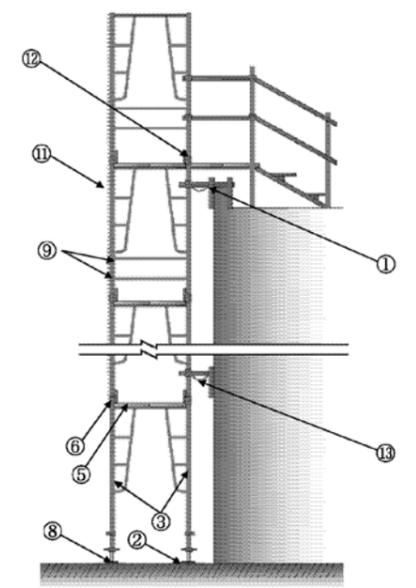
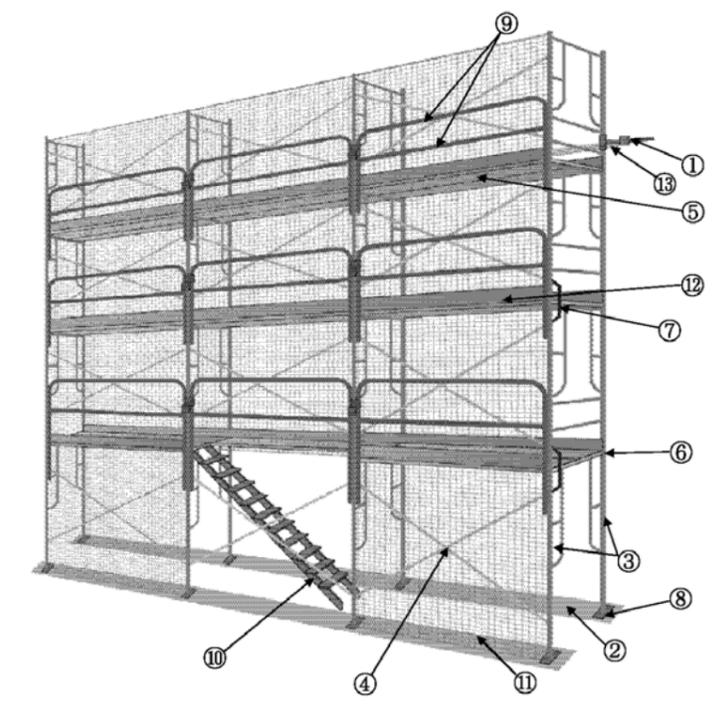
工種名	現 行	改 訂
足場工	<p>⑤ 足場工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、一般土木工事の構造物施工にかかる平均設置高30m以下の足場工に適用する。 ただし、高さ2m未満の構造物及び鋼橋床版、砂防、ダム、トンネル等で標準歩掛が設定されている工種には適用しない。なお、橋台・橋脚、擁壁、函渠、共同溝等の構造物については、別途資料による。</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>2-2 工法の選定 工法の選定は、図2-1による。</p> <p>図2-1 工法の選定</p> 	<p>⑤ 足場工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、一般土木工事の構造物施工にかかる平均設置高30m以下の足場工に適用する。 ただし、高さ2m未満の構造物及び鋼橋床版、砂防、ダム、トンネル等で標準歩掛が設定されている工種には適用しない。なお、橋台・橋脚、擁壁、函渠、共同溝等の構造物については、別途資料による。</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> <p>2-2 工法の選定 工法の選定は、図2-2による。</p> <p>図2-2 工法の選定</p> 

工種名	現 行	改 訂																																																																																																																																														
足場工	<p>3. 施工歩掛 足場材の設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 支保材設置・撤去歩掛 (100掛m2当り)</p> <table border="1" data-bbox="454 342 1510 714"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>枠組足場</th> <th>単管足場</th> <th>単管傾斜足場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.4</td> <td>1.7</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5.8(7.2)</td> <td>5.8(7.2)</td> <td>3.8(5.2)</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.4</td> <td>1.9</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン運転</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t 吊型</td> <td>日</td> <td>1.2</td> <td>0.7</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>36(33)</td> <td>23(21)</td> <td>24(22)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 安全ネットが必要な場合は、( ) 内の数値を計上する。 2. 枠組足場は、手摺先行型とする。 3. 諸雑費は、足場工仮設材等の費用であり、労務費、機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、諸雑費には、供用中の足場材損料を含むものとする。 ・枠組足場における仮設材内訳は、壁つなぎ、敷板、建枠、筋違、板付布枠、手摺、連結ピン、アームロック、ジャッキベース、手摺柱、手摺枠（二段手摺の機能を有する）、幅木、階段、養生ネット等である。また、安全ネットを設置した場合の安全ネットである。 ・単管足場における仮設材内訳は、丸パイプ、直交クランプ、自在クランプ、直線ジョイント、固定ベース、足場板、敷板、壁つなぎ、階段、養生ネット等である。また、安全ネットを計上した場合の安全ネットである。 ・単管傾斜足場における仮設材内訳は、丸パイプ、直交クランプ、自在クランプ、直線ジョイント、足場板、固定ベース、養生ネット等である。また、安全ネットを計上した場合の安全ネットである。 4. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>4. 単 価 表 (1) 手摺先行型枠組足場・単管・単管傾斜足場100掛m2当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="543 1423 1421 1732"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	枠組足場	単管足場	単管傾斜足場	世 話 役		人	1.4	1.7	1.4	と び 工		〃	5.8(7.2)	5.8(7.2)	3.8(5.2)	普通作業員		〃	1.4	1.9	2.9	ラフテレーン クレーン運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t 吊型	日	1.2	0.7	0.7	諸雑費率		%	36(33)	23(21)	24(22)	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表3.1	と び 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<p>3. 施工歩掛 足場材の設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 支保材設置・撤去歩掛 (100掛m2当り)</p> <table border="1" data-bbox="1593 342 2650 753"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>手摺先行型 枠組足場</th> <th>単管足場</th> <th>単管傾斜足場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.4</td> <td>1.7</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>6.3(7.7)</td> <td>6.3(7.7)</td> <td>4.1(5.6)</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.2</td> <td>1.6</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン運転</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t 吊型</td> <td>日</td> <td>1.4</td> <td>0.8</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>34(31)</td> <td>32(29)</td> <td>35(30)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 安全ネットが必要な場合は、( ) 内の数値を計上する。 2. 諸雑費は、足場工仮設材等の費用であり、労務費、機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、諸雑費には、供用中の足場材損料を含むものとする。 ・枠組足場における仮設材内訳は、壁つなぎ、敷板、建枠、筋違、板付布枠、手摺、連結ピン、アームロック、ジャッキベース、手摺柱、手摺枠（二段手摺の機能を有する）、幅木、階段、養生ネット等である。また、安全ネットを設置した場合の安全ネットである。 ・単管足場における仮設材内訳は、丸パイプ、直交クランプ、自在クランプ、直線ジョイント、固定ベース、足場板、敷板、壁つなぎ、階段、養生ネット等である。また、安全ネットを計上した場合の安全ネットである。 ・単管傾斜足場における仮設材内訳は、丸パイプ、直交クランプ、自在クランプ、直線ジョイント、足場板、固定ベース、養生ネット等である。また、安全ネットを計上した場合の安全ネットである。 3. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>4. 単 価 表 (1) 手摺先行型枠組足場・単管・単管傾斜足場100掛m2当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1682 1423 2561 1732"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	手摺先行型 枠組足場	単管足場	単管傾斜足場	土木一般世話役		人	1.4	1.7	1.4	と び 工		〃	6.3(7.7)	6.3(7.7)	4.1(5.6)	普通作業員		〃	1.2	1.6	2.5	ラフテレーン クレーン運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t 吊型	日	1.4	0.8	0.8	諸雑費率		%	34(31)	32(29)	35(30)	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.1	と び 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計				
名 称	規 格	単 位	枠組足場	単管足場	単管傾斜足場																																																																																																																																											
世 話 役		人	1.4	1.7	1.4																																																																																																																																											
と び 工		〃	5.8(7.2)	5.8(7.2)	3.8(5.2)																																																																																																																																											
普通作業員		〃	1.4	1.9	2.9																																																																																																																																											
ラフテレーン クレーン運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t 吊型	日	1.2	0.7	0.7																																																																																																																																											
諸雑費率		%	36(33)	23(21)	24(22)																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																												
世 話 役		人		表3.1																																																																																																																																												
と び 工		〃		〃																																																																																																																																												
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																												
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		〃																																																																																																																																												
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	手摺先行型 枠組足場	単管足場	単管傾斜足場																																																																																																																																											
土木一般世話役		人	1.4	1.7	1.4																																																																																																																																											
と び 工		〃	6.3(7.7)	6.3(7.7)	4.1(5.6)																																																																																																																																											
普通作業員		〃	1.2	1.6	2.5																																																																																																																																											
ラフテレーン クレーン運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t 吊型	日	1.4	0.8	0.8																																																																																																																																											
諸雑費率		%	34(31)	32(29)	35(30)																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																												
土木一般世話役		人		表3.1																																																																																																																																												
と び 工		〃		〃																																																																																																																																												
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																												
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		〃																																																																																																																																												
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																

工種名	現 行	改 訂
-----	-----	-----

足場工

5. 足場参考図

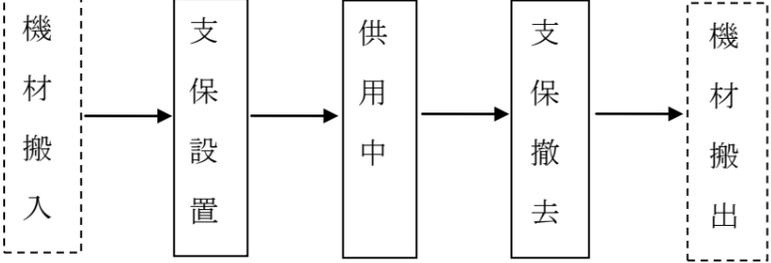
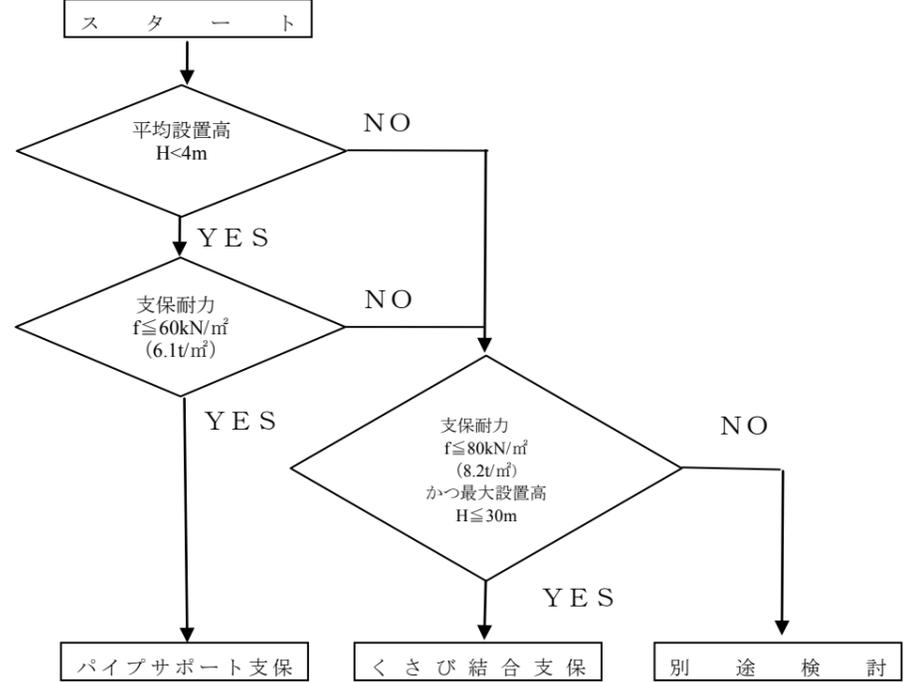
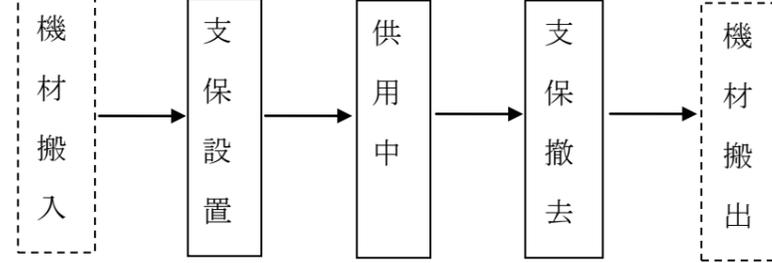
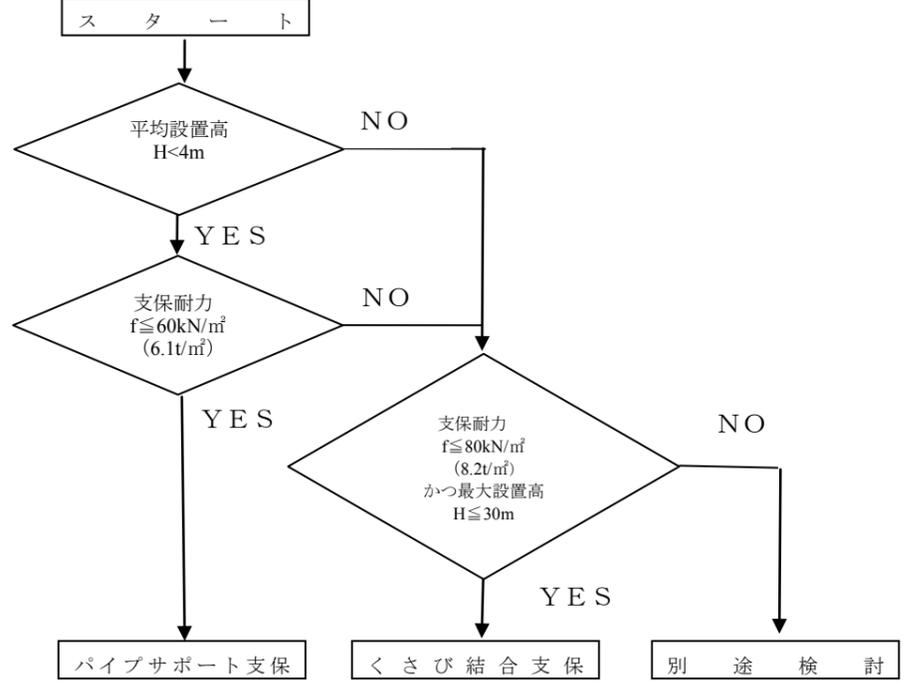


- ①壁つなぎ
- ②敷板
- ③建柱
- ④筋違い
- ⑤板付布杵
- ⑥連結ピン
- ⑦アームロック
- ⑧ジャッキベース
- ⑨二段手摺
- ⑩階段
- ⑪養生ネット
- ⑫幅木
- ⑬安全ネット

参考図

工種名	現 行	改 訂								
足場工	<div data-bbox="543 275 1421 359" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">           ⑱ 足 場 工 (6・⑤)         </div> <p data-bbox="468 449 1288 478">枠組足場，単管足場，単管傾斜足場における日当り作業量は，次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="652 527 1305 705"> <thead> <tr> <th>作 業 名</th> <th>作業日当り標準作業量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>枠組足場設置・撤去</td> <td>61掛㎡</td> </tr> <tr> <td>単管足場設置・撤去</td> <td>79掛㎡</td> </tr> <tr> <td>単管傾斜足場設置・撤去</td> <td>57掛㎡</td> </tr> </tbody> </table>	作 業 名	作業日当り標準作業量	枠組足場設置・撤去	61掛㎡	単管足場設置・撤去	79掛㎡	単管傾斜足場設置・撤去	57掛㎡	<div data-bbox="1605 258 1709 852" style="font-size: 4em; vertical-align: middle;">}</div> <div data-bbox="1745 533 1872 562" style="vertical-align: middle;">現行どおり</div>
作 業 名	作業日当り標準作業量									
枠組足場設置・撤去	61掛㎡									
単管足場設置・撤去	79掛㎡									
単管傾斜足場設置・撤去	57掛㎡									

土木工事標準歩掛の一部改定  
支保工

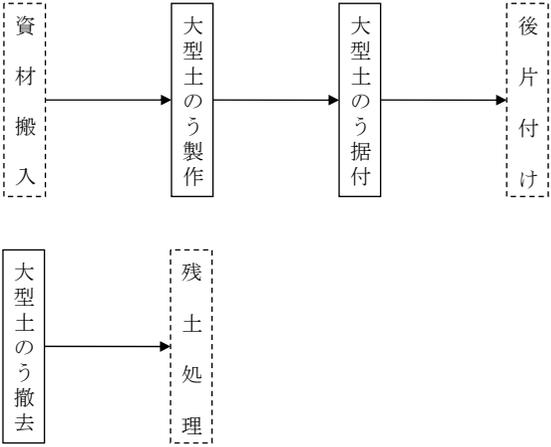
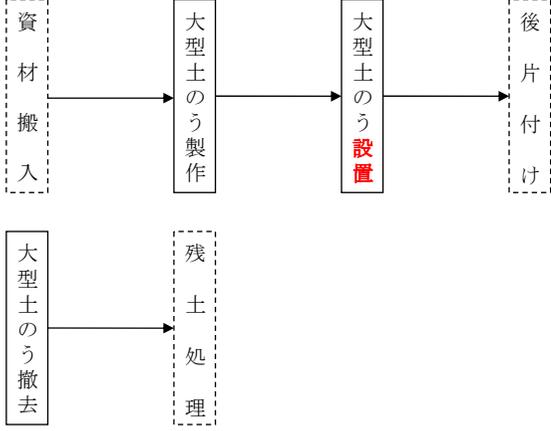
工種名	現 行	改 訂
支保工	<p>支保工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、一般土木工事の構造物施工にかかる平均設置高30m以下の支保工に適用する。 ただし、鋼橋床板、砂防、ダム、トンネル等で標準歩掛が設定されている工種には適用しない。 なお、橋台・橋脚、擁壁、函渠、共同溝等の構造物については、別途資料による。</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>2-2 工法の選定 工法の選定は、図2-1による。</p>  <p>図2-1 工法の選定</p>	<p>支保工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、一般土木工事の構造物施工にかかる平均設置高30m以下の支保工に適用する。 ただし、鋼橋床板、砂防、ダム、トンネル等で標準歩掛が設定されている工種には適用しない。 なお、橋台・橋脚、擁壁、函渠、共同溝等の構造物については、別途資料による。</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> <p>2-2 工法の選定 工法の選定は、図2-2による。</p>  <p>図2-2 工法の選定</p>

工種名	現 行	改 訂																																																																																																																																																					
支保工	<p>3. 施工歩掛 支保材の設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表3.1 支保材設置・撤去歩掛 (100空m3当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="4">支保耐力f (kN/m2)</th> </tr> <tr> <th colspan="2">パイプサポート支保</th> <th colspan="2">くさび結合支保</th> </tr> <tr> <th>f≤40</th> <th>40&lt;f≤60</th> <th>f≤40</th> <th>40&lt;f≤80</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート厚 (t) (参考)</td> <td>cm</td> <td>t≤120</td> <td>120&lt;t≤190</td> <td>t≤120</td> <td>120&lt;t≤250</td> </tr> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.6</td> <td>4.2</td> <td>1.4</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4.7</td> <td>8.7</td> <td>1.3</td> <td>□□7</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.2</td> <td>2.4</td> <td>3.3</td> <td>4.2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5.1</td> <td>11.1</td> <td>3.3</td> <td>6.0</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン運転</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型20t吊型</td> <td>日</td> <td colspan="2">-</td> <td>0.5</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="2">15</td> <td colspan="2">33</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、仮設材等の費用であり、労務費及び機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。          ・パイプサポート支保における仮設材内訳は、パイプサポート、型枠受台、根がらみ、水平つなぎ、根がらみクランプ、直行クランプ、頭つなぎ等である。          ・くさび結合支保における仮設材内訳は、ジャッキベース、大引受ジャッキ、建地材、つなぎ材、斜材等である。          2. 参考値のコンクリート厚について、張出し部等で断面の変化する場合のコンクリート厚は、平均とする。          3. ラフタレーンクレーンは、賃料とする。</p>	名 称	規 格	単 位	支保耐力f (kN/m2)				パイプサポート支保		くさび結合支保		f≤40	40<f≤60	f≤40	40<f≤80	コンクリート厚 (t) (参考)	cm	t≤120	120<t≤190	t≤120	120<t≤250	世 話 役		人	2.6	4.2	1.4	2.1	型 枠 工		〃	4.7	8.7	1.3	□□7	と び 工		〃	2.2	2.4	3.3	4.2	普通作業員		〃	5.1	11.1	3.3	6.0	ラフテレーン クレーン運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型20t吊型	日	-		0.5	1.2	諸雑費率		%	15		33		<p>3. 施工歩掛 支保材の設置・撤去歩掛は、表3.1を標準とする。ただし、総設置数量40空m<sup>3</sup>以下の小規模工事では表3.2を適用できる。</p> <p>表3.1 支保材設置・撤去歩掛 (100空m3当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="4">支保耐力f (kN/m2)</th> </tr> <tr> <th colspan="2">パイプサポート支保</th> <th colspan="2">くさび結合支保</th> </tr> <tr> <th>f≤40</th> <th>40&lt;f≤60</th> <th>f≤40</th> <th>40&lt;f≤80</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート厚 (t) (参考)</td> <td>cm</td> <td>t≤120</td> <td>120&lt;t≤190</td> <td>t≤120</td> <td>120&lt;t≤250</td> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.6</td> <td>4.2</td> <td>1.4</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4.7</td> <td>8.7</td> <td>1.3</td> <td>2.7</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.2</td> <td>2.4</td> <td>3.3</td> <td>4.2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5.1</td> <td>11.1</td> <td>3.3</td> <td>6.0</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン運転</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊型</td> <td>日</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.5</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="2">15</td> <td colspan="2">33</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、仮設材等の費用であり、労務費及び機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。          ・パイプサポート支保における仮設材内訳は、パイプサポート、型枠受台、根がらみ、水平つなぎ、根がらみクランプ、直行クランプ、頭つなぎ等である。          ・くさび結合支保における仮設材内訳は、ジャッキベース、大引受ジャッキ、建地材、つなぎ材、斜材等である。          2. 参考値のコンクリート厚について、張出し部等で断面の変化する場合のコンクリート厚は、平均とする。          3. ラフタレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>表3.2 支保材設置・撤去歩掛 (小規模) (10空m3当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th colspan="2">支保耐力f (kN/m2)</th> </tr> <tr> <th>単 位</th> <th>パイプサポート支保</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート厚 (t) (参考)</td> <td>cm</td> <td>f≤40 t≤120</td> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.29</td> </tr> <tr> <td>型枠工</td> <td>〃</td> <td>0.53</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>〃</td> <td>0.25</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>0.57</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. パイプサポート支保の機械未使用とする。          2. 総設置数量を40空m<sup>3</sup>以下とする。</p>	名 称	規 格	単 位	支保耐力f (kN/m2)				パイプサポート支保		くさび結合支保		f≤40	40<f≤60	f≤40	40<f≤80	コンクリート厚 (t) (参考)	cm	t≤120	120<t≤190	t≤120	120<t≤250	土木一般世話役		人	2.6	4.2	1.4	2.1	型 枠 工		〃	4.7	8.7	1.3	2.7	と び 工		〃	2.2	2.4	3.3	4.2	普通作業員		〃	5.1	11.1	3.3	6.0	ラフテレーン クレーン運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊型	日	-	-	0.5	1.2	諸雑費率		%	15		33		名称	支保耐力f (kN/m2)		単 位	パイプサポート支保	コンクリート厚 (t) (参考)	cm	f≤40 t≤120	土木一般世話役	人	0.29	型枠工	〃	0.53	とび工	〃	0.25	普通作業員	〃	0.57	諸雑費率	%	13
名 称	規 格				単 位	支保耐力f (kN/m2)																																																																																																																																																	
						パイプサポート支保		くさび結合支保																																																																																																																																															
		f≤40	40<f≤60	f≤40		40<f≤80																																																																																																																																																	
コンクリート厚 (t) (参考)	cm	t≤120	120<t≤190	t≤120	120<t≤250																																																																																																																																																		
世 話 役		人	2.6	4.2	1.4	2.1																																																																																																																																																	
型 枠 工		〃	4.7	8.7	1.3	□□7																																																																																																																																																	
と び 工		〃	2.2	2.4	3.3	4.2																																																																																																																																																	
普通作業員		〃	5.1	11.1	3.3	6.0																																																																																																																																																	
ラフテレーン クレーン運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型20t吊型	日	-		0.5	1.2																																																																																																																																																	
諸雑費率		%	15		33																																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	支保耐力f (kN/m2)																																																																																																																																																				
			パイプサポート支保		くさび結合支保																																																																																																																																																		
			f≤40	40<f≤60	f≤40	40<f≤80																																																																																																																																																	
コンクリート厚 (t) (参考)	cm	t≤120	120<t≤190	t≤120	120<t≤250																																																																																																																																																		
土木一般世話役		人	2.6	4.2	1.4	2.1																																																																																																																																																	
型 枠 工		〃	4.7	8.7	1.3	2.7																																																																																																																																																	
と び 工		〃	2.2	2.4	3.3	4.2																																																																																																																																																	
普通作業員		〃	5.1	11.1	3.3	6.0																																																																																																																																																	
ラフテレーン クレーン運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊型	日	-	-	0.5	1.2																																																																																																																																																	
諸雑費率		%	15		33																																																																																																																																																		
名称	支保耐力f (kN/m2)																																																																																																																																																						
	単 位	パイプサポート支保																																																																																																																																																					
コンクリート厚 (t) (参考)	cm	f≤40 t≤120																																																																																																																																																					
土木一般世話役	人	0.29																																																																																																																																																					
型枠工	〃	0.53																																																																																																																																																					
とび工	〃	0.25																																																																																																																																																					
普通作業員	〃	0.57																																																																																																																																																					
諸雑費率	%	13																																																																																																																																																					

工種名	現 行	改 訂																																																																						
支保工	<p data-bbox="400 237 1469 304">4. 単価表 (1) パイプサポート支保・くさび結合支保100空m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="418 380 1451 709"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 賃 料</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型20 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表3.1	と び 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン 賃 料	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型20 t 吊	日		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<p data-bbox="1498 237 2715 304">4. 単価表 (1) パイプサポート支保・くさび結合支保100空m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1593 380 2626 709"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 賃 料</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.1	と び 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン 賃 料	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																				
世 話 役		人		表3.1																																																																				
と び 工		〃		〃																																																																				
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																				
ラフテレーンクレーン 賃 料	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型20 t 吊	日		〃																																																																				
諸 雑 費		式	1	〃																																																																				
計																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																				
土木一般世話役		人		表3.1																																																																				
と び 工		〃		〃																																																																				
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																				
ラフテレーンクレーン 賃 料	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃																																																																				
諸 雑 費		式	1	〃																																																																				
計																																																																								

工種名	現 行	改 訂													
支保工	<div data-bbox="492 310 1374 394" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">           ⑭ 支 保 工 (6・⑥)         </div> <p data-bbox="439 487 1264 516">枠組足場，単管足場，単管傾斜足場における日当り作業量は，次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="540 562 1329 785"> <thead> <tr> <th>作 業 名</th> <th>支保耐力(f)(kN/m<sup>2</sup>)</th> <th>作業日当り標準作業量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">パイプサポート支保 設置・撤去</td> <td><math>f \leq 40</math></td> <td>27空m<sup>3</sup></td> </tr> <tr> <td><math>40 &lt; f \leq 60</math></td> <td>15</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">くさび結合支保設置 ・撤去</td> <td><math>f \leq 40</math></td> <td>67</td> </tr> <tr> <td><math>40 &lt; f \leq 80</math></td> <td>37</td> </tr> </tbody> </table>	作 業 名	支保耐力(f)(kN/m <sup>2</sup> )	作業日当り標準作業量	パイプサポート支保 設置・撤去	$f \leq 40$	27空m <sup>3</sup>	$40 < f \leq 60$	15	くさび結合支保設置 ・撤去	$f \leq 40$	67	$40 < f \leq 80$	37	<div data-bbox="1507 260 1614 856" style="font-size: 4em; vertical-align: middle;">}</div> <p data-bbox="1650 537 1780 567">現行どおり</p>
作 業 名	支保耐力(f)(kN/m <sup>2</sup> )	作業日当り標準作業量													
パイプサポート支保 設置・撤去	$f \leq 40$	27空m <sup>3</sup>													
	$40 < f \leq 60$	15													
くさび結合支保設置 ・撤去	$f \leq 40$	67													
	$40 < f \leq 80$	37													

土木工事標準歩掛の一部改定  
大型土のう工

工種名	現 行	改 定																																																						
仮設工 大型土のう工	<p><b>大型土のう工</b></p> <p>1. 適用範囲 本資料は、大型土のうの製作・据付、撤去に適用する。 なお、大型土のうの袋材は、容量1m<sup>3</sup>を標準とする。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。 ①製作・据付</p>  <p>②撤去</p> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="331 1066 1160 1417"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>作業半径</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>製 作</td> <td>—</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付2.9t吊 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">据付・撤去</td> <td>6m以下</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付2.9t吊 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6mを超え20m以下</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バックホウ及びラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 現場条件により、上記により難しい場合は、別途考慮する。</p>	作業種別	作業半径	機 械 名	規 格	単位	数量	摘要	製 作	—	バックホウ	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付2.9t吊 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	台	1		据付・撤去	6m以下	バックホウ	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付2.9t吊 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	〃	1		6mを超え20m以下	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊	〃	1		<p><b>大型土のう工</b></p> <p>1. 適用範囲 本資料は、大型土のうの製作・<b>設置</b>、撤去に適用する。 なお、大型土のうの袋材は、容量1m<sup>3</sup>を標準とする。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。 ①製作・<b>設置</b></p>  <p>②撤去</p> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center; color: red;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="1263 1075 2092 1426"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>作業半径</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>製 作</td> <td>—</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 <b>標準型</b> クレーン機能付き2.9t吊 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"><b>設置</b>・撤去</td> <td>6m以下</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 <b>標準型</b> クレーン機能付き2.9t吊 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6mを超え20m以下</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バックホウ及びラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 現場条件により、上記により難しい場合は、別途考慮する。</p>	作業種別	作業半径	機 械 名	規 格	単位	数量	摘要	製 作	—	バックホウ	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 <b>標準型</b> クレーン機能付き2.9t吊 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	台	1		<b>設置</b> ・撤去	6m以下	バックホウ	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 <b>標準型</b> クレーン機能付き2.9t吊 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	〃	1		6mを超え20m以下	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊	〃	1	
作業種別	作業半径	機 械 名	規 格	単位	数量	摘要																																																		
製 作	—	バックホウ	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付2.9t吊 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	台	1																																																			
据付・撤去	6m以下	バックホウ	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付2.9t吊 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	〃	1																																																			
	6mを超え20m以下	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊	〃	1																																																			
作業種別	作業半径	機 械 名	規 格	単位	数量	摘要																																																		
製 作	—	バックホウ	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 <b>標準型</b> クレーン機能付き2.9t吊 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	台	1																																																			
<b>設置</b> ・撤去	6m以下	バックホウ	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 <b>標準型</b> クレーン機能付き2.9t吊 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	〃	1																																																			
	6mを超え20m以下	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊	〃	1																																																			

土木工事標準歩掛の一部改定  
大型土のう工

工種名	現 行	改 定																																																												
	<p>4. 製作・据付歩掛</p> <p>4-1 編成人員 製作から据付までの一連の日当り編成人員は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人)</p> <table border="1" data-bbox="342 347 1075 432"> <thead> <tr> <th>世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、横取り作業（12mまで：製作現場～仮置場）を含む。 2. 製作現場と据付現場が異なる場合は、積込・荷卸・運搬等必要な費用を別途計上する。</p> <p>4-2 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 日当り施工量</p> <table border="1" data-bbox="342 663 1075 750"> <thead> <tr> <th>工 種</th> <th>単 位</th> <th>施 工 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>製 作 ・ 据 付</td> <td>袋</td> <td>36 (52)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ラフテレーンクレーンを使用する場合は、( )内を使用する。</p> <p>4-3 諸雑費 諸雑費は、製作枠等の費用であり、労務費に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 諸 雑 費 率 (%)</p> <table border="1" data-bbox="342 922 1075 965"> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>4 (6)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ラフテレーンクレーンを使用する場合は、( )内を使用する。</p> <p>5. 施 工 歩 掛</p> <p>5-1 編成人員 製作、据付、撤去作業を単独で行う場合の日当り編成人員は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 日当り編成人員 (人)</p> <table border="1" data-bbox="315 1174 1102 1353"> <thead> <tr> <th>作 業 種 別</th> <th>世 話 役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>製 作</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>据 付</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>撤 去</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 製作には、横取り作業（12mまで：製作現場～仮置場）を含む。 2. 製作現場と据付現場が異なる場合は、積込・荷卸・運搬等必要な費用を別途計上する。 3. 撤去には、中詰材排出を含む。</p>	世話役	特殊作業員	普通作業員	1	1	1	工 種	単 位	施 工 量	製 作 ・ 据 付	袋	36 (52)	諸 雑 費 率	4 (6)	作 業 種 別	世 話 役	特殊作業員	普通作業員	製 作	1	1	1	据 付	1	1	1	撤 去	1	1	—	<p>4. 製作・設置歩掛</p> <p>4-1 編成人員 製作から設置までの一連の日当り編成人員は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人)</p> <table border="1" data-bbox="1285 347 2018 432"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、横取り作業（12mまで：製作現場～仮置場）を含む。 2. 製作現場と設置現場が異なる場合は、積込・荷卸・運搬等必要な費用を別途計上する。</p> <p>4-2 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 日当り施工量</p> <table border="1" data-bbox="1285 663 2018 750"> <thead> <tr> <th>作 業 種 別</th> <th>単 位</th> <th>施 工 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>製 作 ・ 設 置</td> <td>袋</td> <td>36 (52)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ラフテレーンクレーンを使用する場合は、( )内を使用する。</p> <p>4-3 諸雑費 諸雑費は、製作枠等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 諸 雑 費 率 (%)</p> <table border="1" data-bbox="1285 922 2018 965"> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>4 (6)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ラフテレーンクレーンを使用する場合は、( )内を使用する。</p> <p>5. 施 工 歩 掛</p> <p>5-1 編成人員 製作、設置、撤去作業を単独で行う場合の日当り編成人員は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 日当り編成人員 (人)</p> <table border="1" data-bbox="1258 1174 2045 1353"> <thead> <tr> <th>作 業 種 別</th> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>製 作</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>設 置</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>撤 去</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 製作には、横取り作業（12mまで：製作現場～仮置場）を含む。 2. 製作現場と設置現場が異なる場合は、積込・荷卸・運搬等必要な費用を別途計上する。 3. 撤去には、中詰材排出を含む。</p>	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	1	1	作 業 種 別	単 位	施 工 量	製 作 ・ 設 置	袋	36 (52)	諸 雑 費 率	4 (6)	作 業 種 別	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	製 作	1	1	1	設 置	1	1	1	撤 去	1	1	—
世話役	特殊作業員	普通作業員																																																												
1	1	1																																																												
工 種	単 位	施 工 量																																																												
製 作 ・ 据 付	袋	36 (52)																																																												
諸 雑 費 率	4 (6)																																																													
作 業 種 別	世 話 役	特殊作業員	普通作業員																																																											
製 作	1	1	1																																																											
据 付	1	1	1																																																											
撤 去	1	1	—																																																											
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																												
1	1	1																																																												
作 業 種 別	単 位	施 工 量																																																												
製 作 ・ 設 置	袋	36 (52)																																																												
諸 雑 費 率	4 (6)																																																													
作 業 種 別	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																											
製 作	1	1	1																																																											
設 置	1	1	1																																																											
撤 去	1	1	—																																																											

土木工事標準歩掛の一部改定  
大型土のう工

工種名	現 行	改 定																																																																																																												
	<p>5-2 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 日当り施工量</p> <table border="1" data-bbox="315 296 1102 467"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>単 位</th> <th>施 工 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>製 作</td> <td>袋</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>据 付</td> <td>〃</td> <td>86 (80)</td> </tr> <tr> <td>撤 去</td> <td>〃</td> <td>169 (158)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンを使用する場合は、( )内を使用する。 2. 袋材の処分費及び残土処理費が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-3 諸雑費 諸雑費は、製作枠等の費用であり、製作の労務費に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 諸 雑 費 率 (%)</p> <table border="1" data-bbox="342 662 1075 705"> <tr> <td>諸 雑 費 率 (製作)</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> </table> <p>6. 単 価 表 (1) 大型土のう製作・据付10袋当り単価表 (バックホウ据付)</p> <table border="1" data-bbox="291 831 1128 1225"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.1, 表4.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>大 型 土 の う</td> <td>容量1m<sup>3</sup></td> <td>袋</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>土 砂</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型クレーン機能付2.9t吊山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)</td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D:日当り施工量</p>	作業種別	単 位	施 工 量	製 作	袋	62	据 付	〃	86 (80)	撤 去	〃	169 (158)	諸 雑 費 率 (製作)	7	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表4.2	特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃	普 通 作 業 員		〃	1×10/D	〃	大 型 土 の う	容量1m <sup>3</sup>	袋	10		土 砂		m <sup>3</sup>	10		バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型クレーン機能付2.9t吊山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	日	10/D	表4.2	諸 雑 費		式	1	表4.3	<p>5-2 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 日当り施工量</p> <table border="1" data-bbox="1256 296 2042 467"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>単 位</th> <th>施 工 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>製 作</td> <td>袋</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>設 置</td> <td>〃</td> <td>86 (80)</td> </tr> <tr> <td>撤 去</td> <td>〃</td> <td>144 (134)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンを使用する場合は、( )内を使用する。 2. 袋材の処分費及び残土処理費が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-3 諸雑費 諸雑費は、製作枠等の費用であり、製作労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 諸 雑 費 率 (%)</p> <table border="1" data-bbox="1283 662 2016 705"> <tr> <td>諸 雑 費 率 (製作)</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> </table> <p>6. 単 価 表 (1) 大型土のう製作・設置10袋当り単価表 (バックホウ設置)</p> <table border="1" data-bbox="1227 820 2078 1214"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.1, 表4.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>大 型 土 の う</td> <td>容量1m<sup>3</sup></td> <td>袋</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>土 砂</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型標準型クレーン機能付き2.9t吊山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)</td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D:日当り施工量</p>	作業種別	単 位	施 工 量	製 作	袋	62	設 置	〃	86 (80)	撤 去	〃	144 (134)	諸 雑 費 率 (製作)	7	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×10/D	表4.1, 表4.2	特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃	普 通 作 業 員		〃	1×10/D	〃	大 型 土 の う	容量1m <sup>3</sup>	袋	10		土 砂		m <sup>3</sup>	10		バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型標準型クレーン機能付き2.9t吊山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	日	10/D	表4.2	諸 雑 費		式	1	表4.3
作業種別	単 位	施 工 量																																																																																																												
製 作	袋	62																																																																																																												
据 付	〃	86 (80)																																																																																																												
撤 去	〃	169 (158)																																																																																																												
諸 雑 費 率 (製作)	7																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																										
世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表4.2																																																																																																										
特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																																										
普 通 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																																										
大 型 土 の う	容量1m <sup>3</sup>	袋	10																																																																																																											
土 砂		m <sup>3</sup>	10																																																																																																											
バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型クレーン機能付2.9t吊山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	日	10/D	表4.2																																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表4.3																																																																																																										
作業種別	単 位	施 工 量																																																																																																												
製 作	袋	62																																																																																																												
設 置	〃	86 (80)																																																																																																												
撤 去	〃	144 (134)																																																																																																												
諸 雑 費 率 (製作)	7																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																										
土木一般世話役		人	1×10/D	表4.1, 表4.2																																																																																																										
特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																																										
普 通 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																																										
大 型 土 の う	容量1m <sup>3</sup>	袋	10																																																																																																											
土 砂		m <sup>3</sup>	10																																																																																																											
バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型標準型クレーン機能付き2.9t吊山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	日	10/D	表4.2																																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表4.3																																																																																																										

土木工事標準歩掛の一部改定  
大型土のう工

工種名	現 行					改 定																																																																																													
	(2) 大型土のう製作・据付 10 袋当り単価表 (ラフテレーンクレーン据付)					(2) 大型土のう製作・設置 10 袋当り単価表 (ラフテレーンクレーン設置)																																																																																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.1, 表4.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>大 型 土 の う</td> <td>容量 1 m<sup>3</sup></td> <td>袋</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>土 砂</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t 吊 山積 0.8 m<sup>3</sup> (平積 0.6 m<sup>3</sup>)</td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25 t 吊</td> <td>〃</td> <td>10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.3</td> </tr> </tbody> </table>					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表4.2	特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃	普 通 作 業 員		〃	1×10/D	〃	大 型 土 の う	容量 1 m <sup>3</sup>	袋	10		土 砂		m <sup>3</sup>	10		バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t 吊 山積 0.8 m <sup>3</sup> (平積 0.6 m <sup>3</sup> )	日	10/D	表4.2	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25 t 吊	〃	10/D	〃	諸 雑 費		式	1	表4.3	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><b>土木一般</b>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.1, 表4.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>大 型 土 の う</td> <td>容量 1 m<sup>3</sup></td> <td>袋</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>土 砂</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 <b>標準型</b> クレーン機能付き 2.9 t 吊 山積 0.8 m<sup>3</sup> (平積 0.6 m<sup>3</sup>)</td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25 t 吊</td> <td>〃</td> <td>10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.3</td> </tr> </tbody> </table>					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	<b>土木一般</b> 世話役		人	1×10/D	表4.1, 表4.2	特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃	普 通 作 業 員		〃	1×10/D	〃	大 型 土 の う	容量 1 m <sup>3</sup>	袋	10		土 砂		m <sup>3</sup>	10		バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 <b>標準型</b> クレーン機能付き 2.9 t 吊 山積 0.8 m <sup>3</sup> (平積 0.6 m <sup>3</sup> )	日	10/D	表4.2	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25 t 吊	〃	10/D	〃	諸 雑 費		式	1
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																															
世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表4.2																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																															
普 通 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																															
大 型 土 の う	容量 1 m <sup>3</sup>	袋	10																																																																																																
土 砂		m <sup>3</sup>	10																																																																																																
バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t 吊 山積 0.8 m <sup>3</sup> (平積 0.6 m <sup>3</sup> )	日	10/D	表4.2																																																																																															
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25 t 吊	〃	10/D	〃																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.3																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																															
<b>土木一般</b> 世話役		人	1×10/D	表4.1, 表4.2																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																															
普 通 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																															
大 型 土 の う	容量 1 m <sup>3</sup>	袋	10																																																																																																
土 砂		m <sup>3</sup>	10																																																																																																
バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 <b>標準型</b> クレーン機能付き 2.9 t 吊 山積 0.8 m <sup>3</sup> (平積 0.6 m <sup>3</sup> )	日	10/D	表4.2																																																																																															
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25 t 吊	〃	10/D	〃																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.3																																																																																															
	(注) D:日当り施工量					(注) D:日当り施工量																																																																																													
	(3) 大型土のう製作 10 袋当り単価表					(3) 大型土のう製作 10 袋当り単価表																																																																																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表5.1, 表5.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>大 型 土 の う</td> <td>容量 1 m<sup>3</sup></td> <td>袋</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>土 砂</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t 吊 山積 0.8 m<sup>3</sup> (平積 0.6 m<sup>3</sup>)</td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.3</td> </tr> </tbody> </table>					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2	特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃	普 通 作 業 員		〃	1×10/D	〃	大 型 土 の う	容量 1 m <sup>3</sup>	袋	10		土 砂		m <sup>3</sup>	10		バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t 吊 山積 0.8 m <sup>3</sup> (平積 0.6 m <sup>3</sup> )	日	10/D	表5.2	諸 雑 費		式	1	表5.3	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><b>土木一般</b>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表5.1, 表5.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>大 型 土 の う</td> <td>容量 1 m<sup>3</sup></td> <td>袋</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>土 砂</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 <b>標準型</b> クレーン機能付き 2.9 t 吊 山積 0.8 m<sup>3</sup> (平積 0.6 m<sup>3</sup>)</td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.3</td> </tr> </tbody> </table>					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	<b>土木一般</b> 世話役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2	特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃	普 通 作 業 員		〃	1×10/D	〃	大 型 土 の う	容量 1 m <sup>3</sup>	袋	10		土 砂		m <sup>3</sup>	10		バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 <b>標準型</b> クレーン機能付き 2.9 t 吊 山積 0.8 m <sup>3</sup> (平積 0.6 m <sup>3</sup> )	日	10/D	表5.2	諸 雑 費		式	1	表5.3									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																															
世 話 役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																															
普 通 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																															
大 型 土 の う	容量 1 m <sup>3</sup>	袋	10																																																																																																
土 砂		m <sup>3</sup>	10																																																																																																
バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t 吊 山積 0.8 m <sup>3</sup> (平積 0.6 m <sup>3</sup> )	日	10/D	表5.2																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表5.3																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																															
<b>土木一般</b> 世話役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																															
普 通 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																															
大 型 土 の う	容量 1 m <sup>3</sup>	袋	10																																																																																																
土 砂		m <sup>3</sup>	10																																																																																																
バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 <b>標準型</b> クレーン機能付き 2.9 t 吊 山積 0.8 m <sup>3</sup> (平積 0.6 m <sup>3</sup> )	日	10/D	表5.2																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表5.3																																																																																															
	(注) D:日当り施工量					(注) D:日当り施工量																																																																																													

土木工事標準歩掛の一部改定  
大型土のう工

工種名	現 行					改 定				
	(4) 大型土のう据付 10 袋当り単価表					(4) 大型土のう <b>設置</b> 10 袋当り単価表				
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
	世 話 役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2	<b>土木一般</b> 世話役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2
	特 殊 作 業 員		"	1×10/D	"	特 殊 作 業 員		"	1×10/D	"
	普 通 作 業 員		"	1×10/D	"	普 通 作 業 員		"	1×10/D	"
	バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型クレーン機能付2.9t吊山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	日	10/D	表5.2 作業半径6m以下の場合	バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型 <b>標準型</b> クレーン機能付き2.9t吊山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	日	10/D	表5.2 作業半径6m以下の場合
	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型 25t吊	"	10/D	表5.2 作業半径6mを超え20m以下の場合	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型 25t吊	"	10/D	表5.2 作業半径6mを超え20m以下の場合
	諸 雑 費		式	1		諸 雑 費		式	1	
	(注) D:日当り施工量					(注) D:日当り施工量				
	(5) 大型土のう撤去 10 袋当り単価表					(5) 大型土のう撤去 10 袋当り単価表				
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
	世 話 役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2	<b>土木一般</b> 世話役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2
特 殊 作 業 員		"	1×10/D	"	特 殊 作 業 員		"	1×10/D	"	
バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型クレーン機能付2.9t吊山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	日	10/D	表5.2 作業半径6m以下の場合	バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型 <b>標準型</b> クレーン機能付き2.9t吊山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	日	10/D	表5.2 作業半径6m以下の場合	
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型 25t吊	"	10/D	表5.2 作業半径6mを超え20m以下の場合	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型 25t吊	"	10/D	表5.2 作業半径6mを超え20m以下の場合	
諸 雑 費		式	1		諸 雑 費		式	1		
(注) D:日当り施工量					(注) D:日当り施工量					

土木工事標準歩掛の一部改定  
大型土のう工

工種名	現 行				改 定			
	(6) 機械運転単価表				(6) 機械運転単価表			
	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付2.9t吊 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	機-28	<p>【製作・据付】 (バックホウによる据付) 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→110 賃料数量→ 1.39</p> <p>【製作・据付】 (ラフテレーンクレーンによる据付) 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→126 賃料数量→ 1.44</p> <p>【製作】 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→126 賃料数量→ 1.44</p> <p>【据付】 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 99 賃料数量→ 1.36</p> <p>【撤去】 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 83 賃料数量→ 1.26</p>	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 <b>標準型</b> クレーン機能付き2.9t吊 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	機-28	<p>【製作・設置】 (バックホウによる<b>設置</b>) 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→110 賃料数量→ 1.39</p> <p>【製作・設置】 (ラフテレーンクレーンによる<b>設置</b>) 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→126 賃料数量→ 1.44</p> <p>【製作】 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→126 賃料数量→ 1.44</p> <p>【設置】 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 99 賃料数量→ 1.36</p> <p>【撤去】 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 83 賃料数量→ 1.26</p>

# 土木工事標準歩掛の一部改定 架設支保工

工種名	現 行	改 定								
橋 梁 架設支保工	<div style="text-align: center;"> <h3>架設支保工</h3> </div> <p>1. 架設支保工法の選定 架設支保工法の選定は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; width: 80%;"> <caption style="text-align: center;">表1.1 架設支保工法の選定</caption> <tr> <td style="width: 20%;">くさび結合支保工</td> <td>標準は、くさび結合支保とする。</td> </tr> <tr> <td>支柱支保工</td> <td>くさび結合支保が困難な開口部等の支保に適用する。ただし、開口部等が必要な箇所（必要最小限の幅・高さ）に限り設置するものとし、他の部分はくさび結合支保を使用した併用式支保とする（概念図参照）。</td> </tr> </table> <p>2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p>	くさび結合支保工	標準は、くさび結合支保とする。	支柱支保工	くさび結合支保が困難な開口部等の支保に適用する。ただし、開口部等が必要な箇所（必要最小限の幅・高さ）に限り設置するものとし、他の部分はくさび結合支保を使用した併用式支保とする（概念図参照）。	<div style="text-align: center;"> <h3>架設支保工</h3> </div> <p>1. 架設支保工法の選定 架設支保工法の選定は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; width: 80%;"> <caption style="text-align: center;">表1.1 架設支保工法の選定</caption> <tr> <td style="width: 20%;">くさび結合支保工</td> <td>標準は、くさび結合支保とする。</td> </tr> <tr> <td>支柱支保工</td> <td>くさび結合支保が困難な開口部等の支保に適用する。ただし、開口部等が必要な箇所（必要最小限の幅・高さ）に限り設置するものとし、他の部分はくさび結合支保を使用した併用式支保とする（概念図参照）。</td> </tr> </table> <p>2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p>	くさび結合支保工	標準は、くさび結合支保とする。	支柱支保工	くさび結合支保が困難な開口部等の支保に適用する。ただし、開口部等が必要な箇所（必要最小限の幅・高さ）に限り設置するものとし、他の部分はくさび結合支保を使用した併用式支保とする（概念図参照）。
くさび結合支保工	標準は、くさび結合支保とする。									
支柱支保工	くさび結合支保が困難な開口部等の支保に適用する。ただし、開口部等が必要な箇所（必要最小限の幅・高さ）に限り設置するものとし、他の部分はくさび結合支保を使用した併用式支保とする（概念図参照）。									
くさび結合支保工	標準は、くさび結合支保とする。									
支柱支保工	くさび結合支保が困難な開口部等の支保に適用する。ただし、開口部等が必要な箇所（必要最小限の幅・高さ）に限り設置するものとし、他の部分はくさび結合支保を使用した併用式支保とする（概念図参照）。									

図2-1 施工フロー

# 土木工事標準歩掛の一部改定 架設支保工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																										
	<p><b>3. くさび結合支保工</b></p> <p><b>3-1 適用範囲</b> 本資料は、場所打ちによるコンクリート床版橋（箱桁を含む）で、1セット当り23,000空m<sup>3</sup>以下、支保耐力19.6kN/m<sup>2</sup>（2t/m<sup>2</sup>）以上78.5kN/m<sup>2</sup>（8t/m<sup>2</sup>）以下、支保高さ0.6m以上13.4m以下のくさび結合支保の設置及び撤去に適用する。 （注）1セットとは、単純支持梁の場合は1径間、連続梁の場合は1連続をいう。</p> <p><b>3-2 機種の選定</b> 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.1 機種の選定</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>（注）1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 現場条件により、これにより難しい場合は、別途選定する。</p> <p><b>3-3 施工歩掛</b></p> <p><b>3-3-1 1セット当り施工量（V）</b> 1セット当りの施工量は、次式による。  <math display="block">V = (W + 2.4) \times H \times L \quad (\text{空m}^3) \quad \dots\dots\text{式3.1}</math> W：地覆外縁間距離（m）  H：平均桁下高さ（m）  L：1セット当り施工延長（m）  ※開口部が必要とする場合の1セット当り施工量（V<sub>a</sub>）  <math display="block">V_a = \text{式3.1} - \text{式4.1} \quad (\text{空m}^3) \quad \dots\dots\text{式3.3}</math></p> <p><b>3-3-2 支保耐力（P）</b> 支保耐力は、次式による。  <math display="block">P = (2.81 \times d + 0.4) \times W / W_1 \times 9.80665 \quad (\text{kN/m}^2) \quad \dots\dots\text{式3.2}</math> d：平均コンクリート厚（m）  W：地覆外縁間距離（m）  W<sub>1</sub>：中央床版幅（m）</p> <p><b>3-3-3 くさび結合支保設置・撤去歩掛</b> くさび結合支保の設置・撤去の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 くさび結合支保設置・撤去歩掛</b> (100空m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="6">支保耐力kN/m<sup>2</sup>（t/m<sup>2</sup>）</th> </tr> <tr> <th>19.6(2.0)以上 29.4(3.0)未満</th> <th>29.4(3.0)以上 39.2(4.0)未満</th> <th>39.2(4.0)以上 49.0(5.0)未満</th> <th>49.0(5.0)以上 58.8(6.0)未満</th> <th>58.8(6.0)以上 68.6(7.0)未満</th> <th>68.6(7.0)以上 78.5(8.0)以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋梁世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.89</td> <td>0.99</td> <td>1.08</td> <td>1.18</td> <td>1.27</td> <td>1.36</td> </tr> <tr> <td>橋梁特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.68</td> <td>4.05</td> <td>4.42</td> <td>4.79</td> <td>5.17</td> <td>5.54</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.67</td> <td>2.92</td> <td>3.18</td> <td>3.42</td> <td>3.67</td> <td>3.92</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊</td> <td>日</td> <td>0.33</td> <td>0.38</td> <td>0.42</td> <td>0.47</td> <td>0.51</td> <td>0.55</td> </tr> </tbody> </table> <p>（注）1. 設置及び撤去の合計であり、構成は、設置55%、撤去45%である。 2. 橋側足場、張出部支保、昇降設備施工労務を含む。 3. くさび結合支保仮設材賃料は、別途計上する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	台	1		名 称	規 格	単 位	支保耐力kN/m <sup>2</sup> （t/m <sup>2</sup> ）						19.6(2.0)以上 29.4(3.0)未満	29.4(3.0)以上 39.2(4.0)未満	39.2(4.0)以上 49.0(5.0)未満	49.0(5.0)以上 58.8(6.0)未満	58.8(6.0)以上 68.6(7.0)未満	68.6(7.0)以上 78.5(8.0)以下	橋梁世話役		人	0.89	0.99	1.08	1.18	1.27	1.36	橋梁特殊工		人	3.68	4.05	4.42	4.79	5.17	5.54	普通作業員		人	2.67	2.92	3.18	3.42	3.67	3.92	ラフテレーンクレーン運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊	日	0.33	0.38	0.42	0.47	0.51	0.55	<p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p><b>3-2 機種の選定</b> 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.1 機種の選定</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>（注）1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 現場条件により、これにより難しい場合は、別途選定する。</p> <p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p><b>3-3-3 くさび結合支保設置・撤去歩掛</b> くさび結合支保の設置・撤去の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 くさび結合支保設置・撤去歩掛</b> (100空m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="6">支保耐力kN/m<sup>2</sup>（t/m<sup>2</sup>）</th> </tr> <tr> <th>19.6(2.0)以上 29.4(3.0)未満</th> <th>29.4(3.0)以上 39.2(4.0)未満</th> <th>39.2(4.0)以上 49.0(5.0)未満</th> <th>49.0(5.0)以上 58.8(6.0)未満</th> <th>58.8(6.0)以上 68.6(7.0)未満</th> <th>68.6(7.0)以上 78.5(8.0)以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋梁世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.89</td> <td>0.99</td> <td>1.08</td> <td>1.18</td> <td>1.27</td> <td>1.36</td> </tr> <tr> <td>橋梁特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.68</td> <td>4.05</td> <td>4.42</td> <td>4.79</td> <td>5.17</td> <td>5.54</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.67</td> <td>2.92</td> <td>3.18</td> <td>3.42</td> <td>3.67</td> <td>3.92</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊</td> <td>日</td> <td>0.33</td> <td>0.38</td> <td>0.42</td> <td>0.47</td> <td>0.51</td> <td>0.55</td> </tr> </tbody> </table> <p>（注）1. 設置及び撤去の合計であり、構成は、設置55%、撤去45%である。 2. 橋側足場、張出部支保、昇降設備施工労務を含む。 3. くさび結合支保仮設材賃料は、別途計上する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	台	1		名 称	規 格	単 位	支保耐力kN/m <sup>2</sup> （t/m <sup>2</sup> ）						19.6(2.0)以上 29.4(3.0)未満	29.4(3.0)以上 39.2(4.0)未満	39.2(4.0)以上 49.0(5.0)未満	49.0(5.0)以上 58.8(6.0)未満	58.8(6.0)以上 68.6(7.0)未満	68.6(7.0)以上 78.5(8.0)以下	橋梁世話役		人	0.89	0.99	1.08	1.18	1.27	1.36	橋梁特殊工		人	3.68	4.05	4.42	4.79	5.17	5.54	普通作業員		人	2.67	2.92	3.18	3.42	3.67	3.92	ラフテレーンクレーン運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊	日	0.33	0.38	0.42	0.47	0.51	0.55
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																								
ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	台	1																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	支保耐力kN/m <sup>2</sup> （t/m <sup>2</sup> ）																																																																																																																									
			19.6(2.0)以上 29.4(3.0)未満	29.4(3.0)以上 39.2(4.0)未満	39.2(4.0)以上 49.0(5.0)未満	49.0(5.0)以上 58.8(6.0)未満	58.8(6.0)以上 68.6(7.0)未満	68.6(7.0)以上 78.5(8.0)以下																																																																																																																				
橋梁世話役		人	0.89	0.99	1.08	1.18	1.27	1.36																																																																																																																				
橋梁特殊工		人	3.68	4.05	4.42	4.79	5.17	5.54																																																																																																																				
普通作業員		人	2.67	2.92	3.18	3.42	3.67	3.92																																																																																																																				
ラフテレーンクレーン運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊	日	0.33	0.38	0.42	0.47	0.51	0.55																																																																																																																				
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																								
ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	台	1																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	支保耐力kN/m <sup>2</sup> （t/m <sup>2</sup> ）																																																																																																																									
			19.6(2.0)以上 29.4(3.0)未満	29.4(3.0)以上 39.2(4.0)未満	39.2(4.0)以上 49.0(5.0)未満	49.0(5.0)以上 58.8(6.0)未満	58.8(6.0)以上 68.6(7.0)未満	68.6(7.0)以上 78.5(8.0)以下																																																																																																																				
橋梁世話役		人	0.89	0.99	1.08	1.18	1.27	1.36																																																																																																																				
橋梁特殊工		人	3.68	4.05	4.42	4.79	5.17	5.54																																																																																																																				
普通作業員		人	2.67	2.92	3.18	3.42	3.67	3.92																																																																																																																				
ラフテレーンクレーン運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊	日	0.33	0.38	0.42	0.47	0.51	0.55																																																																																																																				

土木工事標準歩掛の一部改定  
架設支保工

工種名	現 行	改 定																																																
	<p>3-3-4 基礎用鋼材設置・撤去工歩掛</p> <p>必要に応じ、地盤の不陸や不等沈下を鋼材を敷き並べることで防止する場合の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表3.3 基礎用鋼材設置・撤去工歩掛 (10m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="394 344 985 544"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.08</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.40</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.35</td> </tr> <tr> <td>鋼 材 賃 料</td> <td>鋼矢板Ⅱ型</td> <td>t</td> <td>0.61</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td>0.09</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 設置及び撤去の合計であり、構成は、設置63%、撤去37%である。 2. 鋼材(鋼矢板Ⅱ型)の修理費及び損耗費は、別途計上する。 3. 基礎用鋼材を敷き並べる前に現場条件などや、地盤の不陸により砂利等を必要とする場合は、敷均し・締固めを別途計上する。 また、砂利等を撤去する場合も別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	世 話 役		人	0.08	特 殊 作 業 員		〃	0.40	普 通 作 業 員		〃	0.35	鋼 材 賃 料	鋼矢板Ⅱ型	t	0.61	ラフテレーンクレーン運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日	0.09	<p>3-3-4 基礎用鋼材設置・撤去工歩掛</p> <p>必要に応じ、地盤の不陸や不等沈下に対し鋼材を敷き並べることで防止する場合の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表3.3 基礎用鋼材設置・撤去工歩掛 (10m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="1326 344 1917 544"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.08</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.40</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.35</td> </tr> <tr> <td>鋼 材 賃 料</td> <td>鋼矢板Ⅱ型</td> <td>t</td> <td>0.61</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td>0.09</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 設置及び撤去の合計であり、構成は、設置63%、撤去37%である。 2. 鋼材(鋼矢板Ⅱ型)の修理費及び損耗費は、別途計上する。 3. 基礎用鋼材を敷き並べる前に現場条件などや、地盤の不陸により砂利等を必要とする場合は、敷均し・締固めを別途計上する。 また、砂利等を撤去する場合も別途計上する。 4. 鋼材(鋼矢板Ⅱ型)が入手困難な場合は、鋼材(鋼矢板Ⅲ型)を計上できるものとする。鋼材(鋼矢板Ⅲ型)の数量は0.76 t / 10m<sup>2</sup>とし、修理費及び損耗費は別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.08	特 殊 作 業 員		〃	0.40	普 通 作 業 員		〃	0.35	鋼 材 賃 料	鋼矢板Ⅱ型	t	0.61	ラフテレーンクレーン運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日	0.09
名 称	規 格	単 位	数 量																																															
世 話 役		人	0.08																																															
特 殊 作 業 員		〃	0.40																																															
普 通 作 業 員		〃	0.35																																															
鋼 材 賃 料	鋼矢板Ⅱ型	t	0.61																																															
ラフテレーンクレーン運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日	0.09																																															
名 称	規 格	単 位	数 量																																															
土 木 一 般 世 話 役		人	0.08																																															
特 殊 作 業 員		〃	0.40																																															
普 通 作 業 員		〃	0.35																																															
鋼 材 賃 料	鋼矢板Ⅱ型	t	0.61																																															
ラフテレーンクレーン運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日	0.09																																															

土木工事標準歩掛の一部改定  
架設支保工

工種名	現 行	改 定																																																																																																
	<p><b>4. 支柱支保工</b></p> <p>4-1 適用範囲 本資料は、場所打ちによるコンクリート床版橋（箱桁を含む）において、くさび結合支保が困難なうえ開口部を設置する必要がある場合で、1セット当り8,000空m<sup>3</sup>以下、支保耐力19.6kN/m<sup>2</sup>（2t/m<sup>2</sup>）以上58.8kN/m<sup>2</sup>（6t/m<sup>2</sup>）未満、支保高さ1.5m以上10.8m以下（開口部高さ1.1m以上10.2m以下）及び開口部延長3m以上13m以下の四角支柱支保の設置及び撤去に適用する。</p> <p>4-2 機種の選定 機種の選定は、3-2機種の選定による。</p> <p>4-3 施工歩掛 4-3-1 支柱支保の施工量（V）  <math display="block">V = (W + 2.4) \times H \times (\theta + 1.0) \text{ (空m}^3\text{)} \dots\dots\text{式4.1}</math> W：地覆外縁間距離（m）  H：支柱支保高さ H = h + A（"）  h：開口部高さ（"）  A：主桁高さ（"）  θ：開口部延長（"）  （注）1 開口部において、左右の支保高さが異なる場合は、平均支保高さを使用する。</p> <p>4-3-2 支柱支保の支保耐力（P） 支保耐力は、くさび結合支保工による。</p> <p>4-3-3 支柱支保設置・撤去工歩掛 支柱支保の設置・撤去工の歩掛は、次表を標準とする。  <p style="text-align: right;">(100空m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="304 914 1122 1361"> <caption>表4.1 支柱支保設置・撤去工歩掛</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">開口部延長(m)</th> <th rowspan="2">平均支保高さ(m)</th> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="4">支保耐力kN/m<sup>2</sup> (t/m<sup>2</sup>)</th> </tr> <tr> <th>19.6(2.0)以上 29.4(3.0)未満</th> <th>29.4(3.0)以上 39.2(4.0)未満</th> <th>39.2(4.0)以上 49.0(5.0)未満</th> <th>49.0(5.0)以上 58.8(6.0)以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">7 以下</td> <td rowspan="2">1.5以上～4.6未満</td> <td>橋 梁 世 話 役</td> <td>人</td> <td>1.27</td> <td>1.47</td> <td>1.71</td> <td>1.91</td> </tr> <tr> <td>橋 梁 特 殊 工</td> <td>"</td> <td>6.36</td> <td>7.30</td> <td>8.47</td> <td>9.40</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">10 以下</td> <td rowspan="2">1.6以上～4.8未満</td> <td>普 通 作 業 員</td> <td>"</td> <td>5.09</td> <td>5.85</td> <td>6.78</td> <td>7.51</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>日</td> <td>1.25</td> <td>1.44</td> <td>1.63</td> <td>1.77</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">13 以下</td> <td rowspan="2">1.8以上～4.8未満</td> <td>橋 梁 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.65</td> <td>0.74</td> <td>0.87</td> <td>0.97</td> </tr> <tr> <td>橋 梁 特 殊 工</td> <td>"</td> <td>3.24</td> <td>3.72</td> <td>4.30</td> <td>4.79</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">10 以下</td> <td rowspan="2">4.8以上～7.8未満</td> <td>普 通 作 業 員</td> <td>"</td> <td>2.60</td> <td>2.97</td> <td>3.43</td> <td>3.83</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>日</td> <td>0.63</td> <td>0.74</td> <td>0.83</td> <td>0.91</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">13 以下</td> <td rowspan="2">4.8以上～7.8未満</td> <td>橋 梁 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.44</td> <td>0.50</td> <td>0.58</td> <td>0.65</td> </tr> <tr> <td>橋 梁 特 殊 工</td> <td>"</td> <td>2.19</td> <td>2.50</td> <td>2.91</td> <td>3.22</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">7 以下</td> <td rowspan="2">7.6以上～10.6以下</td> <td>普 通 作 業 員</td> <td>"</td> <td>1.75</td> <td>2.01</td> <td>2.33</td> <td>2.58</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>日</td> <td>0.43</td> <td>0.50</td> <td>0.57</td> <td>0.61</td> </tr> </tbody> </table> <p>（注）1. 設置及び撤去の合計であり、構成は、設置54%、撤去46%である。  2. 支柱支保仮設材の損料、修理費及び損耗費は、別途計上する。</p> </p>	開口部延長(m)	平均支保高さ(m)	名 称	単 位	支保耐力kN/m <sup>2</sup> (t/m <sup>2</sup> )				19.6(2.0)以上 29.4(3.0)未満	29.4(3.0)以上 39.2(4.0)未満	39.2(4.0)以上 49.0(5.0)未満	49.0(5.0)以上 58.8(6.0)以下	7 以下	1.5以上～4.6未満	橋 梁 世 話 役	人	1.27	1.47	1.71	1.91	橋 梁 特 殊 工	"	6.36	7.30	8.47	9.40	10 以下	1.6以上～4.8未満	普 通 作 業 員	"	5.09	5.85	6.78	7.51	ラフテレーンクレーン運	日	1.25	1.44	1.63	1.77	13 以下	1.8以上～4.8未満	橋 梁 世 話 役	人	0.65	0.74	0.87	0.97	橋 梁 特 殊 工	"	3.24	3.72	4.30	4.79	10 以下	4.8以上～7.8未満	普 通 作 業 員	"	2.60	2.97	3.43	3.83	ラフテレーンクレーン運	日	0.63	0.74	0.83	0.91	13 以下	4.8以上～7.8未満	橋 梁 世 話 役	人	0.44	0.50	0.58	0.65	橋 梁 特 殊 工	"	2.19	2.50	2.91	3.22	7 以下	7.6以上～10.6以下	普 通 作 業 員	"	1.75	2.01	2.33	2.58	ラフテレーンクレーン運	日	0.43	0.50	0.57	0.61	<p>現行どおり</p>
開口部延長(m)	平均支保高さ(m)					名 称	単 位	支保耐力kN/m <sup>2</sup> (t/m <sup>2</sup> )																																																																																										
		19.6(2.0)以上 29.4(3.0)未満	29.4(3.0)以上 39.2(4.0)未満	39.2(4.0)以上 49.0(5.0)未満	49.0(5.0)以上 58.8(6.0)以下																																																																																													
7 以下	1.5以上～4.6未満	橋 梁 世 話 役	人	1.27	1.47	1.71	1.91																																																																																											
		橋 梁 特 殊 工	"	6.36	7.30	8.47	9.40																																																																																											
10 以下	1.6以上～4.8未満	普 通 作 業 員	"	5.09	5.85	6.78	7.51																																																																																											
		ラフテレーンクレーン運	日	1.25	1.44	1.63	1.77																																																																																											
13 以下	1.8以上～4.8未満	橋 梁 世 話 役	人	0.65	0.74	0.87	0.97																																																																																											
		橋 梁 特 殊 工	"	3.24	3.72	4.30	4.79																																																																																											
10 以下	4.8以上～7.8未満	普 通 作 業 員	"	2.60	2.97	3.43	3.83																																																																																											
		ラフテレーンクレーン運	日	0.63	0.74	0.83	0.91																																																																																											
13 以下	4.8以上～7.8未満	橋 梁 世 話 役	人	0.44	0.50	0.58	0.65																																																																																											
		橋 梁 特 殊 工	"	2.19	2.50	2.91	3.22																																																																																											
7 以下	7.6以上～10.6以下	普 通 作 業 員	"	1.75	2.01	2.33	2.58																																																																																											
		ラフテレーンクレーン運	日	0.43	0.50	0.57	0.61																																																																																											

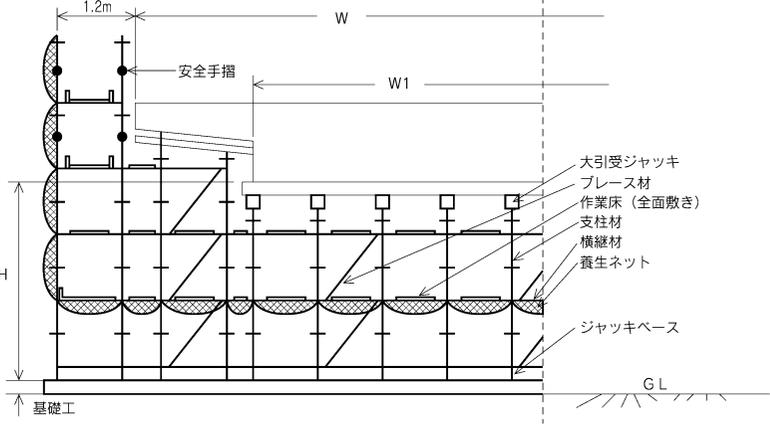
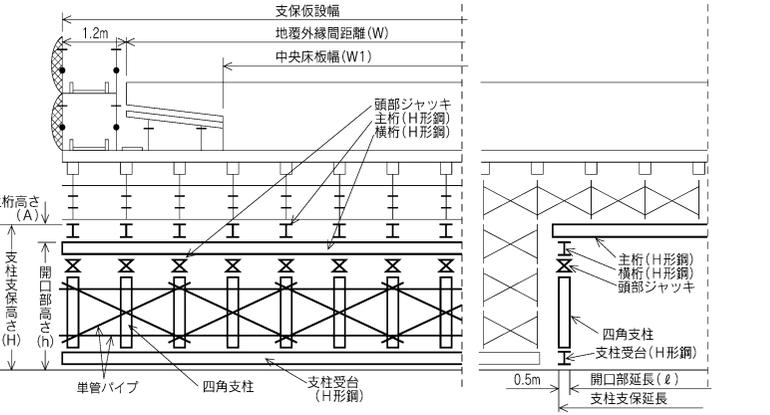
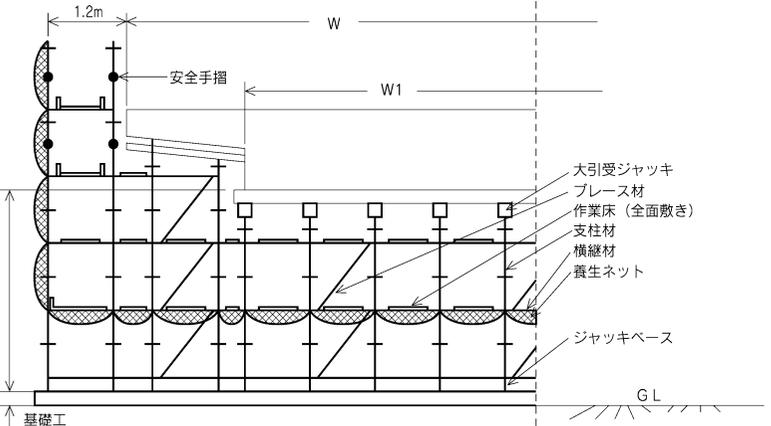
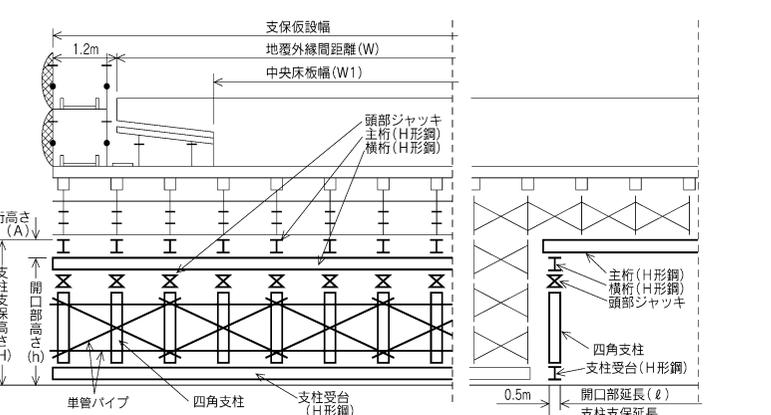
土木工事標準歩掛の一部改定  
架設支保工

工種名	現 行	改 定																																																
	<p>4-3-4 支柱受台設置・撤去工歩掛</p> <p>支柱支保工において、必要に応じ支柱受台（H形鋼）を設ける場合の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 支柱受台設置・撤去工歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" data-bbox="353 316 1041 520"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.11</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.34</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.24</td> </tr> <tr> <td>鋼 材 賃 料</td> <td>H形鋼 300型</td> <td>t</td> <td>0.93</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td>0.13</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 設置及び撤去の合計であり、構成は、設置56%、撤去44%である。 2. 鋼材（H形鋼300型）の修理費及び損耗費は、別途計上する。 3. 支柱、支柱受台を設置する前に現場条件等や地盤の不陸によりコンクリート基礎が必要な場合は、コンクリート基礎設置・撤去費を別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	世 話 役		人	0.11	特 殊 作 業 員		〃	0.34	普 通 作 業 員		〃	0.24	鋼 材 賃 料	H形鋼 300型	t	0.93	ラフテレーンクレーン運	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日	0.13	<p>4-3-4 支柱受台設置・撤去工歩掛</p> <p>支柱支保工において、必要に応じ支柱受台（H形鋼）を設ける場合の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 支柱受台設置・撤去工歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" data-bbox="1288 327 1953 531"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.11</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.34</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.24</td> </tr> <tr> <td>鋼 材 賃 料</td> <td>H形鋼 300型</td> <td>t</td> <td>0.93</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td>0.13</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 設置及び撤去の合計であり、構成は、設置56%、撤去44%である。 2. 鋼材（H形鋼300型）の修理費及び損耗費は、別途計上する。 3. 支柱、支柱受台を設置する前に現場条件等や地盤の不陸によりコンクリート基礎が必要な場合は、コンクリート基礎設置・撤去費を別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.11	特 殊 作 業 員		〃	0.34	普 通 作 業 員		〃	0.24	鋼 材 賃 料	H形鋼 300型	t	0.93	ラフテレーンクレーン運	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日	0.13
名 称	規 格	単 位	数 量																																															
世 話 役		人	0.11																																															
特 殊 作 業 員		〃	0.34																																															
普 通 作 業 員		〃	0.24																																															
鋼 材 賃 料	H形鋼 300型	t	0.93																																															
ラフテレーンクレーン運	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日	0.13																																															
名 称	規 格	単 位	数 量																																															
土 木 一 般 世 話 役		人	0.11																																															
特 殊 作 業 員		〃	0.34																																															
普 通 作 業 員		〃	0.24																																															
鋼 材 賃 料	H形鋼 300型	t	0.93																																															
ラフテレーンクレーン運	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日	0.13																																															

土木工事標準歩掛の一部改定  
架設支保工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	<p>5. 単 価 表</p> <p>(1) くさび結合支保工100空m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="400 288 1001 576"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 梁 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>橋 梁 特 殊 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>くさび結合支保仮設材賃</td> <td>〇〇 橋 支保耐力〇kN/m<sup>2</sup> (t/m<sup>2</sup>) 桁 長〇 m 支保高さ〇 m</td> <td>〃</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 基礎用鋼材10m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="400 608 1001 858"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鋼 材 賃 料</td> <td>鋼矢板 II型</td> <td>t・日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 支柱支保工100空m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="400 890 1001 1190"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 梁 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>橋 梁 特 殊 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>支柱支保仮設材損料</td> <td>〇〇 橋 開口部延長 m 支保耐力〇kN/m<sup>2</sup> (t/m<sup>2</sup>) 桁 長〇 m 支保高さ〇 m</td> <td>〃</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 支柱受台10m当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="400 1222 1001 1473"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鋼 材 賃 料</td> <td>H形鋼 300型</td> <td>t・日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 梁 世 話 役		人		表3.2	橋 梁 特 殊 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン賃	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃	くさび結合支保仮設材賃	〇〇 橋 支保耐力〇kN/m <sup>2</sup> (t/m <sup>2</sup> ) 桁 長〇 m 支保高さ〇 m	〃			諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表3.3	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	鋼 材 賃 料	鋼矢板 II型	t・日		〃	ラフテレーンクレーン賃	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 梁 世 話 役		人		表4.1	橋 梁 特 殊 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン賃	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃	支柱支保仮設材損料	〇〇 橋 開口部延長 m 支保耐力〇kN/m <sup>2</sup> (t/m <sup>2</sup> ) 桁 長〇 m 支保高さ〇 m	〃			諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表4.2	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	鋼 材 賃 料	H形鋼 300型	t・日		〃	ラフテレーンクレーン賃	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃	諸 雑 費		式	1		計					<p>5. 単 価 表</p> <p>(1) くさび結合支保工100空m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1332 288 1933 576"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 梁 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>橋 梁 特 殊 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>くさび結合支保仮設材賃</td> <td>〇〇 橋 支保耐力〇kN/m<sup>2</sup> (t/m<sup>2</sup>) 桁 長〇 m 支保高さ〇 m</td> <td>〃</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 基礎用鋼材10m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1332 608 1933 858"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鋼 材 賃 料</td> <td>鋼矢板 II型</td> <td>t・日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 支柱支保工100空m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1332 890 1933 1190"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 梁 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>橋 梁 特 殊 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>支柱支保仮設材損料</td> <td>〇〇 橋 開口部延長 m 支保耐力〇kN/m<sup>2</sup> (t/m<sup>2</sup>) 桁 長〇 m 支保高さ〇 m</td> <td>〃</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 支柱受台10m当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1332 1222 1933 1473"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鋼 材 賃 料</td> <td>H形鋼 300型</td> <td>t・日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 梁 世 話 役		人		表3.2	橋 梁 特 殊 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン賃	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃	くさび結合支保仮設材賃	〇〇 橋 支保耐力〇kN/m <sup>2</sup> (t/m <sup>2</sup> ) 桁 長〇 m 支保高さ〇 m	〃			諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.3	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	鋼 材 賃 料	鋼矢板 II型	t・日		〃	ラフテレーンクレーン賃	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 梁 世 話 役		人		表4.1	橋 梁 特 殊 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン賃	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃	支柱支保仮設材損料	〇〇 橋 開口部延長 m 支保耐力〇kN/m <sup>2</sup> (t/m <sup>2</sup> ) 桁 長〇 m 支保高さ〇 m	〃			諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.2	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	鋼 材 賃 料	H形鋼 300型	t・日		〃	ラフテレーンクレーン賃	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃	諸 雑 費		式	1		計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
橋 梁 世 話 役		人		表3.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
橋 梁 特 殊 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
ラフテレーンクレーン賃	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
くさび結合支保仮設材賃	〇〇 橋 支保耐力〇kN/m <sup>2</sup> (t/m <sup>2</sup> ) 桁 長〇 m 支保高さ〇 m	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
世 話 役		人		表3.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
鋼 材 賃 料	鋼矢板 II型	t・日		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
ラフテレーンクレーン賃	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
橋 梁 世 話 役		人		表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
橋 梁 特 殊 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
ラフテレーンクレーン賃	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
支柱支保仮設材損料	〇〇 橋 開口部延長 m 支保耐力〇kN/m <sup>2</sup> (t/m <sup>2</sup> ) 桁 長〇 m 支保高さ〇 m	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
世 話 役		人		表4.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
鋼 材 賃 料	H形鋼 300型	t・日		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
ラフテレーンクレーン賃	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
橋 梁 世 話 役		人		表3.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
橋 梁 特 殊 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
ラフテレーンクレーン賃	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
くさび結合支保仮設材賃	〇〇 橋 支保耐力〇kN/m <sup>2</sup> (t/m <sup>2</sup> ) 桁 長〇 m 支保高さ〇 m	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
鋼 材 賃 料	鋼矢板 II型	t・日		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
ラフテレーンクレーン賃	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
橋 梁 世 話 役		人		表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
橋 梁 特 殊 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
ラフテレーンクレーン賃	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
支柱支保仮設材損料	〇〇 橋 開口部延長 m 支保耐力〇kN/m <sup>2</sup> (t/m <sup>2</sup> ) 桁 長〇 m 支保高さ〇 m	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
鋼 材 賃 料	H形鋼 300型	t・日		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
ラフテレーンクレーン賃	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		

土木工事標準歩掛の一部改定  
架設支保工

工種名	現 行	改 定
	<p>(参 考)</p>  <p>くさび結合支保工概念図</p> <p>(注) d は、Wに対する平均コンクリート厚であり、中空部、地覆部及び変断面等を考慮し算出する。 なお、dの算定式は、 <math>d = \text{コンクリート体積 (m}^3\text{)} \div [\text{W (m)} \times \text{桁長 (m)}]</math> (m) とする。</p>  <p>支柱支保工概念図 (併用式)</p> <p>(注) d は、Wに対する平均コンクリート厚であり、中空部、地覆部及び変断面等を考慮し算出する。 なお、dの算定式は、 <math>d = \text{コンクリート体積 (m}^3\text{)} \div [\text{W (m)} \times \text{桁長 (m)}]</math> (m) とする。</p>	<p>(参 考)</p>  <p>参考図 くさび結合支保工概念図</p> <p>(注) d は、Wに対する平均コンクリート厚であり、中空部、地覆部及び変断面等を考慮し算出する。 なお、dの算定式は、 <math>d = \text{コンクリート体積 (m}^3\text{)} \div [\text{W (m)} \times \text{桁長 (m)}]</math> (m) とする。</p>  <p>参考図 支柱支保工概念図 (併用式)</p> <p>(注) d は、Wに対する平均コンクリート厚であり、中空部、地覆部及び変断面等を考慮し算出する。 なお、dの算定式は、 <math>d = \text{コンクリート体積 (m}^3\text{)} \div [\text{W (m)} \times \text{桁長 (m)}]</math> (m) とする。</p>

土木工事標準歩掛の一部改定  
公園植栽工

工種名	現 行	改 定																																																																																											
公園 公園植栽工	<p><b>公園植栽工</b></p> <p><b>1. 適用範囲</b> 本資料は、公園の植栽作業及び移植作業に適用する。なお、高木とは、樹高3m以上、中低木とは、樹高3m未満とする。</p> <p><b>2. 施工歩掛</b></p> <p>2-1 植栽工</p> <p>(1) 植栽 植栽は、現場内小運搬(100m以内)等を含む、配植、植穴掘、植付、埋戻し、養生までの作業を行うもので、施工歩掛は、次表を標準とする。なお、中低木は別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表2.1 植栽歩掛 (100本当り)</p> <table border="1" data-bbox="244 596 1108 1015"> <thead> <tr> <th rowspan="2">形状寸法 (cm)</th> <th rowspan="2">世世話 (人)</th> <th rowspan="2">造園工 (人)</th> <th rowspan="2">普通作業員 (人)</th> <th colspan="2">機械運転時間 (h)</th> <th colspan="2">運転日数 (日)</th> </tr> <tr> <th>トラック クレーン装置付 4 t 積 2.9 t 吊</th> <th>小型バックホウ排出ガス 対策型 (第2次基準 値)・クロー型山積 0.13 m<sup>3</sup> (平積 0.1m<sup>3</sup>)</th> <th>トラック クレーン・油圧 伸縮ジブ型 4.9 t 吊</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">高木 (幹周) 15 未満 15 以上 25 〃 25 〃 40 〃 40 〃 60 〃 60 〃 90 〃</td> <td>3.2</td> <td>16.1</td> <td>9.6</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>5.4</td> <td>27.4</td> <td>16.3</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>5.0</td> <td>23.0</td> <td>14.0 (55.0)</td> <td>47.0</td> <td>2.1 (—)</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>10.0</td> <td>44.0</td> <td>26.0 (87.0)</td> <td>57.0</td> <td>4.8 (—)</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>16.0</td> <td>74.0</td> <td>45.0 (190.0)</td> <td>—</td> <td>10.5 (—)</td> <td>9.0</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 高木の幹周 25 cm 以上は、機械施工を標準とする。ただし、バックホウを使用できない場合は、( ) 内の数値を採用する。 2. 幹周は、地際より高さ 1.2m の周囲長とする。なお、幹が枝分かれ (株立樹木) している場合の幹周は、各々の総和の 70% とする。 3. 樹木の現場着後の歩掛とする。 4. 残土を植栽付近に敷均しする歩掛、また、残土として運搬車へ積み込む歩掛は、上表に含む。それ以外の残土処分が必要な場合は、別途計上する。また、運搬歩掛は含まない。 5. 支柱設置歩掛は含まない。 6. 標準的植穴掘以外の施工は、別途考慮する。 7. 現場条件により、上表により難しい場合は、別途考慮する。 8. トラッククレーンは、賃料とする。 9. 本表は根鉢付樹木の標準歩掛であるため、ふるい根の場合は別途計上する。 10. 本歩掛の埋戻作業には、肥料、土壌改良剤を混合する場合も含まれる。</p>	形状寸法 (cm)	世世話 (人)	造園工 (人)	普通作業員 (人)	機械運転時間 (h)		運転日数 (日)		トラック クレーン装置付 4 t 積 2.9 t 吊	小型バックホウ排出ガス 対策型 (第2次基準 値)・クロー型山積 0.13 m <sup>3</sup> (平積 0.1m <sup>3</sup> )	トラック クレーン・油圧 伸縮ジブ型 4.9 t 吊		高木 (幹周) 15 未満 15 以上 25 〃 25 〃 40 〃 40 〃 60 〃 60 〃 90 〃	3.2	16.1	9.6	—	—	—	—	5.4	27.4	16.3	—	—	—	—	5.0	23.0	14.0 (55.0)	47.0	2.1 (—)	—	—	10.0	44.0	26.0 (87.0)	57.0	4.8 (—)	—	—	16.0	74.0	45.0 (190.0)	—	10.5 (—)	9.0	—	<p><b>公園植栽工</b></p> <p><b>1. 適用範囲</b> 本資料は、公園の植栽作業及び移植作業に適用する。なお、高木とは、樹高3m以上、中低木とは、樹高3m未満とする。</p> <p><b>2. 施工歩掛</b></p> <p>2-1 植栽工</p> <p>(1) 植栽 植栽は、現場内小運搬(100m以内)等を含む、配植、植穴掘、植付、埋戻し、養生までの作業を行うもので、施工歩掛は、次表を標準とする。なお、中低木は別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表2.1 植栽歩掛 (100本当り)</p> <table border="1" data-bbox="1153 596 2049 1038"> <thead> <tr> <th rowspan="2">形状寸法 (cm)</th> <th colspan="3">名 称 (人)</th> <th rowspan="2">機械運転時間 (h)</th> <th colspan="2">運転日数 (日)</th> </tr> <tr> <th>土木一般 世世話</th> <th>造園工</th> <th>普通作業員</th> <th>小型バックホウ排出ガス 対策型 (第2次基準 値)・クロー型標準型山 積 0.13m<sup>3</sup> (平積 0.1 m<sup>3</sup>)</th> <th>ラフテレーンクレーン排出 ガス対策型 (第1 次基準値) 油圧 伸縮ジブ型 4.9 t 吊</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">高木 (幹周) 15 未満 15 以上 25 〃 25 〃 40 〃 40 〃 60 〃 60 〃 90 〃</td> <td>3.2</td> <td>16.1</td> <td>9.6</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>5.4</td> <td>27.4</td> <td>16.3</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>5.0</td> <td>23.0</td> <td>14.0 (55.0)</td> <td>47.0</td> <td>2.1 (—)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>10.0</td> <td>44.0</td> <td>26.0 (87.0)</td> <td>57.0</td> <td>4.8 (—)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>16.0</td> <td>74.0</td> <td>45.0 (190.0)</td> <td>—</td> <td>10.5 (—)</td> <td>9.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 高木の幹周 25 cm 以上は、機械施工を標準とする。ただし、<b>小型</b>バックホウを使用できない場合は、( ) 内の数値を採用する。 2. 幹周は、地際より高さ 1.2m の周囲長とする。なお、幹が枝分かれ (株立樹木) している場合の幹周は、各々の総和の 70% とする。 3. 樹木の現場着後の歩掛とする。 4. 残土を植栽付近に敷均しする歩掛、また、残土として運搬車へ積み込む歩掛は、上表に含む。それ以外の残土処分が必要な場合は、別途計上する。また、運搬歩掛は含まない。 5. 支柱設置歩掛は含まない。 6. 標準的植穴掘以外の施工は、別途考慮する。 7. 現場条件により、上表により難しい場合は、別途考慮する。 8. <b>ラフテレーンクレーン・小型バックホウ</b>は、賃料とする。 9. 本表は根鉢付樹木の標準歩掛であるため、ふるい根の場合は<b>別途考慮できるもの</b>とする。 10. 本歩掛の埋戻作業には、肥料、土壌改良剤を混合する場合も含まれる。</p>	形状寸法 (cm)	名 称 (人)			機械運転時間 (h)	運転日数 (日)		土木一般 世世話	造園工	普通作業員	小型バックホウ排出ガス 対策型 (第2次基準 値)・クロー型標準型山 積 0.13m <sup>3</sup> (平積 0.1 m <sup>3</sup> )	ラフテレーンクレーン排出 ガス対策型 (第1 次基準値) 油圧 伸縮ジブ型 4.9 t 吊	高木 (幹周) 15 未満 15 以上 25 〃 25 〃 40 〃 40 〃 60 〃 60 〃 90 〃	3.2	16.1	9.6	—	—	—	5.4	27.4	16.3	—	—	—	5.0	23.0	14.0 (55.0)	47.0	2.1 (—)	—	10.0	44.0	26.0 (87.0)	57.0	4.8 (—)	—	16.0	74.0	45.0 (190.0)	—	10.5 (—)	9.0
形状寸法 (cm)	世世話 (人)					造園工 (人)	普通作業員 (人)	機械運転時間 (h)		運転日数 (日)																																																																																			
		トラック クレーン装置付 4 t 積 2.9 t 吊	小型バックホウ排出ガス 対策型 (第2次基準 値)・クロー型山積 0.13 m <sup>3</sup> (平積 0.1m <sup>3</sup> )	トラック クレーン・油圧 伸縮ジブ型 4.9 t 吊																																																																																									
高木 (幹周) 15 未満 15 以上 25 〃 25 〃 40 〃 40 〃 60 〃 60 〃 90 〃	3.2	16.1	9.6	—	—	—	—																																																																																						
	5.4	27.4	16.3	—	—	—	—																																																																																						
	5.0	23.0	14.0 (55.0)	47.0	2.1 (—)	—	—																																																																																						
	10.0	44.0	26.0 (87.0)	57.0	4.8 (—)	—	—																																																																																						
	16.0	74.0	45.0 (190.0)	—	10.5 (—)	9.0	—																																																																																						
形状寸法 (cm)	名 称 (人)			機械運転時間 (h)	運転日数 (日)																																																																																								
	土木一般 世世話	造園工	普通作業員		小型バックホウ排出ガス 対策型 (第2次基準 値)・クロー型標準型山 積 0.13m <sup>3</sup> (平積 0.1 m <sup>3</sup> )	ラフテレーンクレーン排出 ガス対策型 (第1 次基準値) 油圧 伸縮ジブ型 4.9 t 吊																																																																																							
高木 (幹周) 15 未満 15 以上 25 〃 25 〃 40 〃 40 〃 60 〃 60 〃 90 〃	3.2	16.1	9.6	—	—	—																																																																																							
	5.4	27.4	16.3	—	—	—																																																																																							
	5.0	23.0	14.0 (55.0)	47.0	2.1 (—)	—																																																																																							
	10.0	44.0	26.0 (87.0)	57.0	4.8 (—)	—																																																																																							
	16.0	74.0	45.0 (190.0)	—	10.5 (—)	9.0																																																																																							

土木工事標準歩掛の一部改定  
公園植栽工

工種名	現 行										改 定										
	(2) 支柱設置 支柱設置は、建込み、結束からなり、支柱形式別、支柱材料及び歩掛は、次表を標準とする。										(2) 支柱設置 支柱設置は、建込み、結束からなり、支柱形式別、支柱材料及び歩掛は、次表を標準とする。										
	表 2.2 支柱材料及び設置歩掛										表 2.2 支柱材料及び設置歩掛										
	植樹 100 本当り										植樹 100 本当り										
名称	形状寸法	単位	二脚鳥居支柱 (添木付)	二脚鳥居支柱 (添木なし)	三脚鳥居支柱	十字鳥居支柱	二脚鳥居 組合せ	ハツ掛 (三脚) (竹)	ハツ掛 (丸太) L=4m	ハツ掛 (丸太) L=6~7m	名称	形状寸法	単位	二脚鳥居支柱 (添木付)	二脚鳥居支柱 (添木なし)	三脚鳥居支柱	十字鳥居支柱	二脚鳥居 組合せ	ハツ掛 (三脚) (竹)	ハツ掛 (丸太) L=4m	ハツ掛 (丸太) L=6~7m
適用範囲	高木 (幹周)	cm	30 未満	20 以上 30 未満	30 以上 60 未満	30 以上 60 未満	40 以上 75 未満	20 未満	20 以上 35 未満	30 以上 75 未満	適用範囲	高木 (幹周)	cm	30 未満	20 以上 30 未満	30 以上 60 未満	30 以上 60 未満	40 以上 75 未満	20 未満	20 以上 35 未満	30 以上 75 未満
世話役		人	1.8	1.3	1.8	2.7	3.6	1.3	2.0	3.1	土木一般世話役		人	1.8	1.3	1.8	2.7	3.6	1.3	2.0	3.1
造園工		"	10.2	7.7	10.2	15.3	20.4	7.4	11.1	17.6	造園工		"	10.2	7.7	10.2	15.3	20.4	7.4	11.1	17.6
普通作業員		"	5.9	4.4	5.9	8.9	11.8	4.3	6.4	10.2	普通作業員		"	5.9	4.4	5.9	8.9	11.8	4.3	6.4	10.2
杉丸太	長さ 0.6m × 末口 6cm	本	100	100					300	300	杉丸太	長さ 0.6m × 末口 6cm	本	100	100				300	300	
"	" 0.6 × " 7.5	"			100						"	" 0.6 × " 7.5	"			100					
"	" 0.75 × " 7.5	"				200	400				"	" 0.75 × " 7.5	"				200	400			
"	" 1.8 × " 6	"	200	200							"	" 1.8 × " 6	"	200	200						
"	" 1.8 × " 7.5	"			300	200					"	" 1.8 × " 7.5	"			300	200				
"	" 2.1 × " 7.5	"				200	400				"	" 2.1 × " 7.5	"			200	400				
"	" 4.0 × " 6	"							300		"	" 4.0 × " 6	"						300		
"	" 6.3 × 中径 6	"								300	"	" 6.3 × 中径 6	"							300	
杉梢丸太	" 4 × 末口 3	"	100								杉梢丸太	" 4.0 × 末口 3	"	100							
竹	末口 2.5cm	"						(注)3			竹	末口 2.5cm	"					(注)3			
諸雑費率		%	3	3	3	3	2	4	3	3	諸雑費率		%	4	4	3	3	2	5	4	3
	(注) 1. 諸雑費は、杉皮、しゅろ縄、洋釘、鉄線等の費用であり、労務費、材料費の合計額に上表の率を乗じた額を上限として計上する。 2. 適用範囲外の支柱を用いる場合、又は、現場条件により、上表により難しい場合は、別途考慮する。 3. 竹は、別途計上する。										(注) 1. 諸雑費は、杉皮(緑化テープ)、しゅろ縄、洋釘、鉄線等の費用であり、労務費、材料費の合計額に上表の率を乗じた額を上限として計上する。 2. 適用範囲外の支柱を用いる場合、また、現場条件により、上表により難しい場合は、別途考慮する。 3. 竹は、必要量を計上する。										

土木工事標準歩掛の一部改定  
公園植栽工

工種名	現 行								改 定										
2-2 移植工 移植工は、掘取、運搬、植栽からなる。 (1) 掘取 掘取は、人力又はバックホウによる床掘、掘下げ、クレーンによる吊上げ及び養生、根巻、埋戻しであり施工歩掛は、次表を標準とする。	表 2.3 掘取歩掛 (100 本当り)								表 2.3 掘取歩掛 (100 本当り)										
	形状寸法 (c m)		世話役 (人)	造園工 (人)	普通作業員 (人)	機械運転時間 (h)		運転日数 (日)		諸雑費率 (%)	形状寸法 (c m)		名称 (人)		機械運転時間 (h)		運転日数 (日)		諸雑費率 (%)
						トラック クレーン装置付 4 t 積 2.9 t 吊	小型バックホウ 排出ガス対策型 (第 2 次基準値)・コ ーラ型山積 0.13m <sup>3</sup> (平積 0.1m <sup>3</sup> )	トラック クレーン・ 油圧伸縮 ジブ型 4.9t 吊	土木一 般 世話役				造園工	普通作業員	トラック クレーン装置付 4 t 積級 2.9 t 吊	小型バックホウ 排出ガス対策型) 第 2 次基準値)・コ ーラ型標準型山積 0.13m <sup>3</sup> (平積 0.1m <sup>3</sup> )	ラフクレーン排 出ガス対策型 (第 1 次基準 値) 油圧伸縮ジ ブ型 4.9 t 吊		
中低木	(樹高) 50 未満	0.3 (0.2)	2.0 (1.6)	1.6 (1.6)	-	-	-	-	-	(樹高) 50 未満	0.3 (0.2)	2.0 (1.6)	1.6 (1.6)	-	-	-	-	-	
	50 以上 100 "	0.4 (0.3)	2.9 (2.4)	2.3 (2.3)															
	100 " 200 "	0.7 (0.6)	5.4 (4.5)	4.5 (4.5)															
	200 " 300 "	1.7 (1.4)	13.0 (10.0)	11.4 (11.4)															
高木	(幹周) 15 未満	2.0 (1.7)	10.3 (8.5)	6.1 (6.1)	-	-	-	-	-	(幹周) 15 未満	2.0 (1.7)	10.3 (8.5)	6.1 (6.1)	-	-	-	-	5 (0)	
	15 以上 25 "	4.4 (3.6)	22.1 (18.3)	13.2 (13.2)						5 (0)									
	25 " 40 "	7.0 (6.0)	36.0 (31.0)	13.0 (13.0)						9.0 (9.0)	6 (0)								
	40 " 60 "	10.0 (9.0)	55.0 (49.0)	21.0 (21.0)						13.0 (13.0)	9.1 (9.1)	5 (0)							
	60 " 90 "	17.0 (14.0)	88.0 (78.0)	34.0 (34.0)						-	14.8 (14.8)	3.0 (3.0)	5 (0)						

土木工事標準歩掛の一部改定  
公園植栽工

工種名	現 行					改 定				
	表 2.4 幹巻歩掛 (100本当り)					表 2.4 幹巻歩掛 (100本当り)				
	形状寸法幹周 (c m)	世話役 (人)	造園工 (人)	普通作業員 (人)	諸雑費率 (%)	形状寸法・幹周 (c m)	土木一般世話役 (人)	造園工 (人)	普通作業員 (人)	諸雑費率 (%)
	25 以上 40 未満	1.1	4.9	1.9	15	25 以上 40 未満	1.1	4.9	1.9	16
	40 " 60 "	2.0	8.7	3.4	17	40 " 60 "	2.0	8.7	3.4	18
	60 " 90 "	3.2	14.2	5.5	20	60 " 90 "	3.2	14.2	5.5	21
	(注) 1. 表 2.3 の ( ) 内の数値は、根巻を行わない場合の歩掛である。 2. 幹巻が必要な場合は、上表の<幹巻歩掛>の歩掛を計上する。 3. あらかじめ根切りを行い埋戻しておき、後日移植する場合は、別途考慮する。 4. 幹周は、地際より 1.2m の幹の周囲長とする。なお、幹が枝分かれ (株立樹木) している場合の幹周は、各々の総和の 70% とする。 5. 高木の幹周 25cm 以上は、機械施工を標準とする。 6. 高木の幹周 25cm 以上は、積込み、卸し時間を含む。 7. 掘取後の残土は埋戻しとして含むが、不足土量に係る費用が必要な場合は別途計上する。 8. 現場条件により、上表により難しい場合は、別途考慮する。 9. トラッククレーンは、賃料とする。 10. 本表は、根鉢付樹木の標準歩掛であるため、ふるい根の場合は、別途計上出来るものとする。 11. 諸雑費は、根巻 (こも・わらなわ) 幹巻 (わら・むしろ縄) の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた額を上限として計上する。ただし、緑化テープを使用する場合は、別途考慮する。 12. 上表は、新規に植栽する場合にも適用出来る。 13. 掘取歩掛には、100m 程度の現場内小運搬を含む。					(注) 1. 表 2.3 の ( ) 内の数値は、根巻を行わない場合の歩掛である。 2. 幹巻が必要な場合は、上表の<幹巻歩掛>の歩掛を計上する。 3. あらかじめ根切りを行い埋戻しておき、後日移植する場合は、別途計上する。 4. 幹周は、地際より 1.2m の幹の周囲長とする。なお、幹が枝分かれ (株立樹木) している場合の幹周は、各々の総和の 70% とする。 5. 高木の幹周 25cm 以上は、機械施工を標準とする。 6. 高木の幹周 25cm 以上は、積込み、卸し時間を含む。 7. 掘取後の残土は埋戻しとして含むが、不足土量に係る費用が必要な場合は別途計上する。 8. 現場条件により、上表により難しい場合は、別途考慮する。 9. ラフテレーンクレーン・小型バックホウは、賃料とする。 10. 本表は、根鉢付樹木の標準歩掛であるため、ふるい根の場合は、別途考慮出来るものとする。 11. 諸雑費は、根巻 (こも・わらなわ・緑化テープ) 幹巻 (わら・むしろ・むしろ縄・緑化テープ) の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた額を上限として計上する。ただし、緑化テープを使用する場合は、別途考慮する。 12. 上表は、新規に植栽する場合にも適用出来る。 13. 掘取歩掛には、100m 程度の現場内小運搬を含む。				

土木工事標準歩掛の一部改定  
公園植栽工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																										
	<p>(2) 運搬 樹木運搬は、4～4.5 t積トラック又は、4 t積 2.9 t吊、クレーン装置付トラックによるものとし、運搬歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 2.5 運搬歩掛 (100本当り)</p> <table border="1" data-bbox="253 392 1099 732"> <thead> <tr> <th colspan="2">形状寸法 (cm)</th> <th>運搬機械</th> <th>積載量 (本)</th> <th>運搬距離 5 km までの 運搬時間 (h)</th> <th>5 km を超え 5 km 増す毎に加算する運 搬時間 (h)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">中 低 木</td> <td>(樹高) 50 未満</td> <td rowspan="4">トラック 4～4.5 t 積</td> <td>110</td> <td>6.6</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>50 以上 100 "</td> <td>50</td> <td>9.4</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>100 " 200 "</td> <td>45</td> <td>11.7</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>200 " 300 "</td> <td>45</td> <td>15.0</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">高 木</td> <td>(幹周) 15 未満</td> <td>トラック 4～4.5 t 積</td> <td>20</td> <td>21.3</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>15 以上 25 "</td> <td rowspan="4">トラッククレーン装置 付 4 t 積 2.9 t 吊</td> <td>13.3</td> <td>29.4</td> <td>3.8</td> </tr> <tr> <td>25 " 40 "</td> <td>7.7</td> <td>8.7</td> <td>8.7</td> </tr> <tr> <td>40 " 60 "</td> <td>2.5</td> <td>20.5</td> <td>20.5</td> </tr> <tr> <td>60 " 90 "</td> <td>1.0</td> <td>49.0</td> <td>49.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 運搬距離が 5 km を超える場合は、超えた距離 5 km まで毎に、右の欄の値を左の欄の値へ加算する。 2. 高木の幹周 25 cm 未満については、積込み・卸し時間を含み、幹周 25 cm 以上は、積込み・卸し時間を含まない。</p> <p>(3) 植栽工 施工歩掛は 2-1 植栽工 表 2.1 植栽歩掛を適用する。 2-3 地被類植付工 (1) 張芝工 張芝は、地沓え、植付、目土かけ、小運搬等の作業を行うもので、施工歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表 2.6 張芝工歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="358 987 996 1297"> <thead> <tr> <th colspan="2">名称</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">世話役</td> <td>人</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td colspan="2">造園工</td> <td>"</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td colspan="2">普通作業員</td> <td>"</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td colspan="2">目土使用量</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>2.7</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">芝</td> <td>ベタ張</td> <td>m<sup>2</sup></td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>目地張</td> <td>"</td> <td>必要量を計上</td> </tr> <tr> <td colspan="2">諸雑费率</td> <td>%</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、ベタ張、目地張に適用する。 2. 芝串を必要とする場合のみ、労務費の合計に上表の諸雑費を計上する。 3. 現場条件により、上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	形状寸法 (cm)		運搬機械	積載量 (本)	運搬距離 5 km までの 運搬時間 (h)	5 km を超え 5 km 増す毎に加算する運 搬時間 (h)	中 低 木	(樹高) 50 未満	トラック 4～4.5 t 積	110	6.6	0.5	50 以上 100 "	50	9.4	1.0	100 " 200 "	45	11.7	1.1	200 " 300 "	45	15.0	1.1	高 木	(幹周) 15 未満	トラック 4～4.5 t 積	20	21.3	2.4	15 以上 25 "	トラッククレーン装置 付 4 t 積 2.9 t 吊	13.3	29.4	3.8	25 " 40 "	7.7	8.7	8.7	40 " 60 "	2.5	20.5	20.5	60 " 90 "	1.0	49.0	49.0	名称		単位	数量	世話役		人	0.2	造園工		"	1.1	普通作業員		"	2.3	目土使用量		m <sup>3</sup>	2.7	芝	ベタ張	m <sup>2</sup>	100	目地張	"	必要量を計上	諸雑费率		%	5	<p>(2) 運搬 樹木運搬歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 2.5 運搬歩掛 (100本当り)</p> <table border="1" data-bbox="1178 367 2024 707"> <thead> <tr> <th colspan="2">形状寸法 (cm)</th> <th>運搬機械</th> <th>積載量 (本)</th> <th>運搬距離 5 km までの 運搬時間 (h)</th> <th>5 km を超え 5 km 増す毎に加算する運 搬時間 (h)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">中 低 木</td> <td>(樹高) 50 未満</td> <td rowspan="10">トラック クレーン装置付 4 t 積級 2.9 t 吊</td> <td>110</td> <td>6.6</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>50 以上 100 "</td> <td>50</td> <td>9.4</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>100 " 200 "</td> <td>45</td> <td>11.7</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>200 " 300 "</td> <td>45</td> <td>15.0</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">高 木</td> <td>(幹周) 15 未満</td> <td>20</td> <td>21.3</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>15 以上 25 "</td> <td>13.3</td> <td>29.4</td> <td>3.8</td> </tr> <tr> <td>25 " 40 "</td> <td>7.7</td> <td>8.7</td> <td>8.7</td> </tr> <tr> <td>40 " 60 "</td> <td>2.5</td> <td>20.5</td> <td>20.5</td> </tr> <tr> <td>60 " 90 "</td> <td>1.0</td> <td>49.0</td> <td>49.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 運搬距離が 5 km を超える場合は、超えた距離 5 km まで毎に、右の欄の値を左の欄の値へ加算する。 2. 中低木・高木の幹周 25 cm 未満については、積込み・取卸し時間を含み、幹周 25 cm 以上は、積込み・卸し時間を含まない。</p> <p>(3) 植栽工 施工歩掛は 2-1 植栽工 表 2.1 植栽歩掛を適用する。 2-3 地被類植付工 (1) 張芝工 張芝は、地沓え、植付、目土かけ、小運搬等の作業を行うもので、施工歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表 2.6 張芝工歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="1283 987 1921 1297"> <thead> <tr> <th colspan="2">名称</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td colspan="2">造園工</td> <td>"</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td colspan="2">普通作業員</td> <td>"</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td colspan="2">目土使用量</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>2.7</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">芝</td> <td>ベタ張</td> <td>m<sup>2</sup></td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>目地張</td> <td>"</td> <td>必要量を計上</td> </tr> <tr> <td colspan="2">諸雑费率</td> <td>%</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、ベタ張、目地張に適用する。 2. 芝串を必要とする場合のみ、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限としてを計上する。 3. 現場条件により、上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	形状寸法 (cm)		運搬機械	積載量 (本)	運搬距離 5 km までの 運搬時間 (h)	5 km を超え 5 km 増す毎に加算する運 搬時間 (h)	中 低 木	(樹高) 50 未満	トラック クレーン装置付 4 t 積級 2.9 t 吊	110	6.6	0.5	50 以上 100 "	50	9.4	1.0	100 " 200 "	45	11.7	1.1	200 " 300 "	45	15.0	1.1	高 木	(幹周) 15 未満	20	21.3	2.4	15 以上 25 "	13.3	29.4	3.8	25 " 40 "	7.7	8.7	8.7	40 " 60 "	2.5	20.5	20.5	60 " 90 "	1.0	49.0	49.0	名称		単位	数量	土木一般世話役		人	0.2	造園工		"	1.1	普通作業員		"	2.3	目土使用量		m <sup>3</sup>	2.7	芝	ベタ張	m <sup>2</sup>	100	目地張	"	必要量を計上	諸雑费率		%	5
形状寸法 (cm)		運搬機械	積載量 (本)	運搬距離 5 km までの 運搬時間 (h)	5 km を超え 5 km 増す毎に加算する運 搬時間 (h)																																																																																																																																																							
中 低 木	(樹高) 50 未満	トラック 4～4.5 t 積	110	6.6	0.5																																																																																																																																																							
	50 以上 100 "		50	9.4	1.0																																																																																																																																																							
	100 " 200 "		45	11.7	1.1																																																																																																																																																							
	200 " 300 "		45	15.0	1.1																																																																																																																																																							
高 木	(幹周) 15 未満	トラック 4～4.5 t 積	20	21.3	2.4																																																																																																																																																							
	15 以上 25 "	トラッククレーン装置 付 4 t 積 2.9 t 吊	13.3	29.4	3.8																																																																																																																																																							
	25 " 40 "		7.7	8.7	8.7																																																																																																																																																							
	40 " 60 "		2.5	20.5	20.5																																																																																																																																																							
	60 " 90 "		1.0	49.0	49.0																																																																																																																																																							
名称		単位	数量																																																																																																																																																									
世話役		人	0.2																																																																																																																																																									
造園工		"	1.1																																																																																																																																																									
普通作業員		"	2.3																																																																																																																																																									
目土使用量		m <sup>3</sup>	2.7																																																																																																																																																									
芝	ベタ張	m <sup>2</sup>	100																																																																																																																																																									
	目地張	"	必要量を計上																																																																																																																																																									
諸雑费率		%	5																																																																																																																																																									
形状寸法 (cm)		運搬機械	積載量 (本)	運搬距離 5 km までの 運搬時間 (h)	5 km を超え 5 km 増す毎に加算する運 搬時間 (h)																																																																																																																																																							
中 低 木	(樹高) 50 未満	トラック クレーン装置付 4 t 積級 2.9 t 吊	110	6.6	0.5																																																																																																																																																							
	50 以上 100 "		50	9.4	1.0																																																																																																																																																							
	100 " 200 "		45	11.7	1.1																																																																																																																																																							
	200 " 300 "		45	15.0	1.1																																																																																																																																																							
高 木	(幹周) 15 未満		20	21.3	2.4																																																																																																																																																							
	15 以上 25 "		13.3	29.4	3.8																																																																																																																																																							
	25 " 40 "		7.7	8.7	8.7																																																																																																																																																							
	40 " 60 "		2.5	20.5	20.5																																																																																																																																																							
	60 " 90 "		1.0	49.0	49.0																																																																																																																																																							
名称			単位	数量																																																																																																																																																								
土木一般世話役		人	0.2																																																																																																																																																									
造園工		"	1.1																																																																																																																																																									
普通作業員		"	2.3																																																																																																																																																									
目土使用量		m <sup>3</sup>	2.7																																																																																																																																																									
芝	ベタ張	m <sup>2</sup>	100																																																																																																																																																									
	目地張	"	必要量を計上																																																																																																																																																									
諸雑费率		%	5																																																																																																																																																									

土木工事標準歩掛の一部改定  
公園植栽工

工種名	現 行					改 定																																																																																																																												
	<p>3. 単価表 (1) 高木植栽100本当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="255 341 1102 895"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 2.1</td> </tr> <tr> <td>造 園 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>樹 木</td> <td>幹周 ○○cm</td> <td>本</td> <td>100</td> <td>樹種名を記入</td> </tr> <tr> <td>改 良 剤</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>必要量を計上</td> </tr> <tr> <td>支 柱</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>支柱単価表による</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>クレーン装置付 4 t積 2.9 t吊</td> <td>h</td> <td></td> <td>表 2.1 高木幹周 25cm 以上 60cm 未満 に計上</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン賃料</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9 t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表 2.1 高木幹周 60cm 以上に計上</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準 値)・クロー型山積0.13m<sup>3</sup> (平積0.1m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表 2.1 高木幹周 25cm 以上に計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表 2.1	造 園 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	樹 木	幹周 ○○cm	本	100	樹種名を記入	改 良 剤		kg		必要量を計上	支 柱				支柱単価表による	ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 4 t積 2.9 t吊	h		表 2.1 高木幹周 25cm 以上 60cm 未満 に計上	トラッククレーン賃料	油圧伸縮ジブ型 4.9 t吊	日		表 2.1 高木幹周 60cm 以上に計上	バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準 値)・クロー型山積0.13m <sup>3</sup> (平積0.1m <sup>3</sup> )	〃		表 2.1 高木幹周 25cm 以上に計上	諸 雑 費		式	1		計					<p>3. 単価表 (1) 高木植栽100本当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1176 341 2022 895"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 2.1</td> </tr> <tr> <td>造 園 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>樹 木</td> <td>幹周 ○○cm</td> <td>本</td> <td>100</td> <td>樹種名を記入</td> </tr> <tr> <td>改 良 剤</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>必要量を計上</td> </tr> <tr> <td>支 柱</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>(2)支柱単価表による</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>クレーン装置付 4 t積級 2.9 t吊</td> <td>h</td> <td></td> <td>表 2.1 高木幹周 25cm 以上 60cm 未満 に計上</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準 値)油圧伸縮ジブ型4.9 t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表 2.1 高木幹周 60cm 以上に計上</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準 値)・クロー型標準型山積 0.13m<sup>3</sup>(平積0.1m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表 2.1 高木幹周 25cm 以上に計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表 2.1	造 園 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	樹 木	幹周 ○○cm	本	100	樹種名を記入	改 良 剤		kg		必要量を計上	支 柱		本		(2)支柱単価表による	ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 4 t積級 2.9 t吊	h		表 2.1 高木幹周 25cm 以上 60cm 未満 に計上	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第1次基準 値)油圧伸縮ジブ型4.9 t吊	日		表 2.1 高木幹周 60cm 以上に計上	小型バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準 値)・クロー型標準型山積 0.13m <sup>3</sup> (平積0.1m <sup>3</sup> )	〃		表 2.1 高木幹周 25cm 以上に計上	諸 雑 費		式	1		計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																														
世 話 役		人		表 2.1																																																																																																																														
造 園 工		〃		〃																																																																																																																														
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																														
樹 木	幹周 ○○cm	本	100	樹種名を記入																																																																																																																														
改 良 剤		kg		必要量を計上																																																																																																																														
支 柱				支柱単価表による																																																																																																																														
ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 4 t積 2.9 t吊	h		表 2.1 高木幹周 25cm 以上 60cm 未満 に計上																																																																																																																														
トラッククレーン賃料	油圧伸縮ジブ型 4.9 t吊	日		表 2.1 高木幹周 60cm 以上に計上																																																																																																																														
バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準 値)・クロー型山積0.13m <sup>3</sup> (平積0.1m <sup>3</sup> )	〃		表 2.1 高木幹周 25cm 以上に計上																																																																																																																														
諸 雑 費		式	1																																																																																																																															
計																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																														
土 木 一 般 世 話 役		人		表 2.1																																																																																																																														
造 園 工		〃		〃																																																																																																																														
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																														
樹 木	幹周 ○○cm	本	100	樹種名を記入																																																																																																																														
改 良 剤		kg		必要量を計上																																																																																																																														
支 柱		本		(2)支柱単価表による																																																																																																																														
ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 4 t積級 2.9 t吊	h		表 2.1 高木幹周 25cm 以上 60cm 未満 に計上																																																																																																																														
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第1次基準 値)油圧伸縮ジブ型4.9 t吊	日		表 2.1 高木幹周 60cm 以上に計上																																																																																																																														
小型バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準 値)・クロー型標準型山積 0.13m <sup>3</sup> (平積0.1m <sup>3</sup> )	〃		表 2.1 高木幹周 25cm 以上に計上																																																																																																																														
諸 雑 費		式	1																																																																																																																															
計																																																																																																																																		

土木工事標準歩掛の一部改定  
公園植栽工

工種名	現 行					改 定																																																																																																																												
	(2) 支柱(支柱形式)設置100組当り単価表 <table border="1" data-bbox="255 317 1099 778"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表2.2</td> </tr> <tr> <td>造 園 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>杉 丸 太</td> <td>〇〇cm, 〇〇cm</td> <td>本</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>〇〇cm, 〇〇cm</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>杉 梢 丸 太</td> <td>〇〇cm, 〇〇cm</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>〇〇cm, 〇〇cm</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>竹</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表2.2	造 園 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	杉 丸 太	〇〇cm, 〇〇cm	本		〃	〃	〇〇cm, 〇〇cm	〃		〃	杉 梢 丸 太	〇〇cm, 〇〇cm	〃		〃	〃	〇〇cm, 〇〇cm	〃		〃	竹		〃		〃	〃		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					(2) 支柱設置植樹100本当り単価表 <table border="1" data-bbox="1176 317 2020 778"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表2.2</td> </tr> <tr> <td>造 園 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>杉 丸 太</td> <td>〇〇m, 〇〇cm</td> <td>本</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>〇〇m, 〇〇cm</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>杉 梢 丸 太</td> <td>〇〇m, 〇〇cm</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>〇〇m, 〇〇cm</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>竹</td> <td>〇〇cm</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>〇〇cm</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表2.2	造 園 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	杉 丸 太	〇〇m, 〇〇cm	本		〃	〃	〇〇m, 〇〇cm	〃		〃	杉 梢 丸 太	〇〇m, 〇〇cm	〃		〃	〃	〇〇m, 〇〇cm	〃		〃	竹	〇〇cm	〃		〃	〃	〇〇cm	〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																														
世 話 役		人		表2.2																																																																																																																														
造 園 工		〃		〃																																																																																																																														
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																														
杉 丸 太	〇〇cm, 〇〇cm	本		〃																																																																																																																														
〃	〇〇cm, 〇〇cm	〃		〃																																																																																																																														
杉 梢 丸 太	〇〇cm, 〇〇cm	〃		〃																																																																																																																														
〃	〇〇cm, 〇〇cm	〃		〃																																																																																																																														
竹		〃		〃																																																																																																																														
〃		〃		〃																																																																																																																														
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																														
計																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																														
土 木 一 般 世 話 役		人		表2.2																																																																																																																														
造 園 工		〃		〃																																																																																																																														
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																														
杉 丸 太	〇〇m, 〇〇cm	本		〃																																																																																																																														
〃	〇〇m, 〇〇cm	〃		〃																																																																																																																														
杉 梢 丸 太	〇〇m, 〇〇cm	〃		〃																																																																																																																														
〃	〇〇m, 〇〇cm	〃		〃																																																																																																																														
竹	〇〇cm	〃		〃																																																																																																																														
〃	〇〇cm	〃		〃																																																																																																																														
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																														
計																																																																																																																																		
	(3) 掘取100本当り単価表 <table border="1" data-bbox="255 836 1099 1270"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表2.3</td> </tr> <tr> <td>造 園 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>クレーン装置付 4 t積 2.9 t吊</td> <td>h</td> <td></td> <td>表2.3 高木幹周 25cm 以上 60cm 未満 に計上</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン賃料</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9 t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表2.3 高木幹周 60cm 以上に計上</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準 値)・クロー型山積0.13m<sup>3</sup> (平積0.1m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表2.3 高木幹周 25cm 以上に計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表2.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表2.3	造 園 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 4 t積 2.9 t吊	h		表2.3 高木幹周 25cm 以上 60cm 未満 に計上	トラッククレーン賃料	油圧伸縮ジブ型 4.9 t吊	日		表2.3 高木幹周 60cm 以上に計上	バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準 値)・クロー型山積0.13m <sup>3</sup> (平積0.1m <sup>3</sup> )	〃		表2.3 高木幹周 25cm 以上に計上	諸 雑 費		式	1	表2.3	計					(3) 掘取100本当り単価表 <table border="1" data-bbox="1176 836 2020 1270"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表2.3</td> </tr> <tr> <td>造 園 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>クレーン装置付 4 t積級 2.9 t吊</td> <td>h</td> <td></td> <td>表2.3 高木幹周 25cm 以上 60cm 未満 に計上</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準 値)油圧伸縮ジブ型4.9 t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表2.3 高木幹周 60cm 以上に計上</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準 値)・クロー型標準型山積 0.13m<sup>3</sup>(平積0.1m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表2.3 高木幹周 25cm 以上に計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表2.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表2.3	造 園 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 4 t積級 2.9 t吊	h		表2.3 高木幹周 25cm 以上 60cm 未満 に計上	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第1次基準 値)油圧伸縮ジブ型4.9 t吊	日		表2.3 高木幹周 60cm 以上に計上	小型バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準 値)・クロー型標準型山積 0.13m <sup>3</sup> (平積0.1m <sup>3</sup> )	〃		表2.3 高木幹周 25cm 以上に計上	諸 雑 費		式	1	表2.3	計																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																														
世 話 役		人		表2.3																																																																																																																														
造 園 工		〃		〃																																																																																																																														
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																														
ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 4 t積 2.9 t吊	h		表2.3 高木幹周 25cm 以上 60cm 未満 に計上																																																																																																																														
トラッククレーン賃料	油圧伸縮ジブ型 4.9 t吊	日		表2.3 高木幹周 60cm 以上に計上																																																																																																																														
バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準 値)・クロー型山積0.13m <sup>3</sup> (平積0.1m <sup>3</sup> )	〃		表2.3 高木幹周 25cm 以上に計上																																																																																																																														
諸 雑 費		式	1	表2.3																																																																																																																														
計																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																														
土 木 一 般 世 話 役		人		表2.3																																																																																																																														
造 園 工		〃		〃																																																																																																																														
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																														
ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 4 t積級 2.9 t吊	h		表2.3 高木幹周 25cm 以上 60cm 未満 に計上																																																																																																																														
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第1次基準 値)油圧伸縮ジブ型4.9 t吊	日		表2.3 高木幹周 60cm 以上に計上																																																																																																																														
小型バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準 値)・クロー型標準型山積 0.13m <sup>3</sup> (平積0.1m <sup>3</sup> )	〃		表2.3 高木幹周 25cm 以上に計上																																																																																																																														
諸 雑 費		式	1	表2.3																																																																																																																														
計																																																																																																																																		

土木工事標準歩掛の一部改定  
公園植栽工

工種名	現 行					改 定																																																																																																																																																																																													
	<p>(4) 幹巻き 100 本当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="255 317 1102 549"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 2.4</td> </tr> <tr> <td>造 園 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) 運搬工 (中低木・高木) 100 本当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="255 600 1102 850"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>4～4.5 t 積み</td> <td>h</td> <td></td> <td>表 2.5 <del>中低木及び高木の幹周 25cm 未満、60cm 以上 90cm 未満に計上</del></td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>クレーン装置付 4 t 積 2.9 t 吊</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表 2.5 <del>高木の幹周 25cm 以上 60cm 未満に計上</del></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(6) 芝 100m<sup>2</sup> 当り植付単価表</p> <table border="1" data-bbox="255 901 1102 1225"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 2.6</td> </tr> <tr> <td>造 園 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>芝</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>芝名を記入する</td> </tr> <tr> <td>目 土</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>2.7</td> <td>目地張りの場合の数量は必要量とする。</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表 2.6 (注) 2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表 2.4	造 園 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ト ラ ッ ク 運 転	4～4.5 t 積み	h		表 2.5 <del>中低木及び高木の幹周 25cm 未満、60cm 以上 90cm 未満に計上</del>	ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 4 t 積 2.9 t 吊	〃		表 2.5 <del>高木の幹周 25cm 以上 60cm 未満に計上</del>	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表 2.6	造 園 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	芝		m <sup>2</sup>		芝名を記入する	目 土		m <sup>3</sup>	2.7	目地張りの場合の数量は必要量とする。	諸 雑 費		式	1	表 2.6 (注) 2	計					<p>(4) 幹巻 100 本当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1178 317 2024 549"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><b>土 木 一 般</b> 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 2.4</td> </tr> <tr> <td>造 園 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) 運搬工 (中低木・高木) 100 本当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1178 600 2024 772"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>クレーン装置付 4 t 積級 2.9 t 吊</td> <td>h</td> <td></td> <td>表 2.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(6) <b>張芝工</b> 100m<sup>2</sup> 当り植付単価表</p> <table border="1" data-bbox="1178 901 2024 1225"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><b>土 木 一 般</b> 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 2.6</td> </tr> <tr> <td>造 園 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>芝</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>芝名を記入する</td> </tr> <tr> <td>目 土</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>2.7</td> <td>目地張の場合の数量は必要量とする</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表 2.6 (注)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 芝串を必要とする場合のみ、労務費の合計額に表 2.6 の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	<b>土 木 一 般</b> 世 話 役		人		表 2.4	造 園 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 4 t 積級 2.9 t 吊	h		表 2.5	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	<b>土 木 一 般</b> 世 話 役		人		表 2.6	造 園 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	芝		m <sup>2</sup>		芝名を記入する	目 土		m <sup>3</sup>	2.7	目地張の場合の数量は必要量とする	諸 雑 費		式	1	表 2.6 (注)	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																															
世 話 役		人		表 2.4																																																																																																																																																																																															
造 園 工		〃		〃																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																															
ト ラ ッ ク 運 転	4～4.5 t 積み	h		表 2.5 <del>中低木及び高木の幹周 25cm 未満、60cm 以上 90cm 未満に計上</del>																																																																																																																																																																																															
ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 4 t 積 2.9 t 吊	〃		表 2.5 <del>高木の幹周 25cm 以上 60cm 未満に計上</del>																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																															
世 話 役		人		表 2.6																																																																																																																																																																																															
造 園 工		〃		〃																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																															
芝		m <sup>2</sup>		芝名を記入する																																																																																																																																																																																															
目 土		m <sup>3</sup>	2.7	目地張りの場合の数量は必要量とする。																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表 2.6 (注) 2																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																															
<b>土 木 一 般</b> 世 話 役		人		表 2.4																																																																																																																																																																																															
造 園 工		〃		〃																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																															
ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 4 t 積級 2.9 t 吊	h		表 2.5																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																															
<b>土 木 一 般</b> 世 話 役		人		表 2.6																																																																																																																																																																																															
造 園 工		〃		〃																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																															
芝		m <sup>2</sup>		芝名を記入する																																																																																																																																																																																															
目 土		m <sup>3</sup>	2.7	目地張の場合の数量は必要量とする																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表 2.6 (注)																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																			

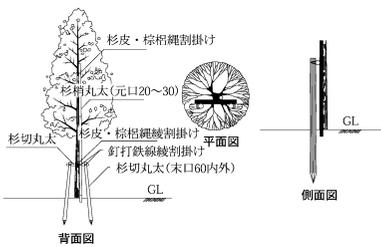
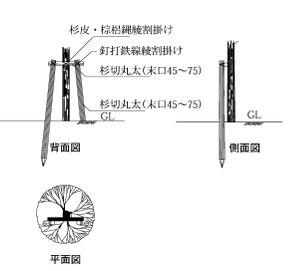
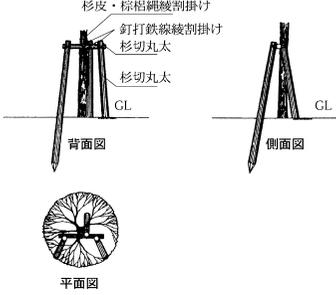
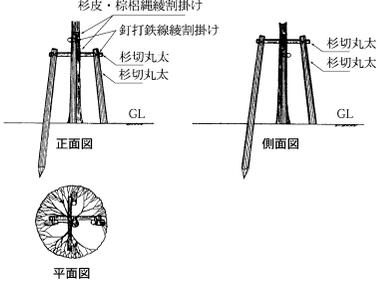
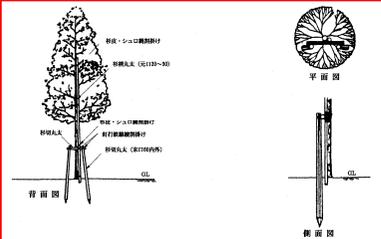
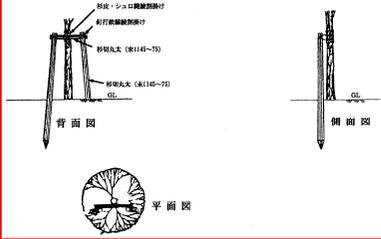
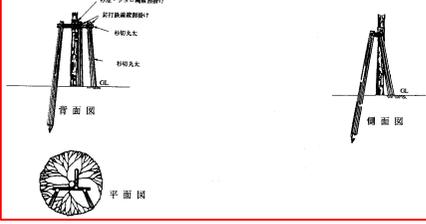
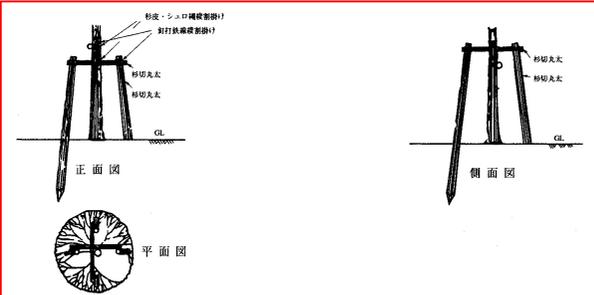
土木工事標準歩掛の一部改定  
公園植栽工

工種名	現 行	改 定																																																						
	<p>(7) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="255 317 1099 437"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ラ ッ ク</td> <td>4~4.5 t積</td> <td>機-6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>クレーン装置付4 t積 2.9 t吊</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(8) バックホウ運転1日当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="255 513 1099 826"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運転手(特殊)</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃 料 費</td> <td></td> <td>L</td> <td>運転1h当り燃料消費量×T</td> <td>第2編第1章②原動機燃料消費量による</td> </tr> <tr> <td>機 械 損 料</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型山積 0.13m<sup>3</sup>(平積 0.1m<sup>3</sup>)</td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) バックホウの運転日当り標準運転時間(T)は5.6h/日とする。</p>	機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項	ト ラ ッ ク	4~4.5 t積	機-6		〃	クレーン装置付4 t積 2.9 t吊	機-1		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	運転手(特殊)		人			燃 料 費		L	運転1h当り燃料消費量×T	第2編第1章②原動機燃料消費量による	機 械 損 料	排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型山積 0.13m <sup>3</sup> (平積 0.1m <sup>3</sup> )	日	1		諸 雑 費		式	1		計					<p>(7) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="1178 317 2022 477"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ</td> <td>排出ガス対策型標準型(第2次基準値)クローラ型山積 0.13m<sup>3</sup>(平積 0.1m<sup>3</sup>)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 25 機械賃料数量→ 1.63</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク</td> <td>クレーン装置付4 t積級 2.9 t吊</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>削除</p>	機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項	小 型 バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型標準型(第2次基準値)クローラ型山積 0.13m <sup>3</sup> (平積 0.1m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 25 機械賃料数量→ 1.63	ト ラ ッ ク	クレーン装置付4 t積級 2.9 t吊	機-1	
機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項																																																					
ト ラ ッ ク	4~4.5 t積	機-6																																																						
〃	クレーン装置付4 t積 2.9 t吊	機-1																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																				
運転手(特殊)		人																																																						
燃 料 費		L	運転1h当り燃料消費量×T	第2編第1章②原動機燃料消費量による																																																				
機 械 損 料	排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型山積 0.13m <sup>3</sup> (平積 0.1m <sup>3</sup> )	日	1																																																					
諸 雑 費		式	1																																																					
計																																																								
機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項																																																					
小 型 バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型標準型(第2次基準値)クローラ型山積 0.13m <sup>3</sup> (平積 0.1m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 25 機械賃料数量→ 1.63																																																					
ト ラ ッ ク	クレーン装置付4 t積級 2.9 t吊	機-1																																																						

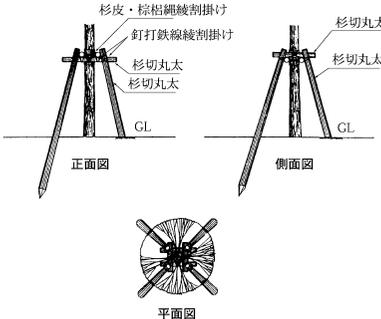
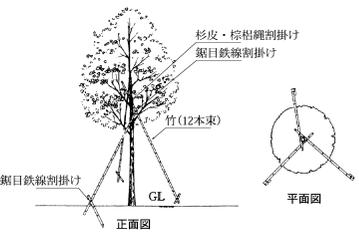
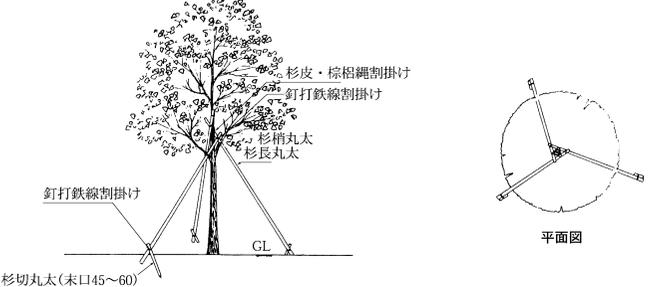
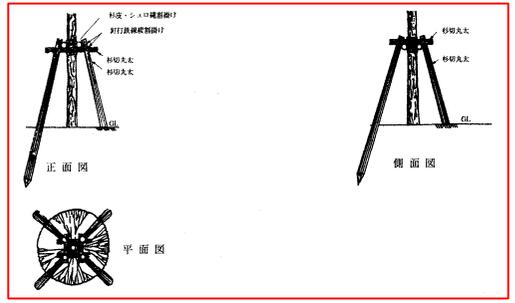
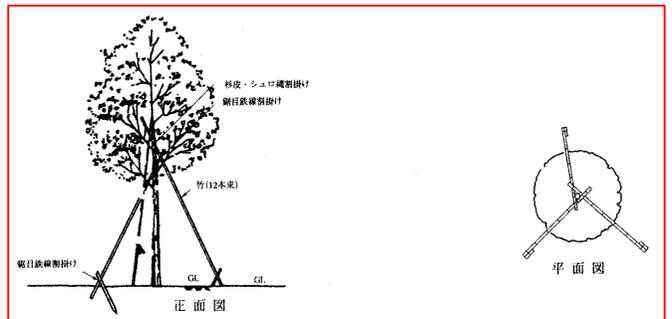
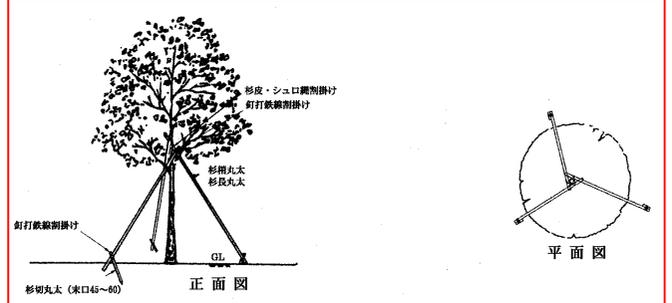
土木工事標準歩掛の一部改定  
公園植栽工

工種名	現 行							改 定								
4. 参考資料 4-1 鉢容量及び植穴容量	表 4.1 (a) 鉢容量及び植穴容量							表 4.1 (a) 鉢容量及び植穴容量								
	形状	幹周 (cm)	鉢径 (cm)	鉢の深さ (cm)	植穴径 (cm)	植穴深さ (cm)	鉢容量 (m <sup>3</sup> )	鉢穴容量 (m <sup>3</sup> )	形状	幹周 (cm)	鉢径 (cm)	鉢の深さ (cm)	植穴径 (cm)	植穴深さ (cm)	鉢容量 (m <sup>3</sup> )	植穴容量 (m <sup>3</sup> )
	高木	10 未満	33	25	69	37	0.017	0.09	高木	10 未満	33	25	69	37	0.017	0.09
		10 以上 15 "	38	28	75	40	0.028	0.14		10 以上 15 "	38	28	75	40	0.028	0.14
		15 " 20 "	47	33	87	46	0.061	0.27		15 " 20 "	47	33	87	46	0.061	0.27
		20 " 25 "	57	39	99	53	0.11	0.44		20 " 25 "	57	39	99	53	0.11	0.44
		25 " 30 "	66	45	111	59	0.17	0.65		25 " 30 "	66	45	111	59	0.17	0.65
		30 " 35 "	71	48	117	62	0.21	0.76		30 " 35 "	71	48	117	62	0.21	0.76
		35 " 45 "	90	59	141	75	0.4	1.34		35 " 45 "	90	59	141	75	0.4	1.34
		45 " 60 "	113	74	171	90	0.74	2.28		45 " 60 "	113	74	171	90	0.74	2.28
60 " 75 "		141	91	207	109	1.32	3.7	60 " 75 "		141	91	207	109	1.32	3.7	
75 " 90 "		170	108	243	128	2.08	5.45	75 " 90 "		170	108	243	128	2.08	5.45	
表 4.2 (b) 鉢容量及び植穴容量							表 4.2 (b) 鉢容量及び植穴容量									
形状	幹高 (cm)	鉢径 (cm)	鉢の深さ (cm)	植穴径 (cm)	植穴深さ (cm)	鉢容量 (m <sup>3</sup> )	鉢穴容量 (m <sup>3</sup> )	形状	樹高 (cm)	鉢径 (cm)	鉢の深さ (cm)	植穴径 (cm)	植穴深さ (cm)	鉢容量 (m <sup>3</sup> )	植穴容量 (m <sup>3</sup> )	
中低木	30 未満	15	8	29	23	0.001	0.015	中低木	30 未満	15	8	29	23	0.001	0.015	
	30 以上 50 "	17	10	33	26	0.002	0.022		30 以上 50 "	17	10	33	26	0.002	0.022	
	50 " 80 "	20	12	37	28	0.004	0.030		50 " 80 "	20	12	37	28	0.004	0.030	
	80 " 100 "	22	13	41	31	0.005	0.040		80 " 100 "	22	13	41	31	0.005	0.040	
	100 " 150 "	26	16	46	35	0.008	0.057		100 " 150 "	26	16	46	35	0.008	0.057	
	150 " 200 "	30	19	54	40	0.013	0.090		150 " 200 "	30	19	54	40	0.013	0.090	
	200 " 250 "	35	23	61	46	0.022	0.133		200 " 250 "	35	23	61	46	0.022	0.133	
	250 " 300 "	40	26	69	51	0.032	0.188		250 " 300 "	40	26	69	51	0.032	0.188	
(注) (埋戻し不足土量) = (鉢容量)							(注) (埋戻し不足土量) = (鉢容量)									

土木工事標準歩掛の一部改定  
公園植栽工

工種名	現 行	改 定
	<p>4-2 支柱形式参考図</p> <p>① 二脚鳥居支柱 (添木付)</p>  <p>② 二脚鳥居支柱 (添木なし)</p>  <p>③ 三脚鳥居支柱</p>  <p>④ 十字鳥居支柱</p> 	<p>4-2 支柱形式参考図</p> <p>① 二脚鳥居支柱 (添木付)</p>  <p>② 二脚鳥居支柱 (添木なし)</p>  <p>③ 三脚鳥居支柱</p>  <p>④ 十字鳥居支柱</p> 

土木工事標準歩掛の一部改定  
公園植栽工

工種名	現 行	改 定
	<p>⑤ 二脚鳥居組合せ 四脚支柱</p>  <p>⑥ ハツ掛 (三脚) (竹) 竹三本支柱</p>  <p>⑦ ハツ掛 (丸太) L=4m ⑧ ハツ掛 (丸太) L=6m~7m 丸太三本支柱</p> 	<p>⑤ 二脚鳥居組合せ 四脚支柱</p>  <p>⑥ ハツ掛 (三脚) (竹) 竹三本支柱</p>  <p>⑦ ハツ掛 (三脚) (丸太) L=4m ⑧ ハツ掛 (三脚) (丸太) L=6m~7m 丸太三本支柱</p> 

土木工事標準歩掛の一部改定  
公園植栽工

工種名	現 行	改 定																				
	<div data-bbox="215 264 1061 320" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">67</span> 公園植栽工 <span style="float: right;">(17・①)</span> </div> <table border="1" data-bbox="264 347 1021 608" style="margin-top: 10px; width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="width: 15%;"></th> <th style="width: 15%;">作業名</th> <th style="width: 15%;">作業日当り標準作業量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; text-align: center;">植栽 (高木)</td> <td style="width: 10%;"></td> <td>(幹周) 15未満</td> <td>3.5本/日</td> </tr> <tr> <td></td> <td>15以上 25 "</td> <td>2.0本/日</td> </tr> <tr> <td></td> <td>25以上 40 "</td> <td>2.4本/日</td> </tr> <tr> <td></td> <td>40以上 60 "</td> <td>1.2本/日</td> </tr> <tr> <td></td> <td>60以上 90 "</td> <td>1.0本/日</td> </tr> </tbody> </table>			作業名	作業日当り標準作業量	植栽 (高木)		(幹周) 15未満	3.5本/日		15以上 25 "	2.0本/日		25以上 40 "	2.4本/日		40以上 60 "	1.2本/日		60以上 90 "	1.0本/日	<div data-bbox="1106 252 1254 632" style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <span style="font-size: 3em; margin-right: 10px;">}</span> <p>現行どおり</p> </div>
		作業名	作業日当り標準作業量																			
植栽 (高木)		(幹周) 15未満	3.5本/日																			
		15以上 25 "	2.0本/日																			
		25以上 40 "	2.4本/日																			
		40以上 60 "	1.2本/日																			
		60以上 90 "	1.0本/日																			

# 土木工事標準歩掛の一部改定 現場吹付法枠工

工種名	現 行	改 定																
法面工 現場吹付法枠工	<h3 style="text-align: center;">現場吹付法枠工</h3> <p><b>1. 適用範囲</b> 本資料は、命綱を用いて自由に変形可能な型枠鉄筋のプレハブ部材を地山等に設置し、そのプレハブ部材内にモルタル又はコンクリート類を吹付けて法枠構造を作る工法における法面清掃工、枠内中詰工のみ適用する。なお、ラス張工、法枠組立・据付工、アンカー工、法枠吹付工、枠内吹付工を行う場合の現場吹付法枠工については適用しない。</p> <p><b>2. 施工概要</b> 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p><b>3. 機種の選定</b> 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 50 t 吊</td> <td>台</td> <td>植生土のう (注1,2)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. ラフテレーンクレーンの規格は、上表を標準とするが、現場条件、調達条件等により、これにより難い場合は別途考慮する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	摘 要	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 50 t 吊	台	植生土のう (注1,2)	<h3 style="text-align: center;">現場吹付法枠工</h3> <p><b>1. 適用範囲</b> 本資料は、命綱を用いて自由に変形可能な型枠鉄筋のプレハブ部材を地山等に設置し、そのプレハブ部材内にモルタル又はコンクリート類を吹付けて法枠構造を作る工法における法面清掃工、枠内中詰工のみ適用する。なお、ラス張工、法枠組立・据付工、アンカー工、法枠吹付工、枠内吹付工を行う場合の現場吹付法枠工については適用しない。</p> <p><b>2. 施工概要</b> 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center; color: red;">図2-1 施工フロー</p> <p><b>3. 機種の選定</b> 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 50 t 吊</td> <td>台</td> <td>植生土のう (注1,2)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. ラフテレーンクレーンの規格は、上表を標準とするが、現場条件、調達条件等により、これにより難い場合は別途考慮する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	摘 要	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 50 t 吊	台	植生土のう (注1,2)
機 械 名	規 格	単 位	摘 要															
ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 50 t 吊	台	植生土のう (注1,2)															
機 械 名	規 格	単 位	摘 要															
ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 50 t 吊	台	植生土のう (注1,2)															

土木工事標準歩掛の一部改定  
現場吹付法枠工

工種名	現 行	改 定																																																																						
	<p>4. 施工歩掛</p> <p>4-1 法面清掃工 法面清掃工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 法面清掃工歩掛 (1日当り)</p> <table border="1" data-bbox="376 363 1039 539"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日 当 り 施 工 量</td> <td>法 面 清 掃 面 積 (A)</td> <td>m<sup>2</sup> 219</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">編 成 人 員</td> <td>世 話 役</td> <td>人 1</td> </tr> <tr> <td>法 面 工</td> <td>〃 3</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃 1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、空気圧縮機、命綱等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 法面残土処理(積込み、運搬)が生じた場合は、別途考慮する。 3. 法面清掃は、全施工面積を対象とし、法面整形後の場合でも法面清掃は計上する。</p> <p>4-2 枠内中詰工 (1) 枠内中詰工(植生土のう)歩掛 枠内中詰工(植生土のう)の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 枠内中詰工(植生土のう)歩掛 (1日当り)</p> <table border="1" data-bbox="376 778 1039 1002"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日 当 り 施 工 量</td> <td>設 置 数 (N)</td> <td>袋 641</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">編 成 人 員</td> <td>世 話 役</td> <td>人 1</td> </tr> <tr> <td>法 面 工</td> <td>〃 6</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃 2</td> </tr> <tr> <td>使 用 機 械</td> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン</td> <td>台 1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>0.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、命綱等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 植生土のう製作は、別途計上する。</p> <p>※ ラス張工、法枠組立・据付工、アンカー工、法枠吹付工、枠内吹付工を行う場合の現場吹付法枠工については、市場単価により別途計上する。</p>	名 称	単 位	数 量	日 当 り 施 工 量	法 面 清 掃 面 積 (A)	m <sup>2</sup> 219	編 成 人 員	世 話 役	人 1	法 面 工	〃 3	普 通 作 業 員	〃 1	諸 雑 費 率	%	15	名 称	単 位	数 量	日 当 り 施 工 量	設 置 数 (N)	袋 641	編 成 人 員	世 話 役	人 1	法 面 工	〃 6	普 通 作 業 員	〃 2	使 用 機 械	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	台 1	諸 雑 費 率	%	0.1	<p>4. 施工歩掛</p> <p>4-1 法面清掃工 法面清掃工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 法面清掃工歩掛 (1日当り)</p> <table border="1" data-bbox="1308 373 1957 549"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日 当 り 施 工 量</td> <td>法 面 清 掃 面 積 (A)</td> <td>m<sup>2</sup> 219</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">編 成 人 員</td> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人 1</td> </tr> <tr> <td>法 面 工</td> <td>〃 3</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃 1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、空気圧縮機、命綱等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 法面残土処理(積込み、運搬)が生じた場合は、別途考慮する。 3. 法面清掃は、全施工面積を対象とし、法面整形後の場合でも法面清掃は計上する。</p> <p>4-2 枠内中詰工 (1) 枠内中詰工(植生土のう)歩掛 枠内中詰工(植生土のう)の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 枠内中詰工(植生土のう)歩掛 (1日当り)</p> <table border="1" data-bbox="1308 788 1957 1011"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日 当 り 施 工 量</td> <td>設 置 数 (N)</td> <td>袋 641</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">編 成 人 員</td> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人 1</td> </tr> <tr> <td>法 面 工</td> <td>〃 6</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃 2</td> </tr> <tr> <td>使 用 機 械</td> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転</td> <td>台 1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>0.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、命綱等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 植生土のう製作は、別途計上する。</p> <p>※ ラス張工、法枠組立・据付工、アンカー工、法枠吹付工、枠内吹付工を行う場合の現場吹付法枠工については、市場単価により別途計上する。</p>	名 称	単 位	数 量	日 当 り 施 工 量	法 面 清 掃 面 積 (A)	m <sup>2</sup> 219	編 成 人 員	土 木 一 般 世 話 役	人 1	法 面 工	〃 3	普 通 作 業 員	〃 1	諸 雑 費 率	%	15	名 称	単 位	数 量	日 当 り 施 工 量	設 置 数 (N)	袋 641	編 成 人 員	土 木 一 般 世 話 役	人 1	法 面 工	〃 6	普 通 作 業 員	〃 2	使 用 機 械	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転	台 1	諸 雑 費 率	%	0.1
名 称	単 位	数 量																																																																						
日 当 り 施 工 量	法 面 清 掃 面 積 (A)	m <sup>2</sup> 219																																																																						
編 成 人 員	世 話 役	人 1																																																																						
	法 面 工	〃 3																																																																						
	普 通 作 業 員	〃 1																																																																						
諸 雑 費 率	%	15																																																																						
名 称	単 位	数 量																																																																						
日 当 り 施 工 量	設 置 数 (N)	袋 641																																																																						
編 成 人 員	世 話 役	人 1																																																																						
	法 面 工	〃 6																																																																						
	普 通 作 業 員	〃 2																																																																						
使 用 機 械	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	台 1																																																																						
諸 雑 費 率	%	0.1																																																																						
名 称	単 位	数 量																																																																						
日 当 り 施 工 量	法 面 清 掃 面 積 (A)	m <sup>2</sup> 219																																																																						
編 成 人 員	土 木 一 般 世 話 役	人 1																																																																						
	法 面 工	〃 3																																																																						
	普 通 作 業 員	〃 1																																																																						
諸 雑 費 率	%	15																																																																						
名 称	単 位	数 量																																																																						
日 当 り 施 工 量	設 置 数 (N)	袋 641																																																																						
編 成 人 員	土 木 一 般 世 話 役	人 1																																																																						
	法 面 工	〃 6																																																																						
	普 通 作 業 員	〃 2																																																																						
使 用 機 械	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転	台 1																																																																						
諸 雑 費 率	%	0.1																																																																						

土木工事標準歩掛の一部改定  
現場吹付法枠工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																		
	<p>5. 単価表</p> <p>(1) 法面清掃100㎡当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="374 320 1023 520"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/A</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>法 面 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3×100/A</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×100/A</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) A：日当り施工量(㎡/日)</p> <p>(2) 枠内中詰(植生土のう)1,000袋当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="374 683 1023 954"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×1,000/N</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>法 面 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>6×1,000/N</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×1,000/N</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 賃 料</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 50 t 吊</td> <td>日</td> <td>1×1,000/N</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N：日当り施工量(袋/日)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	1×100/A	表4.1	法 面 工		〃	3×100/A	〃	普 通 作 業 員		〃	1×100/A	〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	1×1,000/N	表4.2	法 面 工		〃	6×1,000/N	〃	普 通 作 業 員		〃	2×1,000/N	〃	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 賃 料	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 50 t 吊	日	1×1,000/N	〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<p>5. 単価表</p> <p>(1) 法面清掃100㎡当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1312 320 1962 504"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/A</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>法 面 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3×100/A</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×100/A</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) A：日当り施工量(㎡/日)</p> <p>(2) 枠内中詰(植生土のう)1,000袋当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1312 667 1962 922"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×1,000/N</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>法 面 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>6×1,000/N</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×1,000/N</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 賃 料</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 50 t 吊</td> <td>日</td> <td>1×1,000/N</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N：日当り施工量(袋/日)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/A	表4.1	法 面 工		〃	3×100/A	〃	普 通 作 業 員		〃	1×100/A	〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×1,000/N	表4.2	法 面 工		〃	6×1,000/N	〃	普 通 作 業 員		〃	2×1,000/N	〃	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 賃 料	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 50 t 吊	日	1×1,000/N	〃	諸 雑 費		式	1	〃	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																
世 話 役		人	1×100/A	表4.1																																																																																																																																
法 面 工		〃	3×100/A	〃																																																																																																																																
普 通 作 業 員		〃	1×100/A	〃																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																
計																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																
世 話 役		人	1×1,000/N	表4.2																																																																																																																																
法 面 工		〃	6×1,000/N	〃																																																																																																																																
普 通 作 業 員		〃	2×1,000/N	〃																																																																																																																																
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 賃 料	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 50 t 吊	日	1×1,000/N	〃																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																
計																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/A	表4.1																																																																																																																																
法 面 工		〃	3×100/A	〃																																																																																																																																
普 通 作 業 員		〃	1×100/A	〃																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																
計																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	1×1,000/N	表4.2																																																																																																																																
法 面 工		〃	6×1,000/N	〃																																																																																																																																
普 通 作 業 員		〃	2×1,000/N	〃																																																																																																																																
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 賃 料	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 50 t 吊	日	1×1,000/N	〃																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																
計																																																																																																																																				

土木工事標準歩掛の一部改定  
補強土壁工

工種名	現 行	改 定
共通工 補強土壁工	<p><b>補強土壁工</b></p> <p>2-1 適用範囲</p> <p>本資料は、補強土壁工（テールアルメ工・多数アンカー工）において、コンクリート製壁面材（テールアルメ工においては、薄型壁面材を含む）によるものに適用する。なお、鋼製壁面材には適用しない。</p> <p>2-2 施工概要</p> <p>施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>(テールアルメ工)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>(多数アンカー工)</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛に対応しているのは、実線部分のみである。</p>	<p><b>補強土壁工（テールアルメ工、多数アンカー工）</b></p> <p>1. 適用範囲</p> <p>本資料は、補強土壁工（テールアルメ工・多数アンカー工）において、コンクリート製壁面材（テールアルメ工においては、薄型壁面材を含む）によるものに適用する。なお、鋼製壁面材及びスーパーテールアルメ工には適用しない。</p> <p>2. 施工概要</p> <p>施工フローは、下記を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">} 現行どおり</p>

土木工事標準歩掛の一部改定  
補強土壁工

工種名	現 行						改 定																																																																																
	<p>2-3 機種を選定</p> <p>壁面材組立、敷均し、締固めに使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.1 機種を選定</p> <table border="1" data-bbox="250 384 1099 695"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業種別</th> <th rowspan="2">工法</th> <th colspan="5">標準機種</th> </tr> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">壁面材組立</td> <td>テールアルメ工</td> <td rowspan="2">トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型4.9t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td rowspan="2">(注)1,2</td> </tr> <tr> <td>多数アンカー工</td> <td>油圧伸縮ジブ型16t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>敷均し</td> <td></td> <td>ブルドーザ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>締固め</td> <td></td> <td>タイヤローラ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t級</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. トラッククレーンは、賃料とする。 2. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>						作業種別	工法	標準機種					機械名	規格	単位	数量	摘要	壁面材組立	テールアルメ工	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型4.9t吊	台	1	(注)1,2	多数アンカー工	油圧伸縮ジブ型16t吊	〃	1	敷均し		ブルドーザ	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級	〃	1		締固め		タイヤローラ	排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t級	〃	1		<p>3. 機種を選定</p> <p>壁面材組立、敷均し、締固めに使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1" data-bbox="1176 384 2047 695"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業種別</th> <th rowspan="2">工法</th> <th colspan="5">標準機種</th> </tr> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">壁面材組立</td> <td>テールアルメ工</td> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型4.9t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td rowspan="2">(注)1,2</td> </tr> <tr> <td>多数アンカー工</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型16t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>敷均し</td> <td></td> <td>ブルドーザ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>締固め</td> <td></td> <td>タイヤローラ</td> <td>普通型・排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. トラッククレーン・ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>						作業種別	工法	標準機種					機械名	規格	単位	数量	摘要	壁面材組立	テールアルメ工	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型4.9t吊	台	1	(注)1,2	多数アンカー工	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型16t吊	〃	1	敷均し		ブルドーザ	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級	〃	1		締固め		タイヤローラ	普通型・排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t	〃	1	
作業種別	工法	標準機種																																																																																					
		機械名	規格	単位	数量	摘要																																																																																	
壁面材組立	テールアルメ工	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型4.9t吊	台	1	(注)1,2																																																																																	
	多数アンカー工		油圧伸縮ジブ型16t吊	〃	1																																																																																		
敷均し		ブルドーザ	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級	〃	1																																																																																		
締固め		タイヤローラ	排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t級	〃	1																																																																																		
作業種別	工法	標準機種																																																																																					
		機械名	規格	単位	数量	摘要																																																																																	
壁面材組立	テールアルメ工	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型4.9t吊	台	1	(注)1,2																																																																																	
	多数アンカー工	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型16t吊	〃	1																																																																																		
敷均し		ブルドーザ	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級	〃	1																																																																																		
締固め		タイヤローラ	普通型・排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t	〃	1																																																																																		

土木工事標準歩掛の一部改定  
補強土壁工

工種名	現 行	改 定																																																																																												
	<p>2-4 施 工 歩 掛</p> <p>2-4-1 壁面材組立・設置工</p> <p>壁面材組立・設置工歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.2 壁面材組立・設置工歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="295 421 1055 721"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">組 立 ・ 設 置 工</th> </tr> <tr> <th>テールアルメ工</th> <th>多数アンカー工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td>人</td> <td>1.2</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.5</td> <td>3.6</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>3.2</td> <td>4.2</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン運転</td> <td>日</td> <td>2.3</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>8</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 壁面材組立・設置工歩掛には、透水防砂材の設置歩掛を含む。</p> <p>2. 諸雑費は、テールアルメ工において、クランプ、くさび、スペーサ、角材、支柱等、多数アンカー工において、カップラー、ワイヤ、角材の費用であり、労務費、賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>3. 基礎コンクリートについては、「第2編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>2-4-2 補強材取付工</p> <p>補強材取付工歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.3 補強材取付工歩掛 (100m当り)</p> <table border="1" data-bbox="241 1126 1108 1342"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">取 付 工</th> </tr> <tr> <th>テールアルメ工</th> <th>多数アンカー工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.08</td> <td>0.02</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.11</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.23</td> <td>0.58</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)取付工の結合作業を含む。</p> <p>また、多数アンカーにおいて、アンカープレートの設置調整を含む。</p>	名 称	単 位	組 立 ・ 設 置 工		テールアルメ工	多数アンカー工	世 話 役	人	1.2	1.6	特 殊 作 業 員	〃	1.5	3.6	普 通 作 業 員	〃	3.2	4.2	トラッククレーン運転	日	2.3	1.6	諸 雑 費 率	%	8	1	名 称	単 位	取 付 工		テールアルメ工	多数アンカー工	世 話 役	人	0.08	0.02	特 殊 作 業 員	〃	0.11	—	普 通 作 業 員	〃	0.23	0.58	<p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4-1 壁面材組立・設置工</p> <p>壁面材組立・設置工歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 壁面材組立・設置工歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="1232 421 1991 764"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">組 立 ・ 設 置 工</th> </tr> <tr> <th>テールアルメ工</th> <th>多数アンカー工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>1.2</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.5</td> <td>3.6</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>3.2</td> <td>4.2</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン運転</td> <td>日</td> <td>2.3</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>8</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 壁面材組立・設置工歩掛には、透水防砂材の設置歩掛を含む。</p> <p>2. 諸雑費は、テールアルメ工において、クランプ、くさび、スペーサ、角材、支柱等、多数アンカー工において、カップラー、ワイヤ、角材の費用であり、労務費、賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>3. 基礎コンクリートについては、「第5編3章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>4. <b>トラッククレーン・ラフテレーンクレーンは賃料とする。</b></p> <p>4-2 補強材取付工</p> <p>補強材取付工歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 補強材取付工歩掛 (100m当り)</p> <table border="1" data-bbox="1178 1126 2045 1342"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">取 付 工</th> </tr> <tr> <th>テールアルメ工</th> <th>多数アンカー工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.08</td> <td>0.02</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.11</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.23</td> <td>0.58</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)取付工の結合作業を含む。</p> <p>また、多数アンカーにおいて、アンカープレートの設置調整を含む。</p>	名 称	単 位	組 立 ・ 設 置 工		テールアルメ工	多数アンカー工	土 木 一 般 世 話 役	人	1.2	1.6	特 殊 作 業 員	〃	1.5	3.6	普 通 作 業 員	〃	3.2	4.2	トラッククレーン運転	日	2.3	—	ラフテレーンクレーン運転	〃	—	1.6	諸 雑 費 率	%	8	1	名 称	単 位	取 付 工		テールアルメ工	多数アンカー工	土 木 一 般 世 話 役	人	0.08	0.02	特 殊 作 業 員	〃	0.11	—	普 通 作 業 員	〃	0.23	0.58
名 称	単 位			組 立 ・ 設 置 工																																																																																										
		テールアルメ工	多数アンカー工																																																																																											
世 話 役	人	1.2	1.6																																																																																											
特 殊 作 業 員	〃	1.5	3.6																																																																																											
普 通 作 業 員	〃	3.2	4.2																																																																																											
トラッククレーン運転	日	2.3	1.6																																																																																											
諸 雑 費 率	%	8	1																																																																																											
名 称	単 位	取 付 工																																																																																												
		テールアルメ工	多数アンカー工																																																																																											
世 話 役	人	0.08	0.02																																																																																											
特 殊 作 業 員	〃	0.11	—																																																																																											
普 通 作 業 員	〃	0.23	0.58																																																																																											
名 称	単 位	組 立 ・ 設 置 工																																																																																												
		テールアルメ工	多数アンカー工																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役	人	1.2	1.6																																																																																											
特 殊 作 業 員	〃	1.5	3.6																																																																																											
普 通 作 業 員	〃	3.2	4.2																																																																																											
トラッククレーン運転	日	2.3	—																																																																																											
ラフテレーンクレーン運転	〃	—	1.6																																																																																											
諸 雑 費 率	%	8	1																																																																																											
名 称	単 位	取 付 工																																																																																												
		テールアルメ工	多数アンカー工																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役	人	0.08	0.02																																																																																											
特 殊 作 業 員	〃	0.11	—																																																																																											
普 通 作 業 員	〃	0.23	0.58																																																																																											

土木工事標準歩掛の一部改定  
補強土壁工

工種名	現 行	改 定																																										
	<p>2-4-3 敷均し・締固め工 敷均し・締固め工歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.4 敷均し・締固め工歩掛 (100m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">名 称</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 65%;">敷均し・締固め工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.39</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.54</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.84</td> </tr> <tr> <td>ブ ル ド ー ザ 運 転</td> <td>h</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>タ イ ヤ ロ ー ラ 運 転</td> <td>〃</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛範囲は、壁面上端までと補強材後部までの盛土を対象とする。 2. 諸雑費は、振動ローラ、タンバの運転経費等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	単 位	敷均し・締固め工	世 話 役	人	0.39	特 殊 作 業 員	〃	0.54	普 通 作 業 員	〃	0.84	ブ ル ド ー ザ 運 転	h	1.2	タ イ ヤ ロ ー ラ 運 転	〃	1.2	諸 雑 費 率	%	2	<p>4-3 敷均し・締固め工 敷均し・締固め工歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 敷均し・締固め工歩掛 (100m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">名 称</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 65%;">敷均し・締固め工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.39</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.54</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.84</td> </tr> <tr> <td>ブ ル ド ー ザ 運 転</td> <td>h</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>タ イ ヤ ロ ー ラ 運 転</td> <td>〃</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛範囲は、壁面上端までと補強材後部までの盛土を対象とする。 2. 諸雑費は、振動ローラ(ハンドガイド式)、タンバの運転経費等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	単 位	敷均し・締固め工	土 木 一 般 世 話 役	人	0.39	特 殊 作 業 員	〃	0.54	普 通 作 業 員	〃	0.84	ブ ル ド ー ザ 運 転	h	1.2	タ イ ヤ ロ ー ラ 運 転	〃	1.2	諸 雑 費 率	%	2
名 称	単 位	敷均し・締固め工																																										
世 話 役	人	0.39																																										
特 殊 作 業 員	〃	0.54																																										
普 通 作 業 員	〃	0.84																																										
ブ ル ド ー ザ 運 転	h	1.2																																										
タ イ ヤ ロ ー ラ 運 転	〃	1.2																																										
諸 雑 費 率	%	2																																										
名 称	単 位	敷均し・締固め工																																										
土 木 一 般 世 話 役	人	0.39																																										
特 殊 作 業 員	〃	0.54																																										
普 通 作 業 員	〃	0.84																																										
ブ ル ド ー ザ 運 転	h	1.2																																										
タ イ ヤ ロ ー ラ 運 転	〃	1.2																																										
諸 雑 費 率	%	2																																										

土木工事標準歩掛の一部改定  
補強土壁工

工種名	現 行	改 定
	<p>2-4-4 排水管布設工 排水管布設工を施工する場合は、下記による。 「第2編3章共通工⑥排水構造物工」暗渠排水管により、別途計上する。</p> <p>2-4-5 壁面上端処理工 壁面上端処理を施工する場合は、下記による。</p> <p>①コンクリート工 「第2編5章コンクリート工①コンクリート工」により、別途計上する。</p> <p>②型枠工 「第2編5章コンクリート工②型枠工」により、別途計上する。</p> <p>③鉄筋工 鉄筋工は、市場単価により別途計上する。</p>	<p>4-4 排水管布設工 排水管布設工を施工する場合は、下記による。 「第5編2章共通工⑨排水構造物工」暗渠排水管により、別途計上する。</p> <p>4-5 壁面上端処理工 壁面上端処理を施工する場合は、下記による。</p> <p>①コンクリート工 「第5編3章コンクリート工①コンクリート工」により、別途計上する。</p> <p>②型枠工 「第5編3章コンクリート工②型枠工」により、別途計上する。</p> <p>③鉄筋工 鉄筋工は、市場単価により別途計上する。</p> <div data-bbox="1211 730 1809 1316" style="border: 1px solid red; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center; color: red;">[参考図]</p> <p style="text-align: center;">補強土壁工標準断面図</p> </div> <p style="color: red;">(注) 天端コンクリート施工等の足場については、別途考慮する。</p>

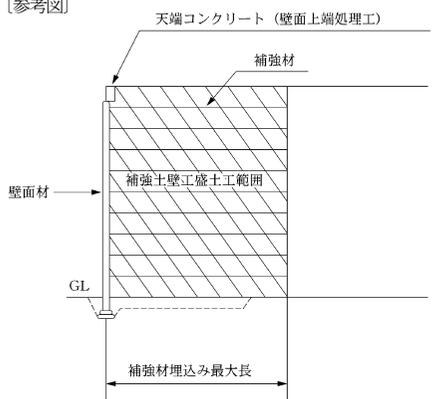
土木工事標準歩掛の一部改定  
補強土壁工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																															
	<p>2-5 単 価 表 (1) 補強土壁工（テールアルメ工・多数アンカー工）内訳書</p> <table border="1" data-bbox="286 316 1104 703"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>壁面材組立設置工</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>単価表(2)</td> </tr> <tr> <td>補強材取付工</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>〃(3)</td> </tr> <tr> <td>敷均し・敷固め工</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>〃(4)</td> </tr> <tr> <td>コンクリート工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>(注)1</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型枠工</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>排水管布設工</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>必要により計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 壁面上端処理が必要な場合は別途計上する。 2. 足場が必要な場合は別途計上する。</p> <p>(2) 壁面材組立・設置工100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="315 855 1075 1198"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表2.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>壁 面 材</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン賃料</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>表2.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 壁面材には、水平目地材・透水防砂材・ボルト・ナットを含む。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	壁面材組立設置工		m <sup>2</sup>		単価表(2)	補強材取付工		m		〃(3)	敷均し・敷固め工		m <sup>3</sup>		〃(4)	コンクリート工		〃		(注)1	鉄筋工		t		〃	型枠工		m <sup>2</sup>		〃	排水管布設工		m		必要により計上	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表2.2	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	壁 面 材		式	1		トラッククレーン賃料		日		表2.2	諸 雑 費		式	1	〃	計					<p>5. 単 価 表 (1) 補強土壁工（テールアルメ工・多数アンカー工）内訳書</p> <table border="1" data-bbox="1223 316 2040 703"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>壁面材組立設置工</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>単価表(2)</td> </tr> <tr> <td>補強材取付工</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>〃(3)</td> </tr> <tr> <td>敷均し・縮固め工</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>〃(4)</td> </tr> <tr> <td>コンクリート工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>(注)1</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型枠工</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>排水管布設工</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>必要により計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 壁面上端処理が必要な場合は別途計上する。 2. 足場が必要な場合は別途計上する。</p> <p>(2) 壁面材組立・設置工100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1252 855 2011 1275"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>壁 面 材</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン賃料</td> <td>油圧伸縮ジブ型4.9t</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型16t吊</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 壁面材には、水平目地材・透水防砂材・ボルト・ナットを含む。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	壁面材組立設置工		m <sup>2</sup>		単価表(2)	補強材取付工		m		〃(3)	敷均し・縮固め工		m <sup>3</sup>		〃(4)	コンクリート工		〃		(注)1	鉄筋工		t		〃	型枠工		m <sup>2</sup>		〃	排水管布設工		m		必要により計上	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	壁 面 材		m <sup>2</sup>	100		トラッククレーン賃料	油圧伸縮ジブ型4.9t	日		表4.1	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型16t吊	〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																													
壁面材組立設置工		m <sup>2</sup>		単価表(2)																																																																																																																																																																													
補強材取付工		m		〃(3)																																																																																																																																																																													
敷均し・敷固め工		m <sup>3</sup>		〃(4)																																																																																																																																																																													
コンクリート工		〃		(注)1																																																																																																																																																																													
鉄筋工		t		〃																																																																																																																																																																													
型枠工		m <sup>2</sup>		〃																																																																																																																																																																													
排水管布設工		m		必要により計上																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																													
世 話 役		人		表2.2																																																																																																																																																																													
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																													
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																													
壁 面 材		式	1																																																																																																																																																																														
トラッククレーン賃料		日		表2.2																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																													
壁面材組立設置工		m <sup>2</sup>		単価表(2)																																																																																																																																																																													
補強材取付工		m		〃(3)																																																																																																																																																																													
敷均し・縮固め工		m <sup>3</sup>		〃(4)																																																																																																																																																																													
コンクリート工		〃		(注)1																																																																																																																																																																													
鉄筋工		t		〃																																																																																																																																																																													
型枠工		m <sup>2</sup>		〃																																																																																																																																																																													
排水管布設工		m		必要により計上																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.1																																																																																																																																																																													
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																													
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																													
壁 面 材		m <sup>2</sup>	100																																																																																																																																																																														
トラッククレーン賃料	油圧伸縮ジブ型4.9t	日		表4.1																																																																																																																																																																													
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型16t吊	〃		〃																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																	

土木工事標準歩掛の一部改定  
補強土壁工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																														
	<p>(3) 補強材取付工100m当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="356 304 1106 604"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表2.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>補 強 材</td> <td></td> <td>m</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 敷均し・締固め工100m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="293 667 1167 1029"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表2.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ブルドーザ運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)普通15t級</td> <td>h</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)8~20t級</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="284 1091 1178 1238"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブルドーザ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)普通15t級</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)8~20t級</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表2.3	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	補 強 材		m	100		諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表2.4	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ブルドーザ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)普通15t級	h		〃	タイヤローラ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)8~20t級	〃		〃	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	ブルドーザ	排出ガス対策型(第1次基準値)普通15t級	機-1		タイヤローラ	排出ガス対策型(第1次基準値)8~20t級	機-1		<p>(3) 補強材取付工100m当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1283 304 2033 604"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>補 強 材</td> <td></td> <td>m</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 敷均し・締固め工100m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1283 667 2033 1029"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ブルドーザ運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)普通15t級</td> <td>h</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ運転</td> <td>普通型・排出ガス対策型(第1次基準値)8~20t</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="1272 1091 2045 1238"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブルドーザ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)普通15t級</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ</td> <td>普通型・排出ガス対策型(第1次基準値)8~20t</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.2	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	補 強 材		m	100		諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.3	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ブルドーザ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)普通15t級	h		〃	タイヤローラ運転	普通型・排出ガス対策型(第1次基準値)8~20t	〃		〃	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	ブルドーザ	排出ガス対策型(第1次基準値)普通15t級	機-1		タイヤローラ	普通型・排出ガス対策型(第1次基準値)8~20t	機-1	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																												
世 話 役		人		表2.3																																																																																																																																																																												
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																												
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																												
補 強 材		m	100																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																												
世 話 役		人		表2.4																																																																																																																																																																												
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																												
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																												
ブルドーザ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)普通15t級	h		〃																																																																																																																																																																												
タイヤローラ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)8~20t級	〃		〃																																																																																																																																																																												
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																													
ブルドーザ	排出ガス対策型(第1次基準値)普通15t級	機-1																																																																																																																																																																														
タイヤローラ	排出ガス対策型(第1次基準値)8~20t級	機-1																																																																																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																												
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.2																																																																																																																																																																												
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																												
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																												
補 強 材		m	100																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																												
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.3																																																																																																																																																																												
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																												
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																												
ブルドーザ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)普通15t級	h		〃																																																																																																																																																																												
タイヤローラ運転	普通型・排出ガス対策型(第1次基準値)8~20t	〃		〃																																																																																																																																																																												
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																													
ブルドーザ	排出ガス対策型(第1次基準値)普通15t級	機-1																																																																																																																																																																														
タイヤローラ	普通型・排出ガス対策型(第1次基準値)8~20t	機-1																																																																																																																																																																														

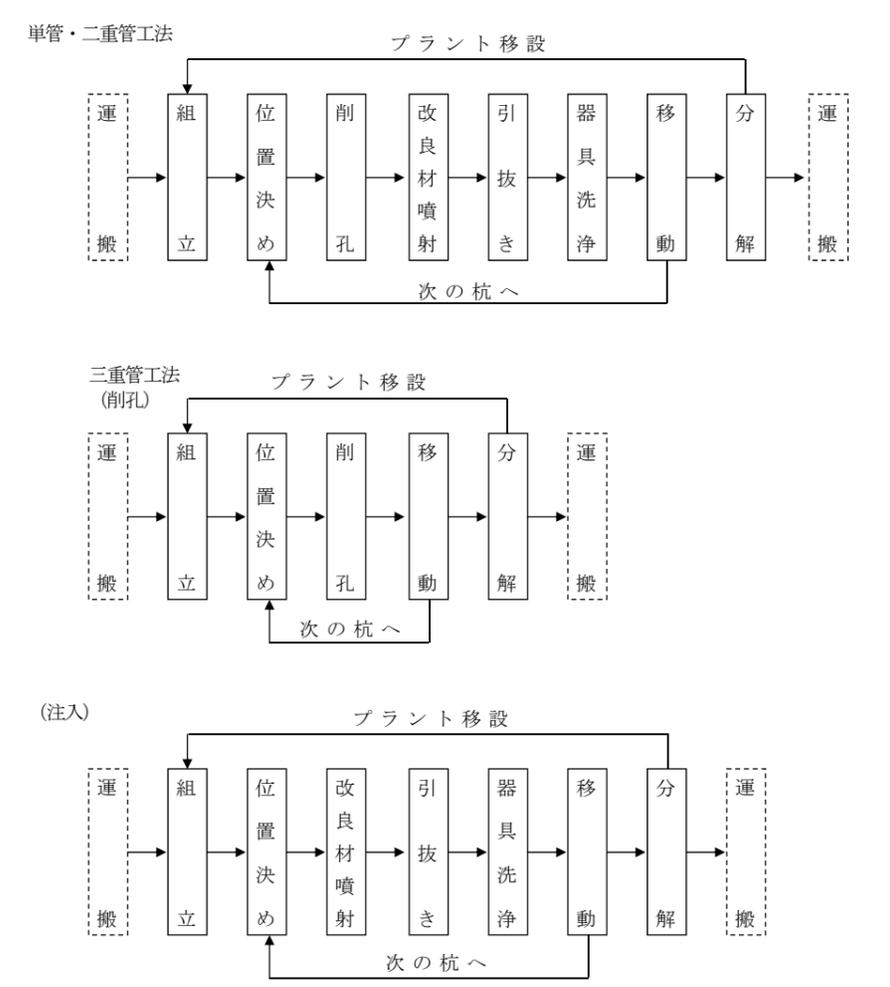
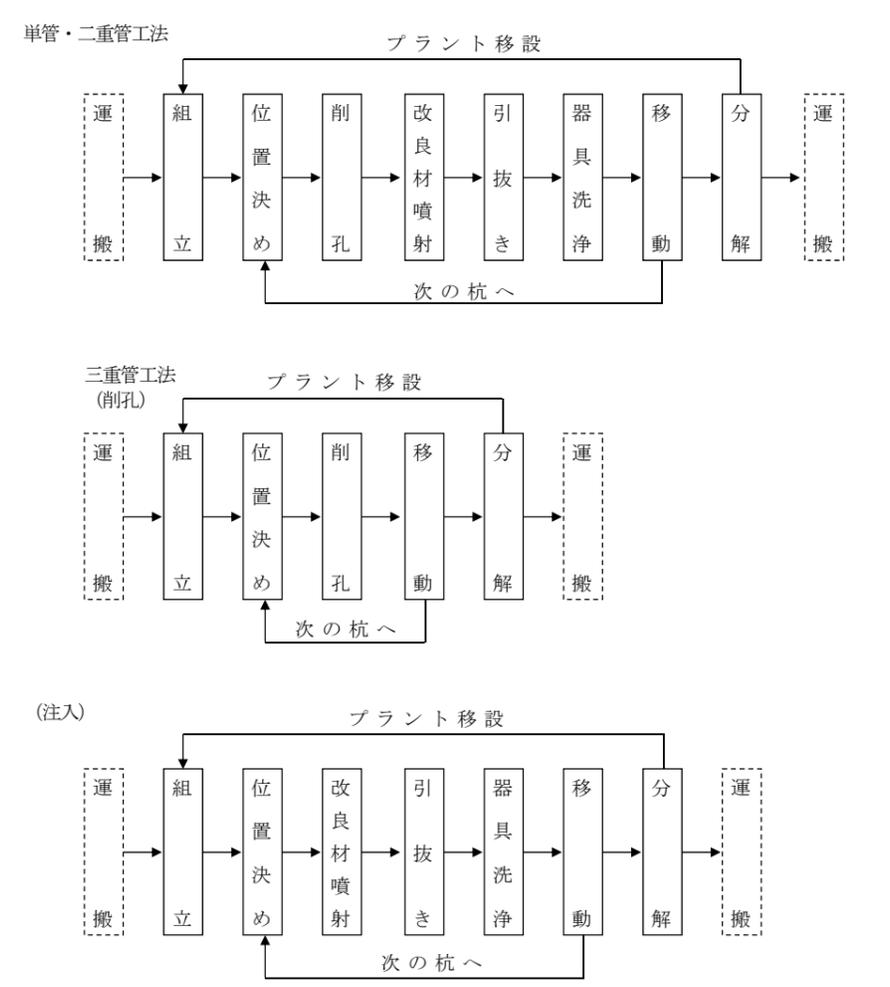
土木工事標準歩掛の一部改定  
補強土壁工

工種名	現 行	改 定
	<p>[参考図]</p>  <p>天端コンクリート (壁面上端処理工)</p> <p>補強材</p> <p>壁面材</p> <p>補強土壁工盛土工範囲</p> <p>GL</p> <p>補強材埋込み最大長</p> <p>補強土壁工標準断面図</p>	<p>掘載場所移動</p>

土木工事標準歩掛の一部改定  
補強土壁工

工種名	現 行	改 定																		
	<table border="1" data-bbox="219 268 1016 676"> <tr> <td colspan="2" data-bbox="219 268 1016 319">① 補強土壁工 (3・④)</td> </tr> <tr> <th data-bbox="219 344 591 411">作 業 内 容</th> <th data-bbox="595 344 815 411">作業日当り 標準作業量</th> </tr> <tr> <td data-bbox="219 414 376 542" rowspan="3">テールアルメ</td> <td data-bbox="380 414 591 456">壁面材組立・設置</td> <td data-bbox="595 414 815 456">43.5㎡/日</td> </tr> <tr> <td data-bbox="380 459 591 501">補強材取付</td> <td data-bbox="595 459 815 501">238m/日</td> </tr> <tr> <td data-bbox="380 504 591 545">敷均し・締固め</td> <td data-bbox="595 504 815 545">292㎡/日</td> </tr> <tr> <td data-bbox="219 549 376 676" rowspan="3">多数アンカー</td> <td data-bbox="380 549 591 590">壁面材組立・設置</td> <td data-bbox="595 549 815 590">62.5㎡/日</td> </tr> <tr> <td data-bbox="380 593 591 635">補強材取付</td> <td data-bbox="595 593 815 635">167m/日</td> </tr> <tr> <td data-bbox="380 638 591 679">敷均し・締固め</td> <td data-bbox="595 638 815 679">292㎡/日</td> </tr> </table>	① 補強土壁工 (3・④)		作 業 内 容	作業日当り 標準作業量	テールアルメ	壁面材組立・設置	43.5㎡/日	補強材取付	238m/日	敷均し・締固め	292㎡/日	多数アンカー	壁面材組立・設置	62.5㎡/日	補強材取付	167m/日	敷均し・締固め	292㎡/日	<p data-bbox="1339 497 1424 517">現行どおり</p>
① 補強土壁工 (3・④)																				
作 業 内 容	作業日当り 標準作業量																			
テールアルメ	壁面材組立・設置	43.5㎡/日																		
	補強材取付	238m/日																		
	敷均し・締固め	292㎡/日																		
多数アンカー	壁面材組立・設置	62.5㎡/日																		
	補強材取付	167m/日																		
	敷均し・締固め	292㎡/日																		

土木工事標準歩掛の一部改定  
 高压喷射搅拌工

工種名	現 行	改 定
共通工 軟弱地盤処理工 高压喷射搅拌工	<p><b>高压喷射搅拌工</b></p> <p>3-1 適用範囲                      本資料は、粘性土及び砂質土等の地盤を対象として行う高压喷射搅拌工のうち単管工法、二重管工法、三重管工法に適用する。                      なお、単管工法は杭径700~1,100mm、二重管工法は杭径1,000~2,000mm、三重管工法は杭径1,800~2,000mmとし、いずれも杭（杭心）間隔は3m以下を標準とする。                      ただし、機械搅拌併用方式は含まない。</p> <p>3-2 施工概要                      3-2-1 施工内容                      高压喷射搅拌工は、安定材等を地盤中に高压で喷射しながら切削・搅拌することにより地盤を改良する工法であり、ロッドの違いにより次の3工法に分けられる。</p> <p>(1) 単管工法                      単管を使用し、硬化材で切削・搅拌を行う。</p> <p>(2) 二重管工法                      二重管を使用し、硬化材とエアで切削・搅拌を行う。</p> <p>(3) 三重管工法                      三重管を使用し、切削を水とエアで行いながら、ロッドの下部から硬化材を喷射し、搅拌する。</p> <p>3-2-2 施工フロー</p>  <p>(注) 本歩掛で対応している部分は、実線部分のみである。</p>	<p><b>高压喷射搅拌工</b></p> <p>1. 適用範囲                      本資料は、粘性土及び砂質土等の地盤を対象として行う高压喷射搅拌工のうち単管工法、二重管工法、三重管工法に適用する。                      なお、単管工法は杭径700~1,100mm、二重管工法は杭径1,000~2,000mm、三重管工法は杭径1,800~2,000mmとし、いずれも杭（杭心）間隔は3m以下を標準とする。                      ただし、機械搅拌併用方式は含まない。</p> <p>2. 施工概要                      2-1 施工内容                      高压喷射搅拌工は、安定材等を地盤中に高压で喷射しながら切削・搅拌することにより地盤を改良する工法であり、ロッドの違いにより次の3工法に分けられる。</p> <p>2-1-1 単管工法                      単管を使用し、硬化材で切削・搅拌を行う。</p> <p>2-1-2 二重管工法                      二重管を使用し、硬化材とエアで切削・搅拌を行う。</p> <p>2-1-3 三重管工法                      三重管を使用し、切削を水とエアで行いながら、ロッドの下部から硬化材を喷射し、搅拌する。</p> <p>2-2 施工フロー</p>  <p>(注) 本歩掛で対応している部分は、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>

土木工事標準歩掛の一部改定  
 高压喷射搅拌工

工種名 現 行 改 定

3-3 機種の選定  
 機械・規格は、次表を標準とする。

表3.1 単管工法の機種選定の選定

機 種	規 格	単 位	杭 径		摘 要
			700mm以上800mm以下	800mmを超え1,100mm以下	
ボーリングマシン	油圧式 5.5kW	台	4	2	
超 高 圧 ポ ン プ	20~100ℓ/min 19.6MPa (200kg/cm <sup>2</sup> )	〃	4	—	
〃	100~130ℓ/min 39.2MPa (400kg/cm <sup>2</sup> )	〃	—	2	

(注) 上表は、杭径が700mm以上800mm以下の場合は4セットを標準とし、800mmを超え1,100mm以下の場合は2セットを標準とした数量である。

表3.2 二重管工法の機種選定の選定

機 種	規 格	単 位	数 量	摘 要
二 重 管 専 用 マ シ ン	11kW	台	1	
超 高 圧 ポ ン プ	20~100ℓ/min 19.6MPa (200kg/cm <sup>2</sup> )	〃	1	
空 気 圧 縮 機	排出ガス対策型 (第1次基準値) 可搬式・スクリュウエンジン掛 5m <sup>3</sup> /min	〃	1	
ト ラ ッ ク ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃	1	

(注) 1. 上表は、1セットを標準とした数量である。  
 2. 空気圧縮機、トラッククレーンは、賃料とする。

表3.3 三重管工法の機種選定の選定

機 種	規 格	単 位	削 孔	注 入	摘 要
掘 削 専 用 マ シ ン 油 圧 式	11kW スピンドル内径φ148mm	台	1	—	
三 重 管 専 用 マ シ ン	11kW	〃	—	1	
超 高 圧 ポ ン プ	14~70ℓ/min 39.2MPa (400kg/cm <sup>2</sup> )	〃	—	1	
グ ラ ウ ト ポ ン プ	横型二連複動ピストン式 200ℓ/min	〃	—	1	
〃	横型二連複動ピストン式 37~100ℓ/min	〃	1	—	
空 気 圧 縮 機	排出ガス対策型 (第1次基準値) 可搬式・スクリュウエンジン掛 5m <sup>3</sup> /min	〃	—	1	
ト ッ ク ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 20t吊	〃	—	1	

(注) 1. 上表は、削孔時及び注入時ともに1セットを標準とした数量である。  
 2. 空気圧縮機、トラッククレーンは、賃料とする。

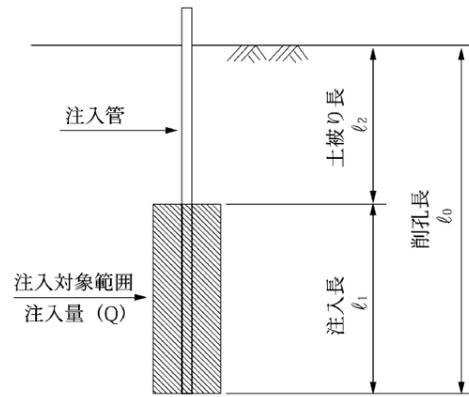


図3-1 施 工 図

3. 機種選定の選定  
 機械・規格は、次表を標準とする。

表3.1 単管工法の機種選定の選定

機 械 名	規 格	単 位	杭 径		摘 要
			700mm以上800mm以下	800mmを超え1,100mm以下	
ボーリングマシン	油圧式 5.5kW	台	4	2	
超 高 圧 ポ ン プ	20~100ℓ/min 19.6MPa (200kg/cm <sup>2</sup> )	〃	4	—	
〃	100~130ℓ/min 39.2MPa (400kg/cm <sup>2</sup> )	〃	—	2	

(注) 上表は、杭径が700mm以上800mm以下の場合は4セットを標準とし、800mmを超え1,100mm以下の場合は2セットを標準とした数量である。

表3.2 二重管工法の機種選定の選定

機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要
高 圧 噴 射 攪 拌 用 地 盤 改 良 機 二 重 管 専 用 型	11kW	台	1	
超 高 圧 ポ ン プ	20~100ℓ/min 19.6MPa (200kg/cm <sup>2</sup> )	〃	1	
空 気 圧 縮 機	排出ガス対策型 (第1次基準値) 可搬式・エンジン駆動・スクリュウ型 5m <sup>3</sup> /min	〃	1	
ト ラ ッ ク ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃	1	

(注) 1. 上表は、1セットを標準とした数量である。  
 2. 空気圧縮機、トラッククレーンは、賃料とする。

表3.3 三重管工法の機種選定の選定

機 械 名	規 格	単 位	削 孔	注 入	摘 要
高 圧 噴 射 攪 拌 用 地 盤 改 良 機 掘 削 専 用 型 (油 圧 式)	11kW スピンドル内径φ148mm	台	1	—	
高 圧 噴 射 攪 拌 用 地 盤 改 良 機 二 重 管 専 用 型	11kW	〃	—	1	
超 高 圧 ポ ン プ	14~70ℓ/min 39.2MPa (400kg/cm <sup>2</sup> )	〃	—	1	
グ ラ ウ ト ポ ン プ	横型二連複動ピストン式 200ℓ/min	〃	—	1	
〃	横型二連複動ピストン式 37~100ℓ/min	〃	1	—	
空 気 圧 縮 機	排出ガス対策型 (第1次基準値) 可搬式・エンジン駆動・スクリュウ型 5m <sup>3</sup> /min	〃	—	1	
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 20t吊	〃	—	1	

(注) 1. 上表は、削孔時及び注入時ともに1セットを標準とした数量である。  
 2. 空気圧縮機、ラフテレーンクレーンは、賃料とする。

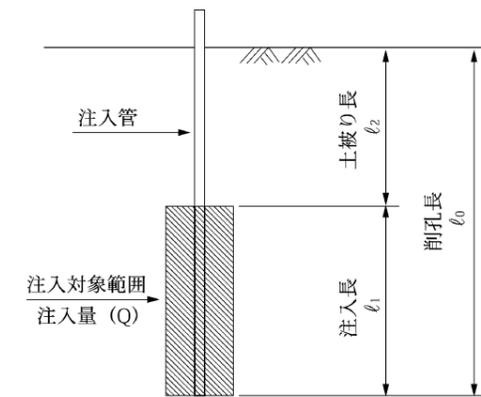


図3-1 施 工 図

土木工事標準歩掛の一部改定  
 高圧噴射攪拌工

工種名	現 行	改 定																																																																																																
	<p>3-4 編 成 人 員                      高圧噴射攪拌工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.4 日当り編成人員 (人)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">工 法</th> <th colspan="3">職 種</th> </tr> <tr> <th>世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">単管工法</td> <td rowspan="2">杭 径</td> <td>700mm以上800mm以下</td> <td>1</td> <td>8</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>800mmを超え1,100mm以下</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td colspan="2">二重管工法</td> <td></td> <td>1</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">三重管工法</td> <td rowspan="2"></td> <td>削 孔 時</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>注 入 時</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は、単管工法の杭径700mm以上800mm以下は4セット分、800mmを超え1,100mm以下は2セット分、二重管工法及び三重管工法は1セット分の人員である。</p> <p>3-5 施 工 歩 掛                      3-5-1 単管工法                      3-5-1-1 1本当り施工時間 (T<sub>T</sub>)                      単管工法における1本当り施工時間は、次式による。  <math display="block">T_T = T_1 + T_2 + T_3 + T_4</math>                     T<sub>T</sub>: 単管工法1本当り施工時間 (min)                      T<sub>1</sub>: 機械準備時間 (min)                      T<sub>2</sub>: 削孔時間 (〃)                      T<sub>3</sub>: 注入時間 (〃)                      T<sub>4</sub>: 土被り部引抜時間 (〃)</p> <p>(1) 機械準備時間 (T<sub>1</sub>)                      機械準備時間は、機械移動、機械据付及び注入後の器具洗浄時間であり、13分とする。</p> <p>(2) 削孔時間 (T<sub>2</sub>)  <math display="block">T_2 = \sum (\gamma_1 \times \ell_0)</math>                     γ<sub>1</sub>: 各土質毎の削孔の単位作業時間 (min/m)                      ℓ<sub>0</sub>: 各土質毎の削孔長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表3.5 削孔の単位作業時間 (γ<sub>1</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th colspan="2">砂 質 土</th> <th colspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th>N ≤ 13</th> <th>N &lt; 1</th> <th>1 ≤ N ≤ 4</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>γ<sub>1</sub></td> <td>3.2</td> <td>2.4</td> <td>2.8</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N: 各土質毎の削孔対象地盤の最大N値                      2. 上表は、無水で削孔を行う場合であり、これにより難い場合は別途考慮する。                      3. ロット接続時間を含む。</p>	工 法		職 種			世話役	特殊作業員	普通作業員	単管工法	杭 径	700mm以上800mm以下	1	8	4	800mmを超え1,100mm以下	1	5	4	二重管工法			1	3	3	三重管工法		削 孔 時	1	1	1	注 入 時	1	4	3	土 質	砂 質 土		粘 性 土		N ≤ 13	N < 1	1 ≤ N ≤ 4		γ <sub>1</sub>	3.2	2.4	2.8		<p>4. 編 成 人 員                      高圧噴射攪拌工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">工 法</th> <th colspan="3">職 種</th> </tr> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">単管工法</td> <td rowspan="2">杭 径</td> <td>700mm以上800mm以下</td> <td>1</td> <td>8</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>800mmを超え1,100mm以下</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td colspan="2">二重管工法</td> <td></td> <td>1</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">三重管工法</td> <td rowspan="2"></td> <td>削 孔 時</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>注 入 時</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は、単管工法の杭径700mm以上800mm以下は4セット分、800mmを超え1,100mm以下は2セット分、二重管工法及び三重管工法は1セット分の人員である。</p> <p>5. 施 工 歩 掛                      5-1 単管工法                      5-1-1 1本当り施工時間 (T<sub>T</sub>)                      単管工法における1本当り施工時間は、次式による。  <math display="block">T_T = T_1 + T_2 + T_3 + T_4</math>                     T<sub>T</sub>: 単管工法1本当り施工時間 (min)                      T<sub>1</sub>: 機械準備時間 (min)                      T<sub>2</sub>: 削孔時間 (〃)                      T<sub>3</sub>: 注入時間 (〃)                      T<sub>4</sub>: 土被り部引抜時間 (〃)</p> <p>(1) 機械準備時間 (T<sub>1</sub>)                      機械準備時間は、機械移動、機械据付及び注入後の器具洗浄時間であり、13分とする。</p> <p>(2) 削孔時間 (T<sub>2</sub>)  <math display="block">T_2 = \sum (\gamma_1 \times \ell_0)</math>                     γ<sub>1</sub>: 各土質毎の削孔の単位作業時間 (min/m)                      ℓ<sub>0</sub>: 各土質毎の削孔長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.1 削孔の単位作業時間 (γ<sub>1</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th colspan="2">砂 質 土</th> <th colspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th>N ≤ 13</th> <th>N &lt; 1</th> <th>1 ≤ N ≤ 4</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>γ<sub>1</sub></td> <td>3.2</td> <td>2.4</td> <td>2.8</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N: 各土質毎の削孔対象地盤の最大N値                      2. 上表は、無水で削孔を行う場合であり、これにより難い場合は別途考慮する。                      3. ロット接続時間を含む。</p>	工 法		職 種			土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	単管工法	杭 径	700mm以上800mm以下	1	8	4	800mmを超え1,100mm以下	1	5	4	二重管工法			1	3	3	三重管工法		削 孔 時	1	1	1	注 入 時	1	4	3	土 質	砂 質 土		粘 性 土		N ≤ 13	N < 1	1 ≤ N ≤ 4		γ <sub>1</sub>	3.2	2.4	2.8	
工 法				職 種																																																																																														
		世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																														
単管工法	杭 径	700mm以上800mm以下	1	8	4																																																																																													
		800mmを超え1,100mm以下	1	5	4																																																																																													
二重管工法			1	3	3																																																																																													
三重管工法		削 孔 時	1	1	1																																																																																													
		注 入 時	1	4	3																																																																																													
土 質	砂 質 土		粘 性 土																																																																																															
	N ≤ 13	N < 1	1 ≤ N ≤ 4																																																																																															
γ <sub>1</sub>	3.2	2.4	2.8																																																																																															
工 法		職 種																																																																																																
		土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																														
単管工法	杭 径	700mm以上800mm以下	1	8	4																																																																																													
		800mmを超え1,100mm以下	1	5	4																																																																																													
二重管工法			1	3	3																																																																																													
三重管工法		削 孔 時	1	1	1																																																																																													
		注 入 時	1	4	3																																																																																													
土 質	砂 質 土		粘 性 土																																																																																															
	N ≤ 13	N < 1	1 ≤ N ≤ 4																																																																																															
γ <sub>1</sub>	3.2	2.4	2.8																																																																																															

土木工事標準歩掛の一部改定  
 高压喷射搅拌工

工種名	現 行	改 定																																																				
	<p>(3) 注入時間 (T<sub>3</sub>)  <math>T_3 = \Sigma \{ (\gamma_2 + \gamma_3) \times \ell_1 \}</math>  <math>\gamma_2</math>: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)  <math>\gamma_3</math>: ロッド切断の単位作業時間 (min/m)  <math>\ell_1</math>: 各土質毎の注入長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表3.6 注入の単位作業時間 (<math>\gamma_2</math>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th colspan="2">砂 質 土</th> <th colspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th colspan="2">N ≤ 13</th> <th>N &lt; 1</th> <th>1 ≤ N ≤ 4</th> </tr> <tr> <td><math>\gamma_2</math></td> <td colspan="2">2.7</td> <td>2.7</td> <td>3.2</td> </tr> </table> <p>(注) N: 各土質毎の改良対象地盤の最大N値</p> <p style="text-align: center;">表3.7 ロッド切断の単位作業時間 (<math>\gamma_3</math>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td><math>\gamma_3</math></td> <td>0.7</td> </tr> </table> <p>(4) 土被り部引抜時間 (T<sub>4</sub>)  <math>T_4 = \gamma_4 \times \ell_2</math>  <math>\gamma_4</math>: 土被り部引抜きの単位作業時間 (min/m)  <math>\ell_2</math>: 土被り長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表3.8 土被り部引抜の単位作業時間 (<math>\gamma_4</math>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td><math>\gamma_4</math></td> <td>2</td> </tr> </table> <p>3-5-1-2 注入材料使用量                      単管工法に必要な使用量は、次式による。  <math>Q_T = \Sigma \{ (\ell_1 \times \gamma_2) \times q \times (1 + K) \}</math>……………式3.1  <math>Q_T</math>: 単管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)  <math>\ell_1</math>: 各土質毎の注入長 (m)  <math>\gamma_2</math>: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)  <math>q</math>: 単管工法の注入材の吐出量 (m<sup>3</sup>/min)  <math>K</math>: ロス率</p> <p style="text-align: center;">表3.9 単管工法の注入材の吐出量 (q) (m<sup>3</sup>/min)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>杭 径</th> <th>700mm以上 800mm以下</th> <th>800mmを超え 1,100mm以下</th> </tr> <tr> <td>q</td> <td>0.08</td> <td>0.10</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">表3.10 ロス率 (K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>K</td> <td>+0.19</td> </tr> </table> <p>3-5-1-3 1日当り施工本数                      単管工法における1日当り施工本数は、次式による。  <math>N = \frac{60 \times H}{T_T} \times 2 (4)</math>  <math>N</math>: 2(4)セット1日当り施工本数 (本/日)  <math>H</math>: 単管工法設備の1日当り実作業時間で、6.7時間とする。  <math>T_T</math>: 1本当り施工時間 (min)</p>	土 質	砂 質 土		粘 性 土		N ≤ 13		N < 1	1 ≤ N ≤ 4	$\gamma_2$	2.7		2.7	3.2	$\gamma_3$	0.7	$\gamma_4$	2	杭 径	700mm以上 800mm以下	800mmを超え 1,100mm以下	q	0.08	0.10	K	+0.19	<p>(3) 注入時間 (T<sub>3</sub>)  <math>T_3 = \Sigma \{ (\gamma_2 + \gamma_3) \times \ell_1 \}</math>  <math>\gamma_2</math>: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)  <math>\gamma_3</math>: ロッド切断の単位作業時間 (min/m)  <math>\ell_1</math>: 各土質毎の注入長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.2 注入の単位作業時間 (<math>\gamma_2</math>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th colspan="2">砂 質 土</th> <th colspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th colspan="2">N ≤ 13</th> <th>N &lt; 1</th> <th>1 ≤ N ≤ 4</th> </tr> <tr> <td><math>\gamma_2</math></td> <td colspan="2">2.7</td> <td>2.7</td> <td>3.2</td> </tr> </table> <p>(注) N: 各土質毎の改良対象地盤の最大N値</p> <p style="text-align: center;">表5.3 ロッド切断の単位作業時間 (<math>\gamma_3</math>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td><math>\gamma_3</math></td> <td>0.7</td> </tr> </table> <p>(4) 土被り部引抜時間 (T<sub>4</sub>)  <math>T_4 = \gamma_4 \times \ell_2</math>  <math>\gamma_4</math>: 土被り部引抜きの単位作業時間 (min/m)  <math>\ell_2</math>: 土被り長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表3.8 土被り部引抜の単位作業時間 (<math>\gamma_4</math>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td><math>\gamma_4</math></td> <td>2</td> </tr> </table> <p>5-1-2 注入材料使用量                      単管工法に必要な使用量は、次式による。  <math>Q_T = \Sigma \{ (\ell_1 \times \gamma_2) \times q \times (1 + K) \}</math>……………式5.1  <math>Q_T</math>: 単管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)  <math>\ell_1</math>: 各土質毎の注入長 (m)  <math>\gamma_2</math>: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)  <math>q</math>: 単管工法の注入材の吐出量 (m<sup>3</sup>/min)  <math>K</math>: ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.5 単管工法の注入材の吐出量 (q) (m<sup>3</sup>/min)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>杭 径</th> <th>700mm以上 800mm以下</th> <th>800mmを超え 1,100mm以下</th> </tr> <tr> <td>q</td> <td>0.08</td> <td>0.10</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">表5.6 ロス率 (K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>K</td> <td>+0.19</td> </tr> </table> <p>5-1-3 1日当り施工本数                      単管工法における1日当り施工本数は、次式による。  <math>N = \frac{60 \times H}{T_T} \times 2 (4)</math>  <math>N</math>: 2(4)セット1日当り施工本数 (本/日)  <math>H</math>: 単管工法設備の1日当り実作業時間で、6.7時間とする。  <math>T_T</math>: 1本当り施工時間 (min)</p>	土 質	砂 質 土		粘 性 土		N ≤ 13		N < 1	1 ≤ N ≤ 4	$\gamma_2$	2.7		2.7	3.2	$\gamma_3$	0.7	$\gamma_4$	2	杭 径	700mm以上 800mm以下	800mmを超え 1,100mm以下	q	0.08	0.10	K	+0.19
土 質	砂 質 土		粘 性 土																																																			
	N ≤ 13		N < 1	1 ≤ N ≤ 4																																																		
$\gamma_2$	2.7		2.7	3.2																																																		
$\gamma_3$	0.7																																																					
$\gamma_4$	2																																																					
杭 径	700mm以上 800mm以下	800mmを超え 1,100mm以下																																																				
q	0.08	0.10																																																				
K	+0.19																																																					
土 質	砂 質 土		粘 性 土																																																			
	N ≤ 13		N < 1	1 ≤ N ≤ 4																																																		
$\gamma_2$	2.7		2.7	3.2																																																		
$\gamma_3$	0.7																																																					
$\gamma_4$	2																																																					
杭 径	700mm以上 800mm以下	800mmを超え 1,100mm以下																																																				
q	0.08	0.10																																																				
K	+0.19																																																					

土木工事標準歩掛の一部改定  
 高圧噴射攪拌工

工種名	現 行	改 定																																																																																																														
	<p>3-5-1-4 諸雑費                      単管工法の1本当り諸雑費は、固化材サイロ、集中プラント、水中ポンプ、水槽、グラウト流量・圧力測定装置の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費及び機械損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3.11 単管工法の諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">30</td> </tr> </table> <p>3-5-1-5 損耗材料費                      損耗材料費は、別途計上する。</p> <p>3-5-2 二重管工法                      3-5-2-1 1本当り施工時間 (T<sub>N</sub>)                      二重管工法における1本当り施工時間は、次式による。  <math>T_N = T_1 + T_2 + T_3 + T_4</math>                      T<sub>N</sub>: 二重管工法1本当り施工時間 (min)                      T<sub>1</sub>: 機械準備時間 (min)                      T<sub>2</sub>: 削 孔 時 間 (〃)                      T<sub>3</sub>: 注 入 時 間 (〃)                      T<sub>4</sub>: 土被り部引抜時間 (〃)</p> <p>(1) 機械準備時間 (T<sub>1</sub>)                      機械準備時間は、機械移動、機械据付及び注入後の器具洗浄時間であり、25分とする。</p> <p>(2) 削孔時間 (T<sub>2</sub>)  <math>T_2 = \sum (\gamma_1 \times \ell_0)</math>                      γ<sub>1</sub>: 各土質毎の削孔の単位作業時間 (min/m)                      ℓ<sub>0</sub>: 各土質毎の削孔長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表3.12 削孔の単位作業時間 (γ<sub>1</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th rowspan="2">レキ質土</th> <th colspan="2">砂 質 土</th> <th rowspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th>N ≤ 30</th> <th>N &gt; 30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">γ<sub>1</sub></td> <td style="text-align: center;">45</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N: 各土質毎の削孔対象地盤の最大N値                      2. ロット接続時間を含む。</p> <p>(3) 注入時間 (T<sub>3</sub>)  <math>T_3 = \sum \{(\gamma_2 + \gamma_3) \times \ell_1\}</math>                      γ<sub>2</sub>: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)                      γ<sub>3</sub>: ロット切断の単位作業時間 (min/m)                      ℓ<sub>1</sub>: 各土質毎の注入長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表3.13 注入の単位作業時間 (γ<sub>2</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭径 (mm)</th> <th colspan="6">γ<sub>2</sub></th> </tr> <tr> <th>2,000</th> <th>1,800</th> <th>1,600</th> <th>1,400</th> <th>1,200</th> <th>1,000</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">砂 質 土</td> <td>N ≤ 10</td> <td>10 &lt; N ≤ 20</td> <td>20 &lt; N ≤ 30</td> <td>30 &lt; N ≤ 35</td> <td>35 &lt; N ≤ 40</td> <td>40 &lt; N ≤ 50</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">38</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">28</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">19</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">粘 性 土</td> <td>N &lt; 1</td> <td>N = 1</td> <td>N = 2</td> <td>N = 3</td> <td>N = 4</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">29</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">22</td> <td style="text-align: center;">16</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N: 各土質毎の改良対象地盤の最大N値</p> <p style="text-align: center;">表3.14 ロット切断の単位作業時間 (γ<sub>3</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">γ<sub>3</sub></td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </table>	諸 雑 費 率	30	土 質	レキ質土	砂 質 土		粘 性 土	N ≤ 30	N > 30	γ <sub>1</sub>	45	9	13	7	杭径 (mm)	γ <sub>2</sub>						2,000	1,800	1,600	1,400	1,200	1,000	砂 質 土	N ≤ 10	10 < N ≤ 20	20 < N ≤ 30	30 < N ≤ 35	35 < N ≤ 40	40 < N ≤ 50	38		28		19		粘 性 土	N < 1	N = 1	N = 2	N = 3	N = 4	—	29		22		16	—	γ <sub>3</sub>	2	<p>5-1-4 諸雑費                      単管工法の1本当り諸雑費は、固化材サイロ、集中プラント、水中ポンプ、水槽、グラウト流量・圧力測定装置の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費及び機械損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.7 単管工法の諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">30</td> </tr> </table> <p>5-1-5 損耗材料費                      (1) 削孔損耗材料費                      単管工法の削孔損耗材料費は、ロッド、ロッドカップリング、メタルクラウン、スイベル等の費用を計上する。                      (2) 注入損耗材料費                      単管工法の注入損耗材料費は、モニター、ノズル、高圧ホース等の費用を計上する。</p> <p>5-2 二重管工法                      5-2-1 1本当り施工時間 (T<sub>N</sub>)                      二重管工法における1本当り施工時間は、次式による。  <math>T_N = T_1 + T_2 + T_3 + T_4</math>                      T<sub>N</sub>: 二重管工法1本当り施工時間 (min)                      T<sub>1</sub>: 機械準備時間 (min)                      T<sub>2</sub>: 削 孔 時 間 (〃)                      T<sub>3</sub>: 注 入 時 間 (〃)                      T<sub>4</sub>: 土被り部引抜時間 (〃)</p> <p>(1) 機械準備時間 (T<sub>1</sub>)                      機械準備時間は、機械移動、機械据付及び注入後の器具洗浄時間であり、25分とする。</p> <p>(2) 削孔時間 (T<sub>2</sub>)  <math>T_2 = \sum (\gamma_1 \times \ell_0)</math>                      γ<sub>1</sub>: 各土質毎の削孔の単位作業時間 (min/m)                      ℓ<sub>0</sub>: 各土質毎の削孔長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.8 削孔の単位作業時間 (γ<sub>1</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th rowspan="2">レキ質土</th> <th colspan="2">砂 質 土</th> <th rowspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th>N ≤ 30</th> <th>N &gt; 30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">γ<sub>1</sub></td> <td style="text-align: center;">45</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N: 各土質毎の削孔対象地盤の最大N値                      2. ロット接続時間を含む。</p> <p>(3) 注入時間 (T<sub>3</sub>)  <math>T_3 = \sum \{(\gamma_2 + \gamma_3) \times \ell_1\}</math>                      γ<sub>2</sub>: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)                      γ<sub>3</sub>: ロット切断の単位作業時間 (min/m)                      ℓ<sub>1</sub>: 各土質毎の注入長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.9 注入の単位作業時間 (γ<sub>2</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭径 (mm)</th> <th colspan="6">γ<sub>2</sub></th> </tr> <tr> <th>2,000</th> <th>1,800</th> <th>1,600</th> <th>1,400</th> <th>1,200</th> <th>1,000</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">砂 質 土</td> <td>N ≤ 10</td> <td>10 &lt; N ≤ 20</td> <td>20 &lt; N ≤ 30</td> <td>30 &lt; N ≤ 35</td> <td>35 &lt; N ≤ 40</td> <td>40 &lt; N ≤ 50</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">38</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">28</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">19</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">粘 性 土</td> <td>N &lt; 1</td> <td>N = 1</td> <td>N = 2</td> <td>N = 3</td> <td>N = 4</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">29</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">22</td> <td style="text-align: center;">16</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N: 各土質毎の改良対象地盤の最大N値</p> <p style="text-align: center;">表5.10 ロット切断の単位作業時間 (γ<sub>3</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">γ<sub>3</sub></td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </table>	諸 雑 費 率	30	土 質	レキ質土	砂 質 土		粘 性 土	N ≤ 30	N > 30	γ <sub>1</sub>	45	9	13	7	杭径 (mm)	γ <sub>2</sub>						2,000	1,800	1,600	1,400	1,200	1,000	砂 質 土	N ≤ 10	10 < N ≤ 20	20 < N ≤ 30	30 < N ≤ 35	35 < N ≤ 40	40 < N ≤ 50	38		28		19		粘 性 土	N < 1	N = 1	N = 2	N = 3	N = 4	—	29		22		16	—	γ <sub>3</sub>	2
諸 雑 費 率	30																																																																																																															
土 質	レキ質土	砂 質 土		粘 性 土																																																																																																												
		N ≤ 30	N > 30																																																																																																													
γ <sub>1</sub>	45	9	13	7																																																																																																												
杭径 (mm)	γ <sub>2</sub>																																																																																																															
	2,000	1,800	1,600	1,400	1,200	1,000																																																																																																										
砂 質 土	N ≤ 10	10 < N ≤ 20	20 < N ≤ 30	30 < N ≤ 35	35 < N ≤ 40	40 < N ≤ 50																																																																																																										
	38		28		19																																																																																																											
粘 性 土	N < 1	N = 1	N = 2	N = 3	N = 4	—																																																																																																										
	29		22		16	—																																																																																																										
γ <sub>3</sub>	2																																																																																																															
諸 雑 費 率	30																																																																																																															
土 質	レキ質土	砂 質 土		粘 性 土																																																																																																												
		N ≤ 30	N > 30																																																																																																													
γ <sub>1</sub>	45	9	13	7																																																																																																												
杭径 (mm)	γ <sub>2</sub>																																																																																																															
	2,000	1,800	1,600	1,400	1,200	1,000																																																																																																										
砂 質 土	N ≤ 10	10 < N ≤ 20	20 < N ≤ 30	30 < N ≤ 35	35 < N ≤ 40	40 < N ≤ 50																																																																																																										
	38		28		19																																																																																																											
粘 性 土	N < 1	N = 1	N = 2	N = 3	N = 4	—																																																																																																										
	29		22		16	—																																																																																																										
γ <sub>3</sub>	2																																																																																																															

土木工事標準歩掛の一部改定  
 高圧噴射攪拌工

工種名	現 行	改 定																
	<p>(4) 土被り部引抜時間 (T<sub>4</sub>)</p> $T_4 = \gamma_4 \times \ell_2$ <p>γ<sub>4</sub>: 土被り部引抜きの単位作業時間 (min/m)                  ℓ<sub>2</sub>: 土被り長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表3.15 土被り部引抜の単位作業時間 (γ<sub>4</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">γ<sub>4</sub></td> <td style="width: 50%; text-align: center;">2</td> </tr> </table> <p>3-5-2-2 注入材料使用量                  二重管工法に必要な使用量は、次式による。</p> $Q_N = \Sigma \{ (\ell_1 \times \gamma_2) \times q \times (1+K) \} \dots \dots \dots \text{式3.2}$ <p>Q<sub>N</sub> : 二重管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)                  ℓ<sub>1</sub> : 各土質毎の注入長 (m)                  γ<sub>2</sub> : 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)                  q : 二重管工法の注入材の吐出量 (m<sup>3</sup>/min)                  K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表3.16 二重管工法の注入材の吐出量 (q) (m<sup>3</sup>/min)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">q</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">0.06</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">表3.17 ロス率 (K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">K</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">+0.06</td> </tr> </table> <p>3-5-2-3 1日当り施工本数                  二重管工法における1日当り施工本数は、次式による。</p> $N = \frac{60 \times H}{T_N}$ <p>N : 1セット1日当り施工本数 (本/日)                  H : 二重管工法設備の1日当り実作業時間で、6.7時間とする。                  T<sub>N</sub> : 1本当り施工時間 (min)</p> <p>3-5-2-4 諸雑費                  二重管工法の1本当り諸雑費は、固化材サイロ、集中プラント、水中ポンプ、水槽、グラウト流量・圧力測定装置の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械賃料、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3.18 二重管工法の諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">諸 雑 費 率</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">28</td> </tr> </table> <p>3-5-2-5 損耗材料費                  損耗材料費は、別途計上する。</p>	γ <sub>4</sub>	2	q	0.06	K	+0.06	諸 雑 費 率	28	<p>(4) 土被り部引抜時間 (T<sub>4</sub>)</p> $T_4 = \gamma_4 \times \ell_2$ <p>γ<sub>4</sub>: 土被り部引抜きの単位作業時間 (min/m)                  ℓ<sub>2</sub>: 土被り長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.11 土被り部引抜の単位作業時間 (γ<sub>4</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">γ<sub>4</sub></td> <td style="width: 50%; text-align: center;">2</td> </tr> </table> <p>5-2-2 注入材料使用量                  二重管工法に必要な使用量は、次式による。</p> $Q_N = \Sigma \{ (\ell_1 \times \gamma_2) \times q \times (1+K) \} \dots \dots \dots \text{式5.2}$ <p>Q<sub>N</sub> : 二重管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)                  ℓ<sub>1</sub> : 各土質毎の注入長 (m)                  γ<sub>2</sub> : 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)                  q : 二重管工法の注入材の吐出量 (m<sup>3</sup>/min)                  K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.12 二重管工法の注入材の吐出量 (q) (m<sup>3</sup>/min)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">q</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">0.06</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">表5.13 ロス率 (K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">K</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">+0.06</td> </tr> </table> <p>5-2-3 1日当り施工本数                  二重管工法における1日当り施工本数は、次式による。</p> $N = \frac{60 \times H}{T_N}$ <p>N : 1セット1日当り施工本数 (本/日)                  H : 二重管工法設備の1日当り実作業時間で、6.7時間とする。                  T<sub>N</sub> : 1本当り施工時間 (min)</p> <p>5-2-4 諸雑費                  二重管工法の1本当り諸雑費は、固化材サイロ、集中プラント、水中ポンプ、水槽、グラウト流量・圧力測定装置の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械賃料、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.14 二重管工法の諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">諸 雑 費 率</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">28</td> </tr> </table> <p>5-2-5 損耗材料費                  (1) 削孔損耗材料費                  二重管工法の削孔損耗材料費は、スイベル、ロッド、モニター、超高压ホース、ビット等の費用を計上する。                  (2) 注入損耗材料費                  二重管工法の注入損耗材料費は、超高压ホース、耐圧ホース、二重管、スイベル、モニター、ノズル等の費用を計上する。</p>	γ <sub>4</sub>	2	q	0.06	K	+0.06	諸 雑 費 率	28
γ <sub>4</sub>	2																	
q	0.06																	
K	+0.06																	
諸 雑 費 率	28																	
γ <sub>4</sub>	2																	
q	0.06																	
K	+0.06																	
諸 雑 費 率	28																	

土木工事標準歩掛の一部改定  
 高圧噴射攪拌工

工種名	現 行	改 定																																				
	<p>3-5-3 三重管工法</p> <p>3-5-3-1 1本当り削孔施工時間 (T<sub>S</sub>)</p> <p>三重管工法における1本当り削孔施工時間は、次式による。</p> $T_S = T_1 + T_2$ <p>T<sub>S</sub>: 三重管工法1本当り削孔時間 (min)</p> <p>T<sub>1</sub>: 機械準備時間 (min)</p> <p>T<sub>2</sub>: 削孔時間 (〃)</p> <p>(1) 機械準備時間 (T<sub>1</sub>)</p> <p>機械準備時間は、機械移動、機械据付時間であり、22分とする。</p> <p style="text-align: center;">17</p> <p>(2) 削孔時間 (T<sub>2</sub>)</p> $T_2 = \Sigma (\gamma_1 \times l_0)$ <p>γ<sub>1</sub>: 各土質毎の削孔の単位作業時間 (min/m)</p> <p>l<sub>0</sub>: 各土質毎の削孔長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表3.19 削孔の単位作業時間 (γ<sub>1</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th colspan="2">レキ質土</th> <th colspan="2">砂質土</th> <th rowspan="2">粘性土</th> </tr> <tr> <th>N≤50</th> <th>N&gt;50</th> <th>N≤50</th> <th>N&gt;50</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>γ<sub>1</sub></td> <td>38</td> <td>58</td> <td>24</td> <td>30</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N: 各土質毎の削孔対象地盤の最大N値                      2. ロット接続時間を含む。</p> <p>3-5-3-2 1本当り注入施工時間 (T<sub>A</sub>)</p> <p>三重管工法における1日当り注入施工時間は、次式による。</p> $T_A = T_1 + T_2 + T_3 + T_4$ <p>T<sub>A</sub>: 三重管工法1本当り注入時間 (min)</p> <p>T<sub>1</sub>: 機械準備時間 (min)</p> <p>T<sub>2</sub>: 注入準備時間 (〃)</p> <p>T<sub>3</sub>: 注入時間 (〃)</p> <p>T<sub>4</sub>: 土被り部引抜時間 (〃)</p> <p>(1) 機械準備時間 (T<sub>1</sub>)</p> <p>機械準備時間は、機械移動、機械据付及び注入後の器具洗浄時間であり、30分とする。</p> <p>(2) 注入準備時間 (T<sub>2</sub>)</p> <p>注入準備時間は、三重管セット及びケーシングパイプ引抜時間であり、次式とする。</p> $T_2 = \gamma_1 \times l_0$ <p>γ<sub>1</sub>: 注入準備の単位作業時間 (min/m)</p> <p>l<sub>0</sub>: 削孔長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表3.20 注入準備の単位作業時間 (γ<sub>1</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 50%;">γ<sub>1</sub></td> <td style="width: 50%;">2</td> </tr> </table>	土 質	レキ質土		砂質土		粘性土	N≤50	N>50	N≤50	N>50	γ <sub>1</sub>	38	58	24	30	18	γ <sub>1</sub>	2	<p>5-3 三重管工法</p> <p>5-3-1 1本当り削孔施工時間 (T<sub>S</sub>)</p> <p>三重管工法における1本当り削孔施工時間は、次式による。</p> $T_S = T_1 + T_2$ <p>T<sub>S</sub>: 三重管工法1本当り削孔時間 (min)</p> <p>T<sub>1</sub>: 機械準備時間 (min)</p> <p>T<sub>2</sub>: 削孔時間 (〃)</p> <p>(1) 機械準備時間 (T<sub>1</sub>)</p> <p>機械準備時間は、機械移動、機械据付時間であり、22分とする。</p> <p>(2) 削孔時間 (T<sub>2</sub>)</p> $T_2 = \Sigma (\gamma_1 \times l_0)$ <p>γ<sub>1</sub>: 各土質毎の削孔の単位作業時間 (min/m)</p> <p>l<sub>0</sub>: 各土質毎の削孔長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.15 削孔の単位作業時間 (γ<sub>1</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th colspan="2">レキ質土</th> <th colspan="2">砂質土</th> <th rowspan="2">粘性土</th> </tr> <tr> <th>N≤50</th> <th>N&gt;50</th> <th>N≤50</th> <th>N&gt;50</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>γ<sub>1</sub></td> <td>38</td> <td>58</td> <td>24</td> <td>30</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N: 各土質毎の削孔対象地盤の最大N値                      2. ロット接続時間を含む。</p> <p>5-3-2 1本当り注入施工時間 (T<sub>A</sub>)</p> <p>三重管工法における1日当り注入施工時間は、次式による。</p> $T_A = T_1 + T_2 + T_3 + T_4$ <p>T<sub>A</sub>: 三重管工法1本当り注入時間 (min)</p> <p>T<sub>1</sub>: 機械準備時間 (min)</p> <p>T<sub>2</sub>: 注入準備時間 (〃)</p> <p>T<sub>3</sub>: 注入時間 (〃)</p> <p>T<sub>4</sub>: 土被り部引抜時間 (〃)</p> <p>(1) 機械準備時間 (T<sub>1</sub>)</p> <p>機械準備時間は、機械移動、機械据付及び注入後の器具洗浄時間であり、30分とする。</p> <p>(2) 注入準備時間 (T<sub>2</sub>)</p> <p>注入準備時間は、三重管セット及びケーシングパイプ引抜時間であり、次式とする。</p> $T_2 = \gamma_1 \times l_0$ <p>γ<sub>1</sub>: 注入準備の単位作業時間 (min/m)</p> <p>l<sub>0</sub>: 削孔長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.16 注入準備の単位作業時間 (γ<sub>1</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 50%;">γ<sub>1</sub></td> <td style="width: 50%;">2</td> </tr> </table>	土 質	レキ質土		砂質土		粘性土	N≤50	N>50	N≤50	N>50	γ <sub>1</sub>	38	58	24	30	18	γ <sub>1</sub>	2
土 質	レキ質土		砂質土		粘性土																																	
	N≤50	N>50	N≤50	N>50																																		
γ <sub>1</sub>	38	58	24	30	18																																	
γ <sub>1</sub>	2																																					
土 質	レキ質土		砂質土		粘性土																																	
	N≤50	N>50	N≤50	N>50																																		
γ <sub>1</sub>	38	58	24	30	18																																	
γ <sub>1</sub>	2																																					

土木工事標準歩掛の一部改定  
 高压喷射搅拌工

工種名	現 行	改 定																																																														
	<p>(3) 注入時間 (T<sub>3</sub>)</p> $T_3 = \Sigma \{(\gamma_2 + \gamma_3) \times \ell_1\}$ <p>                     γ<sub>2</sub>: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)                      γ<sub>3</sub>: ロッド切断の単位作業時間 (min/m)                      ℓ<sub>1</sub>: 各土質毎の注入長 (m)                 </p> <p style="text-align: center;">表3.21 注入の単位作業時間 (γ<sub>2</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th colspan="3">砂 質 土</th> <th colspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th>N ≤ 30</th> <th>30 &lt; N ≤ 50</th> <th>50 &lt; N ≤ 100</th> <th>N ≤ 3</th> <th>3 &lt; N ≤ 5</th> </tr> <tr> <td>杭径 (mm)</td> <td colspan="2">2,000</td> <td>1,800</td> <td>2,000</td> <td>1,800</td> </tr> <tr> <td>γ<sub>2</sub></td> <td>16</td> <td colspan="4">20</td> </tr> </table> <p>(注) N: 各土質毎の改良対象地盤の最大N値</p> <p style="text-align: center;">表3.22 ロッド切断の単位作業時間 (γ<sub>3</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>γ<sub>3</sub></td> <td>2</td> </tr> </table> <p>(4) 土被り部引抜時間 (T<sub>4</sub>)</p> $T_4 = \gamma_4 \times \ell_2$ <p>                     γ<sub>4</sub>: 土被り部引抜きの単位作業時間 (min/m)                      ℓ<sub>2</sub>: 土被り長 (m)                 </p> <p style="text-align: center;">表3.23 土被り部引抜の単位作業時間 (γ<sub>4</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>γ<sub>4</sub></td> <td>2</td> </tr> </table> <p>3-5-3-3 注入材料使用量</p> <p>三重管工法に必要な使用量は、次式による。</p> $Q_A = \Sigma \{(\ell_1 \times \gamma_2) \times q \times (1+K)\} \dots \dots \dots \text{式3.3}$ <p>                     Q<sub>A</sub>: 三重管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)                      ℓ<sub>1</sub>: 各土質毎の注入長 (m)                      γ<sub>2</sub>: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)                      q: 三重管工法の注入材の吐出量 (m<sup>3</sup>/min)                      K: ロス率                 </p> <p style="text-align: center;">表3.24 三重管工法の注入材の吐出量 (q) (m<sup>3</sup>/min)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>q</td> <td>0.18</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">表3.25 ロス率 (K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>K</td> <td>+0.06</td> </tr> </table> <p>3-5-3-4 1日当り施工本数</p> <p>三重管工法における削孔、注入の1日当り施工本数は、次式とする。</p> <p>(1) 削 孔</p> $N_s = \frac{60 \times H}{T_s}$ <p>                     N<sub>s</sub>: 1セット1日当り削孔施工本数 (本/日)                      H: 削孔設備の1日当り実作業時間で、6.7時間とする。                      T<sub>s</sub>: 1本当り削孔時間 (min)                 </p> <p>(2) 注 入</p> $N_A = \frac{60 \times H}{T_A}$ <p>                     N<sub>A</sub>: 1セット1日当り注入施工本数 (本/日)                      H: 注入設備の1日当り実作業時間で、6.7時間とする。                      T<sub>A</sub>: 1本当り注入時間 (min)                 </p>	土 質	砂 質 土			粘 性 土		N ≤ 30	30 < N ≤ 50	50 < N ≤ 100	N ≤ 3	3 < N ≤ 5	杭径 (mm)	2,000		1,800	2,000	1,800	γ <sub>2</sub>	16	20				γ <sub>3</sub>	2	γ <sub>4</sub>	2	q	0.18	K	+0.06	<p>(3) 注入時間 (T<sub>3</sub>)</p> $T_3 = \Sigma \{(\gamma_2 + \gamma_3) \times \ell_1\}$ <p>                     γ<sub>2</sub>: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)                      γ<sub>3</sub>: ロッド切断の単位作業時間 (min/m)                      ℓ<sub>1</sub>: 各土質毎の注入長 (m)                 </p> <p style="text-align: center;">表5.17 注入の単位作業時間 (γ<sub>2</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th colspan="3">砂 質 土</th> <th colspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th>N ≤ 30</th> <th>30 &lt; N ≤ 50</th> <th>50 &lt; N ≤ 100</th> <th>N ≤ 3</th> <th>3 &lt; N ≤ 5</th> </tr> <tr> <td>杭径 (mm)</td> <td colspan="2">2,000</td> <td>1,800</td> <td>2,000</td> <td>1,800</td> </tr> <tr> <td>γ<sub>2</sub></td> <td>16</td> <td colspan="4">20</td> </tr> </table> <p>(注) N: 各土質毎の改良対象地盤の最大N値</p> <p style="text-align: center;">表5.18 ロッド切断の単位作業時間 (γ<sub>3</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>γ<sub>3</sub></td> <td>2</td> </tr> </table> <p>(4) 土被り部引抜時間 (T<sub>4</sub>)</p> $T_4 = \gamma_4 \times \ell_2$ <p>                     γ<sub>4</sub>: 土被り部引抜きの単位作業時間 (min/m)                      ℓ<sub>2</sub>: 土被り長 (m)                 </p> <p style="text-align: center;">表5.19 土被り部引抜の単位作業時間 (γ<sub>4</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>γ<sub>4</sub></td> <td>2</td> </tr> </table> <p>5-3-3 注入材料使用量</p> <p>三重管工法に必要な使用量は、次式による。</p> $Q_A = \Sigma \{(\ell_1 \times \gamma_2) \times q \times (1+K)\} \dots \dots \dots \text{式5.3}$ <p>                     Q<sub>A</sub>: 三重管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)                      ℓ<sub>1</sub>: 各土質毎の注入長 (m)                      γ<sub>2</sub>: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)                      q: 三重管工法の注入材の吐出量 (m<sup>3</sup>/min)                      K: ロス率                 </p> <p style="text-align: center;">表5.20 三重管工法の注入材の吐出量 (q) (m<sup>3</sup>/min)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>q</td> <td>0.18</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">表5.21 ロス率 (K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>K</td> <td>+0.06</td> </tr> </table> <p>5-3-4 1日当り施工本数</p> <p>三重管工法における削孔、注入の1日当り施工本数は、次式とする。</p> <p>(1) 削 孔</p> $N_s = \frac{60 \times H}{T_s}$ <p>                     N<sub>s</sub>: 1セット1日当り削孔施工本数 (本/日)                      H: 削孔設備の1日当り実作業時間で、6.7時間とする。                      T<sub>s</sub>: 1本当り削孔時間 (min)                 </p> <p>(2) 注 入</p> $N_A = \frac{60 \times H}{T_A}$ <p>                     N<sub>A</sub>: 1セット1日当り注入施工本数 (本/日)                      H: 注入設備の1日当り実作業時間で、6.7時間とする。                      T<sub>A</sub>: 1本当り注入時間 (min)                 </p>	土 質	砂 質 土			粘 性 土		N ≤ 30	30 < N ≤ 50	50 < N ≤ 100	N ≤ 3	3 < N ≤ 5	杭径 (mm)	2,000		1,800	2,000	1,800	γ <sub>2</sub>	16	20				γ <sub>3</sub>	2	γ <sub>4</sub>	2	q	0.18	K	+0.06
土 質	砂 質 土			粘 性 土																																																												
	N ≤ 30	30 < N ≤ 50	50 < N ≤ 100	N ≤ 3	3 < N ≤ 5																																																											
杭径 (mm)	2,000		1,800	2,000	1,800																																																											
γ <sub>2</sub>	16	20																																																														
γ <sub>3</sub>	2																																																															
γ <sub>4</sub>	2																																																															
q	0.18																																																															
K	+0.06																																																															
土 質	砂 質 土			粘 性 土																																																												
	N ≤ 30	30 < N ≤ 50	50 < N ≤ 100	N ≤ 3	3 < N ≤ 5																																																											
杭径 (mm)	2,000		1,800	2,000	1,800																																																											
γ <sub>2</sub>	16	20																																																														
γ <sub>3</sub>	2																																																															
γ <sub>4</sub>	2																																																															
q	0.18																																																															
K	+0.06																																																															

土木工事標準歩掛の一部改定  
 高圧噴射攪拌工

工種名	現 行	改 定																																																																																										
	<p>3-5-3-5 諸雑費                      (1) 削 孔                      三重管工法の削孔1本当り諸雑費は、水中ポンプ、水槽の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費及び機械損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3.26 三重管工法の諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 50%;">削 孔</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">11</td> </tr> </table> <p>(2) 注 入                      三重管工法の注入1本当り諸雑費は、固化材サイロ、集中プラント、水中ポンプ、水槽、グラウト流量・圧力測定装置の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械賃料、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3.27 三重管工法の諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 50%;">注 入</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">24</td> </tr> </table> <p>3-5-3-6 損耗材料費                      損耗材料費は、別途計上する。</p> <p>3-5-4 注入設備の据付・解体及び移設                      注入設備の据付・解体の歩掛は、次表とする。なお、注入範囲が注入設備を中心に半径50m（単管は100m）を超える場合は、移設費として1回当り次表の労務費、トラッククレーン賃料の合計額の50%を必要回数計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3.28 据付・解体歩掛 (1現場当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th colspan="2">単 管 工 法</th> <th rowspan="2">二 重 管 工 法</th> <th rowspan="2">三 重 管 工 法</th> </tr> <tr> <th colspan="2">杭 径</th> </tr> <tr> <th>700mm以上 800mm以下</th> <th>800mmを超え 1,100mm以下</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役 人</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">6</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td></td> <td style="text-align: center;">24</td> <td style="text-align: center;">15</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: center;">15</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td></td> <td style="text-align: center;">12</td> <td style="text-align: center;">12</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: center;">12</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td style="text-align: center;">日</td> <td>油圧伸縮ジブ型25 t吊</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 作業日数は、各工法とも据付け2日、解体1日とする。                      2. 上表は、単管工法の杭径700mm以上800mm以下は4セット分、800mmを超え1,100mm以下は2セット分、二重管工法、三重管工法は1セット分である。                      3. トラッククレーンは、賃料とする。</p> <p>3-5-5 地盤整備費                      排泥処理のためピット等を掘削する場合及び地盤改良後の整地が必要な場合は、「第2編2章土工②機械土工」、「第5編1章土工②土工」により、別途計上する。</p> <p>3-5-6 排水汚泥土処理設備費                      排水及び汚泥土処理に要する設備が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>3-5-7 汚泥土処理費                      汚泥土の産廃処理が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>3-5-8 足場工                      仮設足場が必要な場合は、別途計上する。</p>	削 孔	11	注 入	24	名 称	単 位	規 格	単 管 工 法		二 重 管 工 法	三 重 管 工 法	杭 径		700mm以上 800mm以下	800mmを超え 1,100mm以下			世 話 役 人			3	3	3	6	特 殊 作 業 員	〃		24	15	9	15	普 通 作 業 員	〃		12	12	9	12	トラッククレーン	日	油圧伸縮ジブ型25 t吊	2	2	2	2	<p>5-3-5 諸雑費                      (1) 削 孔                      三重管工法の削孔1本当り諸雑費は、水中ポンプ、水槽の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費及び機械損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.22 三重管工法の諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 50%;">削 孔</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">11</td> </tr> </table> <p>(2) 注 入                      三重管工法の注入1本当り諸雑費は、固化材サイロ、集中プラント、水中ポンプ、水槽、グラウト流量・圧力測定装置の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械賃料、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.23 三重管工法の諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 50%;">注 入</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">24</td> </tr> </table> <p>5-3-6 損耗材料費                      (1)削孔損耗材料費                      三重管工法の削孔損耗材料費は、メタルクラウン、スタビライザー、ケーシングパイプ等の費用を計上する。                      (2)注入損耗材料費                      三重管工法の注入損耗材料費は、超高圧ホース、高圧圧入ホース、耐圧エアホース、三重管、スイベル、モニター、ノズル等の費用を計上する。</p> <p>5-4 注入設備の据付・解体及び移設                      注入設備の据付・解体の歩掛は、次表とする。なお、注入範囲が注入設備を中心に半径50m（単管は100m）を超える場合は、移設費として1回当り次表の労務費、トラッククレーン賃料の合計額の50%を必要回数計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.24 据付・解体歩掛 (1現場当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th colspan="2">単 管 工 法</th> <th rowspan="2">二 重 管 工 法</th> <th rowspan="2">三 重 管 工 法</th> </tr> <tr> <th colspan="2">杭 径</th> </tr> <tr> <th>700mm以上 800mm以下</th> <th>800mmを超え 1,100mm以下</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役 人</td> <td style="text-align: center;">人</td> <td></td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">6</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td></td> <td style="text-align: center;">24</td> <td style="text-align: center;">15</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: center;">15</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td></td> <td style="text-align: center;">12</td> <td style="text-align: center;">12</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: center;">12</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td style="text-align: center;">日</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)油圧伸縮ジブ型25 t吊</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 作業日数は、各工法とも据付け2日、解体1日とする。                      2. 上表は、単管工法の杭径700mm以上800mm以下は4セット分、800mmを超え1,100mm以下は2セット分、二重管工法、三重管工法は1セット分である。                      3. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>5-5 地盤整備費                      排泥処理のためピット等を掘削する場合及び地盤改良後の整地が必要な場合は、「第5編1章土工②土工」、「第5編1章土工③作業土工(床堀工)」により、別途計上する。</p> <p>5-6 排水汚泥土処理設備費                      排水及び汚泥土処理に要する設備が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-7 汚泥土処理費                      汚泥土の産廃処理が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-8 足場工                      仮設足場が必要な場合は、別途計上する。</p>	削 孔	11	注 入	24	名 称	単 位	規 格	単 管 工 法		二 重 管 工 法	三 重 管 工 法	杭 径		700mm以上 800mm以下	800mmを超え 1,100mm以下			土 木 一 般 世 話 役 人	人		3	3	3	6	特 殊 作 業 員	〃		24	15	9	15	普 通 作 業 員	〃		12	12	9	12	ラフテレーンクレーン運転	日	排出ガス対策型(第2次基準値)油圧伸縮ジブ型25 t吊	2	2	2	2
削 孔	11																																																																																											
注 入	24																																																																																											
名 称	単 位	規 格	単 管 工 法		二 重 管 工 法	三 重 管 工 法																																																																																						
			杭 径																																																																																									
			700mm以上 800mm以下	800mmを超え 1,100mm以下																																																																																								
世 話 役 人			3	3	3	6																																																																																						
特 殊 作 業 員	〃		24	15	9	15																																																																																						
普 通 作 業 員	〃		12	12	9	12																																																																																						
トラッククレーン	日	油圧伸縮ジブ型25 t吊	2	2	2	2																																																																																						
削 孔	11																																																																																											
注 入	24																																																																																											
名 称	単 位	規 格	単 管 工 法		二 重 管 工 法	三 重 管 工 法																																																																																						
			杭 径																																																																																									
			700mm以上 800mm以下	800mmを超え 1,100mm以下																																																																																								
土 木 一 般 世 話 役 人	人		3	3	3	6																																																																																						
特 殊 作 業 員	〃		24	15	9	15																																																																																						
普 通 作 業 員	〃		12	12	9	12																																																																																						
ラフテレーンクレーン運転	日	排出ガス対策型(第2次基準値)油圧伸縮ジブ型25 t吊	2	2	2	2																																																																																						

土木工事標準歩掛の一部改定  
 高压喷射搅拌工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																								
	<p>3-5-9 水道用水費                      削孔用水、注入材配合用水、機器洗浄等に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>3-5-10 そ の 他                      (1) 単管工法、二重管工法及び三重管工法における注入時間が、土質条件等により本歩掛により難しい場合は、別途考慮する。                      (2) 単管工法、二重管工法及び三重管工法におけるセット数については、あらかじめ十分検討しておく。                      (3) 単管工法、二重管工法及び三重管工法は、特許を有する工法の場合もあるので、特許料が必要な場合は別途計上する。</p> <p>3-6 単 価 表                      (1) 単管工法1本単価表</p> <table border="1" data-bbox="489 703 1418 1213"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>T_T / (6.7 \times 60) \times a / c</math></td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_T / (6.7 \times 60) \times a / c</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_T / (6.7 \times 60) \times a / c</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材 料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>Q<sub>T</sub></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>損 耗 材 料 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ボーリングマシン損料</td> <td>油圧式 5.5kW</td> <td>日</td> <td><math>T_T / (6.7 \times 60) \times b / c</math></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>超高压ポンプ損料</td> <td>20~100ℓ/min 19.6MPa (200kg/cm<sup>2</sup>)</td> <td>〃</td> <td><math>T_T / (6.7 \times 60) \times b / c</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>100~130ℓ/min 39.2MPa (400kg/cm<sup>2</sup>)</td> <td>〃</td> <td><math>T_T / (6.7 \times 60) \times b / c</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.11</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. T<sub>T</sub> : 1本単価施工時間 (min)                      2. a : 編成人員                      3. b : 施工台数                      4. c : セット数                      5. Q<sub>T</sub> : 単管工法の1本単価注入量 (m<sup>3</sup>)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	表3.4	特 殊 作 業 員		〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	〃	普 通 作 業 員		〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	〃	注 入 材 料		m <sup>3</sup>	Q <sub>T</sub>	式3.1	損 耗 材 料 費		式	1		ボーリングマシン損料	油圧式 5.5kW	日	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1	超高压ポンプ損料	20~100ℓ/min 19.6MPa (200kg/cm <sup>2</sup> )	〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	〃	〃	100~130ℓ/min 39.2MPa (400kg/cm <sup>2</sup> )	〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	〃	諸 雑 費		式	1	表3.11	特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上	計					<p>5-9 水道用水費                      削孔用水、注入材配合用水、機器洗浄等に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-10 そ の 他                      (1) 単管工法、二重管工法及び三重管工法における注入時間が、土質条件等により本歩掛により難しい場合は、別途考慮する。                      (2) 単管工法、二重管工法及び三重管工法におけるセット数については、あらかじめ十分検討しておく。                      (3) 単管工法、二重管工法及び三重管工法は、特許を有する工法の場合もあるので、特許料が必要な場合は別途計上する。</p> <p>6. 単 価 表                      (1) 単管工法1本単価表</p> <table border="1" data-bbox="1765 703 2694 1213"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>T_T / (6.7 \times 60) \times a / c</math></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_T / (6.7 \times 60) \times a / c</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_T / (6.7 \times 60) \times a / c</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材 料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>Q<sub>T</sub></td> <td>式5.1</td> </tr> <tr> <td>損 耗 材 料 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ボーリングマシン損料</td> <td>油圧式 5.5kW</td> <td>日</td> <td><math>T_T / (6.7 \times 60) \times b / c</math></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>超高压ポンプ損料</td> <td>20~100ℓ/min 19.6MPa (200kg/cm<sup>2</sup>)</td> <td>〃</td> <td><math>T_T / (6.7 \times 60) \times b / c</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>100~130ℓ/min 39.2MPa (400kg/cm<sup>2</sup>)</td> <td>〃</td> <td><math>T_T / (6.7 \times 60) \times b / c</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.7</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. T<sub>T</sub> : 1本単価施工時間 (min)                      2. a : 編成人員                      3. b : 施工台数                      4. c : セット数                      5. Q<sub>T</sub> : 単管工法の1本単価注入量 (m<sup>3</sup>)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	表4.1	特 殊 作 業 員		〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	〃	普 通 作 業 員		〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	〃	注 入 材 料		m <sup>3</sup>	Q <sub>T</sub>	式5.1	損 耗 材 料 費		式	1		ボーリングマシン損料	油圧式 5.5kW	日	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1	超高压ポンプ損料	20~100ℓ/min 19.6MPa (200kg/cm <sup>2</sup> )	〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	〃	〃	100~130ℓ/min 39.2MPa (400kg/cm <sup>2</sup> )	〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	〃	諸 雑 費		式	1	表5.7	特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																						
世 話 役		人	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	表3.4																																																																																																																						
特 殊 作 業 員		〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	〃																																																																																																																						
普 通 作 業 員		〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	〃																																																																																																																						
注 入 材 料		m <sup>3</sup>	Q <sub>T</sub>	式3.1																																																																																																																						
損 耗 材 料 費		式	1																																																																																																																							
ボーリングマシン損料	油圧式 5.5kW	日	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1																																																																																																																						
超高压ポンプ損料	20~100ℓ/min 19.6MPa (200kg/cm <sup>2</sup> )	〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	〃																																																																																																																						
〃	100~130ℓ/min 39.2MPa (400kg/cm <sup>2</sup> )	〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	〃																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1	表3.11																																																																																																																						
特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上																																																																																																																						
計																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																						
土木一般世話役		人	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	表4.1																																																																																																																						
特 殊 作 業 員		〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	〃																																																																																																																						
普 通 作 業 員		〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	〃																																																																																																																						
注 入 材 料		m <sup>3</sup>	Q <sub>T</sub>	式5.1																																																																																																																						
損 耗 材 料 費		式	1																																																																																																																							
ボーリングマシン損料	油圧式 5.5kW	日	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1																																																																																																																						
超高压ポンプ損料	20~100ℓ/min 19.6MPa (200kg/cm <sup>2</sup> )	〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	〃																																																																																																																						
〃	100~130ℓ/min 39.2MPa (400kg/cm <sup>2</sup> )	〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	〃																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1	表5.7																																																																																																																						
特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上																																																																																																																						
計																																																																																																																										

土木工事標準歩掛の一部改定  
 高圧噴射攪拌工

工種名 現 行 改 定

(2) 二重管工法1本当り単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
世 話 役		人	$T_N \sqrt{(6.7 \times 60) \times 1}$	表3.4
特 殊 作 業 員		〃	$T_N \sqrt{(6.7 \times 60) \times 3}$	〃
普 通 作 業 員		〃	$T_N \sqrt{(6.7 \times 60) \times 3}$	〃
注 入 材 料		m <sup>3</sup>	Q <sub>N</sub>	式3.2
損 耗 材 料 費		式	1	
二 重 管 専 用 マ シ ン 損 料	11kW	日	$T_N \sqrt{(6.7 \times 60)}$	表3.2
超 高 圧 ポ ン プ 損 料	20~1000/min 19.6MPa (200kg/cm <sup>2</sup> )	〃	$T_N \sqrt{(6.7 \times 60)}$	〃
空 気 圧 縮 機 運 転	排出ガス対策型(第1次基準値) 可搬式・スクリーエンジン掛 5m <sup>3</sup> /min	〃	$T_N \sqrt{(6.7 \times 60)}$	〃
ト ラ ッ ク ク レ ー ン 賃 料	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃	$T_N \sqrt{(6.7 \times 60)}$	〃
諸 雑 費		式	1	表3.18
特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上
計				

(注) 1. T<sub>N</sub> : 1本当り施工時間 (min)  
 2. Q<sub>N</sub> : 二重管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)

(3) 三重管工法削孔1本当り単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
世 話 役		人	$T_S \sqrt{(6.7 \times 60) \times 1}$	表3.4
特 殊 作 業 員		〃	$T_S \sqrt{(6.7 \times 60) \times 1}$	〃
普 通 作 業 員		〃	$T_S \sqrt{(6.7 \times 60) \times 1}$	〃
損 耗 材 料 費		式	1	
掘削専用マシン油圧式損料	11kW スピンドル内径φ148mm	日	$T_S \sqrt{(6.7 \times 60)}$	表3.3
グ ラ ウ ト ポ ン プ 損 料	横型二連複動ピストン式 37~1000/min	〃	$T_S \sqrt{(6.7 \times 60)}$	〃
諸 雑 費		式	1	表3.26
計				

(注) T<sub>S</sub> : 1本当り削孔時間 (min)

(2) 二重管工法1本当り単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
土木一般世話役		人	$T_N \sqrt{(6.7 \times 60) \times 1}$	表4.1
特 殊 作 業 員		〃	$T_N \sqrt{(6.7 \times 60) \times 3}$	〃
普 通 作 業 員		〃	$T_N \sqrt{(6.7 \times 60) \times 3}$	〃
注 入 材 料		m <sup>3</sup>	Q <sub>N</sub>	式5.2
損 耗 材 料 費		式	1	
高圧噴射攪拌用地盤改良機 二重管専用型損料	11kW	日	$T_N \sqrt{(6.7 \times 60)}$	表3.2
超 高 圧 ポ ン プ 損 料	20~1000/min 19.6MPa (200kg/cm <sup>2</sup> )	〃	$T_N \sqrt{(6.7 \times 60)}$	〃
空 気 圧 縮 機 運 転	排出ガス対策型(第1次基準値) 可搬式・エンジン駆動・スクリー型 5m <sup>3</sup> /min	〃	$T_N \sqrt{(6.7 \times 60)}$	〃
ト ラ ッ ク ク レ ー ン 賃 料	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃	$T_N \sqrt{(6.7 \times 60)}$	〃
諸 雑 費		式	1	表5.14
特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上
計				

(注) 1. T<sub>N</sub> : 1本当り施工時間 (min)  
 2. Q<sub>N</sub> : 二重管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)

(3) 三重管工法削孔1本当り単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
土木一般世話役		人	$T_S \sqrt{(6.7 \times 60) \times 1}$	表4.1
特 殊 作 業 員		〃	$T_S \sqrt{(6.7 \times 60) \times 1}$	〃
普 通 作 業 員		〃	$T_S \sqrt{(6.7 \times 60) \times 1}$	〃
損 耗 材 料 費		式	1	
高圧噴射攪拌用地盤改良機 掘削専用型油圧式損料	11kW スピンドル内径φ148mm	日	$T_S \sqrt{(6.7 \times 60)}$	表3.3
グ ラ ウ ト ポ ン プ 損 料	横型二連複動ピストン式 37~1000/min	〃	$T_S \sqrt{(6.7 \times 60)}$	〃
諸 雑 費		式	1	表5.22
計				

(注) T<sub>S</sub> : 1本当り削孔時間 (min)

土木工事標準歩掛の一部改定  
 高压喷射搅拌工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																																																																		
	<p>(4) 三重管工法注入1本当り単価表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60) \times 1</math></td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60) \times 4</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60) \times 3</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材 料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td><math>Q_A</math></td> <td>式3.3</td> </tr> <tr> <td>損 耗 材 料 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>三重管専用マシン</td> <td>11kW</td> <td>日</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>超高压ポンプ損料</td> <td>14~700/min 39.2MPa (400kg/cm<sup>2</sup>)</td> <td>〃</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60)</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>グラウトポンプ損料</td> <td>横型二連複動ピストン式 2000/min</td> <td>〃</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60)</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 可搬式・スクリーエンジン掛 5m<sup>3</sup>/min</td> <td>〃</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60)</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン賃料</td> <td>油圧伸縮ジブ型 20t吊</td> <td>〃</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60)</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.27</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. <math>T_A</math> : 1本当り施工時間 (min)                  2. <math>Q_A</math> : 三重管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)</p> <p>(5) 注入設備据付・解体1現場当り単価表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.28</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン賃料</td> <td>油圧伸縮ジブ型 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(6) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 可搬式・スクリーエンジン掛 5m<sup>3</sup>/min</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→47 賃料数量 二重管工法→1.40 三重管工法→1.75</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	$T_A / (6.7 \times 60) \times 1$	表3.4	特 殊 作 業 員		〃	$T_A / (6.7 \times 60) \times 4$	〃	普 通 作 業 員		〃	$T_A / (6.7 \times 60) \times 3$	〃	注 入 材 料		m <sup>3</sup>	$Q_A$	式3.3	損 耗 材 料 費		式	1		三重管専用マシン	11kW	日	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3	超高压ポンプ損料	14~700/min 39.2MPa (400kg/cm <sup>2</sup> )	〃	$T_A / (6.7 \times 60)$	〃	グラウトポンプ損料	横型二連複動ピストン式 2000/min	〃	$T_A / (6.7 \times 60)$	〃	空気圧縮機運転	排出ガス対策型(第1次基準値) 可搬式・スクリーエンジン掛 5m <sup>3</sup> /min	〃	$T_A / (6.7 \times 60)$	〃	トラッククレーン賃料	油圧伸縮ジブ型 20t吊	〃	$T_A / (6.7 \times 60)$	〃	諸 雑 費		式	1	表3.27	特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表3.28	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	トラッククレーン賃料	油圧伸縮ジブ型 25t吊	日		〃	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	空 気 圧 縮 機	排出ガス対策型(第1次基準値) 可搬式・スクリーエンジン掛 5m <sup>3</sup> /min	機-16	燃料消費量→47 賃料数量 二重管工法→1.40 三重管工法→1.75	<p>(4) 三重管工法注入1本当り単価表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60) \times 1</math></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60) \times 4</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60) \times 3</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材 料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td><math>Q_A</math></td> <td>式5.3</td> </tr> <tr> <td>損 耗 材 料 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高压喷射搅拌用地盘改良機 三重管専用型損料</td> <td>11kW</td> <td>日</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>超高压ポンプ損料</td> <td>14~700/min 39.2MPa (400kg/cm<sup>2</sup>)</td> <td>〃</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60)</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>グラウトポンプ損料</td> <td>横型二連複動ピストン式 2000/min</td> <td>〃</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60)</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 可搬式・エンジン駆動・スクリー型 5m<sup>3</sup>/min</td> <td>〃</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60)</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 賃 料</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 20t吊</td> <td>〃</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60)</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.23</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. <math>T_A</math> : 1本当り施工時間 (min)                  2. <math>Q_A</math> : 三重管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)</p> <p>(5) 注入設備据付・解体1現場当り単価表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.24</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 賃 料</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(6) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 可搬式・エンジン駆動・スクリー型 5m<sup>3</sup>/min</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→47 賃料数量 二重管工法→1.40 三重管工法→1.75</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$T_A / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1	特 殊 作 業 員		〃	$T_A / (6.7 \times 60) \times 4$	〃	普 通 作 業 員		〃	$T_A / (6.7 \times 60) \times 3$	〃	注 入 材 料		m <sup>3</sup>	$Q_A$	式5.3	損 耗 材 料 費		式	1		高压喷射搅拌用地盘改良機 三重管専用型損料	11kW	日	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3	超高压ポンプ損料	14~700/min 39.2MPa (400kg/cm <sup>2</sup> )	〃	$T_A / (6.7 \times 60)$	〃	グラウトポンプ損料	横型二連複動ピストン式 2000/min	〃	$T_A / (6.7 \times 60)$	〃	空気圧縮機運転	排出ガス対策型(第1次基準値) 可搬式・エンジン駆動・スクリー型 5m <sup>3</sup> /min	〃	$T_A / (6.7 \times 60)$	〃	ラフテレーンクレーン 賃 料	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 20t吊	〃	$T_A / (6.7 \times 60)$	〃	諸 雑 費		式	1	表5.23	特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表5.24	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン 賃 料	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊	日		〃	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	空 気 圧 縮 機	排出ガス対策型(第1次基準値) 可搬式・エンジン駆動・スクリー型 5m <sup>3</sup> /min	機-16	燃料消費量→47 賃料数量 二重管工法→1.40 三重管工法→1.75
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																
世 話 役		人	$T_A / (6.7 \times 60) \times 1$	表3.4																																																																																																																																																																																																																																
特 殊 作 業 員		〃	$T_A / (6.7 \times 60) \times 4$	〃																																																																																																																																																																																																																																
普 通 作 業 員		〃	$T_A / (6.7 \times 60) \times 3$	〃																																																																																																																																																																																																																																
注 入 材 料		m <sup>3</sup>	$Q_A$	式3.3																																																																																																																																																																																																																																
損 耗 材 料 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																	
三重管専用マシン	11kW	日	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3																																																																																																																																																																																																																																
超高压ポンプ損料	14~700/min 39.2MPa (400kg/cm <sup>2</sup> )	〃	$T_A / (6.7 \times 60)$	〃																																																																																																																																																																																																																																
グラウトポンプ損料	横型二連複動ピストン式 2000/min	〃	$T_A / (6.7 \times 60)$	〃																																																																																																																																																																																																																																
空気圧縮機運転	排出ガス対策型(第1次基準値) 可搬式・スクリーエンジン掛 5m <sup>3</sup> /min	〃	$T_A / (6.7 \times 60)$	〃																																																																																																																																																																																																																																
トラッククレーン賃料	油圧伸縮ジブ型 20t吊	〃	$T_A / (6.7 \times 60)$	〃																																																																																																																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1	表3.27																																																																																																																																																																																																																																
特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																
世 話 役		人		表3.28																																																																																																																																																																																																																																
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																
トラッククレーン賃料	油圧伸縮ジブ型 25t吊	日		〃																																																																																																																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																	
計																																																																																																																																																																																																																																				
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																																	
空 気 圧 縮 機	排出ガス対策型(第1次基準値) 可搬式・スクリーエンジン掛 5m <sup>3</sup> /min	機-16	燃料消費量→47 賃料数量 二重管工法→1.40 三重管工法→1.75																																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																
土木一般世話役		人	$T_A / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1																																																																																																																																																																																																																																
特 殊 作 業 員		〃	$T_A / (6.7 \times 60) \times 4$	〃																																																																																																																																																																																																																																
普 通 作 業 員		〃	$T_A / (6.7 \times 60) \times 3$	〃																																																																																																																																																																																																																																
注 入 材 料		m <sup>3</sup>	$Q_A$	式5.3																																																																																																																																																																																																																																
損 耗 材 料 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																	
高压喷射搅拌用地盘改良機 三重管専用型損料	11kW	日	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3																																																																																																																																																																																																																																
超高压ポンプ損料	14~700/min 39.2MPa (400kg/cm <sup>2</sup> )	〃	$T_A / (6.7 \times 60)$	〃																																																																																																																																																																																																																																
グラウトポンプ損料	横型二連複動ピストン式 2000/min	〃	$T_A / (6.7 \times 60)$	〃																																																																																																																																																																																																																																
空気圧縮機運転	排出ガス対策型(第1次基準値) 可搬式・エンジン駆動・スクリー型 5m <sup>3</sup> /min	〃	$T_A / (6.7 \times 60)$	〃																																																																																																																																																																																																																																
ラフテレーンクレーン 賃 料	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 20t吊	〃	$T_A / (6.7 \times 60)$	〃																																																																																																																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1	表5.23																																																																																																																																																																																																																																
特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																
土木一般世話役		人		表5.24																																																																																																																																																																																																																																
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																
ラフテレーンクレーン 賃 料	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊	日		〃																																																																																																																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																	
計																																																																																																																																																																																																																																				
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																																	
空 気 圧 縮 機	排出ガス対策型(第1次基準値) 可搬式・エンジン駆動・スクリー型 5m <sup>3</sup> /min	機-16	燃料消費量→47 賃料数量 二重管工法→1.40 三重管工法→1.75																																																																																																																																																																																																																																	

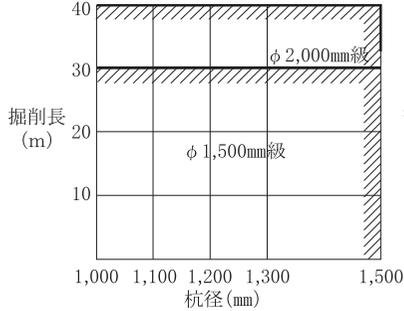
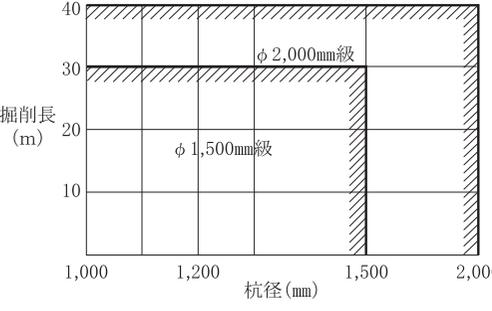
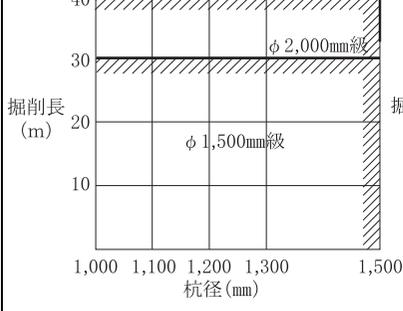
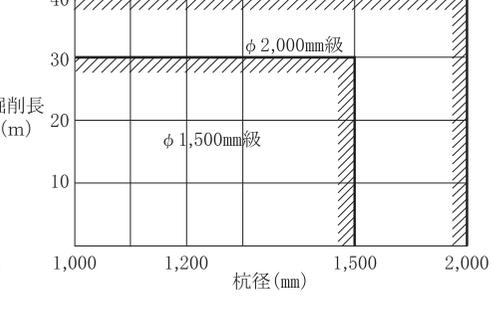
土木工事標準歩掛の一部改定  
 高压喷射搅拌工

工種名	現 行	改 定																				
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">                     ⑨ 軟弱地盤処理工 (高压喷射搅拌工) (3・⑦)                 </div> <p>① 単管工法</p> <p>施工条件 杭 径 : 800 mm / 杭 径 : 1,100 mm                      セ ッ ト 数 : 4セット / セ ッ ト 数 : 2セット                      削 孔 長 : 15m / 削 孔 長 : 15m                      注 入 長 : 10m / 注 入 長 : 10m                      改良対象土質 : 粘性土 / 改良対象土質 : 粘性土                      改良対象土質の最大N値 : 0 / 改良対象土質の最大N値 : 0</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">作 業 名</th> <th style="width: 30%;">杭 径</th> <th style="width: 50%;">作業日当り標準作業量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">単 管 工 法</td> <td style="text-align: center;">700 mm以上 800 mm以下</td> <td style="text-align: center;">17本/日</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">800 mmを超え 1,100 mm以下</td> <td style="text-align: center;">9本/日</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 二重管工法</p> <p>施工条件 杭 径 : 1,800 mm                      セ ッ ト 数 : 1セット                      削 孔 長 : 15m                      注 入 長 : 5m                      改良対象土質 : 砂質土                      改良対象土質の最大N値 : 15</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">作 業 名</th> <th style="width: 60%;">作業日当り標準作業量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">二 重 管 工 法</td> <td style="text-align: center;">1本/日</td> </tr> </tbody> </table> <p>③ 三重管工法</p> <p>施工条件 杭 径 : 2,000 mm                      セ ッ ト 数 : 1セット                      削 孔 長 : 15m                      注 入 長 : 5m                      改良対象土質 : 砂質土                      改良対象土質の最大N値 : 15</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">作 業 名</th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 70%;">作業日当り標準作業量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">三 重 管 工 法</td> <td style="text-align: center;">削 孔</td> <td style="text-align: center;">1本/日</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">注 入</td> <td style="text-align: center;">3本/日</td> </tr> </tbody> </table>	作 業 名	杭 径	作業日当り標準作業量	単 管 工 法	700 mm以上 800 mm以下	17本/日	800 mmを超え 1,100 mm以下	9本/日	作 業 名	作業日当り標準作業量	二 重 管 工 法	1本/日	作 業 名		作業日当り標準作業量	三 重 管 工 法	削 孔	1本/日	注 入	3本/日	<div style="font-size: 2em;">}</div> <p>現行どおり</p>
作 業 名	杭 径	作業日当り標準作業量																				
単 管 工 法	700 mm以上 800 mm以下	17本/日																				
	800 mmを超え 1,100 mm以下	9本/日																				
作 業 名	作業日当り標準作業量																					
二 重 管 工 法	1本/日																					
作 業 名		作業日当り標準作業量																				
三 重 管 工 法	削 孔	1本/日																				
	注 入	3本/日																				

土木工事標準歩掛の一部改定  
場所打杭工（オールケーシング工・全回転式オールケーシング工）

工種名	現 行	改 定
基礎工  場所打杭工(オールケーシング工・全回転式オールケーシング工)	<p><b>場所打杭工</b></p> <p><b>1. オールケーシング工・全回転式オールケーシング工</b></p> <p>1-1 適用範囲 本資料は、掘削長40m以下、杭径1,000~1,500mmの揺動式オールケーシング工法、杭径1,000~2,000mmの全回転式オールケーシング工法による場所打杭の施工に適用する。</p> <p>1-2 施工概要 オールケーシング工法は、打込準備（敷鉄板の設置・撤去含む）を行ったのち、杭芯出しを行い、ケーシングチューブを建込み、ケーシングチューブを押し込みながらハンマグラブによって土砂及び岩砕の搬出を行う。支持層に達したことを確認した後、孔内清掃（スライム処理）、鉄筋建込を行い、さらにトレミー管によりコンクリートを打設しながらケーシングパイプを引抜くことによって杭を施工する。</p> <p>1-2-1 施工フロー 施工フローは、下記のとおりである。</p>	<p><b>場所打杭工</b></p> <p><b>1. オールケーシング工・全回転式オールケーシング工</b></p> <p>1. 適用範囲 本資料は、掘削長40m以下、杭径1,000~1,500mmの揺動式オールケーシング工法、杭径1,000~2,000mmの全回転式オールケーシング工法による場所打杭の施工に適用する。</p> <p>2. 施工概要 オールケーシング工法は、打込準備（敷鉄板の設置・撤去含む）を行ったのち、杭芯出しを行い、ケーシングチューブを建込み、ケーシングチューブを押し込みながらハンマグラブによって土砂及び岩砕の搬出を行う。支持層に達したことを確認した後、孔内清掃（スライム処理）、鉄筋建込を行い、さらにトレミー管によりコンクリートを打設しながらケーシングパイプを引抜くことによって杭を施工する。</p> <p>2-1 施工フロー 施工フローは、下記のとおりである。</p>
	<p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p>	<p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p>

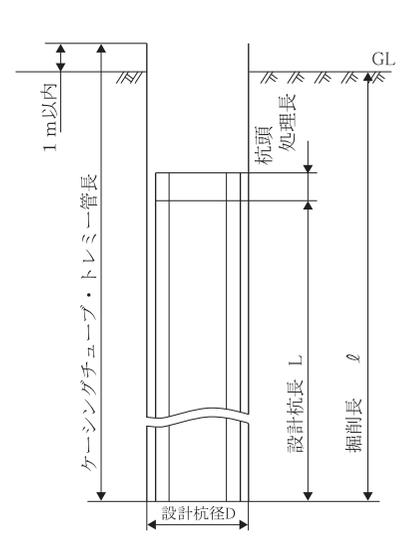
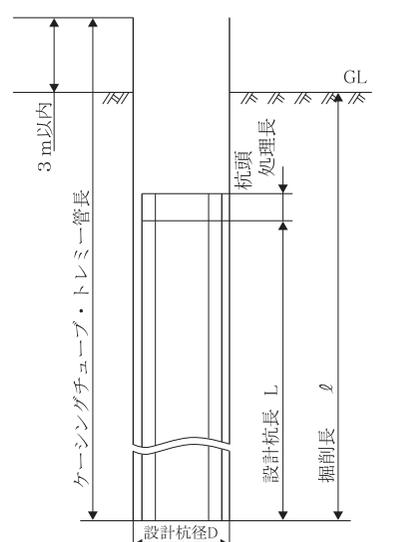
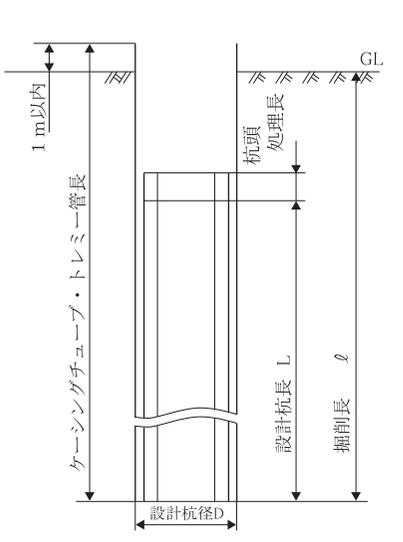
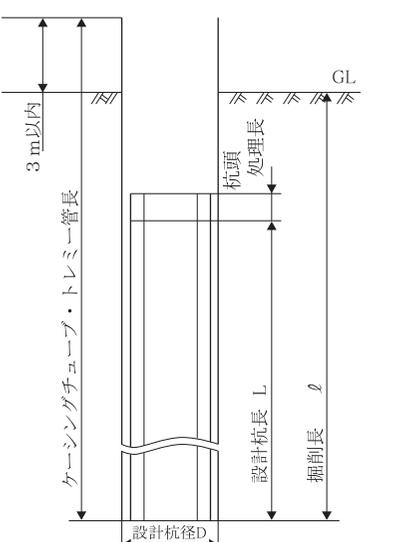
土木工事標準歩掛の一部改定  
場所打杭工（オールケーシング工・全回転式オールケーシング工）

工種名	現 行	改 定																																																																																				
	<p>1-3 機種 の 選 定 1-3-1 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表1.1 機種 の 選 定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機種</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>揺動式</th> <th>全回転式</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>揺動式オールケーシング掘削機</td> <td>図1-1</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>全回転式オールケーシング掘削機</td> <td>図1-2 据置式(エンジン式)</td> <td>"</td> <td>-</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋かご、ケーシング、トレミー管建込、敷鉄板設置・撤去、掘削作業</td> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウィンチ・ラチスジ型 50~55 t 吊</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>掘削機設置・撤去、鉄筋かご、ケーシング、トレミー管建込、敷鉄板設置・撤去、掘削作業</td> <td>"</td> <td>油圧駆動式ウィンチ・ラチスジ型 60~65 t 吊</td> <td>"</td> <td>-</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>杭周り・機械周り整地、杭穴の埋戻整地、掘削土集土</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準) クローラ型山積0.45 m<sup>2</sup>平積0.35 m<sup>2</sup></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 掘削土砂は、掘削機よりベッセルに排土し、クローラクレーンで旋回範囲内に仮置きし、水切りした後に運搬するものを標準とする。 2. 掘削土処理については、「第2編2章土工②機械土工(土砂)」による。 3. 岩塊・玉石・軟岩・硬岩を含む場合は、全回転式オールケーシング工を選定する。また、現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。</p> <p>1-3-2 掘削機の規格 掘削機の規格は、杭径及び掘削長により次図を標準とする。また、現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>①揺動式オールケーシング掘削機</p>  <p>図1-1 掘削機別選定</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>②全回転式オールケーシング掘削機</p>  <p>図1-2 掘削機別選定</p> </div> </div>	作業種別	機種	規 格	単位	揺動式	全回転式	摘 要		揺動式オールケーシング掘削機	図1-1	台	1	-			全回転式オールケーシング掘削機	図1-2 据置式(エンジン式)	"	-	1		鉄筋かご、ケーシング、トレミー管建込、敷鉄板設置・撤去、掘削作業	クローラクレーン	油圧駆動式ウィンチ・ラチスジ型 50~55 t 吊	"	1	-		掘削機設置・撤去、鉄筋かご、ケーシング、トレミー管建込、敷鉄板設置・撤去、掘削作業	"	油圧駆動式ウィンチ・ラチスジ型 60~65 t 吊	"	-	1		杭周り・機械周り整地、杭穴の埋戻整地、掘削土集土	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準) クローラ型山積0.45 m <sup>2</sup> 平積0.35 m <sup>2</sup>	"	1	1		<p>3. 機種 の 選 定 3-1 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.1 機種 の 選 定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機種</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>揺動式</th> <th>全回転式</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>揺動式オールケーシング掘削機</td> <td>クローラ式 図1-1</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>全回転式オールケーシング掘削機</td> <td>図1-2 ケシングドライブ(スキャド式・ダイヤル/油圧駆動)</td> <td>"</td> <td>-</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋かご、ケーシング、トレミー管建込、敷鉄板設置・撤去、掘削作業</td> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウィンチ・ラチスジ型 50~55 t 吊</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>掘削機設置・撤去、鉄筋かご、ケーシング、トレミー管建込、敷鉄板設置・撤去、掘削作業</td> <td>"</td> <td>油圧駆動式ウィンチ・ラチスジ型 60~65 t 吊 排出ガス対策型(第1次基準)</td> <td>"</td> <td>-</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>杭周り・機械周り整地、杭穴の埋戻整地、掘削土集土</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準) クローラ型 標準型 山積0.45 m<sup>2</sup>平積0.35 m<sup>2</sup></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 掘削土砂は、掘削機よりベッセルに排土し、クローラクレーンで旋回範囲内に仮置きし、水切りした後に運搬するものを標準とする。 2. 掘削土処理については、「第5編1章土工②土工」により、別途計上する。 3. 岩塊・玉石・軟岩・硬岩を含む場合は、全回転式オールケーシング掘削機を選定する。また、現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。 4. バックホウは、賃料とする。</p> <p>3-2 掘削機の規格 掘削機の規格は、杭径及び掘削長により次図を標準とする。また、これにより難い場合は、別途考慮する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>①揺動式オールケーシング掘削機</p>  <p>図3-1 掘削機別選定</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>②全回転式オールケーシング掘削機</p>  <p>図3-2 掘削機別選定</p> </div> </div>	作業種別	機種	規 格	単位	揺動式	全回転式	摘 要		揺動式オールケーシング掘削機	クローラ式 図1-1	台	1	-			全回転式オールケーシング掘削機	図1-2 ケシングドライブ(スキャド式・ダイヤル/油圧駆動)	"	-	1		鉄筋かご、ケーシング、トレミー管建込、敷鉄板設置・撤去、掘削作業	クローラクレーン	油圧駆動式ウィンチ・ラチスジ型 50~55 t 吊	"	1	-		掘削機設置・撤去、鉄筋かご、ケーシング、トレミー管建込、敷鉄板設置・撤去、掘削作業	"	油圧駆動式ウィンチ・ラチスジ型 60~65 t 吊 排出ガス対策型(第1次基準)	"	-	1		杭周り・機械周り整地、杭穴の埋戻整地、掘削土集土	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準) クローラ型 標準型 山積0.45 m <sup>2</sup> 平積0.35 m <sup>2</sup>	"	1	1	
作業種別	機種	規 格	単位	揺動式	全回転式	摘 要																																																																																
	揺動式オールケーシング掘削機	図1-1	台	1	-																																																																																	
	全回転式オールケーシング掘削機	図1-2 据置式(エンジン式)	"	-	1																																																																																	
鉄筋かご、ケーシング、トレミー管建込、敷鉄板設置・撤去、掘削作業	クローラクレーン	油圧駆動式ウィンチ・ラチスジ型 50~55 t 吊	"	1	-																																																																																	
掘削機設置・撤去、鉄筋かご、ケーシング、トレミー管建込、敷鉄板設置・撤去、掘削作業	"	油圧駆動式ウィンチ・ラチスジ型 60~65 t 吊	"	-	1																																																																																	
杭周り・機械周り整地、杭穴の埋戻整地、掘削土集土	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準) クローラ型山積0.45 m <sup>2</sup> 平積0.35 m <sup>2</sup>	"	1	1																																																																																	
作業種別	機種	規 格	単位	揺動式	全回転式	摘 要																																																																																
	揺動式オールケーシング掘削機	クローラ式 図1-1	台	1	-																																																																																	
	全回転式オールケーシング掘削機	図1-2 ケシングドライブ(スキャド式・ダイヤル/油圧駆動)	"	-	1																																																																																	
鉄筋かご、ケーシング、トレミー管建込、敷鉄板設置・撤去、掘削作業	クローラクレーン	油圧駆動式ウィンチ・ラチスジ型 50~55 t 吊	"	1	-																																																																																	
掘削機設置・撤去、鉄筋かご、ケーシング、トレミー管建込、敷鉄板設置・撤去、掘削作業	"	油圧駆動式ウィンチ・ラチスジ型 60~65 t 吊 排出ガス対策型(第1次基準)	"	-	1																																																																																	
杭周り・機械周り整地、杭穴の埋戻整地、掘削土集土	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準) クローラ型 標準型 山積0.45 m <sup>2</sup> 平積0.35 m <sup>2</sup>	"	1	1																																																																																	

土木工事標準歩掛の一部改定  
場所打杭工（オールケーシング工・全回転式オールケーシング工）

工種名	現 行	改 定																																																
	<p>1-4 編 成 人 員 掘削機1台に対する編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表1.2 編 成 人 員</b> (人/台)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th style="width: 25%;">世 話 役</th> <th style="width: 25%;">と び 工</th> <th style="width: 25%;">特殊作業員</th> <th style="width: 25%;">普通作業員</th> </tr> <tr> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </table> <p>(注) 上表は、掘削、鉄筋かご建込、コンクリート打設等及びその準備等を含んだ一連の作業にたずさわる人員である。</p> <p>1-5 施 工 歩 掛 1-5-1 杭1本当りの施工日数Dcは、次による。 Dc = α × Dc1 Dc : 杭1本当り施工日数 (日/本) α : 施工係数 Dc1 : 掘削長別杭1本当り施工日数 (日/本)</p> <p>1-5-2 土質係数 (α)</p> <p style="text-align: center;"><b>表1.3 土質係数 (α)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th style="width: 10%;">掘削機</th> <th style="width: 20%;">揺動式オールケーシング掘削機</th> <th colspan="3" style="width: 70%;">全回転式オールケーシング掘削機</th> </tr> <tr> <th style="width: 10%;">土 質</th> <td style="width: 20%;">レキ質土 粘性土 砂及び砂質土</td> <td style="width: 15%;">レキ質土 粘性土 砂及び砂質土</td> <td style="width: 20%;">岩塊・玉石 軟 岩</td> <td style="width: 15%;">硬 岩 中硬岩</td> </tr> <tr> <th style="width: 10%;">土質係数</th> <td style="width: 20%;">1.00</td> <td style="width: 15%;">1.00</td> <td style="width: 20%;">1.80</td> <td style="width: 15%;">2.80</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 土質係数αは、掘削する土質毎の係数を下記のとおり加重平均して算出する。  <math display="block">\alpha = \frac{(\alpha_1 \times l_1) + (\alpha_2 \times l_2) + \dots}{l_1 + l_2 + \dots}</math>                     ここで、αn : 各土質の土質係数                      ln : 各土質の掘削長 (m)                      (例) 全回転式オールケーシング掘削機                      掘削長20m(レキ質土等15m, 硬岩5m)の場合  <math display="block">\alpha = \frac{(1.00 \times 15) + (2.80 \times 5)}{15 + 5} = 1.5</math>                     2. αは小数点第2位を四捨五入し小数点第1位とする。</p>	世 話 役	と び 工	特殊作業員	普通作業員	1	1	1	1	掘削機	揺動式オールケーシング掘削機	全回転式オールケーシング掘削機			土 質	レキ質土 粘性土 砂及び砂質土	レキ質土 粘性土 砂及び砂質土	岩塊・玉石 軟 岩	硬 岩 中硬岩	土質係数	1.00	1.00	1.80	2.80	<p>4. 編 成 人 員 掘削機1台に対する編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 編 成 人 員</b> (人/台)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th style="width: 15%;">職 種</th> <th style="width: 20%;">土木一般世話役</th> <th style="width: 20%;">と び 工</th> <th style="width: 20%;">特殊作業員</th> <th style="width: 25%;">普通作業員</th> </tr> <tr> <td style="color: red;">編成人員</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </table> <p>(注) 上表は、掘削、鉄筋かご建込、コンクリート打設等及びその準備等を含んだ一連の作業にたずさわる人員である。</p> <p>5. 施 工 歩 掛 5-1 杭1本当りの施工日数Dcは、次による。 Dc = α × Dc1 Dc : 杭1本当り施工日数 (日/本) α : 土質係数 Dc1 : 掘削長別杭1本当り施工日数 (日/本)</p> <p>5-2 土質係数 (α)</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.1 土質係数 (α)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th style="width: 10%;">掘削機</th> <th style="width: 20%;">揺動式オールケーシング掘削機</th> <th colspan="3" style="width: 70%;">全回転式オールケーシング掘削機</th> </tr> <tr> <th style="width: 10%;">土 質</th> <td style="width: 20%;">レキ質土 粘性土 砂及び砂質土</td> <td style="width: 15%;">レキ質土 粘性土 砂及び砂質土</td> <td style="width: 20%;">岩塊・玉石 軟 岩</td> <td style="width: 15%;">硬 岩 中硬岩</td> </tr> <tr> <th style="width: 10%;">土質係数</th> <td style="width: 20%;">1.00</td> <td style="width: 15%;">1.00</td> <td style="width: 20%;">1.80</td> <td style="width: 15%;">2.80</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 土質係数αは、掘削する土質毎の係数を下記のとおり加重平均して算出する。  <math display="block">\alpha = \frac{(\alpha_1 \times l_1) + (\alpha_2 \times l_2) + \dots}{l_1 + l_2 + \dots}</math>                     ここで、αn : 各土質の土質係数                      ln : 各土質の掘削長 (m)                      (例) 全回転式オールケーシング掘削機                      掘削長20m(レキ質土, 粘性土, 砂及び砂質土15m, 硬岩5m)の場合  <math display="block">\alpha = \frac{(1.00 \times 15) + (2.80 \times 5)}{15 + 5} = 1.45 \div 1.5</math>                     2. αは小数点第2位を四捨五入し小数点第1位とする。</p>	職 種	土木一般世話役	と び 工	特殊作業員	普通作業員	編成人員	1	1	1	1	掘削機	揺動式オールケーシング掘削機	全回転式オールケーシング掘削機			土 質	レキ質土 粘性土 砂及び砂質土	レキ質土 粘性土 砂及び砂質土	岩塊・玉石 軟 岩	硬 岩 中硬岩	土質係数	1.00	1.00	1.80	2.80
世 話 役	と び 工	特殊作業員	普通作業員																																															
1	1	1	1																																															
掘削機	揺動式オールケーシング掘削機	全回転式オールケーシング掘削機																																																
土 質	レキ質土 粘性土 砂及び砂質土	レキ質土 粘性土 砂及び砂質土	岩塊・玉石 軟 岩	硬 岩 中硬岩																																														
土質係数	1.00	1.00	1.80	2.80																																														
職 種	土木一般世話役	と び 工	特殊作業員	普通作業員																																														
編成人員	1	1	1	1																																														
掘削機	揺動式オールケーシング掘削機	全回転式オールケーシング掘削機																																																
土 質	レキ質土 粘性土 砂及び砂質土	レキ質土 粘性土 砂及び砂質土	岩塊・玉石 軟 岩	硬 岩 中硬岩																																														
土質係数	1.00	1.00	1.80	2.80																																														

土木工事標準歩掛の一部改定  
場所打杭工（オールケーシング工・全回転式オールケーシング工）

工種名	現 行	改 定																																																						
	1-5-3 掘削長別杭1本当り施工日数 (Dc1)  表1.4 1本当り施工日数 (日/本)	5-3 掘削長別杭1本当り施工日数 (Dc1)  表5.2 1本当り施工日数 (日/本)																																																						
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>掘 削 長</th> <th>揺動式オールケーシング掘削機</th> <th>全回転式オールケーシング掘削機</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td><math>0 &lt; \ell \leq 5</math></td><td>0.43</td><td>0.56</td></tr> <tr><td><math>5 &lt; \ell \leq 10</math></td><td>0.59</td><td>0.74</td></tr> <tr><td><math>10 &lt; \ell \leq 15</math></td><td>0.77</td><td>0.93</td></tr> <tr><td><math>15 &lt; \ell \leq 20</math></td><td>0.96</td><td>1.13</td></tr> <tr><td><math>20 &lt; \ell \leq 25</math></td><td>1.17</td><td>1.34</td></tr> <tr><td><math>25 &lt; \ell \leq 30</math></td><td>1.41</td><td>1.56</td></tr> <tr><td><math>30 &lt; \ell \leq 35</math></td><td>1.66</td><td>1.78</td></tr> <tr><td><math>35 &lt; \ell \leq 40</math></td><td>1.92</td><td>2.02</td></tr> </tbody> </table>	掘 削 長	揺動式オールケーシング掘削機	全回転式オールケーシング掘削機	$0 < \ell \leq 5$	0.43	0.56	$5 < \ell \leq 10$	0.59	0.74	$10 < \ell \leq 15$	0.77	0.93	$15 < \ell \leq 20$	0.96	1.13	$20 < \ell \leq 25$	1.17	1.34	$25 < \ell \leq 30$	1.41	1.56	$30 < \ell \leq 35$	1.66	1.78	$35 < \ell \leq 40$	1.92	2.02	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>掘 削 長</th> <th>揺動式オールケーシング掘削機</th> <th>全回転式オールケーシング掘削機</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td><math>0 &lt; \ell \leq 5</math></td><td>0.43</td><td>0.56</td></tr> <tr><td><math>5 &lt; \ell \leq 10</math></td><td>0.59</td><td>0.74</td></tr> <tr><td><math>10 &lt; \ell \leq 15</math></td><td>0.77</td><td>0.93</td></tr> <tr><td><math>15 &lt; \ell \leq 20</math></td><td>0.96</td><td>1.13</td></tr> <tr><td><math>20 &lt; \ell \leq 25</math></td><td>1.17</td><td>1.34</td></tr> <tr><td><math>25 &lt; \ell \leq 30</math></td><td>1.41</td><td>1.56</td></tr> <tr><td><math>30 &lt; \ell \leq 35</math></td><td>1.66</td><td>1.78</td></tr> <tr><td><math>35 &lt; \ell \leq 40</math></td><td>1.92</td><td>2.02</td></tr> </tbody> </table>	掘 削 長	揺動式オールケーシング掘削機	全回転式オールケーシング掘削機	$0 < \ell \leq 5$	0.43	0.56	$5 < \ell \leq 10$	0.59	0.74	$10 < \ell \leq 15$	0.77	0.93	$15 < \ell \leq 20$	0.96	1.13	$20 < \ell \leq 25$	1.17	1.34	$25 < \ell \leq 30$	1.41	1.56	$30 < \ell \leq 35$	1.66	1.78	$35 < \ell \leq 40$	1.92	2.02
掘 削 長	揺動式オールケーシング掘削機	全回転式オールケーシング掘削機																																																						
$0 < \ell \leq 5$	0.43	0.56																																																						
$5 < \ell \leq 10$	0.59	0.74																																																						
$10 < \ell \leq 15$	0.77	0.93																																																						
$15 < \ell \leq 20$	0.96	1.13																																																						
$20 < \ell \leq 25$	1.17	1.34																																																						
$25 < \ell \leq 30$	1.41	1.56																																																						
$30 < \ell \leq 35$	1.66	1.78																																																						
$35 < \ell \leq 40$	1.92	2.02																																																						
掘 削 長	揺動式オールケーシング掘削機	全回転式オールケーシング掘削機																																																						
$0 < \ell \leq 5$	0.43	0.56																																																						
$5 < \ell \leq 10$	0.59	0.74																																																						
$10 < \ell \leq 15$	0.77	0.93																																																						
$15 < \ell \leq 20$	0.96	1.13																																																						
$20 < \ell \leq 25$	1.17	1.34																																																						
$25 < \ell \leq 30$	1.41	1.56																																																						
$30 < \ell \leq 35$	1.66	1.78																																																						
$35 < \ell \leq 40$	1.92	2.02																																																						
	 <p style="text-align: center;">図1-3 施工図 (揺動式)</p>	 <p style="text-align: center;">図1-4 施工図 (全回転式)</p>																																																						
	 <p style="text-align: center;">図5-1 施工図 (揺動式)</p>	 <p style="text-align: center;">図5-2 施工図 (全回転式)</p>																																																						

土木工事標準歩掛の一部改定  
場所打杭工（オールケーシング工・全回転式オールケーシング工）

工種名	現 行	改 定																																		
	<p>1-5-4 材料の使用量 杭1本に必要なコンクリート使用量は、次式による。</p> $Q = \frac{\pi}{4} \times D^2 \times L \times (1 + K)$ <p>Q：杭1本当りのコンクリート使用量 D：設計杭径 (m) L：設計杭長 (＃) K：ロス率 コンクリート量のロス率（損失+杭頭処理分を含む）は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表1.5 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.08</td> </tr> </table> <p>1-5-5 杭頭処理 杭1本当り杭頭処理歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表1.6 杭頭処理歩掛 (1本当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>＃</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>＃</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、空気圧縮機運転(排出ガス対策型)コンクリートブレーカ損料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 殻処分費が必要な場合は、別途計上する。</p>	ロス率	+0.08	名 称	単 位	数 量	世 話 役	人	0.2	特 殊 作 業 員	＃	0.4	普 通 作 業 員	＃	0.2	諸 雑 費 率	%	20	<p>5-4 材料の使用量 杭1本に必要なコンクリート使用量は、次式による。</p> $Q = \frac{\pi}{4} \times D^2 \times L \times (1 + K)$ <p>Q：杭1本当りのコンクリート使用量 D：設計杭径 (m) L：設計杭長 (＃) K：ロス率 コンクリート使用量のロス率（損失+杭頭処理分を含む）は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.08</td> </tr> </table> <p>5-5 杭頭処理 杭1本当り杭頭処理歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 杭頭処理歩掛 (1本当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>＃</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>＃</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、空気圧縮機運転、コンクリートブレーカ損料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 殻処分費が必要な場合は、別途計上する。 3. 殻積込みについては「第5編2章⑮構造物とりこわし工」により、別途計上する。 4. 殻運搬については「第5編2章⑳殻運搬」により、別途計上する。</p>	ロス率	+0.08	名 称	単 位	数 量	土木一般世話役	人	0.2	特 殊 作 業 員	＃	0.4	普 通 作 業 員	＃	0.2	諸 雑 費 率	%	20
ロス率	+0.08																																			
名 称	単 位	数 量																																		
世 話 役	人	0.2																																		
特 殊 作 業 員	＃	0.4																																		
普 通 作 業 員	＃	0.2																																		
諸 雑 費 率	%	20																																		
ロス率	+0.08																																			
名 称	単 位	数 量																																		
土木一般世話役	人	0.2																																		
特 殊 作 業 員	＃	0.4																																		
普 通 作 業 員	＃	0.2																																		
諸 雑 費 率	%	20																																		

土木工事標準歩掛の一部改定  
場所打杭工（オールケーシング工・全回転式オールケーシング工）

工種名	現 行	改 定								
	<p>1-5-6 鉄筋工 鉄筋工は、市場単価により別途計上する。</p> <p>1-5-7 諸雑費 基礎杭工の諸雑費は、施工機械足場用の敷鉄板賃料、ハンマグラブ、ケーシングチューブ、ハンマクラウン、ブランジャ、ベッセル、スラッシュタンク、トレミー管、水中ポンプの損料、電力に関する費用等の費用であり、労務費、運転経費及び機械損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。 また、全回転式オールケーシング掘削機の諸雑費には、ビットを含むものとする。</p> <p style="text-align: center;">表1.7 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">揺 動 式</td> <td style="text-align: center;">19</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">全 回 転 式</td> <td style="text-align: center;">22</td> </tr> </table>	揺 動 式	19	全 回 転 式	22	<p>5-6 鉄筋工 鉄筋工は、鉄筋加工・組立の費用及び材料費であり「市場単価」による。 なお、無溶接工法にて鉄筋かごを組立・加工する場合は、「市場単価」の適用範囲外になるので別途考慮とする。</p> <p>5-7 諸雑費 基礎杭工の諸雑費は、施工機械足場用の敷鉄板賃料、ハンマグラブ、ケーシングチューブ、ハンマクラウン、ブランジャ、ベッセル、スラッシュタンク、トレミー管、コンクリート打込スロープ、工事中水中モータポンプの損料、電力に関する経費等の費用であり、労務費、運転経費及び機械損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。 また、全回転式オールケーシング掘削機の諸雑費には、ビット等の損耗費用を含むものとする。</p> <p style="text-align: center;">表5.5 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">揺 動 式</td> <td style="text-align: center;">19</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">全 回 転 式</td> <td style="text-align: center;">22</td> </tr> </table>	揺 動 式	19	全 回 転 式	22
揺 動 式	19									
全 回 転 式	22									
揺 動 式	19									
全 回 転 式	22									

土木工事標準歩掛の一部改定  
場所打杭工（オールケーシング工・全回転式オールケーシング工）

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																														
	<p>1-6 単 価 表 (1) 基礎杭工1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>世 話 役</td><td></td><td>人</td><td>1×D<sub>c</sub></td><td></td></tr> <tr><td>と び 工</td><td></td><td>〃</td><td>1×D<sub>c</sub></td><td></td></tr> <tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>1×D<sub>c</sub></td><td></td></tr> <tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>1×D<sub>c</sub></td><td></td></tr> <tr><td>掘 削 機 運 転</td><td></td><td>日</td><td>D<sub>c</sub></td><td></td></tr> <tr><td>クローラクレーン運転</td><td></td><td>〃</td><td>D<sub>c</sub></td><td></td></tr> <tr><td>バックホウ運転</td><td></td><td>〃</td><td>D<sub>c</sub></td><td></td></tr> <tr><td>コンクリート</td><td></td><td>m<sup>3</sup></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>鉄 筋 工</td><td></td><td>t</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td></td><td>表1.7</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">D<sub>c</sub> : 杭1本当り施工日数</p> <p>(2) 機械重転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>工 法</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">揺 動 式</td> <td>揺 動 式 オールケーシング掘削機</td> <td></td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→119 機械損料数量→ 1.40</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50~55 t吊</td> <td>〃</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 83 機械損料数量→ 1.29</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)・クローラ型山積0.45 m<sup>3</sup>(平積0.35 m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td>運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 33 機械損料数量→ 1.48</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">全 回 転 式</td> <td>全 回 転 式 オールケーシング掘削機</td> <td>φ1,500 mm</td> <td>〃</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 75 機械損料数量→ 1.45</td> </tr> <tr> <td>全 回 転 式 オールケーシング掘削機</td> <td>φ2,000 mm</td> <td>〃</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→103 機械損料数量→ 1.45</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 60~65 t吊</td> <td>〃</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→108 機械損料数量→ 1.38</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)・クローラ型山積0.45 m<sup>3</sup>(平積0.35 m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td>運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 34 機械損料数量→ 1.60</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	1×D <sub>c</sub>		と び 工		〃	1×D <sub>c</sub>		特 殊 作 業 員		〃	1×D <sub>c</sub>		普 通 作 業 員		〃	1×D <sub>c</sub>		掘 削 機 運 転		日	D <sub>c</sub>		クローラクレーン運転		〃	D <sub>c</sub>		バックホウ運転		〃	D <sub>c</sub>		コンクリート		m <sup>3</sup>			鉄 筋 工		t			諸 雑 費		式		表1.7	計					工 法	機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項	揺 動 式	揺 動 式 オールケーシング掘削機		機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→119 機械損料数量→ 1.40	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50~55 t吊	〃	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 83 機械損料数量→ 1.29	バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型(第1次基準値)・クローラ型山積0.45 m <sup>3</sup> (平積0.35 m <sup>3</sup> )	〃	運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 33 機械損料数量→ 1.48	全 回 転 式	全 回 転 式 オールケーシング掘削機	φ1,500 mm	〃	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 75 機械損料数量→ 1.45	全 回 転 式 オールケーシング掘削機	φ2,000 mm	〃	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→103 機械損料数量→ 1.45	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 60~65 t吊	〃	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→108 機械損料数量→ 1.38	バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型(第1次基準値)・クローラ型山積0.45 m <sup>3</sup> (平積0.35 m <sup>3</sup> )	〃	運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 34 機械損料数量→ 1.60	<p>6. 単 価 表 (1) 基礎杭工1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td>1×D<sub>c</sub></td><td>表4.1</td></tr> <tr><td>と び 工</td><td></td><td>〃</td><td>1×D<sub>c</sub></td><td>〃</td></tr> <tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>1×D<sub>c</sub></td><td>〃</td></tr> <tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>1×D<sub>c</sub></td><td>〃</td></tr> <tr><td>掘 削 機 運 転</td><td></td><td>日</td><td>D<sub>c</sub></td><td></td></tr> <tr><td>クローラクレーン運転</td><td></td><td>〃</td><td>D<sub>c</sub></td><td></td></tr> <tr><td>バックホウ運転</td><td></td><td>〃</td><td>D<sub>c</sub></td><td></td></tr> <tr><td>コンクリート</td><td></td><td>m<sup>3</sup></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>鉄 筋 工</td><td></td><td>t</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表5.5</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">D<sub>c</sub> : 杭1本当り施工日数</p> <p>(2) 機械重転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>工 法</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">揺 動 式</td> <td>揺 動 式 オールケーシング掘削機</td> <td>クローラ式 φ1,500 φ2,000</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 119 機械損料数量→ 1.40</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50~55 t吊</td> <td>〃</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 83 機械損料数量→ 1.29</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)・クローラ型標準型山積0.45 m<sup>3</sup>(平積0.35 m<sup>3</sup>)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 33 機械損料数量→ 1.48</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">全 回 転 式</td> <td>全 回 転 式 オールケーシング掘削機</td> <td>φ1,500 mm ケシングドライブ(スキッド式・デイベル油圧駆動)</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 75 機械損料数量→ 1.45</td> </tr> <tr> <td>全 回 転 式 オールケーシング掘削機</td> <td>φ2,000 mm ケシングドライブ(スキッド式・デイベル油圧駆動)</td> <td>〃</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 103 機械損料数量→ 1.45</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 60~65 t吊</td> <td>〃</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 100 機械損料数量→ 1.38</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)・クローラ型標準型山積0.45 m<sup>3</sup>(平積0.35 m<sup>3</sup>)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 34 機械損料数量→ 1.60</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×D <sub>c</sub>	表4.1	と び 工		〃	1×D <sub>c</sub>	〃	特 殊 作 業 員		〃	1×D <sub>c</sub>	〃	普 通 作 業 員		〃	1×D <sub>c</sub>	〃	掘 削 機 運 転		日	D <sub>c</sub>		クローラクレーン運転		〃	D <sub>c</sub>		バックホウ運転		〃	D <sub>c</sub>		コンクリート		m <sup>3</sup>			鉄 筋 工		t			諸 雑 費		式	1	表5.5	計					工 法	機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項	揺 動 式	揺 動 式 オールケーシング掘削機	クローラ式 φ1,500 φ2,000	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 119 機械損料数量→ 1.40	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50~55 t吊	〃	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 83 機械損料数量→ 1.29	バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・クローラ型標準型山積0.45 m <sup>3</sup> (平積0.35 m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 33 機械損料数量→ 1.48	全 回 転 式	全 回 転 式 オールケーシング掘削機	φ1,500 mm ケシングドライブ(スキッド式・デイベル油圧駆動)	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 75 機械損料数量→ 1.45	全 回 転 式 オールケーシング掘削機	φ2,000 mm ケシングドライブ(スキッド式・デイベル油圧駆動)	〃	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 103 機械損料数量→ 1.45	クローラクレーン	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 60~65 t吊	〃	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 100 機械損料数量→ 1.38	バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・クローラ型標準型山積0.45 m <sup>3</sup> (平積0.35 m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 34 機械損料数量→ 1.60
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																												
世 話 役		人	1×D <sub>c</sub>																																																																																																																																																																																													
と び 工		〃	1×D <sub>c</sub>																																																																																																																																																																																													
特 殊 作 業 員		〃	1×D <sub>c</sub>																																																																																																																																																																																													
普 通 作 業 員		〃	1×D <sub>c</sub>																																																																																																																																																																																													
掘 削 機 運 転		日	D <sub>c</sub>																																																																																																																																																																																													
クローラクレーン運転		〃	D <sub>c</sub>																																																																																																																																																																																													
バックホウ運転		〃	D <sub>c</sub>																																																																																																																																																																																													
コンクリート		m <sup>3</sup>																																																																																																																																																																																														
鉄 筋 工		t																																																																																																																																																																																														
諸 雑 費		式		表1.7																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																
工 法	機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項																																																																																																																																																																																												
揺 動 式	揺 動 式 オールケーシング掘削機		機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→119 機械損料数量→ 1.40																																																																																																																																																																																												
	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50~55 t吊	〃	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 83 機械損料数量→ 1.29																																																																																																																																																																																												
	バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型(第1次基準値)・クローラ型山積0.45 m <sup>3</sup> (平積0.35 m <sup>3</sup> )	〃	運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 33 機械損料数量→ 1.48																																																																																																																																																																																												
全 回 転 式	全 回 転 式 オールケーシング掘削機	φ1,500 mm	〃	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 75 機械損料数量→ 1.45																																																																																																																																																																																												
	全 回 転 式 オールケーシング掘削機	φ2,000 mm	〃	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→103 機械損料数量→ 1.45																																																																																																																																																																																												
	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 60~65 t吊	〃	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→108 機械損料数量→ 1.38																																																																																																																																																																																												
	バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型(第1次基準値)・クローラ型山積0.45 m <sup>3</sup> (平積0.35 m <sup>3</sup> )	〃	運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 34 機械損料数量→ 1.60																																																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																												
土 木 一 般 世 話 役		人	1×D <sub>c</sub>	表4.1																																																																																																																																																																																												
と び 工		〃	1×D <sub>c</sub>	〃																																																																																																																																																																																												
特 殊 作 業 員		〃	1×D <sub>c</sub>	〃																																																																																																																																																																																												
普 通 作 業 員		〃	1×D <sub>c</sub>	〃																																																																																																																																																																																												
掘 削 機 運 転		日	D <sub>c</sub>																																																																																																																																																																																													
クローラクレーン運転		〃	D <sub>c</sub>																																																																																																																																																																																													
バックホウ運転		〃	D <sub>c</sub>																																																																																																																																																																																													
コンクリート		m <sup>3</sup>																																																																																																																																																																																														
鉄 筋 工		t																																																																																																																																																																																														
諸 雑 費		式	1	表5.5																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																
工 法	機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項																																																																																																																																																																																												
揺 動 式	揺 動 式 オールケーシング掘削機	クローラ式 φ1,500 φ2,000	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 119 機械損料数量→ 1.40																																																																																																																																																																																												
	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50~55 t吊	〃	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 83 機械損料数量→ 1.29																																																																																																																																																																																												
	バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・クローラ型標準型山積0.45 m <sup>3</sup> (平積0.35 m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 33 機械損料数量→ 1.48																																																																																																																																																																																												
全 回 転 式	全 回 転 式 オールケーシング掘削機	φ1,500 mm ケシングドライブ(スキッド式・デイベル油圧駆動)	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 75 機械損料数量→ 1.45																																																																																																																																																																																												
	全 回 転 式 オールケーシング掘削機	φ2,000 mm ケシングドライブ(スキッド式・デイベル油圧駆動)	〃	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 103 機械損料数量→ 1.45																																																																																																																																																																																												
	クローラクレーン	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 60~65 t吊	〃	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 100 機械損料数量→ 1.38																																																																																																																																																																																												
	バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・クローラ型標準型山積0.45 m <sup>3</sup> (平積0.35 m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 34 機械損料数量→ 1.60																																																																																																																																																																																												

土木工事標準歩掛の一部改定  
場所打杭工（オールケーシング工・全回転式オールケーシング工）

工種名	現 行	改 定																																																												
	<p>(3) 杭頭処理1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表1.6</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表1.6	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<p>(3) 杭頭処理1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表5.4	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																										
世 話 役		人		表1.6																																																										
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																										
普 通 作 業 員		〃		〃																																																										
諸 雑 費		式	1	〃																																																										
計																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																										
土木一般世話役		人		表5.4																																																										
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																										
普 通 作 業 員		〃		〃																																																										
諸 雑 費		式	1	〃																																																										
計																																																														

土木工事標準歩掛の一部改定  
場所打杭工（オールケーシング工・全回転式オールケーシング工）

工種名	現 行	改 定
	<p>② 場所打杭工</p> <div data-bbox="241 331 1115 421" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p>1. オールケーシング工（4・②） 1-5-5 杭頭処理</p></div> <p>殺処分等について</p> <p>1. 基礎杭工1本当りの殺処分については、設計数量により計上する。 2. 殺積込み及びひき重搬については、「構造物とりこわし工（とりこわしコンクリート殺処理工）」により別途計上する。</p>	<p>掲載場所移動</p>

土木工事標準歩掛の一部改定  
場所打ち杭工（ダウンザホールハンマ工）

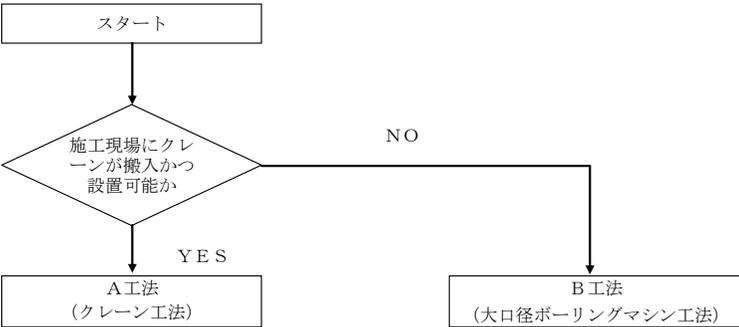
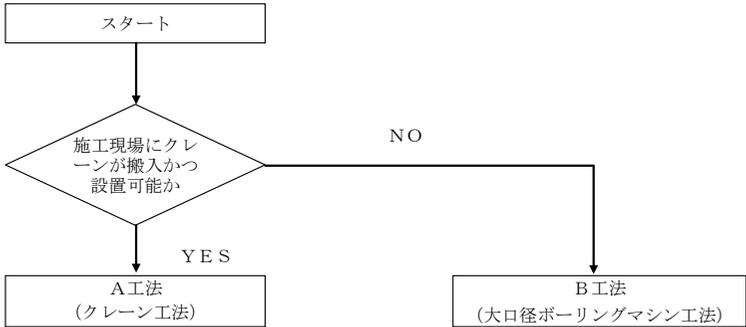
工種名	現 行	改 定																											
基礎工 場所打ち杭工 (ダウンザホールハンマ工)	<p><b>ダウンザホールハンマ工</b></p> <p>5-1 適用範囲</p> <p>本資料は、ダウンザホールハンマによる場所打ち杭工（山留工、地すべり抑止杭、構造物基礎杭、仮設物基礎杭等）の施工に適用する。</p> <p>適用範囲は、設計杭径170～580mm、杭長30m以下とし、杭の頭出しを行う場合にも適用する。</p> <p>なお、頭出しの長さは11m以下とする。</p>	<p><b>ダウンザホールハンマ工</b></p> <p>1. 適用範囲</p> <p>本資料は、ダウンザホールハンマによる場所打ち杭工（山留工、地すべり抑止杭、構造物基礎杭、仮設物基礎杭等）の施工に適用する。</p> <p>適用範囲は、設計杭径170～580mm、杭長30m以下とし、杭の頭出しを行う場合にも適用する。</p> <p>なお、頭出しの長さは11m以下とする。</p> <p style="color: red;">継杭は地中部のみとし、地上部の継杭は場所打ち杭工の対象としない。</p> <p style="text-align: center;"><b>表1.1 設計杭径及び削孔径</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">設計杭径 (mm)</th> <th>170</th> <th>221</th> <th>271</th> <th>321</th> <th>361</th> <th>411</th> <th>461</th> <th>511</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>項目</td> <td>220</td> <td>270</td> <td>320</td> <td>360</td> <td>410</td> <td>460</td> <td>510</td> <td>580</td> </tr> <tr> <td>削孔径 (mm)</td> <td>250</td> <td>300</td> <td>350</td> <td>400</td> <td>450</td> <td>500</td> <td>550</td> <td>600</td> </tr> </tbody> </table> <p>鋼管 設計杭径は、鋼管の外径とする。</p> <p>H形鋼 設計杭径は、H形鋼の対角線長とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>施 工 図</b></p> <p>※1 継杭は地中部のみとし、地上部の継杭は場所打ち杭工の対象としない。</p>	設計杭径 (mm)	170	221	271	321	361	411	461	511	項目	220	270	320	360	410	460	510	580	削孔径 (mm)	250	300	350	400	450	500	550	600
設計杭径 (mm)	170	221	271	321	361	411	461	511																					
項目	220	270	320	360	410	460	510	580																					
削孔径 (mm)	250	300	350	400	450	500	550	600																					

# 土木工事標準歩掛の一部改定 場所打ち杭工（ダウンザホールハンマ工）

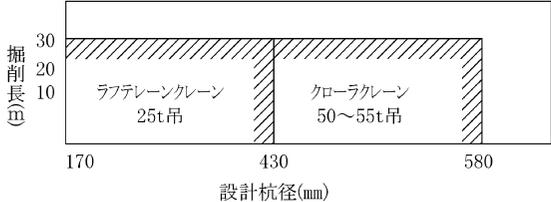
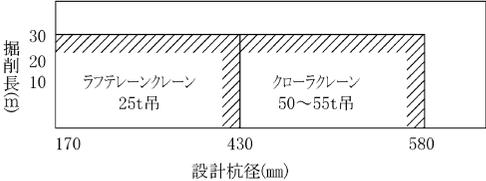
工種名	現 行	改 定
	<p>5-2 施工概要</p> <p>本工法は、クレーン又は大口径ボーリングマシンに取り付けたダウンザホールハンマの打撃により地盤を掘削し、鋼管杭又はH形鋼杭を建込み、中詰材・外詰材の注入等の一連作業で杭を形成するものである。</p> <p>なお、本工法は比較的安定した地盤で孔壁保護を行わずに施工する場合に適用し、孔壁保護を行う場合には、本工法の適用外とし別途考慮する。</p> <p>5-2-1 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>1) A工法（クレーン工法）</p> <p>2) B工法（大口径ボーリングマシン工法）</p> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p>	<p>2. 施工概要</p> <p>本工法は、クレーン又は大口径ボーリングマシンに取り付けたダウンザホールハンマの打撃により地盤を掘削し、鋼管杭又はH形鋼杭を建込み、中詰材・外詰材の注入等の一連作業で杭を形成するものである。</p> <p>なお、本工法は比較的安定した地盤で孔壁保護を行わずに施工場合に適用し、孔壁保護を行う場合には、本工法の適用外とし別途考慮する。</p> <p>2-1 施工フローは、下記を標準とする。</p>

} 現行どおり

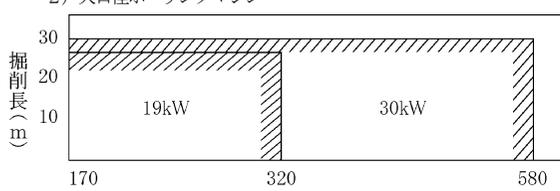
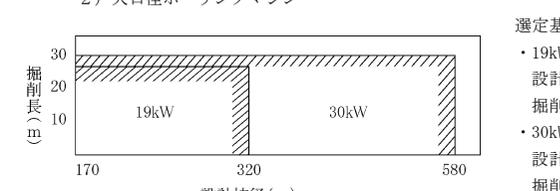
土木工事標準歩掛の一部改定  
場所打ち杭工（ダウンザホールハンマ工）

工種名	現 行	改 定																																																												
	<p>5-2-2 工法の選定 工法の選定は、図5-1による。</p>  <p>図5-1 工法の選定</p> <p>5-3 機種 の 選 定 5-3-1 機種 の選定 機械・規格は、下記を標準とする。</p> <p>表5.1 機種 の選定 (A工法)</p> <table border="1" data-bbox="219 895 1135 1070"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>掘削用クレーン</td> <td></td> <td>台</td> <td>1</td> <td>図5-2, 表5.3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>空気圧縮機</td> <td></td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>表5.5</td> </tr> <tr> <td>鋼管杭・H形鋼杭建込用掘削機組立・解体用</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型25 t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鋼管杭, H形鋼杭の建込みは, ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型25 t吊)を標準とするが, 現場条件により上表により難しい場合は, 別途考慮する。 2. 機械の移動については, 自走を標準とする。 3. 掘削用クレーンの組立(リーダ, 減速機の取付け)解体時については, ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型25 t吊)を標準とするが, 現場条件により上表により難しい場合は, 別途考慮する。 4. 空気圧縮機は賃料とする。</p>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要		掘削用クレーン		台	1	図5-2, 表5.3		ダウンザホールハンマ		〃	1	表5.4		空気圧縮機		〃	必要台数	表5.5	鋼管杭・H形鋼杭建込用掘削機組立・解体用	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型25 t吊	〃	1		<p>2-2 工法の選定 工法の選定は、図5-1による。</p>  <p>図2-1 工法の選定</p> <p>3. 機種 の 選 定 3-1 機種 の選定 機械・規格は、下記を標準とする。</p> <p>表3.1 機種 の選定 (A工法)</p> <table border="1" data-bbox="1176 890 2078 1094"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>掘削用クレーン</td> <td></td> <td>台</td> <td>1</td> <td>図3-1, 表3.3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>空気圧縮機</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)可搬式・エンジン駆動・スクリュ型</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>表3.5</td> </tr> <tr> <td>鋼管杭・H形鋼杭建込用掘削機組立・解体用</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)油圧伸縮ジブ型25 t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鋼管杭, H形鋼杭の建込みは, ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型25 t吊)を標準とするが, 現場条件により上表により難しい場合は, 別途考慮する。 2. 機械の移動については, 自走を標準とする。 3. 掘削用クレーンの組立(リーダ, 減速機の取付け)・解体時については, ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型25 t吊)を標準とするが, 現場条件により上表により難しい場合は, 別途考慮する。 4. 空気圧縮機は賃料とする。</p>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要		掘削用クレーン		台	1	図3-1, 表3.3		ダウンザホールハンマ		〃	1	表3.4		空気圧縮機	排出ガス対策型(第1次基準値)可搬式・エンジン駆動・スクリュ型	〃	必要台数	表3.5	鋼管杭・H形鋼杭建込用掘削機組立・解体用	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型(第2次基準値)油圧伸縮ジブ型25 t吊	〃	1	
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																									
	掘削用クレーン		台	1	図5-2, 表5.3																																																									
	ダウンザホールハンマ		〃	1	表5.4																																																									
	空気圧縮機		〃	必要台数	表5.5																																																									
鋼管杭・H形鋼杭建込用掘削機組立・解体用	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型25 t吊	〃	1																																																										
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																									
	掘削用クレーン		台	1	図3-1, 表3.3																																																									
	ダウンザホールハンマ		〃	1	表3.4																																																									
	空気圧縮機	排出ガス対策型(第1次基準値)可搬式・エンジン駆動・スクリュ型	〃	必要台数	表3.5																																																									
鋼管杭・H形鋼杭建込用掘削機組立・解体用	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型(第2次基準値)油圧伸縮ジブ型25 t吊	〃	1																																																										

土木工事標準歩掛の一部改定  
場所打ち杭工（ダウンザホールハンマ工）

工種名	現 行	改 定																																																																														
	<p style="text-align: center;"><b>表 5.2 機種を選定（B工法）</b></p> <table border="1" data-bbox="219 268 1115 502"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>大口径ボーリングマシン</td> <td></td> <td>台</td> <td>1</td> <td>図5-3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td></td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>表5.5</td> </tr> <tr> <td>資材等小運搬 掘削機の移動 鋼管杭, H形鋼杭建込み</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて 計上</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鋼管杭, H形鋼杭の建込み, 掘削機の移動については, 大口径ボーリングマシン付属のウインチで施工することを標準とする。</p> <p>2. 現場, 作業条件が下記に該当する場合は, 必要に応じて補助クレーンを別途計上する。</p> <p>①工事場所により10m以内のところに材料置場を設けることが出来ない場合。</p> <p>②民家, 構造物, その他の施設等を破損又は危険にさらす恐れのある場合。</p> <p>③現場条件等により, 大口径ボーリングマシン付属のウインチによる施工が困難な場合。</p> <p>3. 作業は, 補助クレーンの場合, 準備作業までとする。</p> <p>4. 空気圧縮機, ラフテレーンクレーンは, 賃料とする。</p> <p>5-3-2 掘削機の選定</p> <p>掘削機の選定は, 次図を標準とする。</p> <p>1) 掘削用クレーン</p>  <p style="text-align: center;">設計杭径(mm)</p> <p>選定基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ラフテレーンクレーン (25 t 吊) 設計杭径: 430mm未満 掘削長 : 30m以下</li> <li>クローラクレーン (50~55 t 吊) 設計杭径: 430mm以上580mm以下 掘削長 : 30m以下</li> </ul> <p>(注) 現場条件等により, 上図により難しい場合は別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;"><b>図 5-2 掘削用クレーン機種選定</b></p> <p style="text-align: center;"><b>表 5.3 掘削用クレーン機種・規格</b></p> <table border="1" data-bbox="286 1297 1016 1412"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型50~55 t 吊</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要		大口径ボーリングマシン		台	1	図5-3		ダウンザホールハンマ		〃	1	表5.4		空 気 圧 縮 機		〃	必要台数	表5.5	資材等小運搬 掘削機の移動 鋼管杭, H形鋼杭建込み	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	〃	1	必要に応じて 計上	機 械 名	規 格	摘 要	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型25 t 吊		クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型50~55 t 吊		<p style="text-align: center;"><b>表 3.2 機種を選定（B工法）</b></p> <table border="1" data-bbox="1189 268 2130 523"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>大口径ボーリングマシン</td> <td></td> <td>台</td> <td>1</td> <td>図3-2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)可搬式・エンジン駆動・スクリュウ型</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>表3.5</td> </tr> <tr> <td>資材等小運搬 掘削機の移動 鋼管杭, H形鋼杭建込み</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上 (補助クレーン用)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鋼管杭, H形鋼杭の建込み, 掘削機の移動については, 大口径ボーリングマシン付属のウインチで施工することを標準とする。</p> <p>2. 現場, 作業条件が下記に該当する場合は, 必要に応じて補助クレーンを別途計上する。</p> <p>①工事場所により10m以内のところに材料置場を設けることが出来ない場合。</p> <p>②民家, 構造物, その他の施設等を破損又は危険にさらす恐れのある場合。</p> <p>③現場条件等により, 大口径ボーリングマシン付属のウインチによる施工が困難な場合。</p> <p>3. 作業は, 補助クレーンの場合, 準備作業までとする。</p> <p>4. 空気圧縮機, ラフテレーンクレーンは, 賃料とする。</p> <p>3-2 掘削機の選定</p> <p>掘削機の選定は, 次図を標準とする。</p> <p>1) 掘削用クレーン</p>  <p style="text-align: center;">設計杭径(mm)</p> <p>選定基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ラフテレーンクレーン (25 t 吊) 設計杭径: 430mm未満 掘削長 : 30m以下</li> <li>クローラクレーン (50~55 t 吊) 設計杭径: 430mm以上580mm以下 掘削長 : 30m以下</li> </ul> <p>(注) 現場条件等により, 上図により難しい場合は別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;"><b>図 3-1 掘削用クレーン機種選定</b></p> <p style="text-align: center;"><b>表 3.3 掘削用クレーン機種・規格</b></p> <table border="1" data-bbox="1263 1292 1973 1404"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型50~55 t 吊</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要		大口径ボーリングマシン		台	1	図3-2		ダウンザホールハンマ		〃	1	表3.4		空 気 圧 縮 機	排出ガス対策型(第1次基準値)可搬式・エンジン駆動・スクリュウ型	〃	必要台数	表3.5	資材等小運搬 掘削機の移動 鋼管杭, H形鋼杭建込み	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	〃	1	必要に応じて計上 (補助クレーン用)	機 械 名	規 格	摘 要	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型(第2次基準値)油圧伸縮ジブ型25 t 吊		クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型50~55 t 吊	
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																											
	大口径ボーリングマシン		台	1	図5-3																																																																											
	ダウンザホールハンマ		〃	1	表5.4																																																																											
	空 気 圧 縮 機		〃	必要台数	表5.5																																																																											
資材等小運搬 掘削機の移動 鋼管杭, H形鋼杭建込み	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	〃	1	必要に応じて 計上																																																																											
機 械 名	規 格	摘 要																																																																														
ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型25 t 吊																																																																															
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型50~55 t 吊																																																																															
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																											
	大口径ボーリングマシン		台	1	図3-2																																																																											
	ダウンザホールハンマ		〃	1	表3.4																																																																											
	空 気 圧 縮 機	排出ガス対策型(第1次基準値)可搬式・エンジン駆動・スクリュウ型	〃	必要台数	表3.5																																																																											
資材等小運搬 掘削機の移動 鋼管杭, H形鋼杭建込み	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	〃	1	必要に応じて計上 (補助クレーン用)																																																																											
機 械 名	規 格	摘 要																																																																														
ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型(第2次基準値)油圧伸縮ジブ型25 t 吊																																																																															
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型50~55 t 吊																																																																															

土木工事標準歩掛の一部改定  
場所打ち杭工（ダウンザホールハンマ工）

工種名	現 行	改 定																																																																																																											
	<p>2) 大口径ボーリングマシン</p>  <p>掘削長 (m)</p> <p>設計杭径 (mm)</p> <p>19kW</p> <p>30kW</p> <p>170</p> <p>320</p> <p>580</p> <p>選定基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・19kW 設計杭径：320mm未満 掘削長：25m以下</li> <li>・30kW 設計杭径：320mm以上580mm以下 掘削長：30m以下</li> </ul> <p>及び</p> <p>設計杭径：320mm未満 掘削長：25m超 30m以下</p> <p>(注) 現場条件等により、上図により難しい場合は別途考慮する。</p> <p>図5-3 大口径ボーリングマシンの選定</p> <p>5-3-3 ダウンザホールハンマの選定</p> <p>ダウンザホールハンマの選定は、次表による。</p> <p>表5.4 ダウンザホールハンマの選定</p> <table border="1" data-bbox="212 734 1086 813"> <thead> <tr> <th>設計杭径 (mm)</th> <th>170~220</th> <th>221~270</th> <th>271~320</th> <th>321~360</th> <th>361~410</th> <th>411~460</th> <th>461~510</th> <th>511~580</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダウンザホールハンマ規格</td> <td colspan="2">250~300mm</td> <td colspan="2">302~381mm</td> <td colspan="2">382~457mm</td> <td colspan="2">508~762mm</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-3-4 空気圧縮機の選定</p> <p>空気圧縮機の選定は、次表とする。</p> <p>表5.5 空気圧縮機の選定</p> <table border="1" data-bbox="212 965 1086 1045"> <thead> <tr> <th>設計杭径 (mm)</th> <th>170~270</th> <th>271~360</th> <th>361~460</th> <th>461~510</th> <th>511~580</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空気圧縮機規格・台数</td> <td>18~19m<sup>3</sup>/min 1台 7.5~7.6m<sup>3</sup>/min 1台</td> <td>18~19m<sup>3</sup>/min 2台</td> <td>18~19m<sup>3</sup>/min 3台</td> <td>18~19m<sup>3</sup>/min 3台 7.5~7.6m<sup>3</sup>/min 1台</td> <td>18~19m<sup>3</sup>/min 4台</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 空気圧縮機は排出ガス対策型可搬式スクルーエンジン掛とする。 2. 空気圧縮機は賃料とする。</p> <p>5-4 編 成 人 員</p> <p>ダウンザホールハンマによる場所打ち杭工の編成人員は、次表とする。</p> <p>表5.6 編 成 人 員 (人)</p> <table border="1" data-bbox="212 1260 1086 1380"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工法の別</th> <th colspan="6">職 種</th> </tr> <tr> <th>世 話 役</th> <th>と び 工</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> <th>溶 接 工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 工 法 (クレーン工法)</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>B 工 法 (大口径ボーリングマシン工法)</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 継ぎ杭を施工しない場合は、溶接工を計上しない。</p>	設計杭径 (mm)	170~220	221~270	271~320	321~360	361~410	411~460	461~510	511~580	ダウンザホールハンマ規格	250~300mm		302~381mm		382~457mm		508~762mm		設計杭径 (mm)	170~270	271~360	361~460	461~510	511~580	空気圧縮機規格・台数	18~19m <sup>3</sup> /min 1台 7.5~7.6m <sup>3</sup> /min 1台	18~19m <sup>3</sup> /min 2台	18~19m <sup>3</sup> /min 3台	18~19m <sup>3</sup> /min 3台 7.5~7.6m <sup>3</sup> /min 1台	18~19m <sup>3</sup> /min 4台	工法の別	職 種						世 話 役	と び 工	特殊作業員	普通作業員	溶 接 工	A 工 法 (クレーン工法)	1	1	1	1	1	B 工 法 (大口径ボーリングマシン工法)	1	1	1	2	1	<p>2) 大口径ボーリングマシン</p>  <p>掘削長 (m)</p> <p>設計杭径 (mm)</p> <p>19kW</p> <p>30kW</p> <p>170</p> <p>320</p> <p>580</p> <p>選定基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・19kW 設計杭径：320mm未満 掘削長：25m以下</li> <li>・30kW 設計杭径：320mm以上580mm以下 掘削長：30m以下</li> </ul> <p>及び</p> <p>設計杭径：320mm未満 掘削長：25m超 30m以下</p> <p>(注) 現場条件等により、上図により難しい場合は別途考慮する。</p> <p>図3-2 大口径ボーリングマシンの選定</p> <p>3-3 ダウンザホールハンマの選定</p> <p>ダウンザホールハンマの選定は、次表による。</p> <p>表3.4 ダウンザホールハンマの選定</p> <table border="1" data-bbox="1187 734 2060 813"> <thead> <tr> <th>設計杭径 (mm)</th> <th>170~220</th> <th>221~270</th> <th>271~320</th> <th>321~360</th> <th>361~410</th> <th>411~460</th> <th>461~510</th> <th>511~580</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダウンザホールハンマ規格</td> <td colspan="2">250~300mm</td> <td colspan="2">302~381mm</td> <td colspan="2">382~457mm</td> <td colspan="2">508~762mm</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-4 空気圧縮機の選定</p> <p>空気圧縮機の選定は、次表とする。</p> <p>表3.5 空気圧縮機の選定</p> <table border="1" data-bbox="1153 965 2094 1045"> <thead> <tr> <th>設計杭径 (mm)</th> <th>170~270</th> <th>271~360</th> <th>361~460</th> <th>461~510</th> <th>511~580</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空気圧縮機規格・台数</td> <td>18~19m<sup>3</sup>/min 1台 7.5~7.6m<sup>3</sup>/min 1台</td> <td>18~19m<sup>3</sup>/min 2台</td> <td>18~19m<sup>3</sup>/min 3台</td> <td>18~19m<sup>3</sup>/min 3台 7.5~7.6m<sup>3</sup>/min 1台</td> <td>18~19m<sup>3</sup>/min 4台</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 空気圧縮機は排出ガス対策型(第1次基準値)可搬式・エンジン駆動・スクルー型とする。 2. 空気圧縮機は賃料とする。</p> <p>4. 編 成 人 員</p> <p>ダウンザホールハンマによる場所打ち杭工の編成人員は、次表とする。</p> <p>表4.1 編 成 人 員 (人)</p> <table border="1" data-bbox="1198 1252 2072 1372"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工法の種別</th> <th colspan="5">職 種</th> </tr> <tr> <th>世 話 役</th> <th>と び 工</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> <th>溶 接 工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 工 法 (クレーン工法)</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>B 工 法 (大口径ボーリングマシン工法)</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 継ぎ杭を施工しない場合は、溶接工を計上しない。</p>	設計杭径 (mm)	170~220	221~270	271~320	321~360	361~410	411~460	461~510	511~580	ダウンザホールハンマ規格	250~300mm		302~381mm		382~457mm		508~762mm		設計杭径 (mm)	170~270	271~360	361~460	461~510	511~580	空気圧縮機規格・台数	18~19m <sup>3</sup> /min 1台 7.5~7.6m <sup>3</sup> /min 1台	18~19m <sup>3</sup> /min 2台	18~19m <sup>3</sup> /min 3台	18~19m <sup>3</sup> /min 3台 7.5~7.6m <sup>3</sup> /min 1台	18~19m <sup>3</sup> /min 4台	工法の種別	職 種					世 話 役	と び 工	特殊作業員	普通作業員	溶 接 工	A 工 法 (クレーン工法)	1	1	1	1	1	B 工 法 (大口径ボーリングマシン工法)	1	1	1	2	1
設計杭径 (mm)	170~220	221~270	271~320	321~360	361~410	411~460	461~510	511~580																																																																																																					
ダウンザホールハンマ規格	250~300mm		302~381mm		382~457mm		508~762mm																																																																																																						
設計杭径 (mm)	170~270	271~360	361~460	461~510	511~580																																																																																																								
空気圧縮機規格・台数	18~19m <sup>3</sup> /min 1台 7.5~7.6m <sup>3</sup> /min 1台	18~19m <sup>3</sup> /min 2台	18~19m <sup>3</sup> /min 3台	18~19m <sup>3</sup> /min 3台 7.5~7.6m <sup>3</sup> /min 1台	18~19m <sup>3</sup> /min 4台																																																																																																								
工法の別	職 種																																																																																																												
	世 話 役	と び 工	特殊作業員	普通作業員	溶 接 工																																																																																																								
A 工 法 (クレーン工法)	1	1	1	1	1																																																																																																								
B 工 法 (大口径ボーリングマシン工法)	1	1	1	2	1																																																																																																								
設計杭径 (mm)	170~220	221~270	271~320	321~360	361~410	411~460	461~510	511~580																																																																																																					
ダウンザホールハンマ規格	250~300mm		302~381mm		382~457mm		508~762mm																																																																																																						
設計杭径 (mm)	170~270	271~360	361~460	461~510	511~580																																																																																																								
空気圧縮機規格・台数	18~19m <sup>3</sup> /min 1台 7.5~7.6m <sup>3</sup> /min 1台	18~19m <sup>3</sup> /min 2台	18~19m <sup>3</sup> /min 3台	18~19m <sup>3</sup> /min 3台 7.5~7.6m <sup>3</sup> /min 1台	18~19m <sup>3</sup> /min 4台																																																																																																								
工法の種別	職 種																																																																																																												
	世 話 役	と び 工	特殊作業員	普通作業員	溶 接 工																																																																																																								
A 工 法 (クレーン工法)	1	1	1	1	1																																																																																																								
B 工 法 (大口径ボーリングマシン工法)	1	1	1	2	1																																																																																																								

土木工事標準歩掛の一部改定  
場所打ち杭工（ダウンザホールハンマ工）

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																														
	<p>5-5 施 工 歩 掛</p> <p>5-5-1 杭1本当り施工日数 (T<sub>d</sub>)</p> <p>杭1本当り施工日数は、次式による。</p> <p>鋼管杭の場合……………T<sub>d</sub>=α・β・T<sub>a</sub> (日/本)</p> <p>H形鋼杭の場合……………T<sub>d</sub>=α・T<sub>a</sub> (日/本)</p> <p>① 土質係数 (α)</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.7 土質係数 (α)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th>土質区分</th> <th>砂質土</th> <th>レキ質土</th> <th>粘性土</th> <th>岩塊玉石</th> <th>軟 岩</th> <th>中硬岩</th> <th>硬 岩</th> </tr> <tr> <td>土質係数</td> <td>0.68</td> <td>0.97</td> <td>0.95</td> <td>1.02</td> <td>1.00</td> <td>1.05</td> <td>1.27</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 土質係数αは、掘削する土質毎の係数を次のとおり加重平均して算出する。</p> $\alpha = \frac{\alpha_1 \times \ell_1 + \alpha_2 \times \ell_2 + \alpha_3 \times \ell_3 + \alpha_4 \times \ell_4 + \dots}{\ell_1 + \ell_2 + \ell_3 + \ell_4 + \dots}$ <p style="text-align: center;">α<sub>n</sub> : 各土質の土質係数 ℓ<sub>n</sub> : 各土質の掘削長 (m)</p> <p>2. αは小数点第3位を四捨五入し小数点第2位とする。</p> <p>(例) 軟岩の層5m, 砂質土の層10mの場合</p> $\alpha = \frac{1.0 \times 5 + 0.68 \times 10}{10 + 5} = 0.79$ <p>② 板厚係数 (β)</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.8 板厚係数 (β)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th rowspan="2">掘削長 (m)</th> <th colspan="4">板 厚 t (mm)</th> </tr> <tr> <th>9 ≤ t &lt; 15</th> <th>15 ≤ t &lt; 21</th> <th>21 ≤ t &lt; 27</th> <th>27 ≤ t ≤ 30</th> </tr> <tr> <td>12m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>12m &lt; ℓ ≤ 24m</td> <td>1.00</td> <td>1.04</td> <td>1.09</td> <td>1.15</td> </tr> <tr> <td>24m &lt; ℓ ≤ 30m</td> <td>1.00</td> <td>1.06</td> <td>1.13</td> <td>1.21</td> </tr> </table> <p>(注) 上表は、鋼管杭のみ適用する。</p> <p>③ 工法、杭種別施工日数 (T<sub>a</sub>)</p> <p>(1) A工法 (クレーン工法) 鋼管杭</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.9 A工法 (クレーン工法) 鋼管杭 (T<sub>a</sub>)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th rowspan="2">掘削長 (m)</th> <th colspan="7">設 計 杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>170~220</th> <th>221~270</th> <th>271~320</th> <th>321~360</th> <th>361~430</th> <th>431~510</th> <th>511~580</th> </tr> <tr> <td>12m以下</td> <td>0.74</td> <td>0.75</td> <td>0.77</td> <td>0.78</td> <td>0.80</td> <td>0.83</td> <td>0.87</td> </tr> <tr> <td>12m &lt; ℓ ≤ 24m</td> <td>1.47</td> <td>1.52</td> <td>1.56</td> <td>1.60</td> <td>1.65</td> <td>1.75</td> <td>1.86</td> </tr> <tr> <td>24m &lt; ℓ ≤ 30m</td> <td>2.08</td> <td>2.15</td> <td>2.22</td> <td>2.28</td> <td>2.36</td> <td>2.52</td> <td>2.67</td> </tr> </table> <p>(注) 削孔口周辺が崩壊する場合は、保護対策を別途計上する。</p>	土質区分	砂質土	レキ質土	粘性土	岩塊玉石	軟 岩	中硬岩	硬 岩	土質係数	0.68	0.97	0.95	1.02	1.00	1.05	1.27	掘削長 (m)	板 厚 t (mm)				9 ≤ t < 15	15 ≤ t < 21	21 ≤ t < 27	27 ≤ t ≤ 30	12m以下	1.00	1.00	1.00	1.00	12m < ℓ ≤ 24m	1.00	1.04	1.09	1.15	24m < ℓ ≤ 30m	1.00	1.06	1.13	1.21	掘削長 (m)	設 計 杭 径 (mm)							170~220	221~270	271~320	321~360	361~430	431~510	511~580	12m以下	0.74	0.75	0.77	0.78	0.80	0.83	0.87	12m < ℓ ≤ 24m	1.47	1.52	1.56	1.60	1.65	1.75	1.86	24m < ℓ ≤ 30m	2.08	2.15	2.22	2.28	2.36	2.52	2.67	<p>5. 施 工 歩 掛</p> <p>5-1 杭1本当り施工日数 (T<sub>d</sub>)</p> <p>杭1本当り施工日数は、次式による。</p> <p>鋼管杭の場合……………T<sub>d</sub>=α・β・T<sub>a</sub> (日/本) (式5.1)</p> <p>H形鋼杭の場合……………T<sub>d</sub>=α・T<sub>a</sub> (日/本) (式5.2)</p> <p>① 土質係数 (α)</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.1 土質係数 (α)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th>土質区分</th> <th>砂質土</th> <th>レキ質土</th> <th>粘性土</th> <th>岩塊玉石</th> <th>軟 岩</th> <th>中硬岩</th> <th>硬 岩</th> </tr> <tr> <td>土質係数</td> <td>0.68</td> <td>0.97</td> <td>0.95</td> <td>1.02</td> <td>1.00</td> <td>1.05</td> <td>1.27</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 土質係数αは、掘削する土質毎の係数を次のとおり加重平均して算出する。</p> $\alpha = \frac{\alpha_1 \times \ell_1 + \alpha_2 \times \ell_2 + \alpha_3 \times \ell_3 + \alpha_4 \times \ell_4 + \dots}{\ell_1 + \ell_2 + \ell_3 + \ell_4 + \dots}$ <p style="text-align: center;">α<sub>n</sub> : 各土質の土質係数 ℓ<sub>n</sub> : 各土質の掘削長 (m)</p> <p>2. αは小数点第3位を四捨五入し小数点第2位とする。</p> <p>(例) 軟岩の層5m, 砂質土の層10mの場合</p> $\alpha = \frac{1.0 \times 5 + 0.68 \times 10}{10 + 5} \approx 0.79$ <p>② 板厚係数 (β)</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.2 板厚係数 (β)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th rowspan="2">掘削長 (m)</th> <th colspan="4">板 厚 t (mm)</th> </tr> <tr> <th>9 ≤ t &lt; 15</th> <th>15 ≤ t &lt; 21</th> <th>21 ≤ t &lt; 27</th> <th>27 ≤ t ≤ 30</th> </tr> <tr> <td>12m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>12m &lt; ℓ ≤ 24m</td> <td>1.00</td> <td>1.04</td> <td>1.09</td> <td>1.15</td> </tr> <tr> <td>24m &lt; ℓ ≤ 30m</td> <td>1.00</td> <td>1.06</td> <td>1.13</td> <td>1.21</td> </tr> </table> <p>(注) 上表は、鋼管杭のみ適用する。</p> <p>③ 工法、杭種別施工日数 (T<sub>a</sub>)</p> <p>(1) A工法 (クレーン工法) 鋼管杭</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.3 A工法 (クレーン工法) 鋼管杭 (T<sub>a</sub>)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th rowspan="2">掘削長 (m)</th> <th colspan="7">設 計 杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>170~220</th> <th>221~270</th> <th>271~320</th> <th>321~360</th> <th>361~430</th> <th>431~510</th> <th>511~580</th> </tr> <tr> <td>12m以下</td> <td>0.74</td> <td>0.75</td> <td>0.77</td> <td>0.78</td> <td>0.80</td> <td>0.83</td> <td>0.87</td> </tr> <tr> <td>12m &lt; ℓ ≤ 24m</td> <td>1.47</td> <td>1.52</td> <td>1.56</td> <td>1.60</td> <td>1.65</td> <td>1.75</td> <td>1.86</td> </tr> <tr> <td>24m &lt; ℓ ≤ 30m</td> <td>2.08</td> <td>2.15</td> <td>2.22</td> <td>2.28</td> <td>2.36</td> <td>2.52</td> <td>2.67</td> </tr> </table> <p>(注) 削孔口周辺が崩壊する場合は、保護対策を別途計上する。</p>	土質区分	砂質土	レキ質土	粘性土	岩塊玉石	軟 岩	中硬岩	硬 岩	土質係数	0.68	0.97	0.95	1.02	1.00	1.05	1.27	掘削長 (m)	板 厚 t (mm)				9 ≤ t < 15	15 ≤ t < 21	21 ≤ t < 27	27 ≤ t ≤ 30	12m以下	1.00	1.00	1.00	1.00	12m < ℓ ≤ 24m	1.00	1.04	1.09	1.15	24m < ℓ ≤ 30m	1.00	1.06	1.13	1.21	掘削長 (m)	設 計 杭 径 (mm)							170~220	221~270	271~320	321~360	361~430	431~510	511~580	12m以下	0.74	0.75	0.77	0.78	0.80	0.83	0.87	12m < ℓ ≤ 24m	1.47	1.52	1.56	1.60	1.65	1.75	1.86	24m < ℓ ≤ 30m	2.08	2.15	2.22	2.28	2.36	2.52	2.67
土質区分	砂質土	レキ質土	粘性土	岩塊玉石	軟 岩	中硬岩	硬 岩																																																																																																																																																									
土質係数	0.68	0.97	0.95	1.02	1.00	1.05	1.27																																																																																																																																																									
掘削長 (m)	板 厚 t (mm)																																																																																																																																																															
	9 ≤ t < 15	15 ≤ t < 21	21 ≤ t < 27	27 ≤ t ≤ 30																																																																																																																																																												
12m以下	1.00	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																												
12m < ℓ ≤ 24m	1.00	1.04	1.09	1.15																																																																																																																																																												
24m < ℓ ≤ 30m	1.00	1.06	1.13	1.21																																																																																																																																																												
掘削長 (m)	設 計 杭 径 (mm)																																																																																																																																																															
	170~220	221~270	271~320	321~360	361~430	431~510	511~580																																																																																																																																																									
12m以下	0.74	0.75	0.77	0.78	0.80	0.83	0.87																																																																																																																																																									
12m < ℓ ≤ 24m	1.47	1.52	1.56	1.60	1.65	1.75	1.86																																																																																																																																																									
24m < ℓ ≤ 30m	2.08	2.15	2.22	2.28	2.36	2.52	2.67																																																																																																																																																									
土質区分	砂質土	レキ質土	粘性土	岩塊玉石	軟 岩	中硬岩	硬 岩																																																																																																																																																									
土質係数	0.68	0.97	0.95	1.02	1.00	1.05	1.27																																																																																																																																																									
掘削長 (m)	板 厚 t (mm)																																																																																																																																																															
	9 ≤ t < 15	15 ≤ t < 21	21 ≤ t < 27	27 ≤ t ≤ 30																																																																																																																																																												
12m以下	1.00	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																												
12m < ℓ ≤ 24m	1.00	1.04	1.09	1.15																																																																																																																																																												
24m < ℓ ≤ 30m	1.00	1.06	1.13	1.21																																																																																																																																																												
掘削長 (m)	設 計 杭 径 (mm)																																																																																																																																																															
	170~220	221~270	271~320	321~360	361~430	431~510	511~580																																																																																																																																																									
12m以下	0.74	0.75	0.77	0.78	0.80	0.83	0.87																																																																																																																																																									
12m < ℓ ≤ 24m	1.47	1.52	1.56	1.60	1.65	1.75	1.86																																																																																																																																																									
24m < ℓ ≤ 30m	2.08	2.15	2.22	2.28	2.36	2.52	2.67																																																																																																																																																									

土木工事標準歩掛の一部改定  
場所打ち杭工（ダウンザホールハンマ工）

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																																																																										
	<p>2) B工法（大口径ボーリングマシン工法）鋼管杭 表 5.10 B工法（大口径ボーリングマシン工法）鋼管杭（Ta）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削長(m)</th> <th colspan="7">設 計 杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>170~220</th> <th>221~270</th> <th>271~320</th> <th>321~360</th> <th>361~430</th> <th>431~510</th> <th>511~580</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12m以下</td> <td>0.75</td> <td>0.76</td> <td>0.77</td> <td>0.79</td> <td>0.80</td> <td>0.84</td> <td>0.87</td> </tr> <tr> <td>12m&lt;φ ≤24m</td> <td>1.42</td> <td>1.46</td> <td>1.51</td> <td>1.54</td> <td>1.59</td> <td>1.68</td> <td>1.78</td> </tr> <tr> <td>24m&lt;φ ≤30m</td> <td>1.98</td> <td>2.05</td> <td>2.11</td> <td>2.16</td> <td>2.23</td> <td>2.38</td> <td>2.52</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 削孔口周辺が崩壊する場合は、保護対策を別途計上する。</p> <p>(3) A工法（クレーン工法）H形鋼杭 表 5.11 A工法（クレーン工法）H形鋼杭（Ta）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削長(m)</th> <th colspan="7">設 計 杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>170~220</th> <th>221~320</th> <th>321~360</th> <th>361~430</th> <th>431~500</th> <th>501~570</th> <th>571~580</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12m以下</td> <td>0.74</td> <td>0.75</td> <td>0.78</td> <td>0.80</td> <td>0.84</td> <td>0.87</td> <td>0.88</td> </tr> <tr> <td>12m&lt;φ ≤24m</td> <td>1.47</td> <td>1.52</td> <td>1.61</td> <td>1.69</td> <td>1.81</td> <td>1.94</td> <td>2.06</td> </tr> <tr> <td>24m&lt;φ ≤30m</td> <td>2.07</td> <td>2.16</td> <td>2.30</td> <td>2.43</td> <td>2.63</td> <td>2.84</td> <td>3.06</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 削孔口周辺が崩壊する場合は、保護対策を別途計上する。</p> <p>(4) B工法（大口径ボーリングマシン工法）H形鋼杭 表 5.12 B工法（大口径ボーリングマシン工法）H形鋼杭（Ta）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削長(m)</th> <th colspan="7">設 計 杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>170~220</th> <th>221~320</th> <th>321~360</th> <th>361~430</th> <th>431~500</th> <th>501~570</th> <th>571~580</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12m以下</td> <td>0.75</td> <td>0.76</td> <td>0.78</td> <td>0.81</td> <td>0.84</td> <td>0.87</td> <td>0.88</td> </tr> <tr> <td>12m&lt;φ ≤24m</td> <td>1.42</td> <td>1.47</td> <td>1.55</td> <td>1.63</td> <td>1.74</td> <td>1.85</td> <td>1.96</td> </tr> <tr> <td>24m&lt;φ ≤30m</td> <td>1.97</td> <td>2.05</td> <td>2.18</td> <td>2.30</td> <td>2.48</td> <td>2.68</td> <td>2.88</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 削孔口周辺が崩壊する場合は、保護対策を別途計上する。</p>	掘削長(m)	設 計 杭 径 (mm)							170~220	221~270	271~320	321~360	361~430	431~510	511~580	12m以下	0.75	0.76	0.77	0.79	0.80	0.84	0.87	12m<φ ≤24m	1.42	1.46	1.51	1.54	1.59	1.68	1.78	24m<φ ≤30m	1.98	2.05	2.11	2.16	2.23	2.38	2.52	掘削長(m)	設 計 杭 径 (mm)							170~220	221~320	321~360	361~430	431~500	501~570	571~580	12m以下	0.74	0.75	0.78	0.80	0.84	0.87	0.88	12m<φ ≤24m	1.47	1.52	1.61	1.69	1.81	1.94	2.06	24m<φ ≤30m	2.07	2.16	2.30	2.43	2.63	2.84	3.06	掘削長(m)	設 計 杭 径 (mm)							170~220	221~320	321~360	361~430	431~500	501~570	571~580	12m以下	0.75	0.76	0.78	0.81	0.84	0.87	0.88	12m<φ ≤24m	1.42	1.47	1.55	1.63	1.74	1.85	1.96	24m<φ ≤30m	1.97	2.05	2.18	2.30	2.48	2.68	2.88	<p>2) B工法（大口径ボーリングマシン工法）鋼管杭 表 5.4 B工法（大口径ボーリングマシン工法）鋼管杭（Ta）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削長(m)</th> <th colspan="7">設 計 杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>170~220</th> <th>221~270</th> <th>271~320</th> <th>321~360</th> <th>361~430</th> <th>431~510</th> <th>511~580</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12m以下</td> <td>0.75</td> <td>0.76</td> <td>0.77</td> <td>0.79</td> <td>0.80</td> <td>0.84</td> <td>0.87</td> </tr> <tr> <td>12m&lt;φ ≤24m</td> <td>1.42</td> <td>1.46</td> <td>1.51</td> <td>1.54</td> <td>1.59</td> <td>1.68</td> <td>1.78</td> </tr> <tr> <td>24m&lt;φ ≤30m</td> <td>1.98</td> <td>2.05</td> <td>2.11</td> <td>2.16</td> <td>2.23</td> <td>2.38</td> <td>2.52</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 削孔口周辺が崩壊する場合は、保護対策を別途計上する。</p> <p>(3) A工法（クレーン工法）H形鋼杭 表 5.5 A工法（クレーン工法）H形鋼杭（Ta）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削長(m)</th> <th colspan="7">設 計 杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>170~220</th> <th>221~320</th> <th>321~360</th> <th>361~430</th> <th>431~500</th> <th>501~570</th> <th>571~580</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12m以下</td> <td>0.74</td> <td>0.75</td> <td>0.78</td> <td>0.80</td> <td>0.84</td> <td>0.87</td> <td>0.88</td> </tr> <tr> <td>12m&lt;φ ≤24m</td> <td>1.47</td> <td>1.52</td> <td>1.61</td> <td>1.69</td> <td>1.81</td> <td>1.94</td> <td>2.06</td> </tr> <tr> <td>24m&lt;φ ≤30m</td> <td>2.07</td> <td>2.16</td> <td>2.30</td> <td>2.43</td> <td>2.63</td> <td>2.84</td> <td>3.06</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 削孔口周辺が崩壊する場合は、保護対策を別途計上する。</p> <p>(4) B工法（大口径ボーリングマシン工法）H形鋼杭 表 5.6 B工法（大口径ボーリングマシン工法）H形鋼杭（Ta）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削長(m)</th> <th colspan="7">設 計 杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>170~220</th> <th>221~320</th> <th>321~360</th> <th>361~430</th> <th>431~500</th> <th>501~570</th> <th>571~580</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12m以下</td> <td>0.75</td> <td>0.76</td> <td>0.78</td> <td>0.81</td> <td>0.84</td> <td>0.87</td> <td>0.88</td> </tr> <tr> <td>12m&lt;φ ≤24m</td> <td>1.42</td> <td>1.47</td> <td>1.55</td> <td>1.63</td> <td>1.74</td> <td>1.85</td> <td>1.96</td> </tr> <tr> <td>24m&lt;φ ≤30m</td> <td>1.97</td> <td>2.05</td> <td>2.18</td> <td>2.30</td> <td>2.48</td> <td>2.68</td> <td>2.88</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 削孔口周辺が崩壊する場合は、保護対策を別途計上する。</p>	掘削長(m)	設 計 杭 径 (mm)							170~220	221~270	271~320	321~360	361~430	431~510	511~580	12m以下	0.75	0.76	0.77	0.79	0.80	0.84	0.87	12m<φ ≤24m	1.42	1.46	1.51	1.54	1.59	1.68	1.78	24m<φ ≤30m	1.98	2.05	2.11	2.16	2.23	2.38	2.52	掘削長(m)	設 計 杭 径 (mm)							170~220	221~320	321~360	361~430	431~500	501~570	571~580	12m以下	0.74	0.75	0.78	0.80	0.84	0.87	0.88	12m<φ ≤24m	1.47	1.52	1.61	1.69	1.81	1.94	2.06	24m<φ ≤30m	2.07	2.16	2.30	2.43	2.63	2.84	3.06	掘削長(m)	設 計 杭 径 (mm)							170~220	221~320	321~360	361~430	431~500	501~570	571~580	12m以下	0.75	0.76	0.78	0.81	0.84	0.87	0.88	12m<φ ≤24m	1.42	1.47	1.55	1.63	1.74	1.85	1.96	24m<φ ≤30m	1.97	2.05	2.18	2.30	2.48	2.68	2.88
掘削長(m)	設 計 杭 径 (mm)																																																																																																																																																																																																																																											
	170~220	221~270	271~320	321~360	361~430	431~510	511~580																																																																																																																																																																																																																																					
12m以下	0.75	0.76	0.77	0.79	0.80	0.84	0.87																																																																																																																																																																																																																																					
12m<φ ≤24m	1.42	1.46	1.51	1.54	1.59	1.68	1.78																																																																																																																																																																																																																																					
24m<φ ≤30m	1.98	2.05	2.11	2.16	2.23	2.38	2.52																																																																																																																																																																																																																																					
掘削長(m)	設 計 杭 径 (mm)																																																																																																																																																																																																																																											
	170~220	221~320	321~360	361~430	431~500	501~570	571~580																																																																																																																																																																																																																																					
12m以下	0.74	0.75	0.78	0.80	0.84	0.87	0.88																																																																																																																																																																																																																																					
12m<φ ≤24m	1.47	1.52	1.61	1.69	1.81	1.94	2.06																																																																																																																																																																																																																																					
24m<φ ≤30m	2.07	2.16	2.30	2.43	2.63	2.84	3.06																																																																																																																																																																																																																																					
掘削長(m)	設 計 杭 径 (mm)																																																																																																																																																																																																																																											
	170~220	221~320	321~360	361~430	431~500	501~570	571~580																																																																																																																																																																																																																																					
12m以下	0.75	0.76	0.78	0.81	0.84	0.87	0.88																																																																																																																																																																																																																																					
12m<φ ≤24m	1.42	1.47	1.55	1.63	1.74	1.85	1.96																																																																																																																																																																																																																																					
24m<φ ≤30m	1.97	2.05	2.18	2.30	2.48	2.68	2.88																																																																																																																																																																																																																																					
掘削長(m)	設 計 杭 径 (mm)																																																																																																																																																																																																																																											
	170~220	221~270	271~320	321~360	361~430	431~510	511~580																																																																																																																																																																																																																																					
12m以下	0.75	0.76	0.77	0.79	0.80	0.84	0.87																																																																																																																																																																																																																																					
12m<φ ≤24m	1.42	1.46	1.51	1.54	1.59	1.68	1.78																																																																																																																																																																																																																																					
24m<φ ≤30m	1.98	2.05	2.11	2.16	2.23	2.38	2.52																																																																																																																																																																																																																																					
掘削長(m)	設 計 杭 径 (mm)																																																																																																																																																																																																																																											
	170~220	221~320	321~360	361~430	431~500	501~570	571~580																																																																																																																																																																																																																																					
12m以下	0.74	0.75	0.78	0.80	0.84	0.87	0.88																																																																																																																																																																																																																																					
12m<φ ≤24m	1.47	1.52	1.61	1.69	1.81	1.94	2.06																																																																																																																																																																																																																																					
24m<φ ≤30m	2.07	2.16	2.30	2.43	2.63	2.84	3.06																																																																																																																																																																																																																																					
掘削長(m)	設 計 杭 径 (mm)																																																																																																																																																																																																																																											
	170~220	221~320	321~360	361~430	431~500	501~570	571~580																																																																																																																																																																																																																																					
12m以下	0.75	0.76	0.78	0.81	0.84	0.87	0.88																																																																																																																																																																																																																																					
12m<φ ≤24m	1.42	1.47	1.55	1.63	1.74	1.85	1.96																																																																																																																																																																																																																																					
24m<φ ≤30m	1.97	2.05	2.18	2.30	2.48	2.68	2.88																																																																																																																																																																																																																																					

土木工事標準歩掛の一部改定  
場所打ち杭工（ダウンザホールハンマ工）

工種名	現 行	改 定												
	<p>5-6 杭1本当りモルタル及びコンクリート使用量 杭1本当りモルタル及びコンクリート使用量は、次式による。 ただし、H形鋼を使用する場合は、モルタル杭を標準とする。</p> <p>5-6-1 モルタルを使用する場合</p> $Q = \frac{\pi}{4} \times D^2 \times \ell \times (1 + K_1)$ <p>Q : モルタル使用量 (m<sup>3</sup>/本) D : 設計杭径 ( m ) ℓ : 打設長 ( " ) K<sub>1</sub> : モルタルロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.13 モルタルロス率 (K<sub>1</sub>)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">K<sub>1</sub></td> <td style="text-align: center;">+0.23</td> </tr> </table> <p>(注) ロス率には、地山との空隙充填分を含む。</p> <p>5-6-2 コンクリート（生コン）を使用する場合</p> $Q_1 = \frac{\pi}{4} \times (D_1^2 - D^2) \times \ell \times (1 + K_2)$ $Q_2 = \frac{\pi}{4} \times D^2 \times \ell \times (1 + K_3)$ <p>Q<sub>1</sub> : モルタル使用量 (m<sup>3</sup>/本) Q<sub>2</sub> : 中詰コンクリート使用量 ( " ) D : 設計杭径 ( m ) D<sub>1</sub> : 削 孔 径 ( " ) ℓ : 打 設 長 ( " ) K<sub>2</sub> : モルタルロス率 K<sub>3</sub> : 中詰コンクリートロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.14 モルタルロス率 (K<sub>2</sub>)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">K<sub>2</sub></td> <td style="text-align: center;">+0.3</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;"><b>表5.15 中詰コンクリートロス率 (K<sub>3</sub>)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">K<sub>3</sub></td> <td style="text-align: center;">+0.02</td> </tr> </table>	K <sub>1</sub>	+0.23	K <sub>2</sub>	+0.3	K <sub>3</sub>	+0.02	<p>6. 杭1本当りモルタル及びコンクリート使用量 杭1本当りモルタル及びコンクリート使用量は、次式による。 ただし、H形鋼を使用する場合は、モルタル杭を標準とする。</p> <p>6-1 モルタルを使用する場合</p> $Q = \frac{\pi}{4} \times D^2 \times \ell \times (1 + K_1) \quad \text{(式6.1)}$ <p>Q : モルタル使用量 (m<sup>3</sup>/本) D : 設計杭径 ( m ) ℓ : 打設長 ( " ) K<sub>1</sub> : モルタルロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.1 モルタルロス率 (K<sub>1</sub>)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">K<sub>1</sub></td> <td style="text-align: center;">+0.23</td> </tr> </table> <p>(注) ロス率には、地山との空隙充填分を含む。</p> <p>6-2 コンクリート（生コン）を使用する場合</p> $Q_1 = \frac{\pi}{4} \times (D_1^2 - D^2) \times \ell \times (1 + K_2) \quad \text{(式6.2)}$ $Q_2 = \frac{\pi}{4} \times D^2 \times \ell \times (1 + K_3) \quad \text{(式6.3)}$ <p>Q<sub>1</sub> : モルタル使用量 (m<sup>3</sup>/本) Q<sub>2</sub> : 中詰コンクリート使用量 ( " ) D : 設計杭径 ( m ) D<sub>1</sub> : 削 孔 径 ( " ) ℓ : 打 設 長 ( " ) K<sub>2</sub> : モルタルロス率 K<sub>3</sub> : 中詰コンクリートロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.2 モルタルロス率 (K<sub>2</sub>)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">K<sub>2</sub></td> <td style="text-align: center;">+0.3</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;"><b>表6.3 中詰コンクリートロス率 (K<sub>3</sub>)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">K<sub>3</sub></td> <td style="text-align: center;">+0.02</td> </tr> </table>	K <sub>1</sub>	+0.23	K <sub>2</sub>	+0.3	K <sub>3</sub>	+0.02
K <sub>1</sub>	+0.23													
K <sub>2</sub>	+0.3													
K <sub>3</sub>	+0.02													
K <sub>1</sub>	+0.23													
K <sub>2</sub>	+0.3													
K <sub>3</sub>	+0.02													

土木工事標準歩掛の一部改定  
場所打ち杭工（ダウンザホールハンマ工）

工種名	現 行	改 定																																																																																																																
	<p>5-7 やぐらの設置・撤去 やぐらの設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。 ただし、搬入搬出時及びやぐらの分解をしなければ移動出来ない場合に計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.16 やぐらの設置・撤去歩掛（ラフテレーンクレーン使用の場合） (1基1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役 人</td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td>〃</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>1.0</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表5.17 やぐらの設置・撤去歩掛（索道使用の場合） (1基1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役 人</td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td>〃</td> <td>3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>2.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>3.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ イ ン チ 運 転</td> <td>日</td> <td>1.5</td> <td>単胴開放式・巻上能力 2.8 t × 30m / min</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 運 転</td> <td>〃</td> <td>1.5</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) ディーゼルエンジン駆動 75kVA</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 発動発電機は、賃料とする。 2. 索道の設置・撤去が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-8 諸 雑 費 諸雑費は、大口径ボーリングマシンの足場材（B工法のみ）、溶接機及び溶接材、注入管、高圧ホース、やぐら（B工法のみ）、グラウトポンプ（モルタル圧送用）、コンクリートバケット、レシーバタンク損料、リーダ・減速機（A工法のみ）、電力に関する経費、ビット等の損耗費用であり、労務費、材料費、機械損料、賃料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表 5.18 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>A工法, B工法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>19</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 傾斜地等で仮設足場が必要な場合、敷鉄板仮設が必要な場合は、別途計上する。 2. 補助ウインチ損料, 補助ラフテレーンクレーン賃料, やぐらの設置・撤去及び仮設足場等の設置・撤去の費用は、諸雑費の対象額としない。</p> <p>5-9 掘削土の処理費 掘削土等の処理費用については、別途計上するものとする。</p>	名 称	単 位	数 量	摘 要	世 話 役 人	人	1.0		と び 工	〃	1.0		特 殊 作 業 員	〃	2.0		普 通 作 業 員	〃	2.0		ラフテレーンクレーン運転	日	1.0	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	名 称	単 位	数 量	摘 要	世 話 役 人	人	1.0		と び 工	〃	3.0		特 殊 作 業 員	〃	2.5		普 通 作 業 員	〃	3.5		ウ イ ン チ 運 転	日	1.5	単胴開放式・巻上能力 2.8 t × 30m / min	発 動 発 電 機 運 転	〃	1.5	排出ガス対策型(第1次基準値) ディーゼルエンジン駆動 75kVA		A工法, B工法	諸 雑 費 率	19	<p>7. やぐらの設置・撤去 やぐらの設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。 ただし、搬入搬出時及びやぐらの分解をしなければ移動出来ない場合に計上する。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 やぐらの設置・撤去歩掛（ラフテレーンクレーン使用の場合） (1基1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役 人</td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td>〃</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>1.0</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表7.2 やぐらの設置・撤去歩掛（索道使用の場合） (1基1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役 人</td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td>〃</td> <td>3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>2.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>3.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ イ ン チ 運 転</td> <td>日</td> <td>1.5</td> <td>単胴開放式・巻上能力 2.8 t × 30m / min</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 運 転</td> <td>〃</td> <td>1.5</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) ディーゼルエンジン駆動 75kVA</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 発動発電機は、賃料とする。 2. 索道の設置・撤去が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>8. 諸 雑 費 諸雑費は、大口径ボーリングマシンの足場材（B工法のみ）、電気溶接機及び溶接材、注入管、高圧ホース、やぐら装置（B工法のみ）、グラウトポンプ（モルタル圧送用）、コンクリートバケット、レシーバタンク損料、リーダ・減速機（A工法のみ）、電力に関する経費、ビット等の損耗費用であり、労務費、材料費、機械損料、賃料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>A工法, B工法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>19</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 傾斜地等で仮設足場が必要な場合、敷鉄板仮設が必要な場合は、別途計上する。 2. 補助ウインチ損料, 補助ラフテレーンクレーン賃料, やぐらの設置・撤去及び仮設足場等の設置・撤去の費用は、諸雑費の対象額としない。</p> <p>9. 掘削土の処理費 掘削土等の処理費用については、別途計上するものとする。</p>	名 称	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役 人	人	1.0		と び 工	〃	1.0		特 殊 作 業 員	〃	2.0		普 通 作 業 員	〃	2.0		ラフテレーンクレーン運転	日	1.0	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	名 称	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役 人	人	1.0		と び 工	〃	3.0		特 殊 作 業 員	〃	2.5		普 通 作 業 員	〃	3.5		ウ イ ン チ 運 転	日	1.5	単胴開放式・巻上能力 2.8 t × 30m / min	発 動 発 電 機 運 転	〃	1.5	排出ガス対策型(第1次基準値) ディーゼルエンジン駆動 75kVA		A工法, B工法	諸 雑 費 率	19
名 称	単 位	数 量	摘 要																																																																																																															
世 話 役 人	人	1.0																																																																																																																
と び 工	〃	1.0																																																																																																																
特 殊 作 業 員	〃	2.0																																																																																																																
普 通 作 業 員	〃	2.0																																																																																																																
ラフテレーンクレーン運転	日	1.0	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊																																																																																																															
名 称	単 位	数 量	摘 要																																																																																																															
世 話 役 人	人	1.0																																																																																																																
と び 工	〃	3.0																																																																																																																
特 殊 作 業 員	〃	2.5																																																																																																																
普 通 作 業 員	〃	3.5																																																																																																																
ウ イ ン チ 運 転	日	1.5	単胴開放式・巻上能力 2.8 t × 30m / min																																																																																																															
発 動 発 電 機 運 転	〃	1.5	排出ガス対策型(第1次基準値) ディーゼルエンジン駆動 75kVA																																																																																																															
	A工法, B工法																																																																																																																	
諸 雑 費 率	19																																																																																																																	
名 称	単 位	数 量	摘 要																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役 人	人	1.0																																																																																																																
と び 工	〃	1.0																																																																																																																
特 殊 作 業 員	〃	2.0																																																																																																																
普 通 作 業 員	〃	2.0																																																																																																																
ラフテレーンクレーン運転	日	1.0	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊																																																																																																															
名 称	単 位	数 量	摘 要																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役 人	人	1.0																																																																																																																
と び 工	〃	3.0																																																																																																																
特 殊 作 業 員	〃	2.5																																																																																																																
普 通 作 業 員	〃	3.5																																																																																																																
ウ イ ン チ 運 転	日	1.5	単胴開放式・巻上能力 2.8 t × 30m / min																																																																																																															
発 動 発 電 機 運 転	〃	1.5	排出ガス対策型(第1次基準値) ディーゼルエンジン駆動 75kVA																																																																																																															
	A工法, B工法																																																																																																																	
諸 雑 費 率	19																																																																																																																	

土木工事標準歩掛の一部改定  
場所打ち杭工（ダウンザホールハンマ工）

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	<p>5-10 単 価 表 (1) 杭1本当り単価表（A工法）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>T_d \times 1</math></td> <td>表5.6</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_d \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_d \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_d \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_d \times 1</math></td> <td>〃（継杭の場合に計上）</td> </tr> <tr> <td>中 詰 材 料</td> <td></td> <td><math>m^3</math></td> <td></td> <td>モルタル・コンクリート</td> </tr> <tr> <td>鋼 管 ・ H 形 鋼 等</td> <td></td> <td>本</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>掘削用クレーン運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>T_d</math></td> <td>図5-2</td> </tr> <tr> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機 運 転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 可搬式スクリーエンジン掛</td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td>表5.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t吊</td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td>鋼管杭・H形鋼杭建込用 掘削機組立・解体用</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.18</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) <math>T_d</math>: 杭1本当り施工日数</p> <p>(2) 杭1本当り単価表（B工法）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>T_d \times 1</math></td> <td>表5.6</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_d \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_d \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_d \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_d \times 1</math></td> <td>〃（継杭の場合に計上）</td> </tr> <tr> <td>中 詰 材 料</td> <td></td> <td><math>m^3</math></td> <td></td> <td>モルタル・コンクリート</td> </tr> <tr> <td>鋼 管 ・ H 形 鋼 等</td> <td></td> <td>本</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大口徑ボーリングマシン運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>T_d</math></td> <td>図5-3</td> </tr> <tr> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機 運 転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 可搬式スクリーエンジン掛</td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td>表5.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t吊</td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.18</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) <math>T_d</math>: 杭1本当り施工日数</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	$T_d \times 1$	表5.6	と び 工		〃	$T_d \times 1$	〃	特 殊 作 業 員		〃	$T_d \times 1$	〃	普 通 作 業 員		〃	$T_d \times 1$	〃	溶 接 工		〃	$T_d \times 1$	〃（継杭の場合に計上）	中 詰 材 料		$m^3$		モルタル・コンクリート	鋼 管 ・ H 形 鋼 等		本	1		掘削用クレーン運転		日	$T_d$	図5-2	ダウンザホールハンマ		〃	〃		空 気 圧 縮 機 運 転	排出ガス対策型(第1次基準値) 可搬式スクリーエンジン掛	〃	〃	表5.5	ラフテレーンクレーン運転	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t吊	〃	〃	鋼管杭・H形鋼杭建込用 掘削機組立・解体用	諸 雑 費		式	1	表5.18	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	$T_d \times 1$	表5.6	と び 工		〃	$T_d \times 1$	〃	特 殊 作 業 員		〃	$T_d \times 1$	〃	普 通 作 業 員		〃	$T_d \times 2$	〃	溶 接 工		〃	$T_d \times 1$	〃（継杭の場合に計上）	中 詰 材 料		$m^3$		モルタル・コンクリート	鋼 管 ・ H 形 鋼 等		本	1		大口徑ボーリングマシン運転		日	$T_d$	図5-3	ダウンザホールハンマ		〃	〃		空 気 圧 縮 機 運 転	排出ガス対策型(第1次基準値) 可搬式スクリーエンジン掛	〃	〃	表5.5	ラフテレーンクレーン運転	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t吊	〃	〃	必要に応じて計上	諸 雑 費		式	1	表5.18	計					<p>10. 単 価 表 (1) 杭1本当り単価表（A工法）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>T_d \times 1</math></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_d \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_d \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_d \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_d \times 1</math></td> <td>〃（継杭の場合に計上）</td> </tr> <tr> <td>中 詰 材 料</td> <td></td> <td><math>m^3</math></td> <td></td> <td>式6.1, 式6.2, 式6.3</td> </tr> <tr> <td>鋼 管 ・ H 形 鋼 等</td> <td></td> <td>本</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>掘削用クレーン運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>T_d</math></td> <td>図3-1</td> </tr> <tr> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機 運 転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 可搬式・エンジン駆動・スクリー型</td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td>表3.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t吊</td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td>鋼管杭・H形鋼杭建込用 掘削機組立・解体用</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) <math>T_d</math>: 杭1本当り施工日数</p> <p>(2) 杭1本当り単価表（B工法）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>T_d \times 1</math></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_d \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_d \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_d \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_d \times 1</math></td> <td>〃（継杭の場合に計上）</td> </tr> <tr> <td>中 詰 材 料</td> <td></td> <td><math>m^3</math></td> <td></td> <td>式6.1, 式6.2, 式6.3</td> </tr> <tr> <td>鋼 管 ・ H 形 鋼 等</td> <td></td> <td>本</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大口徑ボーリングマシン運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>T_d</math></td> <td>図3-2</td> </tr> <tr> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機 運 転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 可搬式・エンジン駆動・スクリー型</td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td>表3.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t吊</td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) <math>T_d</math>: 杭1本当り施工日数</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$T_d \times 1$	表4.1	と び 工		〃	$T_d \times 1$	〃	特 殊 作 業 員		〃	$T_d \times 1$	〃	普 通 作 業 員		〃	$T_d \times 1$	〃	溶 接 工		〃	$T_d \times 1$	〃（継杭の場合に計上）	中 詰 材 料		$m^3$		式6.1, 式6.2, 式6.3	鋼 管 ・ H 形 鋼 等		本	1		掘削用クレーン運転		日	$T_d$	図3-1	ダウンザホールハンマ		〃	〃	表3.4	空 気 圧 縮 機 運 転	排出ガス対策型(第1次基準値) 可搬式・エンジン駆動・スクリー型	〃	〃	表3.5	ラフテレーンクレーン運転	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t吊	〃	〃	鋼管杭・H形鋼杭建込用 掘削機組立・解体用	諸 雑 費		式	1	表8.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$T_d \times 1$	表4.1	と び 工		〃	$T_d \times 1$	〃	特 殊 作 業 員		〃	$T_d \times 1$	〃	普 通 作 業 員		〃	$T_d \times 2$	〃	溶 接 工		〃	$T_d \times 1$	〃（継杭の場合に計上）	中 詰 材 料		$m^3$		式6.1, 式6.2, 式6.3	鋼 管 ・ H 形 鋼 等		本	1		大口徑ボーリングマシン運転		日	$T_d$	図3-2	ダウンザホールハンマ		〃	〃	表3.4	空 気 圧 縮 機 運 転	排出ガス対策型(第1次基準値) 可搬式・エンジン駆動・スクリー型	〃	〃	表3.5	ラフテレーンクレーン運転	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t吊	〃	〃	必要に応じて計上	諸 雑 費		式	1	表8.1	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																						
世 話 役		人	$T_d \times 1$	表5.6																																																																																																																																																																																																																																																																																						
と び 工		〃	$T_d \times 1$	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
特 殊 作 業 員		〃	$T_d \times 1$	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
普 通 作 業 員		〃	$T_d \times 1$	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
溶 接 工		〃	$T_d \times 1$	〃（継杭の場合に計上）																																																																																																																																																																																																																																																																																						
中 詰 材 料		$m^3$		モルタル・コンクリート																																																																																																																																																																																																																																																																																						
鋼 管 ・ H 形 鋼 等		本	1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
掘削用クレーン運転		日	$T_d$	図5-2																																																																																																																																																																																																																																																																																						
ダウンザホールハンマ		〃	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
空 気 圧 縮 機 運 転	排出ガス対策型(第1次基準値) 可搬式スクリーエンジン掛	〃	〃	表5.5																																																																																																																																																																																																																																																																																						
ラフテレーンクレーン運転	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t吊	〃	〃	鋼管杭・H形鋼杭建込用 掘削機組立・解体用																																																																																																																																																																																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1	表5.18																																																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																						
世 話 役		人	$T_d \times 1$	表5.6																																																																																																																																																																																																																																																																																						
と び 工		〃	$T_d \times 1$	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
特 殊 作 業 員		〃	$T_d \times 1$	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
普 通 作 業 員		〃	$T_d \times 2$	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
溶 接 工		〃	$T_d \times 1$	〃（継杭の場合に計上）																																																																																																																																																																																																																																																																																						
中 詰 材 料		$m^3$		モルタル・コンクリート																																																																																																																																																																																																																																																																																						
鋼 管 ・ H 形 鋼 等		本	1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
大口徑ボーリングマシン運転		日	$T_d$	図5-3																																																																																																																																																																																																																																																																																						
ダウンザホールハンマ		〃	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
空 気 圧 縮 機 運 転	排出ガス対策型(第1次基準値) 可搬式スクリーエンジン掛	〃	〃	表5.5																																																																																																																																																																																																																																																																																						
ラフテレーンクレーン運転	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t吊	〃	〃	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1	表5.18																																																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																						
土 木 一 般 世 話 役		人	$T_d \times 1$	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																						
と び 工		〃	$T_d \times 1$	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
特 殊 作 業 員		〃	$T_d \times 1$	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
普 通 作 業 員		〃	$T_d \times 1$	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
溶 接 工		〃	$T_d \times 1$	〃（継杭の場合に計上）																																																																																																																																																																																																																																																																																						
中 詰 材 料		$m^3$		式6.1, 式6.2, 式6.3																																																																																																																																																																																																																																																																																						
鋼 管 ・ H 形 鋼 等		本	1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
掘削用クレーン運転		日	$T_d$	図3-1																																																																																																																																																																																																																																																																																						
ダウンザホールハンマ		〃	〃	表3.4																																																																																																																																																																																																																																																																																						
空 気 圧 縮 機 運 転	排出ガス対策型(第1次基準値) 可搬式・エンジン駆動・スクリー型	〃	〃	表3.5																																																																																																																																																																																																																																																																																						
ラフテレーンクレーン運転	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t吊	〃	〃	鋼管杭・H形鋼杭建込用 掘削機組立・解体用																																																																																																																																																																																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1	表8.1																																																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																						
土 木 一 般 世 話 役		人	$T_d \times 1$	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																						
と び 工		〃	$T_d \times 1$	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
特 殊 作 業 員		〃	$T_d \times 1$	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
普 通 作 業 員		〃	$T_d \times 2$	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
溶 接 工		〃	$T_d \times 1$	〃（継杭の場合に計上）																																																																																																																																																																																																																																																																																						
中 詰 材 料		$m^3$		式6.1, 式6.2, 式6.3																																																																																																																																																																																																																																																																																						
鋼 管 ・ H 形 鋼 等		本	1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
大口徑ボーリングマシン運転		日	$T_d$	図3-2																																																																																																																																																																																																																																																																																						
ダウンザホールハンマ		〃	〃	表3.4																																																																																																																																																																																																																																																																																						
空 気 圧 縮 機 運 転	排出ガス対策型(第1次基準値) 可搬式・エンジン駆動・スクリー型	〃	〃	表3.5																																																																																																																																																																																																																																																																																						
ラフテレーンクレーン運転	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t吊	〃	〃	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1	表8.1																																																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																																																										

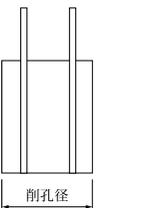
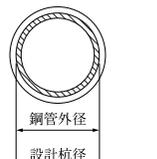
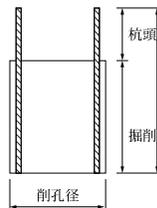
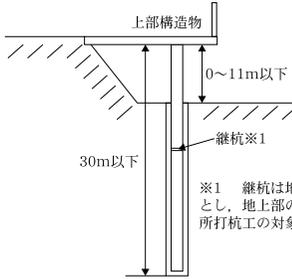
土木工事標準歩掛の一部改定  
場所打ち杭工（ダウンザホールハンマ工）

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																										
	<p>(3) やぐらの設置・撤去単価表（ラフテレーンクレーン使用の場合） (1基1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.16</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) やぐらの設置・撤去単価表（索道使用の場合） (1基1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.17</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ウ イ ン チ 運 転</td> <td>単胴開放式・巻上能力 2.8 t × 30m/min</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) ディーゼルエンジン駆動 75 kVA</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表5.16	と び 工		〃		〃	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン運転	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t吊	日		〃	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表5.17	と び 工		〃		〃	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ウ イ ン チ 運 転	単胴開放式・巻上能力 2.8 t × 30m/min	日		〃	発 動 発 電 機	排出ガス対策型(第1次基準値) ディーゼルエンジン駆動 75 kVA	〃		〃	諸 雑 費		式	1		計					<p>(3) やぐらの設置・撤去1基1回当り単価表（ラフテレーンクレーン使用の場合）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) やぐらの設置・撤去1基1回当り単価表（索道使用の場合）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.2</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ウ イ ン チ 運 転</td> <td>単胴開放式・巻上能力 2.8 t × 30m/min</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) ディーゼルエンジン駆動 75 kVA</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.1	と び 工		〃		〃	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン運転	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t吊	日		〃	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.2	と び 工		〃		〃	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ウ イ ン チ 運 転	単胴開放式・巻上能力 2.8 t × 30m/min	日		〃	発 動 発 電 機	排出ガス対策型(第1次基準値) ディーゼルエンジン駆動 75 kVA	〃		〃	諸 雑 費		式	1		計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																								
世 話 役		人		表5.16																																																																																																																																																																								
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																								
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																								
ラフテレーンクレーン運転	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t吊	日		〃																																																																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																								
世 話 役		人		表5.17																																																																																																																																																																								
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																								
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																								
ウ イ ン チ 運 転	単胴開放式・巻上能力 2.8 t × 30m/min	日		〃																																																																																																																																																																								
発 動 発 電 機	排出ガス対策型(第1次基準値) ディーゼルエンジン駆動 75 kVA	〃		〃																																																																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																								
土 木 一 般 世 話 役		人		表7.1																																																																																																																																																																								
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																								
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																								
ラフテレーンクレーン運転	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t吊	日		〃																																																																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																								
土 木 一 般 世 話 役		人		表7.2																																																																																																																																																																								
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																								
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																								
ウ イ ン チ 運 転	単胴開放式・巻上能力 2.8 t × 30m/min	日		〃																																																																																																																																																																								
発 動 発 電 機	排出ガス対策型(第1次基準値) ディーゼルエンジン駆動 75 kVA	〃		〃																																																																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																												

土木工事標準歩掛の一部改定  
場所打ち杭工（ダウンザホールハンマ工）

工種名	現 行	改 定																																																																																																																
	<p>(5) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th colspan="2">指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大口径ボーリングマシン</td> <td>図5-2</td> <td>機-25</td> <td colspan="2">機械損料数量→1.28</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">空 気 圧 縮 機</td> <td rowspan="4">表5.5</td> <td rowspan="4">機-16</td> <td colspan="2">燃料消費量→下記のとおりとする。</td> </tr> <tr> <td>規 格</td> <td>数 量</td> </tr> <tr> <td>7.5~7.6m<sup>3</sup>/min</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>18~19m<sup>3</sup>/min</td> <td>146</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">賃 料 数 量→ 1.33</td> </tr> <tr> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td></td> <td>機-25</td> <td colspan="2">機械損料数量→ 1.37</td> </tr> <tr> <td>ウ イ ン チ (やぐら設置・撤去用)</td> <td>単胴開放式・巻上能力 2.8t×30m/min</td> <td>機-25</td> <td colspan="2">機械損料数量→ 1.55</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) ディーゼルエンジン駆動 75kVA</td> <td>機-16</td> <td>燃 料 消 費 量→ 52</td> <td>賃 料 数 量→ 1.18</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン(掘削用)</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>機-18</td> <td>運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 112</td> <td>機 械 損 料 数 量→ 1.63</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン(掘削用)</td> <td>油圧駆動式 ウインチ・ラチスジブ型 50~55t吊</td> <td>機-18</td> <td>運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 67</td> <td>機 械 損 料 数 量→ 1.08</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン (鋼管杭・H形鋼杭建込用 掘削機組立・解体用)</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>機-18</td> <td>運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 112</td> <td>機 械 損 料 数 量→ 1.02</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項		大口径ボーリングマシン	図5-2	機-25	機械損料数量→1.28		空 気 圧 縮 機	表5.5	機-16	燃料消費量→下記のとおりとする。		規 格	数 量	7.5~7.6m <sup>3</sup> /min	62	18~19m <sup>3</sup> /min	146				賃 料 数 量→ 1.33		ダウンザホールハンマ		機-25	機械損料数量→ 1.37		ウ イ ン チ (やぐら設置・撤去用)	単胴開放式・巻上能力 2.8t×30m/min	機-25	機械損料数量→ 1.55		発 動 発 電 機	排出ガス対策型(第1次基準値) ディーゼルエンジン駆動 75kVA	機-16	燃 料 消 費 量→ 52	賃 料 数 量→ 1.18	ラフテレーンクレーン(掘削用)	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	機-18	運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 112	機 械 損 料 数 量→ 1.63	クローラクレーン(掘削用)	油圧駆動式 ウインチ・ラチスジブ型 50~55t吊	機-18	運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 67	機 械 損 料 数 量→ 1.08	ラフテレーンクレーン (鋼管杭・H形鋼杭建込用 掘削機組立・解体用)	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	機-18	運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 112	機 械 損 料 数 量→ 1.02	<p>(5) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th colspan="2">指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大口径ボーリングマシン</td> <td>図3-2</td> <td>機-25</td> <td colspan="2">機械損料数量→1.28</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">空 気 圧 縮 機</td> <td rowspan="4">表3.5</td> <td rowspan="4">機-16</td> <td colspan="2">燃料消費量→下記のとおりとする。</td> </tr> <tr> <td>規 格</td> <td>数 量</td> </tr> <tr> <td>7.5~7.6m<sup>3</sup>/min</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>18~19m<sup>3</sup>/min</td> <td>146</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">機械賃料数量→ 1.33</td> </tr> <tr> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td>表3.4</td> <td>機-25</td> <td colspan="2">機械損料数量→ 1.37</td> </tr> <tr> <td>ウ イ ン チ (やぐら設置・撤去用)</td> <td>単胴開放式・巻上能力 2.8t×30m/min</td> <td>機-25</td> <td colspan="2">機械損料数量→ 1.55</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) ディーゼルエンジン駆動 75kVA</td> <td>機-16</td> <td>燃 料 消 費 量→ 52</td> <td>機 械 賃 料 数 量→ 1.18</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン(掘削用)</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>機-18</td> <td>運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 112</td> <td>機 械 損 料 数 量→ 1.63</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン(掘削用)</td> <td>油圧駆動式 ウインチ・ラチスジブ型 50~55t吊</td> <td>機-18</td> <td>運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 67</td> <td>機 械 損 料 数 量→ 1.08</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン (鋼管杭・H形鋼杭建込用 掘削機組立・解体用)</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>機-18</td> <td>運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 112</td> <td>機 械 損 料 数 量→ 1.02</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項		大口径ボーリングマシン	図3-2	機-25	機械損料数量→1.28		空 気 圧 縮 機	表3.5	機-16	燃料消費量→下記のとおりとする。		規 格	数 量	7.5~7.6m <sup>3</sup> /min	62	18~19m <sup>3</sup> /min	146				機械賃料数量→ 1.33		ダウンザホールハンマ	表3.4	機-25	機械損料数量→ 1.37		ウ イ ン チ (やぐら設置・撤去用)	単胴開放式・巻上能力 2.8t×30m/min	機-25	機械損料数量→ 1.55		発 動 発 電 機	排出ガス対策型(第1次基準値) ディーゼルエンジン駆動 75kVA	機-16	燃 料 消 費 量→ 52	機 械 賃 料 数 量→ 1.18	ラフテレーンクレーン(掘削用)	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	機-18	運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 112	機 械 損 料 数 量→ 1.63	クローラクレーン(掘削用)	油圧駆動式 ウインチ・ラチスジブ型 50~55t吊	機-18	運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 67	機 械 損 料 数 量→ 1.08	ラフテレーンクレーン (鋼管杭・H形鋼杭建込用 掘削機組立・解体用)	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	機-18	運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 112	機 械 損 料 数 量→ 1.02
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																															
大口径ボーリングマシン	図5-2	機-25	機械損料数量→1.28																																																																																																															
空 気 圧 縮 機	表5.5	機-16	燃料消費量→下記のとおりとする。																																																																																																															
			規 格	数 量																																																																																																														
			7.5~7.6m <sup>3</sup> /min	62																																																																																																														
			18~19m <sup>3</sup> /min	146																																																																																																														
			賃 料 数 量→ 1.33																																																																																																															
ダウンザホールハンマ		機-25	機械損料数量→ 1.37																																																																																																															
ウ イ ン チ (やぐら設置・撤去用)	単胴開放式・巻上能力 2.8t×30m/min	機-25	機械損料数量→ 1.55																																																																																																															
発 動 発 電 機	排出ガス対策型(第1次基準値) ディーゼルエンジン駆動 75kVA	機-16	燃 料 消 費 量→ 52	賃 料 数 量→ 1.18																																																																																																														
ラフテレーンクレーン(掘削用)	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	機-18	運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 112	機 械 損 料 数 量→ 1.63																																																																																																														
クローラクレーン(掘削用)	油圧駆動式 ウインチ・ラチスジブ型 50~55t吊	機-18	運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 67	機 械 損 料 数 量→ 1.08																																																																																																														
ラフテレーンクレーン (鋼管杭・H形鋼杭建込用 掘削機組立・解体用)	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	機-18	運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 112	機 械 損 料 数 量→ 1.02																																																																																																														
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																															
大口径ボーリングマシン	図3-2	機-25	機械損料数量→1.28																																																																																																															
空 気 圧 縮 機	表3.5	機-16	燃料消費量→下記のとおりとする。																																																																																																															
			規 格	数 量																																																																																																														
			7.5~7.6m <sup>3</sup> /min	62																																																																																																														
			18~19m <sup>3</sup> /min	146																																																																																																														
			機械賃料数量→ 1.33																																																																																																															
ダウンザホールハンマ	表3.4	機-25	機械損料数量→ 1.37																																																																																																															
ウ イ ン チ (やぐら設置・撤去用)	単胴開放式・巻上能力 2.8t×30m/min	機-25	機械損料数量→ 1.55																																																																																																															
発 動 発 電 機	排出ガス対策型(第1次基準値) ディーゼルエンジン駆動 75kVA	機-16	燃 料 消 費 量→ 52	機 械 賃 料 数 量→ 1.18																																																																																																														
ラフテレーンクレーン(掘削用)	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	機-18	運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 112	機 械 損 料 数 量→ 1.63																																																																																																														
クローラクレーン(掘削用)	油圧駆動式 ウインチ・ラチスジブ型 50~55t吊	機-18	運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 67	機 械 損 料 数 量→ 1.08																																																																																																														
ラフテレーンクレーン (鋼管杭・H形鋼杭建込用 掘削機組立・解体用)	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	機-18	運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 112	機 械 損 料 数 量→ 1.02																																																																																																														

土木工事標準歩掛の一部改定  
場所打ち杭工（ダウンザホールハンマ工）

工種名	現 行	改 定																																				
	<div data-bbox="224 319 560 383" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     5. ダウンザホールハンマ工（4・㊷） 5-1 適用範囲                 </div> <div data-bbox="560 414 784 438" style="text-align: center;">                     表 1 設計杭径及び削孔径                 </div> <table border="1" data-bbox="268 446 1075 614"> <thead> <tr> <th>設計杭径 (mm)</th> <th>170~ 220</th> <th>221~ 270</th> <th>271~ 320</th> <th>321~ 360</th> <th>361~ 410</th> <th>411~ 460</th> <th>461~ 510</th> <th>511~ 580</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>削孔径 (mm)</td> <td>250</td> <td>300</td> <td>350</td> <td>400</td> <td>450</td> <td>500</td> <td>550</td> <td>600</td> </tr> <tr> <td>鋼管</td> <td colspan="8">設計杭径は、鋼管の外径とする。</td> </tr> <tr> <td>H形鋼</td> <td colspan="8">設計杭径は、H形鋼の対角線長とする。</td> </tr> </tbody> </table> <div data-bbox="246 622 1075 1069" style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>H形鋼の場合</p>  <p>設計杭径</p>  <p>削孔径</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>鋼管の場合</p>  <p>鋼管外径 設計杭径 削孔径</p>  <p>杭頭長：0~11m 杭長＝材料長 掘削長＝打設長</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>上部構造物 0~11m以下 30m以下 継杭※1</p> <p>※1 継杭は地中部のみとし、地上部の継杭は場所打ち杭工の対象としない。</p> </div> </div> <div data-bbox="604 1037 716 1069" style="text-align: center;"> <p>施 工 図</p> </div>	設計杭径 (mm)	170~ 220	221~ 270	271~ 320	321~ 360	361~ 410	411~ 460	461~ 510	511~ 580	削孔径 (mm)	250	300	350	400	450	500	550	600	鋼管	設計杭径は、鋼管の外径とする。								H形鋼	設計杭径は、H形鋼の対角線長とする。								<div data-bbox="1209 622 1344 662" style="text-align: center;"> <p>掲載場所移動</p> </div>
設計杭径 (mm)	170~ 220	221~ 270	271~ 320	321~ 360	361~ 410	411~ 460	461~ 510	511~ 580																														
削孔径 (mm)	250	300	350	400	450	500	550	600																														
鋼管	設計杭径は、鋼管の外径とする。																																					
H形鋼	設計杭径は、H形鋼の対角線長とする。																																					